Rotary

BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2018−19年度
ガバナー月信 7 月号

Vol.1

国際ロータリー 第2660地区　ガバナー 山本博史

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018−19年度
ガバナー月信 7月号 Vol.1

CONTENTS

ガバナー就任挨拶・今年度の方針 1
直前ガバナーへの感謝の言葉 4
ＲＩ会長メッセージ 5
地区研修・協議会 報告 7
ガバナー補佐の紹介 8
第2660地区 2018−19年度 予算 11
ＲＩ特別月間／地区年間カレンダー 16
主要報告書／報告書送付先及び送金先／主要送金 17
ＩＭロータリーデー 日程一覧表 19
第2660地区 2018−19年度 組織図 20
第2660地区 ロータリークラブ一覧表 22
各クラブ 創立日・認証日一覧表 24
各クラブ ホームページ・E-mailアドレス 26
ガバナー公式訪問日程 28
My Rotaryの利用促進に向けて 29
青少年交換プログラム 派遣学生募集要項 31
「秋のRYLAセミナー」開催のご案内 33
ロータリー財団奨学生 募集要項 34
学友募集 地区学友会からのお知らせ 36
地区ローターアクト 活動報告 38
コーディネーターニュース 40
文庫通信 41



バリー・ラシンRI会長テーマ
“BE THE INSPIRATION”
～インスピレーションになろう～

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー　山本 博史
（大阪南RC）

今年度、第2660地区ガバナーを努めさせて頂きます大阪南RCの山本 博史です。伝統と実績を誇り、今なおバランスのとれた活発な活動を続ける当地区のガバナーを拝命する事は身に余る光栄であり、パストガバナーを始め、諸先輩が築いてこられた当地区を一層発展させるため、全力で努力する覚悟です。

さて、2018-19年度RI会長はバハマ・ニュープロビデンス島のイーストナッソー（East Nassau）RCのバリー・ラシン氏です。フロリダ大学で保健・病院運営のＭＢＡを取得されたのち、医療機関の院長を長年お努めになられました。医療関係の様々な団体の理事・委員長も経験されています。 ロータリーではRIの数々の要職を歴任され、ロータリー最高の賞である「RI超我の奉仕賞」のほか、2010年ハイチ地震後のロータリーによる災害救援活動を統率した事により、多くの人道賞を受賞しておられます。ちなみに、今年度RIのシンボルマークはカリブの海と空を表し、海を通して世界は隣人であるともおっしゃっていました。2018年の国際協議会の第一日目の本会議では、会長テーマについて自らの体験を通した思いを情緒的に語られ、「BE THE INSPIRATION ～インスピレーションになろう～」と発表されました。

ご存知の通り、2017年のRI理事会でロータリーのビジョン、「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。」が採択されました。

また、2016年規定審議会でＲＩ戦略計画のテーマが「価値観を行動に」と定められました。

さらに、サンディエゴ国際協議会のプレゼンテーションや会場に掲げられていたキャッチフレーズが、TRANSFORM「変えていこう」、PEOPLE OF ACTION「世界を変える行動人」、CONNECT「ちからをつなごう」でありました。

そして、バリー・ラシン会長のテーマ「BE THE INSPIRATION ～インスピレーションになろう～」は、思いつきやひらめきといった意味ではなく、良い変化を生む為に人々が行動するその原動力になろうという事です。まわりに生気を、息吹きを吹き込む存在になって下さいという事です。

バリー・ラシン会長もスピーチの中で、「なぜならロータリーは夢想家ではなく、実行する人の集まりだからです。インスピレーションから始めて下さい。ロータリアンの心の奥にある、より良い世界への切望を呼び起こして下さい。超我の奉仕からインスピレーションを得て下さい。そして、言葉で、行動で人々にインスピレーションを与えて下さい。インスピレーションになろう。」と述べておられます。どうかこのテーマをご理解頂き、それぞれのクラブの方針、活動の指針にして頂きますようお願い致します。

当地区におきましても、既にガバナー月信５月号で片山ガバナーが発表されているように、地区ビジョンが策定されました。重複致しますが、以下の通りですのでご確認下さい。

国際ロータリー第2660地区 地区ビジョン

■私たち第2660地区はRIテーマを理解し、地域の特性にあった活動をすることにより具現化します。

■ロータリーの原点である親睦と職業奉仕を根幹とし、世界及び地域社会で良い変化を生み出します。

■それぞれが「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブになる事を目指します。

地区中期５ヶ年目標　(2017－18～2021－22年度)

1. クラブのサポートと強化
   - ●各クラブが将来のビジョンを持つように推奨します。
   - ●クラブ会員基盤を強化します。
   - ●会員規模については地区で4,000名（純増82名×５ヶ年）を目指します。
     年令・男女構成等の中期計画をもとに、会員維持、会員増強、クラブ拡大を支援します。

2. 人道的奉仕の重点化と増加
   - ●ニーズを把握し人々と共に手をつなぎ、成果の持続可能な奉仕を強化します。
   - ●財団補助金の利用実績50件を目指します。
   - ●ロータリー財団及び米山記念奨学会への寄付を推進し、寄付ゼロクラブが無くなることを目指します。

3. 公共イメージと認知度の向上
   - ●ロータリーの奉仕活動によって感動と誇りを得て、その魅力を周りの人々に伝えます。
   - ●地域社会に開かれたロータリー活動を実施し公共イメージ向上を推進します。
   - ●ＩＴ化推進をはかり、マイロータリーの登録率65%、クラブセントラルの活用率75%を目指します。

私は、バリー・ラシンRI会長のテーマと第2660地区ビジョンをふまえ、2018-19年度 第2660地区方針を以下の10項目とさせて頂きました。

①ポリオ撲滅への協力をお願い致します
②ロータリー賞の受賞を目指してください
③ロータリー財団と米山記念奨学会への協力をお願いします
④会員基盤を増強してください
⑤ロータリーのＩＴ化への協力と公共イメージ向上へのチャレンジをお願いします
⑥戦略計画を活用し、クラブの中長期ビジョンを策定してください
⑦新ＩＭ内の親睦と情報交換を推進してください
⑧ハンブルク国際大会、地区大会、地区事業への積極的参加をお願いします
⑨ロータリーデーにご参加ください
⑩地区のスリム化、効率化、運営の合理化、財務ルールの徹底を致します

「主体はクラブ」「クラブが主役」の考え方のもと、ガバナーとして1年間活動して参りますので、何卒皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、地区内全クラブの益々のご隆盛と、ロータリアン各位のご健勝を祈念申し上げます。



国際ロータリー
第2660地区 ガバナー プロフィール

山 本 博 史 （やまもと ひろし）

生年月日 1953年９月14日生

職業分類 食品工業

職　　業 株式会社小倉屋山本　代表取締役社長

所 在 地 〒542–0081　大阪市中央区南船場４丁目10番26号

経　　歴
1977年　慶應義塾大学経済学部　卒業
株式会社第一勧業銀行（現・みずほ銀行）　入行
1981年　株式会社小倉屋山本　代表取締役社長　現在に至る

ロータリー歴
大阪南RC入会 ： 1988年６月７日
2000–01年度　幹事
2008–09年度　副会長
2010–11年度　会長エレクト
2011–12年度　会長
2012–13年度　直前会長
2013–14年度　会員選考委員長

第2660地区
2005–06年度　地区幹事
2006–07年度　地区代表幹事
2007–08年度　財団奨学金・学友委員
2012–13年度　財団ＦＶＰ委員
2013–14年度　ロータリー財団地区補助金・グローバル補助金担当グループ委員
2014–15年度　財団補助金小委員会　地区補助金・グローバル補助金担当グループ委員
2015–16年度　ロータリー財団委員会　資金管理小委員会 委員長

そ の 他
ポール・ハリス・ソサエティ
ベネファクター
メジャードナー
米山功労者（マルチプル）

賞　　罰 2005年５月　産業功労賞　受賞

片山勉直前ガバナーへの感謝の言葉



国際ロータリー 第2660地区
ガバナー 山本 博史
(大阪南RC)

片山直前ガバナーにおかれましては、１年間ガバナーの重責を全うされ、素晴らしい成果をあげられ、誠におめでとうございます。2015年11月にガバナーノミニー・デジグネートを拝命して以来、ノミニー、エレクト時を通じて、ガバナーとしての考え方、在り方についてご教示頂きました。数え切れないほど様々な事を学ばせて頂き、誠にありがとうございました。

私がエレクト就任早々2017年8月という早い時期より、次年度の方針についてご相談申し上げたところ、ガバナー公式訪問が始まったばかりのお忙しい時期にもかかわらず、また片山ガバナー年度がスタートした直後の大切な時期にもかかわらず、親身になってアドバイスを頂き、更に自由に準備して良い、委員会とも相談してよいと寛大なお許しを頂き、お陰様で2018-19年度へ向けての充分な準備、計画をする事が出来ました。

また、地区の様々な方針決定に関して、片山ガバナー年度の事であるにもかかわらず、ひとつひとつ丁寧にご自身の考えをご教示頂くとともに、地区の方針が毎年変わる事の無いようエレクトとしての考えもお聞き頂きました。私自身、気付いていなかった点、考えていなかった点、気にもしていなかった点など多々あり、本当に勉強になり、次年度への準備にも生かす事が出来ました。もしかすると、継続性の為の相談という形をとりながら、実はエレクト教育をして頂いたのかもわかりません。

ただ、今になって冷静に考えますと、相談と言いながら、結局は片山直前ガバナーの思い通りの結論、決定になっていたような気も致します。私は、自分も意見を述べ、相談に預かった人間として100%の方針支持と当事者としての行動を自発的に頑張っていたつもりですが、もしかすると、片山マジックにかかっていたのかもわかりません。周りの人全てをその気にさせて、前向きにさせる片山マジックの真髄だったのかもわかりません。

ガバナー年度には様々な予測しなかった事も起こりますが、片山直前ガバナーはその全てを正面から受け止め、ご自身の責任として自ら全ての人の言い分に丁寧に最後まで耳を傾け、その上で決断を下すと、じっくり、丁寧に、焦らず、慌てずやり通されました。私は密かにこのスタイルを全て受け止め、ゆっくり押し返す低反発ウレタンスタイルと呼んでおりますが、それゆえ、みんなが信頼して身を預け、居心地良く、そして元気になっていったのだと思います。

ロータリアンひとりひとりには「個性を生かし参加しよう」と呼びかけられ、それぞれのクラブに対しては「魅力ある・元気ある・個性あるクラブを目指して下さい」と励まされ、クラブと地区の信頼を構築されました。ＩＭの更なる活性化の為にＲＩ会長テーマに沿ったＩＭロータリーデーの開催を主導され、全てのＩＭでフレッシュロータリアン研修交流会の開催を提案され、おおいに盛り上がり、年度後半まで2660地区は活発化していました。

更に、ガバナー公式訪問を終えられてからも、公式訪問を通じて感じられたクラブの現状、声を今後地区でどう生かしていくのかを考える為に、当時片山ガバナー、エレクトの私、四宮ノミニーで話し合いの場を作って頂き、その想いを熱く語られ、おおいに意見交換をさせて頂きました。そして、その話し合いの成果として、当地区で始めての５ヵ年中期計画とでも言うべき、第2660地区ビジョンを策定されました。本年1年間、バリー・ラシンＲＩ会長のテーマと地区ビジョンにのっとり、地区を運営してまいります。

片山直前ガバナーには、大人のロータリアンの考え方、大人のロータリアンの対応を教えて頂きました。同じようにできるかどうか自信はありませんが、教えを無にしないよう心がけてまいります。残して頂いたもの全てを財産として、地区の発展に努めてまいります。片山直前ガバナーにおかれましても、ガバナーこそご卒業ですが、パストガバナー 1年生が始まりますし、地区危機管理委員長就任もご快諾頂きました。これからの３年間顧問パストガバナーとして、大所高所からご指導頂きます。お疲れ様でしたと申し上げません。

今後共、引き続ますます頼りに致しますので、宜しくお願い申し上げます。

インスピレーションになろう



2018－19年度 国際ロータリー会長
バリー・ラシン

113年前の創設以来、ロータリーの役割は、世界において、また会員の人生において、絶えず進化してきました。ロータリーはその初期、会員が親睦と友情を見つけ、地域社会で人びととのつながりを築く方法を提供していました。その後ほどなくして、ロータリーに奉仕が芽生え、組織の成長とともにその影響も膨らんでいきました。間もなく、ロータリー財団の支えもあって、ロータリーの奉仕は世界中の家族や地域社会の人びとの生活を変えていくようになりました。活動の成果を高めるために、他団体とのパートナーシップや奉仕の重点分野を生み出しました。各国政府、国際団体、無数の地元や地域の保健当局と協力して、世界最大の官民協同による保健の取り組み、ポリオ撲滅にも乗り出しました。ますます多くの会員が、友情だけでなく、人助けのために行動する方法を求めてロータリーにやってくるようになりました。

ロータリーは今も、そしてこれからもずっと、ポール・ハリスが思い描いた団体であり続けます。それは、この地球上のあらゆる国の人たちが手を取り合い、自分を超えた素晴らしいことを生み出せる場所です。その一方で、今日のロータリーは、類まれな不朽の価値を提供してくれます。それは、才能、そして世界を変えようという熱意をもつ人たちの世界的なネットワークの一員となれるチャンスです。私たちは、地域社会で行動する力が世界的な影響を生み出し、力を合わせればたいていのことを実現できる能力とリソースを兼ね備えています。

全世界で、ロータリーはかつてないほど重要な存在となっており、より良い世界を築くその潜在能力は莫大です。残念なことに、ロータリーがどんな団体で、どんな活動をしているのかを十分に理解している人は多くありません。私たちのクラブ内でさえ、多くのロータリアンがロータリーについて十分に知らず、ロータリー会員であることの恩恵を十分に享受していません。

ロータリーの奉仕は、人びとの人生、そして地域社会を変えるものです。真に変化を生み出す奉仕をもっと実現するために、私たちは、ロータリーでの自分の役割、そして世界におけるロータリーの役割を、これまでとは違う角度でとらえる必要があります。公共イメージにもっと重点を置き、ソーシャルメディアを活用して会員基盤を築き、奉仕のスケールアップを助長してくれるパートナー組織に注目してもらう必要があります。より持続可能な影響をもたらす大きなプロジェクトに力を注ぎ、ロータリー年度や任期を超えた活動の研究と計画に時間を費やす必要があります。一番大切なのは、前向きな変化を生み出し、私たちが今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための「インスピレーション」となる必要があるのです。

ポール・ハリスが述べたように「ロータリーは、世界平和の縮図であり、国々が従うべきモデル」です。私にとって、ロータリーは、単なる「モデル」ではなく、インスピレーションです。ロータリーは、可能性を指し示し、そこに到達する意欲を引き出し、行動を通じて世界の「インスピレーションになる」ための道を拓いてくれるのです。

BE THE INSPIRATION

2018－19年度国際ロータリー会長
バリー・ラシン

2018－19年度 国際ロータリー会長

バリー・ラシン (イーストナッソー RC)

バハマ

1980年にロータリー入会。RI理事を経て、現在はロータリー財団管理委員会の副管理委員長を務めています。また、ＲＩ研修リーダーとK.R.ラビンドラン2015–16年度RI会長のエイドも経験しました。

ロータリー最高の賞であるＲＩ超我の奉仕賞のほか、2010年ハイチ地震後のロータリーによる災害救援活動を統率したことにより多くの人道賞を受賞しています。また、エスター夫人とともに、ロータリー財団のメジャードナー、遺贈友の会会員でもあります。

ラシン氏は今回、ロータリー会長エレクトとして今年７月に就任し、その２週間後に逝去されたサム・オオリ氏に代わり選出されました。



2018－19年度のための
地区研修・協議会概要報告



地区研修・協議会実行委員会
委員長　藤井　眞澄
（大阪南RC）

2018−19年度のための地区研修・協議会が、４月７日（土）13時30分から大阪国際会議場で開催されました。

参加者は、クラブ関係717名、地区関係139名（役員75名、地区委員会64名）、それにホストクラブである大阪南ＲＣから57名で、総数913名でした。

今回は新たな試みとして、本会議の場所を、例年の国際会議場のメインホールから10階の会議室とし、さらに部門別協議会の部門数を例年の10部門から７部門とするなど、運営の見直しを図りました。参加者の皆さんにはご不便をおかけしたことと思いますが、寛容の精神でお許し願います。

第一部の本会議の前半では、山本博史ＧＥが「次年度ＲＩ会長テーマ及び地区方針」について説明されました。冒頭に今年１月サンディエゴで開催された国際協議会でバリー・ラシン次年度ＲＩ会長が発表されたテーマ「インスピレーションになろう BE THE INSPIRATION」の映像の紹介があり、その後ロータリーの目的、４つのテスト、ＲＩの戦略計画とも関連付けて、「インスピレーションになろう」の意味するところを解説されました。インスパイアには、鼓舞する、元気づけるなどの意味があり、ポリオ撲滅、米山奨学などロータリーの行っている様々な奉仕活動が人々をインスパイアし世界を変えていると話され、次年度のガバナーのテーマは設定せずに、この「インスピレーションになろう」の考えをもとに地区として10項目の活動を展開する方針を示されました。

本会議の後半では、2650地区2016−17年度ガバナーの刀根荘兵衛氏を講師にお招きし、「ロータリーの変化と未来像」のテーマで講演していただきました。この中で、ロータリーで起きている変化と根底にある考え方、クラブの柔軟運用ルールなどについて話され、これからは各クラブが将来ビジョンを作り柔軟運用ルールも活用して「未来価値・魅力」を高めてゆくことが大切であることを強調されました。そして、ロータリーの目的、奉仕理念などの不易部分とクラブの形態、活動の内容や方向などの流行部分について話され、最後に知的障害になられた子に関する話を紹介されました。講師の造詣の深い、感動的なお話を聞き一同認識を新たにするとともに大変感銘を受けました。

この後、12月７、８日に行われる地区大会の案内がホストクラブである大阪南ＲＣ小谷実行委員長からあり、大阪南ＲＣ会員が白い法被を着て勢ぞろいし参加をアピールしました。

第二部部門別協議会では、7部門に分かれての詳細な研修が行われ、午後５時過ぎに終了しました。

最後になりましたが、片山Ｇ、山本ＧＥをはじめ、ご参加下さいましたＰＧの皆様、全てのロータリアンの皆様のご協力に心から感謝申し上げ報告とさせていただきます。









第2660地区 ガバナー補佐の紹介



IM 第1組 青山 快玄 ［大阪北梅田RC］

(あおやま かいげん)

生年月日	1951年3月23日
職　　業	宗教法人 観音寺　代表役員
ロータリー歴	2002年3月　大阪北梅田RC 入会

2004～05年　国際奉仕理事
2007～08年　地区国際奉仕・WCS委員会、社会奉仕理事
2008～09年　地区国際奉仕・WCS委員会委員長、SAA理事
2009～10年　SAA理事
2011～12年　幹事
2014～15年　副会長
2016～17年　会長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター、米山功労者（マルチプル）

ＩMが大きく動く再編の初年度、１組15クラブを担当いたします。補佐Ｅとして、昨年は２度のクラブ訪問をさせていただき、それぞれの歴史や現況を学びました。

本年は、地域が広がり環境や文化の違いを感じる中で、ロータリーデー、フレッシュロータリアンの交流、会長・幹事会等、他にも多くの手法を実行してクラブ間の連携を図りたいと考えています。また、ＲＩ会長、ガバナーの方針を基に各クラブが個性を発揮して、有意義な活動をする一助を担ってまいります。

各クラブ活性化のために尽力いたしますので、何卒皆様のご理解、ご協力賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



IM 第2組 松尾　浩 ［高槻RC］

(まつお ひろし)

生年月日	1951年8月16日
職　　業	株式会社セラフィ　代表取締役
ロータリー歴	1999年　高槻RC 入会

2006～07年　幹事
2008～09年　副会長、地区職業委員会 委員
2011～12年　会長
2013～14年　創立60周年記念事業委員会 委員長
2014～16年　創立60周年記念青少年育成事業 委員長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、準米山功労者

新ＩＭ２組ガバナー補佐を務めさせていただく松尾浩です。

今年度はRI規定審議委員会の変更にあたり再編がなされて初めての年度になります。15クラブとなり活気のあるクラブ運営が出来るように、又山本ガバナーの掲げられる目標達成のためにクラブと地区の架け橋になるよう各クラブの皆様の意見を頂き地区に反映できるように努めて参ります。

至らぬ点は多々あるかと思いますが皆様のご理解とご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。



IM 第3組　丹羽　一郎（にわ　いちろう）［大阪東RC］

生年月日	1952年7月24日
職　　業	内外電機株式会社　代表取締役社長
ロータリー歴	1994年10月　大阪東RC 入会

1999～00年　幹事
2014～15年　会長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター、米山功労者（マルチプル）

新３組は、従来の３組に６組から大阪鶴見、大阪城北、大阪城東と大阪東の４クラブが加わり、15クラブ約630名の規模となります。

３組は、鉄道でいえば京阪電鉄本線、JR学研都市線沿線にある地域で、６組から移行する４クラブも京橋駅に近いところで例会場を設けています。大阪京都、あるいは大阪奈良間の大動脈を担ってきた地域の更なる発展に、各クラブの皆様と共に考え行動してまいる所存です。



IM 第4組　鈴木　慶一（すずき　けいいち）［大阪南RC］

生年月日	1949年1月3日
職　　業	鈴木合金株式会社　代表取締役社長
ロータリー歴	1995年10月　大阪南RC 入会

2002～03年　幹事
2011～12年　副会長
2014～15年　会長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター、米山功労者（マルチプル）

新しい編成による最初のガバナー補佐として、責任の重さを痛感すると共に、緊張感で一杯です。山本ガバナーとクラブ、またクラブ間の橋渡しを果たせるよう微力ではありますが、精一杯頑張りますので、各クラブの皆様のご理解、ご協力、よろしくお願いします。



IM 第5組　川上 大雄　［大阪ユニバーサルシティ RC］

（かわか　ひろお）

生年月日	1957年11月11日
職　　業	株式会社 かわかみ　代表取締役社長
ロータリー歴	2001年3月 大阪ユニバーサルシティRC 入会（チャーターメンバー）

2004～05年　理事
2005～06年　会長
2006～07年　理事
2007～11年　地区社会奉仕委員
2011～12年　地区社会奉仕委員長
2012～15年　地区災害支援プロジェクト委員

ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター、米山功労者

今年度のRIテーマは“be the inspiration”です。このテーマは色々な意味を持っていると思います。

感激, 感動, やる気, インスパイアー鼓舞, 感化, 啓発, 触発, 鼓吹,その他、変わろうとしているロータリー、変わらなければならないロータリー、これは世界中のロータリアンが今、感じていることです。一人一人が新たなinspirationを持ち新たな閃きを放ち次の世界に踏み出さなければという意気込みを感じます。我が2660地区も今年度、IMの再編という大きなチャレンジをします。

この試みもロータリアン一人一人が同じ気持ちにならなければ成功しません。是非、積極的に参加していただき、楽しい意義あるロータリーライフを作る一助になればと思っております。本年度一年間、よろしくお願いします。



IM 第6組　福田 忠博　［大阪中之島RC］

（ふくだ　ただひろ）

生年月日	1939年3月12日
職　　業	不動産鑑定士　代表取締役
ロータリー歴	1992年10月　大阪中之島RC 入会

1994～95年　社会奉仕委員長
2001～02年　会長
2007～08年　春のライラ実行委員長
2012～13年　ロータリーの友 地区代表委員
2014～15年　地区クラブ奉仕・拡大増強委員長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、米山功労者（マルチプル）

前年度６組 中嶋進治、８組 末吉勘四郎重久、両ガバナー補佐より引継ぎを受けた新６組のガバナー補佐を務めます大阪中之島ロータリークラブの福田忠博です。

ＲＩ会長のテーマ「インスピレーションになろう」これを受けた山本ガバナーの地区方針10項目の実現に向けて地区と各クラブの特性に応じた調整を目指しています。

至らぬ点も多々あろうと思いますが各クラブの皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2018－19年度
国際ロータリー第2660地区 地区予算

地区運営資金

【収入の部】 （単位：円）

科　目	17－18 予算	18－19 予算	増　減
1. 地区資金	36,000,000	34,933,000	-1,067,000
2. ＲＩ助成金	2,000,000	1,680,536	-319,464
3. 人件費分担金	3,000,000	3,000,000	0
4. ガバナー月信広告収入			
5. 受取利息			
6. 雑収入	500,000	900,000	400,000
収入合計	41,500,000	40,513,536	-986,464
収入合計	10,000	9,650	3,620名

【支出の部】 （単位：円）

科　目	17－18 予算	18－19 予算	増　減
A. 負担金			
1. ガバナー会	720,000	724,000	4,000
2. ロータリー文庫	1,080,000	1,086,000	6,000
3. 平和奨学生支援協力金	54,000	54,300	300
小　計	1,854,000	1,864,300	10,300
B. 会議費			
1. PETS・チーム研修セミナー	1,400,000	1,400,000	0
2. 地区合同委員会	0	500,000	500,000
3. 財団セミナー	0	0	0
4. DG・PG・GE会議	0	0	0
5. G補佐・地区幹事会	20,000	20,000	0
6. GE国際協議会	730,000	730,000	0
7. 予備費	50,000	50,000	0
小　計	2,200,000	2,700,000	500,000
C. ガバナー関係費			
1. ガバナー事務所経費＊	33,950,000	32,980,000	-970,000
2. ガバナー月信費	3,200,000	2,700,000	-500,000
3. ガバナー補佐経費	70,000	50,000	-20,000
4. 直前DG記念品	100,000	100,000	0
小　計	37,320,000	35,830,000	-1,490,000
D. 地区基金への繰入金			
E. 総予備費	100,000	119,236	19,236
支出合計	41,474,000	40,513,536	-960,464
収支差額	26,000	0	-26,000
前年度繰越金	21,218,793	21,244,793	26,000
次年度繰越金	21,244,793	21,244,793	0

＊次ページに内訳を掲載。

ガバナー事務所経費内訳

（単位：円）

科　　目	17−18 予算	18−19 予算	増　減
1. 家賃・光熱費	4,500,000	4,350,000	-150,000
2. 給料・手当	19,250,000	19,550,000	300,000
3. 厚生費	3,300,000	3,300,000	0
4. コンピューター関係費用	1,400,000	680,000	-720,000
5. DG・GE交通会合費	1,000,000	1,000,000	0
6. 印刷費	1,400,000	1,400,000	0
7. 交通通信費	1,600,000	1,200,000	-400,000
8. 文献費	100,000	100,000	0
9. 事務用品費	600,000	600,000	0
10. 什器備品費	200,000	200,000	0
11. 雑　費	500,000	500,000	0
12. 予備費	100,000	100,000	0
合　　計	33,950,000	32,980,000	-970,000

地区活動資金

【収入の部】

（単位：円）

科　　目	17−18 予算	18−19 予算	増　減
1. 地区資金	25,200,000	26,607,000	1,407,000
2. 地区活動資金戻入			0
3. RI規定審議会派遣積立金戻入		0	0
4. その他			0
収 入 合 計	25,200,000	26,607,000	1,407,000
会員一人当たりの負担額	7,000	7,350	3,620名

【支出の部】

（単位：円）

科　　目	17−18 予算	18−19 予算	増　減
A. 地区委員会活動費			
1. DG指名(委)	5,000	5,000	0
2. 意義ある業績賞(委)	5,000	5,000	0
3. クラブ奉仕部門			
クラブ奉仕・拡大増強(委)	300,000	300,000	0
広報・公共イメージ向上(委)	600,000	1,320,000	720,000
4. 職業奉仕部門			
職業奉仕(委)	300,000	160,000	-140,000
5. 社会奉仕部門			
社会奉仕(委)	350,000	150,000	-200,000
6. 青少年奉仕部門			
青少年合同委員長会議	0	250,000	250,000
RYLA(青少年活動)(委)	5,000,000	4,570,000	-430,000
ローターアクト(委)	4,000,000	3,720,000	-280,000
インターアクト(委)	3,050,000	2,880,000	-170,000
青少年交換(委)	5,000,000	4,800,000	-200,000
7. 国際奉仕部門			
国際奉仕(委)	450,000	250,000	-200,000
8. ロータリー財団部門			
ロータリー財団(委)	700,000	780,000	80,000
資金推進小委員会		0	0
ポリオプラス小委員会		0	0
資金管理小委員会		0	0
補助金小委員会		0	0
9. 米山奨学部門			
米山奨学(委)	350,000	320,000	-30,000
10. ロータリー学友会委員会	300,000	10,000	-290,000
11. 危機管理委員会		100,000	100,000
12. 災害支援プロジェクト	0	0	0
13. RI規定審議会派遣積立金	300,000	210,000	-90,000
14. RIJYEC維持協力金	720,000	724,000	4,000
15. 危機管理積立金	0	0	0
16. 予備費	250,000	53,000	-197,000
小　　計	21,680,000	20,607,000	-1,073,000
B. RI会長DG協調事業費	2,000,000	2,000,000	0
C. 賠償責任保険	1,000,000	300,000	-700,000
D. IMロータリーデー補助金	2,400,000	2,400,000	0
E. 研修委員会	300,000	200,000	-100,000
F. 地区基金への繰入金	0	0	0
G. 地区大会友愛の広場補助金		450,000	450,000
H. 学友会活動補助金		200,000	200,000
I. 地区ロータリーデー開催費		450,000	450,000
支 出 合 計	27,380,000	26,607,000	-773,000
収 支 差 額	-2,180,000	0	2,180,000
前 年 度 繰 越 金	22,750,435	20,570,435	-2,180,000
次 年 度 繰 越 金	20,570,435	20,570,435	

特別会計

1. 地区大会資金

【収入の部】 （単位：円）

科　　目	17−18 予算	18−19 予算	増　減
地区資金	18,000,000	18,100,000	100,000
地区大会会計戻入額	12,542,637	12,655,109	112,472
収 入 合 計	30,542,637	30,755,109	212,472

【支出の部】 （単位：円）

科　　目	17−18 予算	18−19 予算	増　減
地区大会会計繰入額	30,542,637	30,755,109	212,472
支 出 合 計	30,542,637	30,755,109	212,472
収 入 差 額	0	0	0
前年度繰越金	12,655,109	12,655,109	12,655,109
次年度繰越金	12,655,109	12,655,109	12,655,109

2. 米山奨学生活動費

【収入の部】 （単位：円）

科　　目	17−18 予算	18−19 予算	増　減
(財)米山記念奨学会より	2,800,000	2,800,000	0
選考試験補助金	0	0	0
カウンセラー研修会補助金	0	0	0
レクリエーション登録料	0	0	0
米山奨学歓送会登録料	0	0	0
オリエンテーション登録費	0	0	0
学校説明会補助費	0	0	0
海外応募者補助費	0	0	0
米山奨学会からの補填	0	0	0
地区活動資金からの補填	0	0	0
受取利息	0	0	0
収 入 合 計	2,800,000	2,800,000	0

【支出の部】 （単位：円）

科　　目	17−18 予算	18−19 予算	増　減
レクリエーション	2,800,000	2,800,000	0
選考会	0	0	0
歓送会	0	0	0
オリエンテーション	0	0	0
ホームカミング	0	0	0
米山奨学会学友会支援	0	0	0
米山委員長会議	0	0	0
スピーチコテスト	0	0	0
海外応募者補助費	0	0	0
地区大会	0	0	0
支 出 合 計	2,800,000	2,800,000	0
収 入 差 額	0	0	0
前年度繰越金	0	0	0
次年度繰越金	0	0	0

3. RI規定審議会派遣積立金

【収入の部・支出の部】 （単位：円）

科　　目	17−18 予算	18−19 予算	増　減
前年度繰越金	492,414	792,414	300,000
地区活動資金積立金	300,000	210,000	-90,000
地区活動資金繰入			
派遣費用補助			
規定審議会報告会			
次年度繰越金	792,414	1,002,414	210,000

4. 危機管理積立金

【収入の部・支出の部】 （単位：円）

科　　目	17−18 予算	18−19 予算	増　減
前年度繰越金	10,000,000	10,000,000	0
地区活動資金繰入	0	0	0
危機対応支出額	0	0	0
次年度繰越金	10,000,000	10,000,000	0

5. 地区基金

【収入の部・支出の部】 （単位：円）

科　　目	17−18 予算	18−19 予算	増　減
前年度繰越金	23,392,055	23,392,055	0
受取利息	0	0	0
地区運営・活動資金積立	0	0	0
支出:財団100周年阿蘇神社・GG奨学生			0
次年度繰越金	23,392,055	23,392,055	0

ロータリー特別月間

8月	会員増強・新クラブ結成推進月間	1月	職業奉仕月間
9月	基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間	2月	平和と紛争予防／紛争解決月間
		3月	水と衛生月間
10月	経済と地域社会の発展月間／米山月間	4月	母子の健康月間
11月	ロータリー財団月間	5月	青少年奉仕月間
12月	疾病予防と治療月間	6月	ロータリー親睦活動月間

RI第2660地区 年間カレンダー

2018年7月～2019年6月		
7月 7日(土)	合同地区委員会	大阪YMCA会館
7月14日(土)	第３ゾーン戦略計画推進セミナー	ホテルグランヴィア大阪
7月28日(土) 14:00～16:00	クラブ国際奉仕委員長会議	大阪社会福祉指導センター
7月29日(日) 10:00～16:00	ローターアクト第1回地区献血	大阪府内５地点
8月 2日(木)～5日(日)	インターアクト海外研修	台湾（D3461）
8月25日(土) 10:00～12:00	クラブ職業奉仕委員長会議	大阪科学技術センター
9月 1日(土) 14:00～17:00	地区ロータリー財団セミナー	大阪YMCA会館
9月 8日(土) 10:00～12:00	クラブ社会奉仕委員長会議	大阪府社会福祉会館
9月15日(土) 13:00～17:00	クラブ青少年奉仕合同委員長会議	大阪YMCA会館
9月22日(土)～24日(月･祝)	秋のRYLAセミナー（ホスト：茨木西RC）	関西大学高槻キャンパス
9月29日(土) 14:00～16:00	クラブ米山奨学委員長カウンセラー研修会	サニーストンホテル
9月29日(土) 15:00～17:00	青少年交換派遣候補生　選考会	ガバナー事務所
10月13日(土)	広報・情報・公共イメージ向上セミナー	大阪YMCA会館
11月23日(金･祝)～26日(月)	ローターアクト海外研修	タイ（D3350）
12月 7日(金)	地区大会・RI会長代理歓迎晩餐会	リーガロイヤルホテル
12月 8日(土)	地区大会　本会議	大阪国際会議場
2月 2日(土)	2019-20年度のための地区チーム研修セミナー	大阪国際会議場
2月 9日(土)	IM第１組ロータリーデー（ホスト：大阪大淀RC）	NHKホール
2月16日(土)	地区財団補助金管理セミナー	大阪YMCA会館
2月17日(日) 10:00～16:00	ローターアクト第２回地区献血	大阪府内５地点
3月 2日(土)	2019-20年度のための会長エレクト研修セミナー	大阪国際会議場
3月 9日(土)	IM第４組ロータリーデー（ホスト：大阪なにわRC）	スイスホテル南海大阪
3月16日(土) 午後	IM第２組ロータリーデー（ホスト：吹田江坂RC）	ホテル阪急エキスポパーク
3月23日(土) 午後	IM第３組ロータリーデー（ホスト：大阪東RC）	太閤園
4月 6日(土) 午後	IM第５組ロータリーデー（ホスト：大阪アーバンRC）	梅田近辺会議室
4月13日(土)	2019-20年度のための地区研修・協議会	大阪国際会議場
4月27日(土)～29日(月･祝)	春のRYLAセミナー（ホスト：東大阪東RC）	ホテルセイリュウ周辺施設
5月11日(土)	IM第６組ロータリーデー（ホスト：大阪大手前RC）	ドーンセンター
5月12日(日) 午後	ローターアクト地区年次大会	ホテルグランヴィア大阪
5月18日(土)	規定審議報告会	大阪YMCA会館（予定）
5月25日(土)	2019-20年度のための地区会員増強セミナー	大阪YMCA会館（予定）
6月 1日(土)～5日(水)	国際大会	ハンブルク（ドイツ）

主要報告書

報告事項	期　日	報　告　先
1. 半期報告	7月1日　1月1日	ＲＩ米国本部からＥメールで届く、請求書に従って送金
2. クラブ会員数及び出席率等報告	翌月15日午前中までに必着	ガバナー事務所
3. クラブ会員数および 女性会員数報告のお願い	2018年7月7日までに必着	ガバナー事務所
4. 物故者報告用紙	その都度	ガバナー事務所
5. クラブ細則の変更	その都度	ガバナー事務所
6. 地区大会提出・信任状証明書	2018年10月31日	直前の半期人頭分担金支払時会員数25名毎に1名 またはその端数13名以上の場合はさらに1名を選ぶ。 (RI細則16.050.1)
7. 新入会員、退会者、会員の 住所または種類の変更	その都度	ＲＩにウェブサイトを通してMy Rotaryから報告
8. クラブ会長、幹事、例会場、日時、 事務所等の変更届	その都度	①国際ロータリー日本事務局 ②ガバナー事務所　③ロータリーの友事務所
9. RI文献購入申込 各RC常備の注文用紙にて	その都度	国際ロータリー日本事務局
10. 次年度クラブ会長・幹事報告 (公式名簿・記載資料)	クラブ役員が決定次第	ＲＩにウェブサイトを通してMy Rotaryから報告
11. 国際大会提出・信任状証明書 (会長・幹事のサインが必要)	4月	国際大会出席者の代議員またはその代理者(ガバナーエレクトなど)用紙はRIより直接各クラブにメール配信される。
12. 寄付の増進目標	随時	My Rotaryからクラブセントラルを通じて入力
13. 会員増強目標	随時	My Rotaryからクラブセントラルを通じて入力

報告書送付先及び送金先

国際ロータリー	Rotary International　One Rotary Center,1560 Sherman Avenue,Evanston,IL 60201-3698, U.S.A. TEL 1-847-866-3000　FAX 1-847-328-8554 または 1-847-328-8281
国際ロータリー 日本事務局	〒108-0073　東京都港区三田1－4－28　三田国際ビル24階 クラブ・地区支援室　TEL (03) 5439－5800　地区・クラブ関係のお問い合わせ 財　団　室　TEL (03) 5439－5805　ロータリー財団関係のお問い合わせ 経　理　室　TEL (03) 5439－5803　出納関係のお問い合わせ 資　料　室　TEL (03) 5439－5802　文献・資料の注文、お問い合わせ 各　室　共　通　FAX (03) 5439－0405
公益財団法人ロータリー 米山記念奨学会	〒105-0011　東京都港区芝公園 2－6－15　黒龍芝公園ビル3Ｆ TEL (03) 3434－8681　FAX (03) 3578－8281　(三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373)
一般社団法人 ロータリーの友事務所	〒105-0011　東京都港区芝公園 2－6－15　黒龍芝公園ビル4Ｆ TEL (03) 3436－6651　FAX (03) 3436－5956　(三井住友銀行 浜松町支店 普通 7450015)
国際ロータリー 第2660地区	〒541-0052　大阪市中央区安土町 1－5－11　トヤマビル東館6階 TEL (06) 6264－2660　FAX (06) 6264－2661　(りそな銀行 大阪営業部 普通 1847170)
ロータリー文庫	〒105-0011　東京都港区芝公園 2－6－15　黒龍芝公園ビル3Ｆ TEL (03) 3433－6456　FAX (03) 3459－7506

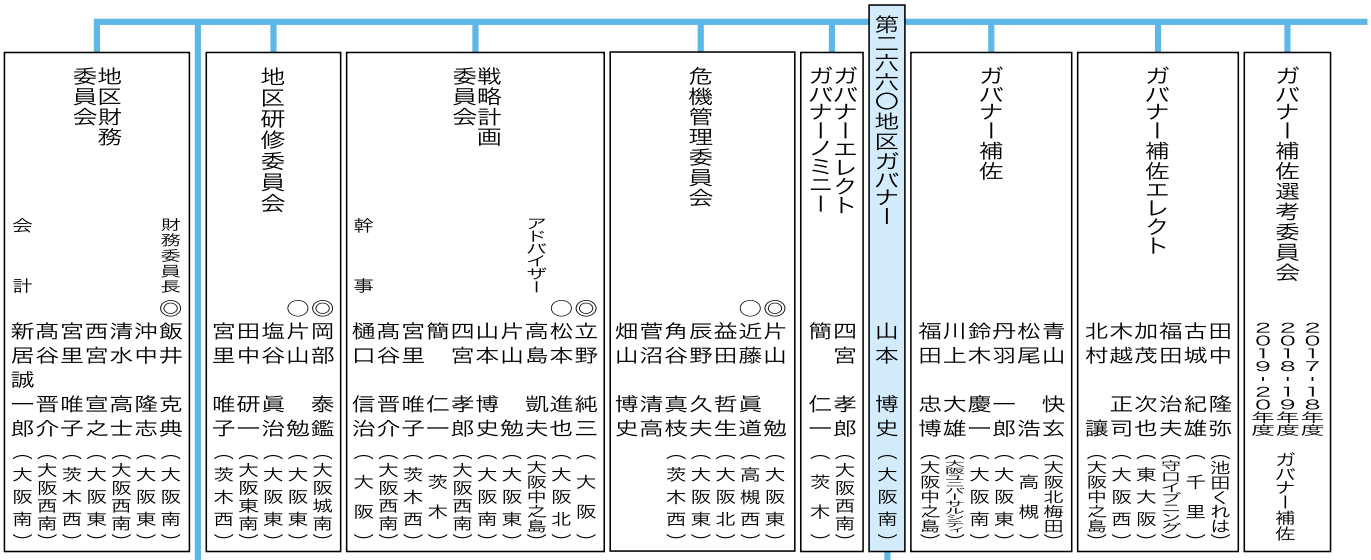
主要送金

送　金	期　日	送　金　先
1. 人頭分担金 1人当り半年分 （$32.00） 中途入会者の場合 比例人頭分担金として、次の半期が始まるまで 一ヶ月につき、$32.00÷6 の金額	7月1日 1月1日	三井住友銀行 新宿通支店 普通 6733244 国際ロータリー日本事務局 事務局長　大島四郎
2. 規定審議会のための追加人頭分担金1人当り　$1.50	7月1日	
3. 「The Rotarian」の購読料 半年分　$12.00	7月1日 1月1日	
4. ロータリー財団への寄付 年次寄付：各クラブで目標金額を設定 恒久基金寄付：ベネファクター （恒久基金への寄付が1,000ドルに達した時 一度のみの認証） 大口寄付：大口寄付者（累計寄付金1万ドル）	随　時	（公益財団法人ロータリー日本財団への寄付） 三井住友銀行　赤羽支店 普通 3978101 公益財団法人 ロータリー日本財団 米ドル建の専用口座 （税制上の優遇措置対象外） 三井住友銀行　新宿通支店 普通 0100707 Rotary International
5. 地区運営資金・地区活動資金・地区大会資金 前期分 / 後期分 / 合計（年間） 地区運営資金 4,825円 / 4,825円 / 9,650円 地区活動資金 3,675円 / 3,675円 / 7,350円 地区大会資金 5,000円 / － / 5,000円 計（一人当たり） 13,500円 / 8,500円 / 22,000円 中途入会者及び新クラブ設立の場合 7月2日より10月1日まで入会した会員に対し　¥9,250 1月2日より 4月1日まで入会した会員に対し　¥4,250	7月1日 1月1日 10月1日 4月1日	第2660地区会計
6. 財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付 普通寄付金は1人当り各クラブの決定額の半分 特別寄付金は随時送金	7月1日 1月1日	ロータリー米山記念奨学会
7. 「ロータリーの友」購読料　半期分 ¥1,296（消費税含む） （但し、中途入会者については雑誌を受け取った月より 月割1部¥216） ※請求書が「友」より各クラブへ送付されるので、確認してから振込のこと	7月1日 1月1日	ロータリーの友事務所

IMロータリーデー 日程一覧表

組	開催年月日	ホストクラブ	所属クラブ	クラブ数	ガバナー補佐
1	2019年 2月9日(土)	大阪大淀	池田、池田くれは、箕面 箕面千里中央、大阪水都 大阪中央、大阪北梅田 大阪北、大阪大淀 大阪そねざき、大阪梅田 大阪梅田東、豊中 豊中千里、豊中南	15	青山 快玄 (大阪北梅田)
2	2019年 3月16日(土)	吹田江坂	茨木、茨木東、茨木西 大阪東淀ちゃやまち 大阪淀川、千里 千里メイプル、摂津、新大阪 吹田、吹田江坂、吹田西 高槻、高槻東、高槻西	15	松尾　浩 (高　槻)
3	2019年 3月23日(土)	大阪東	大東、大東中央、枚方、門真 交野、香里園、くずは 守口、守口イブニング 寝屋川、大阪東、大阪城東 大阪城北、大阪鶴見	14	丹羽 一郎 (大阪東)
4	2019年 3月9日(土)	大阪なにわ	東大阪、東大阪東、東大阪西 東大阪中央、東大阪みどり 大阪柏原、大阪御堂筋本町 大阪難波、大阪なにわ 大阪ネクスト、大阪南 八尾、八尾中央、八尾東	14	鈴木 慶一 (大阪南)
5	2019年 4月6日(土)	大阪アーバン	大阪堂島、大阪フレンド 大阪みおつくし、大阪西北 大阪リバーサイド、大阪船場 大阪心斎橋、大阪西南 大阪ユニバーサルシティ 大阪アーバン、大阪うつぼ 大阪西	12	川上 大雄 (大阪ユニバーサルシティ)
6	2019年 5月11日(土)	大阪大手前	大阪、大阪イブニング 大阪平野、大阪城南 大阪中之島、大阪大手前 大阪咲洲、大阪東南 大阪天満橋、大阪天王寺 大阪帝塚山	11	福田 忠博 (大阪中之島)

2018－19年度
国際ロータリー第2660地区 組織図



ロータリー財団部門

地区財団監査委員会
◎ 松本　進也（大阪北）
　 大野　康裕（大阪北）
　 福島　正己（大阪北）

ロータリー財団委員会
◎ 福家　宏（八尾中央）
ポリオプラス小委員会
◎ 岡本　幸治（吹田）
資金推進小委員会
◎ 大谷　隆英（大阪柏原）
資金管理小委員会
◎ 暁　琢也（大阪南）
補助金小委員会
◎ 今西　良介（大阪南）
奨学金小委員会
◎ 柳山　稔（東大阪西）
　 岩佐　嘉昭（東大阪）
　 嘉納治郎右衛門（大阪）
　 髙士　誠司（大阪西北）
　 瀬川　昇（吹田西）
　 千種成一郎（大阪東）
　 中西　博之（池田くれは）
　 飯田　寛光（八尾）
　 浅井　勝史（東大阪）
　 廣瀬　哲三（大阪北）
　 村橋　義晃（大阪中之島）
　 近藤　佑介（大阪心斎橋）
　 井沼　浩造（交野）

※資金推進小委員会委員長はPHS兼任
※奨学金小委員会委員長はロータリー平和フェローシップ委員長兼任

米山奨学部門

米山奨学委員会
◎ 岡部　倫正（大阪城南）
○ 生駒　伸夫（大阪）
○ 廣瀬　彰久（守口）
　 大和田雅江（大東中央）
　 栗山　博道（大阪中之島）
　 清水　久博（大阪南）
　 金子　薫（千里）
　 清水　清一（大阪船場）
　 末松　大幸（大阪淀川）
　 森本　尚孝（大阪北）
　 山田　康雄（大阪東）
　 金山　信利（大阪城南）
　 坂田　妙子（池田くれは）
　 松下　和彦（八尾中央）
　 宮本　里恵（大阪アーバン）

学友委員会
◎ 横田　孝久（東大阪）
○ 瓦谷　勝（大阪西南）
○ 山本　博之（大阪東）
　 山中　直理（大阪）
　 吉崎　広江（東大阪東）
　 磯田　郁子（大阪東淀ちゃやまち）

国際奉仕部門

国際奉仕委員会
◎ 前田要之助（大阪東淀ちゃやまち）
○ 柿本　円（大阪リバーサイド）
○ 中尾　功（摂津）
○ 泉　光典（門真）
○ 成田　博美（大阪西南）
　 檜皮　悦子（大阪中之島）
　 濱口　健宏（大阪南）
　 初木　賢司（くずは）
　 木下　基司（吹田西）
　 西側真理子（大阪みおつくし）
　 浜田　厚男（高槻）
　 津田　和義（大阪北梅田）
　 北井　雄大（大阪平野）

※国際奉仕委員長は、ロータリー友情交換委員長兼任

RYLA委員会
◎ 濵谷　和也（東大阪）
○ 宮田　佳昭（大阪平野）
○ 森田　邦治（大阪心斎橋）
○ 柴崎　秀樹（大阪西北）
○ 尾﨑　孝（大阪アーバン）
　 今井　卓哉（池田くれは）
　 田中　明男（豊中千里）
　 金谷　和浩（大阪フレンド）
　 北村　公一（豊中）
　 松山　大祐（大阪南）
　 渡辺　紀生（大阪西南）
　 友田　昭（八尾）
　 角谷　真枝（茨木西）
　 田原さおり（東大阪東）
　 岡橋　克純（大阪）

地区幹事

代表幹事	宮里　唯子	（茨木西）
副代表幹事	飯井　克典	（大阪南）
副代表幹事	山本　和良	（大阪南）
ガバナー月信	横尾　国治	（大阪南）
ロータリーの友	木村　芳樹	（大阪南）
	中村　剛	（大阪南）
	新居誠一郎	（大阪南）
	中島　成和	（大阪南）
	清水　久博	（大阪南）
	川谷　周平	（大阪南）
	岡村　良弘	（大阪南）
	青山総一郎	（大阪南）
	後藤　謙治	（大阪南）
	栗原　大	（大阪フレンド）
	市村　優次	（東大阪）
	柿本　円	（大阪リバーサイド）
	木村　千恵	（大阪北梅田）
次年度代表幹事	髙谷　晋介	（大阪西南）

ロータリーの友　地区代表委員
木村　芳樹（大阪南）

※大阪のロータリー100年の歩み準備委員兼任

地区大会実行委員会

実行委員長	小谷　公穂	（大阪南）
実行副委員長	米倉　彦之	（大阪南）
幹事	新開　隆浩	（大阪南）
副幹事	八ッ橋　直	（大阪南）
副幹事	井原　基博	（大阪南）
大会会計	新居誠一郎	（大阪南）
SAA	天野　直樹	（大阪南）
ホストクラブ会長	小林　二郎	（大阪南）

地区研修・協議会実行委員会

実行委員長	藤井　眞澄	（大阪南）
実行副委員長	下條　泰利	（大阪南）
幹事	澤村　剛士	（大阪南）

◎：委員長もしくはリーダー
○：副委員長もしくはサブリーダー

国際ロータリー
会長　バリー・ラシン
会長エレクト　マーク・ダニエル・マローニー
理事　石黒　慶一／三木　明

地区ガバナー指名委員会
◎片山　家勉（大阪東）
福宏（八尾中央）
泉博朗（大阪帝塚山）
立三（大阪）
松本　進純也（大阪北）

地区諮問委員会
片山　勉（大阪東）
松本　進純也（大阪北）
立野　博三（大阪）
泉　博朗（大阪帝塚山）
福家　宏（八尾中央）
高島　凱夫（大阪中之島）
岡部　泰鑑（大阪城南）
松本　太郎（八尾）
大谷　守透雄（大阪中央）
横山　秀一（池田くれは）
新谷　宙造（大阪南）
岩田　茂男（大阪東）
神崎　紀夫（千里）
若林　映之（大阪）
井上　和臣（千里）
寺田　雅祥（茨木）
近藤　慈孝（八尾）
大森　戸田

意義ある業績賞委員会
◎松本　立野也（大阪北）
片山　勉三（大阪東）

地区規定審議委員会
幹事
樋口　信治（大阪）
宮里　唯子（茨木西）
簡　仁一（茨木）
四宮　孝郎（大阪西南）
山本　博史（大阪南）
片山　勉（大阪東）
○◎松本　進也（大阪北）
立野　純三（大阪）

第3ゾーンロータリーコーディネーター
高島　凱夫（大阪中之島）

第3ゾーンロータリー会員イメージコーディネーター
横山　守雄（大阪中央）

第3ゾーンロータリー財団地域コーディネーター補佐
溝畑　正信（東大阪東）

ロータリー日本財団　監事
井上　映夫（千里）

米山記念奨学会　副理事長　評議員
高島　凱夫（大阪中之島）
若林　紀男（大阪東）

ロータリー文庫運営委員
福家　宏（八尾中央）

RIJYEC　監事　理事　アドバイザー
井上　映夫（千里）
岡部　泰鑑（大阪城南）
近藤　眞道（高槻西）

顧問団　立野　純三（大阪）　松本　進也（大阪北）　片山　勉（大阪東）

青少年奉仕部門

青少年奉仕統括委員会
◎四宮　孝郎（大阪西南）
○簡　仁一（茨木）

インターアクト委員会
◎中野　隆二（大東）
○西浦　誠二（大阪天王寺）
○吉田　法功（八尾）
○早瀬　祥人（大阪南）
川瀬　康平（大阪）
片山　一歩（大阪帝塚山）
小阪　大輔（高槻）
杉村　雅之（大阪中之島）
森田　武雄（大東）
中島　崇（大阪天王寺）
大槻　恭介（八尾）
元古　隆司（守口イブニング）
西村栄一郎（大阪）
髙原誠一郎（池田くれは）

社会奉仕部門

社会奉仕委員会
◎塩尻　明夫（大阪船場）
○佐田　幸夫（大阪ユニバーサルシティ）
○町　博昭（新大阪）
○森垣　佳子（大阪城北）
木下恵美子（大阪イブニング）
藤井　武治（大阪リバーサイド）
中道　孝治（守口イブニング）
藤本　年朗（箕面千里中央）
石田　佳弘（高槻）
佐野　正剛（枚方）
須川　拡胤（摂津）
矢倉　昌子（吹田西）
奥山　裕治（池田くれは）
高木　大介（高槻東）
塩山　知之（大阪北）

ローターアクト委員会
◎中島　清治（大阪天満橋）
○前川　経雄（東大阪）
○菅本　泰年（新大阪）
○島ノ内英久（大阪東）
浦　収（箕面）
石川　益三（大阪難波）
田中　康正（八尾）
山中　政彦（大阪西）
向井　弘（寝屋川）
佃　啓史（守口）
清川　要治（大阪北）
仲西　良浩（大阪天満橋）
松田　朋浩（大阪南）
伊藤　勝彦（大阪南）
稲富　修（大阪城北）
樋口　晃（大阪西南）

職業奉仕部門

職業奉仕委員会
◎入谷　治夫（高槻）
○西口　宗宏（大阪アーバン）
○青田　朝代（大東中央）
西辻　豪人（大阪東南）
澤田　宗久（大阪船場）
山崎　修一（大阪鶴見）
福山　信也（大阪城東）
城口　俊雄（大阪北）
木下正二郎（大阪北梅田）
寺田　幸司（大阪西）
髙橋秀一郎（大阪）
上甲　悌二（大阪南）
藤田　喜枝（大阪城北）
村井　清則（大阪フレンド）

青少年交換委員会
◎生沼　寿彦（大阪うつぼ）
○三好えり子（大阪そねざき）
○伊藤　定夫（大阪リバーサイド）
○川本　典美（大阪ネクスト）
○和泉谷　研（大阪帝塚山）
一由　麻里（東大阪東）
山本　宏樹（寝屋川）
松尾　治（東大阪西）
西川　雅章（大阪西）
大橋　秀典（東大阪東）
朝田　由治（大阪北）
土方　慶之（茨木）
岸本健之亮（大阪北梅田）
寺川　明宏（大阪南）
関　洋輔（大阪フレンド）
戸谷　太郎（大阪北梅田）
木村　友昭（大阪西）
松吉冨美彦（くずは）

クラブ奉仕部門

クラブ奉仕・拡大増強委員会
◎藤井　眞澄（大阪南）
○加茂　次也（東大阪）
○安部　吉宏（大阪西）
○髙橋　司（大阪東）
○板垣　善雄（高槻東）
新庄　幸一（枚方）
井上　嗣仁（吹田江坂）
岡田　修一（大阪平野）
川田　貴亮（大阪南）
下井　謙政（大阪南）
柳川　義行（吹田）
錢高　丈善（大阪）
堀内　伸也（八尾東）
武島　秀吉（大阪御堂筋本町）

広報・情報・公共イメージ向上委員会
◎樋口　信治（大阪）
広報担当
○辻　幸雄（大阪中央）
公共イメージ向上担当
○新倉　雄二（大阪）
情報・IT担当
○山西　陽祐（高槻東）
細井　敦子（大阪城東）
吉田　政雄（茨木）
青木かおる（大阪みおつくし）
田島　暢（大阪平野）
湯木　尚二（大阪）
小松　克巳（大阪北梅田）
藤木　玄三（大阪東）
岸本美智子（大阪そねざき）
田村マリア（大阪南）
井本　万尋（大阪中之島）
橋本　憲治（高槻）

※広報・情報・公共イメージ向上委員長はグローバルリワード地区委員兼任

国際ロータリー第2660地区　ロータリークラブ一覧表

NO.	RI	クラブ名	創立年月日	例会曜日	例会時間	例会場	例会場TEL	郵便番号	事務所住所	事務所	事務所TEL	事務所FAX	クラブ会長	クラブ幹事
1	I	大東	67/12/26	火	12:30	大東市立市民会館４階「大会議室」	(072) 871-0001	574-0046	大東市赤井1-2-10	ポップタウン住道本館 ４Ｆ	(072) 875-1200	(072) 875-0590	中嶋　啓文	木村　克己
2		大東中央	96/ 3/14	水	18:30	大東市立市民会館４階	(072) 871-0001	574-0046	大東市赤井1-2-10	ポップタウン住道本館 ４Ｆ	(072) 872-6349	(072) 872-6552	荒金　正之	岡橋　由佳
3	R	東大阪	57/ 6/ 4	水	12:30	シェラトン都ホテル大阪３階「志摩の間」	(06) 6773-1111	543-0001	大阪市天王寺区上本町6-1-55	シェラトン都ホテル大阪 636号室	(06) 6779-5050	(06) 6779-5045	岩佐　嘉昭	大島　規弘
4		東大阪東	65/ 3/ 4	木	12:30	ホテルセイリュウ	(072) 981-5001	579-8012	東大阪市上石切町1-11-12	ホテルセイリュウ 302号室	(072) 985-0189	(072) 985-0577	水上　雅博	藤本　良男
5		東大阪西	85/ 3/18	月	18:30	シェラトン都ホテル大阪３階「春日の間」	(06) 6773-1111	577-0046	東大阪市西堤本通西1-6-4	㈱コーヨー内	(06) 6788-1901	(06) 6788-1902	塩川　芳英	柳山　稔
6		東大阪中央	72/ 2/20	月	12:30	シェラトン都ホテル大阪３階「志摩の間」	(06) 6773-1111	577-0802	東大阪市小阪本町1-5-14	小阪本町ロイヤルハイツ 405号	(06) 6753-8823	(06) 6753-8826	金子　勝信	尾崎　元
7		東大阪みどり	98/ 9/24	木	18:30	ＫＫＲホテル大阪	(06) 6941-1122	540-0007	大阪市中央区馬場町1-8	メゾン･ド･ヴィレ大阪城公園前 402号室	(06) 6945-1800	(06) 6945-1808	竹内　靖剛	北井　孝彦
8	R	枚方	61/ 2/28	火	12:30	北大阪商工会議所	(072) 843-5304	573-0027	枚方市大垣内町2-12-27	北大阪商工会議所 ３Ｆ	(072) 843-5304	(072) 843-5100	西本　和彦	金森　市朗
9	Ⓡ	茨木	59/12/23	水	12:30	とり粂別館 割烹片桐２Ｆ	(072) 626-2722	567-0881	茨木市上中条1-9-14	アルソレイユ 201号室	(072) 622-2255	(072) 624-1105	加藤　眞一	殿村　昌弘
10	Ⓡ	茨木東	74/ 2/14	木	12:30	茨木商工会議所1階会議室	(072) 622-6631	567-0881	茨木市上中条1-9-14	アルソレイユ 205号室	(072) 627-5753	(072) 623-9902	奥村　篤二	菅原　学
11	Ⓡ	茨木西	93/12/ 8	水	18:30	ホテル阪急エキスポパーク３階「緑樹」	(06) 6878-5151	567-0033	茨木市松ケ本町2-35	大阪北摂タバコ会館 １Ｆ	(072) 623-2668	(072) 622-1173	清水　達也	山本　高司
12	R	池田	54/ 4/24	水	12:30	池田商工会議所2Ｆ	(072) 752-3355	563-0025	池田市城南1-1-1	池田商工会議所 ２階	(072) 752-3355	(072) 752-7800	井上　裕子	柴田　宜孟
13	I	池田くれは	84/ 4/16	月	18:30	池田市民文化会館	(072) 761-8811	563-0025	池田市城南1-1-1	池田商工会議所 ２階	(072) 753-5353	(072) 751-9080	田中　隆弥	髙原 誠一郎
14		門真	69/ 4/17	木	12:30	ホテル・アゴーラ大阪守口	(06) 6994-1111	570-0038	守口市河原町10-5	ホテル･アゴーラ大阪守口	(06) 6993-0107	(06) 6993-0108	今村　洋二	手塚　正時
15		交野	84/ 6/25	木	12:30	私部会館301号室	(072) 893-3700	576-0052	交野市私部1-36-1	私部会館 306号室	(072) 893-3700	(072) 893-3800	植村　友宏	西田　輝
16		香里園	95/ 4/29	水	12:30	北河内農業協同組合香里支店３階会議室	(072) 834-1011	572-0838	寝屋川市八坂町15-10	樋口第１ビル ２階	(072) 823-6622	(072) 823-1110	多田　雅彦	藤上　孝治
17		くずは	74/ 5/30	水	12:30	ひらかた仙亭２Ｆ	(072) 855-5125	573-0027	枚方市大垣内町3-1-20	ひらかた仙亭 ４Ｆ	(072) 855-5125	(072) 855-5180	岡山　量正	川島　吉博
18		箕面	69/ 4/17	木	18:30	箕面観光ホテル	0570-041266	562-0006	箕面市温泉町1-1	箕面観光ホテル内	(072) 724-2781	(072) 724-1786	片山　秀樹	林　たかみ
19		箕面千里中央	80/ 6/13	金	12:30	千里阪急ホテル	(06) 6872-2211	560-0085	豊中市上新田2-4-53	カーサタカガス内	(06) 6835-2300	(06) 6835-2500	藤本　年朗	沼田　洋祐
20	R	守口	61/ 3/20	水	12:30	ホテル・アゴーラ大阪守口	(06) 6994-1111	570-0038	守口市河原町10-5	ホテル・アゴーラ大阪守口 ５Ｆ	(06) 6994-0010	(06) 6994-0009	松尾　安彦	三宅　洋行
21	I	守口イブニング	00/11/ 2	木	18:30	ホテル・アゴーラ大阪守口	(06) 6994-1111	570-0038	守口市河原町10-5	ホテル・アゴーラ大阪守口 ５Ｆ	(06) 6995-7440	(06) 6995-7441	藤井　良郎	後藤　正伸
22	R	寝屋川	69/ 4/18	金	12:30	シティホテルニューコマンダー「おるろーじゅ」	(072) 823-7000	572-0836	寝屋川市木田町17-4	シティホテルニューコマンダー ２Ｆ	(072) 822-6622	(072) 822-6555	出橋　恒仁	川口　清
23	RI	大阪	22/11/17	金	12:15	リーガロイヤルホテル	(06) 6448-1121	530-0005	大阪市北区中之島5-3-68	リーガロイヤルホテル 418号室	(06) 6441-7930	(06) 6441-7720	森下　俊三	奥田　吾朗
24		大阪水都	17/ 4/17	第1･3火	19:00	中央電気倶楽部	(06) 6345-6351	579-8011	東大阪市東石切町2-2-25	㈲The Kansai Report 内	(072) 983-1600	(072) 988-1721	梶田　梓聞	今堀　茂
25	R	大阪中央	84/ 1/26	木	12:30	ホテルグランヴィア大阪	(06) 6344-1235	530-0001	大阪市北区梅田3-1-1	ホテルグランヴィア大阪 21F	(06) 6345-6881	(06) 6345-6882	藤田　定信	川上　克己
26		大阪堂島	87/ 6/15	第1･3月	12:30	ANAクラウンプラザホテル大阪	(06) 6347-1112	530-0004	大阪市北区堂島浜1-3-1	ANAクラウンプラザホテル大阪 ２階	(06) 6344-2008	(06) 6344-2009	金沢　伸吉	沖田 以知郎
27	RI	大阪東	57/ 6/ 6	木	12:30	帝国ホテル大阪	(06) 6881-1111	530-0042	大阪市北区天満橋1-8-50	帝国ホテル大阪アネックス ２Ｆ	(06) 6357-5151	(06) 6357-5252	樋口　武英	岡村　剛行
28		大阪イブニング	86/ 1/23	木	18:30	ホテルトラスティ大阪阿倍野	(06) 6530-0011	543-0055	大阪市天王寺区悲田院町4-39	朝日プラザ天王寺パサージュ 407号	(06) 6776-7797	(06) 6776-7798	奥　公男	楳村　大作
29		大阪フレンド	99/ 6/ 3	水	12:30	ホテル日航大阪	(06) 6244-1111	542-0086	大阪市中央区西心斎橋1-5-12	心斎橋アーバンライフ 907号	(06) 6253-3012	(06) 6253-3013	山本　富造	高田　利美
30		大阪東淀ちゃやまち	70/ 6/26	月	12:30	ホテル阪急インターナショナル	(06) 6377-2100	530-0012	大阪市北区芝田2-1-3	梅仙堂ビル ３階	(06) 6375-0088	(06) 6375-0087	小坂　克彦	磯田　郁子
31		大阪平野	75/ 2/20	木	12:30	天王寺都ホテル	(06) 6628-3200	545-0051	大阪市阿倍野区旭町1-1-10	竹澤ビル ４階４号室	(06) 6630-1112	(06) 6630-1113	竹下　晋司	中村　仁一
32		大阪城南	69/ 5/30	金	12:30	シェラトン都ホテル大阪	(06) 6773-1111	542-0012	大阪市中央区谷町9-1-22	ＮＫ谷町ビル 407号	(06) 6796--9898	(06) 6796-9899	西谷　雅之	岡部　倫正
33		大阪城東	73/ 4/27	金	12:30	ホテルニューオータニ大阪	(06) 6941-1111	540-8578	大阪市中央区城見1-4-1	ホテルニューオータニ大阪 622号室	(06) 6910-1220	(06) 6910-1226	家原　泰雄	黒松　克行
34		大阪柏原	70/ 6/ 1	火	12:30	アゼリア柏原６Ｆ	(072)973-3655	582-0007	柏原市上市1-2-2	アゼリア柏原 ５Ｆ	(072) 973-3655	(072) 973-2300	藤江　博	笠井　靖彦
35		大阪北梅田	92/ 1/20	月	12:30	ウェスティンホテル大阪	(06) 6440-1111	531-0076	大阪市北区大淀中1-1-20	ウェスティンホテル大阪内	(06) 6454-0401	(06) 6454-1614	加登　敏夫	横山　豊
36	R	大阪御堂筋本町	91/ 3/26	木	12:30	ホテル日航大阪32階「スカイテラス」	(06) 6244-1111	542-0086	大阪市中央区西心斎橋1-10-4	エースビル ５階	(06) 6777-3468	(06) 6777-3471	鍵田　秀明	鎌田　誠
37		大阪みおつくし	13/ 3/ 7	木	13:30	オ・セイリュウ	(06) 6243-0041	567-0047	茨木市美穂が丘13	ルネ ３０５	(072) 622-7006	(072) 622-7006	中島　武	磯野　由理
38	I	大阪中之島	92/10/29	木	12:30	太閤園	(06) 6356-1111	534-0026	大阪市都島区網島町9-10	太閤園内	(06) 6353-2215	(06) 6353-9889	西田　末彦	藤本　淳司
39		大阪難波	76/ 8/ 5	木	12:30	スイスホテル南海大阪７階「芙蓉の間」	(06) 6646-1111	542-0076	大阪市中央区難波5-1-60	スイスホテル南海大阪 ５階	(06) 6632-3956	(06) 6632-3957	岡西　豊博	久保　幸一
40		大阪なにわ	84/ 2/23	木	18:00	スイスホテル南海大阪７階「花桐の間」	(06) 6646-1111	556-0011	大阪市浪速区難波中2-6-15	ユーアイプラザビル 802号室	(06) 6632-7281	(06) 6632-7289	小池　廣子	三木　正則

NO.	RI	クラブ名	創立年月日	例会曜日	例会時間	例会場	例会場TEL	郵便番号	事務所住所	事務所	事務所TEL	事務所FAX	クラブ会長	クラブ幹事
41		大阪ネクスト	07/10/13	水	19:30	中央電気倶楽部会議室 101	(06)6345-6351	544-0031	大阪市生野区鶴橋1-10-12	呉 龍一 方	(06)7493-3879	(06)6147-4130	呉　龍一	中川　順子
42	R	大阪北	52/12/16	水	12:30	大阪新阪急ホテル 2階「紫の間」	(06)6372-5101	530-0012	大阪市北区芝田1-1-35	大阪新阪急ホテル 3F	(06)6375-0905	(06)6375-0915	丸山　雅祥	山岡　裕幸
43		大阪西北	69/ 5/27	火	12:30	ヒルトン大阪 4階「真珠の間」	(06)6347-7111	530-0001	大阪市北区梅田1-3-1 300号	大阪駅前第1ビル 3階	(06)6347-7100	(06)6347-7109	尾下　千明	浦野　修明
44		大阪大手前	83/ 3/18	金	12:30	帝国ホテル大阪	(06)6881-1111	530-0042	大阪市北区天満橋1-8-50	帝国ホテル大阪 806号室	(06)6357-8917	(06)6357-8907	岡田　耕平	福井　教男
45		大阪大淀	73/ 2/22	木	12:30	ザ・リッツ・カールトン大阪	(06)6343-7000	530-0001	大阪市北区梅田2-5-4	千代田ビル西館内	(06)6341-3811	(06)6341-3812	村岡　正啓	島田　大
46		大阪リバーサイド	80/ 4/10	木	12:30	中之島センタービル 31階	(06)6445-1977	530-6691	大阪市北区中之島6-2-27	中之島センタービル 31階	(06)6445-0654	(06)6445-0906	石田 由美子	徳上　洋之
47		大阪咲洲	95/10/11	水	12:30	ハイアット リージェンシー 大阪	(06)6612-1234	559-0034	大阪市住之江区南港北1-13-11	ハイアットリージェンシー大阪 1523号室	(06)6613-5633	(06)6613-5665	樋口　哲郎	荒石 義一郎
48		大阪船場	88/ 5/23	月	12:30	ホテル日航大阪 32階	(06)6244-1111	542-0086	大阪市中央区西心斎橋1-7-3	大丸北炭屋町ビル 6階	(06)6244-1008	(06)6244-1010	松谷　廣信	岡本 真太郎
49		大阪心斎橋	70/11/10	金	12:30	ホテル日航大阪 32階	(06)6244-1111	542-0086	大阪市中央区西心斎橋1-7-3	大丸北炭屋町ビル 3階	(06)6245-4950	(06)6244-0932	西出　省三	田坂　敏章
50		大阪城北	77/ 6/29	水	12:30	太閤園	(06)6356-1111	534-0026	大阪市都島区網島町9-10	太閤園内	(06)6352-0634	(06)6352-6207	西崎　哲弘	藤立　晶禎
51		大阪そねざき	94/ 3/ 2	水	12:30	ヒルトン大阪	(06)6347-7111	530-0047	大阪市北区西天満4-15-18	プラザ梅新 803	(06)6311-5757	(06)6311-5758	野瀬　博	山野　拓也
52	RI	大阪南	52/12/16	火	12:30	スイスホテル南海大阪 8階「浪華の間」	(06)6646-1111	556-0011	大阪市浪速区難波中1-12-5	難波室町ビル 8階	(06)6647-6236	(06)6647-6237	小林　二郎	三原 幸一郎
53		大阪東南	85/11/26	火	12:30	ホテルニューオータニ大阪	(06)6941-1111	540-8578	大阪市中央区城見1-4-1	ホテルニューオータニ大阪 652号室	(06)6910-2420	(06)6910-2422	北村　佳久	松﨑　達郎
54	R	大阪西南	69/ 5/21	水	12:30	リーガロイヤルホテル	(06)6448-1121	530-0005	大阪市北区中之島5-3-68	リーガロイヤルホテル 416号室	(06)6443-2819	(06)6443-1441	木村　雅彦	藤井　英喜
55	R	大阪天満橋	67/11/ 4	木	12:30	ヒルトン大阪	(06)6347-7111	530-0001	大阪市北区梅田1-3-1-1100号	大阪駅前第1ビル 11階	(06)6344-0120	(06)6344-0126	髙田　肇	田邉　三郎
56	I	大阪天王寺	69/ 6/10	火	12:30	天王寺都ホテル	(06)6628-3200	543-0055	大阪市天王寺区悲田院町8-1	新和興産ビル 302号室	(06)6772-5816	(06)6779-7956	阪　広久	松本　隆司
57	I	大阪帝塚山	61/ 2/14	水	12:30	天王寺都ホテル5階	(06)6628-3200	545-0053	大阪市阿倍野区松崎町2-3-5	藤和シティスクエア 503号室	(06)6628-0450	(06)6628-0451	富家　丈雄	山下　義一
58		大阪鶴見	84/ 7/10	火	12:30	太閤園	(06)6356-1111	534-0026	大阪市都島区網島町9-10	太閤園内	(06)6357-8171	(06)6357-8011	山本　隆一	源　壽美子
59	R	大阪梅田	77/ 6/29	火	12:30	ザ・リッツ・カールトン大阪 4階「テラスルーム」	(06)6343-7000	530-0001	大阪市北区梅田2-5-8	千代田ビル西別館 3階	(06)6343-7792	(06)6343-7793	神寶　敏夫	金延　宏明
60		大阪梅田東	88/ 5/20	金	12:30	新阪急ホテル 2階	(06)6372-5101	530-0012	大阪市北区芝田1-1-35	新阪急ホテル 3階	(06)6375-3522	(06)6375-3523	岡本　好洋	島戸　俊明
61		大阪ユニバーサルシティ	01/ 3/27	金	12:30	ANAクラウンプラザホテル大阪	(06)6347-1112	530-0004	大阪市北区堂島浜1-3-1	ANAクラウンプラザホテル大阪 2階	(06)4799-1581	(06)4799-1582	福島　三雄	小林　知義
62		大阪アーバン	11/12/ 8	水	7:30	ホテルグランヴィア大阪 20階	(06)6344-1235	530-0055	大阪市北区野崎町7-8 梅田パークビル 9階	糸野慎一郎司法書士事務所内	(06)6366-8822	(06)6366-8833	村上　康司	糸野 慎一郎
63		大阪うつぼ	81/ 4/17	火	18:00	ホテルモントレ大阪	(06)6458-7111	550-0004	大阪市西区靭本町2-9-11	岡﨑橋ビル本館 405号室	(06)6445-1000	(06)6445-1028	市村　孔	近藤　元信
64	R	大阪西	57/ 6/ 4	月	12:30	ヒルトン大阪	(06)6347-7111	530-0001	大阪市北区梅田1-1-3	大阪駅前第3ビル 30階	(06)6348-8436	(06)6347-4556	髙木　健	中村　壽孝
65	R	大阪淀川	61/ 1/14	金	12:30	ホテルグランヴィア大阪 20階	(06)6344-1235	530-0001	大阪市北区梅田1-1-3	大阪駅前第3ビル 30階	(06)6348-8437	(06)6456-2100	西﨑　克由	今城　賢
66		千里	73/ 6/12	火	12:30	千里阪急ホテル	(06)6872-2211	560-0082	豊中市新千里東町2-1・D-1	千里阪急ホテル内	(06)6833-7891	(06)6833-7557	奥本　利美	村上　正巳
67		千里メイプル	98/ 6/13	木	18:30	ホテル阪急エキスポパーク「緑樹」	(06)6878-5151	565-0826	吹田市千里万博公園1-5	ホテル阪急エキスポパーク 306号室	(06)6816-7077	(06)6816-7073	藤田　芳浩	水島　洋
68		摂津	70/ 9/26	金	12:30	ホテル阪急エキスポパーク	(06)6878-5151	566-0001	摂津市千里丘7-9-31	コカ・コーラ ボトラーズジャパン㈱ 6階	(06)6330-2267	(06)6330-2267	西田　景典	中井　哲男
69		新大阪	85/ 5/ 8	水	12:30	新大阪ワシントンホテルプラザ 2階	(06)6303-8111	532-0011	大阪市淀川区西中島5-5-15	新大阪ワシントンホテルプラザ 2階	(06)6305-1010	(06)6301-2525	遠藤　義彦	湯浅　隆之
70	R	吹田	58/12/18	木	12:30	サニーストンホテル	(06)6386-0001	564-0052	吹田市広芝町10-3	サニーストンホテル内	(06)6388-0266	(06)6388-5801	畳谷 久仁子	山本　啓方
71	R	吹田江坂	90/ 2/27	火	12:30	新大阪江坂東急REIホテル	(06)6338-0109	564-0063	吹田市江坂町1-23-101	大同生命江坂ビル 12階	(06)6821-0222	(06)6821-0206	橋本　豊	山本　隆弘
72		吹田西	80/ 6/12	月	18:00	新大阪江坂東急REIホテル	(06)6338-0109	564-0051	吹田市豊津町9-40	カリーノ江坂 1階	(06)6338-0832	(06)6338-0020	大藤　辰弘	榎原　一滋
73	I	高槻	54/ 6/15	水	12:30	オーロラモール高槻西武 6階 多目的ホール	(072)684-5379	569-1116	高槻市白梅町4-1	オーロラモール高槻西武 6階	(072)683-1158	(072)683-1174	伊藤　智秋	石田　佳弘
74		高槻東	73/ 3/ 1	金	12:30	西武高槻店 6階 多目的ホール	(072)684-5379	569-1116	高槻市白梅町4-1	西武高槻店 2階	(072)669-7200	(072)669-7264	坂井　利孝	小田　直
75		高槻西	89/ 6/15	木	18:30	オーロラモール高槻西武 6階 多目的ホール	(072)684-5379	569-0803	高槻市高槻町9-21	小山ビル 201号室	(072)683-0015	(072)683-1171	高木　哲男	下園　大介
76		豊中	59/ 6/16	火	12:30	ホテルアイボリー	(06)6849-1111	560-0021	豊中市本町3-1-16	ホテルアイボリー内	(06)6858-1551	(06)6857-0011	武枝　敏之	矢口　正登
77		豊中千里	86/ 2/ 5	水	12:30	千里阪急ホテル	(06)6872-2211	561-0872	豊中市寺内2-4-1	緑地駅ビル 2階	(06)6866-2800	(06)6866-5000	地嵜　剛史	森田　亮介
78		豊中南	69/ 6/ 5	木	12:30	ホテルアイボリー	(06)6849-1111	560-0021	豊中市本町3-1-16	ホテルアイボリー内	(06)6841-6996	(06)6852-2500	國貞　眞司	長谷川 龍司
79	I	八尾	61/ 3/28	水	12:30	八尾商工会議所	(072)991-2129	581-0006	八尾市清水町1-1-6	八尾商工会議所 208号室	(072)991-2129	(072)924-0010	山本　勝彦	澁谷 登志和
80		八尾中央	82/12/ 7	火	18:30	ベルドミール桜ヶ丘 203号室	(072)992-1110	581-0869	大阪府八尾市桜ケ丘1-88	ベルドミール桜ヶ丘 203号室	(072)992-1110	(072)924-0050	玉井　利宏	近田　直人
81		八尾東	73/ 2/23	金	13:30	八尾市生涯学習センター かがやき	(072)924-3876	581-0803	八尾市光町2-60	LINOAS（リノアス）8階	(072)997-0626	(072)997-2620	品川　芳洋	堀内　伸也

I＝インターアクトクラブの提唱ロータリークラブ、R＝ローターアクトクラブの提唱ロータリークラブ、Ⓡ＝ローターアクトクラブの共同提唱ロータリークラブ

各クラブ創立日・認証日一覧表

クラブ名	創立年月日	認証日	周年	入会金	年会費	ビジターフィー	備考
大東	1967年12月26日	1968年 1月24日		¥150,000	¥264,000	¥3,000	
大東中央	1996年 3月14日	1996年 4月16日		¥100,000	¥240,000	¥3,000	
東大阪	1957年 6月 4日	1957年 6月17日		¥120,000	¥320,000	¥4,500	第1週は¥3,000
東大阪東	1965年 3月 4日	1965年 4月28日		¥0	¥280,000	¥3,000	
東大阪西	1985年 3月18日	1985年 3月29日		¥100,000	¥315,000	¥4,500	
東大阪中央	1972年 2月20日	1972年 3月 3日		¥100,000	¥300,000	¥4,500	第1週は¥3,000
東大阪みどり	1998年 9月24日	1998年10月28日	20	¥100,000	¥320,000	¥3,000	
枚方	1961年 2月28日	1961年 4月 3日		¥200,000	¥250,000	¥3,000	
茨木	1959年12月23日	1960年 2月 9日		¥100,000	¥260,000	¥2,500	
茨木東	1974年 2月14日	1974年 3月 8日	45	¥100,000	¥260,000	¥3,000	第4週は¥4,000
茨木西	1993年12月 8日	1993年12月21日	25	¥0	¥290,000	¥4,000	第2・4週は¥2,000
池田	1954年 4月24日	1954年 5月 4日	65	¥150,000	¥300,000	¥3,000	
池田くれは	1984年 4月16日	1984年 4月24日	35	¥0	¥160,000	¥3,500	
門真	1969年 4月17日	1969年 6月13日	50	¥100,000	¥300,000	¥3,500	軽食日は¥2,500
交野	1984年 6月25日	1984年 6月28日	35	¥50,000	¥200,000	¥2,000	
香里園	1995年 4月29日	1995年 5月31日		¥30,000	¥250,000	¥2,500	
くずは	1974年 5月30日	1974年 6月25日		¥0	¥280,000	¥3,000	第3週は¥1,500
箕面	1969年 4月17日	1969年 5月 9日	50	¥100,000	¥300,000	¥3,500	
箕面千里中央	1980年 6月13日	1980年 6月13日		¥0	¥336,000	¥4,000	
守口	1961年 3月20日	1961年 4月24日		¥100,000	¥300,000	¥3,000	
守口イブニング	2000年11月 2日	2000年11月22日		¥100,000	¥300,000	¥3,000	
寝屋川	1969年 4月18日	1969年 4月25日	50	¥100,000	¥290,000	¥3,000	
大阪	1922年11月17日	1923年 2月10日		¥200,000	¥320,000	¥4,800	※1
大阪水都	2017年 4月17日	2017年 4月24日		¥30,000	¥90,000	¥2,000	お茶・お菓子
大阪中央	1984年 1月26日	1984年 2月 6日		¥250,000	¥300,000	¥4,000	第2・4週は¥3,000
大阪堂島	1987年 6月15日	1987年 6月29日		¥100,000	¥260,000	¥4,200	
大阪東	1957年 6月 6日	1957年 6月17日		¥100,000	¥280,000	¥4,800	最終週は¥4,600
大阪イブニング	1986年 1月23日	1986年 2月17日		¥150,000	¥344,000	¥3,000	
大阪フレンド	1999年 6月 3日	1999年 6月23日	20	¥50,000	¥360,000	¥4,500	月１回軽食¥3,500 隔月１回 ¥4,800
大阪東淀ちゃやまち	1970年 6月26日	2009年 5月18日		¥200,000	¥340,000	¥4,600	軽食日は¥3,500 ※2
大阪平野	1975年 2月20日	1975年 3月29日		¥200,000	¥340,000	¥4,500	最終週は¥2,800
大阪城南	1969年 5月30日	1969年 6月13日	50	¥100,000	¥340,000	¥4,500	軽食日は¥3,000
大阪城東	1973年 4月27日	1973年 6月 7日		¥150,000	¥340,000	¥4,800	
大阪柏原	1970年 6月 1日	1970年 6月17日		¥100,000	¥280,000	¥3,000	55歳未満 入会金 30,000円 年会費160,000円
大阪北梅田	1992年 1月20日	1992年 2月17日		¥100,000	¥300,000	¥4,600	軽食日は¥3,100
大阪御堂筋本町	1991年 3月26日	2012年11月21日	5	¥100,000	¥300,000	¥4,800	第１例会日は ※3 フレンドリーミール¥3,800
大阪みおつくし	2013年 3月 7日	2013年 4月16日		¥0	¥140,000	¥3,000	
大阪中之島	1992年10月29日	1992年11月20日		¥100,000	¥300,000	¥4,000	
大阪難波	1976年 8月 5日	1976年 8月27日		¥100,000	¥330,000	¥4,500	最終例会日は¥2,700
大阪なにわ	1984年 2月23日	1984年 3月 5日	35	¥50,000	¥360,000	¥4,800	コーヒー例会¥2,500
大阪ネクスト	2007年10月13日	2007年11月 7日		¥10,000	¥70,000	¥1,000	食事用意なし

認証日について ※1 1949年4月13日に再認証　　創立日について ※2 大阪東淀RC創立日 ※3 大阪本町RC創立日

クラブ名	創立年月日	認証日	周年	入会金	年会費	ビジターフィー	備考
大阪北	1952年12月16日	1953年 1月16日		¥150,000	¥300,000	¥4,300	
大阪西北	1969年 5月27日	1969年 6月13日	50	¥200,000	¥320,000	¥5,000	第3例会日は¥3,800
大阪大手前	1983年 3月18日	1983年 4月 6日		¥200,000	¥340,000	¥4,800	軽食日は¥4,100
大阪大淀	1973年 2月22日	1973年 3月20日		¥200,000	¥330,000	¥5,000	軽食日は¥3,500
大阪リバーサイド	1980年 4月10日	1980年 4月29日		¥200,000	¥300,000	¥3,000	最終週は¥2,000
大阪咲洲	1995年10月11日	1995年10月31日		¥100,000	¥300,000	¥4,000	
大阪船場	1988年 5月23日	1988年 6月 3日		¥150,000	¥320,000	¥4,800	
大阪心斎橋	1970年11月10日	1970年11月19日		¥150,000	¥300,000	¥4,800	軽食日は¥3,800
大阪城北	1977年 6月29日	1977年 6月20日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪そねざき	1994年 3月 2日	1994年 3月16日		¥0	¥320,000	¥4,800	軽食日は¥3,600
大阪南	1952年12月16日	1953年 1月16日		¥150,000	¥300,000	¥4,500	
大阪東南	1985年11月26日	1985年12月10日		¥150,000	¥120,000	¥4,800	
大阪西南	1969年 5月21日	1969年 6月 9日	50	¥150,000	¥280,000	¥4,800	
大阪天満橋	1967年11月 4日	1967年12月21日		¥100,000	¥300,000	¥5,000	月１回は¥3,800
大阪天王寺	1969年 6月10日	1969年 6月21日	50	¥0	¥320,000	¥4,500	第2・4週は¥2,500 ※4
大阪帝塚山	1961年 2月14日	2011年 5月20日		¥100,000	¥300,000	¥4,500	軽食日は¥2,800 ※5
大阪鶴見	1984年 7月10日	1984年 8月 6日		¥0	¥300,000	¥4,000	軽食日は¥3,000
大阪梅田	1977年 6月29日	1977年 7月30日		¥0	¥320,000	¥5,000	軽食日は¥3,500
大阪梅田東	1988年 5月20日	1988年 6月 1日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪ユニバーサルシティ	2001年 3月27日	2001年 5月 2日		¥200,000	¥240,000	¥4,200	軽食日は¥3,000
大阪アーバン	2011年12月 8日	2011年12月27日		¥80,000	¥180,000	¥2,500	年会費に食事代を含む
大阪うつぼ	1981年 4月17日	1981年 4月28日		¥100,000	¥364,000	¥4,500	年会費に会食費含む
大阪西	1957年 6月 4日	1957年 6月17日		¥150,000	¥300,000	¥4,900	毎月最終例会は¥3,800
大阪淀川	1961年 1月14日	1961年 3月28日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	軽食日は¥3,000
千里	1973年 6月12日	1973年 6月28日		¥0	¥300,000	¥4,500	
千里メイプル	1998年 6月13日	1998年 6月24日		¥80,000	¥300,000	¥3,500	
摂津	1970年 9月26日	1970年10月 9日		¥100,000	¥270,000	¥3,000	月1回は¥2,000
新大阪	1985年 5月 8日	1985年 5月17日		¥0	¥300,000	¥4,000	第３週は軽食¥3,000
吹田	1958年12月18日	1959年 4月15日	60	¥150,000	¥240,000	¥3,000	最終週は軽食¥1,500
吹田江坂	1990年 2月27日	1990年 3月15日		¥200,000	¥320,000	¥4,000	
吹田西	1980年 6月12日	1980年 6月13日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
高槻	1954年 6月15日	1954年 7月 6日	65	¥120,000	¥260,000	¥3,000	
高槻東	1973年 3月 1日	1973年 4月19日		¥120,000	¥280,000	¥3,000	
高槻西	1989年 6月15日	1989年 6月27日	30	¥60,000	¥280,000	¥3,000	
豊中	1959年 6月16日	1959年 6月27日	60	¥100,000	¥300,000	¥3,000	
豊中千里	1986年 2月 5日	1986年 2月20日		¥100,000	¥320,000	¥4,000	
豊中南	1969年 6月 5日	1969年 6月13日	50	¥100,000	¥320,000	¥3,000	
八尾	1961年 3月28日	1961年 5月 3日		¥100,000	¥274,000	¥2,500	
八尾中央	1982年12月 7日	1982年12月15日		¥100,000	¥180,000	¥1,000	年に数回、移動例会あり
八尾東	1973年 2月23日	1973年 5月 2日		¥50,000	¥270,000	¥2,000	

※4 大阪阪南RC創立日　※5 大阪住吉RC創立日

各ロータリークラブ ホームページ・E-mailアドレス

No.	クラブ名	ホームページ	E-mail
1	大東	http://www.daito-rc.org/	office@daito-rc.org
2	大東中央	http://www.dcrc31477.com/	dc-rc@eagle.ocn.ne.jp
3	東大阪	http://www.higashiosaka-rc.jp/	rcmail@higashiosaka-rc.jp
4	東大阪東	http://www.higashiosaka-eastrc.jp/	higashiohrc@air.ocn.ne.jp
5	東大阪西	http://www9.ocn.ne.jp/~hon-rc/	rc-jimukyoku@tsugite.com
6	東大阪中央	http://higashiosaka-central-rc.com/	jahcrc@gmail.com
7	東大阪みどり	http://www.george24.com/~midorirc/	midori-rc@george24.com
8	枚方	http://www.hirakata-rc.jp	office@hirakata-rc.jp
9	茨木	http://www.ibaraki-rc.com	jimukyoku@ibaraki-rc.com
10	茨木東	http://ibaraki-east-rc.org/	ierotary@beach.ocn.ne.jp
11	茨木西	http://www.ibarakiwest.is-mine.net/	ibanisi@theia.ocn.ne.jp
12	池田	http://www12.plala.or.jp/ikeda-rc/	ikeda-rc@amber.plala.or.jp
13	池田くれは	http://www.ikedakureha.jp	ikedakureha@gamma.ocn.ne.jp
14	門真	http://kadoma-rc.com	office-kadoma@silk.plala.or.jp
15	交野	http://katanorc.sakura.ne.jp	katanorc@oak.ocn.ne.jp
16	香里園	http://korien-rc.org	korien-rc@aria.ocn.ne.jp
17	くずは	http://www.kuzuha-rc.jp	info@kuzuha-rc.jp
18	箕面	http://mino-orc.net	mino-orc@abeam.ocn.ne.jp
19	箕面千里中央	http://msc-rc.com/	mc-rc@citrus.ocn.ne.jp
20	守口	http://www.moriguchi-rc.jp	info@moriguchi-rc.jp
21	守口イブニング	http://www7b.biglobe.ne.jp/~m-eveningrc/	m-evening@msj.biglobe.ne.jp
22	寝屋川	http://neyagawa-rc.net/	jimukyoku@neyagawa-rc.net
23	大阪	http://www.osaka-rc.org	secretariat@osaka-rc.org
24	大阪水都	http://suitorc.blog.jp	osaka_suitorc@yahoo.co.jp
25	大阪中央	http://www.osaka-central-rc.org/	osaka-central-rc@nifty.com
26	大阪堂島	http://sites.google.com/site/osakadojimarc/	dojimarc@violin.ocn.ne.jp
27	大阪東	http://www.osaka-east-rc.org	osaestrc@silver.ocn.ne.jp
28	大阪イブニング	http://osaka-evening.com/	evening@theia.ocn.ne.jp
29	大阪フレンド	http://ofrc.info	osakafriend-rc@soleil.ocn.ne.jp
30	大阪東淀ちゃやまち	※ＨＰアドレスなし	h-yodo-chaya-m.rc@shore.ocn.ne.jp
31	大阪平野	http://www.hiranorc.com/	hiranorc@lily.ocn.ne.jp
32	大阪城南	http://www.osaka-johnan-rc.org/	johnan25@crocus.ocn.ne.jp
33	大阪城東	http://www.osaka-jrc.org	jrc@almond.ocn.ne.jp
34	大阪柏原	http://kashiwara-rotary.main.jp/index.html	okrc@pearl.ocn.ne.jp
35	大阪北梅田	http://www.kita-umeda2660rc.org/	info@kita-umeda2660rc.org
36	大阪御堂筋本町	http://www.omh-rc.com	mido-honrc@poplar.ocn.ne.jp
37	大阪みおつくし	http://miotsukushi.o.oo7.jp/	na0303@outlook.jp
38	大阪中之島	http://www.osaka-nakanoshima-rc.org	nakanoshima@ace.odn.ne.jp
39	大阪難波	http://osaka-namba-rc.org	osaka-namba@poem.ocn.ne.jp
40	大阪なにわ	http://osaka-naniwa-rc.org	naniwarc@theia.ocn.ne.jp
41	大阪ネクスト	http://osaka-next.net	osaka.next@gmail.com
42	大阪北	http://www.osaka-north-rc.org/	osakanorth@osaka-north-rc.org

No.	クラブ名	ホームページ	E-mail
43	大阪西北	http://osknwrc.jp/	osk1nwrc@pearl.ocn.ne.jp
44	大阪大手前	http://www.otemae-rotary.com	info@otemae-rotary.com
45	大阪大淀	http://osaka-oyodo-rc.com/	oyodo-rc@h7.dion.ne.jp
46	大阪リバーサイド	http://osriver-rc.com	osrvsdrc@lily.ocn.ne.jp
47	大阪咲洲	http://sakishimarc.web.fc2.com/	sakishima-rc@extra.ocn.ne.jp
48	大阪船場	http://sembarotary.club/	semba@cocoa.ocn.ne.jp
19	大阪心斎橋	http://www.shinsaibashirc.jp/	s-rotary@galaxy.ocn.ne.jp
50	大阪城北	http://www.osaka-shirokita-rc.jp/	shirokita@s5.dion.ne.jp
51	大阪そねざき	http://www.osakasonezaki-rc.jp	jimukyoku@osakasonezaki-rc.jp
52	大阪南	http://www.osaka-southrc.org/	osaka-south@alpha.ocn.ne.jp
53	大阪東南	http://osaka-southeast-rc.org/	osktounanrc@gmail.com
54	大阪西南	http://osaka-southwest-rc.org/	jimukyoku@osaka-southwest-rc.org
55	大阪天満橋	http://www.temmabashi-rc.com/	temma-rc@temmabashi-rc.com
56	大阪天王寺	http://www.tennojirc.jp/	trc@tennojirc.jp
57	大阪帝塚山	http://osaka-tezukayama-rc.cocolog-nifty.com	osaka.tezukayama.r.c@gmail.com
58	大阪鶴見	http://rc-osaka-tsurumi.jp/	rcosatrm@cf.mbn.or.jp
59	大阪梅田	http://osaka-umeda-rc.sakura.ne.jp/	umeda-rc@ace.ocn.ne.jp
60	大阪梅田東	http://www.umeda-e.jp	mail@umeda-e.jp
61	大阪ユニバーサルシティ	http://www.osaka-ucrc.org	ucrc@osaka-ucrc.org
62	大阪アーバン	http://www.ou-rc.com/index.html	club@ou-rc.com
63	大阪うつぼ	http://www.osa-utsuborc.com/	office@osa-utsuborc.com
64	大阪西	http://www.osaka-westrc.org	office@osakawestrc.org
65	大阪淀川	http://osaka-yodogawa-rc.jp	office@osaka-yodogawa-rc.jp
66	千里	http://e07rky07.ec-net.jp/	senri-rc@giga.ocn.ne.jp
67	千里メイプル	http://senrimaplerc.org	jimukyoku@senrimaplerc.org
68	摂津	http://www.settsu-rc.gr.jp	info@settsu-rc.gr.jp
69	新大阪	http://www.shin-osakarc.jp	shin-osaka.rc@blue.plala.or.jp
70	吹田	http://www.suitarc.jp/	suitarotary@sutv.zaq.ne.jp
71	吹田江坂	http://suitaesaka-rc.net/	esaka-rc@lake.ocn.ne.jp
72	吹田西	http://www.suita-west-rc.org	src@jasmine.ocn.ne.jp
73	高槻	http://www.takatsukirc.org/	takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp
74	高槻東	http://www.takatsukieast-rc.org	jimu@takatsukieast-rc.org
75	高槻西	※ＨＰアドレスなし	aef02524@nifty.com
76	豊中	http://www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/	jtrc2660@sun-inet.or.jp
77	豊中千里	http://toyonakasenri-rc.main.jp/	info@toyonakasenri-rc.main.jp
78	豊中南	http://toyonaka-src.com/	tsrc@mail.infomart.or.jp
79	八尾	http://www.yaorc.com/	info@yaorc.com
80	八尾中央	http://yaocentrc.sakura.ne.jp/	yaocentrc@pearl.ocn.ne.jp
81	八尾東	http://yaohigashi.org/	yaohigashi@japan.email.ne.jp

ＲＩ世界本部ホームページ　http://www.rotary.org/
ロータリーの友ウェブホームページ（日本語によるロータリーの公式ウェブサイト）　http://www.rotary.or.jp/

2018－19年度
ガバナー公式訪問日程

日	2018年 7月		8月		9月		10月		11月		12月		2019年 1月		2月		3月		4月		5月		6月	
1	日		水	大阪城北	土		月	大阪堂島	木		土		火		金		金		月		水		土	国際大会
2	月		木	大阪天満橋	日		火	大阪西北	金	▲八尾東	日		水		土	地区チーム研修セミナー	土	PETS	火		木		日	
3	火		金	大阪梅田東	月	大阪船場	水	香里園	土		月		木		日		日		水		金		月	
4	水		土		火	大阪天王寺	木	◆茨木東 ★大阪平野・大阪イブニング・大阪アーバン	日		火	大阪南	金		月		月		木		土		火	
5	木		日		水	◆大阪フレンド ★茨木西	金		月		水		土		火		火		金		日		水	
6	金		月	大阪東淀ちゃやまち	木	門真	土		火	千里	木		日		水		水		土	IM5組	月		木	
7	土	合同地区委員会	火		金	大阪淀川	日		水	◆池田・池田くれは	金	地区大会	月		木		木		日		火		金	
8	日		水	◆新大阪	土		月		木		土		火		金		金		月		水		土	
9	月		木	▲大阪みおつくし	日		火	大阪柏原	金		日		水		土	IM1組	土	IM4組	火		木		日	
10	火		金		月		水	高槻	土		月		木		日		日		水		金		月	
11	水		土		火	吹田江坂	木	大阪御堂筋本町	日		火		金		月		月		木		土	IM6組	火	
12	木		日		水	◆豊中千里 ●大阪ネクスト	金	高槻東	月		水		土		火		火		金		日		水	
13	金		月		木	大阪中央	土		火	◆枚方・交野	木		日		水		水		土	地区研修・協議会	月		木	
14	土		火		金	大阪大手前	日		水	大阪咲洲	金		月		木		木		日		火		金	
15	日		水		土		月	◆大阪北梅田 ★吹田西	木	■大阪難波・大阪なにわ	土		火		金		金		月		水		土	
16	月		木		日		火	豊中	金		日		水		土		土	IM2組	火		木		日	
17	火		金		月		水	大阪帝塚山	土		月		木		日		日		水		金		月	
18	水		土		火		木	◆吹田 ★千里メイプル	日		火		金		月		月		木		土		火	
19	木		日		水	八尾	金	箕面千里中央	月		水		土		火		火		金		日		水	
20	金	★大阪	月		木	◆東大阪東 ★守口イブニング	土		火		木		日		水		水		土		月		木	
21	土		火	▼大阪水都	金	大阪心斎橋	日		水		金		月		木		木		日		火		金	
22	日		水	東大阪	土		月		木		土		火		金		金		月		水		土	
23	月	大阪西	木	◆大阪リバーサイド ★高槻西	日		火	◆大阪鶴見 ★八尾中央	金		日		水		土		土	IM3組	火		木		日	
24	火		金	大阪城東	月		水	◆大阪そねざき ★大東中央	土		月		木		日		日		水		金		月	
25	水	大阪北	土		火	大東	木	◆大阪大淀・大阪梅田	日		火		金		月		月		木		土		火	
26	木	大阪東	日		水	守口	金	寝屋川	月		水		土		火		火		金		日		水	
27	金		月		木	豊中南	土		火		木		日		水		水		土		月		木	
28	土		火	■大阪うつぼ	金	摂津	日		水	茨木	金		月		木		木		日		火		金	
29	日		水	大阪西南	土		月	★東大阪西・東大阪中央・東大阪みどり	木		土		火				金		月		水		土	
30	月		木	◆大阪中之島 ★箕面	日		火	◆大阪東南・大阪城南	金		日		水				土		火		木		日	
31	火		金	大阪ユニバーサルシティ			水	くずは			月		木				日				金			

★12:15～ ◆12:30～ ▲13:30～ ■18:00～ ★18:30～ ▼19:00～ ●19:30～

My ROTARYの利用促進に向けて

広報・情報・公共イメージ向上委員会
委員長 樋口 信治
(大阪RC)

今はシカゴから帰国するフライトの中で、国際ロータリー第2660地区2018-19年度ガバナー月信7月号の原稿を、締め切りに間に合わせるべく寄稿しているところです。

今年のゴールデンウィークは米国で過ごしました。5月2日(水)にシカゴ郊外、エバンストンにある国際ロータリー本部を訪れて、My ROTARYのシステム開発担当のTom Wolfさん、地区支援担当のLiz Thiamさんと1時間にわたって、My ROTARY利用促進について意見交換を行ってきました。大筋、下記の点で彼らと意見の一致をみました。

- My ROTARYアカウントを取得するロータリアンが増えては来たが、実際にMy ROTARYを活用しているロータリアンは残念ながら殆どいない。
- My ROTARYの利用を促進するために、クラブ情報を広報するクラブセントラルへの入力と、奉仕活動を広報するRotary Showcaseへの入力をクラブ会長の指示の下で事務局員が行っていくことが重要である。
- 現在、一般会員・クラブ役職者(会長・幹事・増強委員長・財団委員長・会計・事務局員)・地区役員で見られる情報が異なっている事が、My ROTARY利用促進のネックになっている。それには個人情報取り扱いの問題があるが、クラブ事業や活動は当該クラブだけでなく、広く多くの会員が共有できるようにしなければならない。
- 国際ロータリーとしてはMy ROTARYのシステム開発に莫大な投資を行っており、クラブ活動の情報入力とその情報活用によって、ロータリー活動を活性化させ、投資に見合うリターンを得なければならない。そのために利用する立場のロータリアンのMy ROTARYに対する意見を反映させてこのシステムをより良いものにしていかなければならない。

2660地区としては、どこよりも多く、また有効的にMy ROTARYの利用を促進するために、IM別My ROTARY利用説明会を6月中に2週間に亘り開催いたしました。

My ROTARYアカウント取得率が高いクラブは、担当の会長又は幹事が、個別に会員一人一人に取得を依頼し、且つ会員情報にメールアドレスなどの必要情報を自ら、或いは事務局員が入力する事で達成されています。クラブセントラルやRotary Showcaseへのクラブ情報入力にあたっても、会長・幹事と実際に入力作業を行う事務局員が連携する事が最も重要な事であると考えます。

My ROTARYにはロータリー活動に関する様々な情報がアップロードされていますが、何が、どこに掲載されているかが分かり難いのも事実です。説明会ではこの点についても取り上げました。例会やクラブ協議会を開催する際の情報源としてMy ROTARYを活用して頂けるように広報・情報・公共イメージ向上委員会がサポートしてまいりますので、クラブのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2018－19年度 国際ロータリー 第2660地区

MY ROTARY 登録状況［2018年6月度］

IM第1組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	池田	32	11	34.4%
	池田くれは	31	28	90.3%
	箕面	29	18	62.1%
	箕面千里中央	20	4	20.0%
	大阪水都	50	9	18.0%
	大阪中央	46	46	100.0%
	大阪北梅田	65	29	44.6%
	大阪北	190	124	65.3%
	大阪大淀	42	20	47.6%
	大阪そねざき	31	4	12.9%
	大阪梅田	34	12	35.3%
	大阪梅田東	39	12	30.8%
	豊中	37	25	67.6%
	豊中千里	36	11	30.6%
	豊中南	21	3	14.3%
	合計	703	356	50.6%

IM第2組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	茨木	27	15	55.6%
	茨木東	37	1	2.7%
	茨木西	28	17	60.7%
	大阪東淀ちゃやまち	26	4	15.4%
	大阪淀川	32	5	15.6%
	千里	30	12	40.0%
	千里メイプル	20	5	25.0%
	摂津	34	8	23.5%
	新大阪	35	28	80.0%
	吹田	61	25	41.0%
	吹田江坂	28	12	42.9%
	吹田西	50	13	26.0%
	高槻	53	29	54.7%
	高槻東	39	24	61.5%
	高槻西	19	7	36.8%
	合計	519	205	39.5%

IM第3組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大東大東	38	13	34.2%
	大東中央	26	8	30.8%
	枚方	49	17	34.7%
	門真	28	8	28.6%
	交野	35	10	28.6%
	香里園	15	8	53.3%
	くずは	74	41	55.4%
	守口	44	5	11.4%
	守口イブニング	24	2	8.3%
	寝屋川	39	5	12.8%
	大阪東	124	68	54.8%
	大阪城東	36	13	36.1%
	大阪城北	58	26	44.8%
	大阪鶴見	34	13	38.2%
	四條畷	5	1	20.0%
	合計	629	238	37.8%

IM第4組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	東大阪	76	37	48.7%
	東大阪東	63	38	60.3%
	東大阪西	31	5	16.1%
	東大阪中央	18	8	44.4%
	東大阪みどり	21	6	28.6%
	大阪柏原	27	10	37.0%
	大阪御堂筋本町	48	27	56.3%
	大阪難波	61	31	50.8%
	大阪なにわ	15	3	20.0%
	大阪ネクスト	27	17	63.0%
	大阪南	173	138	79.8%
	八尾	58	23	39.7%
	八尾中央	13	7	53.8%
	八尾東	28	5	17.9%
	合計	659	355	53.9%

IM第5組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪堂島	34	12	35.3%
	大阪フレンド	26	13	50.0%
	大阪みおつくし	10	8	80.0%
	大阪西北	43	13	30.2%
	大阪リバーサイド	31	18	58.1%
	大阪船場	39	19	48.7%
	大阪心斎橋	39	24	61.5%
	大阪西南	113	50	44.2%
	大阪ユニバーサルシティ	34	23	67.6%
	大阪アーバン	33	33	100.0%
	大阪うつぼ	36	18	50.0%
	大阪西	99	46	46.5%
	合計	537	277	51.6%

IM第6組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪	267	33	12.4%
	大阪イブニング	15	8	53.3%
	大阪平野	45	30	66.7%
	大阪城南	49	17	34.7%
	大阪中之島	31	31	100.0%
	大阪大手前	32	7	21.9%
	大阪咲洲	18	5	27.8%
	大阪東南	35	26	74.3%
	大阪天満橋	54	18	33.3%
	大阪天王寺	48	19	39.6%
	大阪帝塚山	48	25	52.1%
	合計	642	219	34.1%

	会員数	登録人数	%
2017年 7月14日	3602	960	26.7%
2018年 6月 3日	3689	1650	44.7%

青少年交換プログラム
2019－20年度 派遣学生募集要項

青少年交換委員会
委員長 生沼 寿彦
(大阪うつぼRC)

青少年交換プログラムは、1920年代にヨーロッパでロータリアンの子供同士を交換し、互いにホームステイさせあい、我が子のように育ててみようという試みに端を発しています。子どもたちは異国という厳しい環境の中、好意に溢れたロータリアンの庇護のもとで、異文化にふれあい、生活することで互いの立場や違いを認め、尊重する真の国際人として成長していきます。そしてこのプログラムは、次世代の青少年の育成という有意義な奉仕活動として認められ、1972年に国際ロータリーの定める正式プログラムとなりました。近年、世界中で年間7,000人の16歳から18歳の高校生が参加しています。

こうしたプログラムの成り立ちから、青少年交換プログラムのみ、ロータリアンの子弟参加が認められています。また、ロータリアンの子弟のみならず、関係者の子弟、または来日学生達がお世話になった高等学校からの推薦などにより応募できます。

次々年度（2019 ～ 2020年度）の青少年交換学生を下記の要領で募集いたします。各クラブにおかれましては、このプログラムの次世代を担う青少年の育成という趣旨と目的をご理解いただきまして、是非ともご参加していただきますようお願いいたします。

1. 過去の交換実施国
   アメリカ、カナダ、フランス、フィンランド、ブラジル、オーストラリア、スイス、スウェーデン、台湾、ポーランドなど
2. 交換期間
   2019年8月に出発し、期間は約1年間。採用及び派遣先は地区青少年交換委員会において決定します。
3. 交換内容
   各々の派遣先のご家庭でホームステイをし、現地の高等学校に通学します。
   現地の言葉を学び、人々と交流し、その文化や習慣、歴史を学ぶと共に、日本の文化や伝統、国情を伝え、青少年大使としての国際理解と親善に努めます。
4. 費用
   プログラム参加費（¥100,000）、派遣先までの往復旅費、保険料、現地での諸雑費は本人（保護者）の負担とします。現地での生活費、教育費（高校）の全額及び少々の小遣いは、ホストロータリークラブが負担します。
5. 応募資格
   1）出発時、16～18歳の高校生であること。
   2）健康で礼儀正しく、水準以上の学力を持ち、外国語の習得に意欲的な学生であること。
      学業成績は、学年で上位1/3以内の者。(在学高校により差があるので、相談に応じます。)
   3）異文化、異なる環境で1年間過ごすことができる積極性と適応力を備えていること。
   4）学校長の推薦と、1年間の派遣先での修学許可が得られる学生であること。
      （派遣中における現在の学校での単位取得等に関しましては、各学校とご相談下さい。また、**派遣相手国での学校の単位は基本的には取得できません。**）
   5）ロータリークラブの推薦が得られる学生であること。
6. 応募期限
   2018年7月2日（月）～　2018年8月31日（金）（期限を厳守願います。）
7. 応募方法
   応募者は、**スポンサークラブを通じて**地区青少年交換委員会またはガバナー事務所にお申込み下さい。
なお、申込書はガバナー事務所までご請求下さい。



日本文化体験



クリスマスパーティー

8. 来日学生の受入
原則として、**派遣学生を送り出したロータリークラブは、交換相手国より来日学生を受け入れなければなりません。**
スポンサークラブには地区より年間幾らかの支援金を供給します。(派遣人数・地区予算により変動します。)
2017-18年度　40万円
2018-19年度　40万円(予定)
2019-20年度　未定
9. 短期交換プログラム
1年間の長期交換のほかに、夏休みなどに数週間ずつ交換する短期交換プログラムもあります。
10. スポンサークラブへのお願い
「青少年交換要覧」http://rijyec.org/document/yectebiki.pdf　を参照下さい。
また、地区委員会で開催するオリエンテーションに必ずご出席下さい。

«お問い合わせ・応募先»
国際ロータリー第2660地区　ガバナー事務所
〒541-0052　大阪市中央区安土町1-5-11　トヤマビル東館6F
Tel：06-6264-2660　　Fax：06-6264-2661　　E-mail：gov@ri2660.gr.jp



献血活動 お手伝い


交換学生　白馬スキーツアー

「秋のRYLAセミナー」開催のご案内

RYLA委員会
委員長 濵谷 和也
(東大阪RC)

当地区は、1976年６月に国内で初めてRI常設プログラム（ロータリー章典41.080.）である「ロータリー青少年指導者養成プログラム」通称：「RYLA（ライラ）セミナー」（18歳から30歳までの青少年を対象とするリーダーシップ養成プログラム）を開催しました。

1982−83年度の地区分割を機に、地区内全クラブにRI常設プログラムを実践する機会を提供するために、ガバナー主催行事と位置付け、ホストクラブを持回りにして、毎年「秋」と「春」の年２回、RYLAセミナーを開催しています。

RYLAセミナーは私たちの未来を託す青少年を育成する「青少年のリーダーシップ養成プログラム」ですが、同時にRYLAセミナーに参加するロータリアン一人ひとりが利害関係のない青少年達と接することにより、次世代の思考や価値観を実感することができ、ロータリアン自身が次世代を担う青少年に対して何をすることができるのかを考える絶好の機会となります。（ロータリー章典41.080.1.）



今回は、下記の通り９月22日（土）〜24日（月・祝）の2泊3日で関西大学高槻キャンパス高岳館において、茨木西RCのホストで開催します。

各クラブ事務局に送付した募集案内（リーフレット、開催要項）を会員各位に配布して頂き、受講生の推薦並びにロータリアンの参加をお願いします。

開催要項

テーマ	「生きぬく！！」− 様々な知識を得て −
開催日程	2018年9月22日（土）〜 24日（月･祝）2泊3日
会場	関西大学 高槻キャンパス 高岳館
基調講演	講師：八尾 彰一 氏（トライアスロントレーナー）
受講資格	当地区ロータリークラブの推薦による18歳から30歳までの青年男女
定員	５０名
申込先	各クラブで取りまとめて茨木西RC事務局宛にお申し込みください。
受講料	青少年の受講料は下記の予定です。推薦クラブでご負担ください。 受講料：18,000円（会場までの交通費は、各自でご負担ください。）
登録料	ロータリアンの登録料は参加形態により下記の予定です。 終　日：20,000円（2泊3日を受講生と共に過ごす場合） 日帰り：6,000円（初日のみ、最終日のみ、両日参加も可能） 初日「開講式と基調講演」、最終日「グループ発表と閉講式」
締切日	2018年8月11日（土）
ホスト	国際ロータリー第2660地区　茨木西ロータリークラブ

ご参考：2018−19年度 ロータリークラブを対象としたロータリー賞の条件に
「青少年交換学生またはRYLA参加者（受講生）を派遣する。」が含まれています。

ロータリー財団 2018－19年度
奨学生提唱（推薦）のお願い

ロータリー財団委員会 奨学金小委員会
ロータリー平和フェローシップ委員長 柳山 稔
（東大阪西RC）

当地区では、今年度もロータリー財団の補助金による奨学生候補者を募集致します。

申請要件を満たす奨学生候補者がおられましたら、是非クラブ推薦をお願い申し上げます。推薦に先立ち、次の募集要項および当地区の「財団補助金申請ハンドブック」の23 ～ 26頁をご参照下さい。

推薦頂いた候補者が地区による選考を経て財団本部より承認された後、奨学生提唱（推薦）クラブには、奨学金プログラム終了後（奨学生帰国後）も奨学生を例会や行事に招くなど長期にわたり交流頂き、将来ロータリアンとしてクラブに迎えて頂くことが推奨されています。

財団奨学生について御質問などございましたら、地区財団委員会 奨学金小委員会までお問い合わせ下さいますよう御願い申し上げます。

【概要】

募集奨学生候補	●グローバル奨学生 ⇒ ６重点分野に貢献するキャリアを目指す大学院生や職業人 ●ロータリー平和フェロー ⇒ 草の根や国際レベルで、平和活動に貢献する人材
派遣年度	●グローバル奨学生 ⇒ 2019年度 ●ロータリー平和フェロー ⇒ 2020年度以降
地区の応募締切	●グローバル奨学生 ⇒ 2018年9～10月 ●ロータリー平和フェロー ⇒ 2019年5月末

グローバル補助金奨学生

奨学金の用途

渡航費用、授業料、住居費、生活費、保険など

募集人員	奨学金	留学時期
若干名	３万ドル以上	2018年度8月以降

派遣期間	申請受付
１－２年	2018年９月１日～10月31日

資格

1. 国際ロータリーの6重点分野のいずれかに該当する分野でキャリアを築く事を目標とし、大学院レベルの教育目標もこれに関連すること
2. 学歴、職歴、活動歴が6重点分野に関わっていること
3. 留学先がロータリーのある国であること
4. グローバル補助金申請時に入学許可状、招請状、学費支援の保証を必要とする条件付き入学許可状を提出できること（2019年2月頃）
5. 受入国の言語に堪能であること
6. 第2660地区内に在住、あるいは在学・在職、または本籍を有すること
7. 日本国籍、あるいは永住権を有すること

※ 既に海外在住（就学・就業）の場合、申請は受け付けておりません。
※ 第2660地区以外の地区や、ロータリー以外の団体が提供する奨学金との並行申請は御遠慮下さい。

6重点分野

❶ 平和と紛争予防 / 紛争解決　❷ 疾病予防と治療　❸ 水と衛生
❹ 母子の健康　❺ 基本的教育と識字率向上　❻ 経済と地域社会の発展

ロータリー平和フェロー（平和と紛争解決）

奨学金の用途

渡航費用、派遣期間中の授業料、住居費、生活費、保険など

留学先（以下のロータリー平和センター）

修士課程プログラム
- デューク大学およびノースカロライナ大学チャペルヒル校（米国）
- 国際基督教大学（日本）
- ブラッドフォード大学（英国）
- クイーンズランド大学（オーストラリア）
- ウプサラ大学（スウェーデン）

専門修了証プログラム
- チュラロンコーン大学（タイ）

募集人員

若干名

派遣期間

修士課程：15 ～ 24 ヶ月（提携大学による）　専門修了証コース：3 ヶ月

申請受付

2019年5月31日まで

資格

1. 学士号またはそれに相当する学位（修士号取得プログラム）、あるいは職務経験（専門能力開発修了証プログラム）
2. 有給・無給を問わず、関連分野において少なくとも合計３年間のフルタイムの職歴（修士号取得プログラム）
3. 平和と紛争解決分野における中級職または上級職において、少なくとも合計5年間のフルタイムの職歴（専門能力開発修了証プログラム）
4. 英語に堪能であること。さらに、第二外国語に堪能であること（修士号取得プログラムのみ）。国際基督教大学（日本）への留学を申請する場合、日本語の語学力は必須要件ではありません。
5. 優れたリーダーシップ能力
6. 個人的活動や社会奉仕活動を通して、または学問上、職務上の実績を通して、国際理解と平和への専心を実証

学友募集
地区学友会からのお知らせ

地区学友委員会
委員長 横田 孝久
(東大阪RC)

2017年3月27日、RIの認証を受け国際ロータリー第2660地区学友会が設立されました。ロータリーの言う学友とはインターアクトやローターアクト、青少年交換やRYLA、ロータリー平和フェローシップや国際親善奨学生、ロータリー財団奨学生、米山奨学生、GSEやVTTなどの青少年関連プログラムに参加した方々を指しています。

これまでも財団学友会やROTEX（青少年交換学友）、米山学友会などプログラムごとのOB・OG会として学友会はありましたが、それらに横断的にまとめる事で、より幅広い学友のネットワークを作っていこうという取り組みです。

学友会の目的はRIによれば、こうしたネットワーク化の他に、奉仕活動の機会を学友に提供し、彼らをロータリーやローターアクトに迎え入れることとありますが、当地区においては設立時のガバナー文書から抜粋すると、学友との関わりを整理し、彼らを有機的に結びつけ更なる活動と研修の機会を提供すること、学友の自己研鑽と自己実現の機会を広げるために彼らのネットワークを整備すること、知識・能力・ネットワークの集合体である地区学友会を地区としてサポートしていくこととされています。

この地区学友会は2017年5月13日に認証伝達式を開催し、昨年度は8月に学友交流会を海洋センターにて、第1回学友会総会をヴィアーレ大阪にて開催しました。今年度もローターアクトの卒業生を中心にネットワークの拡大に努め、学友会総会やその他の行事を通じて積極的に情報発信をしていきます。

ロータリアンの皆様の中にも学友はいらっしゃると思いますし、皆様の周囲にもこうしたロータリー学友がいらっしゃると思います。皆様には是非そうしたロータリー学友に声をかけていただき、地区学友会への入会を呼びかけていただきたくお願い申し上げます。

入会申し込み要領は、地区ウェブサイトより入会申込書をダウンロードしていただき、記入の上地区ガバナー事務所にお送り下さい。学友の年会費は無料です。（ロータリアン学友には特別会費をお願いしています。）







Rotary

RI第2660地区　ロータリー学友会　入会届

↓出身母体にチェックをお願いします

□ローターアクター　□ＲＯＴＥＸ　□財団学友　□米山　□チームライラ　□RYLA参加者

□　その他　（　　）

現在ロータリアンの場合、の所属クラブ　（注１）　（　　）ＲＣ

＊　記入についてはエクセルデータにてご記入ください

氏　　名		性別	男　　女
name		出身国	
生年月日（西暦）			
勤　務　先　名			
work place			
所　　在　　地	〒		
address	〒		
電　話　番　号			
Ｆ　Ａ　Ｘ　番　号			
携　帯　電　話			
Ｅ－ｍａｉｌ			
自　宅　住　所	〒		
address	〒		
自宅電話番号/FAX			

＊　名前・仕事場・所在地の英語表記もお願いします。

＊　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽについてはメーリングリストに使用します。またSNS可能なアドレスをご記入ください。

＊　上記個人情報につきましてはRI第2660事務局に保管し、当学友会連絡網のみ使用いたします。

私はRI第2660地区　ロータリー学友会定款に合意し入会いたします

直筆署名　/　signature

（エクセル入力でも構いません）

注１）**ロータリアンの場合は**、学友会特別会員になります。特別会員年会費（1万円）の振込をお願い致します。

振込先：りそな銀行　大阪営業部　（普通）1822504　ロータリー第2660地区学友会

地区ローターアクト 活動報告

1.地区ローターアクト代表あいさつ――――――――――――――――――――



2018-2019 年度　地区ローターアクト代表
高橋　正洋（たかはし　まさひろ）　所属：大阪淀川ローターアクトクラブ

はじめまして。今年度地区ローターアクト代表を拝命いたしました高橋正洋と申します。平素はローターアクトクラブ（以下「RAC」と表記します）の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。今年度は地区ローターアクトのターゲットを「Challenger →未来につなぐ挑戦→」とし、各会員が次世代のローターアクターのために今活動している私たちが何を残せるかを改めて考え、時代にあった活動・青少年らしい活動に取り組みながら、各クラブの発展につなげる事が目的です。

2.次年度会長会の活動報告――――――――――――――――――――

4 月 27 日「次年度会長会」として、19 クラブの今年度会長就任予定者に対して、地区活動方針や年間スケジュールを伝え、親睦をはかりました。

「Challenger Time」というプログラムでは、会長自身あるいはクラブとして一年間"未来につなぐ挑戦"することを発表し合い、一年の船出に先立ち各クラブ刺激となる一日になりました。

- ◆ 日時　2018 年 4 月 27 日
- ◆ 場所　ガバナー事務所
- ◆ 出席者　総勢 31 名（RC3 名・RAC 会長 19 名・RA 地区役員 7 名・RA 広報委員 2 名）







3.献血活動のご案内――――――――――――――――――――

来たる 7 月 29 日(日)は毎年 RAC が中心となり、2660 地区ロータリーファミリーの皆様と行っている「地区献血」が行われます。皆様是非ご参加ください。

年間 2 回、献血者数が減少する夏(7 月)と、冬(2 月)に大阪府下 5 地点同日で献血の呼びかけ活動を行っております。この活動は RAC が毎年継続して年間採血者数目標を設定し、地区ローターアクトのメイン奉仕活動として行ってきました。毎年少しずつ工夫を加えながら献血の呼びかけを行い、若年層の"献血離れ"に対して、自身も献血を行い、身近にできる奉仕活動を体現しています。

今年は例年にも増して『ロータリーファミリーの活動』として、RAC、インターアクト等の青少年プログラムだけでなく、多くのロータリーファミリーの皆様と協力して行いたいと思います。また、ホストクラブが東大阪 RAC ということもあり、開催箇所 5 地点の一部を変更し、近鉄布施駅前で実施致します。夏(2018 年 7 月 29 日)、冬(2019 年 2 月 17 日)二回の献血活動へたくさんのロータリーファミリーの皆様のご協力をお待ちしております。

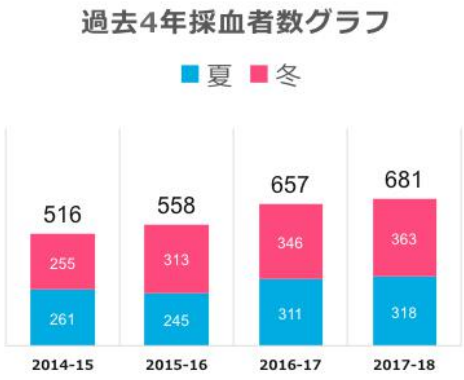
■スケジュール

日時　2018 年 7 月 29 日(日) 10 時～16 時
場所　大日、樟葉、梅田、京橋、布施*
内容　400mL 献血
　　献血活動の呼びかけ
　　*今年度変更(旧)なんば→(新)布施

■Report

昨年度(2017-2018 年度)の実績

年間受付者合計 814 名 年間採血者合計 681 名 （年間目標 600 名達成）
※参考　第一回(夏 2017 年 7 月 23 日実施)受付者：398 名 採血者：318 名
　　第二回(冬 2018 年 2 月 25 日実施)受付者：416 名 採血者：363 名





Rotary Zones 1 & 2 & 3 コーディネーター NEWS

2018年7月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
担当　第１ゾーン

■　強いクラブを創る

ロータリークラブにおけるすべてのことは満足感に始まり満足感に終わるといわれます。勿論、ロータリアンがクラブ会員として維持、継続している理由もこの満足感にあると言えるでしょう。例会に出席するのが楽しい、楽しみだ、友人に会えると思える環境が満足感をつくりだす第1のステップではないでしょうか。これらの環境は私達共通の目的や指針として、長い年月をかけて形づくられたものであり、互いの関係や行動の土台として、ロータリーの基本理念である「ロータリーの目的」「四つのテスト」を大切にしています。そして多くのロータリアンの満足感は奉仕（Service）、親睦（Fellowship）、多様性（Diversity）、高潔性（Integrity）、リーダーシップ（Leadership）という中核的価値観であらわすことができます。

○ 奉仕（Service）は会員に受け入れられる事業をしているだろうか？会員の参加人数（率）は充分だろうか？社会に評価されている事業だろうか？等を調査する必要があるのではないでしょうか。
○ 親睦（Fellowship）はどうでしょう。会員間の相互のコミュニケーションは充分にとられているでしょうか？ロータリーの基本理念を踏まえた討論ができる環境はあるでしょうか？特定の会員に疎外感をあたえる行動はしていないでしょうか？等などを検討すべきでしょう。
○ 多様性（Diversity）では職業に偏りはありませんか？年齢構成は、若い会員が入会しやすい環境はありますか？女性会員の比率はどうですか？など様々なアイデアを導入するために多様な会員構成になっているでしょうか？
○ 高潔性（Integrity）については社会的責任としての「四つのテスト」や職業奉仕について自分と職業の倫理向上に役立つ学びの機会がもたれているでしょうか？
○ リーダーシップ（Leadership）では会員の誰もが自ら進んで様々なロータリー活動に行動できているでしょうか？自分の考えやアイデアを他の会員に話したり、活躍の場や、それを受け入れる環境づくりがなされているでしょうか？

私達はクラブにおいて、これらの中核的価値観を5段階に分けたアンケート調査で数値化した満足度を調査することで自分のクラブがどんなクラブであるのかを知ることができます。満足度が高いクラブは今後どのように維持して行けば良いのかを、また、満足度の低いクラブは何をどのように改善すべきかを検討する必要があります。

クラブの分析をするリソースとしては国際ロータリーの資料「クラブの健康チェック」（2540-JA-(516)）があり、結果に対する対処方法のヒントが記述されています。他にもロータリー・リーダーシップ・研究会（RLI）「参加者テキスト資料：戦略計画とクラブの分析①ロータリークラブ自己評価表」が参考になります。

分析の結果①クラブ現在の状況の把握として長所と短所を振り分ける。②クラブのビジョンを描く。3年先のクラブのなりたい姿を想像します。③ビジョンに対する具体的な3年計画を立てます。④目標に対する進捗状況の把握と修正を定期的にします。そして、これらの分析と計画の立案には会員の満足度を向上させるためにも全会員の参加が最も重要です。戦略計画の立案にはリソースとして国際ロータリーの資料「戦略計画立案ガイド」があります。

強いクラブを創るためには会員の満足度が高くなければなりません。当然のことですが、満足していれば退会者が減少します。そして、前述したようにロータリーの中核的価値観に基づいた行動をしていれば入会予定者にも魅力的なクラブとして映るはずです。その結果、会員増強に繋がれば多くのアイデアが生まれ行動するマンパワーにも恵まれることになります。私はすぐにも全てのクラブが「会員満足度調査」をするように提案します。

■　クラブの存続をかけた行動

私は先日あるクラブの会長からメールをいただきました。会員の減少が著しく、この一年間は会員増強にクラブの存続をかけ全力で運営をしていきたいとのことであります。会員減少の引き金にはロータリーの二つの地区をまたがる市町村合併もあったようです。掲載の文中のフォーラムのパネリストには近郊クラブの若い会員に受けてもらい新鮮なアイデアを参考にして立て直しをはかるそうです。必死に頑張っているクラブがあることを知ってほしいとのことでしたので、メールの一部をクラブや個人が特定される部分は伏せ字として斜体文字で掲載します。
是非とも強いクラブに生まれ変わっていただきたいと心から願うものです。

「創立満40年を来年3月に迎える当クラブは、高齢化等で退会者が増え、本年度はついに会員数が10名を切る危機的状況になってしまいました。
この危機的状況に直面し、「あ～もう駄目だ」と考えるか、「今一度努力しよう」と考えるかは人によって異なるところですが、私は「今迄、会員増強に本気で対処して来ただろうか？」と反省し「皆で今一度努力しよう」と考え、この1年間を「○○ロータリークラブ会員増強特別年度」と位置づけ、会員増強に取り組む決意です。会員各位の最大限のご協力をお願い致します。
意気込みだけでは成果は上がりません。具体的には本年9月11日にフォーラム（公開討論会）「○○みらいロータリークラブ」を開催する計画を立てました。一人でも多くの方々にフォーラムへご参加頂き、ロータリーを正しく知って頂き、ロータリーへ参加して頂きたいと考えております。
年度初期にはこの準備に傾注し、フォーラム開催後は多くの方々に当クラブへの加入をお勧めする事に最大限の努力をし、本年12月末迄には多くの方々に入会して頂きたいと考えています。
私は、現会員全員が発起人になり新たなクラブ「○○みらいロータリークラブ」を設立する気概で取り組みたいと考えます。会員の皆様にも、是非同じ気概で取り組んで頂きたいと考えます。」

第1ゾーンロータリーコーディネーター　酒井正人

文庫通信（369号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。
ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約24,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。 クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。
以下資料のご紹介を致します。

最近の文献より

◎回首原点ーロータリーの心を尋ねて（その7） 佐古亮尊　大村北R.C.　2011　224p

◎ロータリーの心をたずねて 富田英壽　2017　104p

◎“ロータリー”原点への回帰（IM記録誌） 龍野R.C.　2018　48p

◎横浜港北ロータリークラブ早わかりー新会員、3年未満の会員用教材 横浜港北R.C.　2017　76p

◎第28回ローターアクト研修会並びに
第13回アジア太平洋地域ローターアクト会議大会報告書 D.2650R.A.C.　2017　33p

◎社会奉仕委員会2016～2017年度事業報告集 D.2650　2017　184p

[以上申込先：ロータリー文庫]

◎DVD/先生、ありがとう 監督・脚本・演出：鈴木一作　寒河江RC　2012　105分

[申込先：D.2800 TEL(0237)85-1882]

◎純ちゃんのコーナー（ロータリー3分間情報）Part XVI 深川純一　伊丹R. C.　2017　55p

[申込先：伊丹R.C. FAX(072)775-1223]

◎ロータリー財団ハンドブック（改訂第4版） ロータリー情報研究会　2018　184p

[申込先：ロータリー情報研究会 FAX(050)3730-5737]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル3階
TEL（03）3433-6456　FAX（03）3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館：午前10時～午後5時　休館：土・日・祝祭日

月信編集委員会からのおねがい

●ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、ＦＡＸまたはE-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

●投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

●物故会員のご連絡は、専用の用紙にてＦＡＸをお願い致します。

月信編集委員会

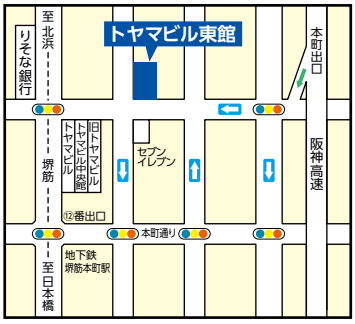
●ガバナー	山本 博史	(大阪南RC)
●地区代表幹事	宮里 唯子	(茨木西RC)
●地区副代表幹事	山本 和良	(大阪南RC)
●担当地区幹事	横尾 国治	(大阪南RC)
●地区幹事	木村 芳樹	(大阪南RC)
●地区幹事	栗原　大	(大阪フレンドRC)
●事務局員	加茂 春日	

2018－19年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	山本　博史
地区代表幹事	宮里　唯子
地区副代表幹事	飯井　克典
	山本　和良
事務局員	栗正　久美
	井上　望美
	加茂　春日
	舩橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

●所在地

〒541－0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館６階
TEL　06－6264－2660
FAX　06－6264－2661
E-mail　gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

http://www.ri2660.gr.jp/

●勤務時間

9:30～18:00

●休日

土曜、日曜、祝日
夏季
2018年　8月13日(月)～
2018年　8月15日(水)
年末年始
2018年12月31日(月)～
2019年　1月　4日(金)

ガバナー事務所に会議室を併設しております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

Rotary

国際ロータリー 第2660地区
〒541－0052 大阪市中央区安土町1－5－11 トヤマビル東館６階
TEL：06－6264－2660　FAX：06－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660
Toyama Bldg. East 6F, 1－5－11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541－0052 Japan
TEL：＋81－6－6264－2660　FAX：＋81－6－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary

BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2018−19年度
ガバナー月信 8月号

Vol.2

国際ロータリー 第2660地区　ガバナー 山本博史

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018−19年度
ガバナー月信 8月号 Vol.2

CONTENTS

ガバナーメッセージ　会員増強・新クラブ結成推進月間に寄せて ―― 1
会員増強・新クラブ結成推進月間にあたって ―― 2
ロータリーへの想い ―― 4
アサンプション国際中学校高等学校インターアクトクラブ結成のお知らせ ―― 5
ＲＩ第3ゾーン戦略計画推進セミナー 報告 ―― 6
近畿・四国（4地区）合同地区委員会 開催報告 ―― 7
合同地区委員会 ―― 8
2017−18年度 国際ロータリー トロント国際大会 報告 ―― 9
2021−22年度 ガバナー候補者推薦について ―― 10
青少年交換委員会 来日生・派遣生歓送会 報告 ―― 11
2018年度 米山総会及び新規奨学生歓迎会 報告 ―― 12
地区財団活動資金（DDF）配分報告 ―― 13
My ROTARY IM別クラブ説明会を終えて ―― 15
地区ローターアクト 活動報告 ―― 18
文庫通信 ―― 20
コーディネーターニュース ―― 21
地区大会のご案内 ―― 22
ハイライトよねやま ―― 24
敬弔／お知らせ ―― 26

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER
2018-19 Vol.2
BE THE INSPIRATION



会員増強・新クラブ結成推進月間に寄せて

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー　山本 博史
(大阪南RC)

皆様ご存知の通り、国際ロータリーの最優先事項はポリオ撲滅ですが、組織論的には会員の増強が最優先事項であります。

バリー・ラシン会長もサンディエゴ国際協議会の会長テーマ発表のスピーチで、「私達ロータリアンに与えられた責任は、先人達の活動の上に築き、将来の為に堅固な土台を築き、ロータリーが今年度や次年度だけでなく、ロータリーでの私達の活動、ひいては私達の生涯を越えて成長し続け、世界に役立っていけるようにしなければならないと述べておられます。

そして、会員数がこの20年間ずっと120万人程度で低迷し、成長しておらず、会員の高齢化が進んでいる現状をふまえ、2018－19年度のロータリーの目標、優先項目「クラブのサポートと強化」に関して、

1. 現会員を維持する
2. クラブの会員を増やす
3. 新クラブを結成する
4. 女性会員、40歳未満の会員、ロータリーに入会するローターアクターの数を増やす

の４項目をあげられ、トロント国際大会の閉会式では、「今年度のロータリーの成功は、10年先、20年先のロータリーの成功の為でなければならないとも述べられました。

また、当地区においては、片山ガバナー年度に策定された第２６６０地区ビジョンでは、「クラブのサポートと強化」に関して、以下の３項目をあげています。

●各クラブが将来のビジョンを持つように推奨します
●クラブ会員基盤を強化します
●会員規模については地区で4,000名（純増82名×５ヶ年）を目指します

今更、RIや地区が目標としてあげるまでも無く、各クラブの皆様は会員増強が重要な課題であるとお考えでしょうし、また、RIや地区が会員を増強できるわけでは無く、各クラブの皆様に会員増強をお願いしているわけですから、目標数値をあげる事はおこがましいかもわかりません。しかし、バリー・ラシン会長のおっしゃる10年先、20年先のロータリーの成功の為、また当地区の今後の発展の為に目標の数値を示させて頂きました。

会員増強無くして「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブは目指せませんし「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブを目指さなければ会員増強もはかれません。

素晴らしいロータリーの仲間を増やしましょう。新クラブ結成については、地区として、その方法や在り方を検討し、可能性を探ってまいりたいと思います。

最後にもう一度、バリー・ラシン会長のスピーチより引用させて頂きます。

「言葉で、そして、行動で、インスピレーションを与えてください。今日実行すべきことを実行し、明日に、そして自分がロータリーに入会したときよりも、去るときにもっと強くなっているロータリーを築いてください。

会員増強・新クラブ結成推進月間にあたって



クラブ奉仕・拡大増強委員会
委員長 藤井 眞澄
(大阪南RC)

８月は会員増強・新クラブ結成推進月間です。

当2660地区も含めて日本のロータリークラブ会員数は1996.11をピークにおおよそ２/３まで減少しています。その要因として、経済の長期低迷、労働人口の減少、価値観の多様化などいろいろと言われていますが、状況が変わればその変化に対応した増強活動が必要です。ロータリーに限らずどのような団体でも会員増強の努力を怠れば活動が停滞しいずれ行き詰ってしまいます。山本ガバナーが今月号の巻頭言でも言われていますが、会員増強無くして「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブは目指せませんし「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブを目指さなければ会員増強もはかれません。

さて、当地区の会員数ですが、末尾の添付図に示すようにここ数年は年度初め（７月１日）で3570名程度で推移しております。一応安定的に推移しているように見えますが、これは毎年度の入会者、退会者それぞれ300名近くある中で、たまたまバランスが取れているという見方もできると思います。継続した会員増強の努力を怠ればたちまちこのバランスが崩れてしまうのは自明の理です。

昨年度（2017–18年度）を振り返ってみますと、入会者は地区全体で330名となりましたが、一方退会者は325名となり、差引５名の増加となりました。（MyRotary7/16現在での集計値）各クラブの会員増強の努力に改めて御礼申し上げますとともに今年度も引き続き継続して会員増強に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。特に昨年度末（2018.6）には、ひと月で140名を超える沢山の方が退会されていますが、転勤を含む仕事上の都合での退会が多く占めていますので、後任者の入会勧誘など確実に進めていただくようお願いします。

クラブ奉仕・拡大増強委員会では、今後の増強活動に資するため昨年と今年に各クラブにアンケートをお願いしました。その中で増強活動に関してクラブ内の課題として、魅力あるクラブづくり、会員の増強意識、会員の高齢化など、外部に対する課題としては、クラブの魅力・入会メリットの説明が難しい、ロータリーの知名度が低いなど、また候補者に関する課題として、会費が高い、時間の余裕がないので入ってくれない、候補者の発掘が難しいなどが挙げられています。

またいろいろな取り組みをされているなかで増強に効果があった勧誘方法として、①全員参加による候補者の提出、②例会、親睦活動などへの候補者の招待、③少人数グループによる勧誘活動、④体系的で継続した取り組み、⑤会長などリーダーの熱意とリーダーシップ、⑥新入会員による勧誘、などが挙げられており、反対に増強がうまくいっていない場合の理由として①会員の危機感の欠如、増強活動が一部会員のみ、②会員の高齢化、③組織的、継続的な活動ができていない、④クラブ内に問題がある、⑤クラブの魅力欠如、⑥悪循環（スパイラルダウン）など、クラブ内のいろいろな問題が挙げられています。

会員増強活動は単に入会の勧誘をする活動だけでは成果が限定的であり、上記の結果および他地区のクラブでの増強成功事例などから会員増強の方向性として、クラブ会長などの強力なリーダーシップのもと次の観点で総合的に活動を進めてゆくことが大切であると考えています。

①例会、奉仕活動、会員の親睦・交流、人材育成などでそれぞれ工夫を凝らし、「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブを作ってゆく。（クラブに魅力がなければ入会してもらえません）
　勿論ロータリーたる所以をしっかりと理解するため研修の充実を図ってゆくことは大切です。

②ロータリーの魅力をネット、パンフレット、マスコミなどで積極的に発信し、認知度を高めてゆく。

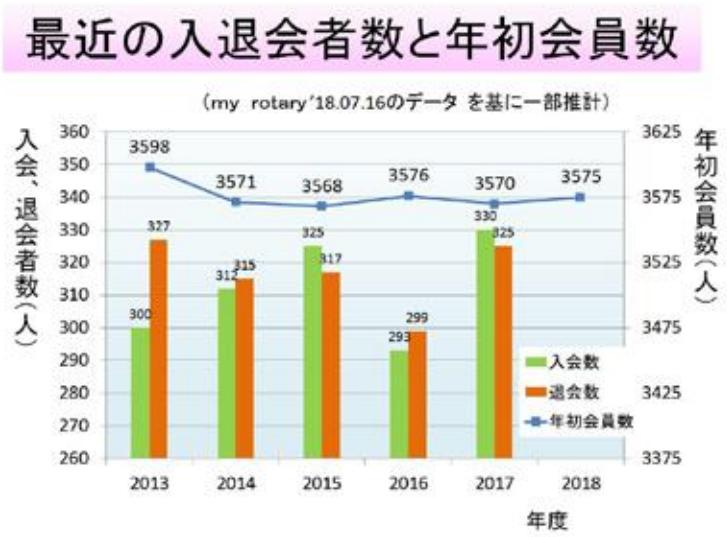
③全員参加により会員候補者を発掘し、候補者リストを作成する。リストは随時更新し、次年度に確実に引き継ぐ。
　パンフレットなどロータリーを分かりやすく説明するツールを充実し、熱心な勧誘活動を継続的に行う。また、男性に限らず、ロータリーふさわしい人は積極的に勧誘する。

④より幅の広い候補者に入会していただくため、必要に応じクラブの柔軟運営ルールを活用して、クラブ運用の多様化、正会員種別の多様化、衛星クラブの活用などを検討する。

⑤ロータリーの活動は原則として単年度制ですが、これらの活動を毎年スパイラルアップしてゆくためには、「活動の継続性」が重要です。クラブの「戦略計画委員会」などで、会員数も含めた将来のありたいクラブの姿を描き、具体的な目標と行動計画を策定し実行し、毎年結果をチェックし状況の変化も加味して見直してゆく。

以上ですが、特に会員増強がうまくいっていないクラブはこれらを参考にして前向きに取り組んでいただきたいと思います。

片山ガバナー年度に策定された第2660地区ビジョンでは５年間で4000名(純増82名×５ヶ年)を目指すとされています。厳しい状況ではありますが、今年度の大幅な会員増を目指して頑張りましょう。





ロータリーへの想い



ＩＭ第1組
ガバナー補佐 青山 快玄
(大阪北梅田RC)

私の職業分類は仏教です。68になってもまだ「この若僧が！」と叱られる業界で、もうすでに40数年が経とうとしています。そんな中、修行の身で思うことは“万物から教えをこう、そして覚者たれ、生死を問わず成仏せしめん”これを座右の銘として、日々生活をしています。

さて、高齢化社会と云われて久しい現代、1年1年伸びる平均寿命が100歳になるのもそう遠い未来では無いのかも知れません。私のクラブに平沢さんという90近くの大先輩がおられました。「若い君等みたいに動けんようになったから、せめて例会の受付だけでも手伝うわ」と言って、毎回受付に座って皆を迎えて下さいました。いつも微笑んで見つめて下さる暖かいその存在は私達の大きな心の支えであり励みになりました。ほんの些細な事と捉える人、何とありがたい事と受け取る人。世の中様々です。

やさしい心根を持つロータリアンは、全て後者の筈です。生かされている事、そして生きることの大切さを知る。これは万人に与えられた権利でしょう。その中で人が人のために何かをさせていただく、世間に少しでも恩返しをするという先人の知恵を絶対に忘れてはなりません。

20年ほど前、私にとって知恵を活かすため教えられたことがロータリーを知るきっかけになりました。当時、高野山の命を受けタイ別院に布教のためチェンマイに赴いた時、おりしも村では子供の不幸がありました。劣悪な環境で茶色く濁った飲料水の事故とのことでした。

村では、子供の出生率が70%にも満たないそんな状況を聞いても為す術無く、己の無力さを痛感するだけでバンコクに戻りました。間もなく向かったダウンタウンの小学校では青いパイプが何本も繋がった先に蛇口があり、ひねると澄んだ水が勢い良く出てきました。その前のプレートには「寄贈ＲＣ」の文字が… 今では当たり前のＧＧ(グローバルグラント)事業ですが、その頃の私にとっては驚きでした。

帰国してすぐ尊敬する先輩ロータリアンから勧めていただき入会いたしました。以来、クラブライフとしてＭＧ(マッチンググラント)からＧＧ10数年、継続事業を実施しています。チェンマイの子供達もロータリーが実施する他の地域活動に参加協力する立派な青年に成長しています。これからも善行の連鎖を継承していきたいと思っています。

今年度、ＲＩ会長テーマは「インスピレーションになろう」です。国の内外を問わずロータリーの強い絆を持って少しでも多くの人の善行を鼓舞しましょう。



タイ・チェンライの公立小学校の子供達が出迎えてくれました(2009年ＭＧ事業)



青いパイプの先に浄水器が設置されています(2010年ＭＧ事業)



今年度、タイ・ナン県立病院への透析器贈呈式(2018年ＧＧ事業)

当クラブで2008年ＭＧから始め、約10年継続している事業です。数年前からＧＧに移行されて、受益者が格段に増加しました。地区委員会に出向して多くの情報や手法を学び、クラブ内事業でリーダーとなって参加、推進する。このように各奉仕分野で、リーダーの存在は不可欠です。事業継承のためにも、次のリーダーを育てていくことも大切なことです。

本年は未来計画の中で中期的な目標を定めて実現していくように考え、行動していきたく思っています。

アサンプション国際中学校高等学校 インターアクトクラブ結成のお知らせ

インターアクト委員会
委員長 中野 隆二
(大東RC)

7月1日に池田くれはRCの提唱のもと、アサンプション国際中学校高等学校インターアクトクラブが結成されましたので、お知らせいたします。今年度、地区内インターアクトクラブは10校となりました。

クラブ情報は下記のとおりです。

アサンプション国際中学校高等学校インターアクトクラブ
認証日　７月１日
理事長　宮本 恵子
校長　江川 昭夫
顧問　松平 麻也、ミゲル タピア
IAC会長　古渕 日菜
部員数　７名

池田くれはＲＣ
2018-19年度 会長・IA特別委員会 委員長　田中 隆弥


Interact
ロータリー提唱クラブ

結成認定状

Assumption Kokusai Junior & Senior High School
インターアクトクラブ
(Club ID：218217／結成日：2018 年 7 月 1 日)

上記クラブの役員と会員は 国際ロータリーのインターアクトプログラムの
定款と細則の規定に従うことに同意しました
よってここにインターアクトクラブの結成を認定します

提唱ロータリークラブ名

Ikeda Kureha, Osaka, Japan

Takaya Tanaka
提唱ロータリークラブ会長

1 July 2018
日付

国際ロータリー会長

1 July 2018
日付

RI第3ゾーン戦略計画推進セミナー 報告

RI第3ゾーンRPIC
パストガバナー 横山 守雄
(大阪中央RC)

本年度の標記セミナーは第３ゾーン11地区所属の120名を超える地区・クラブリーダーが参加し、７月14日㈯グランビアホテル大阪で開催されました。当セミナーはRC、RPIC、及びRRFCが毎年度交代で幹事役を務め、西日本の主要都市で新年度が始まる７月初旬に開催する取り決めになっております。本年度はRPIC部門が主幹事となり、大阪で開かれました。

石黒慶一・三木明両RI理事、北TRF管理委員、水野功会員増強プロジェクトリーダー、高島凱夫RC、田村泰三RRFC、松本祐二EPNZC、大室すぐるE/MGA、及び１１地区ガバナーが、プレゼンターとなり、それぞれの担当分野の「新年度戦略計画推進」について、ご講演頂きました。

第2660地区はホスト地区として、山本博史ＤＧ始め、井上暎夫、若林紀夫、岡部泰艦、立野純三、松本進也の各ＰＤＧ、四宮孝郎ＤＧＥ，簡仁一ＤＧＮ、溝畑正信ＡＲＲＦＣ，宮里唯子地区代表幹事、ＡＤＧ，ＡＤＧＥ，地区委員長、副委員長、クラブ会長・幹事、総数33名の皆様にご参加頂き、本セミナーを盛り上げて頂きました。

今回のセミナー基調講演者、Ｄ２７５０　ＰＤＧ　水野功様には、日本の全地区が直面しております会員基盤弱体化の課題と、その対応策、そして「日本ロータリーの３ゾーン復活」に向けた戦略計画について、数々のＤａｔａを踏まえてご講演頂きました。

三部門コーディネーターの本年度戦略計画の発表後、本セミナーのハイライトとして、第３ゾーン各地区のそれぞれのガバナーの皆様に、担当地区の「戦略計画」の進め方についてお話し頂きました。各地区がおかれた現況は様々です。その対応策も様々です。各地区ガバナーのバラエティに富んだプレゼンテーションが、セミナー参加者の今後の地区運営、クラブ運営に幾分でも参考になれば幸いです。

次年度の当セミナーは高島凱夫ＲＣが主幹事として2018年７月13日に、同じくグランビアホテル大阪で予定されております。次年度も各地区から多数の皆様にご参加頂き、地区運営、クラブ運営の向上に資して頂きたいと願っております。











近畿・四国（4地区）合同地区委員会 開催報告

地区代表幹事 宮里 唯子
（茨木西RC）

６月９日㈯に初めての試みとなる「2018–19年度のための国際ロータリー 近畿・四国（4地区）合同地区委員会」を、大阪で開催致しました。

参加地区は2670地区（愛媛・香川・高知・徳島）、2640地区（大阪南部・和歌山）、2680地区（兵庫）、そして当2660地区（大阪北部）の4地区で、委員会は社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、青少年奉仕部門（青少年交換委員会、ローターアクト委員会、インターアクト委員会、RYLA委員会）、職業奉仕委員会、クラブ奉仕・拡大増強委員会、広報・情報・公共イメージ向上委員会の9委員会を対象と致しました。

元々の発案者である4地区のガバナーエレクト（2670地区 桑原DGE、2640地区 樫畑DGE、2680地区 矢野DGEおよび当2660地区 山本DGE）が司会進行から講評・閉会まで担当され、プログラムの中心を委員会別協議（100分）とし、各地区の活動内容やこれに関わる資料を提供しながらの情報・意見交換を行いました。

各地区が「当然のこと」「当たり前」と認識していた活動内容やそれぞれの地区の方針・報告が他地区では全く異色のものであったり、他地区で実施されている新しい活動方法や、地区内クラブに対する啓発活動に刺激を受けたりと、2018–19年度の各地区、各委員会にとって収穫の多い合同委員会となりました。

事後の懇親会では、各委員会ともに地区を跨いで、さらにロータリアンの親睦の輪が広まりました。当地区以外の他地区委員皆様には遠方から御出席頂きましたが、「大変勉強になった」「毎年開催して欲しい」など概ね好評を得て、地区幹事団一同胸をなでおろした次第です。

今後とも、４地区のガバナーのみならず、各地区委員会の交流が深まれば開催した意義は充分あったと考えています。

末尾になりましたが、当日出席のうえ熱心に協議頂きました当地区各委員会の委員長および委員の皆様に心より御礼申し上げますと共に、2018–19年度の各委員会の益々のご活躍を期待申し上げます。









地区合同委員会 開催報告

地区代表幹事 宮里 唯子
(茨木西RC)

去る７月７日、４年ぶりとなる地区合同委員会を大阪YMCAにて開催致しました。西日本の集中豪雨による土砂崩れや浸水など甚大な被害が刻々と報道されるなかでの開催でしたので、山本DGは直前まで延期を検討されましたが結局、開催にふみきられました。地区役員はじめ地区委員の皆様には予定通り多数ご出席頂きました。

プログラムは山本ガバナーとして、初めての「日本のロータリー100周年を祝う鐘」の点鐘ではじまり、開会挨拶、地区委員会財務手続き・運営要件／指針の説明を経て、立野PDGより決議案・規定審議案・戦略計画についてご説明を頂きました。

その後、休憩をはさみ全16委員会の委員長に活動計画や方針について発表頂いたわけですが、各委員会委員長皆様とは2017年10月頃より、山本DG自らエレクトとして何度も当時の委員長予定者の方々と面談のうえ、地区方針および委員会活動方針を協議させて頂きました。その成果でしょうか、各委員長には意義深い活動計画を策定のうえ発表頂いたということに、山本DGはじめ地区幹事団一同、心より安堵すると共に、感銘を受けました。

プログラム最後に講評と閉会御挨拶を片山直前ガバナーより頂戴し、3時間半におよぶ合同委員会は閉会致しました。

この委員会を皮切りに、地区委員会が「チーム山本」として地区内クラブのサポートと強化を支援していくという共通の目標に向かって歩み出したと言えます。

末尾になりましたが、悪天候のなか、御参集頂いた地区役員と地区委員の皆様、発表に際して周到なご準備を頂いた委員長各位に心より敬意を表し、感謝を申し上げますとともに、山本DG年度の各委員会の御活躍を心より期待申し上げます。









2017−18年度 国際ロータリー
トロント国際大会 報告

国際奉仕委員会
委員長 前田 要之助
(大阪東淀ちゃやまちRC)

6月22日に日本を出発しました。その日の夜にカナダ国内で最大の国際空港トロント・ピアソン国際空港に到着しました。空港からはUP Express(ピアソン国際空港電車)を使いターミナル1からダウンタウン・トロントまで25分で移動できます。ちなみにトロント国際大会の登録カードがあると無料で乗車できます。

翌日23日土曜日はあいにくの雨でしたがナイアガラの滝へと観光に行きました。観光バスに乗り2時間でナイアガラのテーブルロックに到着します。世界有数の観光地であるナイアガラの滝は大変な賑わいでした。

24日は日本人朝食会がハイアットホテルで開催されました。600名の日本のロータリアンが参加し朝食後は来賓や日本領事のご挨拶につづき朝食会の目的である寄付を手渡しました。

この日、開会式がエア・カナダ・センターで行われました。会場のセキュリティは厳しく入館に30分ほどかかりました。開会式では先住民族ミシサガ族のチーフR. ステイシー・ラフォーム氏から歓迎の挨拶、イアン H. S. ライズリー国際ロータリー会長が、ロータリーとトロントに共通する「多様性」の価値について話をしました。さらに、子どもの健康、教育、保護、災害救援に力を入れる国際的な非営利組織、セーブ・ザ・チルドレンUKの会長英国のアン王女による特別講演もありました。

全体会議では識字率向上、医療、人権擁護の分野で活動しているローラ・ブッシュ元米国大統領夫人、ニュージーランド元首相で国連開発プログラムのヘレン・クラーク代表、世界保健機関(WHO)のテドロス・アダノム事務局長、グローグ財団とフィスチュラからの解放財団創設者のアン・グローグ氏、ユニセフUSAのキャリル・スターン会長の講演、またカナダのジャスティン・トルドー首相に「ポリオ撲滅推進功労賞」の授与など多彩なプログラムが組まれていました。コンベンションセンターの友愛の広場ではロータリアンが行う奉仕活動や環境への取り組みの紹介ブース、ハンブルク国際大会の紹介ブース出店や様々な企業との出会いがあり会場全体がインスピレーションに溢れていました。

会場以外でもディスティラリー地区ではロータリーの夕べが開催されロックとカントリー音楽をライブで聴きながら、いろいろなお店のフードを味わいました。4日間に亘る全体会議や分科会などロータリーの学びにつながる多くの機会にも恵まれたトロント国際大会でした。







2021－22年度
ガバナー候補者推薦について

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー 山本 博史
(大阪南RC)

地区ガバナー指名委員会
委員長 片山 勉
(大阪東RC)

RI細則第14条14.010の規定及び地区ガバナー指名委員会の規定により地区内の各クラブで2021−22年度ガバナー候補者がおられましたら、2018年10月31日までにガバナー指名委員会委員長（地区ガバナー事務所）宛に必着するよう提案して下さい。

なお、2021－2022年度に地区ガバナーにノミネートされるための資格条件については、RI細則第16条16.070、16.070.1 ～ 16.070.5の条件を満たす者であることを要します。

また、地区ガバナー指名委員会が地区ガバナー候補者の選択を行うにあたっては、その選択の範囲は地区内クラブによって提案された候補者に限定されるものではない、ということを御了承下さい。

RI細則第14条14.020.5（参照）

青少年交換委員会
来日生・派遣生歓送会 報告

2017-18年度 青少年交換委員会
委員長 横田 孝久
(東大阪RC)

日時：2018年6月16日(土)　①14:00～15:00　派遣候補生第8回（最終）オリエンテーション
　　②15:30～16:30　来日生日本語スピーチ発表会
　　③17:00～19:00　来日生・派遣生歓送会
場所：上記①はガバナー事務所、②、③はシティプラザ大阪 4F「眺」
参加者：片山G、岡部PG、泉PG、山本GE、溝畑地区学友委員長、来日生4名、派遣生5名、委員会関係者13名、
　　ROTEX9名、ホストクラブ・ホストファミリー関係者36名　計72名

青少年交換委員会にとって今年度最後の事業が無事終了しました。当日ガバナー事務所にて派遣候補生の最終オリエンテーションを行い、候補生達ははれて正式に派遣生となり、その後場所をシティプラザに移し、ROTEX主催による来日生による日本語スピーチ発表会が行われました。

発表した4名は手元に原稿は用意していたものの、皆一様に流暢な日本語で話し、日本での驚きや思い出、各位への感謝の言葉を綴りました。この発表会ではROTEXの前田会長による開会宣言の後、山本GEにご挨拶を頂戴し、発表後には岡部PGに講評をお願いしました。岡部PGも言われましたが、来日当初ほとんど日本語が話せなかったとは思えないほど全員日本語が上達し、参加ホストファミリーの中には思わず涙ぐむ方々が見受けられました。

スピーチ発表会後、部屋の設えを変えて歓送会を催しました。私の開会挨拶と共にご紹介した地区役員を代表して片山Gにご挨拶を頂戴し、乾杯のご発声は泉PGにお願いしました。

歓送会の後半は派遣生各位による決意表明に続いて、来日生と派遣生、ROTEXによる歌の披露そしてサプライズとしてROTEX前田会長によるピアノ演奏のプレゼントもあり、大いに盛り上がりました。

来日生のこの一年間の活動をROTEXが納めたショートムービーの上映では、みんなが懐かしさと共に泣いたり笑ったり。特に最後のホストファミリーからのビデオメッセージでは、泣きじゃくる来日生もいました。最後に来日生には修了書、ホストファミリーや学校関係者には感謝状を贈呈し、生沼次年度委員長による締めの挨拶と「手に手つないで」を合唱してお開きとなりました。

尚、今年度限りでこの委員会を退任する3名の委員を代表して委員長の私がROTEXより花束の贈呈を受けました。地区委員会の皆さん、ガバナー事務所のスタッフの皆さん、そしてROTEXの皆さんのお陰で良い経験と楽しい時間を共有させていただきありがとうございました。今回見送る来日生や派遣生、そしてROTEXの皆さんが将来ホストファミリーとして、自分達がそうしてもらったように、留学生を受け入れて青少年交換の輪を繋いでいただけると確信しています。









2018年度
米山総会及び新規奨学生歓迎会 報告

米山奨学委員会
委員　坂田 妙子
(池田くれはRC)

日時：2018年７月８日㈰　17:00～20:30
場所：ＫＫＲホテル大阪３Ｆ 銀河
出席者：山本博史G、公益財団法人米山記念奨学会 副理事長 若林紀男PG、大谷 透PG、泉 博章PG、立野純三PG、片山 勉直前G、四宮孝郎GE、簡 仁一GN、田中隆弥IM1組ガバナー補佐エレクト、古城紀雄IM2組ガバナー補佐エレクト、福田治夫IM3組ガバナー補佐エレクト、地区米山奨学委員会11名、米山奨学関係者各クラブ幹事米山奨学学友会　総計184名

2018年７月８日㈰、ＫＫＲホテルにて2018年度ロータリー米山奨学生学友会総会及び新規奨学生歓迎会が開催されました。総会では司会の鄭海欄さん、NUGROHO ALI F I A NTO AD Iさんの進行のもと、2018–19年度の会長、ディネスシュレスタさんの挨拶から始まり、「米山学友会の絆を大切に」とのお言葉をいただきました。続いて、来賓紹介が行われました。その後、国際ロータリー第2660地区 山本博史Gによる祝辞として、前年度の寄付ご協力のお陰で49名の奨学生を受け入れる事ができたとお言葉を頂戴いたしました。

前年度報告2017年度活動報告を2017–18年度副会長アリフザイニさん、2017年度会計報告2017–18年度会計東林華さん、会計監査報告2017–18年度会計監査李レイヨさん、地区奨学委員会から寄付金の目録贈呈を、岡部倫正地区米山奨学委員会委員長より贈呈致しました。本年度方針とし、2018年度の役員紹介をディネス会長より発表され、2018年度活動計画を関スラさん、2018年度の会計予算案を会計東林華さんより報告がありました。

特別公演では、失敗しないWEB.SNS運営法上級SNSエキスパート吉村正裕様のご講演がありネットの恐ろしさを、お話しいただきました。その後、出席者全員の記念写真を撮影し二部が終了しました。

新規奨学生歓迎懇親会では、韓国学友会の会長 Jeon Byong Taeさんの挨拶では、2019 年７月27日米山学友会世界大会をモンゴルにて開催する事をご報告いただきました。ご挨拶並びに乾杯を公益財団法人 米山記念奨学会副理事長若林紀男PGにしていただきました。その際、若林PG からは、大雨の被災に合われたかたへのご心配と、学友会の方、奨学生の無事が確認できたことへの安堵のお気持ちをお話しいただきました。災害や被災地に関しましては、昨年の財団法人50周年記念を熊本で開催するにあたり、被災地の方々を元気にし、まさに奉仕の心を持ち、「感謝in 熊本」の活動をされたことにも触れられておりました。

その後学友会紹介、余興とし、米山教室で行なっている内容を劇として披露し、続いて新規奨学生の紹介をいたしました。そして閉会の挨拶を、2016–17年度会長松田振興さんの「初心忘るべからず」の言葉で締めくくり、2018年度ロータリー米山奨学生学友会総会及び新規奨学生歓迎会が無事終了いたしました。

最後にロータリーソング『手に手つないで』を全員で合唱し、大盛況のうちに閉会となったことを申し添えます







地区財団活動資金（DDF）配分報告

2015-18年度 ロータリー財団委員会
委員長 宮里 唯子
（茨木西RC）

地区の財団補助金プログラムの参加資格認定『地区の覚書（MOU）』では、第７項 補助金の使用に関する報告で、「地区は、全ての地区財団活動資金（DDF）の使用に関して、クラブに報告しなければならない」としています。

つきましては、2017-18年度の当地区DDFの配分を以下御報告申し上げます。

2016−17年度 第2660地区 DDF配分実績

収　入（US$）		支　出（US$）	
2014−15年次基金寄付の50%	291,944.94	ポリオ基金寄付	58,400.00
恒久基金寄付収益の50%	28,535.15	ロータリー平和センターへ寄付	10,000.00
2016−17年度からの繰越金	104,608.94	地区補助金（○注1）	159,939.00
地区補助金返金	25,366.57	グローバル補助金（○注2）	100,410.00
合　計	450,505.60	合　計	372,218.00
残　高（2018−19年度に繰越）			121,756.60

地区補助金配分実績　（○注1）

クラブ名	活動概要	補助金額（US$）
大阪中之島	ベトナムの病院に手術器具寄贈	3,245.00
大東	保育園に遊具寄贈	3,825.00
大阪ユニバーサルシティ	児童養護施設の児童をテーマパークに招待	2,945.00
大阪南	児童擁護施設でコンサート開催、楽器寄贈	5,455.00
茨木	インドネシアの子供にヘルメット支援事業	8,842.00
吹田	ミャンマー助産師の技術向上に医療器材寄贈	6,822.00
八尾中央	タイの学校児童栄養改善のため鶏寄贈	2,784.00
大阪うつぼ	老人のためのセラピーハウス事業	5,455.00
大阪リバーサイド	ホスピスの児童に秋祭り開催と遊具寄贈	5,455.00
大阪城南	役所の子育てコーナーに玩具寄贈	1,953.00
大阪柏原	児童擁護施設の児童に雪遊び体験提供	4,714.00
門真	地域社会へ防犯カメラの寄贈	2,209.00
吹田西	タイの学校に浄水器寄贈	2,273.00
大阪西	インドネシアの児童擁護施設の移設工事支援	4,691.00
八尾東	地域の障害者支援	5,011.00
交野	地域住民のための神社参道に桜の木を寄贈	4,909.00
枚方	知的障害児支援事業	3,455.00
豊中千里	カンボジア住民に医療サービスの提供	2,901.00
池田くれは	母子家庭の子供達を移動動物園に招待	5,455.00
大阪梅田	知的障害児と父兄を野球観戦に招待	2,191.00
大阪帝塚山	障害者に野球試合と用品を提供	2,136.00
東大阪	台湾地震被災小学校に図書寄贈	3,000.00
箕面	国際交流協会へ多言語書籍など寄贈	2,186.00
高槻西	インドにおける医療支援	1,836.00

大阪フレンド	ミャンマーに楽器寄贈	2,852.00
大阪西南	盲導犬訓練施設に備品寄贈	5,371.00
東大阪東	地域相談会開催	4,545.00
大阪梅田東	インドネシアの小学校防災工事の支援	6,364.00
東大阪中央	児童擁護施設の児童をテーマパークへ招待	1,823.00
大東中央	子育て支援団体に遊具寄贈	2,384.00
大阪心斎橋	フィリピンの児童のための給食と食育	1,818.00
高槻東	小児病棟でクリスマス開催、玩具・図書寄贈	2,409.00
大阪北梅田	支援学校へタブレット寄贈	2,636.00
大阪なにわ	スリランカの就労児童に文具寄贈	1,818.00
くずは	福祉・子育て支援団体に備品寄贈	2,013.00
大阪難波	児童擁護施設に備品寄贈	2,096.00
大阪堂島	障害者のスポーツ観戦事業	1,898.00
大阪東	ベトナム大学生に奨学金提供	3,164.00
管理運営費	銀行振り込み手数料	4,000.00
臨時費	熊本地震復興支援（阿蘇神社修復）	21,000.00
合　計		159,939.00

グローバル補助金のためのDDF配分実績　（○注2）

代表提唱クラブ（RC）	活動概要	補助金額（US$）
大阪アーバン	GG1745069 基本的教育と識字率向上（人道奉仕）	12,000.00
大阪梅田	GG1860355 疾病予防と治療（VTT）	4,000.00
大阪心斎橋	GG1862631 疾病予防と治療（人道奉仕）	18,000.00
大阪平野	GG1865707 疾病予防と治療（人道奉仕）	12,000.00
豊中	GG1863636 疾病予防と治療（人道奉仕）	20,000.00
東大阪	GG1874335 平和と紛争予防/紛争解決（グローバル奨学生）	34,410.00
合　計		100,410.00

My ROTARY（クラブセントラル・Rotary Showcase・ブランドリソースセンター）

IM別クラブ説明会を終えて

広報・情報・公共イメージ向上委員会
委員長 樋口 信治
（大阪RC）

６月下旬～７月初旬にIM別My ROTARY説明会を実施しました。各クラブ事務局員の方を対象として、ガバナー事務所にノートパソコンを持ち込んで頂き、小生がにわか仕立ての講師となり、My ROTARY機能の中から、クラブセントラル・Rotary Showcase・ブランドリソースセンターの概要説明を行いました。今回のガバナー月信はMy ROTARY説明会の報告を載せて頂きたく存じます。

IM別説明会ですから６回に分けて行う計画でした。一度にかなりの方がガバナー事務所のWi-Fiを通じて、My ROTARYにアクセスして大丈夫だろうか、途中でパソコン画面がフリーズしないだろうか、といった心配を抱えて6月11日㈪にIM3組説明会をスタートさせましたが、それほど大きな問題もなく、予定通り３回の説明会をやり終え、6月18日㈪の朝を迎えました。午前８時前に震度６弱の地震が大阪北部で発生し、その日に予定していたIM２組説明会以降の３回の説明会を７月に変更するハプニングとなりました。最終的に７月９日㈪のIM6組説明会で6回の説明会を終え、日程変更等もあり7クラブのご参加が得られませんでしたので、７月31日㈫に追加説明会を実施する事になりました。

●何故、今、My ROTARYなのか？→2,880万ドルのシステム投資（2016規定審議会）

国際ロータリーは2016年規定審議会で、2017–18年度から人頭分担金をそれまでの３年間は半期0.5ドルの値上げだったものを２ドルに４倍上げる事を決めました。私は当時2660地区の代表幹事だった関係でオブザーバーとしてこの会議に出席していました。

つまり、2016–17年度（当地区は松本進也ガバナー年度）半期28ドルだったものを、2017–18年度（片山ガバナー年度）は半期30ドル、2018–19年度（山本ガバナー年度）は半期32ドル、2019–20年度（四宮ガバナー年度）は半期34ドルになりました。

年間にすると、56ドル（28×2）だったものを、60ドル→64ドル→68ドルとなります。世界中で120万人のロータリアンがいますから、値上げ分だけで国際ロータリーが手にする金額は３年で2,880万ドル（約32億円）になります。イギリスなどの国際ロータリーへの人頭分担金制度が異なりますので、厳密には異なりますが、直接的な表現をするとこうなります。

国際ロータリーはそんな大金をどうするのかというと、My ROTARYの機能拡充を行い、世界中のロータリアンやロータリークラブの活動を支えていくのだと、ジョン・ヒューコ事務総長は規定審議会で声高らかに訴え、この値上げが承認されたのでした。

●My ROTARYがロータリー活動を支える時代に

2,880万ドルのシステム投資に対する「費用対効果」を上げるべく、以来国際ロータリーは、ロータリアンにMy ROTARYアカウントを取得するよう呼びかけて来ましたが、今現在、My ROTARYにアカウントを持っていなくてもロータリアンにとっては何ら支障がない、また日本のロータリークラブの大半はクラブ毎に事務局を持っていて、会員情報やクラブの活動記録が保管され、このような事務局機能が継続的なクラブ活動の支えになっているため、「何を今更」という感があるのも否めません。

しかし世界に目を転じてみると、事務局を抱えるロータリークラブは少なく、これらのクラブ情報をクラブ会長が持ち回りで引き継ぎ、ロータリー活動を行っているのが実態です。引継ぎの際に過去の不明朗な活動資金の使途が判明し、内紛が起こって、クラブ分裂に繋がるといった不祥事が多々起こっている事を例に出して、ラテンアメリカの国から来られた代議員が規定審議会で人頭分担金値上げに対する賛成発言をされていたのが印象的でした。

クラブ会員情報や、奉仕活動をはじめとするクラブ活動記録を、一定のフォーマットに従って、世界中のロータリークラブが記録していくMy ROTARYのシステムが今まで無かったことが問題であるとも言えます。

ロータリークラブは個人の持ち物ではありません。世界や地域社会になくてはならない奉仕活動団体であり、単年度で役員が変わり、継続して、持続可能で前向きな変化を世界や地域社会に及ぼしていく団体です。それを支える情報データベースが一元管理されるのは時代の要請であり、My ROTARYをベースとしたロータリー活動が行われるように変化して来ていると言えます。

日本のロータリークラブの大半が会員減少とロータリアンの高齢化を迎え、縮小均衡に見舞われています。このままでは事務局を保持できないクラブが続出しかねません。ロータリー活動の資産は長年にわたって、活動されてきた会員と、会員が行った寄付であり、奉仕活動にあります。この資産を次の世代に引き継いでいくためにも、My ROTARYのような一元化された情報データベースが不可欠な時代になったと言えます。

●国際ロータリーのビジョンと2660地区のビジョン及び中期目標

私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

国際ロータリーは「私たちロータリアン」が主語となるビジョンを策定しました。ビジョンとは「綱領」と言い換えても良いかも知れません。つまり私たちロータリアンがロータリアンたる所以、存在意義を表したものがこの文章に表現されていると考えます。

「世界で、地域社会で」の後に「自分自身の中で」「持続可能な良い変化」という言葉があります。これが非常に重要なことであると考えます。「自分自身の中で持続可能な良い変化」を生むために、自らの何かが前向きに変化していくべきであり、そうしようではありませんかと呼びかけているのです。

2660地区は国際ロータリーのビジョンを受けて、地区のビジョンと中期目標を設定しました。その中に「60%のロータリアンがMy ROTARYにアカウントを持つ事と、75%のクラブがクラブセントラルに活動情報を記録する事」を目標設定に掲げました。

情報は待っていてやってくる時代ではありません。自ら必要な情報を取りに行き、取捨選択する時代だと思います。「自分自身の中で持続可能な良い変化」を生むために、My ROTARYアカウントを取得し、クラブセントラルにクラブ情報を記録する事で、ロータリークラブの活動を次の世代に引き継いでいく事が求められているのだと考えます。

2018－19年度 国際ロータリー 第2660地区

MY ROTARY 登録状況［2018年7月度］

	クラブ名	会員数	登録人数	%
IM第1組	池田	31	11	35.5%
	池田くれは	33	31	93.9%
	箕面	29	18	62.1%
	箕面千里中央	21	4	19.0%
	大阪水都	45	10	22.2%
	大阪中央	46	46	100.0%
	大阪北梅田	63	29	46.0%
	大阪北	189	121	64.0%
	大阪大淀	40	22	55.0%
	大阪そねざき	29	4	13.8%
	大阪梅田	33	13	39.4%
	大阪梅田東	37	12	32.4%
	豊中	36	24	66.7%
	豊中南	21	4	19.0%
	豊中千里	37	11	29.7%
	合計	690	360	52.2%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
IM第2組	茨木	28	16	57.1%
	茨木東	37	2	5.4%
	茨木西	29	18	62.1%
	大阪東淀ちゃやまち	25	5	20.0%
	大阪淀川	28	4	14.3%
	千里	29	15	51.7%
	千里メイプル	20	5	25.0%
	摂津	33	8	24.2%
	新大阪	34	28	82.4%
	吹田	61	26	42.6%
	吹田江坂	27	11	40.7%
	吹田西	48	14	29.2%
	高槻	51	28	54.9%
	高槻東	38	24	63.2%
	高槻西	19	7	36.8%
	合計	507	211	41.6%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
IM第3組	大東	40	19	47.5%
	大東中央	20	6	30.0%
	枚方	49	18	36.7%
	門真	30	9	30.0%
	交野	34	10	29.4%
	香里園	15	8	53.3%
	くずは	75	41	54.7%
	守口	43	5	11.6%
	守口イブニング	23	2	8.7%
	寝屋川	39	6	15.4%
	大阪東	119	65	54.6%
	大阪城東	37	17	45.9%
	大阪城北	54	32	59.3%
	大阪鶴見	34	27	79.4%
	合計	612	265	43.3%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
IM第4組	東大阪	73	39	53.4%
	東大阪東	64	41	64.1%
	東大阪西	31	5	16.1%
	東大阪中央	18	17	94.4%
	東大阪みどり	21	6	28.6%
	大阪柏原	27	10	37.0%
	大阪御堂筋本町	44	25	56.8%
	大阪難波	59	30	50.8%
	大阪なにわ	14	3	21.4%
	大阪ネクスト	27	17	63.0%
	大阪南	170	136	80.0%
	八尾	58	25	43.1%
	八尾中央	12	7	58.3%
	八尾東	27	5	18.5%
	合計	645	366	56.7%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
IM第5組	大阪堂島	41	12	29.3%
	大阪フレンド	21	11	52.4%
	大阪みおつくし	8	7	87.5%
	大阪西北	42	13	31.0%
	大阪リバーサイド	32	18	56.3%
	大阪船場	38	22	57.9%
	大阪心斎橋	39	25	64.1%
	大阪西南	109	51	46.8%
	大阪ユニバーサルシティ	34	22	64.7%
	大阪アーバン	29	29	100.0%
	大阪うつぼ	37	21	56.8%
	大阪西	100	54	54.0%
	合計	530	285	53.8%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
IM第6組	大阪	258	34	13.2%
	大阪イブニング	15	8	53.3%
	大阪平野	46	35	76.1%
	大阪城南	46	16	34.8%
	大阪中之島	29	29	100.0%
	大阪大手前	27	5	18.5%
	大阪咲洲	18	5	27.8%
	大阪東南	34	26	76.5%
	大阪天満橋	50	17	34.0%
	大阪天王寺	46	20	43.5%
	大阪帝塚山	43	25	58.1%
	合計	612	220	35.9%

	会員数	登録人数	%
2017年 7月 8日	3596	1707	47.5%

地区ローターアクト 活動報告

2017-2018 年度ローターアクト地区年次大会 報告――――――――――――――――――――

去る、2018 年 5 月 20 日（日）に寝屋川ローターアクトクラブをホストクラブとして、地区年次大会を摂南大学寝屋川キャンパスにて開催いたしました。
当日は、ローターアクトらしい手作り感あふれる年次大会を作り上げることができました。
これもひとえに、普段からご指導くださいますロータリアンの皆様のおかげです。誠にありがとうございます。

年次大会とは、ローターアクトの 1 年間の総括の場であり、地区内外のローターアクターが一堂に会する情報共有の場でもあります。
今年度も、地区内ロータリアン、ローターアクター及び他地区ローターアクターなど 300 名を超える皆様にご参加いただくことができました。重ねて御礼申し上げます。



今年度の地区ターゲットである「想い愛」は、一人一人がローターアクターであることの自覚、誇りを持つこと。相手を想い、助け合い、絆を深めることを目的としています。
ローターアクトクラブの主役は、地区内の各クラブであり、所属している会員自身です。
そんな思いがあり、本大会テーマを「愛和-あい-」と掲げ、各クラブが、主体性をもって活動したものにスポットライトを当てるため、例年ホストクラブが担当するメインプログラムの時間をクラブ活動報告といたしました。

最初は時間の使い方、会場全体をどういうふうに巻き込むことができるのか、課題がたくさんあった中、たくさんの助言のおかげもあり、当日にはなんとか形にすることが出来ました。何事にも興味を持ち心豊かに、楽しみながら 1 年間アクト活動へ望んだことを、この年次大会の場で、各クラブ 2 分間の報告時間を使い、想いの共有をすることができたのではないでしょうか。



当日においては、運営面等でも、ご迷惑をおかけすることもありました。まだまだ課題はありますが、大事なのはできなかったこと、もっとできたであろうこと、を「そのままにしないこと」です。そこにローターアクターの成長のヒントがあるのだと思います。

最後になりましたが、ローターアクト活動へ関わる全ての皆様に改めて感謝申し上げますとともに、今後も成長し続けるローターアクトの活動にご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



報告者：2017-2018 年度　地区 RA 代表　三窪　真由
（所属：寝屋川ローターアクトクラブ）

2018-2019 年度　ローターアクト地区年次大会

【開催概要】

■ホストクラブ：大阪淀川ローターアクトクラブ

■日程：2019 年 5 月 12 日(日)

■場所：ホテルグランヴィア大阪

■テーマ：各ローターアクトクラブの活動内容が一日で垣間見ることができるのはこの日です。

皆様のお越しをローターアクト一同心よりお待ちしております。

文庫通信（370号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。
ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約24,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。 クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。
以下資料のご紹介を致します。

講演より

◎2人のRI会長・4つの骨の物語　渡辺好政　2018　2p（D.2690地区大会記念誌）

◎家族のきずな　今井鎮雄　2002　9p（D.2510RYLAセミナー）

◎働く誇り　矢部輝夫　2014　6p（D.2510RYLAセミナー報告書）

◎大切なのは今　黒川光博　2018　8p（D.2590地区大会の記録）

◎輝いて生きる　ジュディ・オング　2018　5p（D.2780地区大会報告書）

◎グローバル化と自国第一主義　池上　彰　2018　19p（D.2760地区大会記録誌）

◎関ヶ原から読み解く日本近代史～中国地方の徳川400年
徳川家広　2018　12p（D.2690地区大会記念誌）

◎東海道新幹線とリニア中央新幹線　葛西敬之　2016　8p（D.2760地区大会記録誌）

◎『無言館』のこと－戦没画学生が伝えるもの　窪島誠一郎　2018　12p（D.2590地区大会の記録）

◎サービスの極意　田崎真也　2018　24p（D.2530地区大会記念誌）

[以上申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル3階
TEL（03）3433-6456　FAX（03）3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館：午前10時～午後5時　休館：土・日・祝祭日

Rotary Zones 1 & 2 & 3 コーディネーター NEWS

2018年8月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
担当　第２ゾーン

■「私達が何をしているのか、どんな団体なのか」

2014－15年度第2760地区ガバナーを務めさせて頂き今年度公共イメージコーディネーター補佐をさせて頂きます近藤と申します。宜しくお願い致します。

今年度のバリー・ラシン国際ロータリー会長はトロント国際大会で私達一人一人が変化の推進者になって下さい、私達が何をしているのかどんな団体なのか分からしめて下さい、また、持続可能というレンズを通して見る変革のエージェントになって欲しいと言われました。例会に出ることの大切さも言っておりました。私達は５つの中核的価値観をもって３つの実践項目を各クラブ、各地区が実践したことの素晴らしさをクラブ例会・各種会合・マスメディアなど色々な場所、手段を使って広めていくことが重要だと思います。世界大会ではこんなことも言っておりました。The Four-Way Test・ Service Above Selfを基本とし、Cooperation・Friendship・Partnershipの３つが大切だと。これに従い責務を務めてまいりたいと思います。

ARPIC 近藤　雄亮　第2760地区　名古屋瑞穂RC

■　「ロータリーを知っていますか？」

ロータリアンの減少傾向に歯止めをかける為に公共イメージの向上を計る事が非常に大切だというのは存知の通りです。ＲＩが行った少し古い資料によると一般の人に「ロータリーを知っていますか？」と尋ねた所４０％は「聞いた事がない」と答え「名前だけは聞いた事がある」と答えた人も４０％そして「ある程度は知っている」と答えた人が２０％でした。その２０％の人達も実際は間違っているか勘違いをしているという結果でした。さてその調査以降本当にロータリーの事を知っている人が増えたのでしょうか？自クラブの事で恐縮ですが私達のクラブは昨年度３０歳代の会員が２名入会、今年度は２８歳の会員が入会しました。しかし新会員候補の人と話してみるとロータリーの事はほとんど知らないのが現状で公共イメージ向上はもっと行う必要が有るという事を再確認しました。

ARPIC 原　拓男　第2600地区　佐久RC

■ 広報を通じて多くの人にロータリーを知ってもらえれば、活動へのサポートも増え、世界にもっと大きな変化がもたらせるでしょう。しかし、一口に「広報」といっても、ロータリーの襟ピンを着用することから、大規模なマーケティングキャンペーンまで、さまざまです。

活動を計画する際は、その活動を広報する方法も検討しましょう。ポイントを押さえた効果的な広報を行えば、人々に活動を知ってもらい、必要なサポートも得やすくなるはずです。

ロータリーのストーリーをどのように伝えたら最も効果的であるかは地元新聞、地元テレビ局のニュース、フェイスブックやツイッターで情報をキャッチし、どんな情報が人びとの興味を引くのかを知ることが大切です。さらに、地元ジャーナリストを例会に招いてメディアとの協力方法について話してもらったり、奉仕活動の現場をジャーナリストに直接見てもらうのもよいでしょう。



リソース＆参考資料
・クラブを成功に導くリーダーシップ: 広報委員会編
・ロータリーのファクトシート（情報資料）
・自分にできること 今日からはじめよう（パンフレット）
・RI視覚的イメージのための手引き
・End Polio Now（ポリオ撲滅活動）のウェブサイト
・ロータリーのロゴ／グラフィックをダウンロード
・ウェビナーの登録

地区大会のご案内



地区大会実行委員会
委員長 小谷 公穂
(大阪南RC)

2018–19年度地区大会の大会委員長を仰せつかりました大阪南RCの小谷公穂です。実行委員会一同、皆さまに楽しんでいただけるよう全力で準備に取り掛かっておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本年度、国際ロータリーのバリー・ラシン会長のテーマは「BE THE INSPIRATION ～インスピレーションになろう～」であります。それを受け、山本ガバナーは、地区内のロータリアンの皆さまと共に「インスピレーションになろう」この意味を共に考え、心に刻みたい、その思いで地区大会のテーマを「インスピレーションになろう」とされました。

バリー・ラシン会長の出身地、カリブ海のバハマには、野生のブタが泳ぐ島があります。それが、ビッグ・メジャー島です。カリブの透明な海をイメージし、皆さまにリラックスして地区大会を楽しんでいただけるよう、大会ポスターを作成いたしました。

地区大会は、地区内のロータリアンおよびそのご家族が一堂に会し、それぞれのクラブが行った事業や活動の状況を確認し、さらなる奉仕への情報発信と友情の輪を広げる年に一度の素晴らしい機会です。一人でも多くのロータリアンにご参加いただき、大いに地区大会を盛り上げていただきますようお願い申し上げます。

2018-2019年度
国際ロータリー 第2660地区
地区大会
2018年12月7日(金)・8日(土)

1st day 2018•12•7【Fri.】

13:00～13:20	大会決議案上程／規定審議会報告 大阪国際会議場／特別会議場
13:20～15:00	会長・幹事懇談会／奨学生発表 大阪国際会議場／特別会議場
15:15～17:15	特別講演「ロータリーの柔軟性Flexibility と多様性Diversity」 特別対談「これからのロータリーを考える」 大阪国際会議場／特別会議場

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会
18:00～20:30 リーガロイヤルホテル／光琳の間

2nd day 2018•12•8【Sat.】

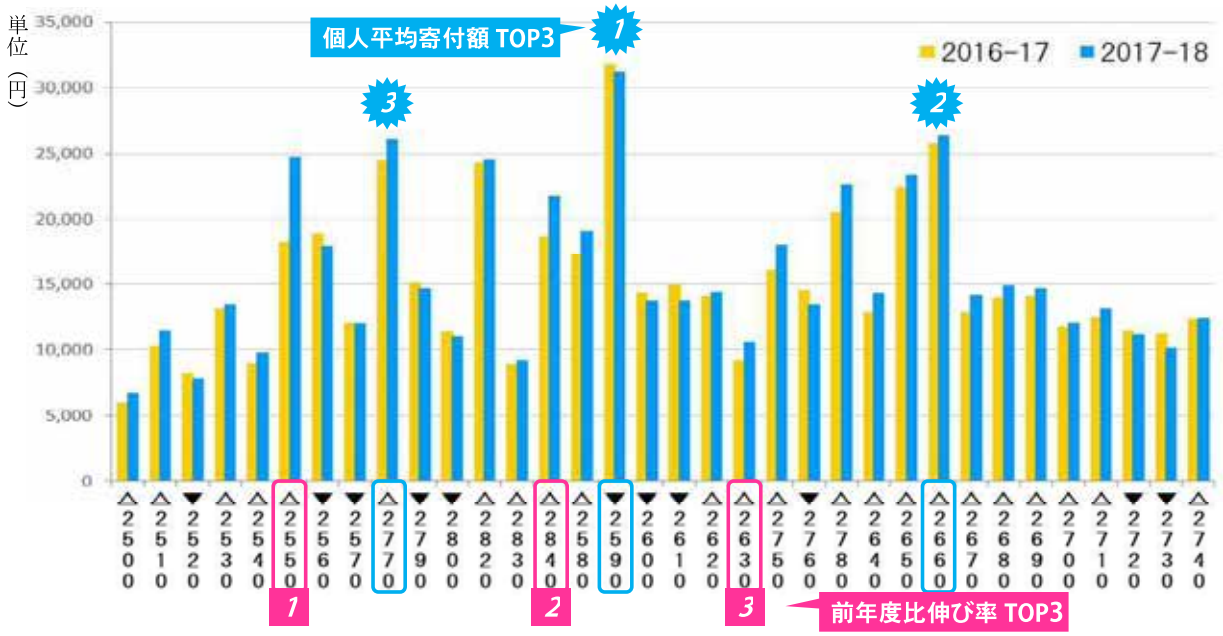
10:30～10:50	記念撮影
11:00～12:00	顕彰昼食会 リーガロイヤルホテル／桂の間
12:15	友愛の広場 「インスピレーションに出会おう‼」
12:30～	オープニングセレモニー 大阪国際会議場／5Fホワイエ
13:00	開　場
13:30～	本会議開会
15:40	休　憩
15:55～	記念講演・抽選会
17:30	閉　会 大阪国際会議場／メインホール


BE THE INSPIRATION
Rotary
2018–2019年度
国際ロータリー 第2660地区
地区大会
インスピレーションになろう
2018年12月7日金・8日土
グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場)
リーガロイヤルホテル(大阪)
1st day
2018・12・7 [Fri.]
2nd day
2018・12・8 [Sat.]
Access

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース
ハイライトよねやま
2018.7.12
Vol.220

寄付金速報 ― 2017-18 年度寄付金は 14 億円超 ―

2017-18 年度の寄付金は約 14 億 3,400 万円でした。前年度と比べて 4.4%増（普通寄付金 0.6%増、特別寄付金 6.2%増）、約 6 千万円の増加となりました。当財団設立 50 周年を記念しての個人・法人寄付等が多かったこともあり、予算額 13 億 5,000 万円を無事達成することができました。ご寄付をいただきました皆様のご尽力に深く感謝申し上げます。新年度も引き続きご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



個人平均寄付額 TOP 3 全国平均：16,068 円

1 第 2590 地区：31,193 円　2 第 2660 地区：26,424 円　3 第 2770 地区：26,079 円

前年度比伸び率 TOP 3

1 第 2550 地区：135.4%　2 第 2840 地区：116.1%　3 第 2630 地区：114.8%

第 2 回地区米山奨学委員長セミナーを開催

6 月 15 日、2018-19 年度地区米山記念奨学委員長を対象とした第 2 回セミナーを開催しました。下記の講話や事例研究が発表され、その後、4 つのテーマに分かれてグループディスカッションが行われました。アンケートでは、どの講話も参加者の満足度が高く、「熱意を大いに感じたセミナー」「刺激を受けることがこの会合の最大のメリット」などの感想をいただきました。

- 地区委員長の責務―クラブ委員長とカウンセラーの教育、地区委員会組織の在り方―（安増惇夫 第 2700 地区ガバナー）
- 寄付増進の工夫 RID2840 の場合 （田中久夫 第 2840 地区ガバナー）
- ファイル共有サービスのご案内 （阿部大助 システム小委員会委員）
- 留学生支援の意義 ―日本の懸け橋となる人材の育成とは―（藤井修治 前富山大学国際部留学支援課長）
- 奨学生の育成 ―行事参加に非協力的な奨学生への対応―（冨一美 第 2790 地区米山記念奨学委員長）
- 世話クラブ未経験クラブに世話クラブを （村瀬祐治 第 2630 地区米山記念奨学委員長）

ベトナムの学友グループの奉仕活動

ベトナム・ホーチミンの学友グループが７月１日、男児・男子学生を対象とする保護施設、Tre Xanh ホームを訪問し、制服や学用品などを寄贈して交流を行いました。



今回は、ホーチミンの学友クラブメンバー7 人のほか、学友の教え子や日本人の友人、ホーチミン学友クラブが支援する奨学生など計 14 人が参加。同ホームでは現在、13 人の男児・男子が共同生活しており、学費や食費、光熱費を外部からの支援金で賄っているとのことです。

約１時間の交流のなかで、「サッカーが大好きな子もいれば、バスケットボール選手や俳優になりたいと思う子もいます。生活面では苦しいことが多くても、やはりみんな、それぞれの夢を持っていることを実感しました」と、チュオン トゥイ ランさん（2006-07／大宮北東ＲＣ）が語ってくださいました。

梅吉翁の朗読劇を披露 ― 東京米山学友会 ―

ロータリー米山奨学生学友会（東京）の総会が７月７日に都内で開催され、奨学生・学友 71 人とロータリアン、ローターアクターなど、総勢約 120 人が出席しました。今回の総会では、



米山梅吉翁の生涯を描いた朗読劇を上演。これは、米山奨学生学友会（関西）から提供された台本をアレンジし、学友・奨学生らが 15 回もの練習を重ねて披露されたもので、客席からは歓声と大きな拍手が送られました。当日は、近隣の学友会からも役員が出席。2018 年度の東京学友会理事長として再任された梁一強さんは、「これからもロータリーファミリーや近隣学友会との交流の広がりを楽しみにしている。学友の皆が、勉強・仕事に忙しい中でも、ロータリアンや奨学生・学友との交流を深めていけるよう精一杯努めたい」と抱負を述べました。

今年の総会も大盛会！ ― 関西米山学友会 ―

７月８日、米山奨学生学友会（関西）の「2018-19 年度 総会＆新規奨学生歓迎会」が開催されました。今年も海外や他地区から学友やロータリアンが駆けつけ、参加者数は学友・奨学生 90 人、ロータリアン 88 人、総勢 189 人という盛会でした。

第一部では、昨年度の報告や今年度の活動計画、予算案の説明のほか、吉村正裕氏による特別講演「外国人留学生がＳＮＳで炎上しないための基礎知識」があり、参加者全員が真剣な面持ちで耳を傾けました。また、同学友会が今年からスタートした語学教室、「米山教室」の公開模擬授業では、会場が一体となって大変な盛り上がりを見せました。



同地区出身の米山学友で第３代よねやま親善大使に就任したアブデルアール・アハメドさんも、第 2680 地区（兵庫県）での講演後に駆けつけ、就任の喜びを伝えました。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津（のづ）・峯（みね）

敬　弔　　謹んでご冥福をお祈り申し上げます

仲 辻　　章　会員　（吹田西RC）　2018年6月18日 逝去　享年88歳
会長、副会長、職業奉仕担当理事
米山功労者（マルチプル）、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

川 端 康 弘　会員　（大阪南RC）　2018年6月20日 逝去　享年75歳
米山功労者（マルチプル）、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター、米山特別功労法人

淺 沼 健 一　会員　（大阪南RC）　2018年6月23日 逝去　享年67歳
幹事
米山功労者（マルチプル）、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

花 岡 大 志　会員　（大阪難波RC）　2018年6月24日 逝去　享年39歳

お知らせ

■四条畷RC

6月30日付けで解散

■大阪天満橋RC

WEBサイトURL・メールアドレス　変更

新URL　　http://www.temmabashi-rc.com/
新アドレス　temma-rc@temmabashi-rc.com

■訂正　月信７月号に下記の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

大阪心斎橋RC　ビジターフィー　正 4800円／軽食日 3800円

公式訪問日程表　IM6組ロータリーデー　12日 ⇒ 11日

池田RC　周年の年　誤 60 ⇒ 正 65

月信編集委員会からのおねがい

●ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、ＦＡＸまたはE-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

●投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

●物故会員のご連絡は、専用の用紙にてＦＡＸをお願い致します。

月信編集委員会

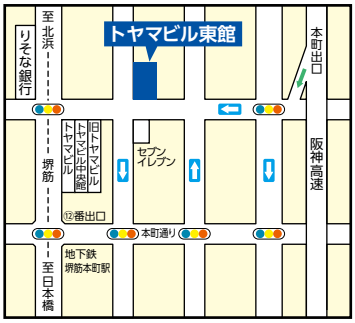
●ガバナー	山本 博史	(大阪南RC)
●地区代表幹事	宮里 唯子	(茨木西RC)
●地区副代表幹事	山本 和良	(大阪南RC)
●担当地区幹事	横尾 国治	(大阪南RC)
●地区幹事	木村 芳樹	(大阪南RC)
●地区幹事	栗原　大	(大阪フレンドRC)
●事務局員	加茂 春日	

2018－19年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	山本　博史
地区代表幹事	宮里　唯子
地区副代表幹事	飯井　克典
	山本　和良
事務局員	栗正　久美
	井上　望美
	加茂　春日
	舩橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

●所在地

〒541－0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館６階
TEL　06－6264－2660
FAX　06－6264－2661
E-mail　gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

http://www.ri2660.gr.jp/

●勤務時間

9:30～18:00

●休日

土曜、日曜、祝日
夏季
2018年　8月13日(月)～
2018年　8月15日(水)
年末年始
2018年12月31日(月)～
2019年　1月　4日(金)

ガバナー事務所に会議室を併設しております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

Rotary

国際ロータリー 第2660地区
〒541－0052 大阪市中央区安土町1－5－11 トヤマビル東館６階
TEL：06－6264－2660　FAX：06－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660
Toyama Bldg. East 6F, 1－5－11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541－0052 Japan
TEL：＋81－6－6264－2660　FAX：＋81－6－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary

BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2018−19年度
ガバナー月信 9月号

Vol.3

国際ロータリー 第2660地区　ガバナー　山本博史

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018−19年度
ガバナー月信 9月号 Vol.3

CONTENTS

ガバナーメッセージ　基本的教育と識字率向上月間に寄せて ―― 1
ロータリーの友月間に因んで ―― 3
ガバナー補佐になって ―― 4
大阪南なみはやロータリー衛星クラブ 設立の件 ―― 5
「平成30年7月豪雨」義捐金報告とお詫び ―― 6
米山奨学委員会 大学との意見交換会 報告 ―― 7
青少年交換プログラム 来日学生 関係者オリエンテーション 報告 ―― 8
クラブ国際奉仕委員長会議 報告 ―― 9
インターアクト海外研修 報告 ―― 10
ロータリー財団 グローバル奨学生 渡航前オリエンテーション 報告 ―― 12
地区大会のご案内 ―― 14
友愛の広場 展示ブース 出展者募集 ―― 16
地区ローターアクト 活動報告 ―― 18
広報・情報・公共イメージ向上委員会より ―― 20
My ROTARY 登録率 ―― 21
地区研修・協議会 会計報告 ―― 22
2018年７月度 会員数・出席報告 ―― 23
コーディネーターニュース ―― 24
ハイライトよねやま ―― 25
文庫通信 ―― 27
2018−19年度 組織図 ―― 28

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER
2018-19 Vol.3
BE THE INSPIRATION



基本的教育と識字率向上月間に寄せて

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー 山本 博史
(大阪南RC)

全世界で識字率が上がれば、多くの問題が解決される（貧困の削減、健康状態の改善、経済発展、平和構築）と言われています。 特に女性の識字率は、妊婦の死亡率を66%減少させ、子供が5歳以上生き延びる確率も、読み書きの出来ない母親の子供に比べ50%も高くなるそうです。また、全世界の貧困12%が読み書きの習得によって、貧困から抜け出すことができるとも言われます。

国連ミレニアム開発目標（MDGs）の報告書では、就学率及び若年層の識字率は向上したものの、いまだ5,800万人の子供が学校に通えない、４年間の初頭教育を受けた後でも読み書きのできない子供が2億5,000万人いる、7億8,100万人の成人が読み書きできないとされ、我々ロータリーも継続して取り組むべき課題だと思います。

我々ロータリアンはロータリー財団のグローバル補助金を使ってこの分野の活動に取り組むことができます。ロータリー財団の「基本的教育と識字率向上」の目標は、以下の通りです。

1. 基本的教育と識字能力をすべての人々に与える地域社会の力を高めるプログラムを支援し、地域社会の参加を促進
2. 成人の識字率の向上
3. 教育における男女格差を減らすための活動
4. 基本的教育と識字率向上に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援

また、これら目標を達成するための具体的な活動には、以下のようなプロジェクトがあります。

1. 技術プロジェクト
   コンピューター学習室など技術プロジェクトによって、学校のインフラ改善を支援する
2. 図書館
   書籍の提供のみならず、専門職員または研修を受けたボランティアを配置する
3. 語学研修
   語学指導に関する研修を受けた教員により、特に移民が多い地域社会や多数の難民を受け入れている国などで語学教育を実施する
4. 教員研修
   （世界では国の基準を満たす研修を受けた教員が75%に満たないとされ、）教員のスキルアップをはかる研修を実施する
5. 幼児教育
   ０歳から８歳までの乳幼児が通う保育園や幼稚園などで、発達および教育の成果に重点を置くカリキュラムを導入する

6. 特別支援を要する生徒の指導
　光や音を使う感覚室やセラピーなどの手段をプロジェクトに取り入れることで、グローバル補助金の対象となる可能性がある
7. 教育分野の奨学生
　幼児教育、初等教育、または中等教育（または大学レベルでの教育コースの指導）、特別支援教育、カリキュラム開発、図書館学など専攻する学生に奨学金を提供する

ロータリー財団のグローバル補助金では、成果の継続性が求められます。これは「補助金資金がすべて使用された後にも、受益者が自力で地元のニーズを満たしていけるよう、長期的な解決策を提供すること」です。単に学校に対して教科書や教育資材を寄贈するだけでは承認されませんが、研修や教育的プログラムを実施することによって、受益社会の継続的な教育インフラの向上をはかることができます。

確かに手間もかかり難しそうですが、識字率の向上がその他５つの重点分野の解決にも大いに貢献するわけですから、各クラブの皆様は果敢にチャレンジして頂きたいと思います。

ロータリーの友月間に因んで
なぜ「ロータリーの友」を読むのか？



ロータリーの友
地区代表委員　木村　芳樹
(大阪南RC)

ロータリアンの三大義務に「会費の納入」「例会への出席」「ロータリー雑誌の購読」があります。

この三大義務はロータリアンであり続ける資格を意味します。１番目の「会費の納入」は会を存続するために必要で、これは当然です。

２番目の「例会への出席」はロータリーの基本単位である自クラブへの出席を意味します。ただ単にクラブ例会に出席するのではなく、クラブの他の会員とクラブの情報を共有するのが目的です。クラブの全会員が情報を共有することによってはじめて一つのまとまったクラブができます。

では３番目の「ロータリー雑誌の購読」はどうでしょうか。「ロータリー雑誌」、日本では「ロータリーの友（以下「友」）」を購読することが義務とされていますが、「読まれないベストセラーズ」などと揶揄されており、「面白くない」とか「読みにくい」、また「一ページも読んだことがない」と堂々と発言される会員もたまにおられます。本当にこれでいいのでしょうか。

「友」の横書きにはＲＩ指定記事や特集記事などロータリーの基本的な情報や変化し続けている現在のロータリー情報の解説などが、また縦書きには日本の各ロータリー活動の紹介や意見記事などの情報が掲載されています。「友」を読むことによって世界の日本のロータリーの情報を得ることができます。

つまり、「友」購読の目的は自クラブ以外の地区のロータリアン、日本全国のロータリアン、そして全世界のロータリアンと共に現在のロータリーの情報を共有することです。一人一人のロータリアンが毎月の「友」を購読することによって世界のロータリーの中のロータリアンになれます。

ロータリー雑誌のあゆみ

ロータリーの情報を共有しようと1911年1月25日に機関紙として創刊された『THE NAT10NAL ROTARIAN』（『THE ROTARIAN』の前身）。ポール・ハリスによる「合理的ロータリアニズム」が掲載されました。これがロータリー雑誌の始まりで、『THE ROTARIAN』として現在までつづけられています。

その創刊の約40年後の1952年4月、日本１地区としての最後の地区大会が大阪の中之島公会堂で開かれました。

２地区になっても情報を共有しようと共通の機関紙の創刊が企画され、1953年1月には「ロータリーの友」が創刊され、1980年7月にRI公式地域雑誌に指定されました。

ロータリー特別月間

2015年7月よりロータリー特別月間が大幅に変更され、4月の「ロータリー雑誌月間」が廃止されましたが、幸いなことに日本独自の月間として9月に「ロータリーの友月間」が新設されました。せめて年に一度はロータリアンにとって大事な情報源「ロータリーの雑誌（友）」について語る機会を持つのは大事な事です。

また各クラブにおきましては、ぜひ「友」に投稿し、クラブ独自のロータリー情報をシェアしてください。

ガバナー補佐になって



ＩＭ第2組
ガバナー補佐　松尾　浩
（高槻RC）

こんにちは。私は松尾 浩と申します。この度、国際ロータリー第2660地区IM２組ガバナー補佐の役割を仰せつかり３ヶ月が経ち、15クラブの訪問も一段落いたしました。私自身は各クラブの訪問は初めてで、どのようなカタチで訪問すれば受け入れていただけるのか不安でしたが、各クラブのロータリアンの皆様がロータリーの寛大な心と友情をもって迎えて頂き感謝申し上げます。

丁度１年半前になりますが、ガバナー補佐の選出方法が変更になり立候補制になるので立候補しないかのお誘いを受けて、皆様の信任を得てこの重責を担うことになりました。

ロータリアンとしてのキャリアは19年と長いのですが、自分自身の親睦と職業奉仕にばかり力を注ぎすぎて「ロータリーの目的」のためにどのような行動をすれば達成できるのかなど考えたことはなくクラブ奉仕に対しても参加することで活動をしているように感じていました。

しかし、環境が変われば、人は変わるようで、ガバナー補佐になって思うことはロータリークラブは人間形成の場であると言われていますが、各クラブのロータリアンの皆様との歓談を通しての自分自身の職責の重さを痛感しました。

奉仕活動への熱き思いを受け、私がクラブに何が出来るかを考え、お役に立てるように行動しなくてはならないと自覚させられました。「ロータリーの目的」、「ロータリー哲学」とは何か。奉仕活動の行動規範をどのように実践していかなくてはならないかを皆様と共に行動、活動しなければならないかを感じています。

ガバナー補佐の職責を全うするためには生半可な知識では各クラブの皆様にお役に立てないとの思いで切磋琢磨していかなければならない１年になると思います。

2018－19年度のバリー・ラシンＲＩ会長のテーマは「インスピレーションになろう」です。このテーマはロータリアンがより素晴らしい行動を起こして、より持続可能な影響を及ぼす奉仕活動を通して地域社会に変化をもたらすリーダーシップになることがメッセージに籠められていると思います。皆様のクラブが地域社会でインスパイアできる様に地区とクラブの架け橋になれるように努めて参ります。

今後共に、皆様の寛容なお気持ちで支えて頂けるように精進して参りますので、よろしくお願い申し上げます。

大阪南なみはやロータリー衛星クラブ結成にあたり

大阪南RC 増強委員会委員
地区幹事 中村　剛

2016年の規定審議会で、これまでにないほどの「クラブ運営の柔軟性」を高めていく事を採択されました。新しい柔軟性を活用する5つの方法として、①例会スケジュールを変更、②例会の方法を変更、③出席要件の緩和、④複数の会員種類を緩和、⑤ローターアクターがクラブに入会、がありますが、新しい選択肢をどのように取り入れるかは、各クラブの裁量に委ねられたのです。

そんな中、2017－18年度 副会長に任を受け、その担当でもある戦略計画委員会のメンバーとしてワーキンググループのグループ長を務めさせていただき、その課題の一部である、「衛星クラブ設立」に取り組みをさせていただきました。当初、衛星クラブの存在自体も名前すらも知らない状態での取り組みだったので、非常に困惑し、設立に対してあまり前向きに検討することができませんでした。

しかし、ロータリーにおける世界的な環境変化や運営のあり方を求められている中、現在は当クラブにおいて必要性を感じられなくとも、世界的な流れを考えたとき、中長期的には「衛星クラブ設立」の取り組みも前向きに考えるべきだと思いました。

「衛星クラブ」とは、本格的な独立したロータリークラブとなるまでの短期間の移行的形態です。正規のロータリークラブ設立に必要な最低20名の創立会員がいなくても、最低8名の会員を有していれば可能です。衛星クラブを通してロータリアンとなる機会を与えられます。

当クラブは、ローターアクトクラブを提唱しておりますが、彼らの卒業後の動向を調べるに、日々の仕事に埋もれ、クラブで培った「奉仕の精神」を活かせず、奉仕の機会を失っていることがわかりました。しかし、正規のロータリークラブに入会したくても、時間的な制約や経済的な問題などで断念をしていることに気づきました。

そこで、あまり前向きでなかった「衛星クラブ設立」にもスイッチが入り、ローターアクターが卒業後、将来ロータリアンとなる機会の創出に衛星クラブが活用できないかと考えました。生みの苦しみはこれからもありますが、趣旨に賛同し前向きに集まってくれたメンバーは、平均年齢35歳・男7名・女1名、内RAC出身者6名（内当クラブ3名）と少数精鋭たちの集まりですが、

今後人数が増え、活動を活発に行い立派なロータリアンとして成長してくれることを願っております。



「平成30年7月豪雨」義捐金報告とお詫び

地区代表幹事 宮里 唯子
(茨木西RC)

2018年（平成30年）６月28日から７月８日にかけて、西日本を中心に全国的に広い範囲でおきた集中豪雨による被害は、行方不明者を含む死者が230名、半壊・全壊した居宅が約16,000軒に上りました。特に岡山・広島・愛媛の各県は被害が甚大で、全国のロータリアンが固唾をのんで報道を見守ったのではないでしょうか。

当地区では、2018年7月10日各クラブに義捐金への御協力を要請する一方、被災された西日本8地区に御見舞いメールを差し上げ、各地区の緊急被災者支援に関する取組みについてお尋ね致しました。

結果、各クラブからお預かりました義捐金は総額 8,147,099円にのぼり、義捐金受入れを表明された第2670地区（愛媛・香川・高知・徳島）、第2690地区（岡山・島根・鳥取）、2710地区（広島・山口）に2018年8月20日、各地区2,715,700円の振込みを完了しております。

この度義捐金を地区口座へ拠出頂きました76クラブをはじめ、独自に被災地区支援を提供されたクラブ皆様には、被災地区への暖かいご支援に深く感謝申し上げますと共に、被災者の皆様が一日も早く平穏な生活に戻られることを心からお祈りいたします。

以上、「平成30年7月豪雨」義捐金の御礼と御報告まで申し上げます。

【お詫び】

先に配信致しましたガバナー月信９月号の《クラブ義捐金一覧》では、地区へ義捐金を拠出頂いたクラブ名のみを掲載する予定のところ、不手際で大阪北ロータリークラブの御名前の掲載がございました。大阪北ロータリークラブにおかれましては、クラブ独自で多大な被災地支援を実施されておりますことをここに御報告申し上げ、不手際を心よりお詫び申し上げます。

クラブ義捐金一覧

（※）姉妹/友好クラブからの義捐金含む

クラブ名	振込金額（円）	クラブ名	振込金額（円）	クラブ名	振込金額（円）
大東	167,000	大阪東	200,000	大阪天満橋	100,000
大東中央	20,000	大阪東淀ちゃやまち	30,000	大阪天王寺	200,000
東大阪	100,000	大阪平野（※）	600,000	大阪帝塚山	50,000
東大阪東	300,000	大阪イブニング	10,000	大阪東南	50,000
東大阪西	15,000	大阪城南	50,000	大阪鶴見	50,000
枚方	50,000	大阪城東	67,000	大阪梅田	30,000
茨木東	70,000	大阪柏原	50,000	大阪梅田東	37,000
茨木西	300,000	大阪北梅田	48,139	大阪アーバン	28,000
池田	30,000	大阪御堂筋本町	50,000	大阪淀川	30,000
池田くれは	33,000	大阪南（※）	600,000	大阪ユニバーサルシティ	300,000
門真	32,000	大阪中之島	163,701	千里	20,000
交野	54,013	大阪難波	42,000	摂津	50,000
香里園	11,000	大阪なにわ（※）	202,000	吹田	100,000
くずは	450,000	大阪西	65,000	吹田江坂	80,000
箕面	33,000	大阪大手前	235,000	吹田西（※）	146,000
箕面千里中央	27,100	大阪大淀	100,000	高槻	58,000
守口	27,000	大阪リバーサイド	54,000	高槻西	31,332
守口イブニング	43,000	大阪咲洲	18,000	豊中	38,000
寝屋川	34,000	大阪西北	30,000	豊中南	30,000
大阪	1,000,000	大阪西南	556,000	豊中千里	43,000
大阪水都	24,300	大阪船場	120,000	八尾	52,483
大阪中央	91,000	大阪心斎橋	50,000	八尾中央	80,000
大阪堂島	100,000	大阪城北	57,821	八尾東	15,210
大阪フレンド	50,000	大阪そねざき	68,000	合　計	8,147,099

大学等／地区米山委員会 意見交換会プログラム 報告

米山奨学委員会
委員　金山 信利
(大阪城南RC)

日時：2018年7月13日㈮　14:00～16:00
場所：ガバナー事務所　会議室
参加者：山本博史G、宮里唯子地区代表幹事、地区米山奨学委員会、岡部倫正委員長、廣瀬彰久副委員長、生駒伸夫副委員長、大和田雅江、清水久博、金子薫、清水清一、末松大幸、森本尚孝、山田康雄、松下和彦、金山信利
参加校：大阪大学、大阪教育大学、大阪市立大学、立命館大学、大阪音楽大学、大阪経済大学、大阪経済法科大学、大阪工業大学、大阪産業大学、大阪商業大学、追手門学院大学、関西大学、関西医科大学、近畿大学、摂南大学、大阪国際大学、大阪成蹊大学、慈慶医療科学大学院大学、大阪女学院大学、大阪ハイテクロノジー専門学校、慈慶国際交流COM、大阪日本語教育センター

2018年7月13日㈮14時より地区米山委員会と大学・専門学校との意見交換会をガバナー事務所会議室にて開催しました。

当日は、学校関係者では大学19校と専門学校3校の合計22校から総勢26名に参加いただきました。

廣瀬副委員長司会のもと出席者の紹介に引き続き、山本Gから開会のご挨拶をいただき米山奨学事業の充実した広がり、米山奨学生のOB・OGが学友会として自国や全国各地で活躍していることを話されました。

岡部委員長からは挨拶の後、財団設立50周年式典のDVD・パワーポイントを併用しながらロータリークラブの目的、1952年から始まった米山基金と1967年に財団法人化された米山記念奨学会の紹介、奨学生へのサポート体制、指定校応募についての流れ、選考の目安やロータリークラブと奨学生の係わりついて説明があり、その中で岡部委員長より「ロータリーと積極的な交流を持てるかどうか」、「将来ロータリアンとなって、共にロータリー活動を行う資質があるか」、「自国と日本との架け橋となる人材になる為には、先ずロータリー精神を学びロータリー活動の理解者になることが必要である」との趣旨を伝え、学内候補の学生と担当者との連絡網の強化、また学生のコミュニケーション能力の熱意や優秀性、日本の文化と習慣を受け入れ、モラルをもって面接に望むこと、そして奨学生に対するロータリアンの思いを理解する重要性を学校関係者に説明しました。

次に生駒副委員長より指定校についての説明、キャンパスの所在地が2660地区内であるか、そして応募者の国籍のバランス、書類選考から面接までの流れ、例会の出席義務など一般的な質疑応答についての説明があり、学校関係者にロータリーと共に奨学生に対しケアの充実を願うことを伝えました。

最後は岡部委員長の挨拶の後、大学関係者とロータリアンとで名刺交換をして閉会となりました。





青少年交換プログラム
来日学生 関係者オリエンテーション 報告

青少年交換委員会
委員長 生沼 寿彦
(大阪うつぼRC)

日時：2018年7月21日㈯　12:30～14:30
場所：ガバナー事務所
参加者：四宮GE、委員会関係者15名、ホストクラブ・ホストファミリー関係者20名　計36名

ホストファミリー、RC青少年奉仕委員長及びカウンセラー等のホストクラブ関係者並びに学校関係者に対するオリエンテーションを上記の日時・場所にて実施いたしました。

前半は危機管理についての議論がなされ、先ずは、ロータリー章典の青少年保護に関係する部分を参照しながら、RIが如何に青少年保護を重要と考えているのかということから紐解き、当地区の「虐待とハラスメント防止に関する方針」等を説明し、いつも取り付けが難航すると言われているボランティア誓約書の必要性を強調しました。特に、そもそもボランティア誓約書が訴訟社会であり、かつ犯罪歴を照会できる米国を念頭に置いたものであることから、犯罪歴の照会制度が存在しない日本での代替策として極めて詳細に作成されているとの経緯を説明し、理解を求めました。

次に、万が一来日学生がホストファミリーやホストクラブと対立した場合でも、カウンセラーだけは全面的に来日学生の味方となることを要求される立場であることから、来日学生とカウンセラーとの信頼関係構築が極めて重要であるところ、カウンセラーの語学能力にもバラつきがあることから地区やROTEXがカウンセラーをサポートする体制があることも説明いたしました。また、RIYJECの保険制度や国民健康保険の加入についても説明をしました。

さらに、４Ｄルール（No drinking, No drug, No driving and No dating）が問題となった過去の事例を紹介しつつ、地区の方針としては、来日学生とホストファミリーの決定的な対立を回避すべく、ホストファミリーは来日学生を信頼するという基本姿勢を取りつつ、違反の疑いがある思われる場合には、ホストファミリーが真相究明して注意をするのではなく、必ず地区と相談をして対応を検討し、地区が具体的行為を現認する中で指導をするという役割分担の在り方を説明しました。

参加者からは、家の門限と地区の定める門限が違う場合やRIJYEC保険がカバーする範囲、ボランティア誓約書の内容面などについての質問が出されました。

後半は、二つのグループに分かれて詳細なマニュアルの読み合わせを行い、適宜質疑応答がなされました。

委員長として青少年交換プログラムに携わって頂く方々の熱意に頭が下がるとともに、改めて地区としての明確なメッセージを継続的に伝えていくことの大切さを認識する機会となりました。

クラブ国際奉仕委員長会議 報告

国際奉仕委員会
委員 木下 基司
(吹田西RC)

日時：2018年7月28日㈯　14:00～16:00
場所：大阪府社会福祉指導センター 5階
参加者：山本博史DG、岡部泰鑑PDG、松本進也PDG、四宮孝雄DGE、簡　仁一DGN、青山快玄AG、AGE、
ロータリー財団委員会補助金小委員会 今西良介委員長、地区国際奉仕委員会、前田要之助委員長ほか、
地区関係者30名、クラブ国際奉仕委員長67名　合計97名

開会に当たり山本DGは、国際奉仕とは定款第５条の目的第４に『奉仕の理想で結ばれた職業人が世界的ネットワークを通じて国際理解、親善、平和を推進することと謳われ、ロータリーの理念・目的として明記されている。』と説明され、各ロータリークラブの積極的な国際奉仕参加の呼びかけをされました。

続いて、前田地区国際奉仕委員長の挨拶と今年度の方針説明、今西良介ロータリー財団補助金小委員長による補助金に関するセミナーがありました。

ロータリーの重点分野のひとつとして、『平和と紛争予防／紛争解決』があります。今回は松野明久教授（大阪大学大学院、国際公共政策研究科）をお迎えし、国際紛争の解決～アジア・アフリカ・中東・ヨーロッパを訪ねて～というテーマで講演をして頂きました。松野先生の専門は、紛争研究、インドネシア・東ティモール研究で、1999年国連東ティモール派遣団選挙管理官、2003年東ティモール受容真実和解委員会歴史調査顧問を務められました。『戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に砦を築かなければならない。』と冒頭で述べられ、様々な経験と実体験をお話頂きました。非戦闘地域に住んでいる我々にとっては紛争地域の現状や、人々がどのようなトラウマを抱えて生きているのか知る由もありません。講演内容はその全てが現実であり、紛争解決後も疲弊した地域と国の経済や貧困化した社会の立て直しにも関与されているとのお話に感銘を受けました。

我々が今後どのように関与できるかは模索中ですが、多くの皆さんに関与して頂き地域や国の平和創造に貢献して行きたいと考えています。

次に地区国際奉仕委員会の泉光典副委員長から、トロント大会の報告と、来年６月１日～５日に開催されるドイツ・ハンブルク大会の案内を致しました。

ハンブルク大会はRI第2660地区で150名の参加を目標にしています。６月１日に現地で地区ナイトも開催されます。『奮ってご参加下さい。』

最後に松本進也ＰＤＧから、『ロータリーは奉仕する人とそれを育てる団体である。奉仕の受給者がさらに他者に施し、その相互行為と心がロータリアンの理念である。』という趣旨の講評で、本年度のクラブ国際奉仕委員長会議を終了しました。









インターアクト海外研修 in 台湾 報告

インターアクト委員会
委員長 中野 隆二
(大東RC)

日時：2018年８月２日㈭～５日㈰
ホストクラブ：守口イブニングRC
ホスト校：大阪国際大和田中学校・高等学校
訪問地：台湾 台中市
受入クラブ：RI3461地区
参加校：清風学園中学校高等学校、大阪桐蔭中学校高等学校、浪速中学校高等学校、四天王寺高等学校中学校、金光八尾中学校高等学校、相愛中学校高等学校、大阪国際大和田中学校高等学校、高槻中学校高等学校、開明中学校高等学校、アサンプション国際中学校高等学校
参加者：インターアクター 55名、各校顧問12名、ロータリアン46名、看護師１名（仁泉会病院）、添乗員２名
総勢116名

本年度のインターアクト海外研修は台湾RI3461地区に訪問させて頂きました。この海外研修ではインターアクトクラブの素晴らしさを広めインターアクターの皆様に国際理解と奉仕の精神を学んで頂く事を目的として、事前に現地での打ち合わせや研修先の現地調査などを繰り返し行ない、タイムスケジュールの無駄を省き当初の宿泊ホテルや各会場の変更そして各プログラム選定など、各事業に明確な目的をもって綿密な会議を行って頂けました、RI3461地区G張光男様(Mintong)を初め、台湾18RCの皆様と各学校関係者の皆様へ心より御礼申し上げます。

８月２日

早朝より関西国際空港での結団式では多くのロータリアンと保護者の方に見送られ出国しました。台湾桃園国際空港に到着後、バスに乗り台中市迄の道中で、高美湿地に寄り台湾海峡沿いの天然資源が豊富で鳥類120種類以上の生息地となり野生動物保護区と広大な自然環境を堪能しました。その後、宿泊でお世話になるエバーグリーンローレルホテル台中にチェックインし翌日発表する歌の練習やフェアウエルパーティで行うドラエモン音頭の練習をしました。

８月３日

早朝より午前中の時間を利用し台湾RCの設営で台中公園から太陽餅博物館そして宮原眼科の歴史研修を行いました。台中公園では現在、台中公園の湖心亭は1999年4月17日に市定古墳として認定され台中市のシンボルとして公園内にデザインされており、ここは日本統治時代の1903年（明治36年）に公園として整備され開園し、総面積26,140坪のうち4,160坪は池となっております。他にも園内には台中神社の参道が残され倒壊した鳥居は不完全な状態で横たわったまま保存されていました。太陽餅博物館では建物の名称が「安全堂」と呼ばれ、現在はスイーツの販売店で日本統治時代からあり、古い建築物の中でも保存状態の大変良いものの一つで当時は輸入薬品や民生用品を取り扱う店でした。宮原眼科の現在はパイナップルケーキの名店でアイスクリーム等も購入できる飲食店で素晴らしい建築物でした。名店の宮原眼科は日本統治時代の昭和２年（1927年）に、鹿児島県出身の医師、宮原武熊により当時の台中市栄町に開業されたままの院名で残されており午前中の行程で歴史・自然・食・建造物などの文化を周知することが出来ました。そして昼から、台中市立台中第一高級中等学校へ入校し台湾インターアクター145名、ロータリアン75名、顧問10名、総勢230名の方に拍手でお出迎え戴き、交流事業では英語・中国語・日本語を用いて両国を尊重し、歴史・食・人物・その他、プレゼンで互いの文化発表をして、その後はじゃんけんゲームと、だるまさんがころんだゲームをして楽しみ、互いが打ち解けていく姿が印象的でした。そして奉仕活動では、10班に分かれ学校周辺の清掃活動と一中街散策を共に行い汗を流して頑張る姿が頼もしく思いました。そして同学校体育館でウエルカムパーティーを盛会に行って頂き、美味しい食事と親交を深めることができました。

８月４日

早朝より八田興一記念公園から鳥山頭ダムそして921地震教育園区の研修を行いました。八田興一氏は日本東京帝国大学を1910年に卒業後、56歳で亡くなるまでの間、日本人の水利技術者の一人で、当時日本統治下にあった台湾の農林水利事業に大いに貢献された人物で、企画立案から施工竣工まで手掛けた鳥山頭ダムが当地にあり、このダムによって干ばつ地域の嘉南平野が不毛の土地から台湾を代表する耕作地帯へと生まれ変えられました。その貢献は現在の台湾の人々からも尊敬される人物として歴史を知ることができました。921地震教育園区は、1999年9月21日に台湾中部でマグニチュード7.3の大地震が発生し、倒壊した学校や活断層のずれなどがそのままの状態で保存され、地震災害の恐ろしさや日頃から防災に対しての危機管理を学ぶ事ができました。宿泊ホテルに戻り親睦最後の夜はフェアウエルパーティにて連絡先を交換するなど友達になる瞬間を楽しみ、最後は練習してきた、ドラえもん音頭を台湾のインターアクターに教えながら踊り楽しい時間を過ごせました。今でも沢山の子供たちが連絡を取り合い、親交を深めていることでしょう。

８月５日

早朝より、宝覚寺に参りました。ここが日本とゆかりが深いと言われる大きな理由のひとつが、こちらにある日本人墓地です。こちらには日本統治時代に台湾で亡くなられた日本人の方々の共同墓地があります。その数はなんと１万4000名とも言われています。第二次世界大戦の敗北で以前の共同墓地が廃棄されそうだったところを、宝覚寺の方が慈悲の心でここに新しく移設して下さり、日本人にしてみれば有難い場所で慰霊祭も毎年行われているお寺でした。そのお寺の一角で解団式を行い次年度海外研修担当校の高槻中学校・高等学校へインターアクト旗の引継ぎを行いました。その後、前年度の意向でお聞きしておりました、お土産物や現地物産品のショッピングを台中カルフールで時間をとり、各自フードコートで昼食も兼ねて、台中の文化を周知し皆様に笑顔で喜んで頂けました。それから桃園国際空港から関西国際空港へ到着し海外研修の一番の課題でもある115名の皆様が事故や怪我をすることなく無事に終えることが出来ました。この度、御同行して頂きました各ロータリアンと各顧問そしてＪＴＢ添乗員の皆様へ心より感謝と御礼を申し上げます。









ロータリー財団 グローバル奨学生 渡航前オリエンテーション 報告

ロータリー財団委員会 奨学金小委員会
委員長 柳山　稔
(東大阪西RC)

当地区では昨年末に厳正なる書類及び面接選考を経て下記グローバル奨学生候補者1名を決定し、本年無事にロータリー財団本部より承認されました。

高城 大吾（たかぎ だいご）　重点分野：平和と紛争予防／紛争解決
渡航先：英国／サセックス大学　実験心理学
代表提唱クラブ：東大阪RC ／ Brighton RC

まず、この奨学金は文字通りグローバル補助金を充当致します。

そして奨学生は渡航前に地区が実施する渡航前オリエンテーションへの参加が義務付けられており、2018年８月４日ホテルニューオータニ大阪にて歓送会を兼ねて実施致しましたので、ここにご報告申しあげます。

オリエンテーションでは、山本ガバナー、そして提唱クラブである東大阪RC　岩佐会長のご挨拶に始まり、奨学金小委員会より、①奨学生の責務、②ロータリー及びロータリー財団について、③グローバル奨学金について、④出発前の準備、⑤海外滞在の心得、⑥ハラスメントに関するロータリーの方針、⑦帰国後に行うべきこと、⑧ロータリー学友についての説明を行いました。

その後は奨学生である高城さんから自己紹介を兼ねたプレゼンテーションを実施して頂き、彼のこれまで積み重ねてきたキャリアと今後に対する強い志に参加者全員が感銘を受けました。

続いての歓送会においても終始和やかに暖かい雰囲気の中で皆が親睦を深め、まもなく渡航する高城さんに対して力強い励ましの言葉が送られました。

また、当日は昨年度派遣奨学生であり帰国したばかりのバッティー亜夢斗君も参加して下さり、帰国報告と共にこの一年間の報告をして頂き、大きく成長された彼の勇姿に感動した次第です。

最後に、まもなく次年度渡航を前提とした奨学生候補者の選考の時期を迎えようとしています。奨学金小委員会として地区内クラブの皆様よりグローバル奨学生候補者のご推薦をお願いすると共に、皆様からの財団ご寄付のおかげをもってこの奨学金事業が我が国の将来のリーダーを育成しているということをお含みおき頂き、引き続き事業へのご理解と今後ますますのご協力を賜わりますようお願い申し上げます。



【2017-18年度選考 グローバル奨学生プロフィール】

氏名：高城 大吾　　６重点分野：平和と紛争予防/解決
代表提唱クラブ：(RID2660) 東大阪RC および (RID1145) ブライトンRC
留学先：英国 サセックス大学 (修士課程：実験心理学)
留学期間：2018年9月～2019年9月

【ご挨拶…2018-19年度 グローバル奨学生 高城大吾】

この度は、グローバル奨学生として採用いただきまして、誠にありがとうございます。

本年９月から、英国サセックス大学で実験心理学を学ぶ予定です。サセックス大学の心理学部は、英国で上位５の大学として選出されるほど、質の高い研究で知られています。

私は、民間企業を経て、７年間人道支援事業に従事しました。支援実務の経験を通し、心理学の専門性を高めることで、質の高い人道支援実施に繋がると考えたため大学院への進学を決めました。そのきっかけを与えたのは、シリア紛争下での支援活動でした。紛争が与える心的外傷の深刻さを目の当たりにしたからです。爆撃や銃撃で親類を亡くされた方、自らの手でご家族の遺体を埋葬された方、息子が数年間拘束されている方、拷問を経験された方など、シリアの人々は、7年以上もの間、心的外傷につながる身の危険に晒され続けています。

心的外傷を負われた方への心理社会的ケアの支援は、「被災者の保護」という分野で扱われています。この分野において、シリアでは、1350万人の人々が保護を必要としている一方で、730万人しか支援を受けることができておらず、十分な支援が行われていません (人道支援対応計画2017年)。また、心的外傷を受けた方が多いシリアでは、「被災者の保護」分野の支援のみでなく、全ての支援活動において、被災者の心理面に配慮した支援が求められます。このような背景から、大学院で心理学の基礎知識を身につけることで、心的外傷に関連する支援ニーズに寄与したいと考えるようになりました。

大学院卒業後には、人道支援業界で実務者として貢献し、いただいた奨学金を社会に還元していきたいと思います。今回、グローバル奨学金をいただけたことで、大学院への進学を実現させることができました。ロータリー財団の皆様に心より感謝いたします。

これからの一年間、責任ある行動を取り、学業および研究に励みたいと思います。





地区大会のご案内

1st day 大会1日目 2018年12月7日金

13:00▶13:20 **大会決議案上程／規定審議会報告**（立野PDG）（大阪国際会議場／特別会議場）

13:20▶15:00 **会長・幹事懇談会**（大阪国際会議場／特別会議場）

奨学生発表
- ●米山奨学生（2016学年度）講演
  - ・張 淵（チョウエン）（受け入れクラブ：大阪城南RC）
- ●ロータリー財団グローバル奨学生（2017-18年派遣）帰国報告
  - ・バッティー 亜夢斗（代表提唱クラブ：大阪西南RC） ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス 紛争学修了
  - ・渡辺 栞（代表提唱クラブ：大阪東RC） ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 開発学修了

15:15▶17:15 **特別講演「ロータリーの柔軟性Flexibilityと多様性Diversity」**
（大阪国際会議場／特別会議場）
国際ロータリー第2500地区 2010・2013規定審議会代表議員
小船井 修一 パストガバナー（釧路RC）

特別対談「これからのロータリーを考える」（大阪国際会議場／特別会議場）
RID2500 釧路RC　　RID2660 大阪東RC
小船井 修一 パストガバナー×片山 勉 直前ガバナー

＊

18:00▶20:30 **RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会**
（リーガロイヤルホテル／光琳の間）

小松亮太 SPECIAL LIVE『タンゴの夕べ』

小松亮太（こまつりょうた）プロフィール

1973年 東京生まれ。98年、ソニーミュージックよりCDデビューを果たして以来、国内はもとより、カーネギーホールやタンゴの本場ブエノスアイレスなどで、タンゴ界における記念碑的な公演を実現している。アルバムもすでに20枚以上を制作。「ライブ・イン・TOKYO～2002」がアルゼンチンで高く評価され、03年にはアルゼンチン音楽家組合（AADI）、ブエノスアイレス市音楽文化管理局から表彰された。08年にはアストル・ピアソラの幻のオラトリオ「若き民衆」を東京オペラシティで日本初演。13年にはピアソラの「ブエノスアイレスのマリア」をピアソラ元夫人の歌手アメリータ・バルターと共演し、ライブアルバムをリリース。タンゴ界にとどまらず、ソニーのコンピレーション・アルバム「image」と、同ライブツアー「live image」には初回から参加。作曲活動も旺盛で、フジテレビ系アニメ『モノノ怪』OP曲「下弦の月」、TBS系列「THE世界遺産」OP曲「風の詩」、映画「グスコーブドリの伝記」（ワーナーブラザース配給・手塚プロダクション制作）、「体脂肪計タニタの社員食堂」（角川映画）、NHKドラマ「ご縁ハンター」のサウンドトラックなど多数を手掛けている。

これまでのタンゴ界以外での共演者は、ミッシェル・ルグラン、バホフォンド、イジョク（Juck Lee）、ジェイク・シマブクロ、ブロドスキー・カルテット、ミルバ、上妻宏光、石井一孝、NHK交響楽団、小曽根真、織田哲郎、佐渡裕、葉加瀬太郎、宮沢和史など。タンゴ界ではビクトル・ラバジェン、ラウル・ラビエ、マリア・グラーニャ、オスバルド・ベリンジェリ、フアン・カルロス・コーペス、藤沢嵐子など。

15年にリリースした大貫妙子との共同名義アルバム『Tint』は、第57回輝く! 日本レコード大賞「優秀アルバム賞」を受賞した。

今年、デビュー20周年を迎える。2018年度より洗足学園音楽大学客員教授。

オフィシャルサイト　https://ryotakomatsu.net/



Rotary インスピレーションになろう BE THE INSPIRATION

ホストクラブ：大阪南ロータリークラブ

2nd day 大会2日目 2018年12月8日(土)

12:15▶ **友愛の広場「インスピレーションに出会おう!」**(大阪国際会議場／5Fホワイエ)

12:30▶ **オープニングセレモニー**

「今年度の友愛の広場のテーマは、クラブ同士や協力団体とのプロジェクト・マッチングです。人道奉仕活動で定評のある団体（奉仕活動の協力団体）が出展し、ロータリークラブと協力して実行可能なプロジェクトを紹介したり、奉仕活動のアイデアを提供します。クラブの社会奉仕委員長や国際奉仕委員長は、次年度以降の活動のヒントが見つかるはずです。是非お立ち寄り下さい。」



司会／八木早希(やぎ・さき) フリーアナウンサー。1978年アメリカ・ロサンゼルスで生まれ、2001年同志社大学文学部英文学科卒業後、毎日放送入社、2011年フリーへ転身。 日本テレビ「NEWS ZERO」キャスターを3年間務め、政治家、著名人、ハリウッド俳優らへのインタビューなど国内外の取材多数。講演活動も行う。2011年～四条畷学園大学客員教授、2015年4月～2016年3月同志社大学客員教授。現在のレギュラー出演番組／NHK「ぐるっと関西おひるまえ」、KTV「胸いっぱいサミット」、BSフジ「旅するハイヴィジョン 全国鉄道百線」、サンテレビ「歯っぴいライフ」他　連載：「GINGER Web」　著書多数。

＊

13:00▶13:30▶ **開場▶本会議開会**(大阪国際会議場／メインホール)

15:40▶ 休憩

15:55▶17:30 **記念講演・抽選会**(大阪国際会議場／メインホール)

国谷裕子 SPECIAL LECTURE

『新しいモノサシで考えよう ～私が、いま伝えたい持続可能な社会』

国連が採択した2030年までに達成する持続可能な社会のための開発目標SDGs。今年は国をあげて実践する初年度となり、また beyond2020 に向けて企業が取り組むべき目標になっていることからこのテーマを取り上げます。

2017年5月より国連食糧農業機関（FAO）の親善大使となり、SDGsを推進している第一人者の国谷さんにご登壇いただき、SDGsとはどんな目的で何が大切か? また企業にとってのビジネスチャンスなどを解説いただき、今後のロータリーに期待することをお話します。

国谷裕子（くにやひろこ）プロフィール

東京芸術大学理事、慶応義塾大学特任教授／FAO（国連・食糧農業機関）親善大使（日本担当）

大阪府生まれ。アメリカのブラウン大学卒業。NHK衛星放送「ワールドニュース」キャスター。1993年から2016年3月までNHK「クローズアップ現代」キャスター。1998年放送ウーマン賞、2002年菊池寛賞、2011年日本記者クラブ賞、2016年ギャラクシー賞特別賞受賞、2017年津田梅子賞など多数受賞。 著書「キャスターという仕事」（岩波新書）





友愛の広場 展示ブース 出展者募集

地区大会実行委員会
委員長 小谷 公穂
(大阪南RC)

地区大会
幹事 新開 隆浩
(大阪南RC)

現在、来る2018年12月7日㈮と8日㈯の地区大会に向け、実行委員会一同、現在鋭意準備を進めております。今年度の友愛の広場は「インスピレーションに出会おう！」をテーマに、クラブと協力団体とのプロジェクト・マッチングを目的として展開致します。

地区大会２日目、本会議会場の大阪国際会議場メインホール前ホワイエに約20の展示ブースを設け、協力団体にご出展いただき、奉仕活動のアイデアやロータリークラブと協力して実行可能なプロジェクトをご紹介いただく事で、参加ロータリアンの皆様には、次年度以降の奉仕活動のヒントを見つけていただける場にしたいと考えております。

つきましては、友愛の広場にご出展いただける協力団体を募集したいと思います。これまで各クラブ・地区委員会の奉仕活動で協働された事のある優良な協力団体をご紹介いただけますよう、お願い申し上げます。

別紙、募集要項をご参照いただき、ご不明な点は、ガバナー事務所までお問い合わせください。

過去にロータリークラブや地区委員会と協働のプロジェクトが無い場合でも、クラブ・地区委員長のご推薦があれば出展可能です。ただし、展示ブースに限りがございますので、ご希望にそえない場合もございますので、ご了承頂けますようお願い申し上げます。

2018-19 年度地区大会 友愛の広場 【出展募集要項】

【申込締切：2018 年 9 月 28 日（金）】

国際ロータリー第 2660 地区は、地区内 81 クラブ 約 3,600 名のロータリアンとともに 2018-19 年度地区大会を 12 月 7 日、8 日 大阪国際会議場にて開催いたします。
この度、地区大会のプログラムのひとつ、友愛の広場におきまして、地区内 81 クラブあるロータリークラブの人道奉仕活動と相互協力していただける協力団体の展示ブースへの出展を募集致します。

開催概要

名 称： 国際ロータリー第 2660 地区 2018-19 年度地区大会 友愛の広場
主 催： 国際ロータリー第 2660 地区
会 場： 大阪国際会議場 5F ホワイエ
日 程： 2018 年 12 月 7 日（金）、8 日（土）
※出展日時は **12 月 8 日（土）12：15～16：00**
参加予定： 約 2000 名
テーマ： 「インスピレーションに出会おう！」

展示詳細 ※ 出展料は無料です。

仕 様： 展示小間スペース：間口 1．8m×奥行 0．9m×高さ 2．1m（予定）
団体名板は用意いたします。
備 品： 展示テーブル・電源の貸し出しが有ります。申込書に希望をご記入下さい。
展示テーブル幅 1．8m×奥行 0．9m×高さ 0．7m（予定）

出展規約

出展者は過去にロータリークラブ、地区委員会とプロジェクトをしたことがある、もしくはロータリークラブからの推薦を受けた団体に限ります。物販・募金活動は禁止と致します。
各出展物の管理は、出展者が持つものとし、展示期間中の出展物の盗難・紛失・災害等の損害に対して、補償等の責任は一切負いませんので、ご了承ください。

お申込み方法

出展申込書に必要事項を明記の上、活動内容のわかる資料、団体資料と併せて
国際ロータリー第 2660 地区ガバナー事務所までメール添付、FAX、ご郵送でご提出ください。
出展の可否につきましては、後日ご連絡させていただきます。
出展申込み締め切りは、2018 年 9 月 28 日（金）です。尚、展示ブーススペースに限りがありますので、定数に達し次第、締め切らせていただきます。（出展申込書は各クラブにお送りしております）

国際ロータリー第 2660 地区 ガバナー事務所 （担当：杉本）
〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館 6F
TEL：06-6261-2660 FAX：06-6261-2660 E-mail：sugimoto@ri2660.gr.jp

地区ローターアクト 活動報告

1.「第一回地区献血」報告

毎年ローターアクト(以下一部「RA」と表記)では年 2 回、献血者数が減少する夏と冬に日本赤十字社様の協力で、大阪府下 5 地点で献血活動を行っております。

■開催概要

1. 開催日時　2018 年 7 月 29 日（日）12 時～16 時※
※台風 12 号の影響により例年より 2 時間遅らせて開始
2. 場　所　イオン大日前 京橋駅前 樟葉駅前 梅田阪急三番街 近鉄布施駅前
3. ホストクラブ　東大阪ローターアクトクラブ(以下「RAC」と表記)
4. 参 加 者　179 名(うちロータリアン 59 名)

「私たちのわずかな"勇気"と"時間"で"命をつなぐ"ことができる身近なボランティア」として献血の呼びかけを行い、自らも献血を行う活動です。今回の目標は採血者数 250 名と掲げ、台風一過の炎天下の中、ロータリーファミリー一丸となって活動しました。



■結果

① イオン大日前　受付者数 78 名、採血者数 70 名
② 京橋駅前　受付者数 83 名、採血者数 69 名
③ 樟葉駅前　受付者数 78 名、採血者数 66 名
④ 梅田阪急三番街　受付者数 53 名、採血者数 44 名
⑤ 近鉄布施駅前　受付者数 71 名、採血者数 62 名

合計　受付者数 363 名　採血者数 311 名
（目標に対し+61 名）

初献血者数も 5 地点合計 38 名であり、若者の献血離れから採血者数の減少が社会問題となる中、同世代の RAC の呼びかけが奏功したと、赤十字社の方からも御礼の言葉をいただきました。



当日は「平成 30 年 7 月豪雨災害義援金」も合わせて募り、5 地点の合計 29,020 円は全額日本赤十字社を通じ寄付いたしました。また山本ガバナーには 5 地点全てを巡回していただき、RAC 発のロータリーファミリーの活動として、温かくご協力いただきました。誠にありがとうございます。



当地区の献血活動は、他の友好地区からも非常に注目されています。当日は隣接する 2640 地区の左近地区 RA 代表を始め RAC、ロータリアンの皆様、2650 地区の庄司地区 RA 代表他 RAC の皆様にも活動にご協力いただき、2680 地区の姫路 RAC と当地区大阪天満橋 RAC は毎年献血活動をお互いの地域で実施する等、地域を超えて活動が伝播しています。今後も継続して活動していきたいと思いますのでご協力よろしくお願いいたします。

2.「関西四地区情報交換会・交流会」のご案内

来る 10 月 14 日は、毎年行われる関西四地区情報交換会・交流会が実施されます。（国際ロータリー第 2640 地区 RA(大阪南部・和歌山)、第 2650 地区 RA(福井・滋賀・京都・奈良)、第 2680 地区 RA(兵庫)地区と当地区ローターアクト）今年度は、当地区がホスト地区となり、有志メンバーと運営を進めて参りました。テーマは「#think RAXPO」2025 年の開催が期待される EXPO2025 の機運醸成に資する、未来社会をローターアクターがデザインするというテーマです。現在鋭意準備中です。皆様、是非ご参加ください。



※詳細については別途ご案内いたします。

3.「リーダーシップフォーラム・新人研修会」報告

毎年ローターアクトでは、6 月に以下のような内容で地区行事を行なっております。

① 7 月から始まる年度のターゲットや地区の方針発表
② 新年度の理事役員へ向け「クラブ運営について」
③ 入会 1 年未満の会員へ向け「ローターアクトとはなにかについて」

■開催概要

1. 開催日時　2018 年 6 月 17 日（日）
2. 場　所　大阪市立西区民センター
3. 参 加 者　109 名



ローターアクトにとっては、2017-2018 年度最後の地区行事であり、冒頭の挨拶では三窪地区 RA 代表（当時）の思わず涙する想いのこもった開会挨拶、片山ガバナー（当時）にも心温まるご挨拶を頂戴して始まったリーダーシップフォーラム・新人研修会でした。前半の[全大会]では、今年度の地区ターゲット「CHALLENGER →未来につなぐ挑戦→」の発表、活動方針や、クラブ表彰基準の発表を行いました。またホストクラブの大阪淀川 RAC がリーダーシップ育成を目的に企画したグループワーク「株式会社○○の考案」を行いました。参加したローターアクト、ロータリアンがそれぞれ知恵を絞った会社を考案し、大変盛り上がりました。





次に行われた[分科会]では、“理事役員部門”と“委員会兼新人部門”に分かれ、 “理事役員部門”では、会長・幹事・会計の業務やクラブ運営について、“委員会兼新人部門”ではそれぞれの委員会の目的を確認し、例会の企画をグループ形式で行いました。1 年間の集大成であり、更なる飛躍へ向けた有意義な一日となりました。

My ROTARY アカウント登録率65%に向けて

～ロータリー賞 少なくとも60%の会員が、My ROTARYから生年月日を入力する～

広報・情報・公共イメージ向上委員会
委員長 樋口 信治
(大阪RC)

国際ロータリー第2660地区 2017-22年（5ヵ年）地区ビジョンに、マイロータリーの登録率65%、クラブセントラルの活用率75%を目指すことが規定されました。

下記の通り、2018年7月19日時点の登録人数は1,729名で47.8%となっています。会員数が変わらないとして65%の登録率を達成するには622名の新規登録を行って2,351名の登録にしなければいけません。現時点で65%超のクラブは81クラブ中12クラブですので、残りの69クラブに65%超の登録率を目指してPRを行っていく必要があります。

「広報・情報・公共イメージ向上委員会」としては、My ROTARY登録済の方にマイプロフィールにある「生年月日」ほかの個人情報入力をして頂くことをお勧めしています。

現在アカウントを登録されている会員から、登録されていない会員に、登録のお願いをして頂くことが、登録率向上に繋がるものと考えます。しかし、登録はしているがMy ROTARYをPRするまで理解出来ていないと言われる方が多いのが実態だと考えます。

下記のように、My ROTARYのマイプロフィールにある情報をご覧頂いて「生年月日」が正しく入力されているかどうかを確認頂き、必要な修正をして頂きたいとお願い致します。そして「ロータリークラブ・セントラル」にアクセス頂き、ダッシュボードにある「年齢の傾向」グラフが、正しく表示されているかどうかを確認して頂きたく思います。

以上の作業をして頂くだけでも、My ROTARYシステムについて理解が進み、未登録者に登録PRをして頂けるものと考えます。

当委員会は「ロータリアン一人一人が広報マン」をモットーにしております。是非、多くのクラブでMy ROTARYアカウント登録者が、My ROTARY登録の広報マンとして、登録PRをして頂けますよう、ご協力のほどお願い申し上げます。

●マイプロフィール「生年月日」修正 →「ロータリークラブ・セントラル」閲覧手順

1. My ROTARYアカウントにログインし、ホームページにある「プロフィールのページへ」
2. 連絡先他項目の最後に「生年月日」があります。正しくない場合は編集から修正する。
3. My ROTARYホームページに戻り、役立つツールにある「ロータリークラブ・セントラル」へ
4. ダッシュボードが開き、ご自身のRCの会員情報他がグラフ表示されます。「年齢の傾向」グラフをご覧下さい。未報告が減少している事を確認下さい。

2018－19年度 国際ロータリー 第2660地区

MY ROTARY 登録状況［2018年8月度］

IM第1組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	池田	31	11	35.5%
	池田くれは	33	32	97.0%
	箕面	29	18	62.1%
	箕面千里中央	21	4	19.0%
	大阪水都	45	10	22.2%
	大阪中央	46	46	100.0%
	大阪北梅田	64	29	45.3%
	大阪北	189	121	64.0%
	大阪大淀	40	22	55.0%
	大阪そねざき	29	5	17.2%
	大阪梅田	34	13	38.2%
	大阪梅田東	37	14	37.8%
	豊中	36	24	66.7%
	豊中南	21	5	23.8%
	豊中千里	37	12	32.4%
	合計	692	366	52.9%

IM第2組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	茨木	30	16	53.3%
	茨木東	37	2	5.4%
	茨木西	29	19	65.5%
	大阪東淀ちゃやまち	25	5	20.0%
	大阪淀川	27	5	18.5%
	千里	29	15	51.7%
	千里メイプル	20	5	25.0%
	摂津	33	8	24.2%
	新大阪	34	28	82.4%
	吹田	61	26	42.6%
	吹田江坂	27	12	44.4%
	吹田西	48	14	29.2%
	高槻	51	29	56.9%
	高槻東	38	24	63.2%
	高槻西	19	11	57.9%
	合計	508	219	43.1%

IM第3組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大東	40	19	47.5%
	大東中央	20	6	30.0%
	枚方	50	18	36.0%
	門真	30	9	30.0%
	交野	35	10	28.6%
	香里園	15	8	53.3%
	くずは	76	41	53.9%
	守口	43	5	11.6%
	守口イブニング	23	2	8.7%
	寝屋川	39	6	15.4%
	大阪東	119	65	54.6%
	大阪城東	37	17	45.9%
	大阪城北	55	32	58.2%
	大阪鶴見	34	27	79.4%
	合計	616	265	43.0%

IM第4組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	東大阪	73	40	54.8%
	東大阪東	64	41	64.1%
	東大阪西	31	5	16.1%
	東大阪中央	18	17	94.4%
	東大阪みどり	21	6	28.6%
	大阪柏原	27	10	37.0%
	大阪御堂筋本町	44	25	56.8%
	大阪難波	58	30	51.7%
	大阪なにわ	14	3	21.4%
	大阪ネクスト	27	17	63.0%
	大阪南	178	138	77.5%
	八尾	62	26	41.9%
	八尾中央	12	7	58.3%
	八尾東	27	5	18.5%
	合計	656	370	56.4%

IM第5組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪堂島	40	13	32.5%
	大阪フレンド	21	11	52.4%
	大阪みおつくし	8	7	87.5%
	大阪西北	42	13	31.0%
	大阪リバーサイド	32	20	62.5%
	大阪船場	38	23	60.5%
	大阪心斎橋	39	25	64.1%
	大阪西南	109	51	46.8%
	大阪ユニバーサルシティ	34	22	64.7%
	大阪アーバン	29	29	100.0%
	大阪うつぼ	37	21	56.8%
	大阪西	101	54	53.5%
	合計	530	289	54.5%

IM第6組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪	258	35	13.6%
	大阪イブニング	15	8	53.3%
	大阪平野	46	35	76.1%
	大阪城南	46	16	34.8%
	大阪中之島	30	29	96.7%
	大阪大手前	27	5	18.5%
	大阪咲洲	18	4	22.2%
	大阪東南	34	26	76.5%
	大阪天満橋	51	17	33.3%
	大阪天王寺	46	20	43.5%
	大阪帝塚山	43	25	58.1%
	合計	614	220	35.8%

	会員数	登録人数	%
2018年　7月19　日	3616	1729	47.8%

22018-19年度のための
地区研修・協議会 決算報告書

収入の部

内　容	収入額
10名以下のクラブ　@20,000×　2RC	40,000
29名以下のクラブ　@70,000×23RC	1,610,000
30名以上のクラブ　@90,000×57RC	5,130,000
利　息	
合　計	6,780,000

支出の部

項　目	内　訳	金　額	内　訳
会場費	会　場	1,512,432	OICC会場利用料（9:00～18:00）
	看板その他	659,448	誘導表示・垂れ幕他（アルコット）
	前垂れ（60枚）	20,736	㈱ 阿波弥
	音響・照明・備品など	1,082,617	OICC音響・照明・附帯備品他
	当日飲物	342,692	ミネラル330M・ベッド一式・取消料 その他
	小　計	3,617,925	
会合費	室　料	24,030	事前説明会会場費（大阪府社会福祉会館）
	備　品	2,100	マイク 1,050円×2本
	小　計	26,130	当日配布冊子他
印刷費	プログラム冊子	581,040	
	アテンダンスカード	71,280	
	小　計	652,320	
記録費	RI会長動画編集	410,400	日本語吹替ビデオ（MBS企画）
	記　録	297,000	撮影/編集及びDVD製作 ㈱福沢ビデオプランニング
	サイト追加製作費	108,000	報告書のサイト追加製作 ㈱脇電業商会
	小　計	815,400	
謝礼金	ピアノ、歌唱	20,000	
	講師代	37,128	刀根 荘兵衛氏（交通費、昼食代、土産代）
	小　計	57,128	
人件費	G事務所給与負担金	1,000,000	
	小　計	1,000,000	
雑　費	その他費用	5,076	振込手数料
		19,722	資料コピー代
		27,200	損害保険料
	小　計	51,998	
合　計		6,220,901	

収入合計	6,780,000
支出合計	6,220,901
差　額	559,099

2018年7月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	7月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	31	31	2	0	0	0	3	90.80	87.36
	池田くれは	31	33	4	2	0	2	4	94.48	92.09
	箕面	29	30	0	1	0	1	2	85.20	78.10
	箕面千里中央	21	21	3	0	0	0	4	90.18	85.85
	大阪水都	45	48	17	3	0	3	2	72.09	62.79
	大阪中央	46	46	5	0	0	0	4	88.04	82.16
	大阪北梅田	63	65	7	2	0	2	4	71.42	67.83
	大阪北	188	189	0	1	0	1	4	84.01	66.74
	大阪大淀	40	40	0	0	0	0	4	88.51	81.08
	大阪そねざき	29	29	20	0	0	0	4	87.03	81.25
	大阪梅田	33	34	6	1	0	1	4	90.79	76.89
	大阪梅田東	37	37	0	0	0	0	4	81.45	72.05
	豊中	36	36	2	0	0	0	4	86.32	71.88
	豊中千里	37	37	4	0	0	0	4	79.07	72.21
	豊中南	21	21	2	0	0	0	4	75.24	71.49
	小計	687	697	72	10	0	10		84.31	76.65
IM第2組	茨木	28	30	4	2	0	2	4	90.28	80.20
	茨木東	37	37	0	0	0	0	4	74.99	65.43
	茨木西	27	29	5	2	0	2	4	89.66	85.57
	大阪東淀ちゃやまち	25	25	3	0	0	0	3	81.48	77.78
	大阪淀川	28	27	5	0	1	-1	3	89.01	64.96
	千里	29	31	2	2	0	2	4	80.20	70.13
	千里メイプル	20	20	4	0	0	0	4	86.84	76.32
	摂津	33	34	2	1	0	1	4	86.48	78.44
	新大阪	34	34	1	0	0	0	4	87.43	83.48
	吹田	61	61	8	0	0	0	4	96.61	89.61
	吹田江坂	27	28	1	1	0	1	3	100.00	94.66
	吹田西	48	48	2	0	0	0	4	100.00	93.07
	高槻	51	51	6	0	0	0	4	90.68	80.38
	高槻東	38	38	2	0	0	0	4	92.47	90.46
	高槻西	19	19	0	0	0	0	4	94.74	82.89
	小計	505	512	45	8	1	7		89.39	80.89
IM第3組	大東	38	40	0	2	0	2	4	98.61	87.67
	大東中央	20	20	10	0	0	0	3	88.42	72.03
	枚方	49	50	1	1	0	1	4	86.03	75.44
	門真	30	30	6	0	0	0	3	90.88	80.49
	交野	34	35	1	1	0	1	3	84.65	76.95
	香里園	15	15	0	0	0	0	3	92.85	88.09
	くずは	74	76	2	2	0	2	4	67.60	65.20
	守口	43	43	5	0	0	0	3	85.37	78.31
	守口イブニング	23	23	4	0	0	0	3	86.96	82.61
	寝屋川	39	39	4	0	0	0	3	87.60	81.39
	大阪東	117	119	0	2	0	2	4	93.33	77.82
	大阪城東	37	37	7	0	0	0	4	86.83	86.83
	大阪城北	54	55	5	1	0	1	4	75.91	71.03
	大阪鶴見	34	34	3	0	0	0	4	81.08	77.68
	小計	607	616	48	9	0	9		86.15	78.68

IM組	クラブ名	7月期初会員数	7月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第4組	東大阪	73	73	0	0	0	0	4	88.91	78.75
	東大阪東	62	64	4	2	0	2	3	79.28	67.84
	東大阪西	31	30	0	0	1	-1	4	88.68	77.95
	東大阪中央	18	18	0	0	0	0	4	97.06	94.28
	東大阪みどり	21	21	0	0	0	0	4	73.81	53.57
	大阪柏原	27	27	2	0	0	0	3	94.76	93.33
	大阪御堂筋本町	44	44	2	0	0	0	3	86.32	70.94
	大阪難波	58	58	0	0	0	0	4	81.40	75.10
	大阪なにわ	14	14	2	0	0	0	5	93.32	91.66
	大阪ネクスト	27	27	8	0	0	0	3	54.32	50.61
	大阪南	170	170	7	0	0	0	4	82.90	72.61
	八尾	58	62	0	4	0	4	4	88.24	85.38
	八尾中央	12	12	0	0	0	0	4	84.09	84.09
	八尾東	27	27	1	0	0	0	3	75.33	72.15
	小計	642	647	26	6	1	5		83.46	76.30
IM第5組	大阪堂島	39	39	3	0	0	0	2	84.41	81.25
	大阪フレンド	21	19	3	0	2	-2	3	85.71	68.35
	大阪みおつくし	8	11	6	3	0	3	2	67.00	54.00
	大阪西北	42	41	0	0	1	-1	4	87.54	81.30
	大阪リバーサイド	31	32	6	1	0	1	4	99.07	86.28
	大阪船場	36	38	2	2	0	2	4	96.00	82.75
	大阪心斎橋	38	39	0	1	0	1	4	94.18	83.81
	大阪西南	109	109	29	0	0	0	4	85.89	66.74
	大阪ユニバーサルシティ	34	34	4	0	0	0	4	76.47	68.38
	大阪アーバン	29	29	5	0	0	0	4	75.71	74.84
	大阪うつぼ	36	37	4	1	0	1	4	93.05	83.05
	大阪西	100	101	0	1	0	1	4	85.57	75.53
	小計	523	529	62	9	3	6		85.88	75.52
IM第6組	大阪	258	262	2	4	0	4	4	68.61	51.81
	大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	3	82.22	71.11
	大阪平野	44	46	2	2	0	2	3	98.49	93.87
	大阪城南	46	47	0	1	0	1	3	100.00	90.20
	大阪中之島	29	30	1	1	0	1	4	95.68	81.03
	大阪大手前	27	27	4	0	0	0	4	85.00	80.09
	大阪咲洲	18	18	1	1	1	0	4	83.32	81.93
	大阪東南	34	34	1	0	0	0	4	72.80	65.44
	大阪天満橋	50	51	0	1	0	1	4	85.87	83.04
	大阪天王寺	46	48	1	2	0	2	4	90.52	82.79
	大阪帝塚山	43	44	4	1	0	1	5	83.03	81.26
	小計	610	622	19	13	1	12		85.96	78.42

合計	クラブ名	7月期初会員数	全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減		出席率	ホームクラブ出席率
	81	3,574	3,623	272	55	6	49		85.9	77.7

Rotary Zones 1 & 2 & 3 コーディネーター NEWS

2018年9月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
担当　第3ゾーン

■　「RI第3ゾーン戦略計画推進セミナー」

本セミナーはRC、RRFC、RPIC、３部門のコーディネーターが毎年度交代で幹事役を務め、西日本の主要都市で７月初旬に開催しております。本年度はRPIC部門が主幹事となり第３ゾーン１１地区所属の１２５名の地区リーダー・クラブリーダーが参加し、大阪で開かれました。石黒慶一・三木明両RI理事、北清治TRF管理委員、水野功会員増強プロジェクトリーダー、高島凱夫RC、田村泰三RRFC、松本祐二EPNZC、大室儁E/MGA、及び第３ゾーン１１地区ガバナーが、プレゼンターとなり、各担当分野の「新年度戦略計画推進」についてご講演頂きました。

今回のセミナー基調講演者、水野功様には日本の全地区が直面しております会員基盤弱体化の課題と、その対応策、そして「日本ロータリーの３ゾーン復活」に向けた戦略計画についてお話し頂きました。そして締め括りとして、第３ゾーン各地区のそれぞれのガバナーの皆様に、担当地区の「戦略計画」の進め方についてお話し頂きました。各地区がおかれた現況は様々です。その対応策も様々です。各地区ガバナーの戦略計画推進についてのバラエティに富んだプレゼンテーションは、セミナー参加者のＲＩリーダー、地区リーダー、クラブリーダーにとり、今後の地区運営、クラブ運営に大きな参考になりました。特に既存クラブでの会員純増がなかなか難しい中で、ＲＡＣ卒業生などの若年層や、職務の第一線からリタイヤした年代層の新会員を「衛星クラブ」のメンバーとして迎え、会員基盤拡大に動きだしたＤ２６６０や、Ｄ２６７０の事例発表は、新時代の動きとして注目されました。
次年度の第３ゾーンセミナーは高島凱夫ＲＣを主幹事として、２０１９年７月１３日に大阪で開催予定です。
次年度も各地区から多数の皆様にご参加頂きたいと願っております。





第3ゾーン　ロータリー公共イメージコーディネーター　横山守雄（大阪中央RC)

■　「会員増強への道のり」

1: 受け入れクラブ自身の意識改革、環境整備を
先ずすべての面で魅力あるクラブであらねばならない。時代にマッチし、戦略計画に則り、活発な奉仕活動が実行され、会員同士の交流や親睦が図られ、地域住民から信頼されることが何よりも大事である。
2: 質より量を
会員増強についていつの世でも質だ、量だと言う不毛の論争を聞くが、私は量を重視したい。入会後クラブのアフターケアの有無でどんな新会員でも今後の運命は決まると思う。特に大切なのはロータリーの本質である奉仕の理念を少しでも理解し、古い会員との親睦の中でロータリーに慣れ、楽しんでもらうことが大切だ。
3: 女性会員を増やそう
世界の女性会員比率は既に20%強、日本のそれは6%強と大きく遅れる。各クラブともっと女性会員獲得に積極的に動くべきだ、開拓の余地は充分にある。日本で女性会員数がせめて全体の1割を越えれば念願の10万5千人を超す。歴史と伝統のある大クラブほど女性会員加入に消極的であると言われるが、今こそ意識改革を望みたい。
4: 若い会員の入会促進
平均年齢維持と元気なクラブ作りの為には若い会員の加入は当然。大胆な例会運営改革、活動領域 拡大、将来のリーダー育成などを求めて若き経営者に好都合な条件が適応され、勧誘は容易になったように見える。
5: 新クラブ設立(従来型、衛星クラブ型、Eクラブ型 など)
現在、従来型の新クラブ設立は何処であろうとも不可能に近い。 そこで考案された新型のロータリークラブとしてweb活用のオンライン例会、即ち Eクラブが、続いて衛星クラブが新カテゴリーの中で誕生し、忙しく若い方のため柔軟性のある運営を前面に出したクラブが世界各地で誕生した。第3ゾーンでも最近大阪と香川県にそれぞれ産声を上げた。今後も大いに期待し、会員増強の一助になるよう祈っている。
６：隗より始めよ
「 Member Get Member」 という言葉がある。すなわち、「会員一人が新会員一人入会させよ」という意味。私達地域リーダーも含め、各クラブ会長が先頭に立ち増強に努めましょう

第3ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 伊藤文利 (倉吉RC)

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース
ハイライトよねやま
2018.8.14
Vol.221

2019年4月採用米山奨学生の募集を開始

2019年4月採用の新規奨学生募集が始まりました。各地区の米山奨学委員会からの報告により決定した指定校は、全国で538（前年度534校）。指定校からの被推薦者数は1,784人（前年度1,733人）で、この中から新規奨学生617人(*)が選ばれます。(*)継続生辞退、奨学期間半年および地区奨励奨学生採用により変動有り

大学・大学院以外の教育機関在籍者を対象とする地区奨励奨学金を導入したのは12地区で、指定校は23校、そのうち初指定は4校でした。

今回は、初めて全34地区が地区独自の選考基準（地区選考の目安）を提示しました。最も多かった要望は「申込者が1カ国に偏らないよう国籍割合に配慮してほしい」（32地区）、次いで「ロータリー活動への積極性」（29地区）「日本語能力」（22地区）などが挙げられました。

指定校通知および募集要項・申込書などの書類は8月3日に指定校にメール配信しました。指定校からの応募期限は10月15日です。

※2019学年度採用の指定校一覧や募集要項・申込書式は当会ホームページにて公開しています

寄付金速報　―　2018-19年度も好調にスタート　―

2018-19年度の寄付金は約2億3,000万円、前年度と比べて7.1%増（普通寄付金3.1%増、特別寄付金18.8%増）約1,500万円の増加となりました。2007年度以降直近12年間の中では最高額となり、順調な滑り出しとなりました。

ご寄付をいただきました皆様に厚く御礼申し上げます。米山記念奨学事業は、日本のロータリーが世界に誇るプログラムです。今後とも引き続きご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

日台インターアクト交流、米山学友が懸け橋に

8月2～5日、第2660地区（大阪府）インターアクトが海外研修のため台湾を訪問し、第3461地区（台湾）インターアクトと交流をしました。同地区インターアクトは毎年、海外研修を行っていますが、今回、多くの米山学友が会員として所属する台中文心ＲＣとの協議を重ねるなかで、初の台中訪問が実現。第3461地区から15校145人、第2660地区から10校55人のインターアクター、両地区のロータリアンが総勢330人以上参加する交流会となりました。



日台インターアクター共同での奉仕活動のほか、それぞれが自国の文化紹介やダンスなどの発表をし、最後には大きな輪になって全員が盆踊りを踊りました。

第3461地区の張光雄ガバナーは「とても良い勉強の機会になったと思う。日台の学生の情熱を感じることができた。初の交流だが大成功だったと思う」と述べ、第2660地区インターアクト委員長中野隆二氏も、「米山奨学会の長年の取り組みの一つの成果だと思う。一朝一夕にはできない事。先輩のロータリーアン達に感謝している」と、感想を語ってくださいました。

（取材協力：ガバナー補佐エレクト、元地区米山奨学委員長　福田治夫氏）

モンゴル米山学友会から西日本豪雨被災地への義援金

「平成 30 年 7 月豪雨」は、西日本各地に甚大な被害をもたらしました。このニュースに心を痛めたモンゴル米山学友会では、3 月に就任したばかりのオイドブ・バトゲレル会長（2005-07／前橋ＲＣ）が中心となり、会員に義援金を呼び掛けました。

7 月 20 日、同学友会を代表して、創立会長のジャンチブ・ガルバドラッハさんと第 3 代よねやま親善大使のエンフボルド・ボロルトヤさんが当会事務局を訪問。今なお避難生活を送る被災者や復興のために尽力する方々を気遣い、「被災された皆さまのために少しでも役立てていただけたら」との気持ちを綴ったお見舞いの手紙と共に、モンゴル学友 36 人からの義援金 14 万 9,050 円を届けてくれました。義援金は全額、第 2710 地区（広島県・山口県）に送金しました。



ウイグル出身の米山学友らが西日本豪雨被災地へ

8 月 4 日、関東在住の中国新疆ウイグル自治区出身の米山学友・家族計 16 人が、岡山県倉敷市の西日本豪雨被災地で、土砂撤去などのボランティア活動をしました。そのうちの一人、イスカンダル アブドバリさん（2017-18／川越ＲＣ）によると、今回の活動は在日ウイグル人有志団体が企画。総勢 43 人が現地に赴き、行くことのできなかった人たちも募金に協力して、義援金 30 万円を寄付したそうです。

ボランティアを終えたアブドバリさんは、「学友として、ロータリアンの方々にいつも感謝の気持ちで胸いっぱいです。今回のボランティア活動は恩返しとまでは言えないが、災害地の皆様への応援の心が少しでも伝われればと思います。災害地の早期復旧を祈っています。今後もこのような活動に積極的に参加し、少しずつ恩返しして行きたいと思っています。日本、頑張れ！」と、メッセージをくださいました。

今回のボランティア活動に参加した米山学友

・ディリムラット ティリワルディさん(2003-04/熊谷 RC)　・マヒムト アブドワイトさん（2011-12/坂戸 RC）
・天山 シェムシデンさん（2005-06/児玉 RC）　・オシュル イブラヒィムさん（2015-07/坂戸さつき RC）
・イブライム アジさん（2005-06/羽生 RC）　・イスカンダル アブドバリさん（2017-18/川越 RC）
・サイダル アブドサマティさん（2018-09/坂戸 RC）　ほか 8 名および学友の配偶者 1 名





公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

文庫通信（371号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。
ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約24,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。 クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。
以下資料のご紹介を致します。

地区大会講演から

◎これからのロータリー　斎藤直美　2016　7p（D.2520地区大会記念誌）

◎変わりゆく時代とロータリー　本田博己　2018　8p（D.2740地区大会記念誌）

◎ロータリークラブの運営について　深川純一　2016　9p（D.2760地区大会記録誌）

◎よく分かる職業奉仕　藤林豊明　2016　10p（D.2520地区大会記念誌）

◎菩薩の心とロータリー　北河原公敬　2018　2p（D.2640地区大会記録誌）

◎ロータリーとの出会いを通しての成長　ジャンチブ ガルバドラッハ　2018　2p（D.2790地区大会記念誌）

◎人類の進歩に役立つ科学の例 ～有機ホウ素化合物を利用する有機合成
鈴木 章　2018　5p（D.2690地区大会記念誌）

◎男と女の脳科学 ～脳が作り出す男女のミゾ、人生の波
黒川伊保子　2018　10p（D.2710地区大会特集号）

◎これからの日本と誇りある国づくり　櫻井よしこ　2018　2p（D.2740地区大会記念誌）

［以上申込先：ロータリー文庫］

ロータリー文庫
〒105–0011 東京都港区芝公園2–6–15　黒龍芝公園ビル3階
TEL（03）3433–6456　FAX（03）3459–7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館：午前10時～午後5時　休館：土・日・祝祭日

2018－19年度
国際ロータリー第2660地区 組織図

2017-18年度 ガバナー補佐
高谷 晋介（大阪西南）

2018-19年度 ガバナー補佐選考委員会
田中 克志（大阪東）

2019-20年度 ガバナー補佐
沖 隆典（大阪南）

ガバナー補佐エレクト
古田 紀雄（千里）
福田 治夫（守口ブランディング）
北木 加次也（東大阪）
村越 茂正（大阪西）
田城 隆弘（池田くれは）

ガバナー補佐
青山 松一郎（高槻）
丹羽 鈴之（大阪中之島）
福川 尾玄（大阪北梅田）
田上 木浩（大阪東南）
忠雄 慶一郎（大阪東）

ガバナーエレクト
片山 高本 立野 純三（大阪）
近藤 松也（大阪北）
益田 進（大阪北）
辰巳 角 真治（大阪東）
畑山 菅谷 塩野 眞治（大阪）

ガバナーノミニー
簡 四宮 孝一郎（大阪西南）
仁（茨木）

第二六六〇地区ガバナー
山本 博史（大阪南）

ガバナーエレクトノミニー
片山 高本 立野 純三（大阪）
近藤 松也（大阪北）
益田 進（大阪北）
辰巳 角 真治（大阪東）
畑山 菅谷 塩野 眞治（大阪）

青少年保護のための危機管理委員会
片山 高本 立野 純三（大阪）
近藤 松也（大阪北）
益田 進（大阪北）
辰巳 角 真治（大阪東）
畑山 菅谷 塩野 眞治（大阪）

戦略計画委員会
幹事
片山 高本 立野 純三（大阪）
アドバイザー
近藤 松也（大阪北）
簡 四宮 孝一郎（大阪西南）
山本 博史（大阪南）
高島 凱夫（大阪中之島）
樋口 高宮 簡 四宮 山本 山島 本野 進 松也 立野 純三
信治 晋介 唯子 唯一 仁一郎 孝史 博史 凱夫 進也 純三
（大阪） （大阪西南） （茨木西） （茨木） （大阪南） （大阪東） （大阪中之島） （大阪北） （大阪）

地区研修委員会
○ 片山 純三（大阪）
○ 岡部 倫正（大阪城南）
宮田 塩谷 四宮 岡山
里中 谷 宮 部
唯子（茨木西） 研一（大阪東南） 眞治（大阪南） 孝郎（大阪西南） 泰勉（大阪東） 鑑（大阪城南）

地区財務委員会
会計
財務委員長
◎ 飯井 克典（大阪南）
新居 高谷 宮里 西宮 清水 沖中 飯井
誠 一郎 晋介 唯子 宣之 高士 隆志 克典
（大阪南） （大阪西南） （茨木西） （大阪東） （大阪西南） （大阪東） （大阪南）

ロータリー財団部門

地区財団監査委員会
◎ 松本 進也（大阪北）
大野 康裕（大阪北）
福島 正己（大阪北）

ロータリー財団委員会
◎ 福家 宏（八尾中央）
ポリオプラス小委員会
◎ 岡本 幸治（吹田）
資金推進小委員会
◎ 大谷 隆英（大阪柏原）
資金管理小委員会
◎ 暁 琢也（大阪南）
補助金小委員会
◎ 今西 良介（大阪南）
奨学金小委員会
◎ 柳山 稔（東大阪西）
岩佐 嘉昭（東大阪）
嘉納治郎右衛門（大阪）
髙士 誠司（大阪西北）
瀬川 昇（吹田西）
千種成一郎（大阪東）
中西 博之（池田くれは）
飯田 寛光（八尾）
浅井 勝史（東大阪）
廣瀬 哲三（大阪北）
村橋 義晃（大阪中之島）
近藤 佑介（大阪心斎橋）
井沼 浩造（交野）

※資金推進小委員会委員長はPHS兼任
※奨学金小委員会委員長はロータリー平和フェローシップ委員長兼任

米山奨学部門

米山奨学委員会
◎ 岡部 倫正（大阪城南）
○ 生駒 伸夫（大阪）
○ 廣瀬 彰久（守口）
大和田雅江（大東中央）
栗山 博道（大阪中之島）
清水 久博（大阪南）
金子 薫（千里）
清水 清一（大阪船場）
末松 大幸（大阪淀川）
森本 尚孝（大阪北）
山田 康雄（大阪東）
金山 信利（大阪城南）
坂田 妙子（池田くれは）
松下 和彦（八尾中央）
宮本 里恵（大阪アーバン）

学友委員会
◎ 横田 孝久（東大阪）
○ 瓦谷 勝（大阪西南）
○ 山本 博之（大阪東）
山中 直理（大阪）
吉崎 広江（東大阪東）
磯田 郁子（大阪東淀ちゃやまち）

国際奉仕部門

国際奉仕委員会
◎ 前田要之助（大阪東淀ちゃやまち）
○ 柿本 円（大阪リバーサイド）
○ 中尾 功（摂津）
○ 泉 光典（門真）
○ 成田 博美（大阪西南）
檜皮 悦子（大阪中之島）
濱口 健宏（大阪南）
初木 賢司（くずは）
木下 基司（吹田西）
西側真理子（大阪みおつくし）
浜田 厚男（高槻）
津田 和義（大阪北梅田）
北井 雄大（大阪平野）

※国際奉仕委員長は、ロータリー友情交換委員長兼任

RYLA委員会
◎ 濵谷 和也（東大阪）
○ 宮田 佳昭（大阪平野）
○ 森田 邦治（大阪心斎橋）
○ 柴崎 秀樹（大阪西北）
○ 尾﨑 孝（大阪アーバン）
今井 卓哉（池田くれは）
田中 明男（豊中千里）
金谷 和浩（大阪フレンド）
北村 公一（豊中）
松山 大祐（大阪南）
渡辺 紀生（大阪西南）
友田 昭（八尾）
角谷 真枝（茨木西）
田原さおり（東大阪東）
岡橋 克純（大阪）

地区幹事
代表幹事 宮里 唯子（茨木西）
副代表幹事 飯井 克典（大阪南）
副代表幹事 山本 和良（大阪南）
ガバナー月信 横尾 国治（大阪南）
ロータリーの友 木村 芳樹（大阪南）
中村 剛（大阪南）
新居誠一郎（大阪南）
中島 成和（大阪南）
清水 久博（大阪南）
川谷 周平（大阪南）
岡村 良弘（大阪南）
青山総一郎（大阪南）
後藤 謙治（大阪南）
栗原 大（大阪フレンド）
市村 優次（東大阪）
柿本 円（大阪リバーサイド）
木村 千恵（大阪北梅田）
次年度代表幹事 髙谷 晋介（大阪西南）

ロータリーの友 地区代表委員
木村 芳樹（大阪南）

※大阪のロータリー100年の歩み準備委員兼任

地区大会実行委員会
実行委員長 小谷 公穂（大阪南）
実行副委員長 米倉 彦之（大阪南）
幹事 新開 隆浩（大阪南）
副幹事 八ッ橋 直（大阪南）
副幹事 井原 基博（大阪南）
大会会計 新居誠一郎（大阪南）
SAA 天野 直樹（大阪南）
ホストクラブ会長 小林 二郎（大阪南）

地区研修・協議会実行委員会
実行委員長 藤井 眞澄（大阪南）
実行副委員長 下條 泰利（大阪南）
幹事 澤村 剛士（大阪南）

◎：委員長もしくはリーダー
○：副委員長もしくはサブリーダー

※組織図に一部変更がございますので、再度掲載します（9月1日現在）

〈変更点〉

- ●地区研修委員会　ガバナーエレクト　四宮 孝郎　追加
- ●危機管理委員会 ➡ 青少年保護のための危機管理委員会に変更
- ●青少年保護のための危機管理委員会　2017－18年度代表幹事　塩谷 眞治　追加
- ●意義ある業績賞委員会 ➡ 意義ある奉仕賞委員会に変更

国際ロータリー

会長	バリー・ラシン
会長エレクト	マーク・ダニエル・マローニー
理事	石黒　慶一／三木　明

地区ガバナー指名委員会

◎	片山　勉（大阪東）
	泉家　博宏（八尾中央）
	福家　博朗（大阪帝塚山）
	立野　純三（大阪）
	松本　進也（大阪北）

地区諮問委員会

	片山　進勉（大阪東）
	松本　立野　進也　純三（大阪北）（大阪）
	泉家　博朗（大阪帝塚山）
	福家　凱宏（八尾中央）
	高島　泰夫（大阪中之島）
	岡部　鑑太郎（大阪城南）
	松本　八尾
	大谷　新透（大阪西南）
	横山　守雄（大阪中央）
	新谷　秀一（池田くれは）
	岩田　宙造（大阪南）
	神崎　茂男（大阪西）
	若林　紀男（大阪東）
	井上　暎夫（千里）
	寺田　和之（大阪）
	近藤　雅臣（千里）
	大森　慈祥（茨木）
	戸田　孝（八尾）

意義ある奉仕賞委員会

◎	片山　勉（大阪東）
	立野　純三（大阪）
	松本　進也（大阪北）

地区規定審議委員会

幹事	樋口　信治（大阪）
	宮里　唯子（茨木西）
	簡　仁一（茨木）
	四宮　孝郎（大阪西南）
	山本　博史（大阪南）
	片山　勉（大阪東）
○	松本　進也（大阪北）
◎	立野　純三（大阪）

第3ゾーンロータリーコーディネーター

	高島　凱夫（大阪中之島）

第3ゾーンロータリー公共イメージコーディネーター

	横山　守雄（大阪中央）

第3ゾーンロータリー財団地域コーディネーター補佐

	溝畑　正信（東大阪東）

ロータリー日本財団 監事

	井上　暎夫（千里）

米山記念奨学会 評議員

	高島　凱夫（大阪中之島）
	若林　紀男（大阪東）

ロータリー文庫運営委員

	福家　宏（八尾中央）

RIJYEC

監事	井上　暎夫（千里）
理事	岡部　泰鑑（大阪城南）
アドバイザー	近藤　眞道（高槻西）

顧問団	立野　純三（大阪）　松本　進也（大阪北）　片山　勉（大阪東）

青少年奉仕部門

青少年奉仕統括委員会

- ◎ 四宮　孝郎（大阪西南）
- ○ 簡　仁一（茨木）

インターアクト委員会

- ◎ 中野　隆二（大東）
- ○ 西浦　誠二（大阪天王寺）
- ○ 吉田　法功（八尾）
- ○ 早瀬　祥人（大阪南）
- 川瀬　康平（大阪）
- 片山　一歩（大阪帝塚山）
- 小阪　大輔（高槻）
- 杉村　雅之（大阪中之島）
- 森田　武雄（大東）
- 中島　崇（大阪天王寺）
- 大槻　恭介（八尾）
- 元古　隆司（守口イブニング）
- 西村栄一郎（大阪）
- 髙原誠一郎（池田くれは）

ローターアクト委員会

- ◎ 中島　清治（大阪天満橋）
- ○ 前川　経雄（東大阪）
- ○ 菅本　泰年（新大阪）
- ○ 島ノ内英久（大阪東）
- 浦　収（箕面）
- 石川　益三（大阪難波）
- 田中　康正（八尾）
- 山中　政彦（大阪西）
- 向井　弘（寝屋川）
- 佃　啓史（守口）
- 清川　要治（大阪北）
- 仲西　良浩（大阪天満橋）
- 松田　朋浩（大阪南）
- 伊藤　勝彦（大阪南）
- 稲富　修（大阪城北）
- 樋口　晃（大阪西南）

社会奉仕部門

社会奉仕委員会

- ◎ 塩尻　明夫（大阪船場）
- ○ 佐田　幸夫（大阪ユニバーサルシティ）
- ○ 町　博昭（新大阪）
- ○ 森垣　佳子（大阪城北）
- 木下惠美子（大阪イブニング）
- 藤井　武治（大阪リバーサイド）
- 中道　孝治（守口イブニング）
- 藤本　年朗（箕面千里中央）
- 石田　佳弘（高槻）
- 佐野　正剛（枚方）
- 須川　拡胤（摂津）
- 矢倉　昌子（吹田西）
- 奥山　裕治（池田くれは）
- 高木　大介（高槻東）
- 塩山　知之（大阪北）

職業奉仕部門

職業奉仕委員会

- ◎ 入谷　治夫（高槻）
- ○ 西口　宗宏（大阪アーバン）
- ○ 青田　朝代（大東中央）
- 西辻　豪人（大阪東南）
- 澤田　宗久（大阪船場）
- 山崎　修一（大阪鶴見）
- 福山　信也（大阪城東）
- 城口　俊雄（大阪北）
- 木下正二郎（大阪北梅田）
- 寺田　幸司（大阪西）
- 髙橋秀一郎（大阪）
- 上甲　悌二（大阪南）
- 藤田　喜枝（大阪城北）
- 村井　清則（大阪フレンド）

青少年交換委員会

- ◎ 生沼　寿彦（大阪うつぼ）
- ○ 三好えり子（大阪そねざき）
- ○ 伊藤　定夫（大阪リバーサイド）
- ○ 川本　典美（大阪ネクスト）
- ○ 和泉谷　研（大阪帝塚山）
- 一由　麻里（東大阪東）
- 山本　宏樹（寝屋川）
- 松尾　治（東大阪西）
- 西川　雅章（大阪西）
- 大橋　秀典（東大阪東）
- 朝田　由治（大阪北）
- 土方　慶之（茨木）
- 岸本健之亮（大阪北梅田）
- 寺川　明宏（大阪南）
- 関　洋輔（大阪フレンド）
- 戸谷　太郎（大阪北梅田）
- 木村　友昭（大阪西）
- 松吉冨美彦（くずは）

クラブ奉仕部門

クラブ奉仕・拡大増強委員会

- ◎ 藤井　眞澄（大阪南）
- ○ 加茂　次也（東大阪）
- ○ 安部　吉宏（大阪西）
- ○ 髙橋　司（大阪東）
- ○ 板垣　善雄（高槻東）
- 新庄　幸一（枚方）
- 井上　嗣仁（吹田江坂）
- 岡田　修一（大阪平野）
- 川田　貴亮（大阪南）
- 下井　謙政（大阪南）
- 柳川　義行（吹田）
- 錢高　丈善（大阪）
- 堀内　伸也（八尾東）
- 武島　秀吉（大阪御堂筋本町）

広報・情報・公共イメージ向上委員会

- ◎ 樋口　信治（大阪）

広報担当

- ○ 辻　幸雄（大阪中央）

公共イメージ向上担当

- ○ 新倉　雄二（大阪）

情報・IT担当

- ○ 山西　陽祐（高槻東）
- 細井　敦子（大阪城東）
- 吉田　政雄（茨木）
- 青木かおる（大阪みおつくし）
- 田島　暢（大阪平野）
- 湯木　尚二（大阪）
- 小松　克巳（大阪北梅田）
- 藤木　玄三（大阪東）
- 岸本美智子（大阪そねざき）
- 田村マリア（大阪南）
- 井本　万尋（大阪中之島）
- 橋本　憲治（高槻）

※広報・情報・公共イメージ向上委員長はグローバルリワード地区委員兼任

月信編集委員会からのおねがい

●ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、ＦＡＸまたはE-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

●投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

●物故会員のご連絡は、専用の用紙にてＦＡＸをお願い致します。

月信編集委員会

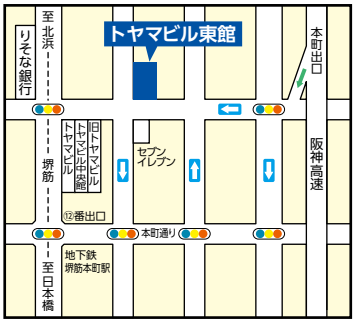
●ガバナー	山本 博史	(大阪南RC)
●地区代表幹事	宮里 唯子	(茨木西RC)
●地区副代表幹事	山本 和良	(大阪南RC)
●担当地区幹事	横尾 国治	(大阪南RC)
●地区幹事	木村 芳樹	(大阪南RC)
●地区幹事	栗原　大	(大阪フレンドRC)
●事務局員	加茂 春日	

2018－19年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	山本　博史
地区代表幹事	宮里　唯子
地区副代表幹事	飯井　克典
	山本　和良
事務局員	栗正　久美
	井上　望美
	加茂　春日
	舩橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

●所在地

〒541－0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館６階
TEL　06－6264－2660
FAX　06－6264－2661
E-mail　gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

http://www.ri2660.gr.jp/

●勤務時間

9:30～18:00

●休日

土曜、日曜、祝日
年末年始
2018年12月31日(月)～
2019年　1月　4日(金)

ガバナー事務所に会議室を併設しております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

Rotary

国際ロータリー 第2660地区
〒541－0052 大阪市中央区安土町1－5－11 トヤマビル東館６階
TEL：06－6264－2660　FAX：06－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660
Toyama Bldg. East 6F, 1－5－11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541－0052 Japan
TEL：＋81－6－6264－2660　FAX：＋81－6－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary

BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2018−19年度
ガバナー月信 10月号

Vol.4

国際ロータリー 第2660地区　ガバナー　山本博史

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018−19年度
ガバナー月信 10月号 Vol.4

CONTENTS

台風21号 御見舞い — 1
ガバナーメッセージ　経済と地域社会の発展月間に寄せて — 2
米山月間によせて — 3
東海道57次とIM第3組 — 4
大阪府北部地震復興支援プロジェクト — 5
「平成30年7月豪雨」義捐金報告 — 6
クラブ職業奉仕委員長会議 報告 — 8
地区ロータリー財団セミナー 報告 — 9
クラブ社会奉仕委員長会議 報告 — 10
2018夏 自然とあそぼうスマイルキャンプ — 11
地区ローターアクト 活動報告 — 12
地区大会のご案内 — 14
インターアクト年次大会のご案内 — 16
学友会総会のご案内 — 17
広報・情報・公共イメージ向上委員会より — 18
My ROTARY 登録率 — 20
米山奨学委員会／ロータリー財団 — 21
米山奨学会 寄付状況 — 23
2018年８月度 会員数・出席報告 — 25
コーディネーターニュース — 26
ハイライトよねやま — 27
文庫通信 — 29
敬弔／お知らせ — 30

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER
2018-19 Vol.4
BE THE INSPIRATION

台風21号 御見舞い

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー 山本 博史
(大阪南RC)

この度の台風21号は大阪を直撃し、近年まれにみる大きな被害が発生しました。大阪市内だけでも、死者・重軽傷者は約170名、住宅被害も2,400件を数え、当地区ロータリアンもご自宅や事業所が甚大な被害にあわれた事を聞き及び、胸の痛くなる思いであります。

地区では予定しておりました行事や委員会、会議など中止や延期することなく開催させて頂きますが、被災ロータリアンにおかれましてはどうぞくれぐれもご自愛のうえ、決してご無理頂かぬようお願い致します。

台風21号一過、今度は北海道で大型地震「平成30年北海道胆振東部地震」が発生、今年は息つく暇もなく大きな自然災害が頻発する大変な年であります。

このような時だからこそ、ロータリーの友情と奉仕の精神をもって、被災者に思いを馳せ、粛々と与えられた責務を全うして参りたいと思います。

皆様のご無事と、復興支援にむけた活動に期待しつつ、一日も早い復旧、復興を願い、被災者の皆様には心より御見舞い申し上げます。



経済と地域社会の発展月間に寄せて

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー 山本 博史
(大阪南RC)

「経済と地域社会の発展」は、一言で言えば貧困の撲滅です。世界で未だ貧困の解消が切実な問題であるということを、我々ロータリアンは今一度認識する必要があります。

- 雇用されていても1日わずか2ドル足らずで暮らしている人は世界で8億人
- 充分な食糧が無い人は世界で約8億人（9人に一人）
- 飢餓に苦しむ人のうち女性と少女が占める割合は60%
- 極度の貧困者のうち、僻地に住み、生活の糧を農業に依存している人は70%

貧困は、失業、不完全雇用、ビジネスの機会・職業研修・社会保障の欠如が原因とされています。人びとが健康で安全な生活を送るための重要な手段が「働くこと」であり、貧困を減らすには雇用機会の創出と収入源の確保が必須です。特に、女性、若者、貧困層の人びとのエンパワメント（社会における地位向上）は、持続可能な経済的・社会的発展のカギとなる要素といわれています。

ロータリー財団は「経済と地域社会の発展」の分野におけるロータリアンの活動のために、グローバル補助金を提供しています。グローバル補助金は、以下のような活動においてロータリアンが持続可能で測定可能な長期的改善を地域社会と人々の暮らしにもたらすために、人々に投資することを可能にします。

1. 貧しい地域社会の経済発展を促すための、起業家、地域社会のリーダー、地元団体、地域社会ネットワークの能力の向上。
2. 生産性の高い仕事の機会の創出。
3. 支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減。
4. 経済と地域社会の発展に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援。

地域社会のインフラ構築プロジェクトや地域社会の美化プロジェクト、コミュニティーセンターの建設や修復等はグローバル補助金申請の対象とはなりません。あくまでも、貧困の撲滅がキーワードであり、職業研修が重要な要素です。

では世界でどのようなグローバル補助金活動による貧困解消の取組みが行われているのでしょうか。当地区では「経済と地域社会の発展」分野においてグローバル補助金申請はほとんど実績がありませんので、以下の世界のロータリークラブの補助金活動を参考に各クラブにおかれましても是非活動を御計画下さい。

- 養蜂のための巣箱125箱を地元の貧困家庭に提供し、養蜂技術と販売スキルの研修を実施
- 配偶者を失った女性に小口融資を行い、ビジネスを成功させるための研修を実施
- 家族を養わなければならない少女・女性を対象に、食品加工、服飾仕立て、コンピュータースキル、起業などの職業研修を実施
- 米生産者1,500人への小口融資を実施し、ビジネスの効率を上げることを目的とした精米機の使用管理に関する研修を提供
- 電気が使用できない遠隔地の家庭に、太陽光を利用した発電システムを提供（基本的生活のニーズを満たすための大きな力となりました）

米山月間によせて



米山奨学委員会
委員長 岡部 倫正
(大阪城南RC)

平素は米山奨学事業に心からのご支援、ご理解賜り誠に有難うございます。

お陰様をもちまして昨年度には財団法人創立50周年を無事に迎えることが出来ました事、心より感謝申し上げる次第です。米山奨学事業の特色は日本独自の『他地区合同奉仕活動』であり、『世話クラブ・カウンセラー制度』であり、日本最大の『民間国際奨学事業』です。中でもこの『世話クラブ・カウンセラー制度』により米山奨学生はロータリアンとの関わり合いをもつことにより日本文化を学び、ロータリーの理念、奉仕の心を学びます。

1954年に奨学生第1号のタイのソムチャートさんから今年度で20,398名もの奨学生を迎え入れて参りました。2660地区に於いても今年度に迎え入れた奨学生は46名を数え、次年度につきましても49名の採用枠を頂いております。これで奨学生を希望される全てのクラブに配属できるように、また一歩近づいたのではないかと思っております。ひとえに、ロータリアンの皆様から頂くご理解と、継続したご寄付の賜物でありますこと感謝申し上げます。

米山を語る上で、『日本と母国との懸け橋』というキーワードが良く使われます。この『懸け橋』と言う言葉につづく『国際社会で活躍しロータリー運動の良き理解者となる人材の育成』と言う、もうひとつのキーワードに今年度は重点を置いて次の50年に向けてバトンを引き継いで参ります。

また、今年度の寄付目標ですが、PETS、地区協議会の場に於いて山本Gがガバナー方針に示されたように今年度も1人当たり30,000円（普通寄付5,000円、特別寄付25,000円）のご寄付をお願いしております。ロータリアンの皆様から頂くご寄付が一人でも多くの奨学生を迎え入れる原資となり、米山奨学生という国際人材育成事業の礎となっています。米山奨学事業の価値は“どんな奨学生を採用したか”で決まり、さらに意味あるところは“どんな奨学生に育てたか、育ってくれたか”であります。

この米山月間で是非とも米山に触れ、米山を感じ、米山をご支援頂きますようお願いしますと共に、将来に亘って奨学生との関わり合いを深めることができるよう更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

東海道57次とIM第3組



ＩM第3組
ガバナー補佐　丹羽　一郎
(大阪東RC)

旧IM６組より大阪鶴見RC、大阪城北RC、大阪城東RCと小生が所属しております大阪東RCがIM３組に移行し、14クラブ、会員数約630名の新IM３組が誕生しました。その大きくなったIM３組のガバナー補佐の大役を拝命し、身のひきしまる思いをしております。

既に２～３回各クラブを訪問させていただきましたが、新IM３組が古くから開けた地域に位置し、奈良、京都の都と大阪を結ぶ、いにしえからの往来を担ってきた重要な街道筋であることがよくわかりました。

また、淀川を利用した水運にも関わった地域であり、その淀川に流れ込む多くの河川の流域で発展してきた地域でもあります。かつて大和川が寝屋川、大東、門真にまたがる深野池に注ぎ、鶴見、城東を通って大阪城の北で淀川に流れ込んでいたことも知りました。

「東海道53次」は歌川広重の版画などであまりにも有名ですが、滋賀県大津の宿から逢坂山（おうさかやま）を越えた山科で京都への道と分かれ、伏見、淀といった宿場を通って大阪へ向かう「京街道」を東海道の延長としてとらえ、枚方と守口の宿を加えた「東海道57次」が江戸と大阪を結ぶわが国の大動脈でありました。

東海道の発展とともに淀川の水運も利用され、三十石船が乗客28～30人を乗せ伏見と大阪の間を上り下りし、大阪側の船着場のひとつが八軒家浜でした。また、京橋が陸路での終着点のひとつであったようです。

大阪鶴見、大阪城北、大阪城東、大阪東RCの例会場は京橋の近くですので、まさに東海道の大阪側のゲートウェイに位置しているといえます。

IM３組は、このように街道筋としてのご縁で結ばれておりますので、14クラブ間の往来が活発となって親睦の輪が広がり、新たな奉仕活動への相乗効果が生まれることをガバナー補佐として期待しております。

また、淀川の恩恵を受けてきた地域ではありますが、河川の氾濫に苦しめられた地域でもあり、先人たちの多くの苦労があった地域でもあります。

来年３月23日（土）のIM３組ロータリーデーでは、「想定外とは言わせない！もし、淀川が決壊したら…」～淀川の歴史に学びこれからを考える～をテーマに共に考え、淀川の未来について語り合う機会といたします。

大阪府北部地震復興支援プロジェクト
児童生徒の通学時における安全対策の一助のために
― 報告書と御礼 ―

高槻ロータリークラブ
高槻東ロータリークラブ
高槻西ロータリークラブ

去る2018年6月18日、午前7時58分に大阪府の中心市街地を震源として発生したM6.1の地震は、高槻市を含む大阪府北部地域を中心に多数の被害を及ぼしました。特に心が痛むのは、高槻市在住、市立寿栄小学校4年生の女子児童が通学途中その小学校のブロック塀の下敷きとなり幼い命を失ったことであります。

私共D2660高槻市には高槻ロータリークラブ、高槻東ロータリークラブ、高槻西ロータリークラブの3ロータリークラブがありますが、その一つ、高槻西ロータリークラブ会員にその児童の耳鼻咽喉科主治医がおりました。このことでその女子児童の事故が我々高槻3クラブに籍を置くロータリアンにとっては他人事ではない心の痛みを抱えることになってしまいました。

おりしも、福島D2530大橋廣治パストガバナーより高槻西ロータリークラブに個人的義援金が送られて来ました。大橋パストガバナーはあの3・11東日本大震災直後の2010－11年度のガバナーであり、私共３ロータリークラブもそれぞれのクラブメンバーを通じて震災関連援助の種々プロジェクトを共に実行させていただいた福島側のガバナーであったというご縁もあります。

これらの縁を契機として、今般、私共3ロータリークラブは「大阪府北部地震復興支援プロジェクト」を立ち上げ高槻市内において「児童生徒の通学時における安全対策の一助」を使用目的として、D2660地区のご指導を賜り、集まった義援金を高槻市長に直接届けることに致しました。

去る8月28日、当該3クラブの会長並びにこのプロジェクト関係者が高槻市役所を訪問、濱田　剛史　高槻市長に義援金￥ 689,900を直接届けさせて頂きました。当該プロジェクトにご協力賜りました関係各位に心より御礼申しあげますとともに、ここに感謝を込めてご報告させて頂きます。

文責：近藤眞道（高槻西RC）

当該プロジェクトにご協力賜った関係各位

静岡ロータリークラブ
福島21ロータリークラブ
大阪大手前ロータリークラブ
千里メイプルロータリークラブ
D2530 大橋廣治パストガバナー

そして、当該プロジェクトメンバー
高槻ロータリークラブ・高槻東ロータリークラブ・
高槻西ロータリークラブ







「平成30年7月豪雨」義捐金 報告

地区代表幹事 宮里 唯子
(茨木西RC)

地区内各クラブからお預かりました「平成30年７月豪雨」義捐金は、月信９月号で御報告申し上げましたように、被災３地区、第2670地区（愛媛・香川・高知・徳島）、第2690地区（岡山・島根・鳥取）、第2710地区（広島・山口）に2018年8月20日送金を完了致しました。

早速３地区より御礼状が地区に届きましたのでご披露申し上げますとともに、被災地復興への皆様の御支援にあらためて感謝申し上げます。

Rotary International District-2670 Governor Office

２０１８年９月吉日

国際ロータリー　第2660地区
2018－2019年度
ガバナー　山本　博史　様

国際ロータリー第 2670 地区
2018－2019年度
ガバナー　桑原　征一

「平成30年7月豪雨」災害における義援金御礼

謹啓、猛暑の候、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度は、四国における「平成30年7月豪雨」に際しまして、温かいお見舞いのお言葉や、ご寄託を賜りまして心より感謝申し上げます。

ご寄託を賜りました義援金は、被災された方々の一日も早い生活復興に役立てるよう届させていただきます。

このたびのご厚情にたいしまして、略儀ながら書中をもつてお礼申し上げますと共に、貴地区会員の皆様方の益々のご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

敬具



Rotary
Rotary International District 2690
2-9-8 TONDA-CHO KITA-KU OKAYAMA 700-0816 JAPAN
〒700-0816 岡山市北区富田町2丁目9番8号
TEL(086)222-2690 FAX(086)222-2691 E-mail:office@rid2690.jp

2018-19 Governor
Norihiko Suenaga

2018年9月吉日

国際ロータリー第2660地区
地区ガバナー　山本　博史　様

国際ロータリー第2690地区
地区ガバナー　末長　範彦

平成30年7月西日本豪雨被害義援金お礼

拝啓 初秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたびの西日本豪雨災害に際しまして、お寄せいただきました義援金は、9月4日社会福祉法人山陽新聞社会事業団に寄託いたしました。全額が岡山県を通じて岡山県内の被災者に届けられることとなっています。

あたたかい義援金をお寄せいただき、心より厚くお礼申し上げます。

皆さまのご健康とますますのご発展をお祈り申し上げます。

敬　具



Rotary
District 2710
国際ロータリー第2710地区事務局
〒732-0822 広島市南区松原町1-5
ホテルグランヴィア広島6F
TEL(082)506-0055 FAX(082)263-2323
E-mail info@ri2710.com

Rotary International District 2710 Office
Hotel Granvia Hiroshima 6F,
1-5 Matsubara-Cho Minami-ku Hiroshima 732-0822 Japan
TEL +81-82-506-0055 FAX +81-82-263-2323

2018年8月20日

国際ロータリー第2660地区
ガバナー　山本 博史 様

国際ロータリー第2710地区
ガバナー　吉原　久司

国際ロータリー第2710地区ガバナー関係

平成30年7月豪雨災害義捐金　受領について

拝啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度は平成30年7月豪雨災害に対しまして、多額の義捐金をご送金いただき誠にありがとうございました。貴地区の皆様のご厚情に対し、心から感謝し、御礼を申し上げます。

ご送金いただきました義捐金は、被災者の皆様への支援の一助として役立てていただくことといたします。

最後になりましたが、貴地区の皆様のますますのご発展とご健勝を祈念して、御礼の言葉といたします。

敬具

クラブ職業奉仕委員長会議 報告

職業奉仕委員会
委員長 入谷 治夫
(高槻RC)

日時　2018年8月25日（土）午前10時～12時
会場　大阪科学技術センター 中ホール
司会　地区職業奉仕委員会 副委員長 青田朝代（大東中央RC）

去る8月25日に開催致しましたクラブ職業奉仕委員長会議には、クラブ職業奉仕委員長60名および地区関係者29名、総勢89名の方にご出席をいただきました。

冒頭、山本博史DGより、ロータリーの原点は親睦と職業奉仕であり、クラブ職業奉仕委員長皆様にはこの会議において、さらに職業奉仕についての理解を深めて頂きたいとご挨拶がありました。

委員長の私からは、本日のプログラムである講演とクラブの活動事例発表を参考に、今後活動にお取り組み頂きたい旨の会議開催趣旨を説明させて頂いたのに続いて、西口宗宏副委員長から基本的な職業奉仕の考え方をご理解いただくため作成した「ロータリーの職業奉仕入門（Q＆A）」についての説明をいたしました。

木越正司ガバナー補佐エレクトの、「ロータリーは人づくり」というテーマの講演では、アンケート結果に基づく分析に基づき、ロータリーにおける内なる人づくり、外なる人づくりが如何に重要であるか、またいかにロータリーが「人づくり」に寄与しているかについての具体的な事例や考え方を踏まえて丁寧に判りやすくご説明頂きました。

その後、「クラブが実践している人づくりの事例発表」として、大阪北ロータリークラブ 職業奉仕委員長 朝田由治氏、大阪北梅田ロータリークラブ 職業奉仕委員長 濱中眞希子氏、大阪城南ロータリークラブ パスト会長 梅崎道夫氏から、それぞれ各クラブで実践されている事例の発表がありました。

木下正二郎委員による、前回実施した各クラブでの活動の実施状況や地区委員会への要望などについてのアンケート結果の報告後、最後に片山勉直前ガバナーより講評があり、本日各発表者よりお話があったロータリーの目的と職業奉仕の考え方、その実践内容などを各クラブに持ち帰ってお話し頂くとともに、各クラブにおける卓話やフォーラムをぜひ充実したものにして欲しいと要望されました。

ご多忙の中、ご出席いただきました皆様、ありがとうございました。







地区ロータリー財団セミナー 報告

ロータリー財団委員会
委員長 福家 宏
(八尾中央RC)

日時：2018年9月1日（土） 14時～ 17時
場所：大阪YMCA会館

今年度セミナーは地区幹事団の入念なご準備により定刻通りスムーズに開始されました。司会は廣瀬哲三地区財団委員が担当。出席者は地区役員、G補佐、G補佐エレクト、地区ロータリー財団委員会メンバー、地区代表幹事および幹事団が46名、各クラブの会長、財団委員長が135名と2人のグローバル奨学生、計183名でした。

以下プログラムに沿ってご報告致します。(以下財団とはロータリー財団を指す)

●山本博史Gは冒頭のご挨拶として次のようなことを述べられました。
①ポリオ撲滅はロータリーの世界への約束。守り抜こう。②財団の恒久基金を2025年までに20億2500万円にしようという財団の方針に協力しよう。③バッティー亜夢斗君、渡辺栞さんという2人のグローバル奨学生の話を聞き、ロータリアンが国際理解、親善、平和の推進に大きく寄与していることを感じ取ろう。④財団の資金推進や管理方法など具体的な話を聞き、インスピレーションを得て頂きたい。

●福家宏財団委員長
財団の歴史とプログラム、財団の資金活用、など総論的な話をし、ロン・バートン今年度財団管理委員長の掲げられた4つの目標について説明。

●大谷隆英 資金推進小委員会委員長
①財団への寄付目標 ②寄付実績（前年との比較）③寄付推進の具体的方法について解説 ④寄付の認証 ⑤当地区での各人称者の数 ⑥ロータリー・クレジットカードについてご説明。

●今西良介補助金小委員会委員長
①財団の補助金プログラム(地区補助金、グローバル補助金)についてその比較を交えて説明 ②6つの重点分野 ③シェアシステム ④補助金プロジェクトの立案方法、その効果、効果の持続性などを実例を挙げて解説 ⑤補助金の申請と報告につきご説明

●暁 琢也資金管理小委員会委員長
①クラブの参加資格認定（MOU）②補助金プロジェクトの報告書につき詳細説明 ③資金管理の注意点 などについてご説明

●柳山 稔奨学金小委員会委員長
①財団の3つの奨学金プログラムについて比較を交えて説明 ②平和フェローシップについて ③グローバル奨学生について などについて解説の後、候補者推薦の依頼をされました。

●2017-18年度グローバル奨学生、バッティー亜夢斗君と渡辺 栞さんが自己紹介と共に、応募動機、学習内容を含めた帰国報告を頂く。多くのロータリアンに強い感動を与えられたと感じました。

●福家 宏DRFC
「忘れてはならないポリオ」と題して疾患の説明、撲滅へのロータリーの貢献、実績、残る1%撲滅の困難さ、生ワクチン由来ポリオの問題、ポリオ後症候群などについての我々の課題などについて説明

●松本進也PG
非常にご丁寧なご講評と締めくくりにふさわしいご挨拶を頂きました。

此の度のセミナーが今後の各クラブの財団活動に少しでもお役に立てることを切に願っています。幹事団の皆様有難うございました。

クラブ社会奉仕委員長会議 報告

社会奉仕委員会
委員長 塩尻 明夫
(大阪船場RC)

2018年9月8日(土)、2018-2019年度のクラブ社会奉仕委員長会議が、大阪府社会福祉会館（大阪市中央区谷町7）にて開催されました。観測史上最強と言われる台風21号が近畿を直撃し、ロータリアンを含む多くの方々が被害を受けた中でしたが、多数の地区役員、クラブ社会奉仕委員長にお集り頂くことができました（写真1）。

まず、山本博史Gからは大阪北部地震、台風21号及び北海道地震など相次ぐ災害について、ロータリークラブ及び地区、各クラブにおける対処に関するお話がありました。また、地区社会奉仕委員会及び本日の会議の意義についてのお話がありました（写真2）。

次に、塩尻明夫地区社会奉仕委員長から、本日の会議の趣旨説明と、地区社会奉仕委員会の地区における役割や活動内容について説明し、また本日の講演者や講演内容についてご紹介いたしました。特に、地区社会奉仕委員会の役割の一つである「地区内のクラブが活動するための情報提供」を行うための「クラブ活動アンケート」と、参考としてRID2680地区が実施したアンケートに関して説明を致しました。

引き続き、高橋正洋地区ローターアクト代表及び中島清治地区ローターアクト委員長から、2018-2019年度第1回献血に関する報告がありました。「逆走台風」が近畿を直撃したため、開催時間を遅らせたりインターアクトクラブの参加を中止したりと様々な制約がありましたが、SNSの活用や若い世代へのPRなどに努力した結果、目標を超える成果を上げることができたとの報告がありました（写真3）。

次に、宮里唯子地区代表幹事より、「地区補助金臨時費プロジェクト」について説明がありました。当該臨時費は補助金申請の際に予備的に請求されているものであること、災害など緊急時、通常の地区補助金と比べ機動的に使える点、またプロジェクトごとの金額や自クラブ負担金、用途の制約などについて説明するとともに、積極的な企画・活動の呼びかけがありました。

今回のメイン講演は、認定NPO法人Homedoorの活動についてです。川口加奈代表は、14歳の時釜ヶ崎のホームレス問題に出会ってから、世界を変えるため様々な活動に努力され、ハブチャリ（シェアサイクル）やアンドセンター（路上脱出を目指すためのシェルター）など様々な事業を実現し、大変難しいと言われる「認定NPO」の取得まで実現した活動家です。大変お若いとは思えぬ堂々とした、しかし時折ユーモアも交えたご講演を参加者は興味深く拝聴しました（写真4）。

最後に、大阪府健康医療部薬務課の砂川奈芳子様から、薬物乱用の現状についてと題して講演頂きました。薬物乱用は全体としては急増してはいないものの、特に大麻に関する薬物乱用が若者の間で大幅に増加している点について警鐘を鳴らされるとともに、当地区が作成、各所に配布した違法薬物DVDについてご紹介とお礼がありました。

委員長会議の締めは片山勉PGより本日のご講評を頂き、大変密度の高いクラブ社会奉仕員長会議が終了致しました。


写真①


写真②


写真④



写真③

2018夏 自然とあそぼうスマイルキャンプ

池田くれはRC
会長 田中 隆弥
池田くれはRC
青少年奉仕委員会 委員長 今井 卓哉

開催日時：2018年8月17日（金）～19日（日）
会　　場：箕面市立青少年教学の森　野外活動センター
参加人数：2660地区内の小・中学生39名、ロータリアン14名、米山奨学生・学友・その他9名

平成30年8月17日（金）～19日（日）、当クラブの創立35周年記念事業の一環として、2660地区内の小学4年生～中学2年生を対象に、青少年健全育成を目的とした「スマイルキャンプ」を実施いたしました。39名の子供達の参加があり、それぞれ約8名ずつ5班に分かれて団体生活の規律を学びました。3日間とも天候に恵まれ大変有意義なキャンプとなりました。

参加した子供達のほとんどが、初めて顔を合わせる者同士で、緊張した面持ちでのスタートとなりましたが、最初のプログラム「アイスブレイク」を終える頃には、早くも打ち解け始めていました。施設のスタッフから、シーツ・枕カバーのたたみ方や、団体生活に関する注意事項を習い、まずは順調な滑り出しです。

初日の夕食は、BBQでした。思った以上に子供達の食欲がすごかったのですが、みんな平等に肉や野菜等を分け合い、お腹一杯BBQを楽しんでいました。

２日目のプログラムは、「森のスプーンづくり」です。今日の夕食のカレーライスを食べるための自分専用スプーンを作りました。班全員で協力しなければ作れないプログラムとなっていますので、チームワークが大切です。

そしていよいよ「カレーづくり」です。慣れない手つきでの調理でしたが、野菜の皮をむく係、野菜を切る係、火をおこす係、肉をいためる係、等々。ここでもチームワークの大切をたくさん学びながら、カレーライスを作りました。どの班のカレーも美味かったです。

夜のキャンプファイヤーでは、幻想的で不思議な空間の中、歌やおどりを満喫しました。

最終日の朝食は、菓子パンバイキングで、ラジオ体操を終えて、朝食会場に到着した子供たちの視線が、ずら～っと並んだ20種120個のパンに釘付けでした。

最後に子供たちの生き生きとした発表があり、「また来年もスマイルキャンプに集まりたい。」といいながらの解散となりました。

このキャンプは子供達の成長のために、との想いで実施しました。キャンプを終え実際に子供達の成長を肌で感じる事ができました。しかし、我々ロータリアンも2年前から計画し、一つの目標に向かって全力で取り組んだ事により、子供達と共に少し成長できたと思います。








地区ローターアクト 活動報告



ローターアクト
代表　高橋 正洋
(大阪淀川RAC)

1.「大阪帝塚山ローターアクトクラブ結成認定状伝達式」報告

当地区 20 番目のローターアクトクラブがついに誕生いたしました。

■日時：2018 年 9 月 8 日(土)
■場所：住吉大社　吉祥殿
■参加者：150 名



22 名のチャーターメンバーが新たに仲間入りしました。提唱の大阪帝塚山 RC と約 2 年の準備期間を得て、この日を迎えることができました。当日は約 150 名に及ぶ方が、設立の晴れの日に立会い、厳かで、心温まる結成認定状伝達式となりました。

山本 G、四之宮 GE を始め多くのロータリアンや、ローターアクト、OBOG、米山学友会、Team RYLA、等たくさんのロータリープログラムの方やプログラム経験者の学友の方が祝福に訪れました。



大阪帝塚山 RAC は非常に国際色豊かなクラブでその出身国は 7 カ国にも及びます。当日は、それぞれの国の伝統服を身にまとい、とても華やかな会となりました。当地区は 300 名体制を目指し、20 クラブ協力して益々目標達成へ向けて邁進してまいります。

2.「全国統一アクトの日」報告

全国統一アクトの日とは、1982 年の全国ローターアクト地区代表者会議で制定された 9 月 10 日【=アク(9)ト(10)】に もっとも近い日曜日にローターアクトが全国で一斉に奉仕活動を行い、市民へのアピール及びローターアクターの意識向上を図るという趣旨のもと開催されるプログラムです。



■日時：2018 年 9 月 9 日(日)
■場所：大阪淀川区民センター
■ホストクラブ：池田 RAC
■参加者：174 名

例年とは違い地区内全 20 クラブ合同例会という新たな形式にチャレンジしました。テーマは「RAC 万博～万国共通！一緒に遊べば、もう友達～」



普段触れ合うことのない世界各国の遊びを体験しました。

災害が続く中、全国のローターアクトがクラブの垣根を超えて交流し、活気に溢れる姿を発信することで、勇気が出たという嬉しい声もいただきました。

3. 「大阪北 RAC・大阪南 RAC50 周年記念式典」報告

1968 年 3 月 13 日米国ノースカロライナ州シャーロットに、青少年に奉仕の機会を提供するため、初のローターアクトクラブが設立されました。同年 7 月、日本で 3 番目となる大阪北 RAC が誕生し、同じ年度の 1969 年 4 月に大阪南 RAC が誕生しました。両提唱 RC の発案で、全国でも例を見ない合同 50 周年記念式典が下記の通り行われました。

■日時：2018 年 7 月 22 日(日)
■場所：新阪急ホテル
■参加者：204 名

記念すべき式典だからこそ失敗はできない。そして、一人でも多くの人に RAC が 50 年も続いている団体ということを知って欲しい。そのような思いから、生まれた合同 50 周年式典には多くの壁がありました。どちらのクラブも会員数が少なく、2 クラブ合わせて 16 名の会員が、まずは「はじめまして」の状態からスタートしました。クラブの価値観や目指すところ、決議のスピードなど 2 クラブが集まると思う通りに話が進まず、テーマを決めるだけでも 2 か月が経過するというようなことも起きました。

しかし、この困難に対し両クラブが誠実に準備を重ねたことで、当日は目標参加人数を上回る 200 名超の方にお越しいただき大変盛況な会となりました。なにより嬉しいことに参加者の半数以上がロータリアンの方々で、日頃提唱いただいている RC の皆様に活動報告ができたことに満足の結果となりました。両クラブより「式典への協力並びに、50 周年を迎えるまでに頂いた並々ならないご支援に対し暑く御礼申し上げます」との言葉を預かっております。



本年度は当地区ローターアクトにとって、半世紀を迎える一年です。12/1 には大阪中央 RAC20 周年式典、3/3 には大阪 RAC50 周年式典、3/10 守口 RAC50 周年式典、3/24 寝屋川 RAC45 周年式典と節目を迎えるクラブが多数あります。是非とも各クラブの歴史と日頃の活動を感じに、ご参加ください。

地区大会のご案内



地区大会実行委員会
委員長 小谷 公穂
(大阪南RC)

皆様、こんにちは。地区大会実行委員長の小谷公穂です。10月に入り地区大会まで後二か月ほど、実行委員会も八回を重ね、皆様をお迎えする準備を着々と整えつつあります。

また、実行委員会メンバーが地区大会のPRにお伺いした際には、お世話になりありがとうございました。改めてお御礼申し上げます。

今回は、RI会長代理が決まりましたので、皆様にご紹介申し上げます。

★RI会長代理…小沢 一彦(おざわ かずひこ)様　(第2780地区 パストガバナー 横須賀RC)

元RI理事(2007–09年度)
元ロータリー財団管理委員(2010–14年度)
RI会長指名委員会委員
インターナショナル・ポリオプラス委員会委員
ポリオプラス日本担当アドボカシーアドバイザー
END POLIO NOW：歴史を作るカウントダウンキャンペーン日本委員長
元公益財団法人ロータリー米山記念奨学会理事長(2014–18年度)

皆様に参加してよかった、楽しかった、と思っていただけるような地区大会にして参りますので、是非ご参加いただけますようお願い申し上げます。



2018～2019年度
国際ロータリー 第2660地区
ガバナー　山本 博史

インスピレーションになろう

今年度､バリー･ラシン会長のテーマは「BE THE INSPIRATION ～インスピレーションになろう～」であり、このインスピレーションという言葉は、単に思いつき・ひらめきといった意味ではなく、良い変化を生むために人々が行動するその原動力になろうという意味です。つまりロータリアン一人ひとりが、その周りの人や、地域や社会に、生気と息吹を吹き込む存在になってください、と呼び掛けておられます。

また、本年4月に当地区で初めて策定された第2660地区ビジョンでは、次の3点の目標を掲げています。

- 私たち第 2660 地区は RI テーマを理解し、地域の特性にあった活動をすることにより具現化します。
- ロータリーの原点である親睦と職業奉仕を根幹とし、世界及び地域社会で良い変化を生み出します。
- それぞれが「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブになる事を目指します。

本年度の地区大会は､国際ロータリーの潮流と方向性を見据え､当地区の未来に思いを寄せ､「インスピレーションになろう」この意味を、今一度、皆さまと共に考え、心に刻みたい、その思いで「インスピレーションになろう」をテーマに開催致します。

第1日目は、RI 会長代理晩餐会に加え、国際ロータリー第2500地区2010・2013規定審議会代表議員　小船井修一パストガバナー（釧路RC）をお招きし、クラブ･リーダーのための特別講演、特別対談を企画しております。また第2日目の友愛の広場では、単に活動報告の場ではなく、各クラブの皆さまに、奉仕事業のインスピレーションを得ていただくため、NPO 団体等のブースも設け、マッチングの機会をご提供させていただきたいと考えております。

「参加して良かった、参加してためになった」そう言っていただける地区大会を目指し、地区と大阪南ロータリークラブ地区大会実行委員会が一丸となって企画しております。ぜひともご参加いただき、インスピレーションを得てください。そして、インスピレーションになってください。

1年間の成果を共に再確認し、感動を共有しましょう。クラブの、地区の発展への決意を新たにしましょう。そして、ロータリアンの絆を深めましょう。

皆さまのご参加を心よりお願い申し上げます。

Venue 開催場所

グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）
〒530-0005　大阪市北区中之島5-3-51
TEL：(06) 4803-5555

リーガロイヤルホテル（大阪）
〒530-0005　大阪市北区中之島5-3-68
TEL：(06) 6448-1121

Access 会場へのアクセス

京阪中之島駅2番出口すぐ（国際会議場）
　※リーガロイヤルホテルは直結
JR福島駅より徒歩15分、
JR新福島駅3号出口より徒歩10分、
阪神福島駅西3番出口より徒歩10分



会場へお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

インターアクト年次大会のご案内

インターアクト委員会
委員長 中野 隆二
(大東RC)

今年度インターアクト年次大会を下記要領にて、開催いたします。各クラブ、地区行事の活動報告などを予定しております。また、講師に日本赤十字の加島様をお招きし、ネパール、イラクでの救援活動など、実体験をもとにご講演いただきます。

インターアクターはもちろん関係ロータリアンの皆様に多数のご参加をいただきたく、ご案内申し上げます。

記

開催日時　2018年11月４日（日）
午前10時00分　開会
午後　3時30分　終了予定

開催場所　浪速高等学校中学校（1階 中央館 ホール）

テ ー マ　災害から生命を守り未来へつなごう

講 演 会　「赤十字における国際的な救援活動」
日本赤十字社大阪府支部振興部 青少年・ボランティア課
青少年係長　加島 康平 氏

ホストクラブ　浪速中学・高等学校IAC・大阪帝塚山RC

以上

お申込については、各クラブ事務局にお送りしております、ご案内をご確認ください。
お問合せ先：ガバナー事務所 ☎06-6264-2660

2018-19年度 学友会総会のご案内

学友委員会
委員長 横田 孝久
(東大阪RC)

2018–19年度学友会総会を下記要領にて、開催いたします。

当地区の学友会は様々なロータリー学友（ローターアクト、インターアクト、青少年交換、米山奨学生、財団奨学生など）の交流を図り、プログラム卒業後もロータリーとの絆を絶やさず、学友同士の交流の場と奉仕の機会を提供する為に設立されました。

総会では、前年度決算報告ならびに今年度後期の活動計画などを発表させて頂く予定です。また、メインプログラムと致しまして、サントリーホールディングス株式会社 代表取締役副会長 鳥井 信吾 様（大阪ＲＣ）による講演会（題目：「やってみなはれの心」）も併せて開催します。

学友の皆様にとって大変参考になるお話になるかと存じますし、講演会後には懇親交流会を開催し、参加者同士の親睦を図りたいと考えています。

ロータリアンの皆様には是非お知り合いの学友をお誘い頂き、ご参加賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

記

日　時　2018年11月18日（日）　総　会（17：30 ～ 18：00）
講演会（18：00 ～ 19：00）
懇親会（19：15 ～ 20：30）

場　所　ヴィアーレ大阪　4階 ヴィアーレホール（受付、総会、講演会）
2階 安土の間（懇親会）

お申込については、各クラブ事務局にお送りしております、ご案内をご確認ください。
お問合せ先：ガバナー事務所 ☎06-6264-2660

2017-18年度 ロータリー会長賞結果分析と 2018-19年度 ロータリー賞達成方法について

広報・情報・公共イメージ向上委員会
委員長 樋口 信治
(大阪RC)

ロータリー賞（本年度から名称が「会長賞」から「ロータリー賞」に変更されました）は、会員増強、持続可能なプロジェクトの立案、ロータリー財団への寄付、地域社会でのロータリーの認識向上を目的とした各種目標を達成することで、ロータリーとクラブを強化するプログラムです。

以前はクラブから国際ロータリーに対して書面で申請し、国際ロータリーで審査を行って、目標項目を達成していると判断されたクラブが受賞していましたが、数年前からは、My ROTARYでクラブ・会員の情報を更新し、ロータリークラブ・セントラルなどのオンラインツールを使って、クラブが達成状況を入力するように申請方法が変更されました。

ロータリー賞を受賞することは、ロータリークラブの活動が評価されていることの証であり、当地区の多くのロータリークラブは受賞に値する活動を行っているにも関わらず、申請方法の変更によって、どのように申請すれば良いか、戸惑っているクラブが多く、申請自体を諦めてしまっているのが実情です。

My ROTARYやロータリークラブ・セントラルなどのオンラインツールは、今後のロータリークラブの活動を支えていく上で欠く事の出来ないシステムであり、5年先10年先を考えると、これらのオンラインツールを使いこなせるクラブとそうでないクラブで、活動内容に違いが生まれ、会員増強に影響することも考えられます。

ロータリークラブ・セントラルなどのオンラインツールを使って、ロータリー賞を受賞するクラブが増えるように、前年度のロータリー会長賞結果分析と本年度のロータリー賞達成方法についてレポートするものです。

2017–18年度ロータリー会長賞結果分析

当地区で会長賞を受賞したクラブは6クラブでした。75クラブ（全体の92.5%）が受賞出来ませんでしたが、対象とする4項目の内1項目が未達成で受賞を逃したクラブが2クラブ、2項目が未達成のクラブが2クラブありました。(リンク①→受賞クラブと受賞を逃したクラブ一覧)

これら10クラブは会長賞受賞を目指しておられたと認識します。受賞を目指すクラブ数を増やしていきたいと考えます。

会長賞は①「必須項目（2項目中2項目が必要）」②「クラブのサポートと強化（8項目中4項目が必要）」③「人道的奉仕の重点化と増加（9項目中4項目が必要）」④「ロータリー公共イメージと認知度の向上（8項目中4項目が必要）」の4項目・27サブ項目に分かれており、サブ項目毎に難易度の違いがあります。会長賞を受賞したクラブのサブ項目結果を見ると、下記６つのサブ項目の難易度が高いと言えます。

①地域社会におけるロータリーの影響を広げる（新規提唱クラブ又はロータリー地域社会共同隊【RCC】を提唱する）
②ポリオ関連の募金活動またはアドボカシーイベントを開催
③環境に焦点を当てたプロジェクトを少なくとも1件実施
④クラブからの寄付を昨年度よりも少なくとも10%増やす
⑤アイデア応援サイトでプロジェクトを支援するか、プロジェクトへの支援を募る
⑥地元地域で重要な問題を扱った地域フォーラムまたはセミナーを開催

この難易度の高い項目の内、③～⑥の４項目は2018-19年度の対象項目に入っていませんので、その分本年度のハードルが下がっています。(リンク②→項目別難易度一覧)

2017-18年度ロータリー賞達成のためのガイド

前年度会長賞と本年度ロータリー賞ではその内容に変更が加えられています。主な違いは、

①必須項目から「半期分担金の期限までの支払い」が残り、「ボランティアに費やした時間と奉仕プロジェクトへの支援を報告する」は除外され、２項目が１項目に。
②「クラブのサポートと強化」は前年度（8項目中4項目が必要）だったのが本年度（6項目中3項目が必要）に変更
③「人道的奉仕の重点化と増加」は前年度（9項目中4項目が必要）だったのが本年度（6項目中3項目が必要）に変更
④「ロータリー公共イメージと認知度の向上」は前年度（8項目中4項目が必要）だったのが本年度（6項目中3項目が必要）に変更

前年度は4項目・27サブ項目の内、4項目14サブ項目達成が必要であったものが、本年度は4項目19サブ項目に減り、達成基準も4項目10サブ項目に減っています。即ち、達成しなければいけないハードル数が前年度より減っていますので、前年度に比べると本年度は達成しやすくなっています。

ではどのようにしてこれらの項目達成をロータリークラブ・セントラルなどのオンラインツールを使って報告するのか、その詳細は（リンク③→2018-19年度ロータリー賞達成ガイド）を参照して下さい。

「少なくとも60%の会員が、My ROTARYから生年月日を入力する」といった項目は、ロータリークラブ・セントラルにある「クラブの運営」ページの「クラブ＆会員データ」の下にある「会員データの更新」をクリック→「会員の追加/編集/削除」をクリック。情報を追加/更新する際に生年月日欄に入力する事で報告。またその確認方法は、ロータリークラブ・セントラルのダッシュボードを開き、「年齢の傾向」のグラフで、「未報告」の会員数が会員総数の40%以下であることで確認するとなっています。つまり、会員一人一人がマイプロフィールから生年月日を入力しなければいけないとは達成ガイドには書かれていません。権限を持つクラブ役員や事務局員さんがその作業を行えば良く、My ROTARY取得率60%超でなくても構わないことになります。

「ロータリーブランドのガイドライン、テンプレート「世界を変える行動人」キャンペーン用広告・資料、その他の関連資料を活用する」といった項目は、ロータリークラブ・セントラルの「目標設定・確認センター」を開く→「公共イメージ」のタブを開き、青い「編集」ボタンをクリック→「ロータリー作成の公式推進用資料の使用」の「目標を選択」の下にあるボックスをクリックしてチェックマークをつけ、達成のボタンをクリックして「はい」にすることで報告します。つまり、自己申告に基づいて全て承認されるようになっており、そういった形で報告する項目が多くあります。

多くのクラブにとって難易度の高い項目は、「会員1名の純増を達成する」「女性会員1名の純増を達成する」「新しいロータリークラブのスポンサーまたは共同スポンサーとなる」「ロータリー地域社会共同隊（ＲＣＣ）を提唱する」といったものと考えますが、前年度は大クラブの会員純増条件は2名超でしたが、本年度は一律1名純増になっており、大クラブにとってはハードルが下がっています。

実際にオンラインツールを使って報告するのはクラブ事務局員さん（事務局員さんがいらっしゃらないクラブは幹事）であろうと考えます。今後のロータリークラブの活動を支える事務局員さんにはロータリークラブ・セントラル、ロータリーショーケース、ブランドリソースセンターといったMy ROTARYにある「役立つツール」を使いこなせる能力を持つ事が望まれる時代に入ったと言えます。クラブ会長・幹事の管轄の下、会長・幹事と連携して、クラブ事務局員さんのITリテラシーを高める必要があります。

2018－19年度 国際ロータリー 第2660地区

MY ROTARY 登録状況［2018年9月度］

IM第1組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	池田	31	11	35.5%
	池田くれは	33	32	97.0%
	箕面	29	18	62.1%
	箕面千里中央	21	4	19.0%
	大阪水都	49	10	20.4%
	大阪中央	46	46	100.0%
	大阪北梅田	65	29	44.6%
	大阪北	190	122	64.2%
	大阪大淀	40	22	55.0%
	大阪そねざき	29	7	24.1%
	大阪梅田	34	13	38.2%
	大阪梅田東	36	16	44.4%
	豊中	36	24	66.7%
	豊中南	21	5	23.8%
	豊中千里	37	14	37.8%
	合計	697	373	53.5%

IM第2組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	茨木	30	16	53.3%
	茨木東	37	2	5.4%
	茨木西	29	19	65.5%
	大阪東淀ちゃやまち	25	5	20.0%
	大阪淀川	27	5	18.5%
	千里	31	16	51.6%
	千里メイプル	20	5	25.0%
	摂津	33	6	18.2%
	新大阪	34	28	82.4%
	吹田	61	27	44.3%
	吹田江坂	28	12	42.9%
	吹田西	48	15	31.3%
	高槻	51	38	74.5%
	高槻東	37	23	62.2%
	高槻西	19	16	84.2%
	合計	510	233	45.7%

IM第3組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大東	40	19	47.5%
	大東中央	20	6	30.0%
	枚方	50	18	36.0%
	門真	30	9	30.0%
	交野	35	11	31.4%
	香里園	15	8	53.3%
	くずは	76	41	53.9%
	守口	43	5	11.6%
	守口イブニング	24	2	8.3%
	寝屋川	39	6	15.4%
	大阪東	120	65	54.2%
	大阪城東	37	17	45.9%
	大阪城北	55	32	58.2%
	大阪鶴見	34	27	79.4%
	合計	618	266	43.0%

IM第4組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	東大阪	73	40	54.8%
	東大阪東	64	41	64.1%
	東大阪西	30	5	16.7%
	東大阪中央	18	17	94.4%
	東大阪みどり	21	6	28.6%
	大阪柏原	27	10	37.0%
	大阪御堂筋本町	45	25	55.6%
	大阪難波	58	30	51.7%
	大阪なにわ	14	3	21.4%
	大阪ネクスト	27	17	63.0%
	大阪南	178	139	78.1%
	八尾	62	31	50.0%
	八尾中央	12	8	66.7%
	八尾東	27	5	18.5%
	合計	656	377	57.5%

IM第5組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪堂島	39	15	38.5%
	大阪フレンド	19	11	57.9%
	大阪みおつくし	8	7	87.5%
	大阪西北	42	13	31.0%
	大阪リバーサイド	32	22	68.8%
	大阪船場	38	24	63.2%
	大阪心斎橋	39	25	64.1%
	大阪西南	109	60	55.0%
	大阪ユニバーサルシティ	34	22	64.7%
	大阪アーバン	29	29	100.0%
	大阪うつぼ	37	21	56.8%
	大阪西	101	54	53.5%
	合計	527	303	57.5%

IM第6組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪	262	41	15.6%
	大阪イブニング	15	8	53.3%
	大阪平野	46	38	82.6%
	大阪城南	47	16	34.0%
	大阪中之島	31	30	96.8%
	大阪大手前	27	5	18.5%
	大阪咲洲	18	4	22.2%
	大阪東南	34	26	76.5%
	大阪天満橋	51	20	39.2%
	大阪天王寺	48	20	41.7%
	大阪帝塚山	43	25	58.1%
	合計	622	233	37.5%

	会員数	登録人数	%
2018年　8月　20日	3616	1785	49.4%

米山奨学委員会／ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2018年7月末	全国寄付金合計額	230,272,102円（前年度比 7%増）
〃	第2660地区寄付金合計額	9,660,750円（前年度比 10.1%減）

2018年7月末　全国寄付合計トップ10

1. 第2750地区	15,161,150円	6. 第2590地区	10,455,500円
2. 第2650地区	14,998,250円	7. 第2790地区	9,978,700円
3. 第2760地区	13,681,750円	8. 第2660地区	9,660,750円
4. 第2770地区	12,109,500円	9. 第2580地区	8,523,250円
5. 第2700地区	11,427,750円	10. 第2690地区	8,257,000円

■米山功労者　次の方たちに米山功労者の称号が贈られました（2018年7月）。

氏　名	回数	クラブ名
暮部 光昭	1	池田
末岡 稔啓	3	大阪大淀
島　伸彦	6	大阪大淀
岩本 潤三	7	大阪大淀
阪井 康修	3	大阪梅田東
川尻 勝久	3	茨木西

氏　名	回数	クラブ名
須川 就三	4	茨木西
別處 了一	5	茨木西
角谷 真枝	5	茨木西
小路 三郎	6	茨木西
大原 健司	2	大阪東
藤田 国広	3	大阪東

氏　名	回数	クラブ名
古屋 優子	2	大阪城東
寺西 太一	6	東大阪東
広田　甫	6	東大阪東
今井　澄	2	東大阪西
早瀬 道圓	16	大阪中之島

■米山功労クラブ　次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました（2018年7月）。

クラブ名	回数
大阪中之島	17
東大阪東	48

■ポール・ハリス・フェロー

次の方にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました（2018年7月）。

氏　名	クラブ名
松田 和人	東大阪
奥田 昌義	東大阪
花村　桂	枚方
伊藤　寛	枚方
松永 元孝	枚方
中井　学	枚方
大西 規由	枚方
長谷川 浩	茨木
小山 和則	大阪フレンド
溝落　浩	大阪フレンド

氏　名	クラブ名
西垣　浩	大阪フレンド
田中 裕子	大阪フレンド
鎌田　誠	大阪御堂筋本町
原田 幸一	大阪北
田中 成和	大阪大淀
木野　稔	大阪城北
木本 利宗	大阪南
久保 洋介	大阪南
三原 幸一郎	大阪南
白井 良平	大阪南

氏　名	クラブ名
髙井 和久	大阪南
田中 睦之	大阪南
矢野 正治	大阪南
長谷川 章	大阪西南
魚谷 健司	大阪西南
渡辺 紀生	大阪西南
堀　豊	吹田西
佐藤 原二	吹田西

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです（2018年7月）。

氏　名	回数	クラブ名
奥林 繁一	2	東大阪東
小林 一成	3	東大阪東
田中 哲男	4	東大阪東
川上 卓男	2	東大阪西
清水 浩一	3	東大阪
辻本 一義	4	東大阪
竹村 秀雄	5	東大阪
金光 聖中	1	枚方
仲　光男	1	枚方
大東 将啓	2	枚方
新庄 幸一	2	枚方
家髙 健志	2	枚方
土方 慶之	1	茨木
戸川 通夫	2	茨木
橋本 陽二	4	茨木
櫻井 京子	1	茨木西
谷本 勲一	1	茨木西
角谷 真枝	3	茨木西
西尾 忠夫	3	茨木西
別處 了一	4	茨木西
須川 就三	4	茨木西
清瀧 一也	3	池田
栗山 大作	1	大阪東
林　尚美	1	大阪フレンド

氏　名	回数	クラブ名
柴山 泰範	2	大阪フレンド
安井　稔	2	大阪フレンド
武島 秀吉	1	大阪御堂筋本町
横山 倫子	1	大阪御堂筋本町
高橋 勝彦	2	大阪御堂筋本町
富田　進	3	大阪御堂筋本町
前田 隆司	2	大阪中之島
岸上 好廣	1	大阪なにわ
吉川 仁育	3	大阪なにわ
岡本 真一郎	4	大阪なにわ
山下 和彦	2	大阪北
小嶋　敦	1	大阪西北
髙士 誠司	2	大阪西北
尾下 千明	3	大阪西北
勝亦 良彰	5	大阪西北
篠原 良洋	2	大阪大淀
杉山 宗央	2	大阪大淀
遠越 英行	2	大阪大淀
橋本 佳明	4	大阪大淀
畑　守人	4	大阪大淀
中川 浩一	2	大阪リバーサイド
新居 誠一郎	1	大阪南
鮫島 武信	1	大阪南
豊川 總雄	1	大阪南

氏　名	回数	クラブ名
横山 慶治	1	大阪南
力身 総一郎	2	大阪南
上村　豊	3	大阪南
横山 順治郎	3	大阪南
鈴木 慶一	4	大阪南
阪井 康修	3	大阪梅田東
小林 博隆	1	大阪梅田
川合 雄治	1	大阪淀川
松井 義明	1	大阪淀川
松本 弥惠	1	大阪淀川
山本 照彦	1	大阪淀川
青木　高	2	大阪淀川
福井 宏有	2	大阪淀川
西﨑 克由	2	大阪淀川
白方 誠彌	3	大阪淀川
平田 達男	4	大阪淀川
杉本 三郎	4	大阪淀川
高地　健	5	大阪淀川
家村 武志	4	吹田西
尾家　亮	5	吹田西
稲田 賢二	1	八尾
長竹　浩	1	八尾
田中 康正	2	八尾

■ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました（2018年7月）。

氏　名	クラブ名
岩佐 嘉昭	東大阪
藤本 年朗	箕面千里中央

氏　名	クラブ名
家原 泰雄	大阪城東
北野 蓉子	大阪御堂筋本町

氏　名	クラブ名
西田 末彦	大阪中之島
畳谷 久仁子	吹田

2018-19年度 米山奨学会 寄付状況

2018年7月末日現在

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（1月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
池田	124,000	329,000	453,000	31	27	0	87%	14,613
茨木西	72,500	290,000	362,500	27	29	0	107%	13,426
茨木	300,000	10,000	310,000	28	1	0	4%	11,071
大阪城東	92,500	300,000	392,500	37	10	0	27%	10,608
東大阪西	46,500	270,000	316,500	31	10	0	32%	10,210
大阪大淀	100,000	280,000	380,000	40	32	0	80%	9,500
東大阪東	310,000	160,000	470,000	62	4	0	6%	7,581
大阪北	1,134,000	0	1,134,000	188	0	0	0%	6,032
大阪大手前	162,000	0	162,000	27	0	0	0%	6,000
大阪リバーサイド	160,000	0	160,000	31	0	0	0%	5,161
千里メイプル	100,000	0	100,000	20	0	0	0%	5,000
大阪咲洲	90,000	0	90,000	18	0	0	0%	5,000
大阪南	680,000	0	680,000	170	0	0	0%	4,000
豊中千里	138,750	0	138,750	37	0	0	0%	3,750
大阪中之島	0	100,000	100,000	29	1	0	3%	3,448
大阪難波	174,000	0	174,000	58	0	0	0%	3,000
大阪	645,000	120,000	765,000	258	4	0	2%	2,965
大阪梅田東	0	100,000	100,000	37	1	0	3%	2,703
八尾	155,000	0	155,000	58	0	0	0%	2,672
大阪北梅田	162,500	0	162,500	63	0	0	0%	2,579
摂津	85,000	0	85,000	33	0	0	0%	2,576
大阪城北	137,500	0	137,500	54	0	0	0%	2,546
箕面	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
箕面千里中央	52,500	0	52,500	21	0	0	0%	2,500
茨木東	92,500	0	92,500	37	0	0	0%	2,500
千里	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
吹田	152,500	0	152,500	61	0	0	0%	2,500
吹田江坂	67,500	0	67,500	27	0	0	0%	2,500
吹田西	120,000	0	120,000	48	0	0	0%	2,500
高槻	127,500	0	127,500	51	0	0	0%	2,500
高槻西	47,500	0	47,500	19	0	0	0%	2,500
大東中央	50,000	0	50,000	20	0	0	0%	2,500
守口イブニング	57,500	0	57,500	23	0	0	0%	2,500
東大阪	182,500	0	182,500	73	0	0	0%	2,500
東大阪中央	45,000	0	45,000	18	0	0	0%	2,500
東大阪みどり	52,500	0	52,500	21	0	0	0%	2,500
大阪柏原	67,500	0	67,500	27	0	0	0%	2,500
大阪中央	115,000	0	115,000	46	0	0	0%	2,500
大阪梅田	82,500	0	82,500	33	0	0	0%	2,500
大阪ユニバーサルシティ	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪東淀ちゃやまち	62,500	0	62,500	25	0	0	0%	2,500
大阪鶴見	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（1月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
大阪御堂筋本町	110,000	0	110,000	44	0	0	0%	2,500
大阪なにわ	35,000	0	35,000	14	0	0	0%	2,500
大阪西南	272,500	0	272,500	109	0	0	0%	2,500
大阪心斎橋	95,000	0	95,000	38	0	0	0%	2,500
大阪うつぼ	90,000	0	90,000	36	0	0	0%	2,500
大阪平野	110,000	0	110,000	44	0	0	0%	2,500
大阪イブニング	37,500	0	37,500	15	0	0	0%	2,500
大阪城南	115,000	0	115,000	46	0	0	0%	2,500
大阪アーバン	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
大阪東	0	160,000	160,000	117	8	0	7%	1,368
大阪水都	45,000	0	45,000	45	0	0	0%	1,000
池田くれは	0	0	0	31	0	0	0%	0
豊中	0	0	0	36	0	0	0%	0
豊中南	0	0	0	21	0	0	0%	0
高槻東	0	0	0	38	0	0	0%	0
大東	0	0	0	38	0	0	0%	0
枚方	0	0	0	49	0	0	0%	0
門真	0	0	0	30	0	0	0%	0
交野	0	0	0	34	0	0	0%	0
香里園	0	0	0	15	0	0	0%	0
くずは	0	0	0	74	0	0	0%	0
守口	0	0	0	43	0	0	0%	0
寝屋川	0	0	0	39	0	0	0%	0
大阪ネクスト	0	0	0	27	0	0	0%	0
八尾中央	0	0	0	12	0	0	0%	0
八尾東	0	0	0	27	0	0	0%	0
大阪堂島	0	0	0	39	0	0	0%	0
大阪西	0	0	0	100	0	0	0%	0
大阪西北	0	0	0	42	0	0	0%	0
大阪そねざき	0	0	0	29	0	0	0%	0
大阪みおつくし	0	0	0	8	0	0	0%	0
大阪天満橋	0	0	0	50	0	0	0%	0
大阪淀川	0	0	0	28	0	0	0%	0
新大阪	0	0	0	34	0	0	0%	0
大阪フレンド	0	0	0	21	0	0	0%	0
大阪船場	0	0	0	36	0	0	0%	0
大阪帝塚山	0	0	0	43	0	0	0%	0
大阪天王寺	0	0	0	46	0	0	0%	0
大阪東南	0	0	0	34	0	0	0%	0

合計	7,541,750	2,119,000	9,660,750	3,574	127	0	3.6%	2,703

2018年8月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	8月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	31	31	2	0	0	0	3	87.10	79.31
	池田くれは	31	33	5	2	0	2	2	98.44	90.63
	箕面	29	30	3	1	0	1	3	78.20	74.10
	箕面千里中央	21	21	3	0	0	0	4	87.73	87.73
	大阪水都	45	49	17	4	0	4	2	77.27	65.90
	大阪中央	46	46	5	0	0	0	4	89.13	83.23
	大阪北梅田	63	65	7	2	0	2	3	65.60	58.73
	大阪北	188	191	0	3	0	3	4	82.04	61.78
	大阪大淀	40	40	0	0	0	0	3	89.09	79.09
	大阪そねざき	29	29	20	0	0	0	3	78.45	71.05
	大阪梅田	33	34	6	1	0	1	3	81.35	70.11
	大阪梅田東	37	36	0	0	1	-1	4	80.02	68.15
	豊中	36	36	2	0	0	0	3	90.24	77.67
	豊中千里	37	37	4	0	0	0	4	83.75	77.02
	豊中南	21	21	2	0	0	0	4	77.50	73.75
	小計	687	699	76	13	1	12		83.06	74.55
IM第2組	茨木	28	30	4	2	0	2	4	92.93	86.53
	茨木東	37	37	5	0	0	0	3	78.09	68.56
	茨木西	27	29	5	2	0	2	4	93.97	84.72
	大阪東淀ちゃやまち	25	25	3	0	0	0	2	86.11	80.56
	大阪淀川	28	27	5	0	1	-1	3	87.64	76.99
	千里	29	31	2	2	0	2	3	77.71	70.57
	千里メイプル	20	20	4	0	0	0	3	84.21	82.46
	摂津	33	34	2	1	0	1	3	87.79	75.61
	新大阪	34	34	1	0	0	0	3	86.18	84.02
	吹田	61	61	8	0	0	0	4	94.36	86.59
	吹田江坂	27	28	1	1	0	1	3	98.77	92.45
	吹田西	48	48	2	0	0	0	3	100.00	90.92
	高槻	51	51	6	0	0	0	4	90.54	84.34
	高槻東	38	37	2	0	1	-1	4	90.76	86.93
	高槻西	19	19	0	0	0	0	3	98.25	84.21
	小計	505	511	50	8	2	6		89.82	82.36
IM第3組	大東	38	40	0	2	0	2	2	100.00	81.21
	大東中央	20	20	10	0	0	0	2	87.08	69.19
	枚方	49	50	1	1	0	1	3	85.70	74.28
	門真	30	30	6	0	0	0	4	89.35	74.35
	交野	34	35	1	1	0	1	4	79.69	76.81
	香里園	15	15	0	0	0	0	3	90.47	80.94
	くずは	74	76	2	2	0	2	4	68.87	60.02
	守口	43	43	5	0	0	0	3	80.98	77.50
	守口イブニング	23	24	5	1	0	1	2	81.25	77.08
	寝屋川	39	39	4	0	0	0	2	82.90	80.26
	大阪東	117	123	0	6	0	6	4	93.19	80.46
	大阪城東	37	37	7	0	0	0	4	78.97	75.21
	大阪城北	54	56	5	2	0	2	4	74.28	69.15
	大阪鶴見	34	34	3	0	0	0	3	79.77	73.36
	小計	607	622	49	15	0	15		83.75	74.99

IM組	クラブ名	7月期初会員数	8月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第4組	東大阪	73	73	0	0	0	0	4	90.01	81.97
	東大阪東	62	64	4	2	0	2	4	76.39	65.76
	東大阪西	31	29	3	0	2	-2	3	83.11	77.80
	東大阪中央	18	18	0	0	0	0	2	97.22	85.11
	東大阪みどり	21	22	0	1	0	1	3	64.06	57.81
	大阪柏原	27	27	2	0	0	0	3	97.33	95.66
	大阪御堂筋本町	44	45	2	1	0	1	3	82.50	70.83
	大阪難波	58	58	0	0	0	0	4	76.21	72.25
	大阪なにわ	14	14	2	0	0	0	2	91.50	91.50
	大阪ネクスト	27	27	8	0	0	0	4	60.18	54.62
	大阪南	170	170	7	1	1	0	3	84.20	68.61
	八尾	58	62	0	4	0	4	4	85.49	83.23
	八尾中央	12	12	0	0	0	0	3	81.82	66.67
	八尾東	27	27	1	0	0	0	4	70.51	61.88
	小計	642	648	29	9	3	6		81.47	73.84
IM第5組	大阪堂島	39	38	3	0	1	-1	2	76.92	71.79
	大阪フレンド	21	19	3	0	2	-2	3	97.74	71.93
	大阪みおつくし	8	12	6	4	0	4	2	66.70	66.70
	大阪西北	42	41	0	0	1	-1	3	88.57	84.76
	大阪リバーサイド	31	33	6	2	0	2	4	97.25	83.33
	大阪船場	36	37	0	2	1	1	3	96.66	78.33
	大阪心斎橋	38	39	0	1	0	1	4	90.98	78.76
	大阪西南	109	112	31	3	0	3	4	84.55	68.53
	大阪ユニバーサルシティ	34	34	4	0	0	0	4	75.00	72.79
	大阪アーバン	29	29	5	0	0	0	4	75.86	75.86
	大阪うつぼ	36	37	4	1	0	1	3	89.96	85.86
	大阪西	100	101	0	1	0	1	3	82.69	75.88
	小計	523	532	62	14	5	9		85.24	76.21
IM第6組	大阪	258	266	2	8	0	8	4	75.23	54.57
	大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	4	74.64	64.64
	大阪平野	44	46	2	2	0	2	4	97.74	86.33
	大阪城南	46	47	0	1	0	1	4	100.00	90.26
	大阪中之島	29	31	1	2	0	2	4	93.10	87.26
	大阪大手前	27	27	4	0	0	0	4	83.52	77.13
	大阪咲洲	18	18	1	1	1	0	4	79.16	79.16
	大阪東南	34	34	1	0	0	0	3	77.45	66.67
	大阪天満橋	50	51	0	1	0	1	4	86.53	83.06
	大阪天王寺	46	48	1	2	0	2	3	89.46	83.39
	大阪帝塚山	43	44	4	1	0	1	3	76.75	76.52
	小計	610	627	19	18	1	17		84.87	77.18

合計	クラブ名	7月期初会員数	全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減		出席率	ホームクラブ出席率
	81	**3,574**	**3,639**	**285**	**77**	**12**	**65**		**84.7**	**76.5**

	大阪南なみはや衛星	8	8	1	0	0	0		68.8	81.3

Rotary Zones 1 & 2 & 3
コーディネーター NEWS
2018年10月号
発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

■ 「増加及び増強について 」

会員増加および増強が必要とすれば、根本的には質と数との問題はありますが、なぜ増加及び増強が必要なのかを理解しこの事を原動力とすることが大切だと思います。
RIロータリー章典（2017年6月版）によれば、「5.010.会員増加および増強」および「5.010.1.会員の増加における個々のロータリアンの役割」には「ロータリー会員であることの利点を他の人に推進することは、全てのロータリアンにとって共通した個人的な責務である。」と記されています。また、ロータリーの目的の第1には、知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること、とされています。これらからすると、そもそも会員増加および増強は全てのロータリアンの責務なのです。
個々の地区やクラブの問題として考えてみた場合には、1つの指針として「ロータリー章典（2017年6月版）17.010.3.地区の規模」には「クラブ数が75に満たない、また所属ロータリアン数が2700名に満たない地区にこれらの数に達するよう奨励している」となっています。これからするとこの基準を満たすまでは増加および増強の必然性ありと判断されますが、では基準を満たしている地区はこれ以上増加及び増強の必要はなくても良いのでしょうか？
1地区平均2700名止まりで良いとするなら我国は34地区ですから合計で91800人程度となり、RIは1ゾーン35000人±10%が必要としていますので、これでは3ゾーン（105000人必要）を保つ事が出来ません。3ゾーン体制を保つなら現状では計算上1地区平均3100人が必要となりますが、全ての地区やクラブがこの基準に達する事には中々計算通りにはいかないでしょう。
日本は今までの3ゾーン体制が今後2.5ゾーンに減少することが決定しています。日本のロータリアン数は現状90000人弱ですから元の3ゾーン体制に戻すなら人数的には全国で約15000人の増加が必要となります。基本的に個々の地区ではなく、日本ロータリー全体（各ゾーン）の問題として増加および増強を優先して考える事だと思います。
大きな地区はより大きく、小さな地区は少なくとも基準に向かっての普段の努力が求められます。短期的（3～5年程度）で純増15000人（1地区平均純増450人程度）の増加は可能でしょうか？簡単に可能な地区もあれば、中々難しい地区もあるかも知れませんが、数字的にみれば6人のロータリアン（全国で15000組）が数年で1人以上の会員を確実に入れれば達成できる数なのです。60人の会員数のクラブであれば、10人の会員増となります。
1つのメルクマールとして6人組を作ってはどうでしょうか。1つの方法論として申し上げました。

第1ゾーンロータリーコーディネーター補佐　坂本元彦　（富士見）

■ 「会員基盤向上セミナーから感じたこと」

今年も3月末に「会員基盤向上セミナー」が200名を越える参加者を得て、大変熱気に溢れたセミナーが開催出来、開催者の1人としてホッとすると共に各地区が会員増強・退会防止に苦慮していることを改めて強く感じました。
今回は、会員増強に成功された事例を多くご紹介することに重点を置いて、RC・RPIC・RRFCの方々と準備を進めました。今回、取り分け反響が大きかったのは、大宮西RC高橋会長、東京八王子西RCの三浦PAGの事例紹介であったと感じています。その両名のお話に共通していたことは、誰がリーダーシップを取るのか、会員各位も増強や退会防止に関心はあるが、最初の一歩をどう踏みだすかということが一番重要だと強調されていました。
増強に成功されているクラブは多かれ少なかれ、また形を変えてクラブの「戦略計画」を持たれています。八王子西RCは創立50周年を一つの契機にクラブ全体で50周年に100名を達成するという共通認識を持ち、会員各位がそれぞれ役割を持ち推進し、結果目標を達成したとお聞きしました。その勢いは、現在も続いており115名から120名を視野に増強を続けていると伺っています。
地区を上げての取り組みの成功例は2840地区が2013-14年度からの3年間で150名を越す増強に成功されていますが、ガバナー、エレクト、ノミニーとの連携で戦略計画を策定され、大きな成果を上げられました。
また、全国で最も会員数の多い2760地区は昨年度、神野ガバナーのリーダーシップの下、地区を挙げてクラブの戦略計画導入に尽力され、5000名に届く勢いの増強とクラブ拡大を達成されています。どんな組織でも、目標を持ち、それを実現するための計画が必要とされています。組織はその戦略に従うものであり、組織ありきでは決してありません。最初のリーダーシップを誰が取り、力強い第一歩を踏み出すのかが、各クラブ、またそれを支える地区チームにとって最大の課題であると感じています。それを出来るのは、やはり会長であり、ガバナーであると思います。ただ、大事なことはガバナー年度、会長年度になって出来るものではなく、エレクト、ノミニーの時代からの思いと連携が必要であると考えます。
また、強調したいのは、パストという役割です。パストは終わりを意味するのではなく、次の始まりであるとの認識が必要です。戦略計画を実行していく上で、パストの役割は大きいとも感じています。あくまでも、現年度のサポートという役割です。
さて、最後に多様性についてですが、基本はやはり職業分類にあると思います。クラブが末永く繁栄していくためには、様々な意味で多様性が必要であることは論を待たないと考えます。その基本にはクラブの構成メンバーのバランスが肝要だと強く思います。2760地区を拝見していると、その重要性を改めて感じます。もちろん、年齢構成、女性会員の比率なども重要ですが、職業分類の多様性もクラブの戦略計画を策定する場合の大事な要因であると思います。
会長、ガバナーには最初の一歩を力強く踏み出していただきたいと思います！再度、3ゾーン復活を目指しましょう。

第2ゾーンロータリーコーディネーター補佐　水野　功（東京飛火野）

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース
ハイライトよねやま
2018.9.13
Vol.222

理事会・評議員会報告 –役員改選で新理事長就任–

下記の通り、理事会（8/21 開催・書面）および定時評議員会（9/6 開催）を開催しました。

第二十回理事会　議長：小沢一彦理事長　出席者：理事 27 人　監事 2 人　列席者 3 人

【主な議題】評議員後任候補者、理事・監事候補者、2017 年度事業報告および附属明細書、2017 年度計算書類、2018 年度収支予算書一部修正、専門委員選任、定時評議員会招集など：原案通り承認

第九回評議員会　議長：仲田昌弘評議員 出席者：評議員 20 人 常務理事・監事 8 人　列席者 1 人

【主な議題】定款変更、2018 年度評議員の選任、2018 年度理事・監事の選任、2017 年度計算書類承認など：原案通り承認

理事会および評議員会の前には、直前ＲＩ理事としてご列席の斎藤直美氏から「米山記念奨学会の意義」について、また、（公財）米山梅吉記念館理事長であり、当会評議員である積惟貞氏から「米山梅吉記念館創立 50 周年記念事業」についてのお話をいただきました。各会議終了後には、それぞれ退任される理事、評議員への感謝状贈呈を行いました。また、両会議において、任期満了で理事長を退く小沢一彦氏から最後のごあいさつを頂きました。評議員会終了後のセレモニーでは、斎藤直美氏から小沢一彦氏に感謝状が贈呈されました。


小沢前理事長（左）と斎藤新理事長

第二十一回理事会

評議員会での理事選任を受けて、決議の省略による理事会（書面決議）を開催し、右記の役員が選定されました。

理　事　長：	斎藤直美氏（2760）	
副理事長：	塙　東男氏（2820）	若林紀男氏（2660）
常務理事：	武田和夫氏（2800）	山崎淳一氏（2830）
	水野　功氏（2750）	滝澤功治氏（2680）
名誉理事長：	小沢一彦氏（2780）	

GETS でよねやま親善大使がスピーチ

９月３日～４日に都内で開催されたガバナーエレクト研修セミナー（ＧＥＴＳ）の２日目午後・閉会本会議において、当会の小沢一彦理事長と岩邉俊久事務局長が米山記念奨学事業の現況報告を行いました。小沢理事長はこの４年を振り返り、「米山ほどロータリーのためになり、平和のためになるプログラムはない。ぜひこの奨学事業に参画していただきたい」と、ガバナーエレクトにメッセージを送りました。

続く「学友３名のスピーチ」のセッションでは、ロータリー財団（グローバル補助金）学友と ROTEX 学友と共に、よねやま親善大使のアブデルアール・アハメドさんが登壇し、「米山奨学生に選ばれて～奇跡の出会い～」と題してスピーチしました。母国エジプトの紹介をはじめ、「誰がカウンセラーかわからないくらい、皆さんにお世話になった」という世話クラブとの交流、研究の傍ら尽力する、日本の子どもたちへの異文化交流活動についての思いなどを語りました。アハメドさんならではの、ユーモアたっぷりのスピーチに会場は何度も笑いに包まれ、終わりには大きな拍手が送られました。



寄付金速報 – 10月の米山月間に向けて –

8月までの寄付金は前年同期と比べて0.7%減（普通寄付金:1.4%増、特別寄付金:4.4%減）となりました。昨年1千万円の大口寄付をいただいたこともあり、前年度比では多少減少したものの、直近15年間では2番目に高い寄付累計額となりました。心より厚く御礼申し上げます。

当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当奨学会への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられます。相続税も非課税となります。今年度もぜひご協力ください。詳細は当会ホームページをご覧くださいますよう、よろしくお願いいたします。

2地区協同で一級河川の清掃活動

9月1日、柿田川湧水公園の清掃奉仕活動が行われ、第2620地区（山梨・静岡）と第2580地区（東京）の奨学生・ロータリアン、第2620地区米山学友会、同地区インターアクトなど、合わせて約150人が参加しました。



この活動はもともと沼津柿田川ＲＣが長年続けていたもので、4年前から地区の活動となりました。また、奨学生を連れた研修旅行で毎年米山梅吉記念館を訪れていた第2580地区では、当時の地区米山奨学委員長の働き掛けもあり、第2620地区と協同でこの柿田川湧水公園清掃活動を行うことになったとのことです。

米山奨学生やローターアクトたちは、胸までの胴付き長靴を着用し、冷たい川の中に入って外来植物を除去したり、公園内の草むしりをして、汗をかきながら清流の維持に一役買いました。

台湾学友会による日本人への奨学金が10年目

台湾米山学友会（正式名称：(社)中華民国扶輪米山会）による台湾版米山記念奨学事業「日本人若手研究者奨学金」が設立10年目を迎えました。6月末の締切までに19人の応募があり、台湾米山学友会理事会による選考の結果、過去最多となる5人の合格が決定しました。合格者には今年9月から1年間、台湾学友会から毎月25,000台湾ドル（約90,000円）が支給されるほか、学友会メンバーがカウンセラーとなって、台湾での留学生活を物心両面で支えます。

				
山中　彩 国立台南藝術大学大学院、繊維専攻。染色工芸における表現技法	**小島　和華子** 国立中興大学大学院、生物医学専攻。うつ病患者の痛み知覚緩和	**小菅　理沙** 国立台湾大学。東アジア地域包括的経済連携における台湾の参加	**松葉　隼** 国立政治大学大学院。日本統治期における台湾の交通網形成	**烏谷　亜紗子** 国立屏東科技大学大学院、農園生産専攻。AI式改良SRI水稲栽培

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

文庫通信（372号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。
ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約24,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。 クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。
以下資料のご紹介を致します。

最近の資料より

◎ロータリーの扉を開く言葉　服部芳樹　2018　11p

◎ロータリー語ときあかし辞典　服部芳樹・北川宥智　2018　43p

◎日本のロータリーの伝統を守るクラブ細則　服部芳樹　2018　12p

◎職業奉仕委員会報告書 ―永続・発展の職業奉仕とは！　D.2530　2018　28p

◎『内向き』と『外向き』わかりやすい職業奉仕　D.2780　2018　43p

◎プロフェッションの職業奉仕（凡太の奉仕経営物語）　高良 明　2018　5p

◎ヘルスィ ライフ ―ロータリアンの願い　小林 博　2018　17p

[以上申込先：ロータリー文庫]

◎ロータリーの心と原点〈改訂第8版〉　廣畑富雄　2018　171p

[申込先：㈱エムケイスペース FAX (092) 737－9557]

◎ロータリー財団ハンドブック　D.2750　2018　123p

[申込先：D.2750 FAX (03) 5472－2750]

◎初期ロータリーを顧みて　鈴木 宏 監修　2014　106p

[申込先：鈴木 宏 FAX (028) 660－2224]

ロータリー文庫
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル3階
TEL (03) 3433-6456　FAX (03) 3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館：午前10時～午後5時　休館：土・日・祝祭日

敬　弔　　謹んでご冥福をお祈り申し上げます

小 野 忠 幸　会員　（枚方RC）　　2018年8月31日 逝去　享年78歳

会長
米山功労者（マルチプル）、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

大 森 慈 祥　会員　（茨木RC）　　2018年9月20日 逝去　享年89歳

RI第2660地区ガバナー（1993－94年度）、会長、幹事、理事
米山功労者（マルチプル）、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター（大口寄付者）

お知らせ

■大阪アーバンRC

WEBサイトURL　変更

新URL　https://www.osaka-urbanrc.club

月信編集委員会からのおねがい

●ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、ＦＡＸまたはE-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

●投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

●物故会員のご連絡は、専用の用紙にてＦＡＸをお願い致します。

月信編集委員会

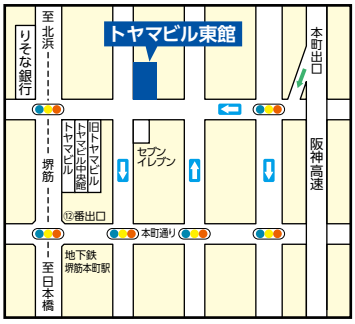
●ガバナー	山本 博史	(大阪南RC)
●地区代表幹事	宮里 唯子	(茨木西RC)
●地区副代表幹事	山本 和良	(大阪南RC)
●担当地区幹事	横尾 国治	(大阪南RC)
●地区幹事	木村 芳樹	(大阪南RC)
●地区幹事	栗原　大	(大阪フレンドRC)
●事務局員	加茂 春日	

2018－19年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	山本　博史
地区代表幹事	宮里　唯子
地区副代表幹事	飯井　克典
	山本　和良
事務局員	栗正　久美
	井上　望美
	加茂　春日
	舩橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

●所在地

〒541－0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館６階
TEL　06－6264－2660
FAX　06－6264－2661
E-mail　gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

http://www.ri2660.gr.jp/

●勤務時間

9:30～18:00

●休日

土曜、日曜、祝日
年末年始
2018年12月31日(月)～
2019年　1月　4日(金)

ガバナー事務所に会議室を併設しております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

Rotary

国際ロータリー 第2660地区
〒541－0052 大阪市中央区安土町1－5－11 トヤマビル東館６階
TEL：06－6264－2660　FAX：06－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660
Toyama Bldg. East 6F, 1－5－11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541－0052 Japan
TEL：＋81－6－6264－2660　FAX：＋81－6－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary

BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2018−19年度
ガバナー月信 11 月号

Vol.5

国際ロータリー 第2660地区　ガバナー　山本博史

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018−19年度
ガバナー月信 11月号 Vol.5

CONTENTS

ガバナーメッセージ　ロータリー財団月間に寄せて — 1
大森慈祥パストガバナーを偲んで — 3
ロータリー財団月間に因んで — 4
世界インターアクト週間によせて — 5
クラブ訪問雑感 — 6
2018−19年度 意義ある奉仕賞について — 7
地区委員会 委員長・副委員長 研修会報告 — 8
青少年交換来日学生受入オリエンテーション･歓迎会帰国学生報告会を終えて — 10
クラブ青少年奉仕合同委員長会議 — 11
2018−19年度 秋のRYLAセミナー 開催報告 — 12
クラブ米山奨学委員長・米山奨学生カウンセラー研修会 — 14
地区大会出席のお願い — 15
2018−19年度 地区ロータリーデー「地車 in 大阪城2018」のご案内 — 16
ローターアクト活動報告 — 17
My ROTARY 登録率 — 19
米山奨学委員会／ロータリー財団 — 20
米山奨学会 寄付状況 — 21
2018年９月度 会員数・出席報告 — 23
コーディネーターニュース — 24
ハイライトよねやま — 25
文庫通信 — 27



ロータリー財団月間に寄せて

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー 山本 博史
(大阪南RC)

1917年、当時のRI会長であったアーチ・クランフが現在の財団の前身である「世界でよいことをするための」基金の設置を提唱して以来、ロータリー財団は世界有数の財団に成長してきました。国際ロータリーと同じくロータリー財団の世界本部は米国イリノイ州エバンストンにあり、会員制組織である国際ロータリーが理事会によって管理される一方、公共慈善団体であるロータリー財団は、管理委員会によって管理されています。

財団寄付の91％が奉仕プログラムに直接活用され、その財務管理の透明性や説明責任はチャリティー・ナビゲーター（米国最大の慈善団体の独立系評価機関）（＊）で高く評価され、10年連続して最高評価を受けており、これは我々ロータリアンが安心して寄付ができるということです。

その寄付の使途（＊＊）ですが、大別するとポリオプラスに約40％、財団補助金（地区補助金とグローバル補助金）に約37％、ロータリー平和センターに約２％、各プログラムに支出されます。運営管理費の割合はきわめて低く、約2％弱となっています。

ロータリー財団設立後、初のプログラムは財団奨学生プログラムでした。この奨学金制度は「大学院研究のための奨学金」で、大学院留学の支援を通じて国際理解を推進するというものでした。1951－52年度の日本人奨学生は緒方貞子氏で、米国ワシントンDC留学され、後に国連難民高等弁務官として活躍されたことは衆知の通りです。

現在、主な奨学金プログラムは、グローバル奨学生とロータリー平和フェローですが、両プログラム共に奨学生は海外の教育機関で修士課程を学んだ後、さらに国際的な活動に従事することから、なかなかロータリアンが彼らと親睦を深める機会がなく、奨学金制度も一部のロータリアンにしか理解されていないのではないでしょうか。

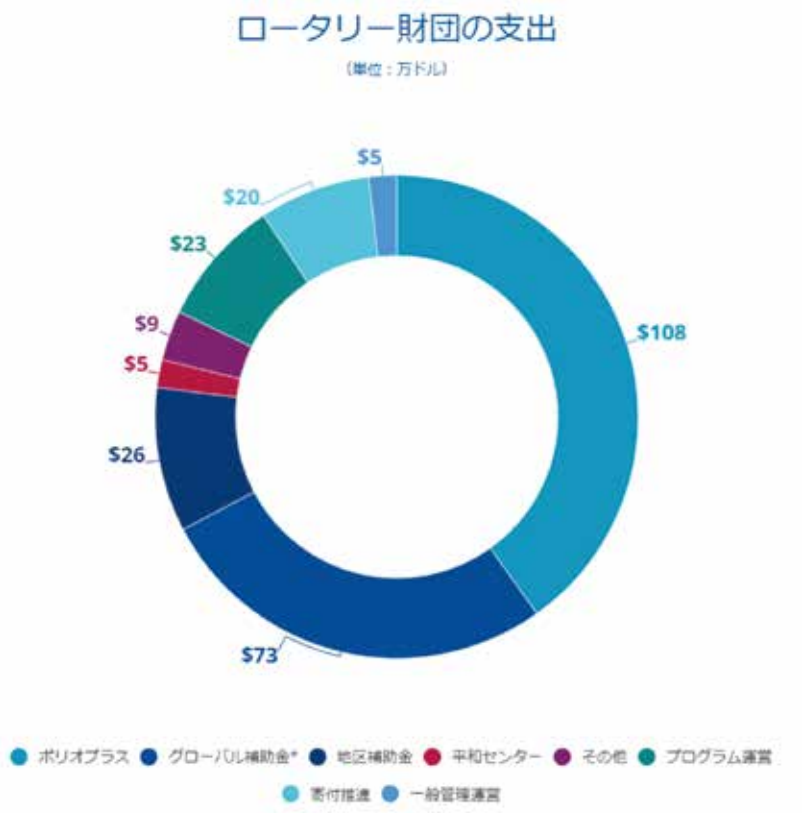
当地区では2013－14年度プログラム開始以来、素晴らしいグローバル奨学生を毎年輩出していることを是非多くの会員に知って頂きたく、今年度の地区大会初日の会長・幹事懇談会プログラムにおいて２名のグローバル奨学生の帰国報告を予定致しました。一人目のバッティー亜夢斗（アムト）君は、大阪大学在学中にパキスタンでアフガン難民と出会い、世界平和に貢献したいという強い意思をもって奨学生に応募され、2018年ロンドン・スクール・オブ・エコノミクスで紛争学を修了しました。2019年２月からは、外務省から日本政府代表団専門調査員としてオランダにある国際化学兵器禁止機関に派遣され、シリア内戦などの化学兵器使用問題や軍縮に取り組むことになっています。またもう一人の奨学生である渡辺栞さんは在ルワンダ日本国大使館に在籍中に応募され、ロンドン大学東洋アフリカ研究学院で移民と開発学を専攻、2019年４月からアフリカや中東地域で難民支援プロジェクトに従事される予定です。

彼らの貧困撲滅や平和や紛争予防/解決への強い思いと将来の平和構築のためのキャリアへの堅固なコミットメントを聞くと、ロータリー財団寄付の重要性と意義、さらには誇りを感じて頂けると確信しています。どうぞ、会長・幹事の皆様だけでなく、ひとりでも多くの会員に彼らの思いを聞いて頂けますようお願い申し上げます。そして、今後ともロータリー財団へのご理解と御協力をお願い致します。

(*) チャリティー・ナビゲーターの最高評価



(**)



大森慈祥パストガバナーを偲んで

国際ロータリー 第2660地区
ガバナーノミニー 簡　仁一
(茨木RC)

大森慈祥パストガバナーがお亡くなりになった、と耳にしたのは、茨木RCと姉妹締結をしている台北西北RCの周年行事に参加するため、台北に到着した直後のことでした。喪失感と無力感でいっぱいになって青空を見上げるうち、大森パストガバナーとこの地で過ごした記憶がよみがえってきました。

ロータリーのメンバーとして、公式に何度も足を運ばれていたものの、70代後半からは遠ざかっておられました。けれど、５年ほど前に突然、「汪國恩パストガバナーご夫妻ら懐かしい会員の方々に、もう一度お会いしたいなあ」とおっしゃって、プライベートな旅にご一緒することになったのです。

台北西北RCの皆さんは、プライベートでの訪問を喜ばれ、公式訪問の時以上に歓迎してくださいました。心のこもった食事会を開いてくださったことに感激した大森パストガバナーは「ぜひとも、明日はこちらがおもてなしをしよう」と言われ、奥さまから「特別なプランをお願いしますね」と仰せつかりました。ホテルと交渉し、北海道のカニなど和食のメニューを作りました。朗らかな笑顔で、台北の皆さんとカニを味わいながら、会話を楽しんでいたお姿が記憶に焼き付いています。台北西北RCのメンバーも、あたたかくおおらかなお人柄の大森パストガバナーの突然の悲報に、深く嘆いておられました。

大森パストガバナーは1962年、31歳の時に茨木RCに入会され、以来、56年の間、皆出席を続けられました。クラブや地区の役員を歴任され、1993−94年度には国際ロータリー第2660地区ガバナーを務められました。ガバナー就任中には、女性会員を中心とした大阪そねざきRC、そして茨木西RCの発足に力を尽くされました。

私たち後輩のメンバーには、いつも笑顔で接してくださいました。「水のような存在になって素直な心で与えられた出会いを受け入れ、真心を尽くして奉仕にあたりなさい」と大きく包み込むように教えてくださいました。

若い頃はバイクが好きで、奥さまを乗せて奈良県内を走っておられたそうです。また信者さんに漢方薬を届けるため、毎週のように奈良県五條市から大阪府茨木市の冥應寺まで、片道２時間ほどをかけて往復されていた、と聞いたこともあります。

ロータリーの＜心＞が何なのか。慈しみの心とバイタリティーにあふれた大森パストガバナーは、身をもって示してくださり、私にとっては、もう一人の父のような存在でした。2020−21年度のガバナーに指名された時、だれよりも喜んで下さり、勇気づけてくださった大森パストガバナーが今、おられないことが、残念で無念でなりません。そのご遺志を継ぎ、大森さんを含む多くのパストガバナーの手を渡ってきたバトンを受け取る準備を、しっかり進めていきたい、と今、改めて決意しています。



大森パストガバナー、本当にありがとうございました。
安らかにおやすみください。

ロータリー財団月間に因んで 忘れてはならないポリオ

ロータリー財団委員会 委員長
パストガバナー 福家 宏
(八尾中央RC)

９月の地区ロータリー財団セミナーで私は「忘れてはならないポリオ」と題してお話をしたばかりですが、ロータリー財団月間に当たり私はやはり「ポリオ撲滅」についてのインフォメーションを発信したいと考えました。ポリオは今年も10数件発症しているのですが遠い国のお話で、日本の幼い子供たちが今なおポリオの予防接種(不活化ポリオワクチン)を受け続けていることすらご存じでない方が、確実に増えているようです。私たちロータリアンはそうであってはならないのです。何故なら私たちは1985年、世界中の子供たちに「ポリオの撲滅」を約束したのですから。

1985年と言えばロータリー創始80年の時であります。その頃世界では125か国でポリオが蔓延しており患者数は35万人に達していました。ロータリーはポリオ・プラス計画を発表しました。以来今日に至るまで「ポリオ撲滅は」RIとロータリー財団の最優先事項であり続けています。これまでに世界中のロータリアンはポリオ撲滅のために多額の寄付を行うと同時に、ポリオ撲滅への献身的な努力を続けてきました。その成果には目を見張るものがあります。2014年にはポリオ蔓延国はナイジェリア、パキスタン、アフガニスタンの３か国にまで減少し、ポリオ発生数は107人にまで、2017年には５人にまで減少したのです。これには1988年に誕生した世界ポリオ撲滅推進活動すなわちGPEIが指導的役割を果たして来ました。GPEIは世界保健機関、RI, UNICEF, 米国疾病対策センターの４組織から構成されていますが、そこに2008年からビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団の莫大な資金援助や各国政府の資金協力もあり、漸くここまでやって来たのです。

ほんのもう少しに見えるのですが、ポリオ完全撲滅を阻んでいる厄介な問題があります。それはポリオ生ワクチンを飲んだ子供の排泄物を介して、ワクチン由来のポリオが発生していることです。今年2018年上半期を見ますと、野生株によるポリオ発生が14件に対して、生ワクチン由来のポリオが24件も発生しているのです。これに対処するには他者に感染しない不活化ワクチン（注射）の導入が不可欠となります。注射は医療従事者にしか接種出来ないので、費用も時間もかかってしまいます。しかしここで手を緩めるわけには行かないのです。努力を重ねて富士山の9合目までたどり着いたところで登頂を諦めて下山するようなものです。私たちの子孫も永久にポリオの恐怖や予防接種から逃れることは無くなってしまいます。

ポリオ撲滅にはポリオの発生状況を精密に調査する（サーベイランス）特別な技術が必要ですが、GPEIは努力を惜しまずサーベイランス強化を続けていることも私たちは、覚えておきたいと思います。世界の子供たちに約束した「ポリオ撲滅」を成し遂げるために、私たちは時間を捧げましょう。「声」となって多くの人々にメッセージを伝えましょう。そして自らの認識を高め、寄付を致しましょう。

世界インターアクト週間によせて

インターアクト委員会
委員長 中野 隆二
(大東RC)

平素よりインターアクトの活動にご理解と、ご支援を賜り皆様方には心より感謝を申し上げます。

さて、RI理事会は、RCとインターアクトクラブ(IAC)に、11月５日を含む１週間を「世界インターアクト週間」として遵守するように奨励しています。それは、ロータリークラブとインターアクトクラブを「顕著であり、国際規模の活動」に参加させるためです。

1959−60年度の国際ロータリー(RI)会長・ハロルド・トーマスは、世界各地のロータリアンが共通して「ロータリーは青少年奉仕を開発する力を、十分に発揮していない」という気持ちを抱いていることに気づきました。

そうした中で、世界中の青少年が共に活動できるような組織をつくろう、という機運はますます高まり、トーマスRI会長は1960年、５人のロータリアンからなる委員会を発足させました。

２年後の1962年、世界最初のIACは、アメリカ・フロリダ州メルボルンＲＣの提唱により10月28日に結成、23人でスタートしたのがメルボルン高校IACです。その後、IACは次々と広がっていき、現在では、世界各地で、青少年がさまざまなインターアクト活動を通じ、国際理解と親睦の輪を広げています。

そして、日本最初のIACは、1963年6月27日に結成された、宮城県の仙台育英学園高校IACです。提唱は、仙台東ＲＣ(現・第2520地区)当時の第352地区でした。100人を超える人数で誕生し、日本第1号のこのIACは、当時、世界最多の会員数を擁していました。

当地区のIACは、清風学園(大阪南RC)、大阪桐蔭(大東RC)、浪速(大阪帝塚山RC)、四天王寺(大阪天王寺RC)、金光八尾(八尾RC)、相愛(大阪RC)、大阪国際大和田(守口イブニングRC)、高槻(高槻RC)、開明(大阪中之島RC・大阪東RC)、アサンプション国際(池田くれはRC)の全10校が有ります。各校では、地域への奉仕活動として清掃活動、献血活動、募金活動等が挙げられます。活動には、提唱RCのロータリアンが参加し、インターアクターが逆にRCの活動に参加することでIACとRCの交流と親睦を深めることで健全な青少年育成に繋がっています。

地区の活動として３つの柱が有り、海外研修では今年８月２日より３泊４日で台湾台中(第3461地区)を訪問しました。現地インターアクター達との交流と合同での地域奉仕活動をしてまいりました。年次大会(平成30年11月4日浪速高等学校中学校)、新入生歓迎会(来年６月予定)を柱とし、機関紙SCRUMを発行しています。

中学、高校生活をする年間は、精神的、肉体的にも人間形成にとって極めて重要な時期であります。このような時期に地域社会に向け奉仕活動を実践し、そして国際理解を推進するプロジェクトに参加することは、素晴らしい経験であると思います。

他の人の役に立つことをすることは、他人への思いやりの心の形成であり、人の心を豊かにしてくれます。未来のリーダーを育むインターアクトクラブの活躍が一層飛 躍発展し、若きリーダーが世界へとはばたく大きなー 歩になると確信しています。今後もIACを提唱されるRCが増えていくことを願います。

インターアクトがさらに発展するようご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

クラブ訪問雑感



IM第4組
ガバナー補佐
鈴木 慶一
(大阪南RC)

今年の７月より、IM４組のガバナー補佐として、ガバナー公式訪問２週間前の各クラブ協議会に訪問させていただいております。不安な気持ちでいっぱいでしたが皆様の寛大と友愛の精神で大変暖かく迎えていただき、本当にありがとうございます。ロータリーの目的の一つである『知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること』をまさに、実践、実感しております。

各クラブを訪問して、感じたことを少し述べてみたいと思います。

まず、第一に感じることは、どのクラブも個性があり、人の顔が、それぞれ異なるように、まさに、クラブの顔も、それぞれ違うと感じました。IM４組は大阪の南、東大阪、八尾、大阪柏原そして、大阪ネクストと多彩な顔触れですが、その顔にあたるのが、例会であり会長ではないか、と思います。会長は例会を中でも会長の時間にどんな話をするか、一生懸命準備されているのが、よく分かります。会長のロータリーへの思いや、これまでの経験、その他、色々な、お話を聞かせていただき、勉強にもなりますし、会長の人となりも、大いに感じます。また例会の式次第や内容は、ほぼ、どのクラブも同じですが、そこから受ける印象は本当に色々です。会長の個性もあるでしょうし、同時にクラブの歴史、文化、などによることも、大いにあると思います。それぞれのクラブが、メンバーを大切にされつつ、クラブの伝統を守っておられる賜物と思います。

また、一方で共通していることがあります。それは笑顔です。どちらのクラブに伺っても、久しぶりと言って、笑顔で挨拶、先日の事業でお世話になりました、と言って笑顔で挨拶。今度の事業、協力お願いします、と言っては笑顔で挨拶。まさにロータリーは笑顔の集合体です。笑顔は元気の源だ。などと、よく言いますが、まさにロータリアンは、この笑顔で、パワーを、もらっているのでしょう。皆様本当に若く、お元気です。私自身も、たくさんのパワーを、この笑顔から頂いていると実感しています。

このように、はじめは少し不安であった、クラブ訪問も、少しずつ楽しみに変わってきました。ホームクラブにとって参考になることも多く、また、ホームクラブの良さを認識する機会にもなると、痛感しています。まだまだ未熟な補佐ですが、何とか来年６月まで、ガバナーにとっても、クラブにとっても、お役に立てるよう頑張りますので、皆様の、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

2018－19年度
意義ある奉仕賞について

意義ある奉仕賞委員会　委員長
直前ガバナー　片山　勉
(大阪東RC)

2018－19年度、従来の「意義ある業績賞」は「意義ある奉仕賞」と名称をあらため、申請要件や方法も新しくなりました。

クラブの申請を地区（意義ある奉仕賞委員会の推薦を経て地区ガバナー）が承認すれば、クラブは受賞することができるうえ、「意義ある業績賞」は1地区につき１クラブでしたが、「意義ある奉仕賞」はいくつでも申請および承認が可能です。

各クラブにおかれましては、下記詳細をご確認のうえ申請下さい。

【意義ある奉仕賞】

地域社会の重要な課題やニーズに取り組むプロジェクトを実施したクラブを表彰する賞です。クラブが地域社会の重大な問題やニーズを満たすために実施した奉仕活動を、地区が認証します。

推 薦 者　クラブ会長

推薦期日　2019年5月31日

申請方法　オンライン（My ROTARY→会員コーナー→各種賞・表彰）で申請し、ガバナーが承認します
（書類による申請はできません）

申請要件　＊クラブが地元社会の重大な問題やニーズを満たすために実施した社会奉仕活動

＊財政支援にとどまらず、多くのクラブ会員が直接参加した活動

＊地域社会においてロータリーのイメージを向上する活動

＊他のロータリークラブの模範となる活動

＊今年度に実施した活動（活動の開始/完了年度が今年度でなくても良い）

＊年度内、1クラブ1申請に限る

「意義ある奉仕賞」についてご質問がございましたら、
意義ある奉仕賞委員会（ガバナー事務所 gov@ri.2660.gr.jp または 06-6264-2660）まで御問い合わせ下さい。

地区委員会 委員長・副委員長 研修会報告

地区研修委員会 委員長
パストガバナー 岡部 泰鑑
(大阪城南RC)

日　時：2018年10月6日（土）10:00-12:00
主　催：RID2660地区研修委員会
会　場：大阪府社会福祉指導センター
出席者：地区役員および地区委員会 委員長・副委員長
研修目的：地区委員会の責務と役割について

上記要領で開催致しました研修会のプログラムと発表内容の概要を以下の通りご報告申し上げます。

●開会挨拶および主旨説明（山本DG）

本日は急な研修会開催にも関わらず、多数ご参加頂いたことに感謝致します。

2017年11月頃より地区委員会運営や財務に関する方針は、当時の委員長予定者の皆様とは協議を重ねお願いしてきましたが、今年度の副委員長とは直接伝える機会がありませんでした。

本日は、副委員長および次年度委員長候補者の皆様に、次年度以降も継承されると思われる地区委員会運営ルールを理解頂くようお願い致します。

●地区委員会の役割（岡部PDG地区研修リーダー）

先ず、五大奉仕部門委員会の役割に関して手続要覧を読みながら出席者全員で再確認の後、効果的な委員会や会議の進め方について実践を交えながら研修を実施しました。特に、委員長の一方的な話しに終始する委員会ではなく、委員長がファシリテーターとして出席者から意見を引き出し、時には結論に導くといった、合意に向けた論点整理や合意形成、参加者のモチベーション向上、アイディアの促進などの役割を果たすようアドバイスいたしました。

この研修や会議の手法は、RIにおける国際協議会をはじめとするGETS（ガバナーエレクトトレーニングセミナー）で実施されており、また将来のクラブ会長やクラブ指導者が、ロータリーに関する充分な知識を持ち、効果的なクラブ造り、各種プログラムを推進させるために充分な指導力を発揮できる様、指導者育成の機会提供としてRLI（Rotary Leadership Institute=ロータリー・リーダーシップ研究会）でも紹介されています。

●地区委員会運営要件（宮里地区代表幹事）

地区チーム研修セミナーおよび合同地区委員会で各委員会に依頼しました要件の遵守状況を鑑み、再度以下項目の徹底をお願い致しました。

〈会議や行事の開催時の注意点〉

＊案内文書やプログラムなど昨年作成分を上書きしない
＊テーマの共有と時間厳守（特に、外部講師やクラブ事例発表をプログラムに含む場合）
＊案内文書は地区ヘッダーを使用し、開会および閉会時間を明記
＊顧問PDGによる講評後は速やかに閉会

〈卓話について〉

＊委員自身の勉強の機会、およびクラブサポートの一環として出来る限り受諾する

〈ガバナー事務所について連絡事項〉

＊事務局長は代表幹事が兼任
＊12月 業務担当の変更と理解へのお願い





〈委員会情報の発信について〉
　＊感想文ではなく、委員会内容報告掲載のお願い
　＊写真は懇親会、集合写真や記念写真ではなく活動写真掲載のお願い
〈ハンブルグ国際大会 地区ナイト〉
　地区ナイト（RID2660 山本ガバナー、大阪南RC、地区国際委員会共催）をハンブルグにおいて2019年6月1日17:30よりハンブルク市庁舎内レストランで“大阪地区ナイト”を開催します。地区委員はじめホームクラブ会員皆様お誘い合わせのうえ、参加下さい。

●地区委員会財務要件（飯井地区財務委員長）
　そもそも、財務委員会が現在のように予算決算の内容を確認するに至った理由は、立野ガバナー年度よりRIに対し、地区財務の報告をすることになった為です。
　初年度は、決算のみを確認しておりましたが、この３年間にわたり、各年度の財務委員会が、予算、決算を確認するようになり、現在では、地区資金を使用する全事業の予算案、決算、案内文まで、確認をさせていただいております。また、財務委員会で議論となった、意見や質問を、各委員会の委員長の皆様にフィードバックさせていただき、地区活動資金が有効に、かつ無駄なく使用されるように検証を行っております。今年度も既に多くの委員会で事業が実施されておりますが、今後も、貴重な資金を奉仕のために有効に活用いただきますようにお願いを申し上げます。

●地区ロータリーデー（広報・情報・公共イメージ向上委員会 新倉副委員長・湯木委員/大阪RC）
　2018-19年度 地区ロータリーデー「地車in大阪城2018」を第2660地区および大阪RCの共催で開催致します。大阪一円から約10万人が集まるイベントにおいて、ロータリーのイメージ向上とポリオ撲滅キャンペーンの広報および募金活動を予定しています。
　ロータリーデーはバリー・ラシンRI会長により、全世界で開催を推奨しています。詳細は別添案内を参照のうえ地区委員およびクラブ会員の参加推進に御協力下さい。

●2019-20年度 地区委員会について（四宮ガバナーエレクト/大阪西南RC）
　次年度に向けての地区関係スケジュールのと地区委員会に関する当地区方針での変更点を説明（地区ガバナーにより、委員長・副委員長の任期を複数年に定める事がある）のうえ、各委員会の開催頻度の見直しと内容の充実度を一層図って頂くようお願い致します。





青少年交換来日学生受入オリエンテーション・歓迎会 帰国学生報告会を終えて

青少年交換委員会
委員長 生沼 寿彦
(大阪うつぼRC)

日　時　平成30年8月23日(木)～25日(土)
場　所　長居ユースホステル
参加者　全 日：青少年交換委員会10名、ROTEX9名
　　25日：山本ガバナー、四宮ガバナーエレクト、青少年交換委員会元委員長3名、ホスト・スポンサークラブ関係者31名

青少年交換委員会では毎年日本の高校生を世界各国の学生と交換しています。約１年にわたりロータリー親善大使として、ホームステイをしながら派遣先の高校に通い、学業と共に国際交流やボランティア活動を通じて多くの異文化体験をしてくると言う大変有意義なプログラムです。当地区では今年度5名の学生を派遣し、５名の来日生を受け入れました。

来日生に対する受入オリエンテーションでは日本の習慣や生活様式に対する最低限の知識と初級の日本語などを教えると共に、プログラムのルールと親善大使としての心構えを指導します。また、フィールドワークとして地下鉄乗車に始まり、食事の作法を実践したり、大衆浴場も体験してもらいました。

既に日本語を一定以上話せる子もいて、皆日本語習得や日本文化に高い興味を示しています。これから始まる日本での生活が彼らにとって素晴らしいものとなるよう委員会一同、ROTEXと共にサポートして参ります。

帰国報告会は６名中５名が参加、学校行事のため当日来れなかった１名もビデオレターで参加してくれました。実際に彼らの出発前研修に参加した一人として、彼らの著しい成長ぶりに大変感心させられました。

出発前の研修では毎度声が小さいと注意されていた彼らが、はっきりとした口調で堂々と一年間の成果を発表する姿を見て、青少年の成長力・吸収力の高さを再認識させられました。言葉もままならない海外においては、自ら心を開いて皆に飛び込んでいかなければ友達を作ることは難しい。それに気付き、勇気をもって頑張り通した彼らの姿は、皆一様に自信に溢れていました。

今年度の派遣学生・来日学生は下記の通りです。

スポンサー／ホストRC	派遣生	派遣国	来日生	出身国	受入高校
大阪梅田	淺井真由嘉	アメリカ	Brittny RINGLER	アメリカ	大阪府立今宮高等学校
東大阪・東大阪東	藤井　華子	フランス	Lisa MENETRIER	フランス	大阪府立夕陽丘高等学校
東大阪中央	岩橋　映美	アメリカ	Gabriel BURROWS	カナダ	大阪府立花園高等学校
大阪リバーサイド	前田　峻輝	フィンランド	Joona JUSELIUS	フィンランド	大阪府立夕陽丘高等学校
大阪うつぼ	北野　裕馬	アメリカ	Houston EDWARDS	アメリカ	大阪府立住吉高等学校





クラブ青少年奉仕合同委員長会議

青少年奉仕統括委員会 委員長
ガバナーエレクト 四宮 孝郎
(大阪西南RC)

日　時：2018年9月15日（土）13：30～16：40
会　場：大阪YMCA会館
出席者：山本DG、岡部PG、片山PG、ガバナー補佐5名、ガバナー補佐エレクト5名、地区関係者46名、クラブ青少年奉仕担当者72名、チームRYLA2名、IAC2名、RAC2名、ROTEX4名、学友会1名　合計142名

今年度より青少年奉仕統括委員会が設置された事を受け、各クラブの青少年奉仕部門担当者にRIの青少年奉仕プログラムの素晴らしさを理解して頂く為に各委員会合同で開催されました。

講演には第2680地区（兵庫）危機管理委員長 黒田建一様にお越し頂き、「青少年奉仕活動と危機管理」についてお話頂きましたが、直後の危機管理委員長 片山PGによる話と共に各クラブの青少年奉仕活動実施にあたり、危機管理の重要性の認識がさらに深まったものと思われます。

各委員会からの報告は従来の委員長による説明だけではなく、各青少年プログラムを体験した学友や青少年を中心に、その内容を映像をまじえながら語って頂きました。

チームRYLAによる活動報告とアイスブレイク、ローターアクト地区代表による諸活動の報告、インターアクターによる海外研修の体験談、ROTEX会長の海外留学経験談、学友会会長による説明等、いずれの発表者もロータリープログラムに対する感謝の気持ちが込められており、各クラブの青少年奉仕担当者の方々にとっては馴染みの薄かった青少年プログラムの理解度が一層深まり、今後のクラブ奉仕事業に大いに参考になった事と思います。











2018－19年度
秋のRYLAセミナー 開催報告

RYLA委員会
委員長 濵谷 和也
(東大阪RC)

2018年９月22日（土）～24日（月・祝）の２泊３日、関西大学 高槻キャンパス 高岳館にて、茨木西RCのホストで2018－19年度 秋のRYLAセミナーが開催されました。

各クラブのロータリアンが推薦する18歳～30歳迄の青少年、留学生、ローターアクター、米山奨学生など、総勢36名の受講生が２泊３日で様々な研修を受講しました。

テーマを「生きぬく!! ～様々な知識を得て～」とし、基調講演では八尾彰一氏（トライアスロンコーチ）に「３度のオリンピックを経験して選手から学んだ思い」と題し、ご自身の体験を通して得た様々な事をわかりやすくお話しして頂きました。

基調講演が修了した後は５班に分かれ、各班にロータリーパパが付き、RYLAセミナー終了まで食事や移動を含め、終始班毎に行動を共にして様々な研修を受講します。最初の研修は「アイスブレイク」です。受講生とパパが協力し、与えられた様々な課題を解決します。初対面のメンバー同士のグループが、徐々にチームとして機能するようになっていく事を実感できる研修です。

夕食後は「ロータリーについて」の講習です。ロータリーを全く知らない青少年達に、ホストクラブの宮里 唯子会員から映像を交えて判りやすく説明されました。夕食後の研修にもかかわらず、受講生達も一生懸命聞き入り、ロータリーについて少しは理解できたのではないかと思います。また、同席したロータリアンも、改めてロータリーについて理解を深める有意義な講習となりました。

２日目、最初の研修は「朝の集い」です。ラジオ体操に続き、初日のアイスブレイクで選ばれた班が考えたクイズゲームを行いました。基調講演やロータリーについての講義からも出題され、受講生達は各研修を真剣に受講していることを実感しました。朝食後はテーマに沿い、事例を交えた危機管理についての講義や、心臓マッサージや人工呼吸、AEDの使い方を実践する救命処置講習、災害時のストレッチ体操の方法などを体験し、「生きぬく」ための「様々な知識を得る」ことができました。

夕食はバーベキューです。会場の摂津峡まで徒歩20分ほどかかりますが、移動中も班毎にパパと共に行動し、会場でも自然に役割分担ができ、炭火を囲んで“ワイワイ”“ガヤガヤ”とバーベキューを楽しみました。帰りは街灯も無い真っ暗な道を小さな懐中電灯で、お互いの足元を照らしながら歩みを進めていました。

宿舎に戻り、消灯までの時間は班毎にパパを囲み、座談会が行われます。パパと受講生達が様々な話題でお互いに話をします。この頃には受講生だけではなく、パパも各班のメンバーに対する想いが深くなります。座談会は毎回開催されるRYLAセミナーの中で最も人気のプログラムです。消灯後の午前0時前、突然、関西大学の施設全体が停電し、全館真っ暗で水も出ない状態になりました。早速、危機管理の実戦訓練のようになりましたが、幸い午前3時前には復旧し、翌朝には通常通りに戻り一安心しました。

最終日も「朝の集い」から始まります。ラジオ体操の後、初日に選ばれたもう一つの班が考えたジェスチャーゲームが行われました。朝食後は昼食までの約３時間で閉講式前に行われるグループ発表の準備を行います。グループ発表ではRYLAセミナーを受講して得たことについて発表します。昼食後の僅かな時間を使い、リハーサルを行う班や、慌てて資料を作り直す班など、各班共に発表開始まで最善を尽くしていました。

13時、「グループ発表」の時間です。地区役員や多くのロータリアンが見守る中、自分たちが体験したRYLAセミナーについて、各班共に工夫を凝らした方法で発表している姿を見て、受講生達にRYLAセミナーの趣旨が十分に伝わっていることを実感しました。

閉講式では、主催者の山本博史ガバナーからRYLAセミナーの修了証書が授与され、受講生から修了生となり、同時に「ロータリー学友」の有資格者になりました。

これからは、受講年齢層の人口減少により、青少年一人ひとりが担う役割が益々重要になります。RYLAセミナーは「青少年の為ではなく、青少年と共に」をモットーに、青少年とロータリアンが「何か」に気付くきっかけになることを願います。

最後に、RYLAセミナーに受講生を推薦されたロータリアン、参加・登録された会員、ホストクラブ会員、地区RYLA委員、Team RYLA他、関係各位の皆様のおかげをもちまして無事閉講したことをご報告いたします。

次回、春のRYLAセミナーは下記の日程で開催します。多数の青少年をご推薦頂きますようお願いいたします。

2018-19年度 春のRYLAセミナー

日　時：2019年4月27日（土）～29日（月・祝）
会　場：ホテルセイリュウ及び周辺施設
ホスト：東大阪東RC







クラブ米山奨学委員長・米山奨学生カウンセラー研修会

米山奨学委員会
委員
宮本 里恵
(大阪アーバンRC)

日　時　2018年9月29日　14:00 ～ 16:00
会　場　サニーストンホテル
出席者　山本博史G、米山記念奨学会 評議委員 高島凱夫PG、研修委員会リーダー岡部泰鑑PG、危機管理委員会委員長 片山勉PG、宮里唯子地区代表幹事、山本和良地区副代表幹事、ガバナー補佐、ガバナー補佐エレクト、研修委員、各クラブ米山奨学委員長、カウンセラー、地区米山奨学委員会

本年度は、米山奨学カウンセラー向けのスクール形式の研修として開催され、地区委員のほか各クラブから計93名が参加しました。

はじめに山本Gから、本会における参加者へのお言葉と、寄付の重要性と、カウンセラー制度の重要性が示されました。具体的には「ロータリーにおいて変わらないルールの重要性と、時代とともに移り変わるルールに寄り添うことの必要性がある。米山奨学生のカウンセラーがいることにより、奨学生にお金を渡すだけではなく、勉学に集中できる環境をつくり、また例会などへの参加を促すことによりロータリーの考え方を伝えることができ、それにより奨学生の勉学以外への成長も期待できる。カウンセラーのみなさんが、節度を持ちながらもしっかりと奨学生と交流を深めることにより、各クラブのみなさんとも長く繋がりや絆を持つことになることから、カウンセラー制度は重要である。」とカウンセラー制度についてご講話いただきました。

その後、地区米山奨学委員会の岡部倫正委員長より、カウンセラー制度の重要性とハラスメント問題について講習がありました。

事業の目的、カウンセラーの役割、カウンセラー側の交流の工夫についてだけでなく、近年問題となっているハラスメントにはどういった種類があるのかということや、どういったことがハラスメントとなるのかといったことを具体的に示されました。

中でも16項目あるハラスメントの理解度チェックや、RIの方針としては「Zero Tolerance/容赦なし」相手が不快と思ったらハラスメント「そんなつもりはない」は通じないということや、当地区における危機管理手順が示され、ハラスメント問題への認識を深めることができました。

その後、守口イブニングRCから福田治夫氏、池田くれはRCから坂田妙子氏、八尾RCから坂本憲治氏、大阪アーバンRCから松尾香津恵氏から、カウンセラーの事例報告がありました。

ロータリー米山記念奨学会 評議員の高島凱夫PGより、カウンセラーの事例報告について「事例紹介によりカウンセラー制度について改めて重要性を感じた。それぞれの奨学生は卒業後に、全世界にある米山学友会に参加してくださいますようにお願い申し上げます。そこで日本で学んだ米山の良さを、現在学友会に入っている卒業生と共有しあって、各国へお伝え願えたらと存じます。」と講評いただきました。

最後に地区米山奨学委員会 生駒伸夫副委員長より「ハラスメント問題について注意を払うことは大切です。様々な文化の違いを超えて、彼ら彼女らが嫌がることをしていないか心配りをお願いします。米山は、海外からの留学生が将来日本との懸け橋になってくださる留学生のものです。」と締めくくられました。










地区大会出席のお願い

大阪南ＲＣ
会長 小林 二郎

第2660地区の皆様こんにちは。2018-19年度国際ロータリー第2660地区大会のホストクラブを務める大阪南RC会長の小林二郎です。大会役員を代表して一言、皆様にご挨拶申し上げます。

ガバナー月信の誌面をお借りし、地区の皆様に地区大会のご案内並びにご出席のお願いをさせて頂きますことを感謝申し上げます。

本年度バリー・ラシンRI会長はテーマを「BE THE INSPIRATION ～インスピレーションになろう」とされ、良い変化を生むために人々が行動するその原動力に我々ロータリアンがなろうと強く謳っておられます。山本博史ガバナーはこのテーマの意味を、今一度、共に考え、心に刻みたい、その思いで同じテーマにされました。このようなRI、地区の方針を地区大会に反映すべく11の委員会を設置し、皆様にインスピレーションを感じていただけるような地区大会を目指してまいりました。

初日は大会決議上程、規定審議会報告でスタートし、会長・幹事懇談会では、小沢RI会長代理のスピーチに始まり、米山奨学生の講演、ロータリー財団グローバル奨学生の帰国報告をお聞きいただきます。

そして、国際ロータリー第2500地区2010・2013規定審議会代表議員 小船井修一パストガバナー様に「ロータリーの柔軟性 Flexibilityと多様性 Diversity」をテーマにご講演いただきます。続きまして小船井パストガバナー様には、片山勉直前ガバナーと「これからのロータリーを考える」をテーマに変革していくロータリーにどう対処していくのか、ご対談いただきます。

RI会長代理歓迎晩餐会では、小沢RI会長代理をはじめ、多数のご来賓にご臨席賜り、皆様とともにロータリアンの友情を深めたいと考えております。また、世界的なバンドネオン奏者の小松亮太さんをゲストにお迎えし、「タンゴの夕べ」をお楽しみ下さい。

二日目は友愛の広場で「インスピレーションに出会おう！」をテーマに人道奉仕活動で定評のある団体に出展して頂いております。今後のロータリー活動のご参考にしていただければ、幸いです。メインプログラムの本会議では山本ガバナーから地区現況報告、小沢RI会長代理様から国際ロータリーの現況報告をして頂き、ロータリークラブを取り巻く現状をお話し頂きます。

又、記念講演では「新しいモノサシで考えよう～私が、いま伝えたい持続可能な社会」をテーマに国谷裕子さんにご講演頂きます。国連が採択し2030年までに達成すべき持続可能な社会のための開発目標「SDGs」は、これからの企業が取り組むべき目標でもあり、又、ロータリーの奉仕活動にも共通するものもあると考えられ、有意義なお話しを聞かせて頂けると思います。そして最後に「ナニワの福袋大抽選会」を行いますので、最後までお楽しみ頂ければ幸いです。

大阪南RCは、今回の地区大会にご参加頂きました方々に「参加して良かった、参加して楽しかった」とINSPIRATIONを得て頂けるよう精一杯務めて参りますので、何卒多数のご参加のほど宜しくお願い申し上げます。


山本博史ガバナー


小谷公穂
地区大会実行委員会
委員長


小林二郎
大阪南RC会長

2018－19年度 地区ロータリーデー「地車 in 大阪城2018」のご案内

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー 山本 博史
(大阪南RC)

地区広報・情報・公共イメージ向上委員会
委員長 樋口 信治
(大阪RC)

国際ロータリー第2660地区ではロータリーへの理解と公共イメージ向上を目的として、「地車 in 大阪城2018」において地区ロータリーデーを開催し、『ポリオ撲滅』の広報および募金活動を実施致します。

「地車 in 大阪城2018」は今年で７回目の開催となります。大阪一円から33台の地車が大阪城に集結し大阪城内を巡行する、総勢10万人が集うイベントです。OSAKA-EXPO2025の開催に向けて注目されている、大阪を盛り上げるこの大イベントに第2660地区として参加することは、ロータリークラブの認知度向上に寄与するものと確信しております。

つきましては、ぜひ多くのロータリアンの皆様に「地区ロータリーデー」に参加いただき、ポリオ・プラスの募金活動の呼びかけや、テント内設置のVR の使用説明及び誘導、来場者の写真撮影コーナーの誘導等に御協力下さい。

皆様のご支援、ご協力、ご参加をお願いします。





名　　称：国際ロータリー第2660地区ロータリーデー「地車in大阪城2018」
共　　催：国際ロータリー第2660地区・大阪ロータリークラブ
開催日時：2018年11月3日（土・祝）10:00～20:00
　　11月4日（日）　10:00～17:00　※左記時間内でご都合の宜しい時にご参加ください。
開催場所：大阪城公園・太陽の広場

インスピレーションになろう

地車 in 大阪城 2018

地区ローターアクト 活動報告

地区ローターアクト代表（所属クラブ：大阪淀川 RAC） 高橋　正洋
関西四地区実行委員会委員長（所属クラブ：池田 RAC） 上島　将一

ローターアクト「関西四地区交流会」報告

2018-2019 年度関西四地区交流会が下記のとおり開催されました。
関西四地区交流会とは関西近隣の第 2640 地区(大阪南部・和歌山)、第 2650 地区(福井・滋賀・京都・奈良)、第 2660 地区(大阪北部)、第 2680 地区(兵庫)が輪番制のもとで一年に一度、一堂に会する地区行事です。

■日程：
2018 年 10 月 14 日(日)
■場所：
大阪産業創造館
■ホストクラブ：
第 2660 地区ローターアクター(公募メンバー)
■参加者：220 名



今年度の交流会はテーマを「＃ think RAXPO」とし、今や国レベルで誘致活動を行っている 2025 年大阪・関西万博に向けて、私たちローターアクターに何が出来るかを楽しく真剣に“考える”メインプログラムを展開しました。
また、今回は初の試みで実行委員を地区内公募で集めるといった形態にチャレンジし、第 2660 地区内公募で集まった 23 名の実行委員のもとで企画･運営をいたしました所、



14 地区のロータリアン及びローターアクター、総勢 220 名という大変多くのみなさまにご参加を賜り、実行委員一同、非常に感謝感激しております。



本大会メインプログラム第 1 部では大阪府万博誘致推進室担当課長の森栄子様をゲストスピーカーにお招きし、大阪万博を誘致するに至った経緯や、誘致活動の最新状況等についてご講話頂きました。



また、第 2 部では大阪万博でも達成目標に掲げている SDGs をテーマにしたプログラムを実施しました。国際連合が掲げている持続可能な開発目標「SDGs(17 のテーマ)」について理解を深めた上で、参加者のみなさんに 17 のテーマから 1 つを選び、その内容にちなんだ例会を考え、15 秒の動画にまとめて頂き、SDGs 達成に向けての「CHALLENGE 宣言」を行って頂きました。





尚、今回の地区行事は"閉会してもチャレンジが続く"という初の試みを実施します。せっかくの交流会・地区行事をその場限りで終わらすことなく、連続性・持続性を持たせる為、この CHALLENGE 宣言を取り入れた例会を「平成最後の関西四地区交流会」にちなみ、「平成最後の 2019 年 4 月 30 日までに実施する」ということを参加者全員の約束として実行をお願いしています。今後 SNS 等で随時アップされていくと思いますので、是非とも楽しみにお待ちくださいませ。

2018-2019 年度が始動し早くも 3 カ月が経ちますが、「CHALLENGER→未来への挑戦→」の地区ターゲットのもと、若さ溢れる行事や活動にチャレンジしてまいりますので、今後ともローターアクトにご期待下さい。

2018－19年度 国際ロータリー 第2660地区

MY ROTARY 登録状況［2018年10月度］

IM第1組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	池田	31	12	38.7%
	池田くれは	33	32	97.0%
	箕面	29	18	62.1%
	箕面千里中央	22	6	27.3%
	大阪水都	48	11	22.9%
	大阪中央	47	46	97.9%
	大阪北梅田	65	29	44.6%
	大阪北	190	122	64.2%
	大阪大淀	40	22	55.0%
	大阪そねざき	29	11	37.9%
	大阪梅田	35	14	40.0%
	大阪梅田東	36	24	66.7%
	豊中	36	24	66.7%
	豊中千里	37	12	32.4%
	豊中南	21	14	66.7%
	合計	699	397	56.8%

IM第2組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	茨木	29	16	55.2%
	茨木東	37	2	5.4%
	茨木西	29	19	65.5%
	大阪東淀ちゃやまち	25	8	32.0%
	大阪淀川	27	5	18.5%
	千里	31	15	48.4%
	千里メイプル	20	5	25.0%
	摂津	35	8	22.9%
	新大阪	34	28	82.4%
	吹田	60	50	83.3%
	吹田江坂	28	13	46.4%
	吹田西	48	35	72.9%
	高槻	51	41	80.4%
	高槻東	37	23	62.2%
	高槻西	19	16	84.2%
	合計	510	284	55.7%

IM第3組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大東	40	19	47.5%
	大東中央	20	6	30.0%
	枚方	50	18	36.0%
	門真	31	9	29.0%
	交野	35	11	31.4%
	香里園	15	8	53.3%
	くずは	80	41	51.3%
	守口	43	7	16.3%
	守口イブニング	24	2	8.3%
	寝屋川	39	6	15.4%
	大阪東	125	66	52.8%
	大阪城東	37	17	45.9%
	大阪城北	56	33	58.9%
	大阪鶴見	34	27	79.4%
	合計	629	270	42.9%

IM第4組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	東大阪	74	40	54.1%
	東大阪東	64	41	64.1%
	東大阪西	30	6	20.0%
	東大阪中央	18	17	94.4%
	東大阪みどり	22	6	27.3%
	大阪柏原	27	11	40.7%
	大阪御堂筋本町	46	25	54.3%
	大阪難波	58	30	51.7%
	大阪なにわ	14	3	21.4%
	大阪ネクスト	27	17	63.0%
	大阪南	178	141	79.2%
	八尾	62	33	53.2%
	八尾中央	12	7	58.3%
	八尾東	27	5	18.5%
	合計	659	382	58.0%

IM第5組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪堂島	40	19	47.5%
	大阪フレンド	14	7	50.0%
	大阪みおつくし	8	7	87.5%
	大阪西北	41	13	31.7%
	大阪リバーサイド	33	24	72.7%
	大阪船場	37	24	64.9%
	大阪心斎橋	39	26	66.7%
	大阪西南	113	73	64.6%
	大阪ユニバーサルシティ	34	22	64.7%
	大阪アーバン	29	29	100.0%
	大阪うつぼ	37	21	56.8%
	大阪西	101	54	53.5%
	合計	526	319	60.6%

IM第6組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪	271	58	21.4%
	大阪イブニング	15	8	53.3%
	大阪平野	49	38	77.6%
	大阪城南	47	17	36.2%
	大阪中之島	34	30	88.2%
	大阪大手前	28	6	21.4%
	大阪咲洲	18	4	22.2%
	大阪東南	34	26	76.5%
	大阪天満橋	52	20	38.5%
	大阪天王寺	48	21	43.8%
	大阪帝塚山	43	25	58.1%
	合計	639	253	39.6%

	会員数	登録人数	%
2018年 10月 15日	3662	1905	52.0%

米山奨学委員会／ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2018年8月末	全国寄付金合計額	322,688,271円（前年度比 1%減）		
〃	第2660地区寄付金合計額	14,098,250円（前年度比 1%減）		
2018年8月末	全国寄付合計トップ10	1. 第2750地区 22,668,826円	6. 第2580地区	15,569,750円
		2. 第2650地区 22,401,122円	7. 第2700地区	15,433,500円
		3. 第2770地区 19,182,500円	8. 第2660地区	14,098,250円
		4. 第2760地区 18,199,750円	9. 第2790地区	12,443,700円
		5. 第2590地区 15,711,000円	10. 第2710地区	11,295,810円

■米山功労者　次の方たちに米山功労者の称号が贈られました（2018年8月）。

氏　名	回数	クラブ名
福井 宏有	4	大阪淀川
辻　義光	1	大阪中之島
辻　一夫	1	大阪中之島
満村 和宏	1	大阪中之島
檜皮 悦子	1	大阪中之島
吉田　了	1	大阪中之島

氏　名	回数	クラブ名
小林 俊明	4	大阪中之島
山本　肇	5	大阪中之島
早瀬 道圓	18	大阪中之島
森田 亮介	2	豊中千里
廣瀬 彰久	10	守口
岩宮 孝子	1	守口

氏　名	回数	クラブ名
松尾 安彦	2	守口
金城 奉逸	1	東大阪西
谷口　浩	6	池田くれは
田中 隆弥	7	池田くれは
山内 邦夫	9	池田くれは
水上 雅博	3	東大阪東

■米山功労クラブ　次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました（2018年8月）。

クラブ名	回数
守口	32

■ポール・ハリス・フェロー　次の方にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました（2018年8月）。

氏　名	クラブ名
和田 江霓	吹田
井上　憲	大阪東南
加藤 弘之	新大阪

氏　名	クラブ名
山根 武夫	新大阪
濵田　惠	東大阪

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー　次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです（2018年8月）。

氏　名	回数	クラブ名
嶋田　薫	1	東大阪
水上 雅博	2	東大阪東
藤本 良男	4	東大阪東
松尾　治	2	東大阪西
古市　仁	5	大阪西北
隅防 嘉之	8	大阪西北

氏　名	回数	クラブ名
井本 喜代次	1	大阪東南
北村 佳久	1	大阪東南
和田 光博	1	大阪東南
前田 敏弘	4	大阪東南
多田 龍弘	4	大阪東南
橋本 友三	5	大阪東南

氏　名	回数	クラブ名
山村 幸久	7	大阪梅田東
谷口 光夫	2	新大阪
平山 直樹	3	吹田
本田 壽子	3	吹田

2018-19年度 米山奨学会 寄付状況

2018年8月末日現在

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（7月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
大阪中之島	145,000	590,000	735,000	29	29	0	100%	25,344
守口	86,000	691,000	777,000	43	43	0	100%	18,069
東大阪西	46,500	480,000	526,500	31	17	0	54.8%	16,983
池田くれは	155,000	300,000	455,000	31	3	0	9.7%	14,677
池田	124,000	329,000	453,000	31	27	0	87.1%	14,612
大阪淀川	135,000	270,000	405,000	28	27	0	96.4%	14,464
茨木西	72,500	290,000	362,500	27	29	0	107.4%	13,425
茨木	300,000	10,000	310,000	28	1	0	3.6%	11,071
大阪城東	92,500	300,000	392,500	37	10	0	27.0%	10,608
大阪大淀	100,000	280,000	380,000	40	0	0	80.0%	9,500
東大阪東	310,000	260,000	570,000	62	5	0	8.1%	9,193
豊中千里	138,750	100,000	238,750	37	1	0	2.7%	6,452
大阪北	1,134,000	0	1,134,000	188	0	0	0%	6,031
大阪大手前	162,000	0	162,000	27	0	0	0%	6,000
大阪リバーサイド	160,000	0	160,000	31	0	0	0%	5,161
枚方	250,000	0	250,000	49	0	0	0%	5,102
千里メイプル	100,000	0	100,000	20	0	0	0%	5,000
香里園	30,000	45,000	75,000	15	15	0	100%	5,000
大阪咲洲	90,000	0	90,000	18	0	0	0%	5,000
新大阪	85,000	83,000	168,000	34	16	0	47.1%	4,941
高槻東	152,000	0	152,000	38	0	0	0%	4,000
大阪南	680,000	0	680,000	170	0	0	0%	4,000
大阪そねざき	101,500	0	101,500	29	0	0	0%	3,500
大阪	645,000	240,000	885,000	258	8	0	3.1%	3,430
大阪船場	114,000	0	114,000	36	0	0	0%	3,166
大阪難波	174,000	0	174,000	58	0	0	0%	3,000
大阪梅田東	0	100,000	100,000	37	1	0	2.7%	2,702
八尾	155,000	0	155,000	58	0	0	0%	2,672
大阪北梅田	162,500	0	162,500	63	0	0	0%	2,579
摂津	85,000	0	85,000	33	0	0	0%	2,575
交野	87,500	0	87,500	34	0	0	0%	2,573
大阪城北	137,500	0	137,500	54	0	0	0%	2,546
大阪西	252,500	0	252,500	100	0	0	0%	2,525
箕面	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
箕面千里中央	52,500	0	52,500	21	0	0	0%	2,500
茨木東	92,500	0	92,500	37	0	0	0%	2,500
千里	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
吹田	152,500	0	152,500	61	0	0	0%	2,500
吹田江坂	67,500	0	67,500	27	0	0	0%	2,500
吹田西	120,000	0	120,000	48	0	0	0%	2,500
高槻	127,500	0	127,500	51	0	0	0%	2,500
高槻西	47,500	0	47,500	19	0	0	0%	2,500

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（7月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
大東中央	50,000	0	50,000	20	0	0	0%	2,500
守口イブニング	57,500	0	57,500	23	0	0	0%	2,500
東大阪	182,500	0	182,500	73	0	0	0%	2,500
東大阪中央	45,000	0	45,000	18	0	0	0%	2,500
東大阪みどり	52,500	0	52,500	21	0	0	0%	2,500
大阪柏原	67,500	0	67,500	27	0	0	0%	2,500
八尾中央	30,000	0	30,000	12	0	0	0%	2,500
八尾東	67,500	0	67,500	27	0	0	0%	2,500
大阪中央	115,000	0	115,000	46	0	0	0%	2,500
大阪西北	105,000	0	105,000	42	0	0	0%	2,500
大阪梅田	82,500	0	82,500	33	0	0	0%	2,500
大阪ユニバーサルシティ	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪東淀ちゃやまち	62,500	0	62,500	25	0	0	0%	2,500
大阪鶴見	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪フレンド	52,500	0	52,500	21	0	0	0%	2,500
大阪御堂筋本町	110,000	0	110,000	44	0	0	0%	2,500
大阪なにわ	35,000	0	35,000	14	0	0	0%	2,500
大阪西南	272,500	0	272,500	109	0	0	0%	2,500
大阪心斎橋	95,000	0	95,000	38	0	0	0%	2,500
大阪うつぼ	90,000	0	90,000	36	0	0	0%	2,500
大阪平野	110,000	0	110,000	44	0	0	0%	2,500
大阪イブニング	37,500	0	37,500	15	0	0	0%	2,500
大阪城南	115,000	0	115,000	46	0	0	0%	2,500
大阪東南	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪アーバン	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
大阪堂島	95,000	0	95,000	39	0	0	0%	2,435
大阪東	0	160,000	160,000	117	8	0	6.8%	1,367
大阪水都	45,000	0	45,000	45	0	0	0%	1,000
豊中	0	0	0	36	0	0	0%	0
豊中南	0	0	0	21	0	0	0%	0
大東	0	0	0	38	0	0	0%	0
門真	0	0	0	30	0	0	0%	0
くずは	0	0	0	74	0	0	0%	0
寝屋川	0	0	0	39	0	0	0%	0
大阪ネクスト	0	0	0	27	0	0	0%	0
大阪みおつくし	0	0	0	8	0	0	0%	0
大阪天満橋	0	0	0	50	0	0	0%	0
大阪帝塚山	0	0	0	43	0	0	0%	0
大阪天王寺	0	0	0	46	0	0	0%	0

合計	9,570,250	4,528,000	14,098,250	3,574	272	0	7.6%	3,944

2018年9月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	9月末会員数 全員	9月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	31	31	2	0	0	0	3	80.46	73.56
	池田くれは	31	33	5	2	0	2	2	96.88	89.07
	箕面	29	30	3	1	0	1	3	73.90	66.97
	箕面千里中央	21	21	3	0	0	0	3	93.61	93.61
	大阪水都	45	48	16	4	1	3	2	84.08	81.81
	大阪中央	46	46	5	0	0	0	4	88.05	77.54
	大阪北梅田	63	65	7	2	0	2	2	72.40	55.84
	大阪北	188	190	0	4	2	2	3	76.16	56.61
	大阪大淀	40	40	0	0	0	0	4	82.99	72.79
	大阪そねざき	29	29	20	0	0	0	3	79.48	77.37
	大阪梅田	33	34	6	1	0	1	2	79.69	65.63
	大阪梅田東	37	36	0	0	1	-1	3	81.26	70.65
	豊中	36	36	2	0	0	0	2	88.02	79.06
	豊中千里	37	37	4	0	0	0	4	84.01	74.89
	豊中南	21	21	2	0	0	0	3	75.79	68.33
	小計	687	697	75	14	4	10		82.45	73.58
IM第2組	茨木	28	29	4	2	1	1	4	91.80	75.48
	茨木東	37	37	5	0	0	0	4	81.15	64.47
	茨木西	27	29	5	2	0	2	3	90.80	78.76
	大阪東淀ちゃやまち	25	25	3	0	0	0	3	81.48	77.78
	大阪淀川	28	27	5	0	1	-1	3	85.18	70.61
	千里	29	31	2	2	0	2	1	75.86	72.41
	千里メイプル	20	20	4	0	0	0	4	82.50	78.75
	摂津	33	34	2	1	0	1	3	86.80	74.75
	新大阪	34	34	1	0	0	0	4	87.12	77.58
	吹田	61	60	8	0	1	-1	3	91.74	87.04
	吹田江坂	27	28	1	1	0	1	2	100.00	90.60
	吹田西	48	48	2	0	0	0	2	100.00	87.90
	高槻	51	51	6	0	0	0	4	87.25	79.77
	高槻東	38	37	2	0	1	-1	4	89.64	87.07
	高槻西	19	19	0	0	0	0	3	85.97	71.94
	小計	505	509	50	8	4	4		87.82	78.33
IM第3組	大東	38	39	0	2	1	1	2	98.57	87.45
	大東中央	20	20	10	0	0	0	2	85.41	68.58
	枚方	49	50	1	2	1	1	3	80.01	67.78
	門真	30	31	6	1	0	1	3	92.03	80.57
	交野	34	35	1	1	0	1	4	76.65	75.16
	香里園	15	15	0	0	0	0	3	92.85	85.71
	くずは	74	80	2	6	0	6	4	60.92	47.39
	守口	43	43	5	0	0	0	3	71.40	65.18
	守口イブニング	23	24	5	1	0	1	3	84.72	80.55
	寝屋川	39	39	4	0	0	0	3	83.03	77.67
	大阪東	117	125	0	8	0	8	4	92.54	77.15
	大阪城東	37	37	7	0	0	0	4	81.78	76.64
	大阪城北	54	56	5	2	0	2	4	77.87	64.45
	大阪鶴見	34	34	3	0	0	0	2	73.33	66.67
	小計	607	628	49	23	2	21		82.22	72.93

IM組	クラブ名	7月期初会員数	9月末会員数 全員	9月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第4組	東大阪	73	73	0	0	0	0	4	82.73	69.99
	東大阪東	62	64	4	2	0	2	4	76.06	60.63
	東大阪西	31	30	0	1	2	-1	2	82.25	75.35
	東大阪中央	18	18	0	0	0	0	2	97.06	94.28
	東大阪みどり	21	22	0	1	0	1	4	71.59	56.82
	大阪柏原	27	27	2	0	0	0	2	88.00	88.00
	大阪御堂筋本町	44	45	2	1	0	1	3	89.92	71.61
	大阪難波	58	58	0	0	0	0	4	76.78	69.21
	大阪なにわ	14	14	2	0	0	0	4	95.83	89.58
	大阪ネクスト	27	27	8	0	0	0	4	66.29	64.44
	大阪南	170	178	7	9	1	8	3	80.70	67.35
	八尾	58	62	0	4	0	4	4	83.21	80.49
	八尾中央	12	12	0	0	0	0	3	75.76	75.76
	八尾東	27	27	1	0	0	0	3	81.06	74.71
	小計	642	657	26	18	3	15		81.95	74.16
IM第5組	大阪堂島	39	40	3	2	1	1	2	90.00	82.50
	大阪フレンド	21	13	3	0	8	-8	2	92.12	63.16
	大阪みおつくし	8	14	7	6	0	6	2	61.50	59.30
	大阪西北	42	40	0	0	2	-2	2	86.40	76.39
	大阪リバーサイド	31	33	6	2	0	2	4	96.52	79.83
	大阪船場	36	37	0	2	1	1	2	93.50	75.50
	大阪心斎橋	38	39	0	1	0	1	4	96.07	85.29
	大阪西南	109	113	32	4	0	4	4	84.91	67.27
	大阪ユニバーサルシティ	34	34	4	0	0	0	3	73.53	58.82
	大阪アーバン	29	29	5	0	0	0	3	75.86	71.26
	大阪うつぼ	36	37	4	1	0	1	3	88.63	77.70
	大阪西	100	101	0	2	1	1	2	82.42	76.11
	小計	523	530	64	20	13	7		85.12	72.76
IM第6組	大阪	258	271	2	13	0	13	4	70.06	55.09
	大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	4	76.67	68.33
	大阪平野	44	46	2	2	0	2	4	99.39	83.57
	大阪城南	46	47	0	1	0	1	4	100.00	91.58
	大阪中之島	29	33	1	4	0	4	4	90.31	77.41
	大阪大手前	27	28	4	1	0	1	4	85.30	83.47
	大阪咲洲	18	18	1	1	1	0	4	83.32	74.99
	大阪東南	34	34	1	0	0	0	3	81.37	75.49
	大阪天満橋	50	51	0	1	0	1	4	88.35	78.61
	大阪天王寺	46	48	1	2	0	2	3	87.29	80.56
	大阪帝塚山	43	44	4	1	0	1	3	80.62	77.44
	小計	610	635	19	26	1	25		85.70	76.96

合計	クラブ名	7月期初会員数	全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減		出席率	ホームクラブ出席率
	81	3,574	3,656	283	109	27	82		84.2	74.8

Rotary Zones 1 & 2 & 3 コーディネーター NEWS

2018年11月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

■ 「マイロータリーを活かす」

第2ゾーンの公共イメージ・コーディネーター就任に当たって、この3月にエバンストンで3日間の研修を受けた。世界の各地から44名のロータリーコーディネーター、ロータリー財団地域コーディネーター、公共イメージコーディネーターが同時に参加した。朝の9時から夕方までのハードな研修であったが、一つ強く印象に残っていることがある。研修の流れはガバナーエレクトの国際協議会でお馴染みの全体会と分科会が交互に行われるものであった。
その分科会の各セッションで扱う様々な設問に対してファシリテーターは必ず導入部分で「この問題の解決にあたって、リソースに何がありますか？」と異口同音に語ったのである。以来、私が所属する第2610地区のRLIのセッションでその質問を用いてみた。確かに問題解決にあたってリソースを意識することは基本的かつ大切なことと思われる。参加者の挙げるリソースの中に、ガバナー、パストガバナー、RI理事、元RI理事、クラブ会長、元クラブ会長、ガバナー補佐、地区委員長などの人的リソースがあったが、全ての参加者が挙げたのはマイロータリーであった。それ位世界のロータリーにおいてマイロータリーは情報ツールとして認知されている。
しかるに日本においては決して有効に活用されているとは言えない。残念ながら私が所属する第2610地区は10%（今年7月の登録率）を切っている。その中にあって40%を超える地区が4地区存在する。高い順に挙げると第2530地区（48,95%）、第2660地区（46、94%）、第2750地区（43、48%）、第2820地区（40、24%）である。因みに、バリー・ラシン会長は登録率60%を目標として掲げられている。
今、ロータリーは以下の3つの質問に答えることが求められている。「ロータリーとは何か」、「ロータリーは他の団体とどこが違うのか」、「ロータリーはなぜ必要なのか」である。
どれもロータリーの存在理由を明らかにする根源的な問いかけである。
一見難しく思える問いであるが、マイーロータリーを覗いていると一応答えらしきものが浮かんでくるから不思議である。
会員登録率アップに向けてガバナー始め地区指導者の一層のご理解と推進をお願いする次第である。

第2ゾーン　ロータリー公共イメージコーディネーター 柳生好春（野々市RC）

■ 「BE THE INSPIRATION」

本年度、バリー・ラシンRI会長は会長テーマとしてBE THE INSPIRATION（インスピレーションになろう）を掲げられました。
世界大会の帰路、成田空港で見たのは下の写真です。「インスピレーションになろう」は日本語として理解しにくいですが、既に、いろんなところで使われていることが解かりました。
あわせて、次のとおり新ビジョン声明が発表されました。
「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」
ロータリーは組織でありますから、企業体と同様に理念、目的、目標があります。ロータリーの目標は戦略計画であります。
1　戦略計画には、根幹をなす、**ミッション・ビジョン・バリューが**あります。
2　新**ビジョン**は戦略計画において、ロータリーが未来に実現しようとする、なりたい、ありたい姿です。
3　**ミッション**(任務)は、私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために
4　**バリュー**(共通価値観) 人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。
以上のように分けて考えたほうが理解し易いと思いますがどうでしょうか
持続可能な良い変化については、イアン H．S. ライズリー前RI会長の言葉が参考になります。
持続可能な奉仕とは、ロータリーの直接的な参加が終了した後も、その活動が長期的に良い影響を与え続けることを意味します。ポリオを撲滅することは、持続可能な奉仕の中で究極のものです。
新ビジョンを理解し戦略計画を持っていることは、変化に対応し、未来の計画を立てる上で大変重要です。クラブ、地区がロータリーの戦略計画に沿った目標を立て其れを推進していくことが会員の積極性、満足度を高める事になります。



第2ゾーン　ロータリーコーディネーター補佐　剱田廣喜
（高山中央RC）

（写真の説明）
Inspiration of JAPANの意味は、日本的なおもてなしの心とか、礼儀正しいサービスとか、先進の技術とか、そういう日本の良さを強調したいようです。
特に海外では「ANA」だけだと、どこの国の会社か分からない人もいるので、日本を強調したいようです。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

2018.10.12

Vol.223

10月は米山月間

台湾米山学友会から災害義援金が届きました

9月上旬、日本列島は台風21号と北海道胆振東部地震に相次いで見舞われ、各被災地のインフラは大きな打撃を受けました。台湾米山学友会では9月8日の役員会にて、全会一致で募金活動を決定。約3週間で28万6,500元（約105万円）を集めました。この義援金は、当会を経由して、第2660地区と第2510地区に送られる予定です。同学友会の呉憲璋理事長は「今回の台風と地震による被害に我々は皆、大変驚き、直ちに募金を開始しました。台湾米山会一同、一日も早い被災地の再建と復興を心より祈っております」とのメッセージを寄せてくれました。

よねやま親善大使の紹介ＤＶＤが完成

今年7月に任命された第3代よねやま親善大使の紹介動画と、それを収録したＤＶＤが完成しました。動画は、当会ホームページの『米山奨学会紹介ビデオ』のページから視聴できます。また、ＤＶＤをご希望の方には無料でお送りします。



すでにさまざまな地区の米山記念奨学セミナーなどに、よねやま親善大使をスピーカーとしてお招きいただき、ご好評を得ています。

よねやま親善大使の招へいをご希望の際は、米山記念奨学会事務局・広報担当までご連絡ください。

寄付金速報 ― 米山月間へのご協力をお願いします ―

9月までの寄付金は前年同期と比べて4.6%減（普通寄付金:0.06%減、特別寄付金:9.9%減）約1,850万円の減少となりました。

前年同期は、当財団設立50周年の記念寄付を多くいただいていたために上記の減少額となりましたが、7月からの累計額としては2014～2016年度並みで、順調に推移しております。皆さまからのご寄付に深く感謝申し上げます。

10月は米山月間です。日本のロータリーがつくり育てた独自の米山記念奨学事業を、引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

「紺綬褒章」の公益団体認定を受けました

このたび、当会は内閣府賞勲局より、公益のために私財を寄付し功績顕著なる方々へ授与される「紺綬褒章」の公益団体認定を受けました（平成30年9月12日付）。これにより、本年9月12日以降、個人では500万円以上、法人・団体等は1,000万円以上を当会にご寄付いただき、定められた条件を満たす場合に、紺綬褒章授与申請の対象となります。

ご寄付を複数回に分けて分納される場合も、あらかじめお申し出をいただいた場合には、申請の対象となります（分納期限の制限はございません）。詳しくは米山記念奨学会事務局までお問い合わせください。

※認定日（平成30年9月12日）以前のご寄付については申請の対象外です。分納分に含めることもいたしかねます。何とぞご了承ください

4年目を迎えた山の小学校支援 ― 上海 ―

上海を拠点とする中国米山学友会が、甘粛省臨洮県の苟家山小学校へ奉仕活動を実施しました。同県県長を務めていた学友、柴生芳さんの逝去をきっかけに始まった同校への支援も今年で4年目。これまでに、図書室やパソコン、浄水設備の寄贈などを行っています。

今年は9月2～3日にかけ、劉京榕前会長、楊永平副会長、周峰幹事の3人が遠路はるばる山岳地帯にある同校を訪問し、先生から子どもたちの日常をヒアリングしたり、子どもたちと遊びながら交流したほか、各学年から選抜された前期期末試験優秀者計18人の児童に奨学金を手渡しました。加えて、難病で闘病中の子どもへ特別支援金を授与しました。平日は教師として、週末は自宅に戻って畑仕事と、休む間もなく働く先生方にも保温マグボトルをプレゼントしました。



今後、同学友会では、10月でも最低気温が0℃以下となる冬季の暖房設備や、土砂崩れによってたびたび寸断される道路の問題について検討し、子どもたちの教育環境をさらに整えていきたい、と話しています。

交流を通じて深める"実感と理解" ― 第2590地区 ―

4月採用の米山奨学生にとって、約半年が過ぎました。この間、各地区では、奨学生に日本文化やロータリーへの理解を深めてもらおうと、地区米山記念奨学委員会や学友会の主催でさまざまなイベントが企画されています。

第2590地区（神奈川県横浜市・川崎市）では9月1日、恒例の日帰りバス旅行を実施。米山奨学生や学友、世話クラブのカウンセラーや会長など、総勢約120人が参加して、国営ひたち海浜公園の散策とメロン狩りを楽しみました。同地区は1995年度以降、ほぼ毎年、個人平均寄付額全国1位で、会員に占める特別寄付者の割合も全国4位の高さですが、「このような地道な交流の積み重ねが当地区の寄付文化を支えています。バス旅行にはカウンセラー以外のロータリアンやガバナー補佐にも多数ご参加いただき、奨学生と一日ゆっくり過ごして米山記念奨学事業を実感しながら、さらに理解を深めていただいています」と、同地区米山記念奨学委員長の一樂祥子氏は語ります。また、実行担当の地区米山学友委員長 楠美憲輔氏も「この事業の目的は人材育成であり、寄付はそのための"生みの親"です。今後は学友の育成面にも力を入れて、良い循環をつくっていきたい」と話してくださいました。





～ 海外米山学友会総会のご案内 ～

韓 国　2018年**11**月**17**日（**土**）17:00～
会場：ソウルパシフィックホテル2階 南山ホール
申込：yoneyama@hanmail.net へ(締切:10月31日)

台 湾　2018年**12**月**1**日（**土**）受付14:30～
（総会15:00～、懇親会18:00～）
会場：サンライズゴルフクラブ（桃園揚昇高爾夫球場）、申込：rotary_yoneyama@yahoo.com.tw へ

【その他 日程確定分】
・**マレーシア**:
2019年2月24日（日）
・**ミャンマー**:
2019年3月3日（日）

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

文　庫　通　信　[373]

ロータリー文庫通信373号　2018年10月　日本のロータリーの歴史より

ロータリー文庫は日本のロータリー５０周年記念事業の一つとして、1971年11月に公開された皆様の資料室です。日本のロータリーは2020年に100周年を迎えます。

今回は1920年東京ロータリークラブ発会から約50年間の日本のロータリーの歴史の中でのいくつかの資料をご紹介します。特にロータリーの友、ロータリー文庫、米山記念奨学会については発足当時を記述した資料を選びました。これらの中から日本のロータリーの歴史の新たな発見があり、皆様の今後のロータリーライフに生かされることを願います。

書　　名	著者 / 出版社	発行年	頁	
温故知新　ロータリーの今昔	遠藤健三　D.263	1987	7P	※
＜座談会＞ロータリー文庫について	－　ロータリー文庫	1987	27P	※
ロータリー米山記念奨学会史〈第一章〉	－　米山記念奨学会	1992	31P	※
日本ロータリー史(1920～1970)	直木太一郎　－	1971	37P	※
日本ロータリー再建の頃	ジョージ R.ミーンズ(元 RI 事務総長)　－	友1976 /9月～	27P	※
満州におけるロータリー運動の展望	佐々木孝三郎　－		19P	※
朝鮮に於けるロータリーと 第10年次大会を回顧して	佐々木孝三郎　－		11P	※

上記 ※印はデジタル化されている資料です。

＊資料の検索は文庫ホームページから　http://www.rotary-bunko.gr.jp



トップページには三つの窓があります。上記矢印「ＨＰ利用方法」をクリックしていただきますと、「ホームページの利用方法」という PDF が表示されます。

ここには1999年２月ホームページ開設以来、データーベース化された全ての資料の検索方法が書かれています。

尚、過去の文庫通信一覧については、左窓の「詳細はこちらへ」をクリックしてください。



月信編集委員会からのおねがい

●ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、ＦＡＸまたはE-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

●投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

●物故会員のご連絡は、専用の用紙にてＦＡＸをお願い致します。

月信編集委員会

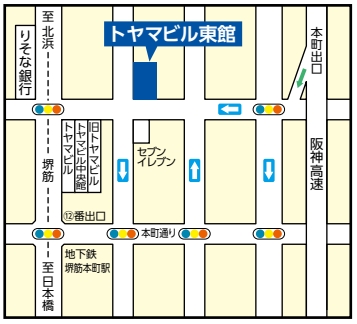
●ガバナー	山本 博史	(大阪南RC)
●地区代表幹事	宮里 唯子	(茨木西RC)
●地区副代表幹事	山本 和良	(大阪南RC)
●担当地区幹事	横尾 国治	(大阪南RC)
●地区幹事	木村 芳樹	(大阪南RC)
●地区幹事	栗原　大	(大阪フレンドRC)
●事務局員	井上 望美	

2018－19年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	山本　博史
地区代表幹事	宮里　唯子
地区副代表幹事	飯井　克典
	山本　和良
事務局員	栗正　久美
	井上　望美
	加茂　春日
	舩橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

●所在地

〒541－0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館６階
TEL　06－6264－2660
FAX　06－6264－2661
E-mail　gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

http://www.ri2660.gr.jp/

●勤務時間

9:30～18:00

●休日

土曜、日曜、祝日
年末年始
2018年12月31日(月)～
2019年　1月　4日(金)

ガバナー事務所に会議室を併設しております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

Rotary

国際ロータリー 第2660地区
〒541－0052 大阪市中央区安土町1－5－11 トヤマビル東館６階
TEL：06－6264－2660　FAX：06－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660
Toyama Bldg. East 6F, 1－5－11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541－0052 Japan
TEL：＋81－6－6264－2660　FAX：＋81－6－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary

BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2018−19年度
ガバナー月信 12月号

Vol.6

国際ロータリー 第2660地区　ガバナー　山本博史

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018−19年度
ガバナー月信 12月号 Vol.6

CONTENTS

ガバナーメッセージ　疾病予防と治療月間に寄せて — 1
クラブ訪問で感じたこと — 3
国際大会 第2660地区 大阪地区ナイトご案内 — 4
2018年 決議審議会決議案 報告 — 5
広報・情報・公共イメージ向上セミナー 報告 — 6
米山奨学生 宝塚観劇レクリエーション 報告 — 7
地区ロータリーデー 報告 — 8
インターアクト年次大会 報告 — 9
ローターアクト活動報告 — 10
第2640地区 地区大会 報告 RI会長代理 立野純三氏をお迎えして — 12
平和フェローの紹介 — 13
グローバル奨学生 近況報告 — 14
青少年交換学生終了証 (Certificate) について — 16
月信購読に関するアンケート結果 — 17
My ROTARY 登録率 — 19
米山奨学委員会／ロータリー財団 — 20
米山奨学会 寄付状況 — 21
2018年10月度 会員数・出席報告 — 23
コーディネーターニュース — 24
ハイライトよねやま — 25
敬弔／お知らせ — 27



疾病予防と治療月間に寄せて

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー　山本 博史
(大阪南RC)

現在も世界では多くの人々が、基本的医療サービスを受けることができません。

◆毎年10億人がデング熱やハンセン氏病に苦しみ、先進国での症例が少ないため製薬会社の開発が遅れています

◆保健従事者の数が人口１万人あたり23人に満たない国が57あり、毎年世界で240万人の医師、看護師、助産師、熟練介護者が不足しています

◆世界人口の６人に１人が 医療費を払うことが できません

◆医療費の負担によって、毎年１億人が 貧困生活に追い込まれています

質の高い医療を受ける権利がすべての人にあるにも関わらず、多くの人びとが病気によって苦しみ、その結果貧困を強いられています。そして、世界で多くのロータリークラブが、病気の蔓延や医療不足に悩む地域社会に、仮設クリニックや献血センター、研修施設をつくったり、無料の定期健康診断や眼科・歯科検診など、医師と患者と政府が協力できるインフラの提供を支援しています。

国連では、2015年に新しいアジェンダ、SDGs（エスディージーズ：Sustainable Development Goals＝持続可能な開発目標）が日本を含む193の加盟国の合意の下採択され、17ある目標のうち第3の目標に「すべての人に健康と福祉を」とあります。具体的なターゲットでは、エイズ、結核、マラリア及び顧みられない熱帯病（伝染病）の根絶、非感染性疾患による若年死亡率減少、主に開発途上国において安価な必須医薬品及びワクチンへのアクセスを提供などが掲げられています。

ロータリーが1979年以来取り組んできたポリオを撲滅計画は、「疾病予防と治療」の分野におけるロータリーの代表的な活動ですが、99.9%撲滅したものの、今年もパキスタンとアフガニスタンで18件の発症が確認されてしまいました（2018年9月18日現在、パキスタン４件、アフガニスタン14件）。

しかし、ポリオ撲滅への取組みも、野生株常在国で進化しています。パキスタンでは、ロータリーの協力で、政府や通信・データ管理の事業者により保健従事者に800台以上の携帯電話が支給され、ポリオ発症の疑いがある場合は、即座にパキスタン国立緊急センターに連絡します。また、予防接種を受けていない子ども、拒否する保護者の有無、予防接種の実施範囲も報告します。同国では、5歳未満の児童35万人にポリオ予防接種を行うことを目指しています。私たちはこういった撲滅への取組みを、ポリオ基金への寄付によって支援しています。

クラブレベルでは、財団のグローバル補助金を活用して、「疾病治療と予防」に貢献することができます。この補助金の受益者は、2013－14年に新しい補助金モデルが導入された当時は主に感染症のリスクの高い人々への支援が目的でしたが、現在は妊婦、新生児、健康リスクのある

子ども、性行為感染症の罹患リスクのある思春期の少年少女、非伝染病の罹患リスクのある成人男女、罹患リスクの高い高齢者、伝染病または感染症の罹患リスクの高い集団、障害者、精神疾患、アルコールまたは薬物依存症、PTSDなど健康問題を抱える人びとと対象が多様になり、活動も様々な形態が認められています。しかし、単に設備や非医療用品を医療施設に提供するだけのプロジェクトは受領資格がありません。機器寄贈は、あくまでも大型の持続可能なプロジェクトの一環である必要があります。

つまり、受益社会の医療インフラの継続的改善につながる活動計画が必要で、これはグローバル補助金の全ての6重点分野に共通する要件となっています。

当地区では、「疾病治療と予防」分野において承認を受けたグローバル補助金活動は、2013−14年度に現行の補助金モデルが導入されてから15件と最も多く、６重点分野の中でも比較的取組みやすい活動と言えるかもしれません。未だ「疾病治療と予防」の分野で人道的国際奉仕活動を実施したことの無いクラブも、医療資材や設備の寄贈にとどまらない、受益社会が自ら住民の健康を守り、医療サービスの質を継続的に高めることのできる活動に取り組んで下さい。

質の良い医療を、貧富関わりなく一人でも多くの人びとに届けたいものです。

クラブ訪問で感じたこと



IM第5組
ガバナー補佐 川上 大雄
（大阪ユニバーサルシティRC）

今年度はIMの再編成という重要な年度のガバナー補佐を拝命し、各クラブの少しでもお役に立てればと思っておりましたが、まだまだ力不足を痛感する次第です。しかし、各クラブそれぞれの個性を発揮され、素晴らしい奉仕の世界を見せていただいており、ロータリーの奥深さ、感動を再認識しました。

その中で認識を新たにしたことがあります。

それは「卓話」です。卓話というと、多くの方が人前で話すのが苦手で当番になると何を話そうか悩まれていると思いますが、私は卓話はプレゼンテーションの修練の場であるということに気がつきました。プレゼンテーションというと営業の商品プレゼンを思い浮かべますが、それだけでなくあらゆる場面でプレゼンテーションは行われています。企業人においてプレゼンテーションは関係ない必要ないという人はいないと思います。

プレゼンテーションの目的は「人を動かす」ということです。感動、行動をインスパイアし、行動を起こさせなければプレゼンテーションの意味はありません。今年度のロータリーのテーマは「インスピレーションになろう」です。人を動かしインスパイアしなければインスピレーションも生まれません。

ロータリーのメンバー一人一人がインスパイアされ行動を起こさなければ活性化された新たなロータリーに生まれ変わることはできません。その為にもメンバーひとりひとりのプレゼンテーション力を高めなくてはなりません。そのための修練の場が卓話にあるのです。

嫌々過ごす時間ではなく、目の前のメンバーをインスパイアし、行動を起こさせるという明確な意識を持つことでクラブ全体の意義、価値が明確になると思います。

例会を活性化させクラブ全体の活性化を図る大きな手段として卓話を見直してはどうでしょう。

ロータリー国際大会ハンブルク（ドイツ）ツアー
国際ロータリー第2660地区大阪地区ナイト
ご　案　内



ロータリー国際大会
ハンブルク（ドイツ）
期間：2019年６月１日～５日
6/1(土) 17時半 大阪地区 ナイト
6/2(日) ハンブルクメッセ開会式
※12月15日まで395ドル早期
割引でのご登録はこちら
riconvention.org/ja

一生の思い出をつくる場所ロータリー国際大会ハンブルク（ドイツ）は世界に変化をもたらすためにロータリアンが集い、そして行動を起こす場所です。著名人の講演を聴けば、奉仕への情熱が沸きロータリー活動の新たな発見があるでしょう。

ハンブルク市庁舎のレストラン「PARLAMENT　HAMBURG」の宴会場グルンドシュタインケラーにおいて6月1日(土) 17時半より大阪地区ナイトを開催いたします。皆さまのご参加をお待ちしております。





Rotary　インスピレーションになろう

2019 HAMBURG



2018年度
決議審議会決議案 報告

規定審議会委員会
幹事 樋口 信治
(大阪RC)

今年度の決議審議会決議案が10月1日付けで公開されました。
決議案件数は55件、2017年度は38件で、可決17件・否決21件でした。提案国は14ヶ国、内訳は以下の通りです。

日本	23件
米国	7件
アルゼンチン・オーストラリア・カナダ	各4件
ブラジル	3件
フランス・スイス・ドイツ	各2件
台湾・インド・ウルグアイ・スウェーデン・オーストリア・スペイン	各1件

＊米国・カナダ及びアルゼンチン・ウルグアイによる重複提案があります。

日本は最も多くの23件を提案していますが、その内訳は以下の通り。
2017年度は19件で、可決9件・否決10件でした。

地区提案	
2680(兵庫) 2580(東京沖縄)	各5件
2840(群馬)	3件

クラブ提案	
大阪	3件
前橋・敦賀	各2件
有田・京都八幡・神戸西神	各1件

本決議案に関する地区としての予定は以下の通りです。

2018年12月7日(金)	地区大会による結果報告

今年度の決議案の傾向は、下記のように分析できます。

1. 日本からの提案は、「中核的価値観」「職業奉仕」を強調するものや「ロータリー章典や手続き要覧の記載」や「規定審議会の在り方」に関するものが多く、何かが直ぐに変わることには繋がらないが、海外からの提案は、「男性会員クラブを認めないこと」「財団寄付を地区補助金に厚くすること」「ロータリアン子弟にも奨学金を出せるようにする」など具体的な提案が多く、これらの決議案が可決されると変化が起こるとイメージされます。
2. 例年上がってくるインターアクト以下の児童に奉仕活動を教えるEarly Act Clubやロータリーキッズを正式承認する提案、同一言語単位・国家単位のロータリー意思決定機関を確立する提案、ポリオ撲滅後の重点事業提案が今年も上程されています。
3. 6つの重点事業以外に環境保護を7つ目のテーマとして追加する件や、環境が疾病に与える影響に関連する活動、国連が提唱する持続可能な開発目標を支援する活動と従来の6つの重点事業との共同活動が提案されていますが、これらが採択されると新たな財政上の問題が起こり得ます。
4. 新たなテーマとしてロータリー・クラブセントラルやITに関連した提案が挙げられている反面、旧デザインのロータリー徽章を復活させることといった時代の流れに逆行する提案もあります。
5. 多様な会員(女性・若者・様々な人種や民族)によるクラブの設立や、性的虐待やハラスメントに関する規定を青少年活動に限らない提案なども新たな時代の流れの中での提案と言えます。

広報・情報・公共イメージ向上セミナー 報告

広報・情報・公共イメージ向上委員会
委員長 樋口 信治
(大阪RC)

前年度から始まった地区「広報・情報・公共イメージ向上セミナー」を、本年度は10月13日（土）の午後、「RI決議審議会決議案報告」と共に、各クラブ会長・会長エレクト・広報担当委員長を対象にして開催致しました。

●何故、「公共イメージ向上」なのか？

全世界的にロータリーは成長期から成熟期を迎えており、ここ数年120万人の会員は横ばいになっています。今後もロータリーが世界・地域社会に無くてはならない存在であり続けるためには、「奉仕活動を行う会員組織」としての位置づけを明確にして、地域社会の人々に、ロータリーを広く、正しく認知して頂くことが必要です。そのために私たちロータリアンは、ロータリーの「公共イメージ向上」を目指した活動を積極的に行う必要があり、関連する活動や情報を紹介するセミナーを開催することとなりました。

●セミナーで取り上げた内容

1．広報ツールとして「地区ホームページ」の活用
2．事業を実施する際に、ロータリー認知度を上げる「広報バックパネル」の活用
3．ロータリーに関連する情報を受発信するMy ROTARY機能（ロータリークラブ・セントラル、ショーケース、ブランドリソースセンター）の活用
4．上記機能を理解し活用するための「ロータリー賞」申請方法
5．講師（大柳満氏）による講演(広報活動を行うために必要な考え方やノウハウ指導)
6．ロータリー広報活動の実例紹介（新聞・ラジオ・テレビ・広告）

●今後の活動予定

公共イメージ向上セミナーで、ロータリー広報活動の必要性や考え方をお伝えし、一定の理解を得ることは出来たと考えますが、これで目的を達成したわけではありません。今後、クラブの「公共イメージ向上」活動を支援して行くため、委員会としては下記のような活動を行って参ります。

1．地区ロータリーデー（11月３日４日)を開催し、ポリオ撲滅活動紹介を通じて、ロータリーの公共イメージ向上に寄与する。
2．地区内ロータリークラブ例会での「公共イメージ向上」及び「My ROTARY」卓話の実施
3．ロータリーの公共イメージ向上に資するIMロータリーデーの広報活動
4．「ロータリー賞」申請のためのワークショップ開催
5．次年度に向けてクラブと地区の情報を受発信する地区ホームページの改良






米山奨学生 宝塚観劇レクリエーション 報告

米山奨学委員会
委員 松下 和彦
(八尾中央RC)

日　時：2018年10月21日（日）　10:00～17:00
会　場：宝塚大劇場
出席者：山本博史G、四宮孝郎GE、簡 仁一GN、米山奨学委員会、クラブ会長・幹事、クラブ米山奨学委員長、米山カウンセラー、米山奨学生、米山奨学生学友会（関西）、ホストファミリー、青少年交換学生

恒例の宝塚観劇と昼食懇親会がこの４月から奨学生生活６ヶ月を経て、今一度ロータリーとの関わりを深めるべく交流の場として執り行われました。

今回は奨学生とその家族（38名）、世話クラブカウンセラー・ロータリアン・地区委員、役員、家族（56名）、米山奨学生学友会（関西）から15名、青少年交換学生（３名）、総勢112名が宝塚に集いました。

第一部は、日本物レヴュー　白鷺（しらさぎ）の城
第二部は、ミュージカル・プレイ　異人たちのルネサンス

これらの観劇は東洋と西洋との２本立てとも言えます。皆さん自国の歴史と重なる背景があり難しい日本語でも感覚的にお楽しみいただけたようです。

昼食懇親会では、司会は地区委員の森本尚孝会員がつとめ、まず開会の挨拶は四宮孝郎ガバナーエレクトが、日本との架け橋である奨学生を励まされました。山本博史ガバナーは他地区の地区大会参加のため15時過ぎに到着され、早速、励ましのお言葉を述べられました。

奨学生皆さんから近況報告を兼ね一言いただく時間では皆さん口を揃えてこの奨学生システムに感謝をしている旨のお話をされました。特にホスト・ロータリアンとその家族に関しては、家族の一員としてお世話になっているありがたさに感謝している事、また例会参加では学業以上に日本を知る機会が多数あり、また多方面の方々との知り合いの場を得られ視野が広がったと、多くの奨学生の口から発せられまた。

最後に米山奨学生学友会（関西）副会長のアリフ・ザイニ氏の挨拶では、今後共ロータリー活動を理解してロータリーとの関わりを常に持ってほしい、具体的にはクラブ例会、ロータリーデー、地区大会の参加をお願いされました。閉会の挨拶は、岡部倫正委員長が述べ今回のリクリエーションは無事幕を閉じました。







地区ロータリーデー
「地車 in 大阪城2018」開催報告

広報・情報・公共イメージ向上委員会
委員長 樋口 信治
(大阪RC)

国際ロータリー第2660地区は、大阪ＲＣと共催する形で11月３日～４日の両日、大阪城公園で行われた「地車（だんじり）in 大阪城2018」の趣旨に賛同してブース出展し、「END POLIO NOW」の広報を地区ロータリーデーとして行いました。

両日とも秋晴れの良い天気に恵まれ、10万人を超える市民の皆様が来られました。ロータリーを知って頂くため、ポリオ撲滅活動を紹介するVR映像を見て頂き、この運動を紹介するチラシを配り、募金活動も行いました。

大阪城や地車、ロータリーやEND POLIO NOWロゴを模した「顔出しボード」を作成し、来場者には自由に写真を撮って頂きました。多くの方が引っ切り無しに来て頂き、ご家族、ご友人と一緒にスマホで撮影をし、SNSで拡散して頂けました。ロータリーとEND POLIO NOWを、SNSを通じて、従来ロータリーとの関係が無かった多くの方々に広めることに繋がった意義は大きいと考えます。

さほど期待していなかった募金ですが、２日で365,460円の浄財を頂くことが出来ました。多くの若いお母さんたちが子供たちにお金を持たせ、募金に協力頂きました。私たちロータリアンは、パキスタン・アフガニスタン・ナイジェリアの常在国3か国からポリオ撲滅する活動がEND POLIO NOWであるという意識を持っていますが、母子手帳に載っているため、日本でもポリオワクチン接種が行われており、若いお母さんたちに、ポリオ撲滅運動は身近な国内問題であると教えて頂きました。この募金活動を通じて、私たちロータリアンはポリオ撲滅の日までこの活動を継続していかねばいけないといった意識を強くしました。

開催直前の連絡であったにも関わらず、TVニュース（NHK/朝日放送）や新聞記事（読売/毎日）にも取り上げて頂き、ロータリーの公共イメージ向上に役立てたと考えます。

当該事業は、大阪ＲＣが主催した前年度のIM第６組ロータリーデーの成果を受けて、今年で7回目を迎える「地車 in 大阪城」を協賛することになったのが発端でした。企画から実行まで十分な時間がなかったにも関わらず、当日は38ＲＣ、119名のロータリアンと3名の学友が、ボランティアとして協力して貰えました。ロータリアンひとり一人が広報マンとして、ロータリー活動のPRをすることが、次の活動に活かされるものと確信致します。


大阪

知的障害者 柔道に汗

ポリオ根絶へ寄付を









インターアクト年次大会 報告

インターアクト委員会
委員長 中野 隆二
(大東RC)

開催日時：2018年11月4日（日）10:00～15:30
開催場所及びホスト校：浪速高等学校中学校（大阪市住吉区）
提唱RC：大阪帝塚山RC（富家丈雄 会長）
出席者（人数）：山本博史ガバナー、泉 博朗パストガバナー、片山 勉直前ガバナー、四宮孝郎ガバナーエレクト、簡仁一ガバナーノミニー、IM第1組 田中隆弥ガバナー補佐エレクト、IM第3組 福田治夫ガバナー補佐エレクト、RYLA委員会 濵谷和也委員長、ローターアクト委員会 中島清治委員長、浪速高等学校中学校 中村泰雄副校長、清風学園中学校高等学校（31）、大阪桐蔭中学校高等学校（16）、浪速高等学校中学校（15）、四天王寺中学校高等学校（23）、金光八尾中学校高等学校（26）、相愛中学校高等学校（10）、大阪国際大和田中学校高等学校（5）、高槻中学校高等学校（11）、開明中学校高等学校（24）、アサンプション国際中学校高等学校（3）、顧問（27）、RYLA委員（1）、ローターアクト代表（1）、ロータリアン（21）、インターアクト委員会（11）　総勢235名
開会式：出席者挨拶、テーマ発表、出席者紹介
活動報告：各校インターアクトクラブ活動報告、2018年海外研修報告（DVD放映）
講演会：『赤十字における国際的な救援活動』
講師：日本赤十字社大阪府支部振興部 青少年・ボランティア課　青少年係長 加島康平氏／主事 久保ナミ氏

本年度は、池田くれはRCの提唱により2018年7月1日、新たにアサンプション国際中学校高等学校IACが設立され、10校総勢235名の参加者にて11月4日（日）浪速高等学校中学校で年次大会を開催しました。年次大会は、各クラブが1年間通じて行なってきた活動を発表するとともに、講演を通じて互いに情報を知る貴重な場でもあります。

開会に際して、山本Gを初め地区役員、今回の年次大会ホストクラブである浪速高等学校中学校から中村副校長、またその提唱RCである大阪帝塚山RC富家会長にご出席を賜り、貴重なご挨拶も頂戴しました。その後、各学校の活動報告を行い、清掃・募金・献血活動と、本年8月に台湾で行った海外研修のDVD鑑賞をしました。海外研修では国際理解と奉仕の精神を学ぶ事を目的とし、インターアクターたちが楽しそうに、また積極的にいきいきと国際交流をしている様子を映像で見ることが出来ました。

そして、講演会『赤十字における国際的な救援活動』をテーマに、講師加島先生にご講演を頂きました。その後、『写真で考えよう人道支援』をテーマに、グループワークで6班に分かれ、海外で起こった災害の映像（地震・洪水・津波・紛争・難破船）を拝聴し、災害が起こった時の支援方法を検証し、衣食住などの救援物資や医療の支援、ライフラインの整備などを各グループより発表して頂きました。インターアクターたちは、普段接することのない人たちと議論し意見交換する事で、協力して意見を出し合ったりリーダーシップをとってみんなの意見をまとめたりすることを出来ました。また、他の人と自分の発想の違いを感じ、考え方の幅を広げる良い機会になったことでしょう。

最後になりますが、今大会の設営準備・企画・講演会など、ご尽力を頂きました担当校、浪速高等学校中学校インターアクトクラブの皆様、顧問の先生方、それを支えて戴いております、ホストクラブ大阪帝塚山RC皆様、そしてインターアクト活動にご協力頂いてます全ての皆様に感謝と御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。





地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト代表 高橋 正洋
(大阪淀川RAC)

1.「米山×RAC 秋のスポーツ交流会」報告

横のつながりを拡げる、同じロータリーのプログラムとして、世代も近い米山奨学生学友会とローターアクト(以下「RAC」と表記)が、今後共同奉仕事業が出来るよう、まずは互いを知り交流を深めるため、下記の通り「米山×RAC 秋のスポーツ交流会」が開催されました。

■日時：2018 年 11 月 4 日(日)
■場所：服部緑地公園
■参加者：47 名（含家族）



初の試みは晴天に恵まれ、始めは互いにいつもと違う空気を感じ、やや緊張した会員もいましたが、秋晴れの空と、RAC・米山双方が考えた工夫が凝らされたスポーツのおかげで、すっかり打ち解けました。レジャーシートにお弁当を拡げ始まった昼食の際には参加者が自然と輪を作り、それぞれの活動に関する話やプライベートの話に至るまで和気藹々と交流することができました。



開会挨拶では米山学友会副会長の Ariff さんから「RAC と米山奨学生・学友会は世代も近く、同じロータリーのプログラムとして奉仕事業をしています。一緒に活動できれば、もっと可能性は広がる。そのきっかけになれば嬉しい」と言葉をいただきました。今回のような米山と RAC の繋がりを継続していく行事を開催していこうと考えています。

この交流会を契機に、米山奨学生学友会とクラブ単位での活動に発展したクラブもあり、ロータリーファミリーの横の繋がり、絆を深める良い一日となりました。



2.「RAC 海外研修@タイ　事前オリエンテーション」報告

毎年 RAC では地区海外研修を行い、世界中のローターアクターやロータリーファミリーと共同奉仕事業を行っています。今年度は、2018 年 11 月 23 日～26 日まで、タイバンコクを訪問します。研修へ向けた事前オリエンテーションを行いました。

・第一回オリエンテーション

■日時：2018 年 10 月 20 日(土)

■場所：PC-MS 心斎橋

■参加ゲスト：タイ国政府観光庁大阪事務所　村井茉耶　様



・第二回オリエンテーション

■日時：2018 年 11 月 10 日(土)

■場所：大淀コミュニティセンター

■参加ゲスト：米山学友会　岡崎サシウィモン　様

RAC の海外研修では、現地の RAC やロータリーファミリーに直接 RAC から連絡し、プログラムの内容や、共同奉仕事業を検討するところから始まります。



オリエンテーションでは、海外研修参加予定者 40 名がチームに分かれて、タイの文化や、日本の強み、当地区のロータリー、ローターアクトの魅力を再認識するため、チーム毎に違うテーマのプレゼンテーションを行います。内容は、各チーム工夫が凝らされており、現地で言語コミュニケーションが取れない場合を想定した、大阪を現すボディランゲージの提言等もありました。







本年度のタイ海外研修では、国際ロータリー第 3350 地区(タイ　バンコク)の RAC との交流に留まらず、共同奉仕事業としてタイの米山学友会と、サムットプラーカーンバンプー保養地にてマングローブの植林プロジェクトを行う予定にしております。その注意点等を、日本在住のタイ米山学友岡崎サシウィモン様にお話いただきました。



事前オリエンテーションを活かし、タイの地でも未来につなぐ挑戦を体現してまいります。

第2640地区 地区大会 報告
RI会長代理 立野純三氏をお迎えして

第2640地区
代表幹事 山本 進三
(和歌山東RC)

2018年10月27日（土）28日（日）、ホテルグランヴィア和歌山において、第2640地区2018−19年度地区大会が開催されました。今回の地区大会を迎えるにあたり、第2640地区樫畑直尚ガバナーはRI会長代理として、第2660地区ＰＧの立野純三氏をお迎えし、地区大会が盛大に開催されました。

地区大会の登録人数は２日間で1100名を超え、２日目の本会議ではホテルの会場がロータリー関係者で埋め尽くされました。和歌山県知事 仁坂吉伸氏が壇上でご挨拶をされた後、立野純三ＲＩ会長代理はご挨拶と共にＲＩの現況報告を説明されました。その主な内容は、日本の３ゾーンに関わるゾーン再編についての説明と、ロータリー財団が恒久基金として2025年までに20億2500万ドルを目指していること、2018年決議審議会における日本の決議案件数とその内容を詳しくご説明いただきました。現在のＲＩの状況と日本のロータリーの立ち位置、今後のＲＩのトレンドなどが分かりやすく地区内のロータリアンに伝えることができたと思います。

第2640地区は近年までガバナーの問題を巡って地区内がまとまらず、混迷した状態が続いておりましたが、約３年の歳月をかけて正常化が進み、昨年度（2017−18年度）には殆ど落ち着いた状態で運営できるようになっておりました。2018−19年度はその歴代の努力を礎として、近年最も本格的な地区運営をスタートさせておりました。

その地区運営の集大成である地区大会が、立野純三ＰＧをお迎えして盛会に終了することができたことは本当に喜ばしいことであります。この記念すべき大会をお祝いすると共に第2640地区を代表して立野純三氏に心からお礼を申し上げます。





2019年度
平和フェローの紹介

ロータリー財団委員会 奨学金小委員会 委員長
（ロータリー平和フェローシップ委員長兼任）　柳山　稔
（東大阪西RC）

平和は「人」から始まると考えるロータリーは、平和フェローシップ（奨学金）を通じて、世界平和と紛争予防の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築いています。

毎年、世界中から選ばれる最高100人（修士：最高50名、専門能力開発修了証：最高50名）のフェローが、ロータリー平和センター提携大学（世界7大学）で学びます。フェローシップには、授業料・入学金の全額、滞在費（宿舎・食費）、往復航空券、インターンシップと実地体験の費用が含まれます。

平和フェローシップの申請者は、以下の要件を満たしている必要があります。

- 優れた英語力。第二言語能力（日本語を含む）をもつことが推奨される
- 国際理解と平和への熱意を実証
- 優れたリーダーシップ
- 修士号取得プログラム応募者には関連分野における少なくとも3年間のフルタイムの職歴またはボランティア経験。学士号。

さて、この世界競争性の狭き門である平和フェローシップに当地区を通じてお一人の方が応募され、地区より推薦を行い、厳正な選考の結果この度見事選抜されました。これは2002年の平和フェローシップ創設以来、当地区では2005年以来2人目となる選抜結果であり、第2660地区の皆様とこの喜びを共有致したく、ここにご報告申し上げます。



2019年度 平和フェロープロフィール

氏　名：山口 真理子（やまぐち まりこ）　大阪府豊中市在住（元財団親善奨学生：2007年度）

留学先：Uppsala University（ウプサラ大学／スウェーデン）

これまで、早稲田大学（東京）、ジョージワシントン大学（アメリカ）で学び、国連大学（東京）、国連難民高等弁務官事務所（東京）、JICA（ケニア）、2016年からはユニセフ・カンボジアにて国連コミュニティ開発ボランティアとしてご活躍中です。

キャリア計画として、平和構築の研究を行うべく1477年創設された北欧最古の大学で、ヨーロッパの最も権威ある高等教育・研究機関の一つであり、平和と紛争研究において世界的拠点のひとつである研究所を擁している、スウェーデンのウプサラ大学で来年より学ばれます。

平和フェローは皆様からの財団寄付によって支えられております。国連機関をはじめ国際機関において貧困問題と平和構築の分野を包括的に取り込もうとする気運がある中で、この分野に従事できる人材として貢献しようとする山口さんを、どうぞ皆様にも知っていただき、引き続きご支援賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

グローバル奨学生 近況報告

ロータリー財団 奨学金小委員会
委員長 柳山 稔
(東大阪西RC)

英国滞在中の2017-18年度 グローバル奨学生、髙城大吾さんから近況報告が参りました。髙城さんは、2011年から国際NGOで国内外で災害や紛争により被害・迫害を受けた人びとの支援に携わってこられましたが、この実務経験を通して心理学を学ぶ重要性を実感されました。卒業後は、国際機関や支援団体において人道支援分野で平和構築を目指しています。

地区内ロータリアンの皆様には、今後ともグローバル奨学生へのご理解とご支援をお願い申し上げます。



2017-18年度
グローバル奨学生 髙城 大吾

６重点分野：平和と紛争予防/解決
代表提唱クラブ：(RID2660) 東大阪RC および (RID1145) ブライトンRC
留学先：英国 サセックス大学 (修士課程：実験心理学)
留学期間：2018年9月～ 2019年9月

英国に到着してから２か月が経ちました。大学院留学の状況についてご報告します。

私が通っているサセックス大学はブライトンという都市にあります。ブライトンは、首都ロンドンから50キロほどの距離に位置しており、海沿いのリゾート地として有名な都市です。

サセックス大学は、ブライトン市内からバスで20分ほどの距離にあります。キャンパス全体に芝生で覆われた場所があり、天気が良い日には、芝生に寝そべって勉強をする学生が沢山います。秋には、色とりどりのイチョウやモミジの葉が芝生に積もり英国特有の季節の切り替わりを感じることができます。

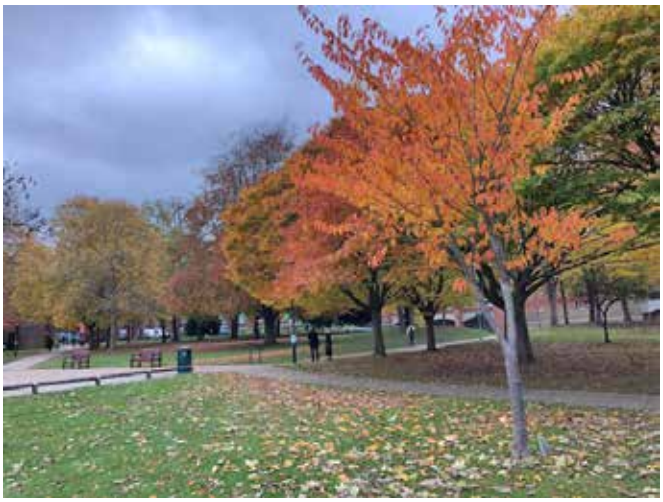
現地では、ブライトン・ロータリークラブの皆さまにお世話になっています。メンターを担当いただいているマークさんには何度も食事にお招きいただき、1913年から続くブライトンRCの活動や、ブライトン地域の歴史などについて魅力的なお話しを伺っています。年末には、ブライトンRCの定例会議で、私の非営利団体での活動経験などについて発表する機会をいただけることになりました。

大学院では、前期は４教科を履修しています。講義のみでなく、演習や統計データ分析など、実践的な授業を受けています。一例ですが、発達心理学の演習では、子供の不安感情の推移や精神障害への発展について、最新の論文に基づいて議論をする機会がありました。議論を通して、因果関係を論じる学説の欠点に気づかされるなど、深い学びに繋がっています。卒業研究についても、今週から教授の指導を受け始めています。今後、過去研究を理解し、テーマを絞り込み具体的な研究デザインを作成する予定です。

11月8日には、英国心理学協会が主催する年次カンファレンスに参加しました。主に「偽情報が意思決定に与える影響」を主題とした会議で、偽情報の影響を受けやすい受取人の特性分析から、消防局での災害発生時の情報伝達への影響まで、幅広い分野について最先端の研究結果が発表されました。英国では、偽情報が総選挙にも影響を及

ぼした経緯もあり、偽情報は国防の一部として扱われていることが興味深かったです。また、ネットワーキングの場も設けられており、同分野を専門とする大学教授から直接意見を伺える貴重な機会となりました。

改めまして、大学院で学ぶ機会を与えてくださりありがとうございます。難易度の高いコースですが、奨学金をいただいたおかげで、集中して勉強に時間を費やすことが出来ています。今後も勉強に励み、社会に還元できる専門性を身に付けたいと思います。









青少年交換学生終了証（Certificate）について

（社）RI日本青少年交換多地区合同機構
RIJYEM アドヴァイザー 近藤 真道

昨今大学入試あるいは入社試験の際、勉学だけでなく一般社会での奉仕活動、あるいは多様な社会活動経験の経歴が要求されることが多くなってきています。ロータリーの青少年交換プログラムの目的は留学制度でなく国際親善大使として他国で一年間、あるいは数か月間語学の習得はもちろん、派遣先国・地域において広く文化交流をはじめ勉学・社会奉仕活動をすることが目的で、このような長期システムは民間組織としてはロータリーしかありません。

それら、ロータリー青少年交換を終えた学生・ROTEXから一般社会に通用する「修了証明書」の発行依頼が寄せられるようになってきました。それらの要望に応えるべく今般RIJYEMで当該理事長のサインをした終了証明書を発行することになりました。これらはそれぞれの地区から要望があればRIJYEMが発行します。尚それぞれの地区ガバナーも裏書サインができるようになっています。

添付写真のものは、一部2000円で作成提供できます。オクトン製ホルダーが1700円と高く印刷代、送料を含めると2000円を若干越えることもあります。現在もう少し安価なものもできないか討中です。

D2660でもすでに山本ガバナーから賛同の意見を頂戴しています。当該年度帰国学生だけにとどまらず過去の帰国学生への発行も可能とも考えられます。この証明書を有効に活用していただきたく存じます。





月信購読に関するアンケート結果

地区代表幹事 宮里 唯子
(茨木西RC)

2018年10月に地区内クラブにお願いを致しました「ガバナー月信購読に関するアンケート」の集計結果を御報告申し上げます。 回答頂きましたクラブの皆様には、御協力に感謝致します。

ガバナー月信は地区とクラブをつなぎ、常に新しい情報を共有するための重要なツールですが、この度の調査では、多くのクラブに月信の重要性をご理解頂き、メールやファックスなどで全会員が購読できるよう工夫頂いており、さらには例会や理事会で取り上げる、週報に掲載するなどご活用頂いていることがわかり編集委員会一同、クラブの会長はじめ事務局皆様のご配慮に感謝申し上げる次第です。

一方、配信はしないけれどもコピー出力のうえ例会場で閲覧用に準備頂いたり、クラブのウェブサイトに掲載頂いているクラブもございますが、会員皆様が積極的に購読されているかどうか、購読率をさらに高めるためにやり方を変える必要はないかどうか、今一度御検討頂ければ幸甚でございます。

今後ともガバナー月信委員会といたしましては、皆様クラブにとって有益な情報を掲載して参りますので、何卒さらなる購読推進に御力添えのほどお願い申し上げます。

ガバナー月信購読に関するアンケート調査結果

× … 未回答

クラブ名	会員へ配布しますか			クラブで月信を活用しますか	
	全員	一部会員のみ	配布しない	する	しない
池田	○			○	
池田くれは	○			○	
箕面	○			○	
箕面千里中央	○			○	
大阪水都	○			○	
大阪中央	○			○	
大阪北梅田	○			○	
大阪北		○		○	
大阪大淀	○			○	
大阪そねざき	○			○	
大阪梅田	○				○
大阪梅田東		○		○	
豊中			○	×	×
豊中千里	○			○	
豊中南	○			○	
茨木	○			○	
茨木東		○			○
茨木西	○			○	
大阪東淀ちゃやまち		○		○	
大阪淀川	○			○	
千里	○			○	
千里メイプル	○				○
摂津		○		○	
新大阪	○				○
吹田		○			○
吹田江坂	○			○	
吹田西	○				○
高槻		○		○	
高槻東	○				○
高槻西	○			○	
大東	○			○	
大東中央	○			○	
枚方	○			○	

クラブ名	会員へ配布しますか			クラブで月信を活用しますか	
	全員	一部会員のみ	配布しない	する	しない
門真	○				○
交野	○			○	
香里園		○		○	
くずは		○		○	
守口		○			○
守口イブニング	○			○	
寝屋川		○		○	
大阪東	○			○	
大阪城東	○				○
大阪城北	○			○	
大阪鶴見	○			○	
東大阪	○			○	
東大阪東	○			○	
東大阪西			○		○
東大阪中央			○		○
東大阪みどり		○		○	
大阪柏原		○		○	
大阪御堂筋本町	○			○	
大阪難波			○	○	
大阪なにわ	○			○	
大阪ネクスト	○			○	
大阪南	○			○	
八尾		○		○	
八尾中央	○			○	
八尾東	○			○	
大阪堂島	○			○	
大阪フレンド	○			○	
大阪みおつくし	×	×	×	×	×
大阪西北	○			○	
大阪ﾘﾊﾞｰｻｲﾄﾞ	○			○	
大阪船場			○		○
大阪心斎橋	○			○	
大阪西南		○		○	
大阪ユニバーサルシティ	○			○	
大阪アーバン	○			○	
大阪うつぼ	○				○
大阪西		○		○	
大阪			○	○	
大阪イブニング	○			○	
大阪平野		○			○
大阪城南	○			○	
大阪中之島	○			○	
大阪大手前	○			○	
大阪咲洲		○			○
大阪東南		○		○	
大阪天満橋		○		○	
大阪天王寺		○		○	
大阪帝塚山	○			○	

アンケート集計結果

クラブ事務局から会員全員に配信しているクラブ（メール、ファックス、コピーなど）	52クラブ
クラブ事務局から一部会員のみに配信しているクラブ（会長、幹事、理事、希望者など）	21クラブ
クラブ事務局から会員に全く配信しないクラブ	6クラブ
月信を活用しているクラブ（例会や理事会で取り上げる、週報に掲載するなど）	62クラブ
月信を全く活用しないクラブ	16クラブ
未回答クラブ	2クラブ

2018－19年度 国際ロータリー 第2660地区

MY ROTARY 登録状況［2018年11月度］

IM第1組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	池田	31	29	93.5%
	池田くれは	33	33	100.0%
	箕面	30	19	63.3%
	箕面千里中央	22	8	36.4%
	大阪水都	42	12	28.6%
	大阪中央	47	47	100.0%
	大阪北梅田	65	29	44.6%
	大阪北	190	122	64.2%
	大阪大淀	40	22	55.0%
	大阪そねざき	30	12	40.0%
	大阪梅田	35	13	37.1%
	大阪梅田東	36	29	80.6%
	豊中	36	25	69.4%
	豊中千里	38	14	36.8%
	豊中南	21	13	61.9%
	合計	696	427	61.4%

IM第2組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	茨木	29	17	58.6%
	茨木東	37	2	5.4%
	茨木西	29	25	86.2%
	大阪東淀ちゃやまち	25	8	32.0%
	大阪淀川	27	5	18.5%
	千里	31	17	54.8%
	千里メイプル	20	5	25.0%
	摂津	35	8	22.9%
	新大阪	34	28	82.4%
	吹田	60	55	91.7%
	吹田江坂	28	13	46.4%
	吹田西	49	48	98.0%
	高槻	51	41	80.4%
	高槻東	37	23	62.2%
	高槻西	19	16	84.2%
	合計	511	311	60.9%

IM第3組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大東	39	22	56.4%
	大東中央	20	6	30.0%
	枚方	50	18	36.0%
	門真	32	9	28.1%
	交野	35	13	37.1%
	香里園	15	8	53.3%
	くずは	80	80	100.0%
	守口	43	14	32.6%
	守口イブニング	24	2	8.3%
	寝屋川	39	6	15.4%
	大阪東	126	69	54.8%
	大阪城東	37	17	45.9%
	大阪城北	57	34	59.6%
	大阪鶴見	34	27	79.4%
	合計	631	325	51.5%

IM第4組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	東大阪	74	48	64.9%
	東大阪東	64	42	65.6%
	東大阪西	30	5	16.7%
	東大阪中央	18	17	94.4%
	東大阪みどり	23	6	26.1%
	大阪柏原	27	11	40.7%
	大阪御堂筋本町	46	25	54.3%
	大阪難波	58	30	51.7%
	大阪なにわ	14	3	21.4%
	大阪ネクスト	27	17	63.0%
	大阪南	179	145	81.0%
	八尾	62	33	53.2%
	八尾中央	12	8	66.7%
	八尾東	27	5	18.5%
	合計	661	395	59.8%

IM第5組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪堂島	40	24	60.0%
	大阪フレンド	13	6	46.2%
	大阪みおつくし	8	7	87.5%
	大阪西北	41	15	36.6%
	大阪リバーサイド	33	30	90.9%
	大阪船場	37	25	67.6%
	大阪心斎橋	40	26	65.0%
	大阪西南	113	73	64.6%
	大阪ユニバーサルシティ	34	27	79.4%
	大阪アーバン	28	28	100.0%
	大阪うつぼ	37	29	78.4%
	大阪西	102	54	52.9%
	合計	526	344	65.4%

IM第6組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪	271	59	21.8%
	大阪イブニング	15	8	53.3%
	大阪平野	49	42	85.7%
	大阪城南	47	19	40.4%
	大阪中之島	34	32	94.1%
	大阪大手前	28	6	21.4%
	大阪咲洲	18	4	22.2%
	大阪東南	34	26	76.5%
	大阪天満橋	52	20	38.5%
	大阪天王寺	48	26	54.2%
	大阪帝塚山	45	25	55.6%
	合計	641	267	41.7%

	会員数	登録人数	%
2018年 11月 20日	3666	2069	56.4%

米山奨学委員会／ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2018年9月末	全国寄付金合計額	387,355,455円（前年度比 5%減）
〃	第2660地区寄付金合計額	18,913,250円（前年度比 19%減）

2018年9月末　全国寄付合計トップ10

1. 第2650地区	27,008,122円	6. 第2700地区	18,748,500円
2. 第2770地区	25,485,320円	7. 第2590地区	18,288,500円
3. 第2750地区	25,379,826円	8. 第2580地区	17,252,750円
4. 第2760地区	23,194,750円	9. 第2790地区	15,870,711円
5. 第2660地区	18,913,250円	10. 第2690地区	13,647,500円

■米山功労者　次の方たちに米山功労者の称号が贈られました（2018年9月）。

氏　名	回数	クラブ名
荒川 雅行	4	大阪御堂筋本町
久我 四郎	5	大阪御堂筋本町
坂中 良郎	6	大阪御堂筋本町
柴崎 秀樹	2	大阪西北
早瀬 道圓	19	大阪中之島
北村　譲	8	大阪中之島
小中 義博	10	大阪東
守谷 承弘	1	大阪東
西宮 宣之	2	大阪東
吉永　深	2	大阪東
辰野 久夫	3	大阪東
壷山 和憲	4	大阪東
楢崎 正博	5	大阪東
数井 康幸	1	大阪難波
出村 太一	1	大阪難波
三島 敏宏	1	大阪難波

氏　名	回数	クラブ名
森　圭司	2	大阪難波
川口 栄計	2	大阪難波
井上 満昭	2	大阪難波
石川 益三	2	大阪難波
伊藤　仁	2	大阪難波
伴井 敬司	2	大阪難波
遠藤 友一郎	2	大阪難波
岡西 豊博	2	大阪難波
荻原　奨	2	大阪難波
西野 文秀	2	大阪難波
西原 芳博	2	大阪難波
夏　明義	2	大阪難波
菰田 吉見	2	大阪難波
白野 陽一	3	大阪難波
神田 眞晃	3	大阪難波
徐　正萊	3	大阪難波

氏　名	回数	クラブ名
千田 忠司	4	大阪難波
桜井　明	4	大阪難波
谷口　勉	4	大阪難波
吉田 尚司	4	大阪難波
北橋 茂登志	4	大阪難波
久保 幸一	4	大阪難波
原田 直己	4	大阪難波
段　為梁	4	大阪難波
山田 誠一	5	大阪難波
大地 庸元	5	大阪難波
小島　治	5	池田
島田 直彌	3	東大阪西
吉川　宏	2	東大阪東
藤本 良男	2	東大阪東
大橋 秀典	5	東大阪東
奥林 繁一	7	東大阪東

■米山功労クラブ　次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました（2018年9月）。

クラブ名	回数
大阪御堂筋本町RC	46
大阪西北RC	46

クラブ名	回数
大阪東RC	103
大阪難波RC	57

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー　次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです（2018年9月）。

氏　名	回数	クラブ名
川面 智義	1	高槻
浅井　晃	2	大阪城南

氏　名	回数	クラブ名
楢崎 正博	3	大阪東
堀　隆	8	大阪東

氏　名	回数	クラブ名
北村　譲	5	大阪中之島

■ベネファクター　次の方にベネファクターの称号が贈られました（2018年9月）。

氏　名	クラブ名
田中 隆弥	池田くれは
岡西 豊博	大阪難波

2018-19年度 米山奨学会 寄付状況

2018年9月末日現在

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（7月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
大阪中之島	145,000	755,000	900,000	29	0	0	100.0%	31,034
大阪御堂筋本町	110,000	845,000	955,000	44	0	0	95.5%	21,704
大阪難波	174,000	1,050,000	1,224,000	58	0	0	94.8%	21,103
東大阪西	46,500	550,000	596,500	31	0	0	64.5%	19,241
守口	86,000	691,000	777,000	43	0	0	100.0%	18,069
池田	124,000	429,000	553,000	31	0	0	90.3%	17,838
池田くれは	155,000	300,000	455,000	31	0	0	9.7%	14,677
大阪東	351,000	1,360,000	1,711,000	117	0	0	106.8%	14,623
大阪淀川	135,000	270,000	405,000	28	0	0	96.4%	14,464
茨木西	72,500	290,000	362,500	27	0	0	107.4%	13,425
東大阪東	310,000	420,000	730,000	62	0	0	14.5%	11,774
茨木	300,000	10,000	310,000	28	0	0	3.6%	11,071
大阪城東	92,500	300,000	392,500	37	0	0	27.0%	10,608
大阪大淀	100,000	280,000	380,000	40	0	0	80.0%	9,500
大阪西北	105,000	280,000	385,000	42	0	0	31.0%	9,166
豊中千里	138,750	100,000	238,750	37	0	0	2.7%	6,452
大阪大手前	168,000	0	168,000	27	0	0	0%	6,222
大阪北	1,134,000	0	1,134,000	188	0	0	0%	6,031
豊中	216,000	0	216,000	36	0	0	0%	6,000
大阪リバーサイド	160,000	0	160,000	31	0	0	0%	5,161
枚方	250,000	0	250,000	49	0	0	0%	5,102
千里メイプル	100,000	0	100,000	20	0	0	0%	5,000
香里園	30,000	45,000	75,000	15	0	0	100.0%	5,000
大阪咲洲	90,000	0	90,000	18	0	0	0%	5,000
新大阪	85,000	83,000	168,000	34	0	0	47.1%	4,941
大阪	645,000	390,000	1,035,000	258	0	0	5.0%	4,011
高槻東	152,000	0	152,000	38	0	0	0%	4,000
大阪南	680,000	0	680,000	170	0	0	0%	4,000
大阪そねざき	101,500	0	101,500	29	0	0	0%	3,500
大阪船場	114,000	0	114,000	36	0	0	0%	3,166
くずは	222,000	0	222,000	74	0	0	0%	3,000
大阪梅田東	0	100,000	100,000	37	0	0	2.7%	2,702
八尾	155,000	0	155,000	58	0	0	0%	2,672
大阪北梅田	162,500	0	162,500	63	0	0	0%	2,579
摂津	85,000	0	85,000	33	0	0	0%	2,575
交野	87,500	0	87,500	34	0	0	0%	2,573
大阪城北	137,500	0	137,500	54	0	0	0%	2,546
大阪西	252,500	0	252,500	100	0	0	0%	2,525
箕面	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
箕面千里中央	52,500	0	52,500	21	0	0	0%	2,500
茨木東	92,500	0	92,500	37	0	0	0%	2,500
千里	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（7月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
吹田	152,500	0	152,500	61	0	0	0%	2,500
吹田江坂	67,500	0	67,500	27	0	0	0%	2,500
吹田西	120,000	0	120,000	48	0	0	0%	2,500
高槻	127,500	0	127,500	51	0	0	0%	2,500
高槻西	47,500	0	47,500	19	0	0	0%	2,500
大東中央	50,000	0	50,000	20	0	0	0%	2,500
守口イブニング	57,500	0	57,500	23	0	0	0%	2,500
東大阪	182,500	0	182,500	73	0	0	0%	2,500
東大阪中央	45,000	0	45,000	18	0	0	0%	2,500
東大阪みどり	52,500	0	52,500	21	0	0	0%	2,500
大阪柏原	67,500	0	67,500	27	0	0	0%	2,500
八尾中央	30,000	0	30,000	12	0	0	0%	2,500
八尾東	67,500	0	67,500	27	0	0	0%	2,500
大阪中央	115,000	0	115,000	46	0	0	0%	2,500
大阪梅田	82,500	0	82,500	33	0	0	0%	2,500
大阪ユニバーサルシティ	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪東淀ちゃやまち	62,500	0	62,500	25	0	0	0%	2,500
大阪鶴見	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪フレンド	52,500	0	52,500	21	0	0	0%	2,500
大阪なにわ	35,000	0	35,000	14	0	0	0%	2,500
大阪西南	272,500	0	272,500	109	0	0	0%	2,500
大阪心斎橋	95,000	0	95,000	38	0	0	0%	2,500
大阪うつぼ	90,000	0	90,000	36	0	0	0%	2,500
大阪平野	110,000	0	110,000	44	0	0	0%	2,500
大阪イブニング	37,500	0	37,500	15	0	0	0%	2,500
大阪城南	115,000	0	115,000	46	0	0	0%	2,500
大阪東南	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪アーバン	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
大阪堂島	95,000	0	95,000	39	0	0	0%	2,435
大阪水都	45,000	0	45,000	45	0	0	0%	1,000
豊中南	0	0	0	21	0	0	0%	0
大東	0	0	0	38	0	0	0%	0
門真	0	0	0	30	0	0	0%	0
寝屋川	0	0	0	39	0	0	0%	0
大阪ネクスト	0	0	0	27	0	0	0%	0
大阪みおつくし	0	0	0	8	0	0	0%	0
大阪天満橋	0	0	0	50	0	0	0%	0
大阪帝塚山	0	0	0	43	0	0	0%	0
大阪天王寺	0	0	0	46	0	0	0%	0

合計	10,365,250	8,548,000	18,913,250	3,574	0	0	14.3%	5,291

2018年10月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	10月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	31	31	2	0	0	0	3	86.58	74.71
	池田くれは	31	33	5	2	0	2	3	96.81	91.53
	箕面	29	30	3	1	0	1	4	83.89	78.19
	箕面千里中央	21	22	4	1	0	1	4	87.29	84.90
	大阪水都	45	42	15	4	7	-3	2	79.76	67.85
	大阪中央	46	47	5	1	0	1	4	83.51	74.52
	大阪北梅田	63	65	7	2	0	2	4	71.30	57.36
	大阪北	188	190	0	4	2	2	5	75.43	57.42
	大阪大淀	40	40	0	0	0	0	4	89.58	80.56
	大阪そねざき	29	29	20	0	0	0	4	86.23	77.85
	大阪梅田	33	35	7	2	0	2	4	86.43	75.16
	大阪梅田東	37	36	0	0	1	-1	4	80.16	69.22
	豊中	36	36	2	0	0	0	4	78.93	66.88
	豊中千里	37	37	4	0	0	0	4	78.42	73.21
	豊中南	21	21	2	0	0	0	4	80.72	77.96
	小計	687	694	76	17	10	7		83.00	73.82
IM第2組	茨木	28	29	4	2	1	1	4	83.38	74.63
	茨木東	37	37	5	0	0	0	4	77.56	60.12
	茨木西	27	29	5	2	0	2	4	92.24	88.57
	大阪東淀ちゃやまち	25	25	3	0	0	0	3	94.54	88.05
	大阪淀川	28	27	5	0	1	-1	4	83.32	63.41
	千里	29	31	2	2	0	2	4	78.18	67.58
	千里メイプル	20	20	4	0	0	0	4	83.33	78.21
	摂津	33	35	3	2	0	2	4	84.08	69.84
	新大阪	34	34	1	0	0	0	4	87.23	83.23
	吹田	61	60	8	0	1	-1	4	97.80	88.11
	吹田江坂	27	28	1	1	0	1	4	98.15	89.64
	吹田西	48	48	2	0	0	0	4	100.00	87.59
	高槻	51	51	6	0	0	0	4	95.20	85.03
	高槻東	38	37	2	0	1	-1	4	93.01	87.12
	高槻西	19	19	0	0	0	0	4	97.37	86.84
	小計	505	510	51	9	4	5		89.69	79.86
IM第3組	大東	38	39	0	2	1	1	3	96.87	78.59
	大東中央	20	20	10	0	0	0	4	88.20	77.20
	枚方	49	50	1	2	1	1	4	80.97	68.82
	門真	30	32	6	2	0	2	3	80.77	67.82
	交野	34	35	1	1	0	1	4	86.02	70.03
	香里園	15	15	0	0	0	0	3	92.85	80.94
	くずは	74	80	2	6	0	6	4	67.37	56.84
	守口	43	43	5	0	0	0	3	73.38	68.61
	守口イブニング	23	24	5	1	0	1	3	81.94	76.39
	寝屋川	39	39	4	0	0	0	4	81.85	75.78
	大阪東	117	125	0	8	0	8	4	91.75	76.40
	大阪城東	37	37	7	0	0	0	4	82.79	74.59
	大阪城北	54	56	5	2	0	2	4	85.33	67.73
	大阪鶴見	34	34	3	0	0	0	4	83.94	76.32
	小計	607	629	49	24	2	22		83.86	72.58

IM組	クラブ名	7月期初会員数	10月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第4組	東大阪	73	74	0	1	0	1	4	85.26	75.89
	東大阪東	62	64	4	2	0	2	4	77.63	63.58
	東大阪西	31	30	0	1	2	-1	4	91.34	82.40
	東大阪中央	18	18	0	0	0	0	3	98.14	92.38
	東大阪みどり	21	23	0	2	0	2	5	68.14	59.29
	大阪柏原	27	27	2	0	0	0	3	92.30	92.30
	大阪御堂筋本町	44	46	3	2	0	2	4	89.98	67.58
	大阪難波	58	58	0	0	0	0	4	77.28	69.01
	大阪なにわ	14	14	2	0	0	0	4	83.33	79.16
	大阪ネクスト	27	27	8	0	0	0	4	60.18	57.40
	大阪南	170	179	7	10	1	9	5	82.02	66.79
	八尾	58	62	0	4	0	4	5	83.19	81.43
	八尾中央	12	12	0	0	0	0	4	81.82	75.00
	八尾東	27	27	1	0	0	0	4	85.52	79.38
	小計	642	661	27	22	3	19		82.58	74.40
IM第5組	大阪堂島	39	40	3	2	1	1	2	82.50	75.00
	大阪フレンド	21	13	3	1	9	-8	3	91.07	76.79
	大阪みおつくし	8	15	7	7	0	7	2	60.00	53.33
	大阪西北	42	40	0	0	2	-2	4	91.55	77.54
	大阪リバーサイド	31	33	6	2	0	2	4	99.19	75.43
	大阪船場	36	37	0	2	1	1	4	94.00	82.25
	大阪心斎橋	38	39	0	1	0	1	4	94.80	80.97
	大阪西南	109	112	32	4	1	3	5	84.76	65.84
	大阪ユニバーサルシティ	34	34	4	0	0	0	4	80.88	71.32
	大阪アーバン	29	28	5	0	1	-1	4	80.36	75.89
	大阪うつぼ	36	37	4	1	0	1	4	91.15	89.29
	大阪西	100	102	0	3	1	2	4	83.77	73.63
	小計	523	530	64	23	16	7		86.17	74.77
IM第6組	大阪	258	272	2	14	0	14	4	69.40	54.04
	大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	4	81.67	70.00
	大阪平野	44	49	2	5	0	5	4	97.73	83.96
	大阪城南	46	47	0	1	0	1	4	100.00	84.35
	大阪中之島	29	34	1	5	0	5	4	95.30	82.03
	大阪大手前	27	28	4	1	0	1	4	83.54	79.73
	大阪咲洲	18	18	1	1	1	0	5	85.55	81.10
	大阪東南	34	34	1	0	0	0	5	75.88	67.67
	大阪天満橋	50	51	0	1	0	1	4	88.29	82.84
	大阪天王寺	46	48	1	2	0	2	4	89.31	82.02
	大阪帝塚山	43	45	4	2	0	2	4	85.21	78.49
	小計	610	641	19	32	1	31		86.53	76.93

合計	クラブ名	7月期初会員数	全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減		出席率	ホームクラブ出席率
	81	**3,574**	**3,665**	**286**	**127**	**36**	**91**		**85.3**	**75.4**

Rotary Zones 1 & 2 & 3 コーディネーター NEWS

2018年12月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

■「ロータリアンの顔の見える、ストーリーのある住民参加の広報活動」

第3ゾーン・RPIC部門戦略計画において、第3ゾーン2018－19年度の目標を一番目にロータリー公共イメージと認知度の向上：マスメディア・地方広報機関・SNSで推進、二番目に「My ROTARY」への登録率60%の達成、三番目に「ロータリークラブ・セントラル」への各クラブ活動Dataの定期的入力と開示の推進を掲げた。


4月22日、車いすバスケ大会
気迫溢れるプレーに注目！
会場は鹿児島アリーナで、観戦無料
鹿児島サザンウインドロータリークラブ

2730地区の2016年6月末でのMy ROTARYの登録率は14.54%と低迷していた。そこで、クラブ戦略計画に対する取り組みの状況と公共イメージ向上への対応を分析して、地区としてどのようにクラブ強化のサポートが出来るのかを提言する目的で各クラブ役員に公共イメージ向上のアンケート調査をしました。65クラブ中57クラブから回答があり回答率は87.76%でした。このことから公共イメージに対する関心の高さがうかがえました。しかし、戦略計画委員会を設置しているクラブが28%と低いことがわかりました。



公共イメージ向上のために地域社会が必要としている奉仕活動を「クラブとして、何かしていますか。又は、見直しをしていますか」の問いに対して87.7%のクラブが「はい」でした。
「2017-18年度の活動をマスコミなどで報道されたことがありますか」の問いに対して73.7%のクラブが「はい」と高い回答率でした。
「2018-19年度のロータリー賞へのチャレンジを予定していますか」の問には、「はい」が35.1%で「いいえ」が57.9%となっていた。
「世界を変える行動人」キャンペーンを知っていますかについてはよく知っている5.3%、聞いたことがある43.9%、知らない47.4%でした。
これらのデータから、My ROTARYのラーニングセンターやロータリークラブ・セントラルをもっと活用し、戦略計画と公共イメージに対する認識と理解を深め、そして、「地元を変える行動人」の推進を強く感じました。
ロータリーの奉仕活動には有形無形のものがあります。
今後の地域での広報の在り方については地域住民も巻き込み，ストーリーの伝えられるロータリアンの顔が見えることが必要だと思います。また、持続可能な積極的参加の出来る内容と仕組み、仕掛けつくりを検討することによって多様性のある広報手段で、公共イメージ向上に繋げると思います。

第3ゾーン　ロータリー公共イメージコーディネーター補佐　山下皓三（鹿児島西RC）

■「ロータリーの情報伝達経路の不備」

九州4地区担当のロータリーコーディネーター補佐を務めて2年目になります。働きかけの相手が自分の地区だけでなく他の3地区も含まれるので、あまり手を広げても抽象論に終わる可能性があるので、会員増強だけに絞って取組みました。一般に会員数は期首から増加し、12月、3月、6月に減少し、殊に6月末には多数の退会者があるので、期首からの増加だけを見ていても期末の会員数を推定することは困難です。一方、前年同月との比較を見ると、期末の増減が比較的早期に推定できます。そこで、九州4地区の過去5年間の前年同月の比較の統計に加えて当該年度のデータを毎月末にガバナーに送付して、地区の会員増強の参考にしてもらう試みをしました。その効果があってかどうか、九州4地区で合計82名の純増になりました。今年度はガバナーに加えて地区幹事と地区会員増強委員長にも送付しています。
ところで、私が地区ガバナーに伝えた情報が各クラブの会長やクラブ会員増強委員長を経てさらにクラブ会員にまで伝達されているかどうかが気になります。同様に、RI会長の活動方針がロータリーの真の実力者であるクラブ会員まで浸透しているかどうかです。当地区では、ロータリーの本質は例会出席、親睦、職業奉仕、陰徳であるという説が広く信じられており、数年前のロータリー研究会で、「例会なくして親睦なし　親睦なくして奉仕なし」とのスローガンが他地区から声高に述べられました（中核的価値観の親睦をご一読願います）。そのような雰囲気に数十年どっぷりとつかっていた会員がクラブ会長になり、やがてガバナーになった場合、「国際ロータリーは世界有数の国際人道支援団体である」という見識を持ったRI会長の意向が、GETSや国際協議会などの短期集中研修を行ってはいますが、誤解なく受け入れられているだろうか。これに関して、今年度の私の地区のガバナーメッセージ「寛容と思いやり そして和の心」が月信の表紙に大きく印刷されており、その下に小さな活字で国際ロータリーのテーマ「インスピレーションになろう」が書いてあります。これは手続要覧の趣旨とは異なるだけでなく、ガバナーの役割が問われるように思います。
このような状況で、ARCの私のお勧めがどの程度地区ガバナーに受け入れられるかやや不安もありますが、会員増強はクラブの存続にもかかわることが比較的分かり易いのですが、財団への寄附や公共イメージと認知度の向上などの活動についてガバナーのリーダーシップがどの程度発揮されるか心もとない点があるように思います。

第3ゾーンロータリーコーディネーター補佐　穴井元昭（博多RC）

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース
ハイライトよねやま
2018.11.13
Vol.224

2019学年度奨学金申し込み状況

2019学年度のロータリー米山記念奨学金（学部・修士・博士／地区奨励）には、指定校539校（「地区を超えた指定校」の重複含む。前年度534校）から1,384人（1,355人）が推薦されました。被推薦者の国籍・地域は、中国 50.9%（53.5%）、ベトナム 13.2%（11.7%）、韓国 9.3%（9.4%）、そのほか、台湾、ネパール、マレーシア、インドネシアの順となっています。ベトナムは昨年と同様、申し込み段階で韓国を越えて、国籍別の第2位となりました。

被推薦者の奨学金別応募状況は、博士課程21.2%(20.5%)、修士課程37.9%(42.7%)、学部課程 38.7%(35.0%)、大学以外の教育機関を対象とする「地区奨励奨学金」には、8地区13校から計32人の応募がありました。

11月中旬に各地区へ応募書類を郵送し、1月末日までに地区選考委員会による書類選考・面接試験が実施され、新規・継続合わせて2019学年度奨学生850人枠（2018年11月現在）が決定します。

大学とロータリーとの交流を ― 第2580地区 ―



11月8日、第2580地区（東京都）米山奨学委員会が主催する三者懇親会が開催されました。これは、奨学生・カウンセラー・指導教官ら大学関係者が一堂に会し交流を深めるためのもので、今年は総勢100人が参加しました。

まず、奨学生とカウンセラーがそれぞれ別室でグループディスカッションを行い、日常の疑問点や奨学生としてやってみたいことなどを話し合って、グループごとに発表。続いて大学関係者が合流し、第2620地区学友会のラシタ・エリヤーワ・アサンカ会長（スリランカ／2006-07／甲府南ＲＣ：現在同クラブ会員）が、奨学生時代のエピソードや夢を実現する意思を持つ大切さ、学友会活動やロータリアンになること等、現役奨学生たちの模範となる話を披露しました。その後は会場を移し、指導教官とカウンセラーが飲食を共にしながら奨学生の日常について話し合ったり、奨学生がひと言スピーチをしたりしました。

同地区の比留間孝司委員長は「奨学生やカウンセラーがそれぞれ顔を合わせて意見交換するだけでなく、大学関係者と交流できる意義は非常に大きい。当地区の伝統としてこれからも続けていきたい」と、話しました。

寄付金速報 ― 米山月間のご支援に感謝いたします ―

10月までの寄付金は前年同期と比べて4.4%減（普通寄付金:0.3%増、特別寄付金:7.6%減）約2,480万円の減少となりました。前年度が当財団設立50周年ということもあり、前年度比では減少幅が大きくなっていますが、寄付累計額としてはほぼ例年並みで推移しています。学友、ロータリアンの皆様からのご寄付に心より厚く御礼申し上げます。上期も残り2ヵ月を切りましたが、今後ともご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

ホームカミングで来日！学友が地区大会スピーチ

第 2780 地区 10 月 14 日、茅ヶ崎市で開催された第 2780 地区（神奈川県）の地区大会 2 日目本会議で、台湾米山学友の徐重仁さん（1976-77／平塚ＲＣ／台北東海ＲＣ創立会長）が 25 分間の記念講演を行いました。日本留学中に出会ったコンビニエンスストアを台湾に初めて導入し、“台湾流通業の父”と呼ばれる徐さんのこれまでの軌跡と感謝の思いのこもったスピーチに、会場からは惜しみない拍手が送られました。





また当日は、友愛コーナーに「米山お茶サービス」の広いブースが設けられ、奨学生・学友がそれぞれの母国のお茶やお菓子でロータリアンをもてなし、大盛況でした。

第 2550 地区 10 月 28 日、栃木県宇都宮市で開催された地区大会本会議で、カンボジアから来日した米山学友、サ・ソチアさん（2009-11／宇都宮東ＲＣ）がスピーチをしました。ソチアさんは母国パニャサストラ大学で教鞭をとる傍ら、日本語・ビジネス研修センター所長をつとめています。将来はカンボジアに米山学友会、また、ロータリークラブを設立したいと目標を語り、会場から大きな拍手を受けました。なお、会場外では、現役奨学生の研究内容をまとめたパネル展示があり、ロータリアンは次々と足を止めて、奨学生たちの説明に耳を傾けていました。





この「研究発表」は今年で 3 年目、奨学生同士にとっても互いに良い刺激になっているということです。

田中作次奨学金 ― ミャンマー米山学友会 ―

ミャンマー米山学友会では、元国際ロータリー会長の田中作次氏からの寄付金を基金とし、「田中作次奨学金」を設立して、日本語を学ぶミャンマーの貧しい学生へ奨学支援をしています。

10 月 14 日、2 年目となる同奨学金の贈呈式が Kyoshin JETC 日本語学校で行われ、今年は 4 つの日本語学校で学ぶ学生 15 人に、1 人 20 万チャット（約 14,500 円）が授与されました。第 1 期生の中には、実習生として、また介護福祉士を目指して来日したり、学友が経営する日本語学校で働くなど日本に関わる夢に向かって進んでいるとのことです。



もうすぐ締切

普通寄付金 申告用領収書の申請は 11 月末まで！

普通寄付金分の確定申告用領収証の申請期限は 11 月 30 日です。当会ホームページのメニュー、
寄付金について → 「普通寄付金：申告用領収書の申請はこちら」からお手続きください。
特別寄付金については来年 1 月下旬、自動的にクラブ経由で送付されますので申請はご不要です。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel：03-3434-8681 Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

安 口 克 也 会員 （枚方RC）

2018年11月25日 逝去　享年51歳

米山功労者、ポール・ハリス・フェロー

月信編集委員会からのおねがい

●ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、ＦＡＸまたはE-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

●投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

●物故会員のご連絡は、専用の用紙にてＦＡＸをお願い致します。

月信編集委員会

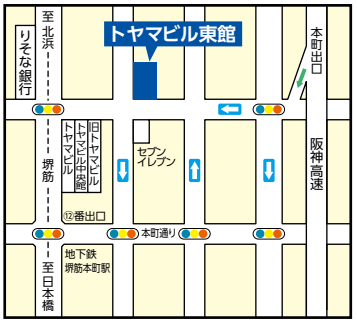
●ガバナー	山本 博史	(大阪南RC)
●地区代表幹事	宮里 唯子	(茨木西RC)
●地区副代表幹事	山本 和良	(大阪南RC)
●担当地区幹事	横尾 国治	(大阪南RC)
●地区幹事	木村 芳樹	(大阪南RC)
●地区幹事	栗原　大	(大阪フレンドRC)
●事務局員	井上 望美	

2018－19年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	山本　博史
地区代表幹事	宮里　唯子
地区副代表幹事	飯井　克典
	山本　和良
事務局員	栗正　久美
	井上　望美
	加茂　春日
	舩橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

●所在地

〒541－0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館６階
TEL　06－6264－2660
FAX　06－6264－2661
E-mail　gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

http://www.ri2660.gr.jp/

●勤務時間

9:30～18:00

●休日

土曜、日曜、祝日
年末年始
2018年12月31日(月)～
2019年　1月　4日(金)

ガバナー事務所に会議室を併設しております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

Rotary

国際ロータリー 第2660地区
〒541－0052 大阪市中央区安土町1－5－11 トヤマビル東館６階
TEL：06－6264－2660　FAX：06－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660
Toyama Bldg. East 6F, 1－5－11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541－0052 Japan
TEL：＋81－6－6264－2660　FAX：＋81－6－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary

BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2018−19年度
ガバナー月信　1　月号

Vol.7

国際ロータリー 第2660地区　ガバナー　山本博史

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018−19年度
ガバナー月信　1月号　Vol.7

CONTENTS

ガバナーメッセージ　職業奉仕月間によせて ― 1
ガバナー補佐として ― 3
職業奉仕月間にちなんで ― 4
2018年 決議審議会結果報告 ― 5
2018−19年度 ロータリー学友会総会 報告 ― 9
青少年交換委員会 ROTEX主催 クリスマスパーティー 報告 ― 10
地区大会ご参加への御礼並びにご報告 ― 11
クラブ変革に関するアンケート結果報告 ― 13
ローターアクト活動報告 ― 20
クラブバナーの掲示 完了報告 ― 22
クラブ創立35周年記念事業 平成30年大相撲秋巡業 池田くれは場所開催 ― 23
My ROTARY 登録率 ― 24
米山奨学委員会／ロータリー財団 ― 25
ロータリー財団 寄付状況 ― 27
米山奨学会 寄付状況 ― 29
2018年11月度 会員数・出席報告 ― 31
コーディネーターニュース ― 32
ハイライトよねやま ― 33
文庫通信 ― 35
敬弔／お知らせ ― 36

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER
2018-19 Vol.7
BE THE INSPIRATION



職業奉仕月間によせて

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー 山本 博史
(大阪南RC)

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年7月より81クラブ公式訪問を実施させて頂きましたが、その節には大変丁寧にお迎え頂き、私の話に真剣に耳を傾けて頂きました。クラブの状況、今後の展望を丁寧にご説明頂き、私にとりまして貴重な時間でありました。さらには、12月7－8日の地区大会も皆様のご参加とご協力により成功裏に終える事ができ、あらためて御礼申し上げます。

今月は職業奉仕月間であります。

1915年に採択された『全分野の職業人のための倫理訓(道徳律)』(下記ご参考下さい) は、その厳しすぎる表現から改訂や掲載中止等を経て、現在は標準ロータリークラブ定款第4条、RI定款第4条のロータリーの目的の第2項が職業奉仕の土台となっています。

「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」

この哲学的声明のもと、ロータリーは今も昔も職業倫理と高潔性を大切にしてきました。

また『ロータリアンの行動規範』では、「個人としてまた事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する」と定められています。

そして、1991－92年RI会長ラジェンドラ・K・サブー氏は「高い倫理基準を保持している職業奉仕を失うならば、ロータリーは地域の単なる奉仕団体に成り下がる」、さらに、2016年当時RI会長エレクトであったジョン・F・ジャーム氏は、「最も大切な中核的価値観は高潔性です。高潔性がなければ何もないのと同じです」と述べています。

このようにあらゆる時代でロータリーの職業倫理の高潔性、ロータリーの職業奉仕の重要性が語られてきました。

一方、1987年『職業奉仕に関する声明』では、「職業奉仕はロータリークラブとクラブ会員両方の責務である。クラブ会員の役割はロータリーの原則に沿って自らの行いと事業と職業を律すること、またクラブが開発したプロジェクトに応えられることである。」となっています。

職業奉仕の公式定義(3)　2016年標準ロータリークラブ定款第6条には、

「奉仕の第2部門である職業奉仕は事業及び専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を生かしていくという目的を持つものである。会員の役割にはロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと。そして、自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てる為、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる」とされており、自らの職業を通じての奉仕のみがロータリーの職業奉仕であるという考えや職業奉仕だけしていれば良いという考え (もし、そういうものがあるのであれば) は定款によって否定されています。

私達が大切にしてきた職業倫理と高潔性そして、職業奉仕の精神を大切に守りながら、未来に向けたロータリーであり続ける為に当地区の『地区ビジョン 第2項』に、「ロータリーの原点である親睦と職業奉仕を根幹とし、世界及び地域社会で良い変化を生み出します」と掲げています。是非とも、この職業奉仕月間に同項について思いをよせて頂ければと思います。

【御参考】Code of Ethics道徳律

1. わが職業は価値あるものであり世に奉仕する絶好の機会が与えられていると考えるべきこと
2. わが身を修め、わが能率を向上し、わが奉仕を拡大すべきこと。そうすることにより、最もよく奉仕するものが最も多く報いられるというロータリーの基本原則に対して忠実なることを立証すべきこと
3. われは実業人であり成功の野心を抱いていることを認める。同時に道徳を重んじる人間であり、最高の正義と道徳に基づかない成功を欲するものではないと自覚すべきこと
4. わが商品、わがサービス、わが創意工夫を、利益を目的として他と交換するのは合法にして道徳に基づくとの信念を持つべきこと。ただし、全ての当事者がこの交換によって利益を受けることを前提とすべきこと
5. わが職業の標準を向上されるため最善の努力をし、その結果わが業務の進め方は賢明にして利益をもたらし、この実例にならえば幸福への道が開かれることを同業の者に悟らしむるよう実践すべきこと
6. わが競争者と同等ないしそれ以上の完璧なサービスをなし得るような方法をもって業務を運営すべきこと。もし疑わしい際には、厳格な意味の責任義務を越えて一層のサービスを行うべきこと
7. 専門家あるいは実業人の最大の資産のひとつはその友人であることを理解すべきこと。そして、友情を通じて得られたものこそ妥当なものであることを理解すべきこと
8. 本当の友人は互いに強要するものではなく、利益のためにみだりに友人の信頼を用いることはロータリーの精神に一致せず道徳律を汚すものである
9. 他の人が行わないような不正な方法によって機会を利用して得た成功は合法的でもなく道徳にも反する。また道徳的に疑わしいため他の人の採らない機会に乗じて得る成功などは欲しないこと
10. われは一般の人以上にロータリアンたる友人を拘束することはしない。ロータリーの原則は競争ではなく協力であるからである。党派心はロータリーのごとき制度においてはあってはならない。人格はロータリー内に限られるものではなく、広く人類一般に深く根ざすものであることを確認し、全ての人や社会制度をこの高遠な理想に向かわせるためにロータリーは存在する
11. 最後に「全ての人にせられんと思うことは、人にもその通りにせよ」という黄金律の普遍性を信じ、地上の天然資源に対して全ての人に均等な機会を与えられてこそ人類社会は最良の状態になるということを主張するものである

ガバナー補佐として



ＩＭ第6組
ガバナー補佐
福田忠博
（大阪中之島ＲＣ）

ガバナー補佐を拝命して早くも６か月が経過しました。

私の役目はガバナーを補助することによって担当するクラブの効果的な運営をサポートする。また、目標に向けた活動の進捗をガバナーに伝える事であると考えて、各クラブへの訪問を行い、１回目の訪問は11月までに全て終了しました。訪問日にはたいそう緊張すると思いましたが、例会の前の会長、幹事を中心に主たる理事との懇談会は少人数であったこともあって、あまり緊張する事もなく、懇談会にも臨むことが出来、少し安心しました。

その席でのクラブ目標とするものとして会員増強に関する方法が一番の関心事であり、クラブが一つになって増強を達成するためにクラブ奉仕の充実を計るとか、一定期間ごとに入会候補者を例会に招く、また、奉仕活動への参加を促す、そして、増強に一番実績のある会員の指導の下に一定期間増強を託す、などの方法を各クラブは実行しているとの報告を受けました。奉仕活動については、多彩なものがありクラブが所在する地域に住む人々の生活の質を向上させるため、地域内の人々の参加を募って、史跡の清掃をしたり、地域行事に積極的な参加を長年続け公共イメージの向上に努力しているクラブあり、地域住民のうち老人や弱者を助ける災害時に活躍できる小型トラックを公的機関に寄贈したクラブもあったりします。他には、設立が困難と言われているローターアクトクラブを今年、提唱したり、今年中の設立に向けた準備しているクラブもあり、会員基盤の増強に努力しています。

10項目ある地区の方針の内、ロータリー賞の受賞を目指すことについては、その前提としてのマイロータリーへの登録は６組の平均は約42%で地区の目標に達していませんが、その重要性から下期には達成できるように願っています。

協議会においては、各委員会から様々な国際奉仕や青少年奉仕に関する奉仕活動の進捗や検討中の活動についての意見があり、いずれのクラブも奉仕の重点分野や青少年の指導力を養成する活動に尽力する姿が見えて頼もしく感じてガバナー補佐としての訪問が終えられた事に感謝しています。

職業奉仕月間にちなんで

職業奉仕委員会
委員長　入谷 治夫
（高槻RC）

職業奉仕に関する声明を改めて紹介いたします。職業奉仕とは、あらゆる職業に携わるなかでの奉仕の理念を、ロータリーが助長し、支援する方法である。

「ロータリーの目的」の第２項は職業奉仕の基礎であり、具体的には以下の各項を奨励している。

- ●職業上の高い倫理基準を保つこと
- ●役立つ仕事はすべて価値あるものと認識すること
- ●社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること

上記の職業奉仕の理念に本来込められているのは、次のことである。

1）雇主、従業員、同僚への誠実さと忠実さ、また、この人たちや同業者、一般の人々、職業上の知己すべてに対する公正な扱い。

2）自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てること。

職業奉仕は、クラブとその会員両方の責務である。クラブの役割は、職業奉仕を実践することによって、クラブ自身の活動に職業奉仕を適用することによって、模範となる実例の示すことによって、会員が自己の職業上の手腕を発揮できるようなプロジェクトを開発することによって、その目標を実践し奨励することである。会員の役割は、ロータリーの原則に沿って自らの行い、事業、職業を律し、クラブが開発したプロジェクトに協力することである。以上が職業奉仕に関する声明です。

ロータリークラブは自分の職業を通じて社会に奉仕することを前提としています。わかりにくいですが考えれば簡単です。自分の職業に対する意識、すなわち職業観、職業精神をどのように持っているかです。企業の法令順守はもとより、各自が職業倫理に根ざして行動しているか？従業員、地域住民、お客様、仕入れ先の方々を大事にしているか？

このことを常に自分の行動規範として仕事をしているかということです。これを内的奉仕と言っています。われわれは災害地支援などの弱者救済、出前授業や職場体験学習など教育実践活動を数多く行っていますが、このような活動は多くの企業や団体、ＮＰＯなども行っています。ＲＣの奉仕活動とはどう違うのでしょうか？この命題を解くカギは前述した通り、ロータリアンの活動が職業精神に基づいて行動を起こしたものであるかという点にあります。自らを律して他人に奉仕し、自らも利益を得ることの実践の場として行動するかということが他団体との大きな違いであると思います。このような精神のもとで実施することを外的奉仕と言っています。これらの内的・外的奉仕を組み合わせて日常の職業に生かしていくことが、ＲＣの職業奉仕と言えるでしょう。

2018年
決議審議会結果報告

地区規定審議委員会
委員長 立野 純三
(大阪RC)

今年の国際ロータリー決議審議会結果並びに来年の決議案募集から上程までの日程をご案内致します。

●決議案概要

右記の通り、世界からは55件の決議案が上程され、27件が採択されました。その内、日本からは23件が上程され、12件が採択されました。大阪RCから提案された決議案３件の内、２件が採択されました。決議案結果詳細は添付の「2018年決議案結果（採択→27件不採択→28件）を参照下さい。

提案区分	総数	採択	不採択
全世界からの提案	55件	27件	28件
日本からの提案	23件	12件	11件
大阪RCからの提案	3件	2件	1件

●大阪RCからの提案結果

案件番号	決議案のタイトル	結果	賛成	反対
18R-55	ロータリーの方針と手続きの簡潔な概要を「手続要覧」に再び盛り込むことを検討するようRI理事会に要請する件	採択	337	158
18R-04	クラブが順守しなければならない事柄とクラブ裁量に委ねられる事柄に関する手引きを提供することを検討するようRI理事会に要請する件	採択	287	208
18R-09	クラブが地元で取り組む分野を推奨することを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	114	384

●主要テーマ別決議案結果

主要テーマ毎の決議案で採択されたものと、不採択になったものは下記の通りです。例会の会長時間を使って、会員にロータリー情報としてご案内下さい。皆さん夫々のお考えと同じものもあれば、異なるものもあるでしょう。その中から来年の決議案提案に繋がれば幸いです。

- 「会員の性別や多様化」について、「性的虐待およびハラスメントに関連する国際ロータリーの規定の拡大を検討」「ロータリーでの女性会員の促進を検討」「女性、若いリーダーおよびさまざまな人種や民族の人びとが地区、ゾーンおよびRIで指導的役割を果たす機会を増やすこと」が採択された反面、「一つの性別に限定したクラブを廃止すること」は不採択となった。因みにこの決議案への賛成比率は25.9%、4分の1は支持された。

- 「職業奉仕」について、「ロータリーの目的における奉仕の重要性を再確認」「ロータリアンの事業と職業において職業奉仕を強調すること」「中核的価値観の順序や解説を採択当初の表現に戻すこと」は採択され、「地区職業奉仕委員会を設置すること」「職業奉仕セミナーの開催を地区に義務づけること」は不採択となった。

- 「青少年」について、「ローターアクト、インターアクト、およびインナーホイールクラブが rotary.org上でウェブページを維持できるようにすること」は採択され、「地区レベルでのROTEXの会合開催の価値を認めること」「ローテックスをRIの常設プログラムとして正式に承認すること」「EarlyActクラブの承認」「ロータリーキッズの正式承認」は不採択となった。

- 「重点分野」について、「重点分野に環境保護を追加すること」は採択され、「環境が疾病に与える影響について評価すること」「国連の持続可能な開発目標を支援すること」「ポリオ撲滅活動に続く世界的プログラムとして、アルツハイマー病／認知症の研究を採択すること」は不採択となった。

- 「財団」について、「ロータリー財団管理委員会の構成の見直し」「地区補助金に使用可能な地区財団活動資金（DDF）の増額」「地区補助金をより柔軟に使用するため補助金モデルの変更」「平和と紛争予防／紛争解決の分野においてローターアクターへの資金提供が可能となるようグローバル補助金の方針を改訂すること」「地区補助金とグローバル補助金への地区財団活動資金の配分の変更」は採択され、「ロータリアンの子、孫、およびその配偶者が財団の奨学金／補助金を受ける資格が得られること」「芸術と文化のグローバル補助金を承認すること」は不採択となった。

●2019年決議案募集から上程までの日程

改めて各クラブ宛、来年の決議案募集概要をお送り致しますが、地区の決議案募集締切は2019年4月30日です。この機会にロータリー全般について、検討を加えて頂きたい事柄を、決議案の形でご提案頂きたく存じます。

月日	決議案のタイトル	賛成
2018年12月中旬	2019年決議案募集案内のクラブ送付	18年結果及び決議案提案関連書類
2019年 3月2日	PETSにてPR	立野代表議員
2019年 4月30日	クラブからの決議案募集締切	
2019年 5月18日	2019年規定審議会報告会にて地区内決議案説明	立野代表議員
2019年 5月31日	決議案へのクラブ意思(賛成・反対)投票締切	
2019年 6月末まで	提案者がオンラインで決議案上程	

案件番号	提案者	決議案のタイトル	結果	賛成	反対
18R-50	第2840地区（群馬）	人頭分担金の増額に関する立法案を規定審議会に提出する場合、その根拠となるデータを提供することを検討するようRI理事会に要請する件	採択	367	133
18R-10	アルゼンチン	クラブの加盟終結前にクラブの義務遂行状況に関する報告の要請を検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	採択	340	158
18R-55	大阪RC	ロータリーの方針と手続きの簡潔な概要を「手続要覧」に再び盛り込むことを検討するようRI理事会に要請する件	採択	337	158
18R-32	スウェーデン	性的虐待およびハラスメントに関連する国際ロータリーの規定の拡大を検討するようRI理事会に要請する件	採択	335	162
18R-16	インド	地区幹事の役割および責任の承認を検討するようRI理事会に要請する件	採択	328	170
18R-30	米国	ロータリーでの女性会員の促進を検討するようRI理事会に要請する件	採択	322	176
18R-15	スイス	地区のインターネットコミュニケーションオフィサーの役職を正式に認めることを検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	採択	319	177
18R-38	スイス	ロータリー財団管理委員会の構成の見直しを検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	採択	316	179
18R-51	第2680地区（兵庫）	規定審議会をオンラインで開催しないことを検討するようRI理事会に要請する件	採択	314	181
18R-47	ブラジル	地区補助金に使用可能な地区財団活動資金（DDF）の増額を検討するよう管理委員会に要請する件	採択	312	186
18R-31	米国	女性、若いリーダーおよびさまざまな人種や民族の人びとが地区、ゾーンおよびRIで指導的役割を果たす機会を増やすことを検討するようRI理事会に要請する件	採択	304	192
18R-48	ドイツ	地区補助金をより柔軟に使用するため補助金モデルの変更を検討するよう管理委員会に要請する件	採択	304	195
18R-04	大阪RC	クラブが順守しなければならない事柄とクラブ裁量に委ねられる事柄に関する手引きを提供することを検討するようRI理事会に要請する件	採択	287	208
18R-28	前橋RC	該当地域（ゾーン）のロータリー雑誌に各理事が理事会関連の活動を掲載することを義務づけることを検討するようRI理事会に要請する件	採択	287	210

案件番号	提案者	決議案のタイトル	結果	賛成	反対
18R-01	第2580地区（東京・沖縄）	ロータリーの目的における奉仕の重要性を再確認することを検討するようRI理事会に要請する件	採択	286	213
18R-54	第2840地区（群馬）	RI組織規定の改訂文書の変更箇所に削除線・下線を追加することを検討するようRI理事会に要請する件	採択	285	214
18R-53	神戸西神RC	2019年度の規定審議会に向けて国際ロータリー定款第10条第6節（「採択された決議」）の規定の復活を提案することを検討するようRI理事会に要請する件	採択	281	212
18R-41	スペイン	重点分野に環境保護を追加することを検討するよう管理委員会に要請する件	採択	280	219
18R-06	アルゼンチン・ウルグアイ	ロータリークラブ・セントラルへのクラブデータの正しい入力方法を説明する手引きの発行を検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	採択	278	219
18R-17	第2580地区（東京・沖縄）	ロータリアンの事業と職業において職業奉仕を強調することを検討するようRI理事会に要請する件	採択	278	218
18R-02	第2840地区（群馬）	中核的価値観の順序や解説を採択当初の表現に戻すことを検討するようRI理事会に要請する件	採択	275	224
18R-05	第2580地区（東京・沖縄）	クラブによる「四つのテスト」の掲示を推奨するようRI理事会に要請する件	採択	274	222
18R-27	アルゼンチン・ウルグアイ	ローターアクト、インターアクト、およびインナーホイールクラブがrotary.org上でウェブページを維持できるようにすることを検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	採択	274	220
18R-37	第2680地区（兵庫）	各理事会後に公式言語にてロータリー章典を発行し、改定版に編集上の印を追加することを検討するようRI理事会に要請する件	採択	274	224
18R-08	オーストラリア	ボランティアの総時間数を報告することをクラブに認めることを検討するようRI理事会に要請する件	採択	270	224
18R-45	米国	平和と紛争予防／紛争解決の分野においてローターアクターへの資金提供が可能となるようグローバル補助金の方針を改訂することを検討するよう財団管理委員会に要請する件	採択	257	239
18R-46	ドイツ	地区補助金とグローバル補助金への地区財団活動資金の配分の変更を検討するよう管理委員会に要請する件	採択	256	237
18R-21	カナダ	積極的平和の定義の採用を検討するようRI理事会に要請する件	不採択	242	254
18R-14	台湾	ロータリー章典における地区委員会委員長の選考基準の修正を検討するようRI理事会に要請する件	不採択	235	257
18R-18	第2580地区（東京・沖縄）	地区職業奉仕委員会を設置することを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	228	265
18R-26	フランス	地区レベルでのROTEXの会合開催の価値を認めることを検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	不採択	228	266
18R-07	アルゼンチン・ウルグアイ	ロータリークラブ・セントラルにおける必須データ項目の指定を検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	不採択	217	278
18R-33	敦賀RC	RI戦略計画の改定にロータリアンが直接参加できるようにすることを要請するようRI理事会に要請する件	不採択	217	282
18R-03	前橋RC	ロータリーの基本原則の研究と教育の活動状況を開示することを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	206	285
18R-43	カナダ	ロータリアンの子、孫、およびその配偶者が財団の奨学金／補助金を受ける資格が得られるよう検討するよう財団管理委員会に要請する件	不採択	200	296

案件番号	提案者	決議案のタイトル	結果	賛成	反対
18R-25	ブラジル	ローテックスをRIの常設プログラムとして正式に承認するよう検討することをRI理事会に要請する件	不採択	196	299
18R-23	米国	EarlyActクラブの承認を検討するようRI理事会に要請する件	不採択	192	301
18R-42	オーストラリア	環境が疾病に与える影響について評価することを検討するようロータリー財団管理委員会に要請する件	不採択	192	304
18R-12	フランス	新しいクラブのスポンサーとなるのに必要な最低会員数を減らすことを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	191	306
18R-52	第2680地区（兵庫）	規定審議会をビデオ収録することを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	190	301
18R-24	ブラジル	「ロータリーキッズ」の正式承認を検討するようRI理事会に要請する件	不採択	182	312
18R-11	オーストラリア	新クラブの設立に必要な最低会員数を削除することを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	169	328
18R-49	カナダ	マイクロファイナンスおよび地域社会の発展に取り組む機関への投資を検討するようRI理事会および管理委員会に要請する件	不採択	160	335
18R-19	第2680地区（兵庫）	職業奉仕セミナーの開催を地区に義務づけることを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	157	332
18R-44	第2680地区（兵庫）	芸術と文化のグローバル補助金を承認することを検討するよう管理委員会に要請する件	不採択	156	341
18R-20	第2580地区（東京・沖縄）	ロータリー章典における地区委員会の記載順序の変更を検討するようRI理事会に要請する件	不採択	151	342
18R-36	オーストラリア	旧デザインのロータリー徽章を復活させることを検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	不採択	150	349
18R-40	有田RC	国連の持続可能な開発目標を支援するため、重点分野を見直すことを検討するよう管理委員会に要請する件	不採択	147	352
18R-34	敦賀RC	地域単位の意思決定機関の設立を検討するようRI理事会に要請する件	不採択	145	350
18R-13	米国	一つの性別に限定したクラブを廃止する規定を、将来の規定審議会に対して提案することを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	132	369
18R-35	カナダ	ロータリー代表ネットワークの任務に変更を加えることを検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	不採択	132	353
18R-39	米国	ポリオ撲滅活動に続く世界的プログラムとして、アルツハイマー病／認知症の研究を採択することを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	131	365
18R-29	京都八幡RC	次期RI会長の方針とテーマを10月に発表することを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	124	372
18R-09	大阪RC	クラブが地元で取り組む分野を推奨することを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	114	384
18R-22	カナダ・米国	平和公園を国際ロータリーの正式なプログラムとすることを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	100	391

2018-19年度
ロータリー学友会総会 報告

学友委員会
委員長 横田 孝久
(東大阪RC)

日　時：2018年11月18日(日)　17:30～20:30
場　所：ヴィアーレ大阪　4F【総会】、2F【交流懇親会】
参加者：ロータリアン47名、学友50名　合計97名

創立から２年目を迎える当地区の学友会は日本で最初の学友会ということもあり、これまで手探りの状態で活動を模索してきました。RACや米山奨学会、財団学友、ROTEXやチームRYLAなど各青少年プログラム経験者を役員に迎えてスタートした為、皆それなりにロータリーの活動には馴染みがあるものの、それぞれのプログラムのOB・OGとしての活動もあるため、なかなか時間を設けて皆で話し合いをする時間が取れませんでした。そのためお互いが打ち解けて自由に議論出来るようになるまで一定の時間を要しましたが、ようやく皆の気持ちが揃ってきたこの時期に総会を開くことが出来たことで、学友会の活動に弾みがついたと思われます。

当日は第一部の総会の中で、会則の改訂(正会員の入会資格年齢の引き下げ：20歳⇒18歳)、次年度会長の選出信任を決議し、前年度会計報告ならびに入会案内や次回活動計画を発表しました。第二部の講演会では大阪RCの現役ロータリアンでもあるサントリーホールディングス株式会社代表取締役副会長の鳥井信吾様に「やってみなはれの心」と題してご講演頂き、聴講者はみな写真やメモを取りながら熱心に聴いていました。

集合写真を撮った後、場所を２階に移して行われた交流懇親会では各自が出身プログラムの枠を超えて交流を図ることができ、次年度会長の紹介と共にロータリーの地区大会への参加登録を呼びかけることも出来ました。

ようやくスタートラインに立てた感のある学友会ですが、来年春の総会に向けて会の運営をきちんと行いながら、一層企画を練って実のある活動に繋げて貰いたいと願っています。







青少年交換委員会
ROTEX主催 クリスマスパーティー 報告

青少年交換委員会
委員 松尾　治
(東大阪西RC)

日　時：2018年12月16日(日)　12:30～14:10
場　所：シティプラザ大阪 4F「眺」
参加者：山本G、四宮GE、簡GN、青少年交換委員会12名
　　来日学生５名、派遣候補生５名、ホストファミリー・派遣候補生保護者13名
　　RC関係者7名、ROTEX 15名　合計60名

当地区の青少年交換委員会では、青少年交換プログラムに参加し、その後派遣国から帰国した学生達で組織している青少年学友(ROTEX))が活発に活動してくれています。彼らが来日学生や派遣候補生に対して主催する行事のなかで、大きなものの一つが毎年12月に開催されるこのクリスマスパーティーです。

今年も帰国したばかりの学生たちが主体となって大いに会を盛り上げ、西井会長以下先輩メンバーたちが彼らをしっかりとサポートし、一緒に盛り上げてくれたおかげで、来日学生や派遣候補生はもちろんのこと、参加したホストファミリーや保護者の皆さん、そしてRC関係者の皆さんと共に非常に楽しい時間を共有することが出来ました。

クリスマス会に先立ち行われたオリエンテーションで、今年の８月からそれぞれの派遣国へ旅立つ予定の派遣候補生が初々しい英語でのスピーチも終えリラックスする中、昨年８月に来日し、日本語の語学力も随分と上達した来日学生達も歌を披露し、皆さん一斉に写真撮影を始めました。

最後には参加者が持ち寄ったプレゼント交換が行われ、趣向を凝らしたプレゼントを受け取り、大いに盛り上がりました。

来日学生達にとっては日本での初めてのクリスマス体験ですし、派遣学生にとっては来日生と言葉を交わし、間近に迫った自分たちの留学生活に対して、一層期待感がふくらむひとときとなったと思います。









地区大会ご参加への御礼並びにご報告

大阪南ＲＣ
会長 小林 二郎

小沢一彦国際ロータリー会長代理をお迎えし、平成30年12月7日、8日の両日に亘った2018-19年度国際ロータリー第2660地区大会は、国際ロータリー役員・元役員、他地区ガバナー・パストガバナー約60名のご来賓、第2660地区ロータリアン総計約1,900人にご参加頂き無事終了することが出来ました。ご支援、ご協力賜りました皆様に大会ホストクラブを務めました大阪南ロータリークラブを代表し厚く御礼申し上げます。

ホストクラブとして約2年前より、実行委員会を中心に、参加して頂きました皆さまの心に刻む地区大会を実現すべく、企画、準備して参りましたが、如何でしたでしょうか？ インスピレーションを得て頂けましたでしょうか？ 不行き届き縷々あったかと存じますが、お詫び申し上げますと共に、ロータリアンの皆様の寛容なお気持ちでお許し頂きたくお願い申し上げます。

大会初日の会長・幹事懇談会では奨学生から国際理解、平和に資する目的で学ばれているお話しを聞かせて頂き、勇気と希望を得ることが出来ました。そして小船井修一パストガバナー（RID2500 釧路RC）、片山勉直前ガバナー（RID2660 大阪東RC）の特別講演と対談で、我々がロータリーの変化にどう向き合っていくのかをご教示賜りました。

小沢RI会長代理歓迎晩餐会では、450名の皆様にご参加頂きましたが、大阪南RCならではの食材にこだわったメニューと、世界的に活躍している小松亮太さんのバンドネオンをお楽しみ頂けたかと思っております。

大会二日目の友愛の広場では「インスピレーションに出会おう！」として、地区、各RCから推薦を受けた奉仕団体との交流の場を設けましたが、これを機会に奉仕の輪が広がれば幸いです。

そして、小沢RI会長代理ご臨席のもと、皆様のご協力により本会議も滞りなく終えました。この本会議では小沢RI会長代理より、ご自身の体験に基づくロータリアンとして示唆に富んだお話しをお聞かせ頂き、素晴らしいインスピレーションを得る事が出来ました。国谷裕子さんの記念講演では2030年までに達成する持続可能な社会のための開発目標SDGsについて学ばせて頂きました。

短い期間ではありましたが、内容の濃い地区大会となったかと思っております。今回の地区大会に参加した我々ロータリアンは、ロータリーの「超我の奉仕」の精神を再認識し、インスピレーションを得られたと確信しております。

ご承知の通り、2025年には当地区で世界万国博覧会が開催されることが決まりました。地域の発展と共に、多くのロータリアンが当地を訪れ、更なるインスピレーションの輪が広がる事が期待されます。共に行動しましょう！

最後になりましたが、国際ロータリー並びに、第2660地区内各クラブのご発展と、ロータリアン並びにそのご家族の皆様方の益々のご健勝ご多幸を祈念申し上げ、地区大会のご報告並びに御礼とさせて頂きます。

地区大会実行委員会
委員長 小谷 公穂
（大阪南ＲＣ）

ＲＩ第2660地区大会を12月７日～８日の２日間に亘り、多数のご出席のもと滞りなく終える事が出来、地区ロータリアンの皆様、関係各位に厚くお礼申し上げます。

小沢ＲＩ会長代理を初め、地区内外のご来賓各位には、ご遠路にも拘わらずご臨席頂き誠に有難うございました。当日はお楽しみ頂けましたでしょうか。約２年前より手探りの中で準備をスタートさせ、クラブメンバーはもとより大勢のご協力を得て当日を迎えました。この間で何よりも心強かった事は関係者全員が成功へのベクトルを合わせ、成功への思いの強さに恵まれた事と思っています。

小船井パストガバナーによる特別講演では規定審議会の流れに沿ったこれからのロータリーについてお考えを語って頂き、片山直前ガバナーとの対談ではその変化をどの様に受止めれば良いのか、クラブリーダーにとって示唆に富むお話をお聞かせ頂きました。

RI会長代理をお迎えしての歓迎晩餐会は親睦と交流を計る貴重な時間となりました。

小松亮太さんのバンドネオンが奏でるタンゴのリズムに450名を超える来場者からはアンコールの声も上り、宴も最高潮を迎える事となりました。

2日目の本会議では山本ガバナーより約三十分にわたり熱のこもった地区現況報告があり、続いて小沢RI会長代理よりRI現況報告をエピソードを含め、分かり易くお聞かせ頂きました。国谷裕子さんによる記念講演もSDGsを中心とした万博開催を控えての大変タイムリーで貴重な内容であったと思っております。いずれにいたしましても、ご出席頂きました多数のロータリアン並びにご来賓各位のご協力によりまして、有意義な地区大会を開催出来ました事は誠に有難く、厚く感謝申し上げます。

なお不慣れの為に不行届きや不手際も多々あった事とは存じますが、ご寛容賜れば幸いでございます。















クラブ変革に関するアンケート結果報告

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー 山本 博史
(大阪南RC)

クラブ奉仕・拡大増強委員会
委員長 藤井 眞澄
(大阪南RC)

第2660地区では、「クラブの変革」に対する各層の意識を調査し、今後の地区活動に役立てて参りますと共に、2018年12月7日の地区大会 会長・幹事懇談会における「特別対談 これからのロータリーを考える」の参考資料とさせて頂くため、今年９月にアンケート調査をお願いしました。

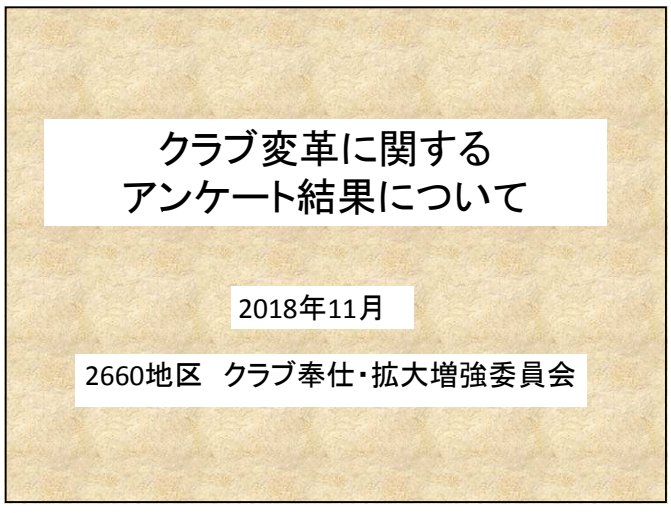
アンケートは全体で418名という沢山の方から回答をいただきましたが、ご協力いただきました会員の皆様にはご多忙中にも関わらず真摯に回答していただき改めて御礼申し上げます。

このアンケートの集約結果の一部は地区大会で片山直前ガバナーから紹介がありましたが、会員の皆様に改めてお知らせするためにガバナー月信に掲載させていただくこととしました。

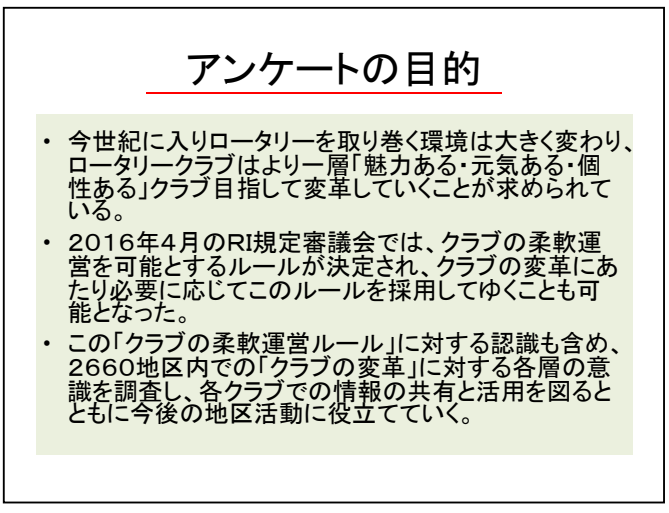
この結果を見ていただくとお分かりいただけますように会員の皆様の考え、ご意見は実に多岐に亘っていますが、これらを今後のクラブ運営に参考にしていただき、より一層「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブ目指して活用していただきましたら幸甚です。

なお、アンケートでは沢山のご意見をいただきましたが、本集約では代表的な意見を紹介させていただきました。紙面の都合ですべてを紹介できなかったことをご理解、ご容赦願います。

※印刷の都合上、文字のみづらい箇所がございます。スライドの詳細につきましては、地区ウェブサイト（資料ダウンロード）よりご覧ください。



1



2

アンケートの概要(計画)

- 対象クラブ:2660地区の81クラブ
- 回答者
  クラブ規模、会員歴について、それぞれ3区分して回答者数を指定。回答者はクラブ内で無作為に選定。
  (設定回答者数:原則)
  合計480人 ()内は各セクションの合計

会員歴＼クラブ規模	30人未満 (29クラブ)	30～40人 (25クラブ)	40人以上 (27クラブ)
10年未満	1人(29人)	2人(50人)	3人(81人)
10～20年	1人(29人)	2人(50人)	3人(81人)
20年以上	1人(29人)	2人(50人)	3人(81人)

- アンケート設問
  ・クラブの現況・クラブに対する満足度・クラブの変革に対する認識・クラブ運営の柔軟ルール・衛星クラブ・RIの取り組みに対する認識・クラブビジョン など
- 実施時期:2018/9

3

アンケートの回答状況

- 回答クラブ ： 74クラブ
- 回答者数 ：418名

合計418人 ()内は設計数

会員歴＼クラブ規模	30人未満 (29クラブ)	30～40人 (25クラブ)	40人以上 (27クラブ)	(合計)
10年未満	24人(/29人)	54人(/50人)	74人(/81人)	152人
10～20年	20人(/29人)	49人(/50人)	68人(/81人)	137人
20年以上	14人(/29人)	46人(/50人)	69人(/81人)	129人
(合 計)	58人	109人	211人	418人

4

アンケートの設問 1

1、所属クラブ、年齢、会員歴などについて
(1)所属クラブ
(2)年齢(10才刻みの選択)
(3)会員歴
(4)クラブでの役職歴(複数選択あり)
・会長 ・副会長 ・理事 ・幹事 ・SAA ・会計
・委員長

5

1-(2)回答者の年齢(10才刻み)

- 30才台から80歳以上と幅広いが、中心は40～70才台
- 会員歴10年未満は、40～60才台、10～20年では50～70才台、20年以上では60～80才以上が中心

	在籍年数			
	全体	10年以下	10～20年	20年以上
30代以下	7人(2%)	7人(5%)	0人(0%)	0人(0%)
40代	53人(13%)	44人(29%)	9人(7%)	0人(0%)
50代	111人(27%)	63人(41%)	44人(33%)	4人(3%)
60代	137人(33%)	29人(19%)	54人(40%)	54人(43%)
70代	88人(21%)	9人(6%)	25人(19%)	54人(43%)
80代以上	18人(4%)	0人(0%)	3人(2%)	15人(12%)

6

1-(4) クラブでの役職歴

- 回答者のクラブでの役職歴は、全体では会長経験者が45%、副会長が40%、理事が70%、幹事65%、委員長83%となっている。
- クラブの会員が少ないほどこの比率は高く、反対に多いほど比率は低くなっている。
  (30人未満のクラブで会長経験者は60%、40人以上のクラブでは36%となっている)
- また、在籍年数が短いほどこの比率は低く、反対に長いほどこの比率は高くなり、在籍20年以上では会長経験者は85%となっている。

	全体	クラブ規模			在籍年		
		30人未満	30～40人	40人以上	10年未満	10～20年	20年以上
会長	190人(45%)	35人(60%)	78人(52%)	77人(36%)	10人(7%)	70人(51%)	110人(85%)
副会長	168人(40%)	28人(48%)	62人(42%)	78人(37%)	12人(8%)	67人(49%)	89人(69%)
理事	293人(70%)	43人(74%)	109人(73%)	141人(67%)	62人(41%)	114人(83%)	117人(91%)
幹事	272人(65%)	43人(74%)	98人(66%)	131人(62%)	67人(44%)	102人(74%)	103人(80%)
委員長	348人(83%)	51人(88%)	126人(85%)	171人(81%)	104人(68%)	125人(91%)	119人(92%)

7

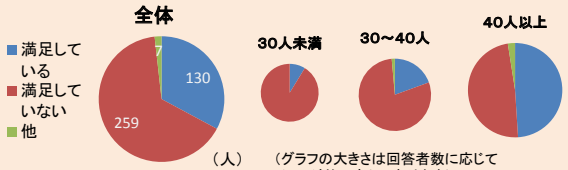
アンケートの設問 2

2、クラブ規模(現状)について
(1) 現在のクラブ会員数は
(2) 活動面、財政面から考えて現在の会員数に満足してるか
(3) 何人ぐらいの会員が理想と考えるか

8

2-(2) クラブの規模(現状)に対する満足感

・クラブの現状規模については全体としては、1/3が満足しているが、2/3は満足していない。
・会員数が30人未満のクラブでは9割以上が満足していないが、40人以上のクラブでは約5割が満足している。

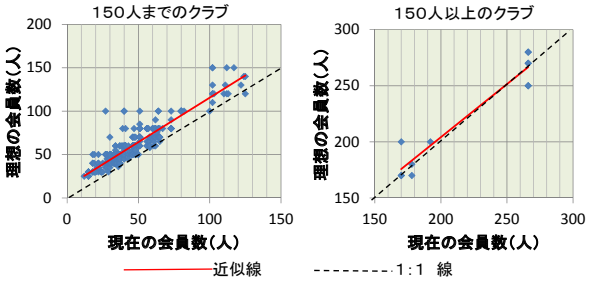


（グラフの大きさは回答者数に応じてイメージ的に変えてあります）

9

2-（3）理想と考える会員数

・理想と考える会員数は、150人までのクラブでは現在より多い人数を答えており、100人までのクラブでは最大で100人、100〜150人のクラブでは最大で150人と答えている。いずれも平均的には20人程度増の会員数となっている。
・150人以上のクラブでは、多少のばらつきはあるものの平均的にはほぼ現状程度となっている。



10

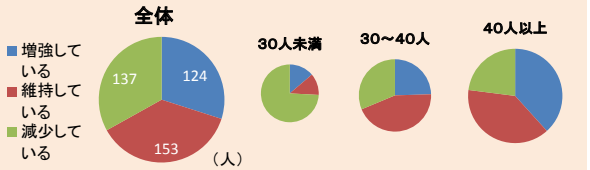
アンケートの設問 3

3、会員増強について
(1) 過去5年を比較して
・増強できている
・会員数を維持している
・減少している
(2)会員数について
・会員数に満足している
・充分とは言えないがあきらめている
・危機感をもっている

11

3-(1) 会員増強(過去5年を比較して)

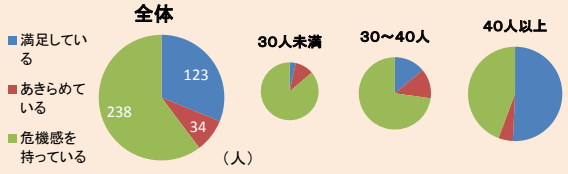
・全体としては、約4割が会員を維持し、3割が増やしている、3割が減らしている、となっている。
・会員数が30人未満のクラブでは74%が減らしており、40人以上のクラブでは約4割が増強している、および維持しているとなっており、約2割が減らしている。



12

3-(2) 現状会員数についての意見

・現状の会員数について、全体として3割が満足しており、約6割が危機感を持っているが、1割があきらめている。
・会員数が30人未満のクラブでは86%が危機感を持っている。40人以上のクラブでは51%が満足しており、44%が危機感を持っている。



13

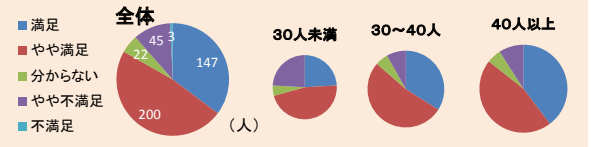
アンケートの設問 4

4、クラブに対する満足度などについて
(1)例会について (選択:満足〜不満足)
(2)親睦活動について (選択:満足〜不満足)
(3)奉仕活動について (選択:満足〜不満足)
(4)会費について (見合う価値あり〜価値を提供していない)
(5)コミュニケーションについて(選択:満足〜不満足)
(6)クラブの魅力（複数選択可）
・例会 ・親睦活動 ・奉仕活動 ・人間関係 ・同好会
・ロータリー理念の実践
・特に魅力となるところは感じない
(7)会員であることについての満足(選択:満足〜不満足)

14

4-(1) 例会の満足感

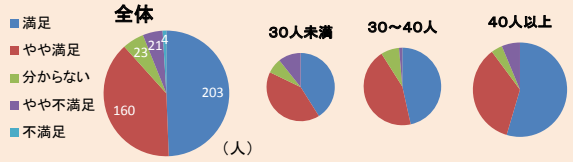
- 全体で8割以上が、「満足」、「どちらかと言えば満足」と答えており、例会の満足感は高い。
  一方、1割強が「どちらかと言えば不満足」と答えており、1%と少ないが不満足もある。
  30人未満のクラブでは2割強が「やや不満足」と答えている。
- 満足と答えた理由は多岐に亘るが、例会の雰囲気、プログラム・卓話が充実、運営、コミニケーション・情報交換など。ただ出席率が低いといった意見も多い。
- 不満足と答えた理由は、例会が形式化・マンネリ、欠席が多い、卓話が面白くない、交流がない、古いメンバーの言いなり、など。



15

4-(2) 親睦活動の満足感

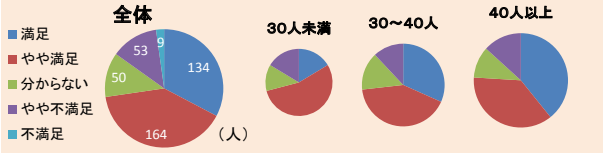
- 全体で9割近くが、「満足」、「どちらかと言えば満足」と答えており、親睦活動の満足感は非常に高い。
  一方、5%が「わからない」と答えており、5%が「どちらかと言えば不満足」「不満足」と答えている。
  30人未満のクラブでは1割が「やや不満足」「不満足」と答えている。
- 満足と答えた理由は、多様な親睦活動、同好会、懇親会などで親睦・情報交換が図られている、といった意見が多い。
- 不満足と答えた理由は、プログラムが少ない、固定しているなどで面白くない。欠席が多い、グループ化されつながりが感じられない、など。



16

4-(3) 奉仕活動の満足感

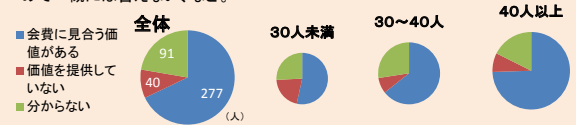
- 全体で7割以上が、「満足」、「どちらかと言えば満足」と答えており、親睦活動の満足感は高い。
  一方、1割強が「わからない」と答えており、15%が「どちらかと言えば不満足」「不満足」と答えている。
  30人未満のクラブでは2割が「やや不満足」「不満足」と答えている。
- 満足と答えた理由は、継続的な、あるいは地元に密着した、あるいは国際的な奉仕活動など多様な親睦活動で満足感が高いといった意見が多い。
- 不満足と答えた理由は、活動の内容が少ない、偏っている、固定している、マンネリ化している、参加者が固定化されている、参加を強制される、など。



17

4-(4)会費の納得感

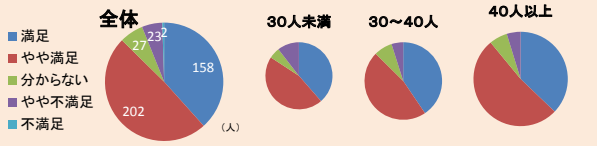
- 全体で7割近くが、「クラブは会費に見合う価値がある」と答えており、会費の納得感は高い。
  一方、1割が「クラブは会費に見合う価値を提供していない」と答えており、2割が「わからない」と答えている。
  30人未満のクラブでは「クラブは会費に見合う価値がある」は約5割と低くなっており、2割が「クラブは会費に見合う価値を提供していない」と答えており、3割が」「わからない」と答えている。
- 価値があると答えた理由は、活動内容、例会場所・食事の内容、得られるものが多いなどで納得できるといった意見が多い。
- 価値を提供していないと答えた理由は、運営費以外に回っていない、新会員が入らない、下げる努力をしていない、上納金が慣例化しているなど。
- わからないと答えた理由は、会費は高いが会員数、例会会場、食事などで変わるので一概には言えない、など。



18

4-(5) クラブ内のコミニケーション

- 全体で9割近くが、「満足」、「どちらかと言えば満足」と答えており、コミニケーションの満足感は非常に高い。
  一方、7%が「わからない」と答えており、6%が「どちらかと言えば不満足」「不満足」と答えている。
  30人未満のクラブでは1割が「やや不満足」と答えている。
- 満足と答えた理由は、いろいろな機会に親睦が図られている、クラブ内の風通しが良い、話しやすい雰囲気、派閥的なものがない、といった意見が多い。
- 不満足と答えた理由は、高齢者もおり世代間のギャップを感じる、派閥、グループ別れがある、コミニケーションを深める場がない、受注目的の会員がいる、など



19

4-(6)クラブの魅力(複数選択)

- 全体で、人間関係が74%と最も高く、以下親睦活動(61%)、例会(55%)、奉仕活動(49%)、同好会(24%)、理念の実践(10%)となっており、魅力無しと答えたのは3%と少ない。
  30人未満のクラブではこれらの比率が相対的に小さく、規模が大きいクラブほど比率が高くなる傾向がある。
- 人間関係、親睦関係については、良い会員ばかりで雰囲気が良い、出会い・会員の考え方で良い影響を受けている、多業種の人と知り合える、派閥がない、アットホームな雰囲気である、若い会員・女性会員を先輩が良い指導をしている、などといった意見など多岐に亘る。
- 魅力無し理由は、会社経営者として発言する人が多い、マンネリ化、奉仕活動が金だけ、クラブの求心力に欠ける、など。

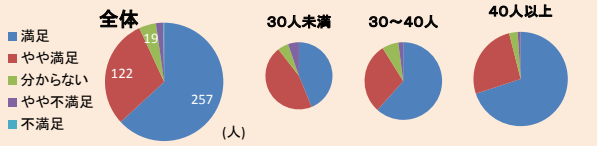
	クラブ規模			
	全体	30人未満	30～40人	40人以上
例会	55	41	53	61
親睦活動	61	50	60	64
奉仕活動	49	50	50	48
人間関係	74	69	70	79
同好会	24	3	12	39
理念の実践	10	9	11	9
魅力なし	3	3	1	3

(単位:%)

20

4-(7)ホームクラブ会員であることの満足感

・全体で9割近くが、「満足」、「どちらかと言えば満足」と答えており、ホームクラブ会員であることの満足感は非常に高い。
　一方、5%が「わからない」と答えており、「どちらかと言えば不満足」「不満足」は2%と少ない。
・「満足」の割合はクラブ規模が大きくなるほど増えているが、その分「どちらかと言えば満足」が減っている。
「満足」「どちらかと言えば満足」の合計では、全体としてクラブ規模による大きな差は見られない。



21

アンケートの設問 5

5、クラブの変革について

今世紀に入り日本では会員数を大きく減らしていますが、その背景として経済状況、労働人口の減少、価値観の多様化などのいろいろな外部変化があり、一方多くのロータリークラブはこれらの環境変化に適切に対応できず、その結果従前に比べて魅力が相対的に低下したとも考えられます。これらを踏まえ、これからはそれぞれのクラブが時代にマッチした「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブを目指して変革してゆくよう呼びかけられていますが、これについてあなたの考えをお聞かせください。

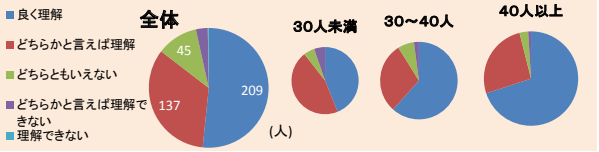
(1)このような考え方について
(選択:よく理解できる〜全く理解できない)

(2)あなたのクラブで変革する必要があると感じられている活動、内容はどれでしょうか。(複数選択可)
・例会　・親睦活動　・奉仕活動　・人間関係　・同好会　・ロータリー理念の実践　・会費　・その他(　　)
・特に変革する必要は感じない

22

5-(1) クラブの変革に対する背景について

・全体で9割近くが、「良く理解できる」、「どちらかと言えば理解できる」と答えており、クラブの変革に対する背景、考えについての認識、理解は非常に高い。この傾向はクラブ規模による大きな差は見られない。
・「良く理解できる」、「どちらかと言えば理解できる」と答えた人の意見として、時代に合った方向に作り替えなければ衰退する、社会の変化に対応してゆくことは理解できるがクラブ内をまとめるのは大変である、従来の会員増強は限界(改革が必要)、理念の追求がおろそかになっている、理解はするが一定の価値観を持ち続けるべきである、外部への情報発信(広報)は大切である、など多岐に亘っている。
・否定的な意見としては、時代に合わせることなくロータリーらしい特徴を出していくべきである、たとえ会員が減少しても素晴らしいロータリーの心があればよい、外部のせいにするのではなく減少の原因を追究し努力すべきである、ロータリーを変えようという認識はない、など。



23

5-(2) 変革する必要があると感じている活動、内容

・全体では、奉仕活動が4割近く、例会(22%)、理念の実践(20%)、会費(14%)となっているが、一方改革の必要がないは21%となっている。このうち、会費、理念の実践、必要がない、はクラブ規模により大きく異なっている。
・「奉仕活動」についての意見は、活動が固定化・硬直化しており見直しが必要、活動が少ない、地域に密着した活動、全員参加、奉仕活動が多すぎる、寄付だけでなく体を動かす活動、など
・「例会」についての意見は、慣例化しているプログラムを見直し魅力あるものする、出席率の向上を図る、多様な例会を導入する、例会頻度を減らす(多忙なビジネスマンは出席困難)、など
・「改変する必要を感じない」についての意見は、現在のクラブに満足している、伝統を守るべき、将来のロータリアンより現在のロータリアンを重視し退会防止、など

	クラブ規模			
	全体	30人未満	30〜40人	40人以上
例会	22	22	23	21
親睦活動	13	10	13	14
奉仕活動	37	43	34	37
人間関係	10	9	9	11
同好会	5	3	5	4
理念の実践	20	19	17	23
会費	14	24	18	9
その他	6	12	6	5
必要なし	21	9	20	24

(%)

24

アンケートの設問 6

6、クラブ運営の柔軟性ルールについて

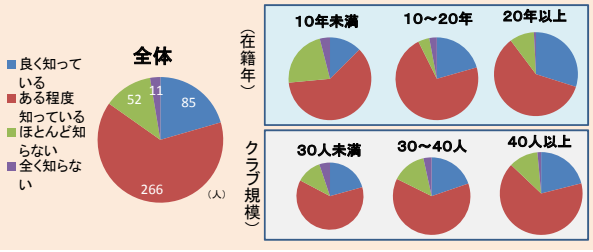
(1) 2016規定審議会でクラブ運営に大幅な柔軟性を認める決定をしたが、これの内をどの程度知っているか
(選択:よく知っている〜全く知らない)

(2)この柔軟ルールを活用してクラブの運営を変えることについて
(選択:・今のままでよい　・検討すべきだ　・良くわからない)
①例会の回数を変える(減らす、または増やす)ことについて
②奉仕プロジェクトまたは社交行事を「例会」とみなすことについて
③直接顔を合わせる例会、オンラインでの例会、それらを組み合わせた例会等について
④出席要件を満たさなかった会員の終結に関するルールの見直しについて
⑤会員種類に関する柔軟性について
⑥その他意見

25

6-(1)クラブ運営の柔軟性ルールの認知度について

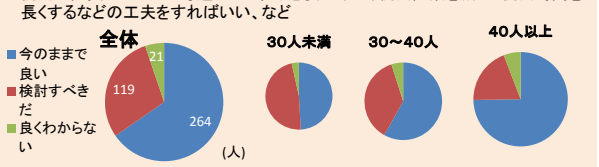
・全体としては、「良く知っている」「ある程度知っている」が85%となっており、「ほとんど知らない」(全く知らない」は15%となっている。
・在籍年数が少ないほど認知度は低く、長いほど多くなっている。クラブ規模による差はあまり見られない。



26

6-(2)①　例会の回数を変えることについて

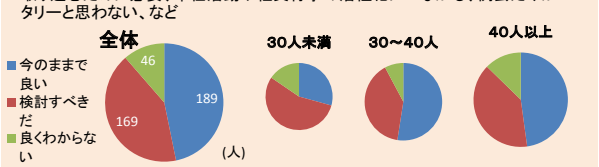
- 全体としては、65%が「今のままで良い」となっており、29%が「検討すべきだ」となっている。
- 30人未満のクラブでは、「今のままで良い」と「検討すべきだ」がほぼ同じ(約5割)となっているが、クラブ規模が大きくなると「今のままで良いが」大きくなり、40人以上のクラブでは「今のままで良い」が75%となっている
- 「今のままで良い」という意見は、例会は根幹をなす活動である、変えて良いことと変えてはいけないことがある、減らすメリットが会計以外ない、減らす目的が分からない、良い人間関係は合う回数に比例する、すでに変更済みである、など
- 「検討すべきだ」という意見は、現役世代・若い世代にとって毎週の出席はつらい、例会が充実していれば毎週にこだわる必要はない、例会回数を減らし例会時間を長くするなどの工夫をすればいい、など



27

6-(2)② 奉仕プロジェクトなどを「例会」とみなすことについて

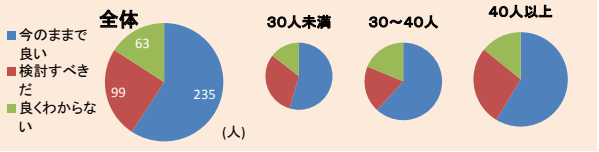
- 全体としては、47%が「今のままで良い」となっており、42%が「検討すべきだ」となっている。
- 30人未満のクラブでは、「今のままで良い」は29%で、「検討すべきだ」の55%より大幅に少なくなっている。クラブ規模が大きくなると「今のままで良いが」大きくなっており、「検討すべきだ」は減っている。
- 「今のままで良い」という意見は、本来の例会の持つ意味がなくなる、例会と奉仕活動は別物である(例会はコミニケーションの場であり奉仕は社会貢献の場)、何のためにこのようにするのか意味が分からない、など
- 「検討すべきだ」という意見は、出席率の向上につながる、現役世代・若い世代を取り込むために必要、奉仕活動や社交行事の活性化につながる、例会だけがロータリーと思わない、など



28

6-(2)③オンラインによる例会の活用について

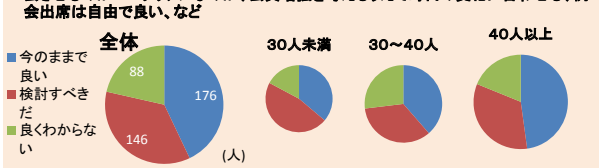
- 全体としては、59%が「今のままで良い」となっており、25%が「検討すべきだ」となっている。
- 多少のばらつきはあるがクラブの規模により、大きな差は見られない。
- 「今のままで良い」という意見は、直接顔を合わせてこそ真の友情、信頼関係が育まれる、オンラインでは人物の本質が見えない、OAが苦手な会員も多い、何のためにオンラインで例会するのか意味が分からない、など
- 「検討すべきだ」という意見は、今のITの時代では当たり前である、今までの例会の一部をオンラインにして情報交換が深まるのであれば検討しても良い、交通事情などでやむを得ない場合の補完として活用すれば出席率の向上につながる、現役世代・若い世代を取り込むために必要、など



29

6-(2)④会員の終結ルールの見直しについて

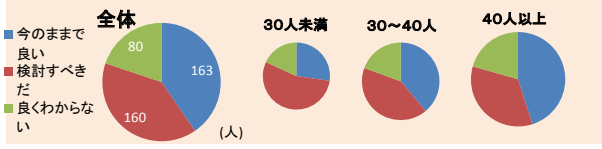
- 全体としては、43%が「今のままで良い」となっており、36%が「検討すべきだ」となっている。
- 30人未満のクラブでは、「今のままで良い」は36%で、「検討すべきだ」の55%より大幅に少なくなっている。クラブ規模が大きくなると「今のままで良いが」大きくなっており、「検討すべきだ」は少なくなっている。
- **「今のままで良い」という意見は、例会参加は会員一番の責務である、出席しない会員はロータリアンとは言えない、安定したクラブ運営のためにはある程度厳しいルールが必要、今まで柔軟に対しており特段の問題もない、など**
- **「検討すべきだ」という意見は、欠席している会員もおり中途半端は止め現実に合わせる、出席できなくてもロータリアンでいたい人もいる、ルール通り対応し会員をせめて退会させるのがロータリアンなのか、会員増強を考えるうえで時代の変化に合わせる、例会出席は自由で良い、など**



30

6-(2)⑤会員種類に関する柔軟性について

- 全体としては、40%が「今のままで良い」となっており、同じく40%が「検討すべきだ」となっている。
- 30人未満のクラブでは、「今のままで良い」は27%で、「検討すべきだ」の55%より少なくなっている。クラブ規模が大きくなると「今のままで良いが」大きくなっており、「検討すべきだ」は減っている。
- **「今のままで良い」という意見は、会が複雑で纏まりがつかなくなる、平等性の感情に変化が出る、そこまでして会員を増やす必要があるのか疑問である、誰でも良いというなら一度ガラガラポンしてロータリーを解体し作り直すべきである、ライオンズのようになりそれがいいのか疑問である、など**
- **「検討すべきだ」という意見は、基本を守りながら多様性を検討する時期に来ている、会員の制度を見直すことは会員増強のためには良い、世代交代のためにも家族会員などは良い、これからの時代はシニア会員なども必要、ロータリーのメンバーとしてふさわしい人なら良い、魅力あるクラブづくりのためにも必要、など**



31

6-(2)⑥柔軟性についてのその他意見(主なもの)

クラブ規模　30人以下	クラブ規模　30〜40人	クラブ規模　40人以上
・経済的に恵まれた人たちの会としては意味はあるが、金銭感覚についてゆけない ・急激な変化に会員が戸惑うと思う ・今回の改正は会員増強を図ることを主眼とした結果、実質的に社会奉仕団体となり、ライオンズと変わらなくなった。(職業奉仕はどこへ行ったのか) ・クラブ変革は良いように考えるなら「クラブの自主性の尊重』であり、前向きに検討したらよい	・無理な勧誘をしなくても、実のある増強を目指したい ・今回の変更はRC活動の本質の強化ではなく、組織の在り方だけをいじくる小手先の対応と思う ・例会数を減らした会長から不都合があり元に戻した話を聞いた。現在大きな変革期であるため、成功例失敗例を発信してほしい ・先輩諸氏から教わってきた古来からのロータリーの良いところを大切にしていただきたい ・まずは地区の活動から簡素化すべき(委員会など)	・柔軟性は結構だが、例会が月2回だとかそんなクラブにロータリークラブのという名称を与えるべきでない ・会員を増やすためには誰でも良いというやり方は疑問である ・大きなクラブはさほど増強努力をしなくても会員が増え、少人数クラブはどんどん会員が減少しているのも現実。クラブを細分化は増やし過ぎたのかも ・ロータリーの原点(伝統)を守ることが重要。会員を増やすことや世間に知られることが原点より重要とは思わない

32

アンケートの設問 7、8、9

7、衛星クラブについて
- ○知っているか (選択:知っている、知らない)
- ○衛星クラブをどう思うか(知っている場合)
  (選択:・必然性が理解できない ・設立を検討すべきである
  ・意義は理解できるが、自クラブでは取り組まない)

8、国際ロータリーでは、クラブの柔軟性や多様性を認めています
- (1)理解と取組みについて
  (選択:・賛同し、前向きに取り組む ・主旨は理解できるが取り組まない
  ・主旨は理解できるので、ある程度は取り組む ・会員が減少しても、取り組むつもりはない ・良くわからない)

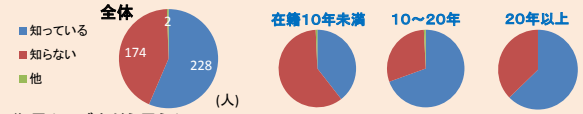
9、クラブのビジョンは作るべきか
- (選択:・必要だと感じている ・不要である)

33

7衛星クラブについて

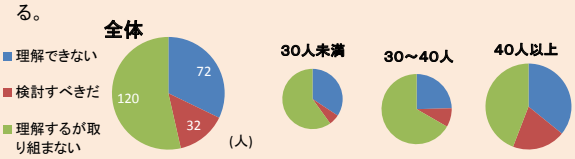
・知っているか

全体としては、56%が「知っている」となっており、43%が「知らない」となっている。在籍10年以下では60%が「知らない」となっている。



・衛星クラブをどう思うか

全体としては、32%が「必然性が理解できない」、14%が「設立を検討すべきだ」、54%が「意義は理解できるが自クラブでは取り組まない」となっている。



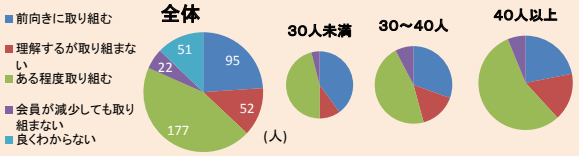
34

8、RIでは、クラブの柔軟性や多様性を認めています

(1)理解と取組みについて

全体としては、24%が「**前向きに取り組む**」、13%が「理解するが取り組まない」、45%が「**ある程度取り組む**」、6%が「会員が減少しても取り組まない」、13%が「良くわからない」となっている。

クラブの規模による大きな差異は見られない。



35

9、クラブのビジョンは作るべきか

・全体としては、86%が「必要だと感じている」、14%が「不要である」となっている。 クラブの規模による大きな差異は見られない。

・「必要だと感じている」理由、意見としては、クラブ会員が方向性を共有することは大切である、ビジョンがないとただの同好会である、ビジョンがあれば入会候補者に説明しやすい、変わることだけが変革ではなく変わらないためにも常に変化していかなければならずそのためにもビジョンは必要、集団であるからにはビジョンを共有するのは当然、流されているような活動はしたくない、ロータリーは単年度主義だから長期的な目標や計画を策定する必要がある、など。

・「不要である」理由、意見としては、会員増強がすべてでありビジョンなど作る余裕がない、あまり深く考える必要はなく適度なテーマを一つでもクリアする程度で良い、毎年の会長のビジョンによって変わるので決まったビジョンは必要ない、ロータリーの理念により活動してゆくのでクラブとしてのビジョンは必要ない、ロータリアンとしてのビジョンがあるので屋上屋を重ねる必要はない、義務として作るものではない、RIのビジョンだけで良い、など。



36

終わりに

- アンケートに協力していただいた各クラブ会員に感謝申し上げるとともに、データの集約にご尽力していただいた、地区クラブ奉仕・拡大増強委員会の皆さん、地区幹事に御礼申し上げます。
- アンケートでは沢山のご意見をいただきましたが、本集約では代表的な意見を紹介させていただきました。紙面の都合ですべてを紹介できなかったことをご理解願います。

37

地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト
代表 高橋 正洋
(大阪淀川RAC)

1.「地区大会ローターアクト献血活動」報告

ローターアクトクラブ(以下「RAC」と表記)は、地区 RA 委員の皆様と 12 月 8 日の地区大会二日目、会場の大阪国際会議場にて献血活動を行い、受付者数 54 名、採血者数 48 名、多くの方にご協力いただきました。



・ロータリー地区大会における献血活動

■日　　時：2018 年 12 月 8 日(土)
■場　　所：大阪国際会議場　1 階
■採血者数：48 名

毎年 RAC では、献血者数が減少する夏と冬に多くのロータリーファミリーと共に献血活動を行っております。12 月 8 日ロータリー地区大会の二日目、大阪国際会議場で開かれた友愛の広場では、RAC ブースにて献血活動の様子や意義を紹介させていただくとともに、1 階の屋外プラザに献血バスを乗り入れ、本大会開催までの時間と休憩時間を使って献血活動を行いました。また、本大会中は赤十字血液センターの方に RAC のロゴや横断幕を掲出しての呼びかけ活動を続けていただき、同会場で行われていた、看護学会の学生や、社会に対して PR 活動を行いました。大変寒い中、朝早くからご協力いただいたロータリアンの皆様ありがとうございます。直接人のいのちを救える奉仕事業を行い、大変意義深い一日となりました。



2.「地区海外研修タイ/バンコク」報告

RAC では、毎年地区の海外研修を行っております。海外研修では、例年現地の RAC と連絡を取り、共に 1 から創り上げるのが RAC の海外研修の特徴です。今年は、国際ロータリー第 3350 地区(タイ/バンコク)を訪問しました。



■日時：2018 年 11 月 23 日(金祝)～26 日(月)
■場所：バンコク　タイ王国
■参加者：41 名（うち RAC38 名）

研修の目的は以下の三点です。

① 国際ロータリー第 3350 地区ローターアクター、米山学友会との交流
② 海外での研修プログラムを精力的かつ主体的に消化し、参加者全員が有意義な海外体験を積み、当地区ローターアクトの国際奉仕活動発展のきっかけとすること

③ 地区内 RAC の多数の参加者と団体活動することにより、親交を深め、今後の RAC 活動へのモチベーションアップに繋げる。



11 月 24 日、タイ 3350 地区の RAC だけでなく、ロータリアン、インターアクトの方々に出迎えていただき、まずは 3350 地区が用意した「リサイクル品で勉強道具を作る共同事業」を行いました。そこからは、38 名の研修参加者自身が考え、企画をプレゼン提案し、選び抜かれた交流プログラムを行いました。日本文化を体験してもらおうと、お面や、炭坑節、盆踊りなど体を使って交流しました。タイ語と日本語で中々コミュニケーションをとることが難しかった中、ダンスは効果抜群で、最後には両国のダンス自慢がステージで即興ダンスを披露するなど、国境を越え、言葉の壁を越えて交流しました。



11 月 25 日、この日はタイの米山学友会の方々とともに、サムットプラーカーンバンプー保養地にてマングローブの植林プロジェクトを行いました。タイでは、近年自然災害などの影響により、海岸侵食が進んでいるそうです。マングローブの植林は海岸侵食の有効な防止策として一定の効果をあげており、タイの企業や団体の多くが社会奉仕事業としてマングローブの植林を行っていると現地の米山学友会の方から伺いました。加えてマングローブが育つことにより、生態系も保全することが出来ることから、より社会的意義がある活動として認知されているものの、侵食のスピードと植林、生育のスピードとの差から、まだまだたくさんの協力が必要な現状を聞きました。



共同奉仕事業として RAC とタイの米山学友会の方々とで、一人 10 苗以上、約 500 苗のマングローブを植林してきました。乾期のタイといえど当日の気温は 38℃、湿度は 75%程度あり、日本の真夏のような気候の中を植林地まで歩き、10 苗ずつ植林して戻ってくるまでに、汗だくになりながらも真剣に共同奉仕事業を行いました。

その後の昼食会での米山学友会の方やそのご家族との交流の中で、日本のロータリアンが行う事業の継続性と実行力と温かさを改めて実感することができました。昼食会の最後には高橋地区ローターアクト代表から「今日植林したマングローブが成長したところを見にきたい」と感謝を伝え、会場は大変盛り上がりました。



クラブバナーの掲示 完了報告

地区代表幹事 宮里 唯子
(茨木西RC)

このたび、ガバナー事務所 大会議室に新しいクラブバナー掲示用備品（専用タペストリー）が搬入され、早速全81クラブのバナーを掲示させて頂きました。

このタペストリーは、井上パストガバナーが2002–03年度に寄贈され、長年使用してきました。10年以上の月日が経ち、老朽化が目立ってきたところ、この度片山直前ガバナーの御厚意で新調いただきました。本年度IM編成も新しくなりましたことも踏まえ、地区内全クラブのバナーをあらためてガバナー事務所 大会議室に掲示させて頂くことができ、この紙面をお借りして片山直前ガバナーに心より御礼申し上げます。

今後も当地区において１クラブのバナーも欠けるようなことはなく、むしろ新しいクラブバナーが増え、片山直前ガバナーが発表されました地区ビジョン 地区中期５ヶ年計画に謳われた「会員規模については地区で4,000名を目指します。（中略）クラブ拡大を支援します」の実現にむけてクラブと地区一丸となって取り組んで参れればと存じます。

地区内会員皆様におかれましては、是非ガバナー事務所にお立ち寄り頂き、全クラブの個性豊かなバナーをお楽しみ下さい。







クラブ創立35周年記念事業
平成30年大相撲秋巡業 池田くれは場所開催

池田くれはRC
副会長 服部 潤承

平成30年10月18日（木）RID2660 IM１組池田くれはRC創立35周年（1984年4月16日）を記念して、平成30年大相撲秋巡業を、四方の多くのご来場のもと池田市五月山体育館にて賑々しくも厳粛に開催いたしました。

大相撲開催の構想は平成28年、田中隆弥会長が日本相撲協会のHPの巡業の欄に目を留めたのが始まりです。２年後にはクラブ創立35周年、千載一隅の記念事業として池田くれは場所の開催を提案されました。平成30年の大相撲地方巡業の日程を早速調べ、10月17日（水）京都場所・10月19日（金）倉吉場所と巡業が予定されており、その移動日の10月18日（木）に池田くれは場所を巡業開催することが決まり、公器（読売新聞・朝日新聞）にも掲載されて広報することができました。

実働に当たっては、松室利幸創立35周年実行委員長のもと、池田吉清社会奉仕委員長の采配により、千田川親方と面談をしたり、加東市での巡業の視察をしたり、業者発注、不知火親方を招いての決起大会など準備・設営・本番・後片付けまでクラブ会員全員が裏方に徹しました。田中隆弥会長自ら準備の段階から予約席・弁当の受付をされ、当日は自社の従業員を動員して受付業務を勤められました。まさにロータリアンの亀鑑であります。

車椅子（無料）の観客から俳句が贈られてまいりました。

国技館　凌ぐ熱気や　くれは場所
触れ太鼓　秋のくれは路　子ら元気







2018－19年度 国際ロータリー 第2660地区

MY ROTARY 登録状況［2018年12月度］

IM第1組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	池田	31	29	93.5%
	池田くれは	33	33	100.0%
	箕面	30	20	66.7%
	箕面千里中央	22	8	36.4%
	大阪水都	42	12	28.6%
	大阪中央	47	47	100.0%
	大阪北梅田	65	29	44.6%
	大阪北	191	122	63.9%
	大阪大淀	40	22	55.0%
	大阪そねざき	30	12	40.0%
	大阪梅田	34	13	38.2%
	大阪梅田東	36	30	83.3%
	豊中	36	25	69.4%
	豊中千里	38	15	39.5%
	豊中南	21	13	61.9%
	合計	696	430	61.8%

IM第2組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	茨木	29	17	58.6%
	茨木東	37	2	5.4%
	茨木西	29	25	86.2%
	大阪東淀ちゃやまち	25	8	32.0%
	大阪淀川	27	5	18.5%
	千里	31	18	58.1%
	千里メイプル	20	5	25.0%
	摂津	33	8	24.2%
	新大阪	34	28	82.4%
	吹田	60	55	91.7%
	吹田江坂	28	13	46.4%
	吹田西	49	49	100.0%
	高槻	51	41	80.4%
	高槻東	37	25	67.6%
	高槻西	19	17	89.5%
	合計	509	316	62.1%

IM第3組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大東	39	26	66.7%
	大東中央	20	6	30.0%
	枚方	49	18	36.7%
	門真	32	9	28.1%
	交野	36	13	36.1%
	香里園	15	11	73.3%
	くずは	80	80	100.0%
	守口	43	14	32.6%
	守口イブニング	24	2	8.3%
	寝屋川	39	6	15.4%
	大阪東	126	69	54.8%
	大阪城東	37	17	45.9%
	大阪城北	58	34	58.6%
	大阪鶴見	34	27	79.4%
	合計	632	332	52.5%

IM第4組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	東大阪	74	52	70.3%
	東大阪東	65	43	66.2%
	東大阪西	30	5	16.7%
	東大阪中央	18	17	94.4%
	東大阪みどり	23	6	26.1%
	大阪柏原	27	11	40.7%
	大阪御堂筋本町	46	25	54.3%
	大阪難波	58	30	51.7%
	大阪なにわ	14	3	21.4%
	大阪ネクスト	27	17	63.0%
	大阪南	178	145	81.5%
	八尾	62	33	53.2%
	八尾中央	12	8	66.7%
	八尾東	27	6	22.2%
	合計	661	401	60.7%

IM第5組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪堂島	40	26	65.0%
	大阪フレンド	25	7	28.0%
	大阪みおつくし	15	7	46.7%
	大阪西北	40	21	52.5%
	大阪リバーサイド	33	33	100.0%
	大阪船場	37	25	67.6%
	大阪心斎橋	40	26	65.0%
	大阪西南	112	72	64.3%
	大阪ユニバーサルシティ	34	27	79.4%
	大阪アーバン	28	28	100.0%
	大阪うつぼ	37	29	78.4%
	大阪西	102	54	52.9%
	合計	543	355	65.4%

IM第6組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪	273	62	22.7%
	大阪イブニング	15	10	66.7%
	大阪平野	49	42	85.7%
	大阪城南	47	21	44.7%
	大阪中之島	34	32	94.1%
	大阪大手前	28	7	25.0%
	大阪咲洲	18	9	50.0%
	大阪東南	34	26	76.5%
	大阪天満橋	50	24	48.0%
	大阪天王寺	48	25	52.1%
	大阪帝塚山	45	25	55.6%
	合計	641	283	44.1%

	会員数	登録人数	%
2018年 12月 16日	3682	2117	57.5%

米山奨学委員会／ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2018年10月末	全国寄付金合計額	540,648,915円（前年度比 4%減）
〃	第2660地区寄付金合計額	40,975,300円（前年度比 5%増）

2018年10月末　全国寄付合計トップ10

1. 第2660地区	40,975,300円	6. 第2590地区	26,436,000円
2. 第2770地区	37,022,980円	7. 第2580地区	26,424,750円
3. 第2750地区	36,863,826円	8. 第2700地区	21,562,092円
4. 第2650地区	35,810,942円	9. 第2790地区	20,227,711円
5. 第2760地区	29,143,750円	10. 第2620地区	18,951,000円

■米山功労者　次の方たちに米山功労者の称号が贈られました（2018年10月）。

氏　名	回	クラブ名
正岡　哲	10	池田くれは
乾　禎則	1	池田くれは
今井 卓哉	1	池田くれは
奥村 雅一	1	池田くれは
坂田 妙子	1	池田くれは
池田 吉清	4	池田くれは
奥井 正光	1	箕面千里中央
植田 豊實	4	箕面千里中央
西村 是滋	5	箕面千里中央
増田　俊	6	箕面千里中央
西田 隆昭	6	箕面千里中央
松本 進也	12	大阪北
田中 祥宏	1	大阪北
宮野　純	1	大阪北
福島 正己	1	大阪北
松本 吉正	1	大阪北
松山　章	1	大阪北
小谷 茂雄	2	大阪北
馬場 俊和	2	大阪北
野村 公平	2	大阪北
庄司　勝	2	大阪北
砂川 裕幸	2	大阪北
竹田 雅幸	2	大阪北
吉田 昌功	2	大阪北
瀬尾 忠志	3	大阪北
松下 靖祐	3	大阪北
林　博司	3	大阪北
三宅　侃	4	大阪北
山下 和彦	4	大阪北
松岡 忠幸	4	大阪北
吉田 邦男	4	大阪北
松山 辰男	4	豊中
小川 佳伸	1	豊中
畑田 耕一	2	豊中
岩本 洋子	3	豊中

氏　名	回	クラブ名
河﨑 守男	5	豊中千里
福田 みほ	7	豊中千里
中野　聡	1	吹田
大枝 正人	1	吹田
那須 良太	1	吹田
西形 方良	1	吹田
西村 哲郎	1	吹田
大砂 裕幸	2	吹田
富永　明	2	吹田
谷 安都子	3	吹田
立木 靖子	4	吹田
宮脇 一彦	4	吹田
淀井 満福	6	吹田
片瀬 貴文	6	吹田
大橋 弘一	7	吹田
紙谷 正行	7	吹田
山本 隆弘	1	吹田江坂
森　優	1	吹田江坂
杉本 英一郎	2	吹田江坂
金馬 隆仁	3	吹田江坂
庄瀬　寛	4	吹田江坂
東　秀夫	6	吹田江坂
堀田　稔	6	吹田江坂
森岡 信晶	1	大東
田川 和見	2	大東
張 虞 安	25	交野
今井 茂博	1	大阪東
石田 貴志	1	大阪東
佐伯 元宏	1	大阪東
南　幸治	1	大阪東
能勢 孝一	1	大阪東
横井　理	2	大阪東
南　克宏	2	大阪東
佐藤　勉	3	大阪東
中島 博司	7	大阪東

氏　名	回	クラブ名
須﨑 洋一	10	東大阪東
大塚 俊彦	1	東大阪東
河村 幸司	2	東大阪東
吉﨑 広江	3	東大阪東
斉藤 勝俊	3	東大阪東
山村 安徳	3	東大阪東
天野 正亮	4	東大阪東
田中 哲男	4	東大阪東
北埜　登	4	東大阪東
石田　肇	4	東大阪東
勝山　巖	5	東大阪東
城戸 総一郎	6	東大阪東
北川 忠嗣	6	東大阪東
表　康之	7	東大阪東
北村　豪	1	大阪南
北前 雅人	1	大阪南
草刈 健太郎	1	大阪南
萬成　隆	1	大阪南
濱口 健宏	1	大阪南
川邊 辰也	1	大阪南
越井　潤	1	大阪南
山口 哲生	1	大阪南
大桑 貴明	1	大阪南
山本 睦男	1	大阪南
川岸 靖雄	2	大阪南
篠原 準治	2	大阪南
植田 圭一	2	大阪南
新開 隆浩	2	大阪南
下條 泰利	2	大阪南
山本 和良	2	大阪南
天野 直樹	2	大阪南
横山 慶治	2	大阪南
樋口 喜久男	2	大阪南
豊川 總雄	2	大阪南
暮松　毅	3	大阪南

氏　名	回	クラブ名
武田 太郎	3	大阪南
小林 二郎	3	大阪南
中島 成和	3	大阪南
力身 総一郎	3	大阪南
横尾 国治	4	大阪南
木下　肇	5	大阪南
上田　豊	5	大阪南
大楠 善彦	5	大阪南
髙木 慶一	6	大阪南
小谷 公穂	8	大阪南
石田 由美子	10	大阪リバーサイド
神崎 友次	10	大阪リバーサイド
前田 葉子	12	大阪リバーサイド
髙田 知彦	3	大阪リバーサイド
徳山 善雄	4	大阪リバーサイド
柿本　登	4	大阪リバーサイド
松井 素子	4	大阪リバーサイド
藤井 武治	6	大阪リバーサイド
林　拓	1	大阪船場
大嶋 捷正	3	大阪船場
井澤 武尚	4	大阪船場
牧野 裕之	1	大阪心斎橋
眞鍋 武司	1	大阪心斎橋
赤座 秀洋	1	大阪心斎橋
古山　昭	1	大阪心斎橋
森田 邦治	1	大阪心斎橋
笹井 建次郎	1	大阪心斎橋
西宮 祥行	2	大阪心斎橋
清水 美溥	14	大阪西
太田垣 啓一	1	大阪西
奥田 勝巳	1	大阪西
安部 吉宏	1	大阪西
村上　正	1	大阪西
横田 英哲	1	大阪西
鴨谷 清三	4	大阪西

氏　名	回	クラブ名
中村 壽孝	6	大阪西
羽山 謙造	6	大阪西
笠井 澄人	1	大阪
井戸　剛	1	大阪
佐藤 文三	3	大阪
石川　正	5	大阪
吉川 邦英	6	大阪
谷川　正	6	大阪
稲畑 勝太郎	7	大阪

氏　名	回	クラブ名
北川 慎介	1	大阪
山中 直理	2	大阪
髙橋 秀一郎	2	大阪
松澤 佑次	3	大阪
鈴木　胖	4	大阪
立野 純三	15	大阪
岸本 忠三	16	大阪
上田　孝	1	大阪
笹川 貴生	1	大阪

氏　名	回	クラブ名
熊本 辰視	2	大阪
塩野 秀作	6	大阪
清水 洋史	1	大阪
角元 敬治	1	大阪
黒田 雅史	2	大阪
石原 福造	3	大阪
勝山 良彦	1	大阪
池田 耕二	1	大阪
山口　集	2	大阪

氏　名	回	クラブ名
内藤 喬皓	5	大阪城南
早瀬 道圓	20	大阪中之島
川上 哲司	1	大阪天王寺
木村 正承	1	大阪天王寺
石束 周平	1	大阪天王寺
井上 隆智	4	大阪天王寺
古田 鶴彦	5	大阪天王寺

■米山功労法人　次の方に米山功労法人の称号が贈られました（2018年10月）。

会社名	表彰名	クラブ名
㈱フジモト工芸	藤本 良男	東大阪東

■米山功労クラブ　次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました（2018年10月）。

クラブ名	回数
大阪北RC	101
大阪大淀RC	40
豊中RC	28
茨木RC	23

クラブ名	回数
吹田RC	62
交野RC	18
大阪東RC	104
東大阪東RC	49

クラブ名	回数
大阪南RC	101
大阪リバーサイドRC	19
大阪船場RC	21
大阪心斎橋RC	36

クラブ名	回数
大阪西RC	64
大阪RC	133
大阪天王寺RC	58

■ポール・ハリス・フェロー　次の方にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました（2018年10月）。

氏　名	クラブ名
石束 周平	大阪天王寺
川上 哲司	大阪天王寺
木村 正承	大阪天王寺

氏　名	クラブ名
小切間 俊司	大阪東
仲橋 博之	大阪東
田中　宏	新大阪

氏　名	クラブ名
小牧 義昭	豊中
小川 佳伸	豊中

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー　次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです（2018年10月）。

氏　名	回数	クラブ名
田中 隆弥	4	池田くれは
山本 英樹	1	大阪城南
村上 白土	1	大阪城北
中山 卓三	1	大阪城北
寺崎 正也	1	大阪城北
西田 恵心	3	大阪城北
上堀 博三	4	大阪城北

氏　名	回数	クラブ名
吉田 茂夫	1	大阪天王寺
吉澤 邦祠	1	大阪東
佐藤　勉	2	大阪東
大原 健司	3	大阪東
小中 義博	8	大阪東
安井 一男	1	新大阪
松尾　寛	3	新大阪

氏　名	回数	クラブ名
柳原 健治	6	千里メイプル
小寺 潤一	1	豊中
中井　稔	2	豊中
横田 広司	2	豊中
庄司 修二	8	箕面
庄司 修三郎	8	箕面
須﨑 洋一	8	東大阪東

■ベネファクター　次の方にベネファクターの称号が贈られました（2018年10月）。

氏　名	クラブ名
西本 和彦	枚方
角本 浩一	大阪城北

氏　名	クラブ名
中家 義明	大阪城北
髙田　肇	大阪天満橋

氏　名	クラブ名
佐川 正治	豊中

2018-19年度 ロータリー財団 年次基金 寄付状況

2018年12月1日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
箕面	29	$462	$13,393	
茨木西	27	$250	$6,759	
大阪城北	54	$248	$13,400	2
八尾中央	12	$248	$2,973	
大阪中央	46	$243	$11,162	
大阪中之島	29	$210	$6,096	1
大阪大淀	40	$182	$7,287	
枚方	49	$165	$8,100	1
大阪船場	36	$164	$5,920	1
大阪フレンド	21	$157	$3,300	
大阪淀川	28	$154	$4,320	
高槻西	19	$153	$2,907	
交野	34	$148	$5,045	
大阪東南	34	$147	$5,009	
東大阪	73	$145	$10,566	1
大阪御堂筋本町	44	$139	$6,105	1
豊中千里	37	$132	$4,900	
大阪大手前	27	$124	$3,360	
大阪西北	42	$122	$5,140	
大阪なにわ	14	$115	$1,615	
大阪梅田東	37	$111	$4,100	
東大阪東	62	$107	$6,647	
大阪難波	58	$105	$6,080	1
大阪南	170	$102	$17,400	
大阪西南	109	$101	$11,030	
東大阪西	31	$94	$2,918	
大阪城東	37	$86	$3,200	1
大阪天満橋	50	$84	$4,200	1
大阪東	117	$83	$9,692	
大阪リバーサイド	31	$77	$2,400	
池田	31	$77	$2,373	
箕面千里中央	21	$76	$1,600	1
大阪天王寺	46	$76	$3,482	
豊中	36	$74	$2,660	1
大阪	258	$71	$18,320	
茨木	28	$68	$1,890	
吹田西	48	$67	$3,222	
新大阪	34	$65	$2,195	
高槻	51	$49	$2,500	
香里園	15	$45	$670	
大阪城南	46	$32	$1,494	

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
池田くれは	31	$22	$687	1
大阪イブニング	15	$20	$300	
大阪柏原	27	$17	$446	
大阪北梅田	63	$13	$850	
守口	43	$13	$545	
摂津	33	$10	$340	
大阪鶴見	34	$9	$300	
大阪アーバン	29	$5	$151	
吹田	61	$2	$150	1
大阪平野	44	$2	$100	
大阪西	100	$2	$200	
大東	38	$0	$0	
大東中央	20	$0	$0	
東大阪中央	18	$0	$0	
東大阪みどり	21	$0	$0	
茨木東	37	$0	$0	
門真	30	$0	$0	
くずは	74	$0	$0	
守口イブニング	23	$0	$0	
寝屋川	39	$0	$0	
大阪水都	45	$0	$0	
大阪堂島	39	$0	$0	
大阪東淀ちゃやまち	25	$0	$0	
大阪みおつくし	8	$0	$0	
大阪ネクスト	27	$0	$0	
大阪咲洲	18	$0	$0	
大阪そねざき	29	$0	$0	
大阪帝塚山	43	$0	$0	
大阪梅田	33	$0	$0	
大阪ユニバーサルシティ	34	$0	$0	
大阪うつぼ	36	$0	$0	
大阪北	188	$0	$0	
大阪心斎橋	38	$0	$0	
千里	29	$0	$0	
千里メイプル	20	$0	$0	
吹田江坂	27	$0	$0	
高槻東	38	$0	$0	
豊中南	21	$0	$0	
八尾	58	$0	$0	
八尾東	27	$0	$0	

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計	ベネファクター
3,574	$67.01	$239,498.11	14

2018-19年度 ポリオ・プラス基金 寄付状況

2018年12月1日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
交野	34	$157.56	$5,357.16
八尾中央	12	$144.05	$1,728.57
大阪城南	46	$72.40	$3,330.49
新大阪	34	$66.68	$2,267.00
大阪中之島	29	$66.23	$1,920.73
八尾	58	$63.33	$3,672.85
大阪船場	36	$61.67	$2,220.00
大阪柏原	27	$60.00	$1,620.00
東大阪	73	$58.94	$4,302.73
大阪城北	54	$55.56	$3,000.25
吹田	61	$53.57	$3,267.77
豊中	36	$53.33	$1,920.00
大阪淀川	28	$52.60	$1,472.85
大阪フレンド	21	$52.38	$1,100.00
大阪天王寺	46	$52.17	$2,400.00
大阪天満橋	50	$52.00	$2,600.00
大阪大手前	27	$51.85	$1,400.00
大阪西南	109	$51.83	$5,650.00
東大阪東	62	$51.61	$3,200.00
大阪北梅田	63	$51.59	$3,250.00
摂津	33	$51.52	$1,700.00
大阪北	188	$50.27	$9,450.00
大阪東	117	$50.11	$5,862.62
大阪城東	37	$50.00	$1,850.00
大阪難波	58	$50.00	$2,900.00
大阪なにわ	14	$50.00	$700.00
千里メイプル	20	$50.00	$1,000.00
吹田西	48	$50.00	$2,400.00
大阪東南	34	$49.11	$1,669.74
大阪御堂筋本町	44	$48.98	$2,155.00
高槻西	19	$47.37	$900.00
箕面千里中央	21	$41.43	$870.00
高槻	51	$40.35	$2,057.91
池田	31	$36.13	$1,120.00
東大阪西	31	$32.60	$1,010.57
茨木	28	$32.14	$900.00
大阪リバーサイド	31	$25.81	$800.00
大阪南	170	$24.60	$4,182.63
大阪梅田	33	$22.73	$750.09
大阪堂島	39	$21.75	$848.16
大阪	258	$11.64	$3,003.12

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
大阪アーバン	29	$8.62	$250.01
大阪梅田東	37	$6.76	$250.00
池田くれは	31	$4.49	$139.29
大阪イブニング	15	$2.38	$35.72
大阪平野	44	$1.24	$54.55
大東中央	20	$0.00	$0.00
大東	38	$0.00	$0.00
東大阪中央	18	$0.00	$0.00
東大阪みどり	21	$0.00	$0.00
枚方	49	$0.00	$0.00
茨木東	37	$0.00	$0.00
茨木西	27	$0.00	$0.00
門真	30	$0.00	$0.00
香里園	15	$0.00	$0.00
くずは	74	$0.00	$0.00
箕面	29	$0.00	$0.00
守口イブニング	23	$0.00	$0.00
守口	43	$0.00	$0.00
寝屋川	39	$0.00	$0.00
大阪水都	45	$0.00	$0.00
大阪中央	46	$0.00	$0.00
大阪東淀ちゃやまち	25	$0.00	$0.00
大阪みおつくし	8	$0.00	$0.00
大阪ネクスト	27	$0.00	$0.00
大阪咲洲	18	$0.00	$0.00
大阪そねざき	29	$0.00	$0.00
大阪帝塚山	43	$0.00	$0.00
大阪鶴見	34	$0.00	$0.00
大阪ﾕﾆﾊﾞｰｻﾙｼﾃｨ	34	$0.00	$0.00
大阪うつぼ	36	$0.00	$0.00
大阪西北	42	$0.00	$0.00
大阪大淀	40	$0.00	$0.00
大阪心斎橋	38	$0.00	$0.00
大阪西	100	$0.00	$0.00
千里	29	$0.00	$0.00
吹田江坂	27	$0.00	$0.00
高槻東	38	$0.00	$0.00
豊中千里	37	$0.00	$0.00
豊中南	21	$0.00	$0.00
八尾東	27	$0.00	$0.00

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計
3,574	$28.69	$102,539.81

2018-19年度 米山奨学会 寄付状況

2018年10月末日現在

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（7月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
大阪リバーサイド	160,000	1,460,000	1,620,000	31	22	0	71.0%	52,258
大阪中之島	145,000	855,000	1,000,000	29	29	0	100.0%	34,482
東大阪東	310,000	1,470,000	1,780,000	62	33	1	53.2%	28,709
吹田	152,500	1,435,000	1,587,500	61	57	0	93.4%	26,024
池田くれは	155,000	610,000	765,000	31	10	0	32.3%	24,677
大阪北	1,134,000	3,505,000	4,639,000	188	82	49	43.6%	24,675
大阪南	680,000	3,375,000	4,055,000	170	113	0	66.5%	23,852
大阪心斎橋	95,000	793,000	888,000	38	39	0	102.6%	23,368
吹田江坂	67,500	560,000	627,500	27	28	0	103.7%	23,240
大阪東	351,000	2,200,000	2,551,000	117	125	1	106.8%	21,803
大阪御堂筋本町	110,000	845,000	955,000	44	42	0	95.5%	21,704
大阪難波	174,000	1,050,000	1,224,000	58	55	0	94.8%	21,103
守口	86,000	807,000	893,000	43	43	0	100.0%	20,767
東大阪西	46,500	580,000	626,500	31	21	0	67.7%	20,209
大東	185,000	555,000	740,000	38	37	0	97.4%	19,473
池田	124,000	429,000	553,000	31	28	0	90.3%	17,838
大阪船場	114,000	518,000	632,000	36	37	0	102.8%	17,555
豊中	216,000	401,000	617,000	36	19	1	52.8%	17,138
大阪	645,000	3,606,000	4,251,000	258	115	0	44.6%	16,476
茨木	300,000	158,000	458,000	28	15	0	53.6%	16,357
大阪西	252,500	1,268,000	1,520,500	100	38	0	38.0%	15,205
大阪天王寺	230,000	460,000	690,000	46	46	0	100.0%	15,000
大阪淀川	135,000	270,000	405,000	28	27	0	96.4%	14,464
茨木西	72,500	290,000	362,500	27	29	0	107.4%	13,425
箕面千里中央	52,500	220,000	272,500	21	16	0	76.2%	12,976
豊中千里	138,750	300,000	438,750	37	3	0	8.1%	11,858
八尾中央	30,000	110,000	140,000	12	4	0	33.3%	11,666
門真	160,000	160,000	320,000	30	32	0	106.7%	10,666
大阪城東	92,500	300,000	392,500	37	10	0	27.0%	10,608
大阪大淀	100,000	322,050	422,050	40	32	0	80.0%	10,551
大阪西北	105,000	300,000	405,000	42	14	0	33.3%	9,642
大阪大手前	168,000	0	168,000	27	0	0	0%	6,222
大阪イブニング	37,500	50,000	87,500	15	3	0	20.0%	5,833
交野	87,500	100,000	187,500	34	1	0	2.9%	5,514
高槻	127,500	150,000	277,500	51	14	0	27.5%	5,441
枚方	250,000	10,000	260,000	49	1	0	2.0%	5,306
大阪帝塚山	220,000	0	220,000	43	0	0	0%	5,116
千里メイプル	100,000	0	100,000	20	0	0	0%	5,000
香里園	30,000	45,000	75,000	15	15	0	100.0%	5,000
大阪咲洲	90,000	0	90,000	18	0	0	0%	5,000
新大阪	85,000	83,000	168,000	34	16	0	47.1%	4,941
高槻東	152,000	0	152,000	38	0	0	0%	4,000

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（7月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
大阪城南	115,000	50,000	165,000	46	2	0	4.3%	3,586
大阪そねざき	101,500	0	101,500	29	0	0	0%	3,500
大阪梅田東	0	115,000	115,000	37	2	0	5.4%	3,108
くずは	222,000	0	222,000	74	0	0	0%	3,000
八尾	155,000	0	155,000	58	0	0	0%	2,672
大阪北梅田	162,500	0	162,500	63	0	0	0%	2,579
摂津	85,000	0	85,000	33	0	0	0%	2,575
大阪城北	137,500	0	137,500	54	0	0	0%	2,546
箕面	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
茨木東	92,500	0	92,500	37	0	0	0%	2,500
千里	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
吹田西	120,000	0	120,000	48	0	0	0%	2,500
高槻西	47,500	0	47,500	19	0	0	0%	2,500
大東中央	50,000	0	50,000	20	0	0	0%	2,500
守口イブニング	57,500	0	57,500	23	0	0	0%	2,500
東大阪	182,500	0	182,500	73	0	0	0%	2,500
東大阪中央	45,000	0	45,000	18	0	0	0%	2,500
東大阪みどり	52,500	0	52,500	21	0	0	0%	2,500
大阪柏原	67,500	0	67,500	27	0	0	0%	2,500
八尾東	67,500	0	67,500	27	0	0	0%	2,500
大阪中央	115,000	0	115,000	46	0	0	0%	2,500
大阪梅田	82,500	0	82,500	33	0	0	0%	2,500
大阪ユニバーサルシティ	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪東淀ちゃやまち	62,500	0	62,500	25	0	0	0%	2,500
大阪鶴見	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪フレンド	52,500	0	52,500	21	0	0	0%	2,500
大阪なにわ	35,000	0	35,000	14	0	0	0%	2,500
大阪西南	272,500	0	272,500	109	0	0	0%	2,500
大阪うつぼ	90,000	0	90,000	36	0	0	0%	2,500
大阪平野	110,000	0	110,000	44	0	0	0%	2,500
大阪アーバン	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
大阪東南	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪堂島	95,000	0	95,000	39	0	0	0%	2,435
大阪水都	45,000	0	45,000	45	0	0	0%	1,000
豊中南	0	0	0	21	0	0	0%	0
寝屋川	0	0	0	39	0	0	0%	0
大阪ネクスト	0	0	0	27	0	0	0%	0
大阪みおつくし	0	0	0	8	0	0	0%	0
大阪天満橋	0	0	0	50	0	0	0%	0

合計	11,160,250	29,815,050	40,975,300	3,574	1,255	52	35.1%	11,464

2018年11月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	11月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	31	31	2	0	0	0	3	88.51	79.31
	池田くれは	31	33	5	2	0	2	3	95.76	81.85
	箕面	29	30	3	1	0	1	4	79.33	74.48
	箕面千里中央	21	22	4	1	0	1	3	83.89	83.89
	大阪水都	45	42	15	4	7	-3	2	77.50	70.00
	大阪中央	46	47	5	1	0	1	4	86.17	72.93
	大阪北梅田	63	65	7	2	0	2	4	66.01	56.14
	大阪北	188	191	0	5	2	3	4	77.07	58.06
	大阪大淀	40	40	0	0	0	0	3	81.55	76.70
	大阪そねざき	29	30	20	1	0	1	3	86.70	79.43
	大阪梅田	33	34	7	2	1	1	3	82.83	73.74
	大阪梅田東	37	36	0	0	1	-1	4	80.58	67.26
	豊中	36	36	2	0	0	0	3	81.37	73.53
	豊中千里	37	38	4	1	0	1	4	81.88	71.53
	豊中南	21	21	2	0	0	0	4	81.25	73.75
	小計	687	696	76	20	11	9		82.03	72.84
IM第2組	茨木	28	29	4	2	1	1	4	84.03	76.60
	茨木東	37	37	5	0	0	0	5	74.95	66.21
	茨木西	27	29	5	2	0	2	4	90.52	85.57
	大阪東淀ちゃやまち	25	25	3	0	0	0	4	89.04	79.29
	大阪淀川	28	27	5	0	1	-1	3	92.58	67.20
	千里	29	31	2	2	0	2	4	78.78	68.91
	千里メイプル	20	20	4	0	0	0	4	82.50	80.00
	摂津	33	35	3	2	0	2	4	85.53	78.76
	新大阪	34	34	1	0	0	0	4	84.36	77.12
	吹田	61	60	8	0	1	-1	4	97.09	88.95
	吹田江坂	27	28	1	1	0	1	3	96.30	87.36
	吹田西	48	49	2	1	0	1	3	100.00	93.12
	高槻	51	51	6	0	0	0	4	90.00	76.35
	高槻東	38	37	2	0	1	-1	4	92.20	88.43
	高槻西	19	19	0	0	0	0	4	97.37	88.16
	小計	505	511	51	10	4	6		89.02	80.14
IM第3組	大東	38	39	0	2	1	1	3	97.06	81.37
	大東中央	20	20	10	0	0	0	3	84.96	63.46
	枚方	49	50	1	2	1	1	4	83.67	71.45
	門真	30	32	6	2	0	2	3	88.06	77.15
	交野	34	35	1	1	0	1	5	78.34	72.47
	香里園	15	15	0	0	0	0	3	92.85	80.94
	くずは	74	80	2	6	0	6	3	63.54	59.29
	守口	43	43	5	0	0	0	3	72.85	69.73
	守口イブニング	23	24	5	1	0	1	3	83.33	77.78
	寝屋川	39	39	4	0	0	0	3	79.37	64.23
	大阪東	117	126	0	9	0	9	4	94.66	73.42
	大阪城東	37	37	7	0	0	0	4	84.35	82.12
	大阪城北	54	57	5	3	0	3	4	76.87	66.15
	大阪鶴見	34	34	3	0	0	0	3	79.25	74.61
	小計	607	631	49	26	2	24		82.80	72.44

IM組	クラブ名	7月期初会員数	11月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第4組	東大阪	73	74	0	1	0	1	4	84.94	76.79
	東大阪東	62	64	4	2	0	2	4	70.90	59.81
	東大阪西	31	30	0	1	2	-1	4	86.20	75.18
	東大阪中央	18	18	0	0	0	0	2	100.00	94.46
	東大阪みどり	21	23	0	2	0	2	4	71.74	57.61
	大阪柏原	27	27	2	0	0	0	3	94.66	93.00
	大阪御堂筋本町	44	46	3	2	0	2	4	88.69	71.90
	大阪難波	58	58	0	0	0	0	5	75.48	66.52
	大阪なにわ	14	14	2	0	0	0	4	84.65	78.41
	大阪ネクスト	27	27	8	0	0	0	4	70.83	66.66
	大阪南	170	179	7	10	1	9	4	85.07	68.15
	八尾	58	62	0	4	0	4	4	83.68	82.32
	八尾中央	12	12	0	0	0	0	4	86.36	77.27
	八尾東	27	27	1	0	0	0	4	67.21	63.57
	小計	642	661	27	22	3	19		82.17	73.69
IM第5組	大阪堂島	39	40	3	2	1	1	2	85.00	78.75
	大阪フレンド	21	25	7	13	9	4	3	94.26	78.27
	大阪みおつくし	8	16	8	8	0	8	2	62.50	56.20
	大阪西北	42	40	2	0	2	-2	2	91.42	79.68
	大阪リバーサイド	31	33	6	2	0	2	4	96.66	84.01
	大阪船場	36	37	0	2	1	1	4	95.25	74.75
	大阪心斎橋	38	40	0	2	0	2	4	93.47	82.26
	大阪西南	109	112	32	4	1	3	4	85.58	63.69
	大阪ユニバーサルシティ	34	34	4	0	0	0	4	86.76	69.85
	大阪アーバン	29	28	5	0	1	-1	4	74.11	74.11
	大阪うつぼ	36	37	4	1	0	1	4	91.80	80.93
	大阪西	100	102	0	3	1	2	4	79.73	74.25
	小計	523	544	71	37	16	21		86.38	74.73
IM第6組	大阪	258	273	2	16	1	15	3	79.52	56.54
	大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	5	72.00	57.33
	大阪平野	44	49	2	5	0	5	4	97.87	84.58
	大阪城南	46	47	0	1	0	1	4	100.00	88.94
	大阪中之島	29	33	1	5	1	4	5	90.62	81.34
	大阪大手前	27	28	4	1	0	1	4	81.46	71.80
	大阪咲洲	18	18	1	1	1	0	4	77.77	76.38
	大阪東南	34	34	1	0	0	0	4	80.15	69.85
	大阪天満橋	50	50	0	2	2	0	4	86.23	80.82
	大阪天王寺	46	48	1	2	0	2	4	84.84	75.85
	大阪帝塚山	43	45	4	2	0	2	3	86.11	78.72
	小計	610	640	19	35	5	30		85.14	74.74

合計	クラブ名	7月期初会員数	全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減		出席率	ホームクラブ出席率
	81	**3,574**	**3,683**	**293**	**150**	**41**	**109**		**84.6**	**74.8**

Rotary Zones 1 & 2 & 3 コーディネーター NEWS

2019年1月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

■ 「四方よし」

ロータリーコーディネーター補佐を務めて3年目になります。
1月は職業奉仕月間でロータリーの「五大奉仕」は次のように記されております。
「奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。 」

職業奉仕月間では、職業奉仕の理想を日常実践するテーマに基づいて、多くのクラブで様々な取り組みが行なわれます。たとえば、会員企業を対象に社員表彰の場を設けたり、優れた活動をしている企業にスポットを当てて職場訪問や研修をおこなうなど、自社の状況把握や今後の新たな取り組みを考える時期だととらえているメンバーも多いのではないでしょうか。

ご存知のように日本には江戸時代から明治時代にわたって日本各地で活躍していた近江商人が大切にしていた「三方よし」という文化があります。「売り手よし、買い手よし、世間よし」というすばらしい考え方です。そして私の地区仙台では「三方よし」に「働き手よし」を加えた「四方よし」という取り組みがスタートしました。現代社会において、非常に重要な要素を取り入れたものと高く評価していますが、翻って考えてみますと、ロータリーにおける職業奉仕はまさしくこの「四方よし」の理念に基づいて今日まで行っているものと言えます。

例えば会員相互における密接な情報交換や、奉仕活動や卓話などから市場の状況を把握し、企業活動に反映させることによって、地域の皆さんが求めている安全で安心して暮らせるまちづくりに貢献できること、そして一番重要なことは、それぞれの企業で働く皆さん、つまり「働き手」が安定して仕事に取り組める職場づくりではないでしょうか。

安定した職業を営むことは、原則的に営利を追求することにほかなりませんが、「職業倫理」に基づくことによって、受益者が「自分だけ」、そして「自分の企業だけ」ではなく、仕事を通して如何に地域へ貢献できるか、それがロータリーの目指す職業奉仕であると思います。

昨今、世の中のスピード感は加速度的に進んでおります。我々ロータリーの取り組みも、時代背景に合わせなければならない場面が出てくるかもしれません。ただし、基本的な理念やこれまで積み重ねてきた歴史についても大切にしながら進まないことにはロータリーの精神が全くの別物になってしまう恐れがあります。会員各自が倫理と理念を追求し、職業奉仕を実践する為には、例会や事業、地区が行う研修や地域が行うセミナー等により多くの方々が参加して、会員相互の対話や意見交換を増やす事が重要になってきます。このようなことをクラブとしてアピールすることが公共イメージのアップにつながり会員増強が図られると思っています。是非、ロータリーの良さを地域の皆様に広めてまいりましょう。

第一ゾーン　ロータリーコーディネーター補佐　菅原 裕典（仙台泉RC）

■ 「自分自身を磨き仕事を磨く」

「**公共イメージと認知度の向上**」には、方法論と内容論が有ります。
方法論では、マスメディアの活用・ソーシャルメディアの活用・キャンペーンの実施・果ては人伝て迄も有ります。効果を考えるなら、マスメディアの活用が1番ですが、費用対効果や組織広報に多大な費用をかける事の是非等、議論すべき事が沢山あります。
そして、どのような媒体を使用しても伝えるべき内容を吟味すべきです。ロータリーの活動は多岐に亘っているので、伝えるべき点が明確になって居ないと効果がないばかりではなく、かえって混乱を来すと考えます。これが内容論です。
伝えるべき点をクラブで、地区で話し合って頂きたいと考えます。表現が短ければ短い程効果的でしょう。私は、ロータリー全体のどこでも活用できる「ロータリーの目的」を短く表現したものが良いと考えています。
画像はロータリーの目標を世間の方々に解り易く伝える為に、2570地区で作ったシートです。参考に供します。しかし、押しつけはしません。

ロータリーの目標の第1項は「貴方も参加しませんか？」で表しています。
ロータリーの目的の第2項は「自分自身と自分の職業を磨きながら」で表しています。
ロータリーの目的の第3項と第4項は「地域や国際社会に奉仕する」で表しました。

扨、「ロータリーって何？」のシートの中に
「**自分自身を磨く**」とあります。「自分自身を磨く」事は自分の職業を磨く事の大前提であると思っています。自分を磨かずして自分の仕事(まして社員)を磨く事は出来ません。「自分を磨くとは、自分の人格を高める事、徳望を身に着ける。」事で、高学歴とか高収入という事ではありません。具体的な行動の基準は「ロータリーの戦略計画」にある5つの中核的価値観にあるとも思っています。「奉仕」と「親睦」は誰でもわかっている事です。



「高潔性」、「多様性」、「指導力」についてクラブで話し合って下さい。
「ロータリーって何?」のシートの中に、「**仕事を磨く**」と表現しました。
先ずは、自分の仕事(会社の事業等)が「地域の役に立つ仕事をする。高潔性を念頭に。」という事であると思っています。事業経営で「売り上げや利益を大きくする事」は大切な事ですが、それだけではないと考えています。地域で「お客様が必要としている」事業を行う事が大切であると常日頃考えています。
その結果、利益も上がり、会社も有名になって来るでしょう。間違っても「有名な会社（上場企業）にする事」が目標ではないと考えます。

第一ゾーン　ロータリー公共イメージコーディネーター　鈴木 秀憲（吹上RC）

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース
ハイライトよねやま
2018.12.13
Vol.225

秋の外国人叙勲で米山学友が受章

11 月 3 日、平成 30 年秋の外国人叙勲が発表され、元啓明大学校副総長・同日本学科名誉教授、元韓国日本協会会長の米山学友、呂博東（ヨ パクトン）さん（韓国／1978-80／水戸ＲＣ）が、旭日中綬章を受章しました。筑波大学修士課程在学時に米山奨学生となり、研究に勤しんだ呂さんは、博士号を取得して帰国。以降、従来の日本語・日本文学中心の日本研究を超え、歴史・文化、経済、社会など多分野から総体的に日本を捉える日本学を広め、学会を立ち上げて多くの日本研究者を育てたほか、韓日民間親善交流協会を設立するなど、韓国における日本研究の発展と対日理解の促進に多大な貢献を果たしました。

栄えある受章おめでとうございます！



【呂博東さんからの謝辞】

このたびの受章は、身に余る栄誉であり、今まで巡り合うことができた、たくさんの素晴らしい皆様方のご助力と恩恵の賜物と、感謝に耐えません。修士課程 2 年間勉学に励むことのできる奨学金を与えてくださったロータリー米山記念奨学会と水戸ロータリークラブの皆様ほか、ここに掲げ挙げることのできないほど多くの皆々様に多大なご恩を被りましたことを忘れることはできません。皆々様にこの栄誉をお回ししたいと思います。

2019 年の年賀状を学友がデザイン



当会事務局では、評議員、理事、地区米山記念奨学委員長、学友、他団体などへ毎年約 4,600 枚の年賀状を送っています。今回は、マレーシア出身の米山学友、ケリン・スーさん（2014-16／新城ＲＣ）が年賀状のデザインをしてくださいました。

ケリンさんからのメッセージ：イノシシと門松と花火で構成してみました。門松の隣に、2019 年を代表するイノシシが嬉しく新年を迎えていいます。海外ではお正月を迎える際、花火を打ち上げることも多いです。米山は日本だけでなく、世界の方々も一緒になっているので、日本のお正月を代表する門松と、世界のお正月を代表する花火を一緒に描き、皆で一緒に 2019 年を迎えたいという思いを込めて描きました。



寄付金速報　― 年内の送金はお早目に ―

11 月までの寄付金は前年同期と比べて 0.6%減（普通寄付金:0.9%増、特別寄付金:1.3%減）約 430 万円の減少となりました。当財団設立 50 周年で寄付実績の良かった昨年度とほぼ同額にまで回復したのは、匿名の大口寄付があったためです。また米山月間で集めた寄付を送金されたクラブも多かったです。皆様からのご支援に心より感謝申し上げます。今年も残すところあと半月余りとなりました。確定申告を予定されている方は 12 月 28 日（金）までに当会口座に着金した特別寄付金について、翌年 1 月末までに確定申告用領収証を発行いたします。

今年も盛り上がりました―韓国米山学友会総会―



11月17日、ソウル市内で韓国米山学友会の定期総会が開催され、学友約65人のほか、韓国・日本のロータリアン、台湾・関西から学友会役員が参加して、約80人の盛会となりました。第1部では今年隔月で開催されたセミナーやワークショップ、ボランティア活動、同学友会が推進する日本人留学生支援の奨学事業を拡大するための活動について報告されました。第2部では、日本人留学生3人への奨学金授与式をはじめ、学友会顧問の韓根植氏が作曲した「ロータリー米山の夢」のお披露目や伝統芸能サムルノリの祝賀公演、恒例の景品抽選で盛り上がりました。「今年帰国して初めて参加したが、こんな素晴らしいネットワークができていて良かった」、「少しずつ学友会が発展していくことを感じてうれしい」などの声も聞かれ、積極的に活動したことを今後に生かし、さまざまな分野で活躍するメンバーが互いに助け合える環境をつくり、学友同士の連携・連帯を強めていくことを皆で確認しました。

（取材協力：韓国米山学友会広報委員会）

台湾米山学友会総会 ― 第8代理事長決まる ―

今年は台湾米山学友会が発足して35周年です。12月1日に開かれた年次大会には、学友や家族、国内外からのゲストら総勢120人以上が集まり、当会からは齋藤直美理事長、若林紀男副理事長、武田和夫常務理事、水野 功常務理事が参加。



大会では、呉憲璋理事長より任期最後の挨拶や、台日ロータリー国際親善会の李兆祥理事長から祝福の言葉が贈られたほか、学友を代表して許國文元理事長と林華明パストガバナーがスピーチをしました。また、同学友会が支援する日本人奨学生の5人も、中国語と日本語でそれぞれ自己紹介をしました。続いて、齋藤理事長と徐重仁初代理事長が35周年の記念ケーキにナイフを入れ、喝采を浴びました。

今大会では役員改選が行われ、投票の結果、第8代理事長に郭錦堂さん（1984-86／相模原中ＲＣ）、幹事長に黄秀婕さん（1996-98／盛岡北ＲＣ）が就任し、そのほか常務理事・理事16人、監事5人が選ばれました。来年1月から新役員での体制がスタートします。

申告用領収書は来年１月にお送りします

ロータリー米山記念奨学会へのご寄付は**税制優遇**を受けることができ、**「税額控除」**か**「所得控除」いずれか有利な方式を選択**できます。今年1～12月に寄付をした方には、来年1月末までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。**12月28日（金）当会着金分**までが対象です。

米山記念奨学会事務局は、12月28日（金）～1月6日（日）の間休業させていただきます。来年は1月7日（月）より通常業務となります。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)



文　庫　通　信　[374]

ロータリー文庫通信374号　2018年12月　古典文献の翻訳書より

今世紀に入り、国際ロータリーは大きく変質しました。2001年から2016年の規定審議会での制定案が採択されることにより、組織規定上のロータリーのあり様が変わりました。同時に目には見えないロータリーの本質的な基本的価値の多様化が進みました。現在から未来へ続くロータリーを考えるには過去を正しく理解しなくてはなりません。その意味で、今回はロータリーの古典文献の著名な翻訳書をいくつかご紹介いたしました。

書　　名	著者 / 出版社	発行年	頁	
ロータリーの理想と友愛 （THIS ROTARIAN AGE）	ポール　P. ハリス著； 米山梅吉訳 －	2007	295P	※
我が自叙伝 （THE HERBERT J. TAYLOR STORY）	ハーバート　J. テーラー著； 菅野多利雄訳 －	1990	219P	※
ロータリー・モザイク （ROTARY　MOSAIC）	ハロルド T. トーマス著； 松本兼二郎訳 －	2006	327P	※
ロータリー通解 （A TALKING KNOWLEDGE OF ROTARY）	ガイ・ガンディカー著； 小堀憲助訳 －	1989	69P	※
ロータリー解析 （THE MEANING OF ROTARY）	ヴィヴィアン・カーター著； 田中毅訳 －	1999	99P	※
シェルドン…忘れ得ぬその名 （SHELDON…A NAME TO REMEMBER	ジョン O.ナットソン著； 神崎正陳訳 －	1998	12P	※

・上記 ※印はデジタル化されている資料です。
・「ロータリー・モザイク」は書籍を販売しております。ご注文はロータリー文庫までお願い致します。（FAX：03-3459-7506）

＊資料の検索は文庫ホームページから　http://www.rotary-bunko.gr.jp



トップページには三つの窓があります。上記矢印「ＨＰ利用方法」をクリックしていただきますと、「ホームページの利用方法」というPDFが表示されます。
　ここには1999年２月ホームページ開設以来、データーベース化された全ての資料の検索方法が書かれています。
尚、過去の文庫通信一覧については、左窓の「詳細はこちらへ」をクリックしてください。

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

金 田 五 郎 会員 （大阪天満橋RC） 2018年11月27日 逝去 享年78歳

職業奉仕委員長
米山功労者（マルチプル）、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

月信編集委員会からのおねがい

●ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、ＦＡＸまたはE-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

●投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

●物故会員のご連絡は、専用の用紙にてＦＡＸをお願い致します。

月信編集委員会

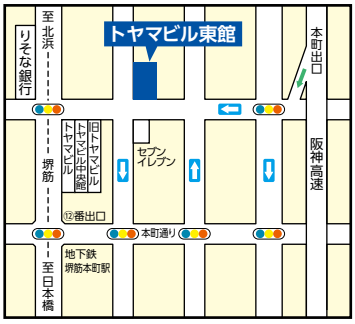
●ガバナー	山本 博史	(大阪南RC)
●地区代表幹事	宮里 唯子	(茨木西RC)
●地区副代表幹事	山本 和良	(大阪南RC)
●担当地区幹事	横尾 国治	(大阪南RC)
●地区幹事	木村 芳樹	(大阪南RC)
●地区幹事	栗原　大	(大阪フレンドRC)
●事務局員	井上 望美	

2018－19年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	山本　博史
地区代表幹事	宮里　唯子
地区副代表幹事	飯井　克典
	山本　和良
事務局員	栗正　久美
	井上　望美
	舩橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

●所在地

〒541－0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館６階
TEL　06－6264－2660
FAX　06－6264－2661
E-mail　gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

http://www.ri2660.gr.jp/

●勤務時間

9:30～18:00

●休日

土曜、日曜、祝日
年末年始
2018年12月31日(月)～
2019年　1月　4日(金)

ガバナー事務所に会議室を併設しております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

Rotary

国際ロータリー 第2660地区
〒541－0052 大阪市中央区安土町1－5－11 トヤマビル東館６階
TEL：06－6264－2660　FAX：06－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660
Toyama Bldg. East 6F, 1－5－11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541－0052 Japan
TEL：＋81－6－6264－2660　FAX：＋81－6－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary



BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2018−19年度

ガバナー月信 2月号

Vol.8

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー 山本博史

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018−19年度
ガバナー月信　2月号　Vol.8

CONTENTS

ガバナーメッセージ　平和と紛争予防／紛争解決月間に寄せて ―― 1

地区ビジョンを考える ―― 3

ガバナー補佐として半年終えて ―― 4

ローターアクト活動報告 ―― 5

My ROTARY 登録率 ―― 7

米山奨学委員会／ロータリー財団 ―― 8

ロータリー財団 寄付状況 ―― 10

米山奨学会 寄付状況 ―― 12

2018年12月度 会員数・出席報告 ―― 14

コーディネーターニュース ―― 15

ハイライトよねやま ―― 16

敬弔／お知らせ ―― 18



平和と紛争予防／紛争解決月間に寄せて

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー　山本 博史
（大阪南RC）

著名なシンクタンクが、2018年のグローバル・ピース・インデックス（世界平和指数）を発表しています。世界163カ国を対象に、殺人率や政治テロ、内戦による死者数といった23の観点で評価し、ランキングするそうです。この結果、7年にわたり内戦の続くシリアが世界で最も危険な国で、戦争によって破壊されたイラクやアフガニスタンといった国がそれに続きます。

こういった戦争・内戦・紛争によって家や生活を失い、故郷を追われた人びとは6,800万人以上におよび難民生活を強いられていますが、この半数が子供達です。 また、命を落とした犠牲者の90%が一般市民で、そのうち少なくとも半数がやはり子どもです。命を落とさないまでも、18歳未満の子ども30万人が少年兵として紛争に巻き込まれているといわれています。

ロータリーは、異文化交流を通じて相互理解の心を育て、紛争解決のスキルを備えた人材の育成を通じて平和な世界づくりを目指しています。そして、ロータリー財団は「平和と紛争予防/紛争解決」の分野におけるロータリアンの活動にグローバル補助金を提供しており、ガイドラインのなかで以下のような活動事例が推奨されるとしています。

1. 青少年プログラム
　非暴力のカリキュラムを取り入れた放課後プログラム、青少年キャンプ、武道プログラムの実施

2. 奨学金
　平和と紛争予防／紛争解決分野と明らかに関連する課程を履修する学生への奨学金の提供

3. 平和研修／会議／ワークショップ - 能力開発
　ロータリアン以外の参加者に平和構築と紛争解決スキルについて研修するための会議またはワークショップの開催

4. 難民統合プロジェクト
　（立ち入り許可の取得と持続可能性の確保が困難であることから、難民キャンプでのプロジェクトは推奨されていませんが、）言語学習と文化統合プログラム、難民と直接活動するスポーツキャンプ、成人および子どもの難民に対するメンタープログラム、難民向け職業スキル研修の実施

5. 家庭内暴力と人身売買プログラム
　家庭内暴力や人身売買の被害者に心理社会的サポートを提供する、元の居住地区や現在の居住地区で生活を再建できるように、家庭内暴力や人身売買の被害者を対象としたスキル研修といった活動

当地区のこの分野における活動事例は、グローバル奨学生とロータリー平和フェローの輩出と支援です。

2018年12月の地区大会でご紹介したグローバル奨学生 バッティー・亜夢斗君（大阪西南RC提唱）と渡辺 栞さん（大阪東RC提唱）、そして2002年のプログラム開始以来、当地区２人目の平和フェロー 山口真理子さんの平和構築への強いコミットメントは皆様の心に響いたのではないでしょうか。

彼らが近い将来、世界で迫害を受け国を追われた青少年に非暴力と平和の重要性を訴えかけ、国際的な平和会議で平和構築と紛争回避のスキルを啓発し、戦争や紛争の被害者、人身売買の犠牲者のメンタルケアや社会復帰支援に活躍していくことは間違いありません。

平和を希求する我々ロータリアンが平和構築を目指す奨学生を支援することは、子供達が決して犠牲になることのない平和な世界をつくることに他なりません。ロータリー平和フェローシップとグローバル奨学金制度は、我々が誇るべき素晴らしいプログラムです。

地区内ロータリアンの皆様におかれましては、「平和を創る」若者たちへ今後とも積極的なご支援とご協力をお願い申し上げます。

地区ビジョンを考える



ＩＭ第1組
ガバナー補佐
青山 快玄
（大阪北梅田RC）

ＩＭ１組15クラブ、第１回訪問（実際には３回目）の際には、各クラブでアッセンブリーを開催していただきました。

各理事役員から、現況の事業報告と今後の予定と実施方法を聞き、地域環境や会員数の違いで予算の組み方が大きく異なる格差を知りました。

会員の多いクラブでは、潤沢な予算で独自の事業を実施されていますし、少ないクラブはそれなりに地域の特性を活かした事業やＧＧ事業等で、補助金をうまく活用して大きな規模で実行されています。

まさに昨年度、地区で発表されたビジョンの最初「地域の特性にあった活動をして、それらを具現化」をされています。

さて、今年度はクラブ再編の初年度ガバナー補佐として15クラブ間の融和を中心に図って参りました。

例年に増して会長幹事会を２ヵ月に１回のペースで開催しています。今月ですでに４回目を迎えます。

参加者から常に多くの意見をいただき運営もより活発になっていると感じています。同時に情報交換もスムーズに行われ、各クラブがお互いの事業に活かしている事をよろこばしく思っています。

親睦の面でも提案があり、第1回ゴルフ会を実施いたしました。（写真１）
（20年以上止めていましたが、皆様の希望で半年前から再開して参加、結果無残）後のパーティーでは、クラブ間の垣根無く自由な交流によって、より近い存在になっていると実感しています。２回目は、３月末日の予定で決定し、準備中です。


写真１

また、フレッシュロータリアン（以下ＦＲ）の交流も絶対に不可欠です。そこで、各クラブから5年未満の入会者より1名を代表幹事として選出を願い幹事会を開催いたしました。そして、彼等が中心になって第1回親睦交流会として各クラブから入会３年未満の方、３名ずつの参加者がウェスティンホテル大阪に集い実施していただきました。（写真２）

２月９日（土）開催のＦＲ研修交流会とは別に後期で第２回目実施予定です。


写真２

その後の報告の中に企画関連の運営会社をされている会員さんから他クラブの記念誌作成の依頼を受けたり、一緒に他クラブにメイクアップに行かれたりと公私共に活発な交流をされているようです。

当初、ロータリーの良さを知る前に退会してしまう会員が非常に多いと聞いておりましたが、こうした機会に友人、知人を作っていただき、より強い連携を持っていただけるように今後も務めたく思っています。

ビジョンの２番目「親睦と職業奉仕を根幹とし、世界及び地域社会で良い変化を生みだす」ための試金石となるように考えていきたいと思っています。

そして、３番目のビジョン「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブの構築に大いに貢献していくようＩＭ１組会員全員で目指して行きたく考えています。皆様のご協力宜しくお願いします。

ガバナー補佐として半年終えて



ＩＭ第2組
ガバナー補佐　松尾　浩
（高槻ＲＣ）

平成の元号もあと残りわずかとなり、バブルで沸き立ったこと、激動の渦に巻き込まれたことなど、皆様それぞれが30年余りの歴史に思いを馳せられているのではないでしょうか。

2018年ロータリー新年度がスタートし、ＲＩ方針・地区方針が発表されてから、ガバナー補佐の始動が始まり、12月地区大会も無事終了し、あっという間に時が過ぎて半年。私は国際ロータリー第2660地区ガバナー補佐の大役で平成を締めくくれることに皆様のご協力・ご支援のおかげであると感謝を申し上げたいと思います。又、クラブ訪問の際には、各クラブの会長・幹事ならびに会員の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。

ふり返りますと「ロータリーの目的」をどのように達成していくか。規定審議会での決議に対して、クラブの柔軟性と多様性をどのような形で実践・活動していけるか、クラブ活性の原動力としてどう生かせられるかと試行錯誤の半年ではなかったかと思います。地区方針の最優先事項としては「ロータリー賞」の受賞を目標とし、国際ロータリー第2660地区ＩＭ各組から受賞クラブ５クラブ以上を目指して頑張って頂けるように、サポート体制はしっかりとした心構えで望んでおります。目標達成への意欲は、クラブの活性化への第一歩として新たな挑戦として考えていただけたらと思います。是非とも「ロータリー賞」の受賞には各クラブ会員総意で取り組んでいただき今年度クラブの活動方針の実現に向けて邁進していただきたく存じます。どうかよろしくお願い申し上げます。

これからの半年。ＩＭロータリーデー、フレッシュロータリアン交流研修会の行事が控えています。

ＩＭロータリーデーは、言わば地域内ロータリアンが今後の地域奉仕活動を拡げるための意見交換の場であることを認識していただき、御協力を賜りたいと思います。又、フレッシュロータリアン交流研修会は、会員歴の浅いロータリアンの皆様にもっとロータリークラブの楽しさや奉仕に対する向き合い方、友情の輪を広げてもらうための研修会として開催されるもので、地域間のロータリアンが親睦を深めることを目的とし、末永いロータリーライフを楽しんでいただく上での格好の研修会になると確信していますのでご参加の程をお願いします。

２大イベントを盛り上げていただけるのは各組のクラブの皆様のご協力なくして成し遂げられないと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

あと半年。山本ガバナー年度、ガバナー補佐として精一杯、走りますのでご支援ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト代表 高橋 正洋
(大阪淀川RAC)

1.「CHALLENGER→意義あるローターアクト活動→賞」について

ローターアクトクラブ(以下「RAC」と表記)では、毎年 5 月に行われる地区年次大会の場で、「最優秀クラブ賞」を 20 クラブの中から選出し、表彰しています。その表彰基準は様々ですが、これまで会員の出席率や、会員増強、ロータリアンの例会参加率など日々の活動において RAC 活動がよりよいものになる事項を相対的に評価してきました。しかし、表彰基準には定量的なものが多く、どうしても上位クラブが固定化してしまうことが課題でした。本年度は、それらの基準に加えて地区ターゲットを冠した表彰基準「CHALLENGER→意義あるローターアクト活動→賞」という、活動の内容にフォーカスした定性的な表彰基準を新たに設けました。7 月から 9 月の各クラブの活動の中で上記 CHALLENGER 賞にエントリーされた各クラブの活動の一部をご紹介いたします。





・吹田 RAC「**吹田まつりチャリティバザー**」

■日　時：2018 年 7 月 28 日（土）時間 15：00～17：00
■場　所：江坂公園
■目　的：バザーの売上金を貧困国へ寄付をする。
吹田 RAC の奉仕活動に RC に関わっていただくことで RAC の活動を知ってもらう。吹田まつりで出店することで吹田市民に RAC の PR をする。
■内　容：2 カ月前までに、吹田 RC・吹田西 RC へバザー品の提供を呼びかける。
2 週間前までに、RC からバザー品をいただく。
3 日前までに、値付けをする。
吹田まつり当日、バザーを実施する。
売上金は貧困国へ寄付するため、貯蓄している。



【今年度 challenge かつ+αした点】

- RC の例会へ 3 回訪問し、バザー品の提供を依頼するだけでなく、バザー当日の参加を呼びかけた。7 名のロータリアンが来てくださり、中には一緒に呼び込みをしてくださる方もいた。→RC に RAC 活動への理解を更に深めてもらうため。
- 当日買いに来てくれたお客様に『私たちは吹田ローターアクトクラブである。』『貧困国へ寄付するためのバザーである。』ことを伝える。→RAC の PR のため。
- 毎年バザーの売上を貯蓄しており、今年度で総額 70～80 万円となりました。今年度中に『バザー売上金の活用方法を考える例会』を開催し、最善の使い道をみんなで考えたいと思います。

・東大阪 RAC「**更生保護団体の取り組みについて**」



■日　時：2018 年 9 月 19 日（水）　時間 19:30～21:00
■場　所：U・コミュニティホテル（定例会場）
■目　的：更生保護団体の取り組みを知る。
■内　容：「犯罪を犯してしまった人の社会復帰をサポートする更生保護司と更生保護を支える人々」というテーマで、父親が保護司をしている会員より話をしてもらいました。「犯罪者をなぜ父親の会社で受け入れているのか」という疑問と、犯罪者に対して偏見を持っていた会員、しかし実際に関わりを持つと社会に復帰しようとする気持ちを感じ、また職に就くことは再犯防止にもつながることを知りました。更生に必要なのは、”犯罪者”という情報ではなく、居場所なのだと話してくれました。現状を知っているからこそできる例会でした。（専門能力開発委員担当）。

【CHALLENGER 賞への PR ポイント】
更生保護には親でも先生でもない第三者の大人の存在が大切です。私たちの世代が雇う側となるのはなかなか厳しいところもあるかとは思いますが、社会復帰をしようと頑張っている人たちの存在を知っているか知らないかは大きな違いがあると感じました。少しでも多くの人にこのことを知ってもらいたいです。

・枚方 RAC「**夢祭りの手伝い**」



■日　時：2018 年 7 月 16 日（月）11:00～14:00
■場　所：特別養護老人ホーム夢心
■目　的：特別養護老人ホームでのイベントの運営サポートを通して、入居者や家族の方々と交流する。
■内　容：枚方市の特別養護老人ホーム夢心で行われる夢祭りというイベントの運営をサポートしました。夢祭りとは入居者とその家族の方々を対象にした夏祭りで、食事や遊びなどの出店で愉しんで頂く毎年恒例のイベントです。具体的には、射的や輪投げやパターゴルフなどを出店して運営をしました。高齢者から幼児までの参加者と交流を深めることができました。

【CHALLENGER 賞への PR ポイント】
この夢祭りの運営サポートは枚方 RAC の毎年恒例のイベントであり例会です。本年度は少人数ながら上手く役割分担して、参加者の皆さんに愉しい時間を提供し、自分達も愉しむことができました。夏祭りの雰囲気を味わいながら、入居者と家族の方々の思い出作りに一役買うことができます。次年度以降も行なう例会ですので、是非ご参加ください！



2018－19年度 国際ロータリー 第2660地区

MY ROTARY 登録状況［2019年1月度］

IM第1組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	池田	29	27	93.1%
	池田くれは	32	32	100.0%
	箕面	30	20	66.7%
	箕面千里中央	22	8	36.4%
	大阪水都	42	17	40.5%
	大阪中央	46	46	100.0%
	大阪北梅田	60	28	46.7%
	大阪北	189	122	64.6%
	大阪大淀	40	23	57.5%
	大阪そねざき	33	14	42.4%
	大阪梅田	34	13	38.2%
	大阪梅田東	36	30	83.3%
	豊中	35	25	71.4%
	豊中千里	38	15	39.5%
	豊中南	21	13	61.9%
	合計	687	433	63.0%

IM第2組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	茨木	29	17	58.6%
	茨木東	37	2	5.4%
	茨木西	30	25	83.3%
	大阪東淀ちゃやまち	25	8	32.0%
	大阪淀川	27	5	18.5%
	千里	31	18	58.1%
	千里メイプル	20	5	25.0%
	摂津	35	8	22.9%
	新大阪	34	28	82.4%
	吹田	60	55	91.7%
	吹田江坂	28	13	46.4%
	吹田西	48	48	100.0%
	高槻	51	41	80.4%
	高槻東	37	25	67.6%
	高槻西	18	16	88.9%
	合計	510	314	61.6%

IM第3組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大東	39	25	64.1%
	大東中央	19	6	31.6%
	枚方	49	19	38.8%
	門真	32	9	28.1%
	交野	36	13	36.1%
	香里園	15	12	80.0%
	くずは	81	80	98.8%
	守口	42	14	33.3%
	守口イブニング	24	2	8.3%
	寝屋川	38	6	15.8%
	大阪東	125	71	56.8%
	大阪城東	36	18	50.0%
	大阪城北	58	34	58.6%
	大阪鶴見	33	26	78.8%
	合計	627	335	53.4%

IM第4組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	東大阪	73	52	71.2%
	東大阪東	65	43	66.2%
	東大阪西	30	5	16.7%
	東大阪中央	18	17	94.4%
	東大阪みどり	23	6	26.1%
	大阪柏原	27	11	40.7%
	大阪御堂筋本町	45	24	53.3%
	大阪難波	57	29	50.9%
	大阪なにわ	14	3	21.4%
	大阪ネクスト	25	16	64.0%
	大阪南	177	145	81.9%
	八尾	62	33	53.2%
	八尾中央	12	8	66.7%
	八尾東	27	6	22.2%
	合計	655	398	60.8%

IM第5組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪堂島	40	27	67.5%
	大阪フレンド	25	7	28.0%
	大阪みおつくし	14	6	42.9%
	大阪西北	39	21	53.8%
	大阪リバーサイド	34	34	100.0%
	大阪船場	36	25	69.4%
	大阪心斎橋	40	26	65.0%
	大阪西南	112	72	64.3%
	大阪ユニバーサルシティ	35	27	77.1%
	大阪アーバン	27	27	100.0%
	大阪うつぼ	36	29	80.6%
	大阪西	102	54	52.9%
	合計	540	355	65.7%

IM第6組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪	271	63	23.2%
	大阪イブニング	15	10	66.7%
	大阪平野	48	41	85.4%
	大阪城南	47	24	51.1%
	大阪中之島	34	33	97.1%
	大阪大手前	27	7	25.9%
	大阪咲洲	18	9	50.0%
	大阪東南	34	26	76.5%
	大阪天満橋	50	24	48.0%
	大阪天王寺	45	24	53.3%
	大阪帝塚山	44	25	56.8%
	合計	633	286	45.2%

	会員数	登録人数	%
2019年 1月 16日	3652	2121	58.1%

米山奨学委員会／ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2018年11月末	全国寄付金合計額	540,648,915円	（前年度比 1%減）
〃	第2660地区寄付金合計額	52,987,263円	（前年度比 1%減）

2018年11月末　全国寄付合計トップ10

1. 第2660地区	52,987,263円	6. 第2590地区	33,199,000円
2. 第2750地区	49,783,426円	7. 第2580地区	31,953,250円
3. 第2650地区	45,615,844円	8. 第2790地区	26,663,211円
4. 第2770地区	43,323,480円	9. 第2670地区	25,285,958円
5. 第2760地区	39,014,250円	10. 第2820地区	24,584,500円

■米山功労者　次の方たちに米山功労者の称号が贈られました（2018年11月）。

氏　名	回	クラブ名
高原 誠一郎	1	池田くれは
青井 秀浩	1	池田くれは
奥山 裕治	1	池田くれは
岸添 広一	2	池田くれは
岡本　厚	2	池田くれは
服部 潤承	3	池田くれは
井上 暎夫	12	千里
福本 卓司	1	千里
古城 紀雄	4	千里
神田 保廣	3	摂津
西島 英信	4	摂津
中川 廣司	8	摂津
小林　哲	10	吹田西
橋本 幸治	1	吹田西
坂本 一成	1	吹田西
近藤　亘	1	吹田西
瀬川　昇	2	吹田西
村井 正雄	2	吹田西
榎原 一滋	2	吹田西
西村 元秀	2	吹田西
本田 智教	3	吹田西
田中 慶一	3	吹田西
荻田 倫也	3	吹田西
青木 建雄	4	吹田西

氏　名	回	クラブ名
井伊 圭一郎	5	吹田西
石﨑 克弘	6	吹田西
梶山 高志	7	吹田西
宮川 藤一郎	8	吹田西
家村 武志	8	吹田西
瀧川 紀征	9	吹田西
鈴木 基弘	9	吹田西
高橋　徳	3	高槻西
森脇 嘉三	1	交野
木本 辰也	1	交野
淺田 莞爾	2	交野
西村 貞一	13	大阪東
彌園 豊一	1	大阪東
沖中 隆志	3	大阪東
山田 康雄	3	大阪東
若林 紀男	51	大阪東
丹羽 一郎	5	大阪東
吉田 拓也	1	大阪城東
細井 敦子	3	大阪城東
中嶋 進治	6	大阪城東
駒林 廉弘	2	東大阪東
巽　教	1	大阪柏原
藤江　博	2	大阪柏原
小原　進	3	大阪柏原

氏　名	回	クラブ名
小路 徹二	5	大阪柏原
山本 博史	10	大阪南
成瀬　悟	2	大阪南
佐野　清	12	八尾
大槻 恭介	1	八尾
山本 義治	20	八尾
澁谷 登志和	2	八尾
津田 伸一	3	八尾
濵岡 千寿郎	3	八尾
宇野 泰正	3	八尾
奥谷 英一	3	八尾
菅野 茂人	4	八尾
中川 廣次	5	八尾
居相 英機	7	八尾
坂本 憲治	8	八尾
中西 啓詞	8	八尾
中川　將	8	八尾
松本 新太郎	8	八尾
福家　宏	8	八尾中央
安井　稔	2	大阪フレンド
中 都志子	1	大阪西南
古澤 みちよ	1	大阪西南
長谷川 章	1	大阪西南
田中 清一	1	大阪西南

氏　名	回	クラブ名
花房 雅博	2	大阪西南
上田 勝嗣	2	大阪西南
吹田 康雄	2	大阪西南
一尾 晋示	3	大阪西南
山口 一儀	4	大阪西南
村上　稔	4	大阪西南
増田 康次	5	大阪西南
小野 一郎	5	大阪西南
小川 嘉誉	6	大阪西南
村井 史郎	6	大阪西南
福島　裕	1	大阪
大林 剛郎	1	大阪
蔭山 秀一	1	大阪
白木 博之	1	大阪
辰野　勇	2	大阪
辻本 憲三	38	大阪
近藤 雅彦	6	大阪
早瀬 道圓	21	大阪中之島
荒石 義一郎	10	大阪咲洲
髙松 伸伍	5	大阪咲洲
阪本 宗久	1	大阪天満橋
御木　威	1	大阪天満橋
坂本 一民	7	大阪天満橋

■米山功労クラブ　次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました（2018年11月）。

クラブ名	回数
池田くれはRC	29
摂津RC	25
吹田西RC	39

クラブ名	回数
大阪東RC	105
大阪城東RC	48

クラブ名	回数
八尾RC	63
大阪西南RC	81

クラブ名	回数
大阪RC	134
大阪天満橋RC	60

■ポール・ハリス・フェロー　次の方にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました（2018年11月）。

氏　名	クラブ名
塩川 芳英	東大阪西
安養寺 弘	交野
西田　輝	交野
橘　正記	交野
植村 友宏	交野
吉信　勝	交野
岩渕 信廣	くずは
久保　勉	くずは
瀬川 裕一	くずは
沼田 洋祐	箕面千里中央
青井 和夫	大阪東

氏　名	クラブ名
彌園 豊一	大阪東
弓場 博充	大阪東
巽　教	大阪柏原
松田 禎胤	大阪難波
右田 竹郎	大阪難波
安田　猛	大阪難波
福島 正己	大阪北
近藤 泰正	大阪北
松本 吉正	大阪北
松山　章	大阪北
池田 耕二	大阪

氏　名	クラブ名
井上 浩一	大阪
蔭山 秀一	大阪
松崎 公一	大阪
小口 新平	大阪
笹川 貴生	大阪
清水 洋史	大阪
岩崎 寿英	大阪船場
溝畑 史子	大阪船場
古山　昭	大阪心斎橋
眞鍋 武司	大阪心斎橋
森田 邦治	大阪心斎橋

氏　名	クラブ名
笹井 建次郎	大阪心斎橋
青木 義明	大阪城北
森本 成俊	大阪天満橋
髙橋 俊起	大阪天満橋
松田 佳紀	大阪西
太田垣 啓一	大阪西
鳥居 俊彦	大阪西
林　眞基	吹田
山口 哲男	豊中千里
松尾　汎	八尾中央

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー　次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです（2018年11月）。

氏　名	回	クラブ名
服部 潤承	1	池田くれは
簡　仁一	7	茨木
近藤 隆士	1	大阪
松本 鐵一	1	大阪
佐々木 秀樹	1	大阪
渡辺 岳夫	1	大阪
岡本　修	2	大阪
岡村 元嗣	2	大阪
石原 福造	3	大阪
近藤 雅彦	4	大阪
早嶋　茂	5	大阪
竹中 統一	7	大阪
上野 昌也	7	大阪
塩野 秀作	8	大阪
盛岡 弘展	1	大阪北
庄司　勝	1	大阪北
砂川 裕幸	1	大阪北
竹田 和哉	1	大阪北
竹田 雅幸	1	大阪北
辻本 希世士	1	大阪北
米田 芳弘	1	大阪北
益田 哲生	2	大阪北
松﨑 浩一	2	大阪北
大野 康裕	2	大阪北

氏　名	回	クラブ名
三宅　侃	3	大阪北
宇賀 良太	3	大阪北
鴻池 一季	4	大阪北
村上　滿	4	大阪北
服部　貢	1	大阪城北
高瀬 久美子	1	大阪城北
西出 省三	2	大阪心斎橋
岩佐　厚	3	大阪心斎橋
田中　等	3	大阪心斎橋
植田　卓	3	大阪心斎橋
米田 文郎	3	大阪心斎橋
松永　修	1	大阪船場
杉浦 敬久	3	大阪船場
荒木 幾夫	1	大阪天満橋
北村 修久	1	大阪天満橋
永田 秀次	1	大阪天満橋
西井 幾雄	1	大阪天満橋
末澤 正大	1	大阪天満橋
橋本 守之	2	大阪天満橋
梅本 知秀	2	大阪天満橋
川原 和彦	3	大阪天満橋
髙松 貞彦	3	大阪天満橋
髙田　肇	3	大阪天満橋
川本　浩	4	大阪天満橋

氏　名	回	クラブ名
鍬田 充生	5	大阪天満橋
檜皮 悦子	6	大阪中之島
中村 壽孝	1	大阪西
市川 雅邦	3	大阪西
廣田 雄一	1	大阪東
井上 雅晴	1	大阪東
松本 裕典	1	大阪東
新井 信彦	2	大阪東
壺山 和憲	2	大阪東
土井 孝夫	5	大阪東
岩橋 貞雄	5	大阪東
西村 貞一	8	大阪東
領木 誠一	8	大阪東
高濵 昌次	1	大阪リバーサイド
徳上 洋之	1	大阪リバーサイド
徳山 善雄	2	大阪リバーサイド
石田 由美子	5	大阪リバーサイド
浅田 莞爾	1	交野
西田 孝司	2	交野
田中　有	3	交野
小菓 裕成	4	交野
溝辺 明夫	7	交野
木﨑 信也	1	くずは
嶋田 愛親	1	くずは

氏　名	回	クラブ名
小林 正彦	2	くずは
原田 武夫	4	くずは
山口 尚志	4	くずは
松永　茂	1	吹田
田中 豊司	1	吹田
北野 龍二	2	吹田
福室 忠正	3	吹田
柳川 義行	3	吹田
荻田 倫也	1	吹田西
石﨑 克弘	3	吹田西
小川　勉	4	吹田西
古城 紀雄	1	千里
粉川 雅至	2	千里
御前　治	2	千里
小谷 澄信	3	千里
土井 晶三	2	高槻西
片山　直	2	高槻西
西井 忠義	2	高槻西
高橋　徳	3	高槻西
野原 嗣久	2	豊中千里
河﨑 守男	3	豊中千里
東　良三	4	箕面千里中央
湯川 泰孝	6	箕面千里中央
木村 繁雄	3	東大阪東

■ベネファクター　次の方にベネファクターの称号が贈られました（2018年11月）。

氏　名	クラブ名
加藤 眞一	茨木
樋口 武英	大阪東

氏　名	クラブ名
井上 隆晴	大阪リバーサイド
澤田 宗久	大阪船場

氏　名	クラブ名
西出 省三	大阪心斎橋

2018-19年度 ロータリー財団 年次基金 寄付状況

2019年1月5日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
箕面	29	$523	$15,170	
大阪中央	46	$441	$20,270	
茨木西	27	$285	$7,688	
八尾中央	12	$263	$3,152	
大阪城北	54	$248	$13,400	2
大阪中之島	29	$223	$6,453	1
大阪うつぼ	36	$193	$6,955	
大阪大淀	40	$192	$7,684	
大阪リバーサイド	31	$190	$5,900	1
大阪柏原	27	$190	$5,134	
大阪心斎橋	38	$183	$6,950	1
大阪咲洲	18	$176	$3,164	
くずは	74	$175	$12,950	
東大阪	73	$173	$12,612	1
大阪フレンド	21	$171	$3,600	
大阪堂島	39	$168	$6,565	
枚方	49	$165	$8,100	1
大阪船場	36	$164	$5,920	1
大阪東	117	$161	$18,843	1
大阪難波	58	$157	$9,080	1
八尾東	27	$155	$4,188	
千里	29	$154	$4,475	
大阪淀川	28	$154	$4,320	
大阪北	188	$154	$28,935	
高槻西	19	$153	$2,907	
大阪西	100	$152	$15,162	
大阪ユニバーサルシティ	34	$150	$5,100	
大阪	258	$150	$38,601	
交野	34	$148	$5,045	
大阪東南	34	$147	$5,009	
高槻東	38	$146	$5,550	1
摂津	33	$146	$4,804	
吹田	61	$145	$8,852	1
八尾	58	$142	$8,259	
吹田西	48	$139	$6,671	
吹田江坂	27	$139	$3,750	1
大阪御堂筋本町	44	$139	$6,105	1
東大阪東	62	$137	$8,487	
豊中千里	37	$132	$4,900	
茨木	28	$132	$3,692	1
大東	38	$129	$4,918	1

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
香里園	15	$125	$1,870	
大阪大手前	27	$124	$3,360	
大阪西北	42	$122	$5,140	
大阪なにわ	14	$115	$1,615	
大阪鶴見	34	$112	$3,813	1
大阪梅田東	37	$111	$4,100	
東大阪西	31	$104	$3,218	
大阪南	170	$102	$17,400	
大阪西南	109	$101	$11,030	
千里メイプル	20	$91	$1,829	
大東中央	20	$89	$1,771	1
高槻	51	$87	$4,420	
大阪城東	37	$86	$3,200	1
大阪天満橋	50	$84	$4,200	1
茨木東	37	$84	$3,100	
豊中	36	$83	$2,980	1
池田くれは	31	$82	$2,555	1
池田	31	$77	$2,373	
箕面千里中央	21	$76	$1,600	1
大阪天王寺	46	$76	$3,482	
東大阪みどり	21	$74	$1,563	
新大阪	34	$65	$2,195	
大阪城南	46	$44	$2,017	
守口イブニング	23	$43	$1,000	
大阪ネクスト	27	$41	$1,116	
大阪平野	44	$34	$1,492	
大阪イブニング	15	$20	$300	
大阪アーバン	29	$14	$419	
大阪北梅田	63	$13	$850	
守口	43	$13	$545	
東大阪中央	18	$0	$0	
門真	30	$0	$0	
寝屋川	39	$0	$0	
大阪水都	45	$0	$0	
大阪東淀ちゃやまち	25	$0	$0	
大阪みおつくし	8	$0	$0	
大阪そねざき	29	$0	$0	
大阪帝塚山	43	$0	$0	
大阪梅田	33	$0	$0	
豊中南	21	$0	$0	

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計	ベネファクター
3,574	$126.99	$453,868.11	23

2018-19年度 ポリオ・プラス基金 寄付状況

2019年1月5日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
交野	34	$157.56	$5,357.16
八尾中央	12	$144.05	$1,728.57
大阪城南	46	$72.40	$3,330.49
新大阪	34	$66.68	$2,267.00
大阪中之島	29	$66.23	$1,920.73
大阪うつぼ	36	$63.99	$2,303.57
八尾	58	$63.33	$3,672.85
茨木東	37	$62.50	$2,312.50
大阪船場	36	$61.67	$2,220.00
大阪ネクスト	27	$61.18	$1,651.79
大阪柏原	27	$60.00	$1,620.00
豊中	36	$60.00	$2,160.00
東大阪	73	$58.94	$4,302.73
大阪フレンド	21	$57.14	$1,200.00
大阪城北	54	$55.56	$3,000.25
くずは	74	$54.05	$4,000.00
吹田	61	$53.57	$3,267.77
大阪ユニバーサルシティ	34	$53.09	$1,805.00
大阪心斎橋	38	$52.63	$1,999.99
大阪淀川	28	$52.60	$1,472.85
大阪天王寺	46	$52.17	$2,400.00
大阪天満橋	50	$52.00	$2,600.00
八尾東	27	$51.92	$1,401.74
大阪大手前	27	$51.85	$1,400.00
大阪西南	109	$51.83	$5,650.00
東大阪東	62	$51.61	$3,200.00
大阪北梅田	63	$51.59	$3,250.00
摂津	33	$51.52	$1,700.00
大阪北	188	$50.27	$9,450.00
大阪東	117	$50.11	$5,862.62
大阪城東	37	$50.00	$1,850.00
大阪難波	58	$50.00	$2,900.00
大阪なにわ	14	$50.00	$700.00
千里メイプル	20	$50.00	$1,000.00
吹田西	48	$50.00	$2,400.00
大阪東南	34	$49.11	$1,669.74
大阪御堂筋本町	44	$48.98	$2,155.00
高槻西	19	$47.37	$900.00
大阪平野	44	$46.49	$2,045.59
吹田江坂	27	$46.29	$1,249.92
大阪咲洲	18	$44.44	$800.00

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
大東	38	$44.43	$1,688.25
千里	29	$42.57	$1,234.41
箕面千里中央	21	$41.43	$870.00
高槻	51	$40.35	$2,057.91
東大阪西	31	$37.44	$1,160.57
池田	31	$36.13	$1,120.00
箕面	29	$32.91	$954.47
茨木	28	$32.14	$900.00
高槻東	38	$27.82	$1,057.09
大東中央	20	$27.50	$550.00
大阪リバーサイド	31	$25.81	$800.00
東大阪みどり	21	$25.51	$535.69
大阪南	170	$24.60	$4,182.63
池田くれは	31	$23.85	$739.29
大阪梅田	33	$22.73	$750.09
大阪堂島	39	$21.75	$848.16
大阪	258	$11.83	$3,053.12
大阪アーバン	29	$8.62	$250.01
大阪梅田東	37	$6.76	$250.00
大阪イブニング	15	$2.38	$35.72
東大阪中央	18	$0.00	$0.00
枚方	49	$0.00	$0.00
茨木西	27	$0.00	$0.00
門真	30	$0.00	$0.00
香里園	15	$0.00	$0.00
守口イブニング	23	$0.00	$0.00
守口	43	$0.00	$0.00
寝屋川	39	$0.00	$0.00
大阪水都	45	$0.00	$0.00
大阪中央	46	$0.00	$0.00
大阪東淀ちゃやまち	25	$0.00	$0.00
大阪みおつくし	8	$0.00	$0.00
大阪そねざき	29	$0.00	$0.00
大阪帝塚山	43	$0.00	$0.00
大阪鶴見	34	$0.00	$0.00
大阪西北	42	$0.00	$0.00
大阪大淀	40	$0.00	$0.00
大阪西	100	$0.00	$0.00
豊中千里	37	$0.00	$0.00
豊中南	21	$0.00	$0.00

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計
3,574	$36.15	$129,215.27

2018-19年度 米山奨学会 寄付状況

2018年11月末日現在

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（7月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
大阪リバーサイド	160,000	1,460,000	1,620,000	31	22	0	71.0%	52,258
大阪中之島	145,000	955,000	1,100,000	29	29	0	100.0%	37,931
池田くれは	155,000	922,000	1,077,000	31	20	0	64.5%	34,741
吹田西	120,000	1,380,000	1,500,000	48	46	0	95.8%	31,250
大阪咲洲	90,000	460,000	550,000	18	15	1	83.3%	30,555
東大阪東	310,000	1,550,000	1,860,000	62	36	1	58.1%	30,000
大阪東	351,000	3,070,000	3,421,000	117	125	1	106.8%	29,239
大阪南	680,000	3,915,000	4,595,000	170	116	0	68.2%	27,029
吹田	152,500	1,435,000	1,587,500	61	57	0	93.4%	26,024
大阪北	1,134,000	3,720,000	4,854,000	188	86	53	45.7%	25,819
八尾	155,000	1,340,000	1,495,000	58	53	0	91.4%	25,775
大阪心斎橋	95,000	793,000	888,000	38	39	0	102.6%	23,368
吹田江坂	67,500	560,000	627,500	27	28	0	103.7%	23,240
大阪御堂筋本町	110,000	845,000	955,000	44	42	0	95.5%	21,704
千里	72,500	550,000	622,500	29	18	0	62.1%	21,465
大阪難波	174,000	1,050,000	1,224,000	58	55	0	94.8%	21,103
大阪城東	92,500	680,000	772,500	37	35	0	94.6%	20,878
東大阪西	46,500	600,000	646,500	31	23	0	74.2%	20,854
守口	86,000	807,000	893,000	43	43	0	100.0%	20,767
大阪	645,000	4,696,000	5,341,000	258	135	0	52.3%	20,701
豊中	216,000	501,000	717,000	36	25	1	69.4%	19,916
大東	185,000	555,000	740,000	38	37	0	97.4%	19,473
大阪柏原	67,500	450,000	517,500	27	27	0	100.0%	19,166
摂津	85,000	520,000	605,000	33	35	0	106.1%	18,333
池田	124,000	429,000	553,000	31	28	0	90.3%	17,838
大阪西南	272,500	1,650,000	1,922,500	109	64	0	58.7%	17,637
大阪船場	114,000	518,000	632,000	36	37	0	102.8%	17,555
八尾中央	30,000	180,000	210,000	12	4	0	33.3%	17,500
交野	87,500	488,000	575,500	34	29	0	85.3%	16,926
茨木	300,000	158,000	458,000	28	15	0	53.6%	16,357
大阪天満橋	130,000	650,000	780,000	50	52	0	104.0%	15,600
大阪西	252,500	1,268,000	1,520,500	100	38	0	38.0%	15,205
高槻西	47,500	239,063	286,563	19	19	0	100.0%	15,082
大阪天王寺	230,000	460,000	690,000	46	46	0	100.0%	15,000
茨木西	72,500	320,000	392,500	27	29	0	107.4%	14,537
大阪淀川	135,000	270,000	405,000	28	27	0	96.4%	14,464
大阪フレンド	52,500	235,000	287,500	21	12	0	57.1%	13,690
箕面千里中央	52,500	220,000	272,500	21	16	0	76.2%	12,976
豊中千里	138,750	300,000	438,750	37	3	0	8.1%	11,858
門真	160,000	160,000	320,000	30	32	0	106.7%	10,666
大阪大淀	100,000	324,950	424,950	40	32	0	80.0%	10,623
大阪西北	105,000	300,000	405,000	42	14	0	33.3%	9,642

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（7月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
大阪梅田東	180,000	115,000	295,000	37	2	0	5.4%	7,972
大阪大手前	168,000	0	168,000	27	0	0	0%	6,222
大阪イブニング	37,500	50,000	87,500	15	3	0	20.0%	5,833
高槻	127,500	150,000	277,500	51	14	0	27.5%	5,441
枚方	250,000	10,000	260,000	49	1	0	2.0%	5,306
大阪帝塚山	220,000	0	220,000	43	0	0	0%	5,116
千里メイプル	100,000	0	100,000	20	0	0	0%	5,000
香里園	30,000	45,000	75,000	15	15	0	100.0%	5,000
新大阪	85,000	83,000	168,000	34	16	0	47.1%	4,941
高槻東	152,000	0	152,000	38	0	0	0%	4,000
大阪城南	115,000	50,000	165,000	46	2	0	4.3%	3,586
大阪そねざき	101,500	0	101,500	29	0	0	0%	3,500
くずは	222,000	0	222,000	74	0	0	0%	3,000
東大阪	182,500	30,000	212,500	73	1	0	1.4%	2,910
大阪北梅田	162,500	0	162,500	63	0	0	0%	2,579
大阪城北	137,500	0	137,500	54	0	0	0%	2,546
箕面	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
茨木東	92,500	0	92,500	37	0	0	0%	2,500
大東中央	50,000	0	50,000	20	0	0	0%	2,500
守口イブニング	57,500	0	57,500	23	0	0	0%	2,500
東大阪中央	45,000	0	45,000	18	0	0	0%	2,500
東大阪みどり	52,500	0	52,500	21	0	0	0%	2,500
八尾東	67,500	0	67,500	27	0	0	0%	2,500
大阪中央	115,000	0	115,000	46	0	0	0%	2,500
大阪梅田	82,500	0	82,500	33	0	0	0%	2,500
大阪ユニバーサルシティ	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪東淀ちゃやまち	62,500	0	62,500	25	0	0	0%	2,500
大阪鶴見	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪なにわ	35,000	0	35,000	14	0	0	0%	2,500
大阪うつぼ	90,000	0	90,000	36	0	0	0%	2,500
大阪平野	110,000	0	110,000	44	0	0	0%	2,500
大阪東南	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪アーバン	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
大阪堂島	95,000	0	95,000	39	0	0	0%	2,435
大阪水都	45,000	0	45,000	45	0	0	0%	1,000
豊中南	0	0	0	21	0	0	0%	0
寝屋川	0	0	0	39	0	0	0%	0
大阪ネクスト	0	0	0	27	0	0	0%	0
大阪みおつくし	0	0	0	8	0	0	0%	0

合計	11,470,250	41,517,013	52,987,263	3,574	1,698	57	47.5%	14,825

2018年12月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	12月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	31	29	2	0	2	-2	3	88.58	82.74
	池田くれは	31	32	4	2	1	1	3	96.94	91.29
	箕面	29	30	3	1	0	1	3	77.00	71.61
	箕面千里中央	21	22	4	1	0	1	3	90.00	86.25
	大阪水都	45	42	14	5	8	-3	2	71.42	66.66
	大阪中央	46	46	5	1	1	0	4	86.46	82.56
	大阪北梅田	63	60	6	2	5	-3	3	73.40	66.49
	大阪北	188	189	0	5	4	1	3	78.37	59.74
	大阪大淀	40	40	0	0	0	0	3	88.89	80.56
	大阪そねざき	29	33	20	5	1	4	3	95.60	83.37
	大阪梅田	33	34	7	2	1	1	3	91.89	73.66
	大阪梅田東	37	35	0	0	2	-2	3	82.05	70.28
	豊中	36	35	2	0	1	-1	4	76.02	72.16
	豊中千里	37	38	4	1	0	1	3	84.33	78.44
	豊中南	21	21	2	0	0	0	3	81.83	76.90
	小計	687	686	73	25	26	-1		84.19	76.18
IM第2組	茨木	28	29	4	2	1	1	3	91.70	85.30
	茨木東	37	37	5	0	0	0	3	71.81	64.00
	茨木西	27	28	4	2	1	1	4	95.69	93.43
	大阪東淀ちゃやまち	25	25	3	0	0	0	3	82.83	73.91
	大阪淀川	28	27	5	0	1	-1	3	86.41	70.55
	千里	29	31	2	2	0	2	3	77.38	65.48
	千里メイプル	20	20	4	0	0	0	3	86.87	80.00
	摂津	33	33	1	2	2	0	3	83.95	77.89
	新大阪	34	34	1	0	0	0	3	92.10	84.63
	吹田	61	60	8	0	1	-1	4	98.27	90.44
	吹田江坂	27	28	1	1	0	1	3	93.62	89.90
	吹田西	48	48	2	1	1	0	3	100.00	90.81
	高槻	51	51	6	0	0	0	4	94.11	87.22
	高槻東	38	37	2	0	1	-1	3	94.36	89.87
	高槻西	19	19	0	0	0	0	4	93.42	77.63
	小計	505	507	48	10	8	2		89.50	81.40
IM第3組	大東	38	38	0	2	2	0	3	98.06	79.97
	大東中央	20	19	10	0	1	-1	2	84.74	69.74
	枚方	49	49	1	2	2	0	3	88.21	74.11
	門真	30	32	6	2	0	2	3	86.01	75.29
	交野	34	36	1	2	0	2	3	71.89	68.01
	香里園	15	15	0	0	0	0	3	92.85	83.33
	くずは	74	80	2	6	0	6	4	65.89	51.77
	守口	43	42	5	0	1	-1	4	75.90	68.75
	守口イブニング	23	24	5	1	0	1	3	81.94	69.44
	寝屋川	39	38	4	0	1	-1	3	85.85	77.53
	大阪東	117	125	1	10	2	8	3	94.05	80.42
	大阪城東	37	36	7	0	1	-1	3	86.74	81.69
	大阪城北	54	58	6	4	0	4	3	82.27	77.11
	大阪鶴見	34	33	3	0	1	-1	3	76.67	74.44
	小計	607	625	51	29	11	18		83.65	73.69

IM組	クラブ名	7月期初会員数	12月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第4組	東大阪	73	73	0	1	1	0	3	85.48	78.25
	東大阪東	62	65	4	3	0	3	4	74.69	68.89
	東大阪西	31	30	0	1	2	-1	3	82.00	87.19
	東大阪中央	18	18	0	0	0	0	3	97.92	95.96
	東大阪みどり	21	23	0	2	0	2	3	71.01	57.97
	大阪柏原	27	27	2	0	0	0	3	93.33	93.33
	大阪御堂筋本町	44	45	3	2	1	1	3	85.79	72.47
	大阪難波	58	57	0	0	1	-1	3	81.96	78.73
	大阪なにわ	14	14	2	0	0	0	4	89.58	81.25
	大阪ネクスト	27	25	8	0	2	-2	4	68.51	64.81
	大阪南	170	177	7	10	3	7	3	83.63	67.59
	八尾	58	62	0	4	0	4	3	84.18	82.34
	八尾中央	12	12	0	0	0	0	3	85.10	82.07
	八尾東	27	27	1	0	0	0	3	63.64	58.59
	小計	642	655	27	23	10	13		81.92	76.39
IM第5組	大阪堂島	39	40	3	2	1	1	2	87.14	78.57
	大阪フレンド	21	25	7	13	9	4	3	91.03	80.31
	大阪みおつくし	8	14	8	8	2	6	2	85.70	78.60
	大阪西北	42	40	0	0	2	-2	3	89.91	80.76
	大阪リバーサイド	31	34	7	3	0	3	3	94.37	80.92
	大阪船場	36	36	0	2	2	0	3	95.00	83.66
	大阪心斎橋	38	39	0	2	1	1	3	92.11	82.24
	大阪西南	109	112	32	4	1	3	4	87.10	66.67
	大阪ユニバーサルシティ	34	35	4	1	0	1	3	82.52	69.90
	大阪アーバン	29	28	5	0	1	-1	4	77.68	74.11
	大阪うつぼ	36	36	4	1	1	0	3	92.35	91.09
	大阪西	100	102	0	3	1	2	3	79.13	72.85
	小計	523	541	70	39	21	18		87.84	78.31
IM第6組	大阪	258	272	2	17	3	14	3	74.43	56.28
	大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	3	75.56	64.44
	大阪平野	44	47	2	5	2	3	4	94.04	75.18
	大阪城南	46	47	0	1	0	1	3	100.00	92.79
	大阪中之島	29	34	1	6	1	5	3	96.22	81.37
	大阪大手前	27	27	3	1	1	0	3	87.07	79.27
	大阪咲洲	18	18	1	1	1	0	3	85.18	77.77
	大阪東南	34	34	1	0	0	0	3	80.39	73.53
	大阪天満橋	50	50	0	2	2	0	3	95.70	89.59
	大阪天王寺	46	45	0	2	3	-1	3	86.73	80.76
	大阪帝塚山	43	44	3	2	1	1	3	87.60	81.90
	小計	610	633	16	37	14	23		87.54	77.53

合計	クラブ名	7月期初会員数	全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減		出席率	ホームクラブ出席率
	81	**3,574**	**3,647**	**285**	**163**	**90**	**73**		**85.8**	**77.3**

Rotary Zones 1 & 2 & 3 コーディネーター NEWS 2019年2月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

■ 「RLIと公共イメージについて」

ロータリーリーダーシップ研究会は1992年に米国で始まり、2008年に日本に導入された。このディスカッション型の研修に初めて触れたのは2015年1月にガバナーエレクトとして参加したサンディエゴの国際協議会であった。それまで同期のガバナーエレクトとロータリーについて話し合う機会があったが、この時初めて本格的な意見交換ができたように思う。同期の皆さんの人となり、知見を知る機会ともなった。「縦型リーダーシップから横型リーダーシップ」へ社会も大きく変遷している時代にあって、RLI方式の研修会の有効性が増大していると思われる。RI、地区、クラブという縦型リーダーシップに久しく慣れ親しんだロータリーにあって新しい動きと言うことができる。横型リーダーシップにおいて重要なのは「ダイアログ（対話）」である。元々、共同体的組織として出発したロータリーにおいて対話は重要である。何故なら共同体的組織にとって構成員の満足度が最も重要な要素であるからである。ロータリーにおいて親睦が強調されるのはこのためである。「公共イメージと認知度の向上」というとSNSによる対外的発信に目が行きがちであるが、ロータリアン一人ひとりの満足度の向上と口コミによる広がり程、低コストで効果が大きいものは無いと思う。

第2ゾーン　ロータリー公共イメージコーディネーター　柳生　好春（野々市RC）

■ 「世界を変える行動人」

今、なぜ公共イメージと認知度の向上が必要なのかをもう一度考えてみましょう。この二つを向上させる事は会員増強と密接な関係にあるのは言うまでもありません。公共イメージと認知度を向上し会員増強に繋げる事によってロータリーが今以上に社会に奉仕出来る方法は幾つもあると思います。ロータリーデーを行う事も重要ですが、その前にロータリアン一人一人が「ロータリークラブの会員とはどの様な人達か」「ロータリークラブは何をしているか」「ロータリーはなぜ必要なのか」などを自らの言葉で一般の人達や入会候補者に説明できる事が大事です。例えばRIとロータリー財団が最優先で取り組んでいるポリオ撲滅については東京麹町RCが会員のビジネスコンサルタント山田ツネさんと泌尿器科の医師峰英二さんを中心に「南インド・ポリオ免疫プロジェクト」として始めた活動が最初で本当に「あと少し」でポリオ（小児麻痺）のない世界を子供たちにプレゼント出来る事。またロータリアン一人一人の体験で得たロータリー活動の素晴らしさを言葉で直接発信する事などが挙げられます。言葉で直接伝えるその行動が「世界を変える行動人」としてのスタートではないでしょうか。さあ今、世界を変えるロータリアンになりましょう。

第2ゾーン　ロータリー公共イメージコーディネーター補佐　原　拓男（佐久RC）

■ 「職業奉仕の手引き：実践しよう」

1月は職業奉仕月間でしたが、皆様のクラブではどのように取り組みましたでしょうか。国際ロータリーの冊子に「職業奉仕の手引き：実践しよう」（商品番号：255）［電子版のみ］（2017 年10月版）がありますので紹介をします。

内容は「ロータリーの目的」の第2項「職業奉仕」の実践を総合的に紹介した冊子です。「職業奉仕」とは具体的にどのように実践できるのか、哲学的な概念からその成り立ち、実践例、関連リソースの案内まで網羅した12ページの手引きです。

内容の一部を紹介しますが、「職業奉仕」という概念については「ロータリーの目的」の第2項を土台としており、この項で、ロータリアンは次のことを奨励し、育むことが求められていますと記述されています。

・職業上の高い倫理基準
・役立つ仕事はすべて価値あるものという認識
・社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする

職業奉仕の実践については、以下の方法をご紹介しています。

・例会で、各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学び合う
・地域社会での奉仕プロジェクトで職業スキルを生かす
・高潔さを重んじて仕事に取り組み、言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促す
・若者のキャリア目標を支援する
・専門能力の開発を奨励し、指導する

紙面の都合上すべてを紹介できませんが是非一読してみてはいかがでしょうか。

ロータリーにとって職業奉仕は最も重要なことの一つです。職業奉仕はロータリーの核心であり、個々のロータリアンとして職業を営む上でも、クラブとしても世界中の地域社会で奉仕を行う上でも土台となるものです。

第1ゾーン　ロータリーコーディネーター　酒井　正人（函館五稜郭RC）

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース
ハイライトよねやま
2019.1.15
Vol.226

海外応募者対象奨学金申し込み状況

2019 学年度の海外応募者対象奨学金には昨年 12 月 15 日の締切までに、世界 27 の国・地域から 135 件の申し込みがありました。このうち、必須書類未提出や、勉学のため来日歴があることなどによる無資格が 51 件あり、最終的な有効申込数は 84 件（複数校を併願している者の重複を含む）となりました。

有資格者の国・地域別ではベトナム、インドネシアが多く、ロータリー地区別では 34 地区中 23 地区で申し込みがあり、最も多い第 2750 地区が 20 件、次いで第 2760 地区が 19 件となっています。

当会事務局で応募書類をチェック後、1 月中旬に各地区へ応募書類を郵送し、地区選考委員会による選考を経て合格者が決定します。

海外応募者対象奨学金は 2019 学年度から正規の奨学金プログラムとなります。海外在住の日本留学希望者が個人で直接応募できるため、国籍や人材の多様化を進めることが期待されています。

2019-20 年度地区米山記念奨学委員長セミナー開催報告



12 月 11 日、次年度地区米山記念奨学委員長を対象とする第 1 回セミナーを開催し、齋藤直美理事長、水野 功常務理事、全 34 地区の次期米山奨学委員長（代理含む）にご参加いただきました。

午前は、当会評議員であり第 2700 地区米山奨学委員長の吉田知弘氏から、「委員長を経験して気付いた米山事業の魅力と可能性」、また、第 2530 地区ガバナーノミニーであり地区米山奨学委員長の石黒秀司氏より「ＲＩ第 2530 地区の事例」について、熱く語っていただきました。午後は事務局から各種資料説明、続いて 4 グループに分かれて理解促進や奨学生選考と育成、学友会などについて活発な意見交換をしていただきました。

次期地区米山委員長セミナーは年 2 回開催しており、次回は 6 月 20 日に予定しています。

寄付金速報　― 今年もよろしくお願いします ―

12 月までの寄付金は前年同期と比べて 1.5%減（普通寄付金:0.5%増、特別寄付金:2.3%減）、約 1,400 万円の減少となりました。前月に比べ、前年同期との差額がさらに増加したように思われますが、直近 10 年間の中でも三番目に多い金額です。ご寄付をいただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

「2018 年度　下期普通寄付金のお願い」を当会から直接、またはガバナー事務所を経由して全クラブにご案内いたしました。普通寄付金は当会事業の重要な安定財源であり、国内全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に、財団法人設立の許可を得た経緯があります。当事業は全地区が参加する「多地区合同活動」であることをご理解いただき、今年も引き続きよろしくお願い申し上げます。

米山学友の柯隆さんが「樫山純三賞」受賞



中国マクロ経済研究の第一人者として知られる米山学友の柯隆さん（中国／1992-94／名古屋大須ＲＣ）が、著書『中国「強国復権」の条件―「一帯一路」の大望とリスク―』（慶應義塾大学出版会・2018 年 4 月刊行）により、第 13 回「樫山純三賞」を受賞しました。この賞は、公益財団法人樫山奨学財団が主催し、国際社会の安定・進化にとって重要になってきた現代アジアについて独創的で優れた図書（学術書/一般書 各 1 件）を表彰するものです。

柯隆さんは現在、東京財団政策研究所の主席研究員、静岡県立大学グローバル地域センター特任教授を務めるほか、講演活動、著書・論文の執筆活動、メディアへの出演なども数多く、エコノミストとして活躍しています。

栄えある受賞、おめでとうございます！

柯隆さんからのメッセージ

昨年、拙著『中国『強国復権』の条件 「一帯一路」の大望とリスク』は第 13 回樫山純三賞を受賞しました。謹んでご報告申し上げます。2018 年は、私が来日して 30 年経つ記念すべき年であり、そのなかで素晴らしい賞を受賞できたことは、名古屋大学大学院在学中、ロータリー米山奨学金をいただき、ロータリークラブの皆様のご支援のお蔭でございます。

今回の受賞は、自分の研究人生の中で一つのマイルストーンのようなもので、今後の研究に向けて重要な励みとなります。中国経済、日中関係および米中関係の研究に軸足を置いていますが、これからの国際情勢を鳥瞰して、ますます不確実性が満ちてくる可能性が高いと思われます。ロータリークラブの皆様のご期待を裏切らないように、これからもっと精進して研究にまい進していきたいと思います。今後ともご指導ならびにご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

タイ米山学友会がローターアクトと合同奉仕活動



タイ米山学友会では 11 月 25 日、研修旅行でタイ・バンコクを訪れた第 2660 地区ローターアクト（大阪北部）との合同奉仕活動として、バンコク郊外のバンプー自然センターにて、マングローブ 600 本の植林を行いました。タイ米山学友会からは、学友と家族 22 人が参加し、強い日差しの中、約 40 人のローターアクターの皆さんと共に心地よい汗を流しました。終了後の懇親会では、全員で美味しいタイ料理を楽しみながら、日本とタイ両国の交流の輪、ロータリーファミリーの輪が広がりました。



ご寄付の確定申告用領収書について

昨年１年間（1～12 月）に特別寄付をしたすべての方、もしくは普通寄付金の領収証を申請したクラブには、１月末日までに（確定申告に間に合うように）、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛に送付します。

海外学友会総会

タイ米山学友会総会：2019 年 2 月 9 日（土）17:00～21:00、会場：S31 Sukhumvit Hotel。翌 10 日親睦ゴルフあり。申込・問合せは thaiyoneyama@gmail.com

マレーシア米山学友会総会：2019 年 2 月 24 日（日）14:00～17:00、会場：Hotel Royale Chulan Kuala Lumpur、申込・問合せは yoneyama.malaysia@gmail.com

ミャンマー米山学友会総会：2019 年 3 月 3 日（日）受付 17:30～、開始 18:00、会場：ヤンゴン市、ロッテホテル（14F）、Toh Lim Chinese Restaurant。会費：ロータリアン 60 米＄、学友 40 米＄、申込・問合せは myanmargakuyu@gmail.com

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

米 田 文 郎 会員 （大阪心斎橋RC） 2019年1月7日 逝去 享年89歳

会長、理事
米山功労者（マルチプル）、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター

月信編集委員会からのおねがい

●ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、ＦＡＸまたはE-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

●投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

●物故会員のご連絡は、専用の用紙にてＦＡＸをお願い致します。

月信編集委員会

●ガバナー	山本 博史	(大阪南RC)
●地区代表幹事	宮里 唯子	(茨木西RC)
●地区副代表幹事	山本 和良	(大阪南RC)
●担当地区幹事	横尾 国治	(大阪南RC)
●地区幹事	木村 芳樹	(大阪南RC)
●地区幹事	栗原　大	(大阪フレンドRC)
●事務局員	井上 望美	

2018－19年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	山本　博史
地区代表幹事	宮里　唯子
地区副代表幹事	飯井　克典
	山本　和良
事務局員	栗正　久美
	井上　望美
	舩橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳

●所在地

〒541－0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館６階
TEL　06－6264－2660
FAX　06－6264－2661
E-mail　gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

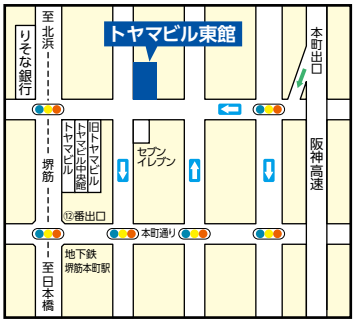
http://www.ri2660.gr.jp/

●勤務時間

9:30～18:00

●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

Rotary

国際ロータリー 第2660地区
〒541－0052 大阪市中央区安土町1－5－11 トヤマビル東館６階
TEL：06－6264－2660　FAX：06－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660
Toyama Bldg. East 6F, 1－5－11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541－0052 Japan
TEL：＋81－6－6264－2660　FAX：＋81－6－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary



BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2018−19年度
ガバナー月信 3月号

Vol.9

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー 山本博史

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018−19年度
ガバナー月信　3月号　Vol.9

CONTENTS

ガバナーメッセージ　水と衛生月間に寄せて ― 1
ＩＭ第３組よりのお知らせ ― 2
世界ローターアクト週間にちなんで ― 3
ガバナーノミニー・デジグネート候補者の指名 ― 4
2020−21年度 ガバナー補佐の選出 ― 6
「セクシャルハラスメント予防啓発ポスター」制作 及び
「地区青少年のためのハラスメント相談窓口」設置について ― 7
我がクラブ紹介 ― 9
2019−20年度のための地区チーム研修セミナー 報告 ― 13
地区ロータリー財団補助金管理セミナー 報告 ― 15
IM第1組 フレッシュロータリアン研修交流会 報告 ― 16
2019学年度 米山奨学生選考試験 ― 17
国際協議会 報告 ― 18
2019−20年度 地区補助金 申請受付開始のお知らせ ― 19
ローターアクト活動報告 ― 20
グローバル奨学生 近況報告 ― 22
My ROTARY 登録率 ― 23
米山奨学委員会／ロータリー財団 ― 24
ロータリー財団 寄付状況 ― 26
米山奨学会 寄付状況 ― 28
2019年1月度 会員数・出席報告 ― 30
コーディネーターニュース ― 31
ハイライトよねやま ― 32
文庫通信 ― 34
敬弔／お知らせ ― 35



水と衛生月間に寄せて

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー 山本 博史
(大阪南RC)

我が国は水が豊かで、清潔な飲料水を手に入れるのは容易かつ国民の当然の権利だと思っています。トイレなど衛生設備も同様で、社会的インフラとしての下水道は言うにおよばず、清潔で便利なトイレや手洗い設備は今や日本中どこへ行っても当然と言えます。

しかし、世界では衛生的なトイレや水設備が利用できない人が 25億人います。そして、衛生設備や安全な水の欠如が原因となり、毎日1,400人の子どもが命を落としているのです。渇きで亡くなる人は少ない一方、水を介する疾病で亡くなる人は何百万にものぼると言われています。

国際ロータリーでは「水と衛生」を6重点分野の一つに取り上げ、ロータリアンが下水やタンクに汚水が流れる水洗式トイレを設置して衛生設備を改善したり、せっけんで手を洗うことで下痢を最高35%減らすことができると言われるように、教育による正しい衛生習慣を推進することを奨励しています。

ロータリー財団では、6重点分野に人道的奉仕活動のほかに、各分野において未来のリーダーを養成するために、奨学金（グローバル奨学生）を提供しています。「水と衛生」分野においては、グローバル奨学金のほかに「水と衛生の専門家向け奨学金」があり、財団から国際財団活動資金（WF）がIHEデルフト水教育研究所に直接、奨学金1口につき34,000ユーロが支払われることになっています。6重点分野における「平和と紛争予防／紛争解決」を専攻する学生に授与されるグローバル奨学金に加え、「ロータリー平和フェロー」（世界の7大学のロータリー平和センターで学ぶ奨学生に提供する奨学金）があるように、「水と衛生」でキャリアを築こうとする奨学生の中でも、IHEデルフト水教育研究所 大学院課程において修士を専攻する人たちに提供される奨学金です。

オランダにあるIHEデルフト水教育研究所は、世界最大の水教育の大学院課程を提供する教育機関です。国際ロータリーは同機関と戦略的パートナーシップを結び、開発途上国や新興国で水と衛生問題に取り組む専門家を育成するプログラムとして奨学金を授与しています。

申請要件はその多くがグローバル奨学生と同様ですが、奨学金を希望する学生はIHEにおいて「都市の水と衛生」「水管理」「水科学とエンジニアリング」の三つの修士課程のいずれかへの入学許可証を得ている必要があり、さらに候補者がキャリアを通じて水と衛生の世界的問題に大きな貢献を果たす力があるかどうかが問われます。入学後は優秀な成績を維持することはもちろん、オランダのロータリークラブとの交流やクラブや地区行事におけるプレゼンテーションなども重要です。

私はガバナー月信において、6重点分野の特別月間に寄せてクラブが積極的な奉仕活動に参加されること、ロータリー財団の補助金を活用されること、さらにはグローバル奨学生への理解と支援をお願いして参りました。「水と衛生」月間においても同様でありますが、水と衛生について研究し、将来世界で貢献可能な若者を是非ロータリー財団グローバル奨学生や水と衛生の専門家向け奨学金候補者としてご推薦頂くようお願い申し上げるとともに、皆様の貴重な財団寄付が奨学金プログラムを支えていることを今一度ご理解頂ければ幸いです。

ＩM第３組よりのお知らせ



ＩM第3組
ガバナー補佐　丹羽　一郎
（大阪東RC）

ＩM第3組のロータリーデーが近づいてきました。ガバナー月信の誌面をお借りし、その内容をお知らせします。

ロータリーデー　3月23日（土）12:30～17:30　太閤園ダイヤモンドホール

テーマ：「想定外」とは言わせない！ もし淀川が決壊したら・・・
――淀川の歴史に学び、これからを考える――

我々14ロータリークラブは、大阪を象徴する淀川に近接しています。1704年までは、大和川も柏原市から北に流れ、大東市、門真市や鶴見区などを通って大阪城の北で淀川に合流していました。また交野市は淀川支流の寝屋川の上流に位置します。淀川の恩恵を受けてきた地域ですが堤防決壊による洪水にも悩まされ続けた地域でもあります。昨年９月の台風21号による高潮は、大阪湾において140年に一度という高さになり、淀川河口から26キロメートル上流の枚方市まで到達したということです。

現在の淀川は高潮や津波から万全なのかどうか？国土交通省近畿地方整備局の取り組みをお聞きし不安を払拭する勉強会にできればと考えています。

また、災害の多いわが国で事業を営む企業は、ＢＣＰ（Business Continuity Plan事業継続計画）の作成が必要になってきています。代替生産や代替サービスを行うことを考え、平時から経営に活用できる有事対応の計画書の作り方を学びます。

最後に観光資源としての淀川を考えます。東海道57次（53次の大津から京都へ向かわず伏見、淀、枚方（56次）、守口（57次）を通って大阪に至る江戸時代の大動脈）の水の路に現代版の「三十石船」を復活させるプロジェクトなど、夢のある話をお聞きします。

ＩM第３組以外のロータリアンのご参加も歓迎いたします。淀川に関心のある方は奮ってご参加ください。

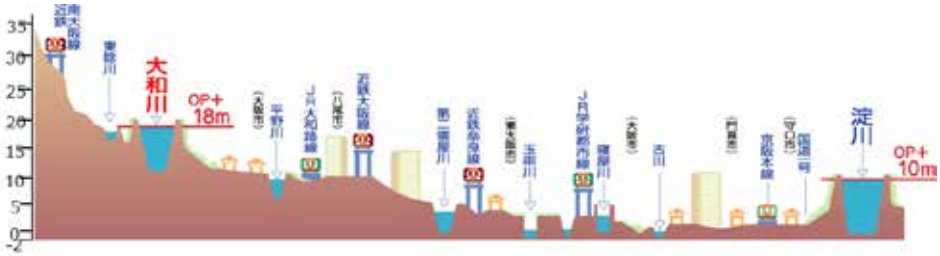
講師・講演テーマご紹介

国土交通省近畿地方整備局 河川部河川情報管理官
山本佳也 様　淀川の歴史と水害への備えについて

SOMPOリスクマネジメント株式会社 首席フェロー
高橋孝一 様　水害を踏まえたＢＣＰ（事業継続計画）
平時から経営に活用できるＢＣＰとは

京阪ホールディングス株式会社 事業推進担当部長
江藤　知 様　水の路　淀川舟運の取り組み

淀川・大和川と周辺地域の高さ（府道中央環状線付近の断面）



世界ローターアクト週間にちなんで

ローターアクト委員会
委員長 中島 清治
（大阪天満橋RC）

今から51年前の1968年３月13日、アメリカのノースカロライナ大学にノースシャーロットローターアクトクラブが世界初のローターアクトクラブとして認証されました。

これを記念して、毎年３月13日を含む１週間を世界ローターアクト週間に指定されました。当地区においては、毎年「世界RACDAY」という名称で地区行事を開催してきました。

本年度も３月17日の日曜日に事業を開催します。

本年度は、当地区のローターアクト代表である高橋正洋君が「CHALLENGER→未来につなぐ挑戦→」をターゲットに掲げ、次世代のローターアクターのために何を残せるかを考え、時代にあった活動、青少年らしい活動に取り組んでいます。

その中で、新しい試みとして、昨年９月に開催された「全国統一アクトの日」とこの「世界RACDAY」を地区主催の地区行事から全クラブによる合同例会としてよりクラブ主体の事業に構成し直しました。そして、本年度の「世界RACDAY」は２部構成とし、第１部は昨年11月に開催された関西４地区（当地区、2640地区、2650地区、2680地区）情報交換会・交流会事業の中で取り上げた国連のSDGs「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」に着想を得て、全クラブがゲーム感覚で競い合いながらそれぞれの地元でクリーンハイクを行うことにしました。この活動で、より広くRACの活動をPRして参ります。

また、第２部は参加メンバーが一堂に会した上でロータリアンも交え、自らの職業毎に新しい奉仕活動を発想する場を持つことにしました。まさに「CHALLENGER」として、これからのRACにふさわしい取り組みを行って参ります。

当地区では、現在20のローターアクトクラブがあり、約280名のメンバーが活躍しています。これは日本の中でも最大の規模を誇ります。しかも、本年２月には新たに一つのクラブが認証を得ましたので、合計21クラブ、約300名の規模になります。ただ、RACはメンバーの年齢制限があり、30歳になると「定年」を迎えます。各クラブが常に活発な活動を行っていくには、絶え間なく新会員を迎え入れ、新しい仲間と新しい活動を行っていかなければなりません。

ロータリアンの皆様には、自クラブがRACを提唱していても、或いはしていなくても、青少年の育成プログラムの一環として、今後とも自社の若手社員やご子息、ご令嬢をはじめ新たな会員のご紹介をお願い致します。

ガバナーノミニー・デジグネート候補者の指名

地区ガバナー指名委員会 委員長
直前ガバナー　片山　勉
（大阪東RC）

第2660地区 ガバナーノミニー・デジグネート候補者の指名

ＲＩ第2660地区 ガバナーノミニー候補者の指名に関し、ガバナー月信８月号において、地区内各クラブに対し、国際ロータリー細則第14条並びに当地区ガバナー指名委員会規約により、2021－22年度ガバナー候補者の推薦を、10月末日を締切日としてお願い致しました。

当該期日までに、候補者の推薦はありませんでした。

11月28日開催の地区ガバナー指名委員会において審議の結果、2022年11月17日に設立100周年を迎える当地区のレガシーとしても広く知られる大阪RCから立候補されることが望ましいことで合意しました。

大阪RCより候補者の推薦があり、2019年２月１日に地区ガバナー指名委員会を開催し、地区ガバナー指名委員会の規約に基づき慎重に審議した結果、大阪RC吉川秀隆氏を2021－22年度国際ロータリー第2660地区ガバナー候補者として指名することを決定致しました。

2019年２月２日に山本ガバナーより、地区内各クラブ会長へガバナー選出について通知を行い、14日以内に対抗候補者が出てこられなかったため、正式に決定致しました。（国際ロータリー細則14.020.8・14.020.10に則る）

国際ロータリー2016年規定審議会決定事項により、吉川秀隆氏の呼称は以下の通りとなりますことをお知らせ致します。

国際ロータリー細則

第14条 ガバナーの指名と選挙

14.010. ガバナーノミニーの選出

地区は、ノミニーを、ガバナーとして就任する日の直前24カ月以上36カ月以内に選出するものとする。選出されたロータリアンは「ガバナーノミニー・デジグネート」という肩書を担い、ガバナーに就任する２年前の７月１日にガバナーノミニーの肩書を担うものとする。理事会は、正当かつ十分な理由により、本節の期日を延長する権限を有するものとする。ガバナーノミニーが選挙されるのは、国際協議会で研修を受けるロータリー年度の直前ロータリー年度に開催されるＲＩ国際大会である。このようにして選出されたノミニーは、ガバナーエレクトとして１年の任期を務めてから、選挙後の暦年の７月１日に就任するものとする。

第2660地区 ガバナーノミニー・デジグネート指名宣言

国際ロータリー細則第14条の規定に基づき、大阪RC会員 吉川秀隆氏を2021－22年度国際ロータリー第2660区ガバナー候補として宣言します。

2019年２月

国際ロータリー第2660地区
2018－19年度ガバナー　**山本 博史**



吉 川 秀 隆 (Hidetaka Yoshikawa) 氏の略歴

生年月日　1949 (昭和24) 年 8月17日 (69歳)

職業分類　理髪店用備品製造

勤 務 先　タカラベルモント株式会社

役　　職　代表取締役社長

所 在 地　〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋２－１－１

経　　歴　日本大学経済学部　卒業
東京日産株式会社　入社
1989年　タカラベルモント株式会社 代表取締役社長　現在に至る
2006年　在大阪チリ共和国名誉領事 就任　現在に至る
2013年　大阪サンパウロ姉妹都市協会会長 就任　現在に至る
2018年　(公) 大阪府国際交流財団 理事長 就任　現在に至る

ロータリー歴　1990年1月26日　大阪ロータリークラブ 入会
1993年　IAC (インターアクト委員会) 委員長
1995年　雑誌委員会　委員長
1996年　SAA・役員
1998年　幹事・役員
2005年　青少年奉仕委員長・理事
2013年　副会長・クラブ奉仕委員長・理事
2015年　クラブ会長
2016年　会員選考委員長
2017年　100周年記念事業準備委員会　委員長

そ の 他　マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者 (マルチプル)

賞　　罰　2009年11月　「産業振興功績」に基づき藍綬褒章を受章
2016年10月　「公益への寄与」に基づき紺綬褒章を受章
2018年 5月　ベトナム社会主義共和国外務大臣表彰を受賞
2018年 7月　外務大臣より「国際交流への貢献」につき表彰を受賞
2018年12月　厚生労働大臣より「戦没者遺族援護功労」につき表彰を受賞

2020－21年度 ガバナー補佐の選出

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー 山本 博史
(大阪南RC)

地区ガバナー指名委員会 委員長
直前ガバナー 片山 勉
(大阪東RC)

この度、各クラブからご推薦頂きましたガバナー補佐候補者6名の皆様が、正式に2020－21年度のガバナー補佐に選出されましたのでご報告申し上げます。尚、ガバナー補佐エレクトの任期は2019年７月より開始致します。

2020-21年度　IMとガバナー補佐

IM	所属クラブ	2020-21 ガバナー補佐
1組	池田、池田くれは、箕面、箕面千里中央、豊中、豊中南、 豊中千里、大阪中央、大阪北、大阪北梅田、大阪大淀、 大阪そねざき、大阪梅田、大阪梅田東、大阪水都 15クラブ	辻川　功一 (大阪中央RC)
2組	茨木、茨木東、茨木西、千里、千里メイプル、摂津、吹田、 吹田江坂、吹田西、高槻、高槻東、高槻西、新大阪、 大阪東淀ちゃやまち、大阪淀川 15クラブ	西川　正一 (大阪淀川RC)
3組	大東、大東中央、枚方、門真、交野、香里園、くずは、 守口、守口イブニング、寝屋川、大阪東、 大阪城東、大阪城北、大阪鶴見 14クラブ	藤田　正明 (門真RC)
4組	東大阪、東大阪中央、東大阪東、東大阪みどり、東大阪西、 大阪柏原、大阪ネクスト、八尾、八尾中央、八尾東、 大阪御堂筋本町、大阪南、大阪難波、大阪なにわ 14クラブ	吉﨑　広江 (東大阪東RC)
5組	大阪堂島、大阪西、大阪リバーサイド、大阪西北、 大阪ユニバーサルシティ、大阪西南、大阪フレンド、大阪船場、 大阪心斎橋、大阪うつぼ、大阪アーバン、大阪みおつくし 12クラブ	柿本　　円 (大阪リバーサイドRC)
6組	大阪、大阪大手前、大阪中之島、大阪天満橋、大阪平野、 大阪城南、大阪イブニング、大阪咲洲、大阪東南、 大阪天王寺、大阪帝塚山 11クラブ	大蔭　政勝 (大阪大手前RC)

「セクシャルハラスメント予防啓発ポスター」制作 及び「地区青少年のためのハラスメント相談窓口」設置について

地区危機管理委員会 委員長
直前ガバナー　片山　勉
（大阪東RC）

ハラスメント（特にセクシャルハラスメント）に対して、日本に限らず世界的に大きな変化が起こっています。またＳＮＳ等の普及により、問題が深刻化するなど、思いもよらない影響を及ぼしています。

そして青少年の意識も変化しており、我々ロータリーもハラスメントによる問題はもはや他人事ではなく、まさかロータリアンが！と思われますが、これ迄の常識では推し計れない事態に継がることになります。

また国際ロータリーは昨年10月にロータリー章典の「青少年保護と旅行に関する規定」の厳格な運用と対象範囲（全てのＲＩ青少年奉仕プロジェクト）の拡大等について改定しました。

このような状況を重く受け止め、この度「セクシャルハラスメント予防」啓発ポスターを制作し、１月末日に地区内全クラブ会長宛にお届けしました。

ハラスメント予防に会長はじめ会員皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

さらに、現在 各クラブ、地区青少年奉仕部門各委員会が青少年保護の為の活動を実施されていますが、青少年の為の「頼れる窓口」は多い方が良いと判断し、ガバナー直轄の窓口として「地区青少年のためのハラスメント相談窓口」を設置しました。

この件に関しましては、お世話いただいています青少年の方達に周知していただきたく、ご理解とご協力をお願いします。

第2660地区 青少年のためのハラスメント相談窓口

専用メールアドレス	anytime@ri2660.gr.jp
使用言語	英語または日本語
窓口担当者	ガバナー事務所　杉本 亜鶴巳
相談員	塩谷（しおたに） 眞治（しんじ）（地区危機管理委員／大阪東RC） 角谷（かくたに） 真枝（まさえ）（地区危機管理委員／茨木西RC） 林（リン） 小微（シャオウェイ）（米山学友／米山奨学生学友会 関西）
対応について	相談窓口で受け付け次第、ガバナーに報告のうえ相談員が検討し、より専門性が必要な場合は人選し、地区担当委員会と話し合い速やかに対応する。

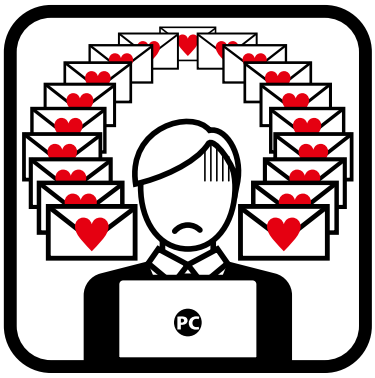
あなたは大丈夫ですか？

それもセクハラですよ!!

STOP

その行為をセクシャルハラスメントどうかを決めるのはあなたではありません。
無意識にしているあんなことこんなことが冗談で済まされない場合があります。
相手に配慮した言動を心掛けましょう。

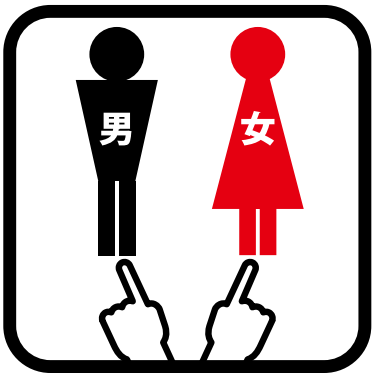
一方的なメール攻勢



噂話や性的冗談



性別で決めつけない



しつこい誘い



スキンシップ



熱視線



ロータリアンはセクハラと受け止められる行動・言動をしないことを宣言します。

Rotary
第2660地区

我がクラブ紹介

池田くれはRC
会長 田中 隆弥

【クラブ運営方針】

魅力ある・元気ある・個性あるロータリー活動をしよう！
～池田くれはロータリークラブの会員で良かったと思える一年に～

【例会運営】

⑴標準ロータリークラブ定款第8条第1節に則り、例会回数を年35回としました。このうち池田RCとの合同例会を除く34回は、すべて例会場で開催しています。
回数を減らした分、例会中に食事の時間を設けず、1時間充実した例会となるよう心掛けています。

⑵親睦を兼ねた移動例会は、例会外親睦行事として例会から切り離し、メークアップの対象とすることを理事会決定しました。参加費用は全額自己負担としています。

⑶例会場は池田市民文化会館1階レストラン奥のパーティールームから3階のイベントスペースに移動しました。理由は、明るく広い場所であることとステータスを高め例会の重要性を若い会員に認識してもらうためです。SAAを中心に若い会員が準備をし、ほぼ全員で後片付けをしています。例会場費は年間約100万円の負担増となりました。

⑷例会開始時刻18:30という夜間例会の特性を生かし、例会時の食事は自由としました。18:00～例会場横に食事スペースを設けており、希望者はあらかじめ弁当を予約し、そこで食べることができます。弁当代は各自の負担です。また1階のレストランで食事をした後、例会に出席することも可能です。

⑸ホームクラブ出席率は、毎回90%以上を目指しています。また補正出席率が100%に到達することもあります。

【ロータリー活動】

例会の回数を減らした分、またクラブ創立35周年を記念してロータリー活動に力を入れました。

⑴インターアクトクラブの提唱　7月1日
アサンプション国際中学校高等学校IACがRIより認定されました。認定状伝達式を4月15日に行う予定です。

⑵2018 夏 自然とあそぼうスマイルキャンプ開催　8月17日～19日
以前地区行事であった少年少女ニコニコキャンプを再現する形で2660地区内の小中学生39名を対象に箕面市教学の森 野外活動センターで開催しました。(ガバナー月信10月号)

⑶友好クラブ締結　9月27日
台北市にて、RI第3481地区台北老松RCと友好クラブを締結しました。

⑷大相撲秋巡業招致　10月18日
当クラブが勧進元となり池田市五月山体育館で、平成30年秋巡業大相撲池田くれは場所を開催しました。幕内取組の結びの一番では、横綱稀勢の里が横綱鶴竜を寄り切り、この日最高の盛り上がりを見せました。
(ガバナー月信1月号、ロータリーの友1月号)

⑸ミャンマーへランドセルを寄贈　1月18日
ヤンゴンのナッマウッ寺子屋学校にて中古ランドセル55個の贈呈式を行いました。メンバー６名で参加し、子どもたちの瞳に魅せられました。

⑹ロータリー青少年交換プログラムに派遣学生を推薦
IACの会長を派遣学生として推薦しました。海外からの派遣学生を受入れるため、ホストファミリー等鋭意準備中です。

【その他】

⑴マイロータリー登録率が100%です。

⑵今年度、米山功労者メジャードナーを3名輩出しました。当クラブではロータリー財団で1名メジャードナーが在籍しておりますので、合わせて4名となりました。

⑶例会場費は100万円の負担増となりましたが、親睦行事、食事を例会から切り離し受益者負担としたことで、通常会費を10万円下げることができました。

⑷次年度地区委員会に8名が出向します。PG、AGと合わせ次年度は、会員32名中10名が地区に出向することになります。





我がクラブ紹介

吹田西RC
会長 大藤 辰弘

当クラブは、1980年６月12日に34名で創設されました。現在は、50名前後で推移しておりますが、更なる会員増強に力を注いでおります。例会は、新大阪江坂東急REIホテル３Fにおいて、毎週月曜日の午後６時から７時まで行っております。海外姉妹クラブとして、スリランカ・コロンボセントラルRC、海外友好クラブとして、タイ・ナコンパノムRCがございます。

スリランカ・コロンボセントラルRCでは、1987年に姉妹クラブとして提携後、スリランカ・コロンボ郊外ビスワカラ村に82戸の住宅の建設や職業訓練センターの建設を行いました。タイ・ナコンパノムRCとは、2007年より浄水器タイ国ナコンパノム地方の小学校に水道浄水器の設置を行い、今年度まで続いております。今後も引き続き行う目標を掲げており、もっと沢山の小学校に設置したいと考えております。

当クラブはロータリーの奉仕の精神に則り、且つ奉仕活動の何たるかを自ら考え、その実行に努力しております。５大奉仕（通常継続した活動以外で東日本大震災・熊本地震への援助活動等）はもとより、ロータリーの行事にとどまらず、日頃の生活や職場においてもロータリアンとして恥じない行動を心掛けております。例えば、地域での交通安全、町のクリーン活動、子供達とのふれ合い等へ個人的に進んで参加し、後方支援だけではなく、自ら汗を流すロータリアンとして活動しております。会員同士では、親睦を深め、意思の疎通を図る目的も含め、同好会が活発に行われております。(俳句・ゴルフ・野球・囲碁・パソコン・お値打ちグルメ会)

最後に当クラブの自慢ですが、２０年以上の長きにわたり出席率（MU含む）100%を堅持しております。又、例会出席率も、ほぼ90%以上（出席免除会員を含んでおります）を維持しております。My Rotaryでは、100%登録であり、先だっての2660地区大会で表彰されております。これは、個々の会員の意識の高さからの表れであり、ロータリー愛の賜物と自負しております。

当クラブの会員は、ロータリーの存在意義と自分に課したロータリーでの立場を十分に考えた個人の集まりであり、今後ともその精神を忘れず吹田西RCの発展に日々努力してまいります。



創設時のメンバー



現在のバナー

新たな1年に向けて

大阪城南RC
会長 西谷 雅之

我クラブは今年度創立50周年を迎えます。今年度を新たな50年の第一歩に向けての準備の年と位置付け改革を進めております。

まず『IT化推進委員会』を設置し、会報のペーパレス化に着手いたしました。これは全会員にタブレットを配布し会報を専用アプリで配信するというもので、年度末までには完了する予定です。その試みの中で問題となったクラブホームページについても話し合いを進めこれを機にリニューアルに着手、これが完成すれば会員名簿・理事会議事録、ゆくゆくはクラブ事業計画書及び現況報告書や年次報告書まで完全ペーパレスにもっていく予定です。またMy Rotaryの登録に関しても今年度中に100%を達成するべく進めております。

次に、奉仕の在り方を見直すことにしました。クラブの高齢化が進みともすればお金を出して済ませるという奉仕を見直すため、前年度踏襲や従来通りという奉仕を全て見直し０ベースで考えていただくように、特に社会奉仕委員長・国際奉仕委員長にはお願いをいたしております。

この様に色々な改革を進めておりますが、中には変えてはならない・維持しなければならない事柄もあります。それは当クラブが創立以来守ってきております補正出席率100%の維持であります。このことは当クラブの伝統であり自慢であります。

例会出席を義務としてでは無く、権利として捉え、新入会員の勧誘時にも平均月4回の例会には必ず出席していただかなければならない旨はしっかりとお伝えし、入会された後には「ロータリアンはいつでもどこのクラブにも出席できる権利を有する」のだから、どうしても自クラブに出席できない場合必ずMake Upするように指導しております。これは『例会出席あっての親睦』という先輩の教えであり、私自身もそう教えられて今日があり、今後も伝え続けていかなければならないものだと考えております。

因みに増強に関しては、現時点で今年度3名入会、2名が来る3月1日に入会予定であり、その他候補者3名を勧誘中という状況です。歩みは遅くとも、伝統を守り、同じ志の仲間を集めていきたいと考えます。

また、50周年の記念事業としてRACの創設に取り組んでおります。集まってくれた若者達にもこの伝統はしっかりと伝えていきたいと考えております。

変えていくもの、変えてはならないものを見極め、次年度から新たな城南RCが大きくJump up出来るよう、踏切板として力を蓄えていく所存でありますので、皆様方のご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

2019－20年度のための地区チーム研修セミナー 報告

2019－20年度
地区代表幹事 髙谷 晋介
（大阪西南RC）

次年度のための地区研修セミナーを開催しました。以下、当日のセミナー概要をご報告致します。

⑴2019－20年度のための地区チーム研修セミナー［開催概要］

開催日時：2019年２月２日（土）13:30～16:10
会　　場：大阪国際会議場 ３階　イベントホールＥ
出 席 者：山本博史ガバナー、パストガバナー11名、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、ガバナー補佐（４名）、ガバナー補佐エレクト（6名）をはじめ14委員会（研修委員会・危機管理委員会を含む）の地区役員及び委員など総勢約210名超

⑵四宮ガバナーエレクトスピーチ

さて、本セミナーでは、2019年１月サンディエゴにおける国際協議会で発表された2019-20年度ＲＩ会長マーク・マローニ会長による「ＲＩ会長テーマ」の報告及びＲＩの方針を踏まえて、四宮ガバナーエレクトから地区方針の発表がありました。

2019-20年の会長テーマは、「ロータリーは世界をつなぐ（Rotary Connects the World）」です。四宮ガバナーエレクトからは「中核的価値観」、2017年７月のＲＩ理事会にて採択された「ビジョン声明」、「４つの優先事項」、「６重点分野」「RI年次目標」の関係をわかりやすく整理してお話し頂きました。また、「地区ビジョン」に関しても、詳しくお話を聞くことができました。出席者各位も大いに参考になったものと思います。

そして、これらの説明を踏まえて、2019-20度地区年次目標として、次の６項目が掲げられました。

①ビジョンの策定
（クラブのみならず、クラブをサポートする立場の地区委員会においても同様にビジョンの策定が重要である旨、言及された。）
②会員基盤の強化
③ポリオ撲滅
④ロータリー財団への寄付促進　年次基金 150ドル、ポリオ 50ドル、恒久基金 ベネファクターをクラブで一人
⑤米山記念奨学会への寄付　一人当たり30,000円
⑥公共イメージの向上　マイロータリーの登録、クラブセントラルの活用、IMロータリーデーの利用

また、地区委員会の最も大切な役割は、ＲＩビジョン声明・地区ビジョンに沿って、クラブがより活性化するのをサポートすることにあり、「地区チーム」として委員会同士の連携した活動を通してアイデアを広げ、相乗効果を発揮してほしいとのお話もありました。

締め括りに、四宮ガバナーエレクトから2019-20年度地区スローガンが発表されました。「Stand by You ～あなたと共に～（相手に寄り添い、奉仕の喜びを分かち合う。新たな友人ができた喜びを分かち合う。）」です。ガバナーエレクトから私たち地区役員に対して、「私たちは奉仕活動をする際、常に相手の方に寄り添い、同じ目線に立って計画し、実施して参りましょう。これにより、真のニーズが把握でき、より実りの多い活動となることでしょう。このスローガンを胸に刻み、１年間共に活動して行きましょう。」との力強いメッセージを頂きました。

⑶その他のプログラム

ガバナーエレクトのスピーチに続き、次年度地区財務委員長からは2019–20年度地区予算案の概要と地区財務ルールの説明、私からは地区代表幹事として地区委員会に対して地区組織・地区行事・委員会取り決め事項、主要行事日程等の説明をさせて頂きました。続いて片山直前ガバナーから、危機管理委員長として「地区青少年のためのハラスメント相談窓口」の設置の件やロータリー章典の改訂を踏まえた危機管理委員会（ロータリー青少年保護のための地区危機管理委員会）の対応等お話を頂きました。

その後、約１時間にわたって委員会別協議を活発に行なって頂き、セミナーを終了致しました。地区委員会が、「地区チーム」として地区スローガン「Stand by You ～あなたと共に～」を胸に刻み、活発な活動をして頂くことを祈念しつつ、セミナーのご報告を申し上げます。









地区ロータリー財団補助金管理セミナー 報告

地区ロータリー財団委員会 委員長
パストガバナー 福家　宏
（八尾中央RC）

日時　2019年2月16日(土)　13:00～17:00
場所　YMCA会館 2Fホール



今年度地区ロータリー財団補助金管理セミナーは、地区社会奉仕委員長会議と地区国際奉仕委員長会議が同時開催されました。クラブは財団補助金の申請に先立って、地区から参加認定資格を得ておく必要があります。そのためには地区との間に覚書（MOU）を交わすことと、補助金管理セミナーにクラブから最少１名の出席が必要です。今回はクラブから２５０名近い多数のご参加を得て、MOUを各クラブからご提出頂きました。以下プログラムの概要をご説明致します。

山本G挨拶

当地区のグローバル補助金(以下GG)プロジェクトの実施件数は多く、特に人道的国際奉仕の件数を見ると日本でナンバーワンです。そしてプロジェクトは全て地区ではなくクラブで立案実施されていることは素晴らしいことです。

このあと塩尻明夫地区社会奉仕委員会委員長による説明と、大阪リバーサイドRCと枚方RCからの事例報告、次いで前田要之助地区国際奉仕委員会委員長による説明と、高槻東RCと吹田RCからの事例報告が行われました。

休憩を挟んで、地区ロータリー財団委員会より委員長および3小委員長からの説明を行いました。

ロータリー財団 地区財団委員長　福家　宏（八尾中央RC）

ロータリー財団の歴史、定義、使命、標語を紹介し、次いでポリオ撲滅の歴史と最近の発症状況、ロータリー平和フェロー（今年度当地区から１名が承認された）、補助金プログラム、シェアシステム、財団への寄付金の行方、補助金プロジェクトを実施すれば必ず報告義務が生ずること、当地区の寄付目標などについて説明しました。

補助金管理 財団資金管理小委員会 委員長　暁　琢也（大阪南RC）

①奉仕活動と補助金の関係　奉仕が目的であり補助金は手段である
②補助金を利用する上での責任　利用上の資格(MOU)と報告の義務 の2点について説明しました。

補助金プログラム 補助金小委員会 委員長　今西良介（大阪南RC）



①補助金利用状況とDDF寄贈について
②グローバル補助金と地区補助金の違い（規模、申請先、申請要件、報告要件など）
③両補助金の当地区の利用状況（事例を挙げて）
④ニーズ調査、受益者のプロジェクトへの関与、啓発、現地での物資調達など
⑤奨学金、職業研修チーム　などについて説明しました。

財団寄付 資金推進小委員会 委員長　大谷隆英（大阪柏原RC）

①今年度寄付目標
②年度別寄付状況(年次基金、ポリオ、恒久基金)
③寄付増進するには、財団活動の透明性、寄付金使途の自主性、税制上の優遇措置などがポイント
④寄付の認証
⑤ロータリー・カードなどについて説明しました。



この後MOUの回収が行われ、締めくくりは、片山 勉直前ガバナーによる講評と閉会挨拶を頂戴しました。会場設営、撤収については国際奉仕、社会奉仕両委員会の皆様に大変ご尽力頂き、深謝しています。

IM第1組
フレッシュロータリアン研修交流会 報告

IM第1組
ガバナー補佐 青山 快玄
(大阪北梅田RC)

ホストクラブ
実行委員長 東野 晃三
(大阪大淀RC)

日　時　2019年2月9日(土) 17:00～19:45
場　所　ホテルプリムローズ大阪
参加者：86名 (FR59名・先輩R17名・地区役員10名)



1組15クラブから入会3年未満のフレッシュロータリアン (FR) が59名参加して、青山AG主催、大阪大淀RCがホストを務めてFR研修交流会を開催いたしました。

最初にAGから「各クラブの情報や、今持っている悩みや疑問を共有する中で意見交換をし、少しでもロータリーの良さを知るきっかけにしていただきたい。そして多くの友人を得それぞれが互いに素晴らしいロータリーライフを送ってもらえるように願っています。」との挨拶に続いて、実行委員長によるプログラム説明と「前進しようFR!」という力強い掛け声のもと開会されました。講演では塩尻地区社会奉仕委員長から、ロータリーと企業には類似性が多く経営者にとって自らの能力を磨く場にもなり得るという内容のお話をいただきました。



続いて四宮GEから青少年奉仕部門についてのお話がありました。また、地区活動資金はこの部門に多く使われているが、残念ながら認知度が低いとの現況説明、最後に感動は力となるので何にでも積極的に参加して頂きたいとの内容でした。

次に山本博史Gのご挨拶と乾杯のご発声から懇親会を始めました。先輩ロータリアン3名と7～8名のFRが9テーブルに分かれてひとつの円卓を囲むテーブルミーティング形式でそれぞれ自己紹介から始まり、初めは緊張もあり遠慮がちであった席が、お酒も入り次第に活発な討論へと移っていきました。

1時間半余りのミーティングの後、9テーブルより各1名のFRから発表していただきました。「ロータリーにNOはないのか」「ロータリーの魅力とは？」「ロータリーで言ってはいけないことってありますか？」など様々な疑問や意見が出て、掛け声や拍手が飛び交う中、互いの内容に興味を持ち、熱心に耳を傾け合って熱い有意義な時間が瞬く間に過ぎていきました。「次の交流会はいつですか？」の質問でミーティングを終了。

最後に青山AGから「入会したら物理的な理由が無い限り辞めない！続けることで人の輪が広がる！参加することで人と物を知る！結んだ縁は自分から絶対に切らない！そして、その力を世の中のために！強いロータリーを目指しましょう」というご挨拶をいただき閉会といたしました。



今回の交流会は親睦と連携を深める素晴らしい機会となりました。

参加FRと的確なアドバイスをいただいた地区役員と先輩ロータリアンの皆様には厚く御礼を申し上げます。

2019学年度 米山奨学生選考試験

米山奨学委員会
委員長 岡部 倫正
(大阪城南RC)

日　時：2019年1月26日(土) AM8:45 ～ PM16:00
場　所：サニーストンホテル
参加者：山本博史G、四宮孝郎GE、高島凱夫PDG、宮里唯子地区代表幹事、髙谷晋介次年度地区代表幹事、岡部倫正委員長、生駒伸夫副委員長、廣瀬彰久副委員長、大和田雅江委員、栗山博道委員、清水久博委員、金子 薫委員、清水清一委員、末松大幸委員、森本尚孝委員、山田康雄委員、金山信利委員、坂田妙子委員、松下和彦委員、西谷雅之元委員長、福田治夫元委員長、古城紀雄元委員長、田中隆弥前委員長、吉田悦治元副委員長、石井博章前副委員長 以上24名

2019学年度米山奨学生選考試験はお天気にも恵まれ、受験生71名の欠席、遅刻者はなくスムーズな滑り出しとなりました。例年この時期は雪の影響で交通機関の乱れによる遅れ、インフルエンザでの受験生、面接官の欠席が心配されましたが今年はそう言った心配もなく、受験生、面接官は気力体力フルパワーで選考試験に臨みました。

午前8時45分の面接官の集合より先に委員会メンバーは準備のため8時に会場入り。念入りな下打合せを行い、8時45分からの全体の面接官最終オリエンテーションに臨みました。委員会メンバーの中には雪による影響を考慮し前日から泊り込みをする委員の方もおられました。この先の受験生の人生を決めると言っても過言ではない、米山奨学金受給者を選考する面接官の重責は計り知れません。

一方、受験生は集合時刻10分前には全員揃い、受験生オリエンテーションが始まる9時までの10分間は何とも言えない空気感で緊張度合いはMAX。試験はグループディスカッションからはじまり、次に個人面接の実施です。

グループディスカッションでは段取り良くリーダーに名乗りでる人、タイムキーパーをする人、遠慮して何もしない人、皆様々です。このグループディスカッションの目的は『どれだけ人に対して配慮できるか』『自分と意見の異なる人とどの様に付き合えるのか』を拝見します。個人面接は1人20分間で実施しました。皆一様にグループディスカッションとは違う一面を見せてくれます。グループディスカッションでは大人しい人が実はコミュニケーションに長けていたり、グループディスカッションの内容を冷静に分析していたりと感心させられることばかりです。

2019学年度の採用枠は49名で2018学年度からの継続奨学生が13.5名ですので35.5名の採用枠となります。(0.5は6か月での採用)

今回応募の71名の受験生はそれぞれの学内での選抜試験を通過し、また米山奨学生選考試験を見事合格して晴れて米山奨学生となります。

この狭き門をくぐり抜けた奨学生との『出会い』が『どんな出会いになるか』今から期待に胸が膨らみます。

国際協議会 報告

ガバナーエレクト 四宮 孝郎
(大阪西南RC)

日時：2019年1月13日㈰～18日㈮
場所：マンチェスターグランドハイアットサンディエゴホテル

1月11日㈮に日本を立ち、ロサンゼルスにて所用を済ませた後、13日㈰陸路 車にてサンディエゴに到着致しました。13日の18時より歓迎レセプションが開催され、バリー・ラシンRI会長ご夫妻、マーク・ダニエル・マローニー会長エレクトご夫妻を囲み、ウェルカムドリンクを楽しみながら、和やかなうちに国際協議会の幕が上がりました。全世界200以上の国と地域からガバナーエレクトとパートナーが一同に会し、少なからぬ興奮と翌日からの会議に期待を寄せることができる、なごやかなパーティでありました。

翌14日9時から本会議が始まり、バリー・ラシンRI会長の挨拶の後、マーク・マローニー会長エレクトのテーマが発表されました。

『Rotary Connects the World』"ロータリーは世界をつなぐ" このテーマは恐らく世界中のロータリアンの心にそのまま響くテーマではないでしょうか？ロータリーが誕生して113年を経過する今、ロータリーは多彩な人びとをつなぐ組織として成長しています。それを改めて認識させてくれる言葉であると感じました。テーマスピーチにはマローニー会長の気さくで優しい人間性が溢れ、『アロハ クラス』(マローニー会長年度の国際大会がハワイのホノルルで開催されるため) と名付けられた全世界の同期ガバナーの絆がより一層深まったような気がします。

本会議を終えると各自別室に移動し、いよいよ９回にわたる分科会の始まりです。第1ゾーン山崎淳一研修リーダー、第2ゾーン髙野孫左ヱ門研修リーダー、第3ゾーン佐藤芳郎研修リーダーの指導の下、過去十数年間にわたり改編を重ね、洗練されたワークブックを基に具体的な研修が進んで参りました。このテキストに沿って研修を受けると、より一層理解が深まると共に、自然とガバナーになるための意識付けがなされたように思います。

今回の国際協議会で特筆すべきことは、世界中のローターアクターのうち60名が選ばれ招待されたことです。日本からも３名のローターアクターが招待され、我々ガバナーエレクトと共に研修を受け、その中でロータリーとローターアクトの相互理解をより一層深める機会となったのは言うまでもありません。ロータリーファミリーとしての今後のローターアクトクラブを位置付ける、大きな意義ある年度になると確信しています。

約1週間にわたる国際協議会を終えた、全世界より集まったガバナーエレクト達は、1月19日にそれぞれの思いを胸にホームタウンに戻ったことでしょう。そして、この協議会にて得た『つながり』をそれぞれの地区における活性化に大いに役立てようと、固く決意しているに違いありません。

次年度当地区を担当する私にとりましても、地域社会の人々やロータリアンの方々との『つながり』を大切にし励んで参りたいと思っております。



2019－20年度
地区補助金申請受付開始のお知らせ

国際ロータリー第2660地区
ガバナー　山本 博史
（大阪南RC）

ロータリー財団委員会 委員長
パストガバナー　福家 宏
（八尾中央RC）

ロータリー財団委員会
補助金小委員会 委員長　今西 良介
（大阪南RC）

2019–20年度の地区補助金の申請受付を2019年3月1日より開始致します。

国内や海外で行うプロジェクトに、地区補助金を是非ご活用ください。2019–20年度の地区補助金使用計画と申請にあたっては、「財団補助金申請ハンドブック」（５～14頁）をご参照ください。（「財団補助金申請ハンドブック」は地区ウェブサイトからダウンロードして頂くか、ガバナー事務所まで御請求下さい。）

【地区補助金申請のステップ】

1. 地区ウェブサイトより、地区指定申請書 書式をダウンロードする。
2. 申請書と見積書を添付の上、メール（inoue@ri2660.gr.jp）にてガバナー事務所へ提出する（原本は不要です）。

【地区補助金申請の留意点】

1. 2019-20年度地区補助金の受付期限は2019年4月30日です。不備のない申請書および必要書類を期限内に提出下さい（「財団補助金申請ハンドブック」8頁）。
2. 2017-2018年度の年次基金寄付実績に応じ、各クラブへの配分率が異なりますのでご確認ください（「財団補助金申請ハンドブック」11・12頁および添付参照）。
3. 人道的国際奉仕活動やVTT、奨学金にも活用できます。
   昨年度は地区内で合計38件の地区補助金プロジェクトがありましたが、そのうち国際奉仕が14件、奨学金が２件ありました。活動の規模や現地にロータリーが無いなど、グローバル補助金の要件を満たせない海外への人道支援や奨学金にも地区補助金が利用できることをご確認下さい。

ご質問は地区財団委員会までお問い合わせ下さい。(inoue@ri2660.gr.jp または06-6264-2660)

地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト
代表 高橋 正洋
(大阪淀川RAC)

1.「ローターアクト全体広報会」報告

ローターアクト (以下「RA」と表記)では、今年度より広報に力を入れるため、地区ローターアクト内に「RA 広報委員会」を設立しました。この広報委員会では、社会への公共イメージ向上のための施策や、RC、RA 自身に対し、魅力を届ける活動を行なっています。

広報委員会は「魅力を届けて、RAC ファンを増やす」このスローガンを軸に、独特な視点から地区運営に新風を吹き込んでいます。今回はそのような取り組みのひとつとして、地区内 20 クラブの広報担当を集め行った「RA 全体広報会」について下記の通り報告します。

■日時：2019 年 1 月 11 日(金)
■場所：ガバナー事務所
■参加者：27 名（含 RC2 名）



Before2



After2

当日は、事前アンケートを元に、半期を終えての成功事例をパネルディスカッション方式で数クラブの会長にお話いただき、アートディレクターを職とする広報委員に、各クラブの PR 画像への助言をするプログラムを行いました。右図はその一例ですが、ターゲットは誰かを明確にした上で、情報を絞ること等を学びました。





そしてメインプログラムとして、地区内 RAC20 クラブのそれぞれの魅力を現すキャッチフレーズを考えていただき、そのフレーズをイメージした「例会招待券」を作成しました。
この招待券は 2/17(日)の地区献血にて使用されました。

大切なことは"発信"することよりも"届ける"ことだと改めて各クラブの広報担当が再認識するきっかけとなるような事業でした。

2.「CHALLENGER→意義あるローターアクト活動→賞」について

2 月号でも取り上げていただいた、地区ターゲットを冠した表彰基準「CHALLENGER→意義あるローターアクト活動→賞」という、活動の内容に焦点を当てた賞にエントリーされた 7 月から 9 月の各クラブの活動を改めてご紹介いたします。

・大阪西 RAC「**切手例会**」

■日　時：2018 年 7 月 21 日（土）時間 10：30～12：00
■場　所：日本キリスト教海外医療協力会　関西事務局
■目　的：国際社会における恵まれない子供達への教育や医療問題について考える。
■内　容：1964 年から行われている日本キリスト教海外医療協力会（JOCS）の活動の一つである使用済み切手による海外の医療支援への活動協力です。
作業前に映像を通じて、この活動をする目的を全員で共有します。その上で、大阪西ロータリークラブをはじめ、地区内の各クラブの方々から頂いた使用済み切手の仕分けを行いコレクターの方々に販売することで、アジアやアフリカの保健医療事情の向上に役立てています。



・大阪北 RAC「**認定 NPO 法人 Homedoor 川口さまの卓話**」

■日　時：2018 年 8 月 21 日（火）　時間 19:30～21:00
■場　所：ハービス PLAZA 貸会議室（通常例会場）
■目　的：社会奉仕活動について考える。
■内　容：認定 NPO 法人 Homedoor 川口さまに講演をして頂きました。NPO 法人を立ち上げられた経緯や活動内容、ホームレスの人々の状況や背景についてお話をして頂きました。大阪北 RAC では社会奉仕に関する継続事業がなく、今回の卓話が今後の活動の種となるような内容でした。





大阪天満橋 RAC
「淀川花火大会お手伝い」



大阪西南 RAC
「クリーンハイク･BBQ 例会」

・その他エントリーされた活動

ここで紹介しきれないほどの各クラブの活動内容は、以下のホームエージにて確認できます。是非ご覧ください。

「2660RAC 活動紹介ページ」
https://2660rac-1.themedia.jp/



大阪中央 RAC
「20 周年準備親睦交流会」



茨木 RAC
「ひまわりフェスタ」



池田 RAC
「統一アクトの日-RAC 万博」



大阪東 RAC
「あなたもムービー達人例会」

CHALLENGER
→ 未来につなぐ挑戦 →

グローバル奨学生 近況報告



2018-19年度
グローバル奨学生 髙城 大吾

大学院留学の近況につきまして、以下の通り報告いたします。

12月19日には、ブライトンRC主催のクリスマス・ランチに参加しました。グローバル奨学生としてご紹介いただき、東大阪RCとブライトンRCの団体旗を交換しました。イベントには、英陸軍の指揮官ご夫妻も参加され、年間を通して地域社会に貢献された慈善団体へ感謝状が渡されました。ブライトンでは、何百という非営利団体が活動しており、路上生活者や家庭内暴力の被害者などへの支援が行われています。その団体の多さに驚いたとともに、地域コミュニティとして一体となって課題解決に取り組んでいること、そして、ブライトンRCがそこで重要な役割を担っていることを知ることができる貴重な機会となりました。

1月6日には、「クリスマス・ツリー寄付」のイベントに参加しました。イギリスでは、クリスマスのお祝いで、もみの木を装飾し、年明けの6日頃に飾りを取り除いたもみの木を処分するそうです。ブライトンRCは、もみの木を回収し、回収費用をご寄付としていただくという活動をされており、その活動に参加させていただきました。この活動を通して、5,764ポンドのご寄付に繋がったそうです。印象に残っているのが、ブライトンRCの皆さんが、クリスマス・ツリーを受け取る際、住民の方と言葉を交わすことを大切にされていて、コミュニケーションを通して地域と繋がることに重点を置かれていたことです。また、活動に参加されたメンバーの方が仰った、「RCでは、仕事を引退してからも同じ志の仲間に出会うことができ、活動を通して社会に貢献できる」という言葉が心に残っています。

大学では、1月中に4教科の試験が行われ、第1学期が終了しました。これまで、幅広い心理学の知識を身に付けることが出来ています。推計統計学のコースで学んだデータ分析手法は、支援実務に直結する技術となりました。ただ、特定の心理学の分野について偏った理解をしていたことに気づかされることも多いです。発達心理学では、子供の精神病理を扱いますが、緊急支援に携わってきた経験から、虐待や紛争による心的外傷（トラウマ）を中心に捉えがちでした。実際は、幅広い病理項目があり、遺伝と環境要素の相互作用により発病に繋がっているケースが多いことを知り、包括的な理解を深めることの大切さに気づかされました。

卒業論文については、群衆心理学の第一線で活躍されているジョン・ドルーリ教授から指導いただけることになりました。現在、参考文献のレビューを始めており、卒業論文のテーマを絞り始めています。2月5日から2学期が始まり新たに4教科を履修します。更に忙しいスケジュールとなるため、気を引き締めて取り組みます。

国際ロータリー第2660地区の皆様、東大阪RCの皆様、地区ロータリー財団委員会の皆様、改めまして、英国屈指の大学で心理学を学ぶ機会をいただきありがとうございます。より多くのことを吸収し、自分の知識と能力を高めるように努めてまいります。







2018－19年度 国際ロータリー 第2660地区

MY ROTARY 登録状況［2019年2月度］

IM第1組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	池田	29	27	93.1%
	池田くれは	32	32	100.0%
	箕面	30	20	66.7%
	箕面千里中央	22	8	36.4%
	大阪水都	42	17	40.5%
	大阪中央	46	46	100.0%
	大阪北梅田	60	28	46.7%
	大阪北	189	122	64.6%
	大阪大淀	40	23	57.5%
	大阪そねざき	33	14	42.4%
	大阪梅田	35	13	37.1%
	大阪梅田東	34	28	82.4%
	豊中	35	25	71.4%
	豊中千里	38	15	39.5%
	豊中南	21	13	61.9%
	合計	686	431	62.8%

IM第2組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	茨木	29	17	58.6%
	茨木東	37	3	8.1%
	茨木西	30	27	90.0%
	大阪東淀ちゃやまち	24	8	33.3%
	大阪淀川	27	5	18.5%
	千里	31	17	54.8%
	千里メイプル	20	7	35.0%
	摂津	35	8	22.9%
	新大阪	34	28	82.4%
	吹田	60	55	91.7%
	吹田江坂	29	16	55.2%
	吹田西	48	47	97.9%
	高槻	52	42	80.8%
	高槻東	37	35	94.6%
	高槻西	18	16	88.9%
	合計	511	331	64.8%

IM第3組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大東	39	25	64.1%
	大東中央	19	6	31.6%
	枚方	49	19	38.8%
	門真	32	9	28.1%
	交野	35	14	40.0%
	香里園	15	12	80.0%
	くずは	81	81	100.0%
	守口	42	14	33.3%
	守口イブニング	24	2	8.3%
	寝屋川	38	6	15.8%
	大阪東	122	70	57.4%
	大阪城東	37	18	48.6%
	大阪城北	58	34	58.6%
	大阪鶴見	33	26	78.8%
	合計	624	336	53.8%

IM第4組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	東大阪	73	56	76.7%
	東大阪東	65	43	66.2%
	東大阪西	30	5	16.7%
	東大阪中央	18	17	94.4%
	東大阪みどり	23	6	26.1%
	大阪柏原	27	11	40.7%
	大阪御堂筋本町	47	24	51.1%
	大阪難波	58	29	50.0%
	大阪なにわ	14	3	21.4%
	大阪ネクスト	25	16	64.0%
	大阪南	178	145	81.5%
	八尾	62	33	53.2%
	八尾中央	12	8	66.7%
	八尾東	27	6	22.2%
	合計	659	402	61.0%

IM第5組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪堂島	40	27	67.5%
	大阪フレンド	25	7	28.0%
	大阪みおつくし	14	6	42.9%
	大阪西北	39	21	53.8%
	大阪リバーサイド	34	34	100.0%
	大阪船場	36	25	69.4%
	大阪心斎橋	40	26	65.0%
	大阪西南	112	74	66.1%
	大阪ユニバーサルシティ	36	29	80.6%
	大阪アーバン	27	27	100.0%
	大阪うつぼ	36	29	80.6%
	大阪西	102	53	52.0%
	合計	541	358	66.2%

IM第6組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪	272	64	23.5%
	大阪イブニング	15	10	66.7%
	大阪平野	48	42	87.5%
	大阪城南	49	29	59.2%
	大阪中之島	34	33	97.1%
	大阪大手前	27	7	25.9%
	大阪咲洲	18	16	88.9%
	大阪東南	34	26	76.5%
	大阪天満橋	49	24	49.0%
	大阪天王寺	47	25	53.2%
	大阪帝塚山	44	25	56.8%
	合計	637	301	47.3%

	会員数	登録人数	%
2019年 2月7日	3658	2159	59.0%

米山奨学委員会／ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2018年12月末	全国寄付金合計額	883,455,275円（前年度比 2%減）
〃	第2660地区寄付金合計額	65,258,138円（前年度比 1%増）

2018年12月末　全国寄付合計トップ10

1. 第2660地区	65,258,138円	6. 第2590地区	42,874,200円
2. 第2650地区	60,823,774円	7. 第2820地区	35,161,800円
3. 第2750地区	58,618,126円	8. 第2580地区	34,804,250円
4. 第2760地区	48,290,784円	9. 第2780地区	33,131,711円
5. 第2770地区	45,541,480円	10. 第2790地区	29,535,959円

■米山功労者　次の方たちに米山功労者の称号が贈られました（2018年12月）。

氏　名	回	クラブ名
中西 博之	1	池田くれは
新谷 秀一	6	池田くれは
田中 隆弥	9	池田くれは
庄司 修二	4	箕面
川端 崇且	6	箕面
横山 守雄	10	大阪中央
辻 幸雄	13	大阪中央
中嶋 茂夫	1	大阪中央
管家 基夫	2	大阪中央
鎌倉 利光	2	大阪中央
石黒 重三	6	大阪中央
眞下 節	1	豊中
藤本 訓子	4	豊中南
西口 定雄	4	豊中南
吉田 日士光	8	豊中南
岡田 康夫	1	茨木東
長岡 秀美	1	茨木東
西川 正一	7	大阪淀川
岸上 和典	5	千里メイプル
相原 正雄	9	千里メイプル
浜田 篤介	1	高槻東
猪俣 由宇	1	高槻東

氏　名	回	クラブ名
髙木 大介	1	高槻東
坂口 藤則	1	高槻東
髙岸 久典	2	高槻東
髙木 荘輔	4	高槻東
根岸 宏邦	4	高槻東
田中 春次	4	高槻東
松浦 寛法	6	高槻東
瀧井 理	6	高槻東
青田 朝代	1	大東中央
川西 津音夫	3	大東中央
西垣 文雄	4	大東中央
福田 治夫	16	守口イブニング
大岡 弘治	6	大阪城北
秀島 博規	13	大阪鶴見
巽 健一	1	大阪鶴見
木村 和雄	2	大阪鶴見
山本 隆一	2	大阪鶴見
発 剛士	32	大阪鶴見
山本 良一	3	大阪鶴見
立岡 寛次	10	東大阪
古谷 勝彦	10	東大阪
竹中 照次	10	東大阪

氏　名	回	クラブ名
樽本 文男	11	東大阪
田中 敬三	2	東大阪
中原 由輝広	2	東大阪
嶋田 薫	2	東大阪
横田 孝久	3	東大阪
松下 一治	3	東大阪
前川 経雄	3	東大阪
岩佐 嘉昭	4	東大阪
熊本 博	5	東大阪
国宗 範彰	5	東大阪
加茂 次也	5	東大阪
濵谷 和也	5	東大阪
山本 哲三	7	東大阪
辻本 一義	9	東大阪
山下 勝弘	9	東大阪
安田 嘉雄	11	東大阪
岩橋 竜介	2	東大阪中央
岩﨑 史郎	4	東大阪中央
細川 勝治	4	東大阪中央
鈴木 勝俊	5	東大阪中央
宮田 照男	7	東大阪中央
百済 洋一	7	東大阪中央

氏　名	回	クラブ名
辻 茂	3	東大阪みどり
島 啓介	3	東大阪みどり
呉 龍一	2	大阪ネクスト
野中 志郎	8	八尾中央
大橋 秀造	4	八尾東
森田 時男	7	八尾東
藤本 眞一郎	11	大阪堂島
生駒 美穂	1	大阪堂島
水山 章	7	大阪堂島
橋本 逸郎	12	大阪うつぼ
石尾 千恵	1	大阪うつぼ
西村 純一郎	1	大阪うつぼ
福田 大輔	2	大阪うつぼ
岩根 和加子	4	大阪うつぼ
森下 崇毅	1	大阪西
粟村 卓家	2	大阪西
木越 正司	3	大阪西
西村 栄一郎	1	大阪
佐川 泰宏	2	大阪
南賀 勝之	3	大阪城南
早瀬 道圓	22	大阪中之島

■米山功労法人　次の方に米山功労法人の称号が贈られました（2018年12月）。

会社名	表彰名	クラブ名
㈱電業	濵谷 和也	東大阪

■米山功労クラブ　次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました（2018年12月）。

クラブ名	回数
大阪中央RC	44
茨木東RC	21
千里メイプルRC	13

クラブ名	回数
高槻RC	23
高槻東RC	26

クラブ名	回数
東大阪RC	67
大阪南RC	102

クラブ名	回数
大阪堂島RC	33
大阪うつぼRC	55

■ポール・ハリス・フェロー

次の方にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました（2018年12月）。

氏　名	クラブ名
菅原　学	茨木東
青井 秀浩	池田くれは
中嶋 茂夫	大阪中央
石田 貴志	大阪東
宮田 佳昭	大阪平野
呉　龍一	大阪ネクスト
樋口 哲郎	大阪咲洲
草刈 健太郎	大阪南

氏　名	クラブ名
飯井 克典	大阪南
笹野 貴志	大阪鶴見
橋本　勉	大阪ユニバーサルシティ
林　裕之	大阪ユニバーサルシティ
加藤 浩二	大阪うつぼ
北野 慎二	大阪うつぼ
近藤 元信	大阪うつぼ
古谷 直樹	大阪西

氏　名	クラブ名
黒田 晶志	大阪西
村上　正	大阪西
和田 晶三	千里
浜田 篤介	高槻東
猪俣 由宇	高槻東
高木 大介	高槻東
辻田　摂	八尾東

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです（2018年12月）。

氏　名	回	クラブ名
平松 克一	1	茨木東
中尾　巖	1	茨木東
山野　寿	1	茨木東
大竹 光明	1	大阪うつぼ
土井 靖士	2	大阪うつぼ
市村　孔	2	大阪うつぼ
生沼 寿彦	2	大阪うつぼ
中山 重積	4	大阪うつぼ
奥山 泰弘	5	大阪うつぼ
大谷 隆英	3	大阪柏原
檀野 隆一	4	大阪柏原
榊原 春枝	4	大阪柏原
藤江　博	5	大阪柏原
長元 良二	1	大阪咲洲
鎌倉 利光	1	大阪中央
山本 隆一	1	大阪鶴見
田中 信明	5	大阪鶴見
水山　章	5	大阪堂島
相崎 秀樹	4	大阪西
地久里 昌廣	2	大阪平野
喜多 敏明	2	大阪平野
三野 久光	2	大阪平野
片岡 利雄	1	大阪南
八ツ橋 直	1	大阪南

氏　名	回	クラブ名
長谷川 孝	2	大阪南
早石　誠	3	大阪南
髙木 慶一	4	大阪南
西邨 智雄	2	香里園
中川 廣司	6	摂津
木下 吉宏	2	千里メイプル
西本 明文	6	千里メイプル
藤田 芳浩	8	千里メイプル
黒川 彰夫	8	千里メイプル
東村 正剛	1	大東
大東　弘	2	大東
小川 芳男	2	大東
藤本 和俊	3	大東
上田 正義	3	大東
大川 進一郎	6	大東
岩本 静江	2	大東中央
田中 正美	3	大東中央
浜田 厚男	4	高槻
板垣 善雄	1	高槻東
村上 元昭	3	高槻東
根岸 宏邦	3	高槻東
田中 春次	3	高槻東
増山 忠雄	2	豊中南
長谷川 龍司	3	豊中南

氏　名	回	クラブ名
岡本 眞弘	4	豊中南
北村 恭一	6	豊中南
竹中 照次	3	東大阪
岡本 慎一	1	東大阪中央
林　孝信	3	東大阪中央
百済 洋一	8	東大阪中央
芳田 至弘	5	東大阪東
川口 淳三	6	東大阪東
阪田 克英	2	東大阪みどり
青　敬祐	1	箕面
前田 建司	2	箕面
芝野 弘三郎	5	箕面
山下 恵司	6	箕面
福田 治夫	8	守口イブニング
松井 良介	1	八尾
澁谷 登志和	1	八尾
津田 伸一	2	八尾
菅野 茂人	3	八尾
品川 芳洋	2	八尾東
大橋 秀造	4	八尾東
奥田 長二	5	八尾東
池本 繁喜	6	八尾東

■ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました（2018年12月）。

氏　名	クラブ名
荒金 正之	大東中央
中嶋 啓文	大東
金子 勝信	東大阪中央

氏　名	クラブ名
下條 泰利	大阪南
山﨑 修一	大阪鶴見
橋本　豊	吹田江坂

氏　名	クラブ名
坂井 利孝	高槻東

2018-19年度 ロータリー財団 年次基金 寄付状況

2019年2月4日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
大阪中央	46	$555	$25,533	
箕面	29	$523	$15,170	
大阪中之島	29	$325	$9,433	1
茨木西	27	$285	$7,688	
八尾中央	12	$263	$3,152	
大阪西南	109	$250	$27,295	2
大阪城北	54	$248	$13,400	2
茨木	28	$194	$5,432	1
大阪うつぼ	36	$193	$6,955	
大阪大淀	40	$192	$7,684	
大阪なにわ	14	$190	$2,665	
大阪リバーサイド	31	$190	$5,900	1
大阪柏原	27	$190	$5,134	
大阪心斎橋	38	$183	$6,950	1
大阪東	117	$180	$21,007	1
大阪咲洲	18	$176	$3,164	
くずは	74	$175	$12,950	
東大阪	73	$173	$12,612	1
大阪フレンド	21	$171	$3,600	
大阪堂島	39	$168	$6,565	
枚方	49	$165	$8,100	1
大阪船場	36	$164	$5,920	1
東大阪東	62	$163	$10,094	
大阪梅田	33	$158	$5,200	
大阪難波	58	$157	$9,080	1
八尾東	27	$155	$4,188	
千里	29	$154	$4,475	
大阪淀川	28	$154	$4,320	
大阪北	188	$154	$28,935	
高槻西	19	$153	$2,907	
大阪西	100	$152	$15,162	
大阪ユニバーサルシティ	34	$150	$5,100	
大阪	258	$150	$38,601	
交野	34	$148	$5,045	
大阪東南	34	$147	$5,009	
高槻東	38	$146	$5,550	1
摂津	33	$146	$4,804	
吹田	61	$145	$8,852	1
八尾	58	$142	$8,259	
大阪南	170	$141	$23,900	1
吹田西	48	$139	$6,671	

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
吹田江坂	27	$139	$3,750	1
大阪御堂筋本町	44	$139	$6,105	1
東大阪中央	18	$133	$2,400	1
豊中千里	37	$132	$4,900	
大東	38	$129	$4,918	1
池田	31	$128	$3,955	
香里園	15	$125	$1,870	
大阪大手前	27	$124	$3,360	
大阪西北	42	$122	$5,140	
大阪鶴見	34	$112	$3,813	1
大阪梅田東	37	$111	$4,100	
東大阪西	31	$104	$3,218	
豊中南	21	$95	$2,000	
千里メイプル	20	$91	$1,829	
大東中央	20	$89	$1,771	1
高槻	51	$87	$4,420	
大阪城東	37	$86	$3,200	1
大阪天満橋	50	$84	$4,200	1
茨木東	37	$84	$3,100	
豊中	36	$83	$2,980	1
池田くれは	31	$82	$2,555	1
箕面千里中央	21	$76	$1,600	1
大阪天王寺	46	$76	$3,482	
東大阪みどり	21	$74	$1,563	
新大阪	34	$65	$2,195	
大阪城南	46	$44	$2,017	
守口イブニング	23	$43	$1,000	
大阪ネクスト	27	$41	$1,116	
大阪平野	44	$34	$1,492	
大阪イブニング	15	$20	$300	
大阪アーバン	29	$15	$446	
大阪北梅田	63	$13	$850	
守口	43	$13	$545	
門真	30	$0	$0	
寝屋川	39	$0	$0	
大阪水都	45	$0	$0	
大阪東淀ちゃやまち	25	$0	$0	
大阪みおつくし	8	$0	$0	
大阪そねざき	29	$0	$0	
大阪帝塚山	43	$0	$0	

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計	ベネファクター
3,574	$140.64	$502,646.76	27

2018-19年度 ポリオ・プラス基金 寄付状況

2019年2月2日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
交野	34	$157.56	$5,357.16
八尾中央	12	$144.05	$1,728.57
大阪城南	46	$72.40	$3,330.49
新大阪	34	$66.68	$2,267.00
大阪中之島	29	$66.23	$1,920.73
大阪うつぼ	36	$63.99	$2,303.57
八尾	58	$63.33	$3,672.85
茨木	28	$63.21	$1,770.00
茨木東	37	$62.50	$2,312.50
大阪船場	36	$61.67	$2,220.00
大阪ネクスト	27	$61.18	$1,651.79
大阪柏原	27	$60.00	$1,620.00
豊中	36	$60.00	$2,160.00
東大阪	73	$58.94	$4,302.73
大阪フレンド	21	$57.14	$1,200.00
大阪城北	54	$55.56	$3,000.25
茨木西	27	$55.56	$1,500.00
池田	31	$54.84	$1,700.00
くずは	74	$54.05	$4,000.00
吹田	61	$53.57	$3,267.77
大阪ユニバーサルシティ	34	$53.09	$1,805.00
大阪心斎橋	38	$52.63	$1,999.99
大阪淀川	28	$52.60	$1,472.85
大阪天王寺	46	$52.17	$2,400.00
大阪天満橋	50	$52.00	$2,600.00
八尾東	27	$51.92	$1,401.74
大阪大手前	27	$51.85	$1,400.00
大阪西南	109	$51.83	$5,650.00
東大阪東	62	$51.61	$3,200.00
大阪北梅田	63	$51.59	$3,250.00
摂津	33	$51.52	$1,700.00
大阪北	188	$50.27	$9,450.00
大阪東	117	$50.11	$5,862.62
大阪城東	37	$50.00	$1,850.00
大阪難波	58	$50.00	$2,900.00
大阪なにわ	14	$50.00	$700.00
千里メイプル	20	$50.00	$1,000.00
吹田西	48	$50.00	$2,400.00
大阪東南	34	$49.11	$1,669.74
大阪御堂筋本町	44	$48.98	$2,155.00
高槻西	19	$47.37	$900.00

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
大阪平野	44	$46.49	$2,045.59
吹田江坂	27	$46.29	$1,249.92
大阪梅田	33	$45.73	$1,508.97
豊中千里	37	$44.64	$1,651.68
大阪咲洲	18	$44.44	$800.00
大東	38	$44.43	$1,688.25
千里	29	$42.57	$1,234.41
箕面千里中央	21	$41.43	$870.00
豊中南	21	$40.82	$857.12
高槻	51	$40.35	$2,057.91
大阪南	170	$38.50	$6,545.13
東大阪西	31	$37.44	$1,160.57
箕面	29	$32.91	$954.47
高槻東	38	$27.82	$1,057.09
大東中央	20	$27.50	$550.00
大阪リバーサイド	31	$25.81	$800.00
東大阪みどり	21	$25.51	$535.69
池田くれは	31	$23.85	$739.29
大阪堂島	39	$21.75	$848.16
大阪	258	$11.83	$3,053.12
大阪アーバン	29	$8.62	$250.01
大阪梅田東	37	$6.76	$250.00
大阪イブニング	15	$2.38	$35.72
東大阪中央	18	$0.00	$0.00
枚方	49	$0.00	$0.00
門真	30	$0.00	$0.00
香里園	15	$0.00	$0.00
守口イブニング	23	$0.00	$0.00
守口	43	$0.00	$0.00
寝屋川	39	$0.00	$0.00
大阪水都	45	$0.00	$0.00
大阪中央	46	$0.00	$0.00
大阪東淀ちゃやまち	25	$0.00	$0.00
大阪みおつくし	8	$0.00	$0.00
大阪そねざき	29	$0.00	$0.00
大阪帝塚山	43	$0.00	$0.00
大阪鶴見	34	$0.00	$0.00
大阪西北	42	$0.00	$0.00
大阪大淀	40	$0.00	$0.00
大阪西	100	$0.00	$0.00

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計
3,574	$38.55	$137,795.45

2018-19年度 米山奨学会 寄付状況

2018年12月末日現在

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（7月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
大阪リバーサイド	160,000	1,460,000	1,620,000	31	22	0	71.0%	52,258
池田くれは	155,000	1,292,000	1,447,000	31	24	0	77.4%	46,677
東大阪	182,500	2,945,000	3,127,500	73	60	1	82.2%	42,842
大阪中之島	145,000	1,055,000	1,200,000	29	29	0	100.0%	41,379
吹田西	120,000	1,380,000	1,500,000	48	46	0	95.8%	31,250
大阪うつぼ	90,000	1,020,000	1,110,000	36	35	0	97.2%	30,833
大阪咲洲	90,000	460,000	550,000	18	15	1	83.3%	30,555
大阪東	351,000	3,200,000	3,551,000	117	127	1	108.5%	30,350
東大阪東	310,000	1,560,000	1,870,000	62	37	1	59.7%	30,161
大阪南	680,000	4,185,000	4,865,000	170	123	0	72.4%	28,617
八尾中央	30,000	302,000	332,000	12	10	0	83.3%	27,666
東大阪中央	45,000	450,000	495,000	18	15	0	83.3%	27,500
吹田	152,500	1,435,000	1,587,500	61	57	0	93.4%	26,024
大阪北	1,134,000	3,730,000	4,864,000	188	87	53	46.3%	25,872
八尾	155,000	1,340,000	1,495,000	58	53	0	91.4%	25,775
豊中南	0	500,000	500,000	21	16	0	76.2%	23,809
大阪心斎橋	95,000	793,000	888,000	38	39	0	102.6%	23,368
大阪堂島	95,000	815,577	910,577	39	39	0	100.0%	23,348
吹田江坂	67,500	560,000	627,500	27	28	0	103.7%	23,240
千里	72,500	580,000	652,500	29	19	0	65.5%	22,500
豊中	216,000	572,000	788,000	36	25	1	69.4%	21,888
大阪御堂筋本町	110,000	845,000	955,000	44	42	0	95.5%	21,704
大阪	645,000	4,876,000	5,521,000	258	140	0	54.3%	21,399
大東中央	50,000	375,000	425,000	20	15	0	75.0%	21,250
大阪難波	174,000	1,050,000	1,224,000	58	55	0	94.8%	21,103
大阪城東	92,500	680,000	772,500	37	35	0	94.6%	20,878
東大阪西	46,500	600,000	646,500	31	23	0	74.2%	20,854
守口	86,000	807,000	893,000	43	43	0	100.0%	20,767
高槻東	152,000	629,000	781,000	38	37	0	97.4%	20,552
大東	185,000	555,000	740,000	38	37	0	97.4%	19,473
大阪柏原	67,500	450,000	517,500	27	27	0	100.0%	19,166
大阪西	252,500	1,583,000	1,835,500	100	47	0	47.0%	18,355
摂津	85,000	520,000	605,000	33	35	0	106.1%	18,333
大阪西南	272,500	1,717,548	1,990,048	109	64	0	58.7%	18,257
大阪淀川	135,000	370,000	505,000	28	27	0	96.4%	18,035
千里メイプル	100,000	257,000	357,000	20	19	0	95.0%	17,850
池田	124,000	429,000	553,000	31	28	0	90.3%	17,838
大阪船場	114,000	518,000	632,000	36	37	0	102.8%	17,555
大阪中央	115,000	674,100	789,100	46	44	0	95.7%	17,154
交野	87,500	488,000	575,500	34	29	0	85.3%	16,926
茨木	300,000	168,000	468,000	28	16	0	57.1%	16,714
大阪天満橋	130,000	650,000	780,000	50	52	0	104.0%	15,600

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（7月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
東大阪みどり	52,500	270,000	322,500	21	9	0	42.9%	15,357
高槻西	47,500	239,063	286,563	19	19	0	100.0%	15,082
大阪天王寺	230,000	460,000	690,000	46	46	0	100.0%	15,000
茨木西	72,500	320,000	392,500	27	29	0	107.4%	14,537
大阪鶴見	85,000	400,000	485,000	34	19	0	55.9%	14,264
八尾東	67,500	305,000	372,500	27	22	0	81.5%	13,796
大阪フレンド	52,500	235,000	287,500	21	12	0	57.1%	13,690
箕面千里中央	52,500	220,000	272,500	21	16	0	76.2%	12,976
豊中千里	138,750	300,000	438,750	37	3	0	8.1%	11,858
茨木東	92,500	330,050	422,550	37	30	1	81.1%	11,420
門真	160,000	160,000	320,000	30	32	0	106.7%	10,666
大阪大淀	100,000	324,950	424,950	40	32	0	80.0%	10,623
箕面	72,500	233,000	305,500	29	22	0	75.9%	10,534
大阪西北	105,000	300,000	405,000	42	14	0	33.3%	9,642
大阪ネクスト	135,000	115,000	250,000	27	4	0	14.8%	9,259
香里園	30,000	99,100	129,100	15	15	0	100.0%	8,606
大阪城南	117,500	260,000	377,500	46	9	0	19.6%	8,206
大阪梅田東	180,000	115,000	295,000	37	2	0	5.4%	7,972
くずは	222,000	350,000	572,000	74	80	0	108.1%	7,729
大阪ユニバーサルシティ	85,000	170,000	255,000	34	34	0	100.0%	7,500
高槻	127,500	225,000	352,500	51	21	0	41.2%	6,911
守口イブニング	57,500	100,000	157,500	23	1	0	4.3%	6,847
大阪大手前	168,000	0	168,000	27	0	0	0%	6,222
大阪イブニング	37,500	50,000	87,500	15	3	0	20.0%	5,833
枚方	250,000	10,000	260,000	49	1	0	2.0%	5,306
大阪帝塚山	220,000	0	220,000	43	0	0	0%	5,116
新大阪	85,000	83,000	168,000	34	16	0	47.1%	4,941
大阪城北	137,500	100,000	237,500	54	1	0	1.9%	4,398
大阪そねざき	101,500	0	101,500	29	0	0	0%	3,500
大阪北梅田	162,500	0	162,500	63	0	0	0%	2,579
大阪梅田	82,500	0	82,500	33	0	0	0%	2,500
大阪東淀ちゃやまち	62,500	0	62,500	25	0	0	0%	2,500
大阪なにわ	35,000	0	35,000	14	0	0	0%	2,500
大阪平野	110,000	0	110,000	44	0	0	0%	2,500
大阪東南	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪アーバン	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
大阪水都	45,000	0	45,000	45	0	0	0%	1,000
寝屋川	0	0	0	39	0	0	0%	0
大阪みおつくし	0	0	0	8	0	0	0%	0

合計	11,607,750	53,650,388	65,258,138	3,574	2,250	59	63.0%	18,259

2019年1月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	1月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	31	29	2	0	2	-2	3	88.89	77.78
	池田くれは	31	32	4	2	1	1	2	100.00	93.33
	箕面	29	30	3	1	0	1	4	77.35	70.73
	箕面千里中央	21	22	4	1	0	1	3	79.70	79.70
	大阪水都	45	47	15	11	9	2	2	82.92	78.04
	大阪中央	46	47	5	2	1	1	4	88.04	75.62
	大阪北梅田	63	60	6	2	5	-3	3	74.58	67.80
	大阪北	188	189	0	5	4	1	4	78.05	62.53
	大阪大淀	40	40	0	0	0	0	4	89.66	82.07
	大阪そねざき	29	33	20	5	1	4	3	81.93	77.97
	大阪梅田	33	34	7	2	1	1	3	88.70	75.41
	大阪梅田東	37	34	0	0	3	-3	3	80.05	68.27
	豊中	36	35	2	0	1	-1	4	88.93	79.26
	豊中千里	37	38	4	1	0	1	3	75.74	70.68
	豊中南	21	21	2	0	0	0	3	75.12	81.89
	小計	687	691	74	32	28	4		83.31	76.07
IM第2組	茨木	28	29	4	2	1	1	4	85.68	79.60
	茨木東	37	37	5	0	0	0	4	69.92	64.75
	茨木西	27	30	4	4	1	3	4	95.00	84.68
	大阪東淀ちゃやまち	25	24	3	0	1	-1	3	90.74	87.04
	大阪淀川	28	27	5	0	1	-1	3	86.41	62.58
	千里	29	30	2	2	1	1	3	75.88	70.97
	千里メイプル	20	20	4	0	0	0	4	84.81	79.75
	摂津	33	34	2	4	3	1	3	83.38	78.16
	新大阪	34	34	1	0	0	0	3	89.07	85.86
	吹田	61	60	8	0	1	-1	4	93.69	88.18
	吹田江坂	27	29	2	2	0	2	3	97.53	93.92
	吹田西	48	47	2	1	2	-1	3	100.00	86.45
	高槻	51	52	6	1	0	1	4	91.93	81.92
	高槻東	38	37	2	0	1	-1	3	95.00	88.05
	高槻西	19	18	0	0	1	-1	4	90.28	76.39
	小計	505	508	50	16	13	3		88.62	80.55
IM第3組	大東	38	39	0	3	2	1	3	99.02	86.68
	大東中央	20	19	10	0	1	-1	3	76.11	65.87
	枚方	49	49	1	2	2	0	4	82.36	71.88
	門真	30	32	6	2	0	2	3	91.18	88.88
	交野	34	35	1	2	1	1	4	70.74	67.90
	香里園	15	15	0	0	0	0	3	92.85	90.47
	くずは	74	81	2	7	0	7	4	67.09	61.45
	守口	43	42	5	0	1	-1	3	87.37	81.43
	守口イブニング	23	24	5	1	0	1	3	73.61	69.45
	寝屋川	39	38	4	0	1	-1	3	83.42	78.92
	大阪東	117	122	1	10	5	5	4	92.89	78.57
	大阪城東	37	37	8	1	1	0	3	86.41	74.76
	大阪城北	54	58	6	4	0	4	4	81.61	66.18
	大阪鶴見	34	33	3	0	1	-1	3	72.27	64.28
	小計	607	624	52	32	15	17		82.64	74.77

IM組	クラブ名	7月期初会員数	1月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第4組	東大阪	73	73	0	1	1	0	3	86.36	74.84
	東大阪東	62	65	4	3	0	3	3	80.04	68.06
	東大阪西	31	30	0	1	2	-1	3	89.83	80.96
	東大阪中央	18	18	0	0	0	0	2	96.86	96.86
	東大阪みどり	21	23	0	2	0	2	4	65.22	46.74
	大阪柏原	27	27	2	0	0	0	3	90.86	90.86
	大阪御堂筋本町	44	47	4	4	1	3	3	93.94	80.30
	大阪難波	58	58	0	1	1	0	4	75.96	70.19
	大阪なにわ	14	14	2	0	0	0	4	91.66	85.41
	大阪ネクスト	27	25	8	0	2	-2	4	51.00	51.00
	大阪南	170	178	7	11	3	8	4	80.49	72.66
	八尾	58	62	0	4	0	4	4	85.14	84.66
	八尾中央	12	12	0	0	0	0	4	79.55	70.45
	八尾東	27	27	1	0	0	0	3	75.33	70.71
	小計	642	659	28	27	10	17		81.59	74.55
IM第5組	大阪堂島	39	40	3	2	1	1	2	82.85	68.75
	大阪フレンド	21	25	7	13	9	4	3	85.90	76.42
	大阪みおつくし	8	14	8	8	2	6	2	64.30	46.40
	大阪西北	42	39	0	0	3	-3	4	91.42	78.58
	大阪リバーサイド	31	34	7	3	0	3	4	98.39	80.56
	大阪船場	36	36	0	2	2	0	3	90.00	81.66
	大阪心斎橋	38	39	0	2	1	1	3	92.18	84.18
	大阪西南	109	112	32	4	1	3	4	87.61	63.69
	大阪ユニバーサルシティ	34	36	4	2	0	2	3	79.63	64.81
	大阪アーバン	29	27	5	0	2	-2	4	82.41	77.78
	大阪うつぼ	36	36	4	2	2	0	3	88.17	76.66
	大阪西	100	102	0	3	1	2	3	77.50	67.72
	小計	523	540	70	41	24	17		85.03	72.27
IM第6組	大阪	258	272	2	19	5	14	3	78.17	60.91
	大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	4	78.33	53.33
	大阪平野	44	48	2	6	2	4	4	97.83	85.19
	大阪城南	46	49	0	3	0	3	3	100.00	88.15
	大阪中之島	29	34	1	6	1	5	4	81.61	75.73
	大阪大手前	27	27	3	1	1	0	3	86.60	82.58
	大阪咲洲	18	18	1	1	1	0	4	77.77	77.77
	大阪東南	34	34	1	0	0	0	4	77.94	71.32
	大阪天満橋	50	49	0	2	3	-1	4	84.20	79.05
	大阪天王寺	46	47	0	4	3	1	4	88.01	82.86
	大阪帝塚山	43	43	3	2	2	0	4	80.08	79.22
	小計	610	636	16	44	18	26		84.59	76.01

合計	クラブ名	7月期初会員数	全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減		出席率	ホームクラブ出席率
	81	**3,574**	**3,658**	**290**	**192**	**108**	**84**		**84.3**	**75.7**

Rotary Zones 1 & 2 & 3
コーディネーター NEWS
2019年3月号
発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

■「2019年国際協議会が開催されました」

2019年1月13日から19日まで、アメリカのサンディエゴで国際協議会が開催されました。この3月号がお手元に届くころは、各地区のガバナーエレクトは国際協議会での成果を新年度に生かすべく、PETSや地区研修・協議会の準備に大わらわでしょう。

2019年は3年ごとに開催される規定審議会の年でもあります。2016年の規定審議会では、「柔軟性」のキーワードの下、例会の開催頻度や態様、そして出席について決める「例会と出席」、会員の入会資格を決める「会員身分」、この二つのカテゴリーにおいて、それぞれのクラブ細則で決めれば標準ロータリークラブ定款に反していても細則の方が優先するという、まさに驚きの改正がなされたことはいまだに記憶に新しいところです。「柔軟性」を実現したクラブはどの程度あるのでしょうか。また、その成果は上がっているのでしょうか。

2019年国際協議会で国際ロータリーのジョン・ヒューコ事務総長は「革新性と柔軟性」というテーマで講演し、「ロータリークラブが将来どのようになっているか、少し想像してみてください。」「あまり深く想像力を働かせる必要はありません。このようなクラブは既に存在していますから。」として、「家族も気軽に参加でき、移動型の例会時間と例会場所を採用」したクラブ、「組織的に地元のローターアクトクラブとインターアクトクラブを活動に参加させる」ようにしたクラブを紹介しています。さらには「パスポートクラブ」という新しいコンセプトのクラブを紹介し、このクラブでは例会を開くのは年間僅かに6回で、オプションとして例会がない月に交流行事を開いているということです（このクラブでは財団に毎年1000ドル寄付するか、ロータリークラブや地区内のNPOと一緒に少なくとも40時間の社会奉仕を行わねばならないそうです。）。

「柔軟性」は一面では既に世界標準になっているということでしょうか。もしそうであれば、それが既存のロータリークラブの活性化にどの程度の成果をもたらしたかについて、もっと実証性のあるデータを示してほしいと思います。そして是非とも先端的な実践をしているクラブの会長や幹事の考えを聞きたいものです。地区やゾーンで希望者を募り、新しい試みを実践しているクラブの訪問ツアーを企画するのも一案かもしれません。

ガバナーエレクトは、今、ロータリーの最も新しい情報に接した存在でしょう。彼ら彼女らは新年度に向けて新しいコンセプトで会員を鼓舞し、クラブを元気にすることを任務としています。私たちコーディネーターは今後ともその手助けをし、ロータリーの発展のために役立ちたいと考えています。

第3ゾーンロータリーコーディネーター補佐
滝澤 功治（神戸須磨RC）

■「日本人の幅広い年代に対するロータリーの広報と放たれたインスピレーションを受けた人々のロータリーへの参加」

およそ1世紀も増加してきた日本人の人口が一昨年よりついに減り始めました。その一方で現在65歳以上の人口は全体の27.7%を占めるため超高齢化社会となっています。いわゆる「少子高齢化」「人口減少社会」に日本ロータリーが立ち向かっていくためには短期的・長期的観点から日本人の幅広い年代に対する広報を行い、また放たれたインスピレーションを受けた人々のロータリーへの参加を促さなければいけません。2017年6月開催のRI理事会・財団管理委員会合同会議において「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」と言う新しいビジョン声明が採択されました。集まった人々はその理念を基本として末永く変化をもたらすための行動を起こす「世界を変える行動人」ひいては「地域社会を変える行動人」としてより幅広い年代層にインスピレーションを送り届けて革新・柔軟性のある広報を務めることによりロータリーのブランディングを高めるように努力しなければいけません。ロータリーの認知度をさらに向上させる事がロータリークラブの会員になる事の魅力を高めさらにクラブとの深い関係性、絆を形成することに繋がってきます。今私の身の回りで行っていることを紹介しましょう。その一つは私達が製作したアニメ「おしえてロータリー英語字幕Ver」について本編への導入ストーリーを付加して今までは受動的に見ていただいていたのを能動的に見ていただくようにリメイクしました。幼稚園～80歳位までの一般の方々にもこのアニメを見ていただく機会を作り、公共イメージの向上会員増強の一助となるように働きかけています。もう一つは最近において年会費7万円の新型衛星クラブを立ち上げました。これは既存のロータリークラブのサブクラブとして運営していく次世代のクラブでリアルクラブ＋オンライン衛星クラブの組合わせになっています。従来の衛星クラブのような移行形態という考え方にとらわれず発想の転換で衛星クラブ会員と親クラブ会員との間に多機能化した要素を持たせています。対象年齢層は若い世代から誇りを持った終末期（在宅、老人福祉施設、ホスピス）までとし、キャッチフレーズは「やめる機会を失うクラブ」「やめるチャンスは末期の水」です！各地区で参考になれば幸いです。

第3ゾーンロータリー公共イメージコーディネーター補佐
前田 直俊(坂出東RC)

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース
ハイライトよねやま
2019.2.13
Vol.227

2019 学年度米山奨学生の選考を全地区で実施

2019 年 4 月採用の新規米山奨学生の面接選考が 12 月上旬から 1 月下旬にかけて、全国 34 地区の各選考委員会によって行われました。指定校からの申込者 1,384 人のうち、学部・修士・博士課程奨学金と地区奨励奨学金を合わせた 616 人（枠）が合格予定です（今後、他の奨学金合格等による辞退・繰上げによって人数の変動あり）。このほか、現役奨学生の延長制度であるクラブ支援奨学金、2019 学年度から正規プログラムとなった渡日前採用型の海外応募者対象奨学金、台湾および韓国の米山学友会が候補者（博士号をもつ上級研究員）を推薦する海外学友会推薦奨学金の合格予定者も報告されています。

2019 学年度の奨学生数は、新規合格者と昨年度からの継続奨学生を合わせた 850 人（枠）となります。

ホーチミンの学友グループが奉仕活動

昨年 12 月 16 日、ホーチミンの米山学友グループが第 16 回奉仕活動を実施しました。ベトナムにはまだ正式な学友会はありませんが、ホーチミンでは学友たちが、年に数回の奉仕活動を続けています。

今回の訪問先はホーチミン市内の視覚障がい者福祉施設、An Binh ホーム。以前にも同ホームで奉仕活動をしたことがあり、施設の子供たちと 2 年ぶりの再会を果たしました。子供たちから口々に「視覚障がい者マラソン大会でメダルを獲得した」「大学を卒業して就職することができた」などの嬉しい報告を受け、成長を実感する訪問となりました。寄付金約 3 万円のほか、調理器具やシャンプーなどの日用品を寄贈しました。





当日は、学友 4 人のほか、同学友グループが奨学支援している HUTECH 大学のベトナム人学生 3 人も活動に参加。「ベトナムの若者にも、私たち学友グループの活動に参加してもらうことで、奉仕の精神を身に付けてもらえたら」と、チュオン トゥイ ランさん（2006-07／大宮北東ＲＣ）は期待を込めて語りました。

寄付金速報 ― 下期も順調にスタート ―

1 月までの寄付金は前年同期と比べて 0.8%減（普通寄付金:0.3%増、特別寄付金:1.4%減）約 850 万円の減少となりましたが、直近 5 年間の中では 1 月に入金された単月の寄付額では一番多い金額となり、下期も順調に良いスタートを切ることができました。

1 月は普通寄付金（クラブで決定した金額×会員数分でお送りいただく定期寄付）下期分の納入が主となります。今年度は 1 月末までに全クラブの 75%、1,696 クラブからご納入いただきました。今後ともご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

北京・上海で学友が集合

【華北】

12 月 23 日、華北学友会の忘年会が北京市内で開催され、北京・天津を拠点とする学友 19 人が集まりました。華北学友会としての集まりが開かれるのは、数年ぶりのことです。元会長の韓霏さん（1996-98／豊田ＲＣ）が米山奨学生の時のカウンセラーが齋藤直美理事長で、20 年来の親交が続いているという縁もあり、当会から齋藤理事長と岩邉事務局長も出席し、学友たちからの熱烈な歓迎を受けました。また、当日の参加学友の一人、劉亜斌さん（2000-01／千葉南ＲＣ）は現在、日本と中国を拠点に仕事をしており、世話クラブの千葉南ＲＣの会員にもなっているとのうれしいニュースも報告されました。昨年 10 月には、クラブの創立 55 周年記念旅行で中国・大連に出かけ、劉さんのコーディネートで千葉南ＲＣの会員 17 人が現地の児童福祉施設を訪問して子どもたちと交流。その通訳も大連在住の米山学友が務め、ほかの学友たちも集まって、会員の皆さんとの親睦交流を深めたとのことです。



【上海】

上海を拠点とする中国米山学友会が 1 月 12 日、年次総会を開催し、全国から学友 47 人が参加しました。

今回の総会は「致青春」をテーマとし、焦徳思会長（2000-02／伊丹昆陽池ＲＣ）の挨拶に続いて、活動報告・財務報告がありました。また、同学友会が 4 年間にわたって継続している奉仕活動、甘粛省臨洮県の苟家山小学校から王校長がはるばる参加し、支援のお礼を述べたほか、学友会活動に積極的に参加する 4 人の学友が表彰されました。

第二部の懇親会では、参加者から事前に募集した米山奨学生時代の写真をスライドに映し、世話クラブ例会や奉仕活動に参加した時の写真、また、カウンセラーと一緒の写真を、当時を回想しながら各自が紹介しました。「貴重な 1 枚 1 枚の写真に感謝の気持ちがたくさん込められていました。参加した学友の中には、当時のことを思い出し涙が出たという人もいました。私たちの青春にはいつも、日本のロータリアンの方々がいました」と、幹事長を務める仵暁敏さん（2005-07／東京東江戸川ＲＣ）がコメントを寄せてくださいました。



【訃報】評議員　佐藤博明氏（第 2540 地区）逝去

評議員の佐藤博明氏（第 2540 地区）が 1 月 18 日にご逝去されました。享年 73 歳でした。

佐藤氏は、2013-14 年度の国際ロータリー第 2540 地区ガバナーで、2015 年 9 月に当会評議員に就任され、以降、4 年間にわたり評議員としてご奉仕くださいました。

ここに謹んで哀悼の意を表し、氏のご冥福をお祈り申し上げます。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)



文　庫　通　信　[375]

ロータリー文庫通信375号　2019年2月　シェルドン特集

ロータリー精神の中核である「奉仕の理念」（The ideal of service）は時代と共に深化してきました。アーサーF．シェルドンが提唱した「He profits most who serves best」は、初期のロータリーの奉仕理念の原点であり、ロータリーの一つのモットーとして今も受け継がれています。この標語の意味について、シェルドン自らが書いた「The meaning of the motto」という著作を、田中毅 PDG が先ごろシェルドン監修の月刊誌「Business Philosopher」から発見しました。「The Gate」と共に紹介し、併せてこの著作の田中毅 PDG の翻訳と、シェルドンに関する多くの著作の中から最近の２編をご紹介いたします。

書　　名	著者 / 出版社	発行年	頁	
The meaning of the motto（The Business Philosopher 1920年12月号）	Arthur Frederick Sheldon シェルドン出版社	1920	8P	※
モットー「He profits most who Serves best」の真意	アーサー F．シェルドン 著；田中毅　訳 -	2019	6P	※
The　Gate（The Business Philosopher 1922年11月号）	Arthur Frederick Sheldon シェルドン出版社	1922	2P	※
The　Gate　入口	アーサー F．シェルドン 著；田中毅　訳 -	2019	3P	※
シェルドンの森を巡る旅　経営学に基づく奉仕理念	田中毅　源流の会	2017	136P	※
シェルドンのすべて	田中毅 -	2019	12P	※

・上記 ※印はデジタル化されている資料です。

＊資料の検索は文庫ホームページから　http://www.rotary-bunko.gr.jp



トップページには三つの窓があります。上記矢印「ＨＰ利用方法」をクリックしていただきますと、「ホームページの利用方法」という PDF が表示されます。

　ここには1999年２月ホームページ開設以来、データーベース化された全ての資料の検索方法が書かれています。

尚、過去の文庫通信一覧については、左窓の「詳細はこちらへ」をクリックしてください。

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

村 田 吉 弘 会員 （大阪東RC） 2019年1月21日 逝去 享年94歳

会長、幹事、理事SAA
米山功労者メジャードナー、ベネファクター、ロータリー財団メジャードナー

月信編集委員会からのおねがい

●ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、ＦＡＸまたはE-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

●投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

●物故会員のご連絡は、専用の用紙にてＦＡＸをお願い致します。

月信編集委員会

●ガバナー	山本 博史	(大阪南RC)
●地区代表幹事	宮里 唯子	(茨木西RC)
●地区副代表幹事	山本 和良	(大阪南RC)
●担当地区幹事	横尾 国治	(大阪南RC)
●地区幹事	木村 芳樹	(大阪南RC)
●地区幹事	栗原　大	(大阪フレンドRC)
●事務局員	井上 望美	

2018－19年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	山本　博史
地区代表幹事	宮里　唯子
地区副代表幹事	飯井　克典
	山本　和良
事務局員	栗正　久美
	井上　望美
	舩橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳
	武井　知子

●所在地

〒541－0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館６階
TEL　06－6264－2660
FAX　06－6264－2661
E-mail　gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

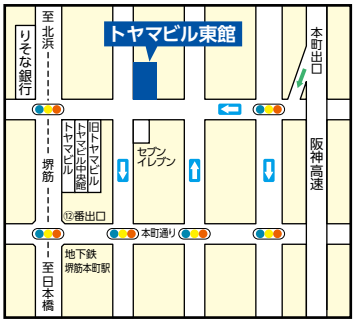
http://www.ri2660.gr.jp/

●勤務時間

9:30～18:00

●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

Rotary

国際ロータリー 第2660地区
〒541－0052 大阪市中央区安土町1－5－11 トヤマビル東館６階
TEL：06－6264－2660　FAX：06－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660
Toyama Bldg. East 6F, 1－5－11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541－0052 Japan
TEL：＋81－6－6264－2660　FAX：＋81－6－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary

BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2018−19年度
ガバナー月信 4月号

Vol.10

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー 山本博史

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018−19年度
ガバナー月信 4月号 Vol.10

CONTENTS

ガバナーメッセージ　母子の健康月間に寄せて ―― 1

IM第4組 フレッシュロータリアン研修交流会開催にあたって ―― 2

我がクラブ紹介 ―― 3

2019−20年度のための会長エレクト研修セミナー報告 ―― 7

IM第1組「一般公開型」ロータリーデー 報告 ―― 9

IM第2組フレッシュロータリアン交流研修会を終えて ―― 10

IM第4組ロータリーデー 報告 ―― 11

ガバナー事務所 所長就任のお知らせ ―― 12

米山梅吉記念館訪問 ―― 13

米山奨学生終了式・歓送会報告 ―― 14

「地区大会記録書」掲載のお知らせ ―― 15

ローターアクト活動報告 ―― 16

My ROTARY 登録率 ―― 17

米山奨学委員会／ロータリー財団 ―― 18

ロータリー財団 寄付状況 ―― 19

米山奨学会 寄付状況 ―― 21

2019年2月度 会員数・出席報告 ―― 23

コーディネーターニュース ―― 24

ハイライトよねやま ―― 25

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER
2018-19 Vol.10
BE THE INSPIRATION



母子の健康月間に寄せて

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー 山本 博史
(大阪南RC)

国際ロータリーの母子の健康に関する基本方針は、母子の健康を改善し、5歳未満の幼児の死亡率を減らすというものです。

世界で最も妊産婦死亡率が高い国は西アフリカのシエラレオネで10万人出産当たり1,360人(1.36%)、その他上位には中央アフリカ、チャド、ナイジェリアなどアフリカの国が並んでいます。ちなみに、日本の妊産婦死亡率は10万人出産当たり5人(0.005%)です。

また、生後4週間以内で亡くなる新生児死亡率の世界平均値は18.6人(1.86%)で、WHO(世界保健機関)が2018年に発表した統計によると、世界で最も新生児死亡率が高かったのはパキスタンで1000人出産当たり45.6人(4.56%)でしたが、次いでアフリカの国々も新生児死亡率が高くなっています。ちなみに、日本の新生児死亡率は1000人出産当たり0.9人(0.09%)だそうです。

5歳の誕生日を迎えることなく亡くなる子どもは年間540万人、5.8秒にひとり、1日に約1万5,000人が命を落としていると言われていますが、5歳未満児の主な死亡要因ははしか、マラリア、肺炎、エイズ、下痢性疾患です。もし清潔な水やワクチン、そして適正な医療サービスが充実していれば、5歳未満児の死亡540万件に加えて、毎年発生している260万件の死産の半数以上は予防できるものです。

国際ロータリーは、「母子の健康」分野において次のような活動を推奨しています。

- 5歳未満の幼児の死亡率と罹患率の削減
- 妊婦の死亡率と罹患率の削減
- 母子に対する基本的な医療サービスの提供
- 地域社会の医療／保健関係のリーダーと医療提供者を対象とした母子の健康に関する研修
- 母子の健康に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金提供

子供の健康改善では、予防ワクチンや抗生物質を提供したり、汚染水による下痢性疾患および栄養失調を防ぐために水と衛生を改善して子どもの栄養促進を図る、母乳の奨励など栄養摂取の大切さを呼びかけるなど私たちに出来る活動は沢山あります。

また、妊婦をはじめとする母体を守るためには、避妊教育や避妊具の提供し、望まれない妊娠を防ぐ、妊娠中または出産による合併症を予防することを目的として、リプロダクティブ・ヘルス(性と生殖に関する健康)に関する医療従事者対象の研修プログラムを支援することが可能です。

当地区では、吹田RCが地区補助金を利用してミャンマーの少数民族に、医療機器と助産師の技術向上のための研修を提供され、同国の医療環境の改善に貢献されています。また、茨木西RCがグローバル補助金を活用して、タイ北部の県立病院の産科および小児科の医療サービスの向上と未成年の妊婦をはじめ地域住民に妊娠・出産・育児に関する教育的プログラムを実施されています。

我々ロータリーはこれからも、地域社会が自力で母子の健康を守っていけるよう研修や医療技術・機器の提供を行うことによって、持続可能な支援を続けていきたいものです。

ＩM第４組 フレッシュロータリアン研修交流会 開催にあたって



ＩM第4組
ガバナー補佐
鈴木 慶一
（大阪南RC）

今年度も約９か月が過ぎ、地区大会も無事に終わり、４月号発刊のころには、私共のIM4組ロータリーデイも無事終わっていることと思います。各クラブにおいても、年末の家族会や、周年行事を無事終えられたクラブなど、予定の80％ぐらいは済んだようなイメージで、まさに、最後のラストスパートという感じだと思います。ある意味、最も苦しい時でもあります。どうぞ最後まで、息を抜かず頑張ってください。私自身も、最後までしっかりと努めたいと思っています。

さて皆様のクラブでは、地区目標の一つ会員増強の状況はいかがでしょうか？ 各クラブ夫々目標を立てておられることと思いますが、２月時点で、地区全体で入会192名退会108名、純増84名です。IM４組では、入会27名退会10名純増17名で、その内訳は増加クラブ５、増減無７、減少クラブ２という結果です。

14クラブで、17名の純増というのは、まずまずという感じで、皆様の、ご努力に敬意を表する次第ですが、６月に多くの退会者が出ることを考えると、やはり危機感はぬぐえません。会員増強については各クラブとも、色々アイデアをだされ、一定の成果をあげておられます。また、衛星クラブや新しいローターアクトクラブの提唱など、長期的な観点での増強も、進められています。引き続き、皆様のご努力を期待します。

また、一方で、もし退会者が半分ならば、一気に純増は130名近くになります。健康上や転勤など不可抗力な理由は別にして、もし退会理由が、楽しくない、寂しい、など感情的な理由なら、本当に残念なことです。ベテラン会員や入会したばかりの会員への配慮、そして会員同士のつながり、（縦と横のつながり）は大切な問題です。多くの会長様がこの問題に気を使っておられます。特に会員歴の浅い会員が退会されるのは、本当に残念です。このような問題の対応策の一つとして、会員歴の浅いメンバー（フレッシュロータリアン FR）を対象とした研修会が昨年度から、開催されるようになりました。IM４組では、来る４月12日（金）に中之島ソーシャルイートアウェイク（大阪市立中央公会堂地下）にて18時より開催予定です。研修と同時に懇親の場として楽しい集いにしたいと思っています。皆様の奮っての、ご参加をお待ちしています。

残り数か月、もう一度、クラブ協議会に訪問させていただく予定です。その時には、一年の御礼を申し上げるつもりですが、これまでの、ご協力に御礼申し上げますとともに、これからも、変わらぬご協力、ご支援をお願いいたします。

我がクラブ紹介

八尾RC
会長 山本 勝彦

「魅力ある、元気ある、個性ある」をテーマに我がクラブを紹介させて頂きます。

我が八尾ＲＣは、本年創立58年目を迎えました。現在の会員数は62名のクラブです。一時は百名近くを数えましたが、バブル崩壊以降、長らく会員の減少が続いておりました。その要因としまして私が思いますのは、これはやはり会員の高齢化による自然減少に加えて、過去の景気の低迷が大きく関与していると思います。昭和30年代からの高度経済成長時代は、どの様な商売をしても成功する時代でしたが、オイルショック以降からは物が溢れ、企業も淘汰される時代に突入していきました。バブル経済崩壊以降、今迄の成功体験は通用しない、目まぐるしく変わる経済環境を迎えて、現在に至っているように思います。

そのような環境の中、我々会員企業も影響を受け会員の減少が続きましたが、この数年やっと歯止めが掛かり徐々にではありますが、純増会員数が上昇傾向になってきました。これは、数年前から研修会やフォーラムの機会を通じて会員増強の重大さを理解して頂き、その結果が会員の皆様の積極的な増強活動に繋がったと考えます。この間40～50歳代の若い会員に入会して頂き、クラブ内が目に見えて活性化してきました。これまで、巷では「ＲＣはハードルが高い」とか「会費が高くつく」や、「毎週は辛いです」等の断り文句が並べられ、そこからのアプローチが難関でした。そこで当クラブでは、各種同好会があることを説明し、例えば「野球同好会に入れば、甲子園球場で野球が出来ますよ」の誘い言葉を有効に使い、増強に大いに役立てております。その他オートバイのツーリングクラブも活発に活動しており、若い頃を思い出し、昔を懐かしみ親睦を深めております。どちらの同好会もユニフォームを身に纏い、ヘルメットを被れば、青年にしか見えません。心身ともに若返り、若者の仲間入りです。またゴルフ同好会も活発に活動しており、今年は初めての企画で八尾ライオンズクラブ様と懇親コンペを開催し、情報交換と親睦を深めようと思います。

今年度、当クラブでは創立以来の歴史と伝統を踏襲しながら、地区方針であります地域市民への広報活動の一環として、広報委員会が斬新な発想の駅貼りポスターを３種類作成し、当地の近鉄八尾駅ホーム上に一週間ずつではありますが掲示を行いました。その効果は口コミにより徐々に広がりを見せております。ホームページへのアクセス数も上がり、かなり良い反響を頂いております。これを機に今後も若い会員のアイデアを活用し、クラブの活性化を図り「魅力ある、元気ある、個性あるクラブ」作りを目指し、増強の手綱を緩める事なくクラブの発展に尽力致したいと思います。







大阪城と淀川のほとりで
～大阪城北RCご紹介～

大阪城北RC
会長 西崎 哲弘
IT・広報・雑誌委員会
委員長 飯田 浩也
(大阪城北RC)

我々大阪城北RCは、所在地域を大阪市都島区、旭区の2区とする1977年6月20日に創立し、現在会員数58名のクラブです。名前のとおり大阪城の北に位置し、例会場は今を遡ること100余年前、明治大正期に関西屈指の名士であり粋人であった藤田傳三郎男爵が、子息のために築造した太閤園にて毎週水曜日に開催されています。また、藤田男爵が蒐集した東洋古美術品は「藤田コレクション」として知られ、藤田美術館が併設されています。



このような大阪のなかでも歴史のある位置的環境、歴史的建造物の中で40数年を地域と共に過ごしており毎年、新年例会では藤田男爵の憩いの場でもあった淀川邸にて会員全員で七草粥を味わいます。



また、大阪城北RCでは創立40周年の記念事業として、大阪城落城の際に焼失したとされる秀吉が信長より拝領した名物刀剣「大江（おおごう）」を復元し、大阪城天守閣に贈呈致しました。復元に際しては、大阪城天守閣館長 北川 央氏のご協力の下、前全日本刀匠会会長(現顧問)、奈良県指定無形文化財保持者、平成28年秋の叙勲で旭日双光章を受章された刀匠 月山 貞利氏に製作を依頼し、出来上がった日本刀は創立40周年の式典・祝宴で、国内外の参加者に披露されました。

また、創立30周年記念には、重要文化財「南蛮屏風」の原寸大陶板を大阪城に寄贈しています。南蛮屏風はヨーロッパとの交易の様子を描き、16世紀末から17世紀初頭にかけて制作され、こうした屏風は90点以上ありますが、天守閣所蔵のものは左隻に南蛮船と外国の港を、右隻に南蛮船と日本の港を描く代表的な作品として国の重要文化財に指定されています。「外国からの観光客が多い大阪城にふさわしい作品を」として南蛮屏風の原寸大（縦159㌢、横375㌢）の陶板を制作いたしました。





また、地域奉仕や青少年育成の観点から、淀川クリーンキャンペーンや都島こども会（ドッチボール大会）を毎年開催し、より地域に密着した社会貢献を目指しております。

今年度は「温故知新の精神で元気なクラブになること」をテーマに、先輩諸兄の思いを受け継ぎ、良き伝統を重んじながらも、「会長ゲスト制度」など、新しい取り組みや発想を会員皆様と生み出して活動しています。
今後とも我が大阪城北RCを宜しくお願いいたします。





我がクラブ紹介

大阪リバーサイドRC
会長 石田 由美子

元々の名称は大阪港ロータリークラブでしたが、例会場の前を堂島川が流れていると言う事もあり平成10年大阪リバーサイドロータリークラブと改称いたしました。

澪標（みおつくし）を模したバナーを掲げる私達大阪リバーサイドRCは万葉集にある

みおつくし（武士の間では 身を尽くし とも言われ主君への誠意にも通じるとした）心つくして 念（おもえ）かも〜〜 と歌われる事で、あたかも社会への身を尽くしを実践している様な処があるようにも感じております。

今年創立39年目、会員数34名（年齢91〜38才）チャーターメンバー３名様もご健在現役、毎週の例会、奉仕活動、若い入会者の指導共々に良好な関係を保つ和気あいあいの雰囲気のあるクラブであります。

奉仕活動は各委員会共に非常に活発で多くの奉仕が実施されています。特段には、2011・3月 東北大震災の後、クラブ独自で同年９月に現地を訪問し仙台の３ロータリークラブを手分けにてメーキャップ、現地での生の支援ニーズを引き出し、いち早い支援につなげ、その中でも特に子供達への支援に重点を置いた支援は８年目を迎える現在も毎年継続して実施をさせて頂いております。

当時、石巻市立雄勝中学校は学校全てが流失、幸い一人の生徒も先生も欠けることなく、昨年まで遠く離れた山側の高校の４階に間借り教室の生徒達への毎年の卒業アルバム製作費、大阪への修学旅行、USJへの招待、大阪の中学校との交流の機会等々の支援を継続、そして昨年新しく出来た校舎は更に山の上の小・中学合併校舎、それでも去る２月８日に訪問した学校は海に面した立派な校舎で感動的でした。そして記念にと桜の木10本を植樹し、毎年美しい花が生徒達や地域の人々を楽しませる事を深く永く念じる事となりました。

東北への支援はこれにとどまらず、気仙沼市の歴史ある子供演劇塾「うを座」の活動支援は毎年の公演には現地を訪問し交流も深め、苦難から立ち上がる強い姿に喜びと感動を感じています。その他児童養護施設、難病の子供達のホスピス支援の大阪マラソン参加、毎年の献血活動、地域の清掃活動等々、又国際奉仕で知る貧困の国々、その子供達への支援も毎年独自支援、マッチング・グラントと枚挙すれば切りがなく、未来を担う子供達への支援の重要さを強く認識し、海外現地贈呈式への会員参加も多数で子供達との交流を深めます（来る４月のカンボジア訪問、参加者16名予定）

クラブ会員の活性化につきましては、毎月のIDM（インフォーマル ディスカッションミーティング）を実施、会員の情報取得、研修及び親睦を深める場を提供しています。このミーティングは出席義務はありませんが、毎回会員の約2/3近くの出席があり退会防止とクラブの活性化には大変有効となっていると認識しています。

ロータリーでの奉仕活動は身を以て感じてこそ、心のこもったものとなり自身の喜びにもつながる感動的な出来事となり、ロータリアンとして経験するべき当然の事と思っております。そしてそれらの多くの経験が一人一人の心の支えとなって、人として、ロータリアンとして更に成長できるものと深く信じています。









2019－20年度のための
会長エレクト研修セミナー報告

2019－20年度
地区代表幹事 髙谷 晋介
（大阪西南RC）

次年度のための会長エレクト研修セミナーを開催しました。概要は次の通りです。

⑴ 2019－20年度のための会長エレクト研修セミナー［開催概要］

開催日時：2019年３月２日㈯ 13:00～17:15
会　　場：大阪国際会議場 三階　イベントホールＥ
出 席 者：山本博史ガバナー、パストガバナー１０名、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、ガバナーノミニー・デジグネート、ガバナー補佐エレクト（６名）、ガバナー補佐ノミニー（４名）、各クラブ会長エレクト（79名）、ローターアクター（23名）の外、地区役員を含め総勢約160名超

⑵ マーク・ダニエル・マローニー会長からのメッセージ

四宮ガバナーエレクトのスピーチに先立って、先ず、2019－20年度ＲＩマーク・ダニエル・マローニー会長からクラブ会長エレクトに対して、映像で直接のメッセージ（字幕付き）が届けられ、会場一同が聞き入りました。

マーク・ダニエル・マローニー会長は、その中で、「ロータリーで一番大切な人はクラブ会長だ」とされたうえで、リーダーとしての会長の仕事は、「周りの人々の意欲を引き出し、目標を達成することである」と述べられました。そして、より強いロータリークラブを築くための強調事項として次の４つの項目についてのお話がありました。

① ロータリーを成長させること
② 家族との絆の重要性
③ 多忙なロータリアンもリーダーとなれるようにする
④ ロータリーと国連との連携の強化

締め括りに、「私たちはロータリーを通じてつながっており、・・・・・この会長エレクト研修セミナーの機会を最大限生かして下さい。ここで築く、つながり、学ぶスキル、交換するアイデアが今まで考えてもみなかった方法で、より良いクラブと地域社会をつくるインスピレーションとなることを願っています。」と述べられました。

⑶ 四宮ガバナーエレクトスピーチ

さて、先ずは、四宮ガバナーエレクトからマーク・ダニエル・マローニー会長によるＲＩ会長テーマ、「ロータリーは世界をつなぐ（Rotary Connects the World）」のお話がありました。続いて、ロータリーにおいて過去も現在もこれからも変わることのない中核的価値観（コアバリュー）・ビジョン声明（2017年７月理事会採択）そして、このビジョンを達成するための今後５年間の活動を方向づける４つの優先事項に関して、わかりやすく整理してお話し頂きました。特に、ビジョン声明の原文（英語）では、“Together”が冒頭に来て強調されており、日本語訳の「人々が手を取り合って」の部分が最も重視されているとのお話が印象に残りました。これらを踏まえて、2019－20年度の次の二つのＲＩ年次目標のご説明がありました。

① 人々が手を取り合うのを促す（会員増強・会員の維持・若手と女性会員・新クラブ結成・ローターアクターの入会）
② 行動する（ポリオ撲滅活動・DDFを活用するPJの増加・基金への寄付・世界を変える行動人キャンペーン）

次に、「地区ビジョン」の説明を踏まえて、2019－20年度地区年次目標として、６項目が掲げられました（ガバナー月信３月号13ページ参照）。その年次目標のお話しの中で、四宮ＧＥは、1. クラブの奉仕事業の絞り込み　2. ロータリーファミリーの絆を深め、様々な機会を捉えてファミリーに会員の活動を知ってもらうこと　3. ロータリー賞の獲得を目指すことの３つを強調事項とされました。

締め括りに、地区スローガン「“Stand By You”～あなたと共に～（相手に寄り添い、奉仕の喜びを分かち合う・新たに友人ができた喜びを分かち合う）」を掲げられました。そして、昨年２月に開催された米山財団50周年の記念式典での講演のお話からアダムスミスの言葉を引用され、「傾ける耳・涙する目・差しのべる手の３つを備えていたのが米山梅吉翁で、私たちは米山翁と同じロータリアンです。その気持ちを共有して、次年度に向けて活動して参りましょう。」との力強いメッセージを頂きました。

なお、今回のスピーチでは、練達のロータリアンでも全問正解が困難と思われる、「クイズタイム（８問）」が設定されたり、本年の国際協議会に倣い、ローターアクターがPETSに招待され、登壇して、自己紹介と抱負を述べるなど新たな試みがありましたこともご報告させて頂きます。

⑷ その他のプログラム

四宮ＤＧＥのスピーチに続き、規定審議委員会の報告を樋口委員会幹事から受け、続いて、片山直前ガバナーから危機管理委員長として「地区青少年のためのハラスメント相談窓口」設置の件やロータリー章典の改訂を踏まえた危機管理委員会（ロータリー青少年保護のための地区危機管理委員会）の対応等のお話を頂きました。次に、次年度財務委員長から、2019−20年度予算案の概要の説明があり、私からは次年度地区代表幹事としてクラブへの依頼事項・主要行事日程等の説明をさせていただきました。

そして、10分の休憩を挟んで、青少年部門から４つの委員会（RAC・IAC・RYLA・青少年交換）、公共イメージ向上委員会・ロータリー財団委員会・米山奨学委員会の計７つの委員会から地区の委員会活動について会長エレクトの皆様の理解をより深めていただくための委員会報告がありました。

最後に、地区研修リーダー岡部泰鑑パストガバナーからは「会長の責務」と題して、熱意溢れるご講話を頂きました。RLI（Rotary Leadership Institute）方式で講話頂きましたので、講師と受講者の双方向の質疑応答がなされ、会長エレクトの皆様は貴重な経験が得られたものと思います。





⑸ 懇親会

セミナー終了後、会場の12階レストラングラントックにて懇親会を開催致しました。山本ガバナーにご挨拶を頂き、多くのパストガバナーにもご出席賜り、総勢100人にもおよぶ賑やかな懇親会となりました。

会場では、テーブルをIMごとに設営してガバナー補佐エレクトを囲んで懇親を深めて頂きました。また、会議に出席のローターアクターの皆さんもご招待しましたので、彼らも各クラブ会長エレクトの皆様と有意義な情報交換と懇親ができたものと思います。ガバナーエレクトを囲んでの写真撮影も行われ、大いに盛り上がった雰囲気の中、18時50分に閉会となりました。

以上、セミナー及び懇親会のご報告をさせて頂きました。





IM第1組
「一般公開型」ロータリーデー 報告

大阪大淀RC
会長 村岡 正啓

IMロータリーデー
実行委員長 細水 總夫
(大阪大淀RC)

日　時：2019年2月9日（土）13:30～16:25
場　所：NHK大阪ホール
テーマ：「次世代へのインスピレーション 育てよう行動する若者を!」
基調講演講師、パネリスト：NPO法人ヒーローズ 会長 林 敏之氏
パネリスト：関西ラグビーフットボール協会 会長　坂田 好弘氏
　　日本スポーツ振興センター 理事長　大東 和美氏
　　ヤマハ発動機ジュビロ所属選手　五郎丸 歩氏
ファシリーテーター：ラグビージャーナリスト　村上 晃一氏
後援：大阪市教育委員会、大阪府ラグビーフットボール協会
ホストクラブ：大阪大淀RC
登録者数：1,129名（来賓含ロータリアン700名、来賓含一般429名）
出席者数：630名（来賓含ロータリアン202名、来賓含一般428名）





RI会長は、「インスピレーションになろう」をテーマとして、「若い世代にインスピレーションを与え、地元でロータリーの活動を広く知らしめることで、より強固な組織づくりを目指そう」とガバナーに呼び掛けたそうです。

スポーツには、青少年の心に感動をはぐくみ、お互いを尊重することにより人間性を豊かにする教育的要素があります。なかでも、ラグビーには、品位、情熱、結束、規律、尊重が求められます。ラグビーというスポーツを通して青少年育成に努めたいとの思いから、五郎丸選手やラグビー界のレジェンドの方々をパネリストとして、少年少女、保護者、スポーツ指導に携わる方々を招待した公開型のロータリーデーを開催いたしました。



「感性を研ぎ澄ませ！楽しく！苦しく！美しく！」をテーマとした林敏之氏による基調講演では、ラグビーとの出会い、ラグビーというスポーツを通じて人や夢やあこがれに出逢い、試合という死闘の中での仲間との思い、浸りきることの感動体験などを熱く語っていただきました。

続くシンポジウムでは、「繋ごう未来への感動を！ノーサイドのあとに」をテーマに五郎丸選手とレジェンド達にご登壇いただきました。村上晃一氏の巧みな引き出しと進行により、日本ラグビーチームの胸につく桜マークへの想いや、正々堂々と戦うフェアプレーの精神、礼儀や相手をリスペクトすること、仲間との信頼関係の中で人との交わり方、15人のチームプレーにおけるそれぞれのポジション役割分担で何をすべきかの学びが大人になり仕事面での取組み姿勢を培うことなどを語って頂きました。

閉会点鐘後は五郎丸選手がサイン色紙を会場の子どもたち一人ひとりと握手しながら手渡し、少年少女達は、あこがれの選手との記念撮影を楽しみました。



ロータリー活動紹介の一環として休憩時間にはポリオ撲滅のビデオを放映いたしました。当日夕刻のテレビニュースにシンポジウムの様子を取り上げていただきました。

ロータリアン一人一人の青少年育成への想いをパネリストに託し、大きなうねりとなった熱きインスピレーションを次世代の少年少女たちに届ける事が出来たのではないか、微力ながらロータリーの広報活動の一役を担えたのではないかと考えております。

地区と私共ホストクラブの橋渡し役、1組内のまとめ役としてご尽力いただきました青山ガバナー補佐には感謝申し上げます。第1組内各クラブの皆様方には、多数のご参加をいただきまして心より御礼を申し上げます。

IM第2組
フレッシュロータリアン交流研修会を終えて

IM第2組
ガバナー補佐 松尾　浩
(高槻RC)

高槻RC
会長 伊藤 智秋

日　時：2019年３月１日（金）
場　所：ラフェットひらまつ
参加者：56名（フレッシュロータリアン・ロータリアン46名 地区役員10名）

IM２組15クラブの入会３年未満のフレッシュロータリアン（FR）・ロータリアン46名が参加されたフレッシュロータリアン研修交流会を開催しました。

当初、５年未満のFRの研修会として考えていましたが、会場の大きさなどを考慮して、３年未満のFRの研修会となりました。15クラブで76名のFRが仲間となり、全員参加を期待していましたが、月初めの週末ということで46名の参加となりました。精彩に欠けるのではないかと危惧しておりましたが、取り越し苦労となる大盛会となりました。

最初に松尾ＡＧの研修交流会の主旨を含めた開会挨拶から始まり、片山直前ガバナーからは「ロータリーライフの楽しみ方」のテーマで、ロータリアンとしてどのような心構えが大切かということや、国歌・ロータリーソングの斉唱、国旗掲揚、卓話など会の歴史に基づいた例会運営についてもご講演頂きました。

ロータリアンになって自己研鑽のため奉仕活動を通して、信頼できる仲間づくりに励んで頂きたいとエールを送られ、FRの皆様も真剣に拝聴されておられました。

講演終了後は、山本ガバナーの御発声のもと乾杯に入り、懇談会が開催され、ラフェットひらまつのフルコースとワインが運ばれ、緊張感がほぐれ、なごやかになり、テーブルディスカッションではテーマを想定しないフリートークでの２時間の歓談会が開催されました。最初はテーブルのリーダーロータリアンが進行役となり、自己紹介から始まり、テーブル毎に「何故ロータリアンになったのか」「RC活動していて達成感を感じているか」「FRに何故参加したのか」など食事をしながら歓談し、話題に事欠かないくらい盛り上がりをみせてくれました。意義のある時間を過ごして頂けたと思います。テーブルディスカッションでの締めくくりにFRの代表者に今回のFR交流研修会の感想を述べて頂き、「参加して良かった」と言って頂けたのが最高の喜びとなりました。中締めとしてホストクラブの高槻RC伊藤会長からFR交流研修会の盛会と山本ガバナーはじめ地区役員の皆様に感謝の謝辞を述べられ、閉会となりました。







IM第4組 ロータリーデー 報告

大阪なにわRC 会長 小池 廣子
IMロータリーデー 実行委員長 池側 一司
(大阪なにわRC)

テーマ：「減災」(あなたを守る防災対策)
開催日時；2019年３月９日(土)
開催場所；スイスホテル南海大阪８階 浪華の間
登録者数：647名
出席者数；284名(地区役員・他クラブ19名を含む)



2017年11月28日のＩＭロータリーデーの説明会において、山本博史Ｇより、新ＩＭ体制になって初めてのロータリーデーです。ＩＭを活性化させ、それがクラブの活性化に繋がり、結果として地区全体の活性化に繋がるとのお言葉があり、何事も最初が肝心であることから、ホストクラブとして意義あるロータリーデーにすべく、鈴木慶一Ｇ補佐のご指導のもと今回の企画を進めてまいりました。

第一部、開会式は山本博史Ｇの開会の点鐘により始まり、その後出席報告にて終了いたしました。

第二部、講演会の内容については、昨年におきまして例年以上に多くの災害が発生いたしましたことから、テーマを「減災」(あなたを守る防災対策)とし、大阪市消防局警防部長消防正監の小西一功様に①消防の活動、②国際貢献、③台風21号・大阪北部震災、④災害に備えて出来ること、⑤事業継続計画、⑥自助・共助・公助について講演をいただきました。

休憩の間には、当クラブの親クラブである大阪難波ＲＣ和太鼓部による和太鼓演奏が行われロータリーデーを盛り上げていただきました。

その後、第三部におきましては、コーディネーターに大阪南ＲＣの武田太郎氏、パネラーにはＩＭ第４組の区域内である大阪市、東大阪市、八尾市、柏原市の各消防責任者によるパネルディスカッションが行われ、多岐にわたる活発な議論が交わされました。

第四部、閉会式では、鈴木慶一Ｇ補佐の謝辞及び次年度のホストクラブの紹介があり、次年度ホストクラブの大阪ネクストＲＣ呉龍一会長の挨拶のあと、当クラブ田中壽秋ＩＭ委員長の閉会挨拶、最後に山本博史Ｇによる閉会の点鐘により新ＩＭ第４組になっての初めてのＩＭロータリーデーが終了いたしました。

この日のためにご指導いただきました、鈴木慶一Ｇ補佐をはじめ、ＩＭ第４組のロータリアンの皆様のご協力、本当にありがとうございました。







ガバナー事務所 所長就任のお知らせ

地区代表幹事 宮里 唯子
（茨木西RC）

2019年4月1日より、国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所に事務所長を迎える事となりましたのでご報告申し上げます。

現役ロータリアンが事務所長として就任されることにより、地区運営や各種プログラムの継続性を担保できるうえ、各クラブや地区委員会へのガバナー事務所による運営サポートの強化が一層はかれるものと確信しております。

今後とも地区は、スリム化、効率化、運営の合理化、財務ルールの徹底を目指して参りますので、地区内会員の皆様におかれましては尚一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

事務所長プロフィール

五 味 千 秋 氏（1946年生）

学　　歴：京都大学工学部卒、スタンフォード大学留学
職　　歴：1973年大阪ガス㈱入社、ニューヨーク事務所長、常務取締役を経て2017年退職
ロータリー歴：2006年 心斎橋RC入会、会長・幹事等歴任
ロータリー地区委員会歴：ロータリー財団委員会、地区研修委員会

＊事務所長就任期日：2019年4月1日

＊勤務体制：週2回ガバナー事務所にて勤務、その他は在宅勤務
出 勤 日：火・金
就業時間：10:00－17:00

米山梅吉記念館訪問

米山奨学委員会
委員長 岡部 倫正
(大阪城南RC)

日　時：2019年2月16日(土) AM7:00～PM6:00
場　所：公益財団法人 米山梅吉記念館
参加者：山本博史G、岡部倫正委員長、生駒伸夫副委員長、廣瀬彰久副委員長、大和田雅江委員、清水清一委員、末松大幸委員、坂田妙子委員、松下和彦委員
カウンセラー：【東大阪東RC】表 康之様、北川忠嗣様、藤本良男様【守口RC】松本かおり様【大阪大淀RC】吉田悦治様
米山奨学生14名　以上28名

JR新大阪駅、千成ひょうたん前 AM６時30分。集合時間AM7時。ロータリーのマークを掲げ待つこと20分。さすがロータリアン10分前には全員集合です。山本G自らお見送りに来ていただいて奨学生に日本での良い思い出作りにとご挨拶をいただきました。しかし、奨学生14名中、2名が遅れて連絡がとれずあたふた、あたふた。ようやく2名と落ち合ったのは出発10分前で冷や汗を掻きながらの三島へのスタートでした。

新幹線車内では、山本Gからの差し入れのドリンクを全員で飲み干し、元気ハツラツ三島駅までの約２時間30分の楽しい列車の旅の始まりです。手配の段階では『のぞみ』で名古屋乗換？、いやいや時間は掛かるが『こだま』で乗換なし？悩みに悩んで『こだま』を手配しました。行きの2時間30分は皆、アドレナリンMAXで参加ロータリアン、奨学生は満面の笑顔で楽しく過ごすことができました。

10時56分、三島着。空模様は少し曇り気味でしたが気温は15℃と小春日和で、午後からはお天気になるとの事でした。早速、迎えにきているバスに乗車し『米山梅吉記念館』へ。発車オーライも束の間、10分もしない内に到着です。米山梅吉記念館／事務局長 水谷隆一様のお出迎えを受け、まずはホールで水谷事務局長より米山梅吉翁、記念館のお話をお聞かせいただき学芸員の方に梅吉の歴史について展示物を見学しながらお話をして頂きました。

館内の見学が終わり全員で米山梅吉翁のお墓にお参りをさせて頂いたとき、空を見上げたら青空に富士山が見え奨学生はスマホ片手に富士山の写真を撮っていました。

腹時計と腕時計をみると11時45分、『桜屋』予約時間12時迄あと15分。三島と言ったら富士の湧水で数日間泳がして臭みを取った『うなぎ』です。奨学生の中には初めて『うなぎ』を食べた人もいらっしゃいましたが、皆美味しく食して頂きました。

食事の後は、三島の観光で『柿田川湧水公園』を散策し、富士の雪解け水が湧き出ているところを皆、興味深くご覧にならていました。帰りの新幹線15時48分発まであと少し、最後は三嶋大社へ参拝。奨学生の皆さんは何をお願いしたのでしょうか。遠い将来、『あの時、何をお願いしたの？』って聞いて見たいものです。

15時に三島駅に到着し、発車までの少しの時間、小さな駅の売店は奨学生で大賑わいを見せました。15時48分の『ひかり』に乗車し間もなく、さすがに皆さんお疲れで新大阪までぐっすり休んでおられました。

この米山梅吉記念館訪問の日帰り旅行は奨学生にとって日本の良い思い出、2660地区のロータリーの良い思い出になってくれたと思います。これから2660地区から羽ばたく奨学生に感謝とエールを送りたいと思います。






米山奨学生終了式・歓送会報告

米山奨学委員会
委員 坂田 妙子
(池田くれはRC)

日　時：平成31年2月24日(日) 17:30～20:30
場　所：シェラトン都大阪 大和の間 東　　17:30～18:20 奨学生 終了式　　18:30～20:30 奨学生 歓送会
参加者：四宮孝郎GE、簡 仁一GN、米山記念奨学会評議員 高島凱夫PG、地区代表幹事 宮里唯子、終了米山奨学生、カウンセラー、クラブ会長、幹事、指導教員、米山学友会(関西)
地区米山奨学委員(委員長 岡部倫正、副委員長 生駒伸夫、副委員長 廣瀬彰久、大和田雅江、栗山博道、清水久博、清水清一、末松大幸、森本尚孝、金山信利、松下和彦、宮本里恵、坂田妙子)

2018年度米山学生終了式・歓送会が2月24日(日)に、シェラトン都ホテル大阪において開催されました。本年度の終了生は全員で28名でした。

岡部倫正米山奨学委員長の開会の挨拶で、幕を開けました。今春に奨学期間が終了した28名(2名欠席)の米山奨学生に『終了証書』及び『記念品』を四宮孝郎GEより一人々々に授与されました。

終了奨学生は10カ国(台湾、カナダ、中国、韓国、ベトナム、インドネシア、米国、イタリア、ネパール、ウクライナ)

終了奨学生を代表して大阪南RC 張 彤(チョウ トウ)さんから「ロータリアンの皆様に大変お世話になり、今まで学んだ事を忘れずに、次へのステップを進んでいきます」と感謝の挨拶がありました。その後、四宮孝郎GEからご祝辞を頂戴し、第一部が、終了しました。

第二部は米山記念奨学会評議員 高島凱夫PGの乾杯のご発生により祝宴が、始まりました。祝宴では、米山記念奨学会評議員の高島凱夫PGからカウンセラー様へ、一人々々に感謝状を渡されました。その後、奨学生とカウンセラー様にインタビューをし、たくさんの思い出を語っていただきました。

地区米山奨学委員会からサプライズプレゼントとし、鶴の折り紙で作った首飾りを奨学生の皆様にプレゼントしました。日本の心の鶴に乗って羽ばたいて欲しいと思います。

そして宴も終わりを迎え、四宮孝郎GEより閉会のご挨拶をいただきました。「ロータリアンと奨学生の絆は、心の繋がりとして、一生の財産である」と、お言葉をいただきました。最後に全員で、ロータリーソング「手に手つないで」を歌いお開きとなりました。

奨学生の皆さんが、日本と母国の懸け橋となり、次世代のリーダーになり、国際親善の輪が広がることを、祈念しております。









「地区大会記録書」掲載のお知らせ

2018－19年度地区大会
実行委員会　幹事　新開　隆浩
（大阪南RC）

2018年12月7日（金）・8日（土）に開催されました当地区・地区大会には会員の皆様に多数ご参加を頂き無事開催する事が出来ました。ここに改めて厚く御礼を申し上げます。

小沢一彦RI会長代理、若林紀男大会エイドご夫妻ご臨席のもと、各地区から多くのご来賓の皆様にご来臨いただき、盛会裡に進めさせていただく事ができました。衷心より感謝申し上げます。

感謝の気持ちをこめて、当日の記録をまとめました。そしてホームページに掲載できる運びとなりましたのでご高覧いただけましたら幸いです。

下記URLからアクセスいただけます。

http://www.ri2660.gr.jp/2019-report/

地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト代表 高橋 正洋
(大阪淀川RAC)

「ローターアクト第二回地区献血」報告

毎年ローターアクト(以下一部「RA」と表記)では年 2 回、献血者数が減少する夏と冬に日本赤十字社様の協力で、大阪府下 5 地点で献血活動を行っております。

■開催概要

【開催日時】 2019 年 2 月 17 日（日）10 時～16 時
【場　　所】 イオン大日前 京橋駅前 樟葉駅前 難波高島屋前 梅田 HEP 前
【ホストクラブ】 関西大学ローターアクトクラブ(以下「RAC」と表記)
【参 加 者】 190 名(うちロータリアン 60 名)

「私たちのわずかな"勇気"と"時間"で"命をつなぐ"ことができる身近なボランティア」として献血の呼びかけを行い、自らも献血を行う活動です。今回の目標は採血者数 300 名と掲げ、寒い気温でありましたが、ロータリーファミリー一丸となって活動しました。



■結果

① イオン大日前　受付者数 82 名、採血者数 70 名
② 京橋駅前　受付者数 85 名、採血者数 73 名
③ 樟葉駅前　受付者数 80 名、採血者数 58 名
④ 難波高島屋前　受付者数 63 名、採血者数 49 名
⑤ 梅田 HEP 前　受付者数 84 名、採血者数 74 名

合計　受付者数 394 名　採血者数 324 名
（目標に対し+24 名）

当地区の RA の献血活動は 20 年以上も持続している活動です。毎回、ローターアクターが街頭で呼びかけをし、同世代（若者）の献血離れが社会問題となる中、献血の大切さを伝えるため活動を行いました。

また、山本ガバナーはじめ、多くのロータリアンにも参加していただき、ロータリーファミリーとして活動を行えたことは大変光栄に思います。山本 G には 5 地点全てを巡回していただき、活動しているアクターに温かいお声をかけていただきました。誠にありがとうございます。

当地区の献血活動は、他の友好地区からも非常に注目されています。当地区が発信し、RA の献血活動のリーディング地区になるように今後も普及活動と街頭活動を行っていきます。次年度も、今年度と同じく夏と冬に地区献血を実施致します。多くのロータリーファミリーで活動する意味がある行事だと思いますので、その際はご協力よろしくお願い致します。





CHALLENGER
→ 未来につなぐ挑戦 →

2018－19年度 国際ロータリー 第2660地区

MY ROTARY 登録状況［2019年3月度］

IM第1組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	池田	29	27	93.1%
	池田くれは	32	32	100.0%
	箕面	30	20	66.7%
	箕面千里中央	22	8	36.4%
	大阪水都	46	21	45.7%
	大阪中央	48	46	95.8%
	大阪北梅田	60	28	46.7%
	大阪北	189	122	64.6%
	大阪大淀	41	23	56.1%
	大阪そねざき	33	14	42.4%
	大阪梅田	35	14	40.0%
	大阪梅田東	33	27	81.8%
	豊中	35	25	71.4%
	豊中千里	38	16	42.1%
	豊中南	22	13	59.1%
	合計	693	436	62.9%

IM第2組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	茨木	29	17	58.6%
	茨木東	37	3	8.1%
	茨木西	30	27	90.0%
	大阪東淀ちゃやまち	24	8	33.3%
	大阪淀川	26	5	19.2%
	千里	31	17	54.8%
	千里メイプル	20	11	55.0%
	摂津	34	9	26.5%
	新大阪	34	28	82.4%
	吹田	60	55	91.7%
	吹田江坂	29	19	65.5%
	吹田西	48	48	100.0%
	高槻	52	42	80.8%
	高槻東	38	36	94.7%
	高槻西	17	15	88.2%
	合計	509	340	66.8%

IM第3組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大東	39	25	64.1%
	大東中央	20	6	30.0%
	枚方	49	19	38.8%
	門真	32	9	28.1%
	交野	35	14	40.0%
	香里園	15	12	80.0%
	くずは	80	80	100.0%
	守口	42	14	33.3%
	守口イブニング	24	2	8.3%
	寝屋川	38	7	18.4%
	大阪東	123	69	56.1%
	大阪城東	37	19	51.4%
	大阪城北	58	34	58.6%
	大阪鶴見	33	26	78.8%
	合計	625	336	53.8%

IM第4組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	東大阪	73	57	78.1%
	東大阪東	65	43	66.2%
	東大阪西	30	5	16.7%
	東大阪中央	18	17	94.4%
	東大阪みどり	22	6	27.3%
	大阪柏原	27	11	40.7%
	大阪御堂筋本町	47	24	51.1%
	大阪難波	58	29	50.0%
	大阪なにわ	14	3	21.4%
	大阪ネクスト	25	16	64.0%
	大阪南	179	145	81.0%
	八尾	62	39	62.9%
	八尾中央	11	8	72.7%
	八尾東	27	6	22.2%
	合計	658	409	62.2%

IM第5組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪堂島	40	27	67.5%
	大阪フレンド	25	9	36.0%
	大阪みおつくし	14	6	42.9%
	大阪西北	39	21	53.8%
	大阪リバーサイド	34	34	100.0%
	大阪船場	35	24	68.6%
	大阪心斎橋	39	26	66.7%
	大阪西南	112	75	67.0%
	大阪ユニバーサルシティ	36	29	80.6%
	大阪アーバン	27	27	100.0%
	大阪うつぼ	36	29	80.6%
	大阪西	102	53	52.0%
	合計	539	360	66.8%

IM第6組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪	271	64	23.6%
	大阪イブニング	15	10	66.7%
	大阪平野	48	42	87.5%
	大阪城南	51	31	60.8%
	大阪中之島	35	33	94.3%
	大阪大手前	27	7	25.9%
	大阪咲洲	18	18	100.0%
	大阪東南	34	26	76.5%
	大阪天満橋	49	28	57.1%
	大阪天王寺	48	25	52.1%
	大阪帝塚山	44	25	56.8%
	合計	640	309	48.3%

	会員数	登録人数	%
2019年 3月5日	3664	2190	59.8%

米山奨学委員会／ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2019年1月末	全国寄付金合計額	1,058,305,508円（前年度比 1%減）
〃	第2660地区寄付金合計額	73,926,138円（前年度比 3%増）

2019年1月末　全国寄付合計トップ10

1. 第2650地区	74,132,934円	6. 第2590地区	48,388,700円
2. 第2660地区	73,926,138円	7. 第2580地区	40,349,750円
3. 第2750地区	64,505,426円	8. 第2820地区	38,951,000円
4. 第2760地区	57,525,234円	9. 第2780地区	37,408,211円
5. 第2770地区	50,974,480円	10. 第2790地区	36,152,459円

■米山功労者　次の方たちに米山功労者の称号が贈られました（2019年1月）。

氏　名	回	クラブ名
田中 隆弥	10	池田くれは
奥村 雅一	3	池田くれは
Chadha MandipSingh	1	大阪梅田
本間　孝	1	大阪梅田
荒尾 辰之	1	大阪梅田
中島 賢一	1	大阪梅田
野口 秀夫	5	大阪梅田
稲本 一夫	5	大阪梅田
三好 庸隆	5	大阪梅田
大東 範行	1	寝屋川
上野 友子	1	寝屋川
出橋 恒仁	2	寝屋川

氏　名	回	クラブ名
西中　元	1	大阪城東
中嶋 勝規	1	大阪城東
森　紀公	2	大阪城東
吉井 朋子	3	大阪城東
西垣 保宏	3	大阪城東
早瀬 道圓	23	大阪中之島
梅原 一樹	2	大阪中之島
嶽下 勇治	2	大阪中之島
木村 節三	1	大阪大手前
中野 裕司	1	大阪大手前
山本 依津子	1	大阪大手前
久保 友志郎	1	大阪大手前

氏　名	回	クラブ名
河野 裕一	1	大阪大手前
小松 英宣	1	大阪大手前
北村 光司	1	大阪大手前
金髙 好伸	4	大阪大手前
大蔭 政勝	4	大阪大手前
関　謙二	4	大阪大手前
福井 教男	4	大阪大手前
田中　健	4	大阪大手前
西尾 昌也	4	大阪大手前
松浦 貞男	5	大阪大手前
犬伏　將	7	大阪大手前
佐々木 宏	7	大阪大手前

■米山功労クラブ　次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました（2019年1月）。

クラブ名	回数
大阪梅田RC	39

クラブ名	回数
大阪RC	135

クラブ名	回数
大阪中之島RC	18

■ポール・ハリス・フェロー　次の方にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました（2019年1月）。

氏　名	クラブ名
加茂　守	池田
吉田 拓也	大阪城東

氏　名	クラブ名
古澤 みちよ	大阪西南
樋口　晃	大阪西南

氏　名	クラブ名
吉成 典子	大阪西南
永井 一彦	大阪梅田

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー　次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです（2019年1月）。

氏　名	回	クラブ名
朱　明義	2	茨木
木本 保平	4	茨木
坂井 正純	4	茨木
岩上 高幸	1	茨木西
平山 博史	2	大阪梅田
稲本 一夫	2	大阪梅田
宗次 正晴	1	大阪西南
上田 勝嗣	1	大阪西南

氏　名	回	クラブ名
一尾 晋示	2	大阪西南
増田 國次	2	大阪西南
沖中 栄子	2	大阪西南
小野 一郎	2	大阪西南
太田 敏一	2	大阪西南
田邉 和宏	3	大阪西南
山口 一儀	3	大阪西南
葉田 いつの	5	大阪西南

氏　名	回	クラブ名
梅本 禎親	5	大阪西南
嶽下 勇治	1	大阪中之島
北村　譲	6	大阪中之島
岸本吉左衛門	1	大阪なにわ
中村　剛	1	大阪南
髙島 政康	8	東大阪西

■ベネファクター　次の方にベネファクターの称号が贈られました（2019年1月）。

氏　名	クラブ名
大橋 秀典	東大阪東

氏　名	クラブ名
木村 雅彦	大阪西南

氏　名	クラブ名
島野 秀行	大阪西南

2018-19年度 ロータリー財団 年次基金 寄付状況

2019年3月2日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
大阪中央	46	$557	$25,624	
箕面	29	$523	$15,170	
大阪中之島	29	$332	$9,615	1
茨木西	27	$302	$8,160	
大阪リバーサイド	31	$274	$8,496	1
八尾中央	12	$270	$3,243	
大阪城北	54	$267	$14,400	2
茨木	28	$265	$7,431	1
大阪西南	109	$250	$27,295	2
大阪大淀	40	$195	$7,794	
大阪うつぼ	36	$193	$6,955	
大阪なにわ	14	$190	$2,665	
大阪柏原	27	$190	$5,134	
大阪心斎橋	38	$183	$6,950	1
大阪東	117	$180	$21,007	1
大阪咲洲	18	$176	$3,164	
東大阪西	31	$176	$5,442	
くずは	74	$175	$12,950	
東大阪	73	$173	$12,612	1
大阪フレンド	21	$171	$3,600	
香里園	15	$170	$2,552	
大阪東淀ちゃやまち	25	$169	$4,227	
大阪堂島	39	$168	$6,565	
大阪	258	$168	$43,281	
大阪城東	37	$168	$6,200	1
東大阪東	62	$167	$10,372	1
枚方	49	$165	$8,100	1
大阪船場	36	$164	$5,920	1
豊中千里	37	$159	$5,900	
大阪梅田	33	$158	$5,200	
大阪難波	58	$157	$9,080	1
八尾東	27	$155	$4,188	
千里	29	$154	$4,475	
大阪淀川	28	$154	$4,320	
大阪北	188	$154	$28,935	
高槻西	19	$153	$2,907	
大阪西	100	$152	$15,162	
大阪ユニバーサルシティ	34	$150	$5,100	
豊中	36	$149	$5,380	1
交野	34	$148	$5,045	
大阪東南	34	$147	$5,009	

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
高槻東	38	$146	$5,550	1
摂津	33	$146	$4,804	
吹田	61	$145	$8,852	1
大阪南	170	$143	$24,350	1
八尾	58	$142	$8,259	
吹田西	48	$139	$6,671	
吹田江坂	27	$139	$3,750	1
大阪御堂筋本町	44	$139	$6,105	1
東大阪中央	18	$133	$2,400	1
大東	38	$129	$4,918	1
池田	31	$128	$3,955	
大阪大手前	27	$124	$3,360	
大阪西北	42	$122	$5,140	
大阪鶴見	34	$112	$3,813	1
大阪梅田東	37	$111	$4,100	
守口	43	$110	$4,745	
豊中南	21	$95	$2,000	
千里メイプル	20	$91	$1,829	
大東中央	20	$89	$1,771	1
池田くれは	31	$87	$2,708	1
高槻	51	$87	$4,420	
大阪天満橋	50	$84	$4,200	1
茨木東	37	$84	$3,100	
箕面千里中央	21	$76	$1,600	1
大阪天王寺	46	$76	$3,482	
東大阪みどり	21	$74	$1,563	
新大阪	34	$65	$2,195	
大阪城南	46	$44	$2,017	
守口イブニング	23	$43	$1,000	
大阪ネクスト	27	$41	$1,116	
大阪平野	44	$34	$1,492	
大阪イブニング	15	$33	$500	
大阪北梅田	63	$23	$1,450	
大阪アーバン	29	$18	$535	
門真	30	$0	$0	
寝屋川	39	$0	$0	
大阪水都	45	$0	$0	
大阪みおつくし	8	$0	$0	
大阪そねざき	29	$0	$0	
大阪帝塚山	43	$0	$0	

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計	ベネファクター
3,574	$149.24	$533,373.03	28

2018-19年度 ポリオ・プラス基金 寄付状況

2019年3月2日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
交野	34	$157.56	$5,357.16
八尾中央	12	$144.05	$1,728.57
大阪城南	46	$72.40	$3,330.49
新大阪	34	$66.68	$2,267.00
大阪中之島	29	$66.23	$1,920.73
大阪うつぼ	36	$63.99	$2,303.57
八尾	58	$63.33	$3,672.85
茨木	28	$63.21	$1,770.00
茨木東	37	$62.50	$2,312.50
大阪船場	36	$61.67	$2,220.00
大阪ネクスト	27	$61.18	$1,651.79
豊中千里	37	$60.84	$2,250.98
大阪柏原	27	$60.00	$1,620.00
豊中	36	$60.00	$2,160.00
東大阪	73	$58.94	$4,302.73
大阪フレンド	21	$57.14	$1,200.00
大阪城北	54	$55.56	$3,000.25
茨木西	27	$55.56	$1,500.00
池田	31	$54.84	$1,700.00
くずは	74	$54.05	$4,000.00
大阪リバーサイド	31	$53.72	$1,665.30
吹田	61	$53.57	$3,267.77
大阪ユニバーサルシティ	34	$53.09	$1,805.00
大阪心斎橋	38	$52.63	$1,999.99
大阪淀川	28	$52.60	$1,472.85
東大阪東	62	$52.42	$3,250.00
大阪天王寺	46	$52.17	$2,400.00
大阪天満橋	50	$52.00	$2,600.00
八尾東	27	$51.92	$1,401.74
大阪大手前	27	$51.85	$1,400.00
大阪西南	109	$51.83	$5,650.00
大阪北梅田	63	$51.59	$3,250.00
摂津	33	$51.52	$1,700.00
大阪北	188	$50.27	$9,450.00
大阪東	117	$50.11	$5,862.62
大阪城東	37	$50.00	$1,850.00
大阪難波	58	$50.00	$2,900.00
大阪なにわ	14	$50.00	$700.00
千里メイプル	20	$50.00	$1,000.00
吹田西	48	$50.00	$2,400.00
大阪東南	34	$49.11	$1,669.74

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
大阪御堂筋本町	44	$48.98	$2,155.00
大阪東淀ちゃやまち	25	$48.00	$1,200.00
高槻西	19	$47.37	$900.00
大阪平野	44	$46.49	$2,045.59
吹田江坂	27	$46.29	$1,249.92
大阪梅田	33	$45.73	$1,508.97
大阪堂島	39	$44.64	$1,740.96
大阪咲洲	18	$44.44	$800.00
大東	38	$44.43	$1,688.25
千里	29	$42.57	$1,234.41
箕面千里中央	21	$41.43	$870.00
豊中南	21	$40.82	$857.12
東大阪西	31	$40.38	$1,251.75
高槻	51	$40.35	$2,057.91
大阪南	170	$39.38	$6,695.13
箕面	29	$32.91	$954.47
高槻東	38	$27.82	$1,057.09
大東中央	20	$27.50	$550.00
香里園	15	$27.27	$409.05
守口	43	$26.37	$1,134.00
東大阪みどり	21	$25.51	$535.69
池田くれは	31	$25.49	$790.20
大阪	258	$11.83	$3,053.12
大阪イブニング	15	$9.65	$144.81
大阪アーバン	29	$8.62	$250.01
大阪梅田東	37	$6.76	$250.00
東大阪中央	18	$0.00	$0.00
枚方	49	$0.00	$0.00
門真	30	$0.00	$0.00
守口イブニング	23	$0.00	$0.00
寝屋川	39	$0.00	$0.00
大阪水都	45	$0.00	$0.00
大阪中央	46	$0.00	$0.00
大阪みおつくし	8	$0.00	$0.00
大阪そねざき	29	$0.00	$0.00
大阪帝塚山	43	$0.00	$0.00
大阪鶴見	34	$0.00	$0.00
大阪西北	42	$0.00	$0.00
大阪大淀	40	$0.00	$0.00
大阪西	100	$0.00	$0.00

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計
3,574	$40.11	$143,347.08

2018-19年度 米山奨学会 寄付状況

2019年1月末日現在

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（7月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
大阪中之島	315,000	1,495,000	1,810,000	29	35	0	120.7%	62,413
大阪リバーサイド	330,000	1,460,000	1,790,000	31	22	0	71.0%	57,741
池田くれは	155,000	1,592,000	1,747,000	31	24	0	77.4%	56,354
東大阪	182,500	2,945,000	3,127,500	73	60	1	82.2%	42,842
大阪城東	185,000	1,135,000	1,320,000	37	38	0	102.7%	35,675
吹田西	240,000	1,380,000	1,620,000	48	46	0	95.8%	33,750
大阪梅田	167,500	910,000	1,077,500	33	33	0	100.0%	32,651
大阪うつぼ	90,000	1,020,000	1,110,000	36	35	0	97.2%	30,833
大阪咲洲	90,000	460,000	550,000	18	15	1	83.3%	30,555
大阪東	351,000	3,200,000	3,551,000	117	127	1	108.5%	30,350
東大阪東	310,000	1,560,000	1,870,000	62	37	1	59.7%	30,161
東大阪中央	90,000	450,000	540,000	18	15	0	83.3%	30,000
豊中南	105,000	500,000	605,000	21	16	0	76.2%	28,809
大阪南	680,000	4,185,000	4,865,000	170	123	0	72.4%	28,617
吹田	302,500	1,435,000	1,737,500	61	57	0	93.4%	28,483
八尾	310,000	1,340,000	1,650,000	58	53	0	91.4%	28,448
八尾中央	30,000	302,000	332,000	12	10	0	83.3%	27,666
茨木	590,000	168,000	758,000	28	16	0	57.1%	27,071
大阪心斎橋	192,500	793,000	985,500	38	39	0	102.6%	25,934
大阪堂島	195,000	815,577	1,010,577	39	39	0	100.0%	25,912
大阪北	1,134,000	3,730,000	4,864,000	188	87	53	46.3%	25,872
吹田江坂	137,500	560,000	697,500	27	28	0	103.7%	25,833
千里	150,000	580,000	730,000	29	19	0	65.5%	25,172
大東中央	97,500	400,000	497,500	20	16	0	80.0%	24,875
東大阪西	91,500	670,000	761,500	31	24	0	77.4%	24,564
高槻東	300,000	629,000	929,000	38	37	0	97.4%	24,447
大阪	1,325,000	4,936,000	6,261,000	258	142	0	55.0%	24,267
大阪御堂筋本町	222,500	845,000	1,067,500	44	42	0	95.5%	24,261
大阪難波	345,000	1,050,000	1,395,000	58	55	0	94.8%	24,051
豊中	216,000	602,000	818,000	36	25	2	69.4%	22,722
池田	240,000	429,000	669,000	31	28	0	90.3%	21,580
大阪西	512,500	1,583,000	2,095,500	100	47	0	47.0%	20,955
摂津	167,500	520,000	687,500	33	35	0	106.1%	20,833
大阪西南	552,500	1,717,548	2,270,048	109	64	0	58.7%	20,826
守口	86,000	807,000	893,000	43	43	0	100.0%	20,767
大阪船場	222,000	518,000	740,000	36	37	0	102.8%	20,555
大阪中央	230,000	674,100	904,100	46	44	0	95.7%	19,654
大東	185,000	555,000	740,000	38	37	0	97.4%	19,473
大阪柏原	67,500	450,000	517,500	27	27	0	100.0%	19,166
東大阪みどり	110,000	270,000	380,000	21	9	0	42.9%	18,095
大阪淀川	135,000	370,000	505,000	28	27	0	96.4%	18,035
千里メイプル	100,000	257,000	357,000	20	19	0	95.0%	17,850

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（7月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
高槻西	92,500	239,063	331,563	19	19	0	100.0%	17,450
茨木西	142,500	320,000	462,500	27	29	0	107.4%	17,129
交野	87,500	488,000	575,500	34	29	0	85.3%	16,926
大阪鶴見	167,500	400,000	567,500	34	19	0	55.9%	16,691
大阪大手前	168,000	270,000	438,000	27	27	0	100.0%	16,222
豊中千里	281,250	300,000	581,250	37	3	0	8.1%	15,709
大阪天満橋	130,000	650,000	780,000	50	52	0	104.0%	15,600
箕面千里中央	107,500	220,000	327,500	21	16	0	76.2%	15,595
大阪フレンド	90,000	235,000	325,000	21	12	0	57.1%	15,476
大阪天王寺	230,000	460,000	690,000	46	46	0	100.0%	15,000
茨木東	185,000	330,050	515,050	37	30	1	81.1%	13,920
八尾東	67,500	305,000	372,500	27	22	0	81.5%	13,796
大阪大淀	200,000	324,950	524,950	40	32	0	80.0%	13,123
寝屋川	190,000	300,000	490,000	39	3	0	7.7%	12,564
大阪西北	202,500	300,000	502,500	42	14	0	33.3%	11,964
大阪城南	240,000	260,000	500,000	46	9	0	19.6%	10,869
門真	160,000	160,000	320,000	30	32	0	106.7%	10,666
箕面	72,500	233,000	305,500	29	22	0	75.9%	10,534
大阪ユニバーサルシティ	172,500	170,000	342,500	34	34	0	100.0%	10,073
守口イブニング	117,500	100,000	217,500	23	1	0	4.3%	9,456
高槻	255,000	225,000	480,000	51	21	0	41.2%	9,411
大阪ネクスト	135,000	115,000	250,000	27	4	0	14.8%	9,259
香里園	30,000	99,100	129,100	15	15	0	100.0%	8,606
大阪イブニング	75,000	50,000	125,000	15	3	0	20.0%	8,333
大阪梅田東	180,000	115,000	295,000	37	2	0	5.4%	7,972
くずは	222,000	350,000	572,000	74	80	0	108.1%	7,729
大阪城北	282,500	100,000	382,500	54	1	0	1.9%	7,083
枚方	250,000	10,000	260,000	49	1	0	2.0%	5,306
大阪平野	227,500	0	227,500	44	0	0	0%	5,170
大阪帝塚山	220,000	0	220,000	43	0	0	0%	5,116
大阪東淀ちゃやまち	125,000	0	125,000	25	0	0	0%	5,000
大阪なにわ	70,000	0	70,000	14	0	0	0%	5,000
大阪北梅田	312,500	0	312,500	63	0	0	0%	4,960
新大阪	85,000	83,000	168,000	34	16	0	47.1%	4,941
大阪そねざき	101,500	0	101,500	29	0	0	0%	3,500
大阪東南	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪アーバン	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
大阪水都	45,000	0	45,000	45	0	0	0%	1,000
大阪みおつくし	0	0	0	8	0	0	0%	0

合計	10,488,500	46,204,125	56,692,625	2,005	1,532	59	76.4%	28,275

2019年2月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	2月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	31	29	2	0	2	-2	3	82.72	79.01
	池田くれは	31	32	4	2	1	1	3	93.69	87.92
	箕面	29	29	3	1	1	0	3	75.93	70.89
	箕面千里中央	21	22	4	1	0	1	4	84.13	79.37
	大阪水都	45	44	13	11	12	-1	2	85.00	72.50
	大阪中央	46	47	5	2	1	1	4	86.17	80.62
	大阪北梅田	63	60	6	2	5	-3	3	74.58	63.84
	大阪北	188	189	0	5	4	1	4	83.27	62.40
	大阪大淀	40	41	0	1	0	1	4	87.07	76.87
	大阪そねざき	29	33	20	5	1	4	3	82.10	74.40
	大阪梅田	33	35	7	3	1	2	3	91.15	75.19
	大阪梅田東	37	33	0	0	4	-4	3	81.35	70.12
	豊中	36	35	2	0	1	-1	3	86.38	74.71
	豊中千里	37	38	4	1	0	1	4	78.41	76.89
	豊中南	21	22	2	1	0	1	4	89.11	79.41
	小計	687	689	72	35	33	2		84.07	74.94
IM第2組	茨木	28	29	4	2	1	1	4	87.33	79.80
	茨木東	37	37	5	0	0	0	4	76.62	66.84
	茨木西	27	30	4	4	1	3	4	91.67	83.47
	大阪東淀ちゃやまち	25	24	3	0	1	-1	3	88.65	84.93
	大阪淀川	28	27	5	0	1	-1	4	80.55	67.80
	千里	29	31	2	3	1	2	3	79.28	69.49
	千里メイプル	20	20	4	0	0	0	4	82.50	78.75
	摂津	33	34	2	4	3	1	4	90.13	83.17
	新大阪	34	34	1	0	0	0	4	83.42	77.24
	吹田	61	60	8	0	1	-1	3	98.70	90.67
	吹田江坂	27	29	2	2	0	2	3	96.38	86.44
	吹田西	48	48	2	2	2	0	2	100.00	94.29
	高槻	51	52	6	1	0	1	4	94.79	85.05
	高槻東	38	38	2	1	1	0	4	88.64	84.45
	高槻西	19	17	0	0	2	-2	3	100.00	92.16
	小計	505	510	50	19	14	5		89.24	81.64
IM第3組	大東	38	39	0	3	2	1	2	95.95	89.19
	大東中央	20	21	12	2	1	1	3	84.63	66.36
	枚方	49	49	1	2	2	0	4	74.81	65.11
	門真	30	32	6	2	0	2	3	92.18	83.24
	交野	34	35	1	2	1	1	4	77.94	76.32
	香里園	15	15	0	0	0	0	3	92.85	92.85
	くずは	74	80	2	7	1	6	4	60.46	57.22
	守口	43	42	5	0	1	-1	3	94.06	89.85
	守口イブニング	23	24	5	1	0	1	3	80.55	75.00
	寝屋川	39	38	4	0	1	-1	3	82.28	67.52
	大阪東	117	123	1	12	6	6	4	93.99	77.80
	大阪城東	37	37	8	1	1	0	4	81.13	72.57
	大阪城北	54	58	6	4	0	4	4	75.82	68.03
	大阪鶴見	34	33	3	0	1	-1	3	81.82	74.05
	小計	607	626	54	36	17	19		83.46	75.37

IM組	クラブ名	7月期初会員数	2月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第4組	東大阪	73	73	0	1	1	0	4	86.23	78.38
	東大阪東	62	65	4	3	0	3	3	74.03	58.83
	東大阪西	31	30	0	1	2	-1	3	84.29	72.13
	東大阪中央	18	18	0	0	0	0	3	85.10	81.31
	東大阪みどり	21	22	0	2	1	1	4	64.04	48.31
	大阪柏原	27	27	2	0	0	0	3	94.86	92.30
	大阪御堂筋本町	44	47	4	4	1	3	4	87.14	67.99
	大阪難波	58	58	0	1	1	0	4	77.77	70.51
	大阪なにわ	14	14	2	0	0	0	4	89.38	78.91
	大阪ネクスト	27	25	8	0	2	-2	4	60.18	57.40
	大阪南	170	179	7	12	3	9	4	82.39	74.45
	八尾	58	62	0	4	0	4	4	85.03	80.93
	八尾中央	12	12	0	0	0	0	4	79.55	77.27
	八尾東	27	27	1	0	0	0	3	72.22	69.19
	小計	642	659	28	28	11	17		80.16	71.99
IM第5組	大阪堂島	39	41	3	3	1	2	2	83.17	67.07
	大阪フレンド	21	25	7	13	9	4	3	90.42	78.87
	大阪みおつくし	8	14	8	8	2	6	2	57.10	42.80
	大阪西北	42	39	0	0	3	-3	3	92.60	84.69
	大阪リバーサイド	31	34	7	3	0	3	4	95.26	85.47
	大阪船場	36	35	1	2	3	-1	3	88.00	74.66
	大阪心斎橋	38	39	0	2	1	1	4	96.14	81.68
	大阪西南	109	111	32	4	2	2	4	84.63	65.09
	大阪ユニバーサルシティ	34	38	4	4	0	4	4	79.17	68.75
	大阪アーバン	29	27	5	0	2	-2	4	88.89	81.48
	大阪うつぼ	36	36	4	2	2	0	3	89.07	81.10
	大阪西	100	102	0	3	1	2	3	80.36	74.40
	小計	523	541	71	44	26	18		85.40	73.84
IM第6組	大阪	258	272	2	19	5	14	4	71.94	54.45
	大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	4	75.00	61.67
	大阪平野	44	48	2	6	2	4	4	96.81	82.98
	大阪城南	46	49	0	3	0	3	4	100.00	90.75
	大阪中之島	29	35	1	7	1	6	4	89.26	84.93
	大阪大手前	27	27	3	1	1	0	4	85.01	78.53
	大阪咲洲	18	18	1	1	1	0	4	90.27	86.10
	大阪東南	34	34	1	0	0	0	4	77.21	70.59
	大阪天満橋	50	49	0	2	3	-1	4	81.61	76.03
	大阪天王寺	46	48	0	5	3	2	4	87.91	80.77
	大阪帝塚山	43	43	3	2	2	0	3	84.44	80.00
	小計	610	638	16	46	18	28		85.41	76.98

合計	クラブ名	7月期初会員数	全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減		出席率	ホームクラブ出席率
	81	**3,574**	**3,663**	**291**	**208**	**119**	**89**		**84.6**	**75.8**

Rotary Zones 1 & 2 & 3 コーディネーター NEWS

2019年4月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

■「会員増強と会員維持 」

ロータリーには、重要な媒体が三つあります。第一は、ロータリアン、第二は、ロータリークラブ、第三が、国際ロータリーです。
この三つの媒体の中で一番大事なものは何か？それはロータリアンです。
ロータリアンが集まってロータリークラブが作られ、ロータリークラブが世界中から集まって国際ロータリーが成り立っているのです。これら三つの媒体の中核にあるのはロータリアンです。
国際ロータリー（Rotary International　RI）とは、クラブの連合体であり、奉仕理念の提唱、ロータリーの拡大、情報媒介、連絡調整をその役割としています。ロータリーの奉仕の理念を社会に提唱することと、奉仕理念を社会に提唱していく拠点としてのロータリークラブを地域社会に創って行くことであります。このことが、会員増強に力を入れている本質的な理由なのです。会員が増えてほしいという本来の目的は、奉仕の理念を理解し、追求し、実践してくれる人々が一人でも多く集まって欲しいからなのです。
この中核となるロータリアンが、減少傾向にあることは大変残念なことです。
新しい会員が入会し、それと同じくらいの会員が3年もしないうちに退会し、結局会員数は増えないままです。世界で120万人いる会員は、約20年間増えていないのです。日本では、12万人いた会員が9万人になり、かつては3.5ゾーンあったものが、現在の3ゾーンから、ついに2.5ゾーンになってしまいます。
皆さんのクラブでは、会員が大切にされているでしょうか。一生のお付き合いをしたいと思いながら友と接しておられるでしょうか。半ば無理やり入会させられて、後はほったらかし・・・。3年も経たないうちに興味をなくし、友情を感じることもなく退会してゆく。
50年も前に、あるガバナーが、会員増強についてこんなことを話されました。「今や原石を磨く時ではないか」、その言葉が忘れられません。仲間を大切にし、一人でも多くの人々の役に立ちたい、地域のニーズに応えるお手伝いをしたい、という善意の人々の集まりであるロータリーの本質を私たち会員が今一度考える時でないでしょうか。この方と出会えてよかったと思えるその仲間を大切にすることから再出発することこそが必要なのでは、と思うのです。

国際ロータリー　理事　三木　明（姫路RC)

■「My ROTARYの登録をお願いします」

「My ROTARY」は国際ロータリーが管理している、インターネット・ウェブサイト上に開設されているロータリーの情報サイトです。登録を行っていただくことによって、ロータリークラブの活動や地区・クラブ運営に必要な情報等を入手できるほか各種資料のダウンロードが可能なる便利なサイトです。同ウエブサイトで簡単に国際大会の登録やロータリー財団へ寄付も行えますので登録をして活用をお願いいたします。

■「My ROTARY登録率に関する１月のレポート」

日本国内各地区の登録状況をみると４地区が５０%以上の登録率で、１０～２０%の登録率の地区が８地区あります。
全地区の平均登録率は２８.６６%で昨年同時期の２１.６５%で約５%上昇しています。
何らかの登録上の不都合で約１.５%がPendingになっていますので合わせると３０%を超えますから、今一度、ご自身の登録状況を確認してみてはどうでしょう。
ゾーン別の平均登録状況は
第１ゾーンが２７.４２%
第２ゾーンが２８.１８%
第３ゾーンが３０.６３%　になっています。
左の表は平均値以上の登録率の地区一覧です。特に上位の地区はこの１年間に大幅な登録がされているのが目立ちます。

地区	2018/1月	2019/1月
2660	36.27%	57.35%
2770	32.10%	52.97%
2530	45.27%	52.55%
2680	21.54%	51.10%
2750	42.68%	43.76%
2820	39.19%	41.66%
2740	24.34%	41.10%
2620	38.50%	39.80%
2780	25.93%	36.11%
2760	27.19%	33.25%
2550	29.75%	31.48%
2510	23.01%	29.92%
2570	24.30%	29.83%

第１ゾーン　ロータリーコーディネーター
酒井正人　（函館五稜郭RC)

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース
ハイライトよねやま
2019.3.13
Vol.228

「絆 in モンゴル」のご案内

今年 7 月 27 日に、ウランバートル市内で「絆 in モンゴル」が開催されます。このイベントは 2 年に 1 度、学友会が協同で開催する米山ファミリーの集いで、2017 年の熊本に続く今回は、モンゴルで開催されます。米山学友、また学友会同士のつながりを強化するだけでなく、支援するロータリアンもその成果を実感し、学友との絆を深める交流の場となっています。

米山学友・奨学生、ロータリアンの方々は、奮ってご参加ください。航空チケットはお早めに手配されることをおすすめします。皆でモンゴルに集まりましょう！

日　時　：2019 年 7 月 27 日(土)・28 日（日）
場　所　：モンゴル国ウランバートル市 The Corporate Hotel and Convention Centre
（チンギスハーン国際空港から車で約 30 分）
登録料：ロータリアン:￥15,000、米山学友・奨学生・ご家族:￥7,000（小学生以下は無料）
締　切　：2019 年 4 月 30 日（火）
※問い合わせ先などの詳細は当会ＨＰに掲載されている、モンゴル学友会からの案内（pdf）をご覧ください
ロータリー米山 で検索！　トップページ＞　重要なお知らせ＞　絆 in モンゴル/Kizuna in Mongolia のご案内

学友会創立 10 周年！　― 第 2620 地区 ―

3 月 3 日、第 2620 地区（静岡・山梨）米山学友会の創立 10 周年記念式典が、米山梅吉記念館（静岡県駿東郡）で開催されました。

当日はあいにくの雨にもかかわらず、午前中に行われた期間終了式に参加した奨学生のほか、学友 24 人、大学関係者 7 人、ロータリアン 52 人など、計 107 人が参加する盛大な式典となりました。はるばる韓国や岡山県から同地区出身学友が訪れ、第 2760 地区米山学友会、東京米山学友会、第 2530 地区米山学友会の各会長もお祝いにかけつけました。

式典は、スリランカの伝統的なオイルランプ点灯の儀式からスタート。当会の齋藤直美理事長、同地区理事の井上雅雄氏、同地区ガバナーエレクトの安間みち子氏、ラシタ・エリヤーワ会長らが、厳かな表情で次々と火を灯しました。過去・現在・未来をテーマに、歴代の地区米山奨学委員長が創設当時の苦労話やこれからの期待を語って、ラシタ会長から歴代委員長へ感謝状が贈呈されたほか、10 年間を振り返るスライド上映や、同学友会が推進している「モンゴルの子どもたちに夢の本を贈る」活動などについて、理事のエンフボルド・ボロルトヤさんから説明がありました。余興にはスリランカ民族舞踊とモンゴル馬頭琴・ホーミー（喉歌）が披露され、国際色豊かな式典となりました。ラシタ会長は「これからも、皆さまのご支援を米山学友会の力とし、一生懸命に邁進したい」と、語りました。



寄付金速報　― 下半期の寄付状況 ―

2月までの寄付金は前年同期と比べて0.4%減（普通寄付金:0.4%増、特別寄付金:0.9%減)、約480万円の減少となりました。前年同期比では減少ですが、先月と同様に好調のまま推移しており、2010年度以降、直近9年間の中で2月単月の寄付額では2番目に高額であり、また、累計額の比較では第3位と、ロータリアン皆様からのご支援の成果が表れております。今年度も残り3カ月半、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

タイ学友会総会報告　―創立7年を経て発展中―



2月9日、タイ米山学友会（会長：ペッチ・ポンポーさん）の総会がバンコク市内のホテルで開催され、学友22人と家族3人、日本やタイのロータリアンら合わせて、計33人が出席しました。今回も、タイ学友会の設立時からご尽力いただいているビチャイ・ラタクル元ＲＩ会長とバンコクＲＣ会員のスベンソン智江美さんが駆けつけて、齋藤直美理事長をはじめ、日本からのゲストを歓迎してくださいました。タイ学友会の現在の会員数は78人。環境保護や子どもたちへの支援活動に力を入れるほか、昨年から徳島ＲＣのグローバル補助金事業にも協力し、活動の幅を広げています。

ラタクル元ＲＩ会長は挨拶の中で、日本人初のＲＩ会長、東ヶ崎潔氏のテーマ“Participate!（参加し敢行しよう!）を引用し、タイ学友会のメンバーに向け「もっと日本のロータリアンの方々に関与してもらうこと、巻き込むことが重要。ぜひとも、そのためのチャレンジを続けてほしい」と、激励のアドバイスを送りました。

マレーシア学友会総会報告　―初の首都開催―

クアラルンプール市内で2月24日、マレーシア米山学友会総会が開催されました。設立総会を含む過去3回の会合はペナンで開催され、首都での開催は今回が初。学友34人のほか、日本から滝澤功治常務理事と第2750地区次期米山奨学委員長澤田尚史氏ご夫妻が参加しました。

総会では、児童養護施設へ通学バッグ40個を寄贈するなど年間の活動が報告されました。また、投票による役員選挙が行われ、黄麗容会長（2001-04／横浜泉ＲＣ）の続投が決定したほか、副会長や幹事、会計、監事と共に、北部（ペナン）、中部（クアラルンプール）、南部（ジョホール）からの理事が2人ずつ選出され、ペナン中心だった学友会がマレーシア全土へ広がる、画期的な体制となりました。黄会長は「正直なところ不安でいっぱいだったが、クアラルンプールで開催し、予想をはるかに超える成果があった。学友会には、マレーシア国籍以外の在住学友も入会できるので、今後はより一層、国際色豊かで、会員にとって有意義な活動を企画、開催していきたい」と、抱負を語りました。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

月信編集委員会からのおねがい

●ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、ＦＡＸまたはE-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

●投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

●物故会員のご連絡は、専用の用紙にてＦＡＸをお願い致します。

月信編集委員会

●ガバナー	山本 博史	(大阪南RC)
●地区代表幹事	宮里 唯子	(茨木西RC)
●地区副代表幹事	山本 和良	(大阪南RC)
●担当地区幹事	横尾 国治	(大阪南RC)
●地区幹事	木村 芳樹	(大阪南RC)
●地区幹事	栗原　大	(大阪フレンドRC)
●事務所員	井上 望美	

2018－19年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務所スタッフ

ガバナー	山本　博史
地区代表幹事	宮里　唯子
地区副代表幹事	飯井　克典
	山本　和良
事務所長	五味　千秋
事務所員	栗正　久美
	井上　望美
	舩橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳
	武井　知子

●所在地

〒541－0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館６階
TEL　06－6264－2660
FAX　06－6264－2661
E-mail　gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

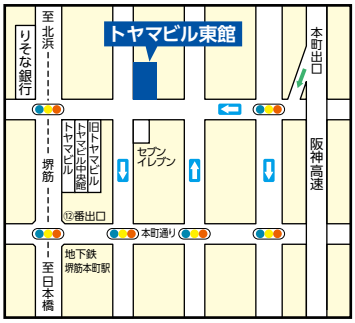
http://www.ri2660.gr.jp/

●勤務時間

9:30～18:00

●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

Rotary

国際ロータリー 第2660地区
〒541－0052 大阪市中央区安土町1－5－11 トヤマビル東館６階
TEL：06－6264－2660　FAX：06－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660
Toyama Bldg. East 6F, 1－5－11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541－0052 Japan
TEL：＋81－6－6264－2660　FAX：＋81－6－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary

BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2018−19年度
ガバナー月信 5月号

Vol.11

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー 山本博史

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018−19年度
ガバナー月信 5月号 Vol.11

CONTENTS

ガバナーメッセージ　青少年奉仕月間に寄せて ―― 1

今年度一年間を振り返って ―― 2

我がクラブ紹介 ―― 3

IM第2組 ロータリーデー 報告 ―― 6

IM第3組 ロータリーデー 報告 ―― 7

IM第5組 ロータリーデー 報告 ―― 8

IM第5組 フレッシュロータリアン研修交流会を終えて ―― 9

交換学生スキーの集いに参加して ―― 10

社会奉仕活動のクラブ・アンケートとその結果についてのご報告 ―― 11

2018−19年度 地区大会 収支報告 ―― 12

ローターアクト活動報告 ―― 13

ロータリー賞申請のための説明会 報告 ―― 15

My ROTARY 登録率 ―― 16

米山奨学委員会／ロータリー財団 ―― 17

ロータリー財団 寄付状況 ―― 18

米山奨学会 寄付状況 ―― 20

2019年3月度 会員数・出席報告 ―― 22

コーディネーターニュース ―― 23

ハイライトよねやま ―― 24

文庫通信 ―― 26



青少年奉仕月間に寄せて

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー 山本 博史
(大阪南RC)

５月は若い人々の育成を支援する全てのロータリー活動に焦点を当てる「青少年奉仕月間」です。我々が未来を託す青少年の現状を認識し、多様なニーズを把握し、持続可能な活動が必要です。

当地区81クラブのほとんどが熱心に青少年奉仕活動を実施し続けておられます。児童福祉施設への支援、子どもセンター、キッズプラザ、子どもホスピスへの支援、サッカー、野球、相撲等、青少年の為のスポーツ大会の開催や非行少年の支援、子どもの音楽活動の支援、子ども文楽の支援等、実に多岐にわたる多様な活動を行っておられます。

一方、地区の委員会組織としては、RIの公式プログラムであるRAC、IAC、青少年交換、RYLA、学友会等の各クラブの活動をお手伝いする為の委員会を設け、それらを統括し、縦軸、横軸を通す為の青少年奉仕統括委員会を今年度より設置しています。

RACについては、20クラブ約280人のローターアクターが活動しています。様々な奉仕活動を行っていますが、特に近年は献血活動の主体として目覚しい活動をしてくれています。

IACは、10クラブ約300人のインターアクターが活動中、最近ではロータリアン、ローターアクター、インターアクターが共に奉仕活動を行う事が増え、良いケミストリーが生まれてきていると思います。

青少年交換では、過去25年で世界16ヶ国と235名の学生の長期交換を行い、又、現在もその卒業生ローテックス21名が積極的に活動してくれています。

RYLAは、当地区では地区主導ではなく、クラブにホストをお願いする事により毎回、個性あるセミナーを実施しており、チームRYLAの貢献も得て、過去43年間で95回実施し、5,000名を超える青年に受講してもらいました。そして、これらのプログラムの卒業生を対象に2017年日本で最初の地区学友会が誕生し、活動しております。

新しい時代の新しいロータリーづくりの為、ロータリーファミリーを増やし、その中からロータリアンが生まれてくるよう鋭意、努力していきたいと思います。一所懸命、献血を呼び掛けるローターアクター、清掃活動に励むインターアクター、生き生きとした表情で帰国報告をする青少年交換留学生、最終日にチーム発表を行うRYLA受講生達、彼らを見て心洗われ、彼らの成長に貢献したいと願い、彼らに託す日本の将来に確信をもてるのは私1人では無いと思います。

ロータリーに限らず、地域社会、世界にとって青少年は言うまでも無く未来に向けての宝であります。その育成はロータリーの責務であり、その使命に対する決意を新たにする月間であればと思います。

今年度一年間を振り返って



IM第5組
ガバナー補佐 川上 大雄
（大阪ユニバーサルシティRC）

今年は元号が「平成」から「令和」に変わるという劇的な年です。

我がロータリーもIM再編成という大きな課題と挑戦に立ち向かった年度でした。

図らずもこのような象徴的な時代にガバナー補佐を拝命したことに運命を感じずにはいられません。時代はどんどん加速し、変化して行きます。我々ロータリーも変わらなければ変わらなければと唱えているだけでは何も変わりません。今年度のRIテーマは「BE THE INSPIRATION」このインスピレーションが変革、改革のスタートだと改めて感じましたし、この“BE”に込められたバリー・ラシン会長の思いを痛烈に感じました。

各クラブを訪問させていただいて、気づいたことはどのクラブも共通の悩みを抱えていることです。その最たるものが高齢化に伴う会員の減少、退会防止、そして会員増強です。

それらの課題は非常に現実的な目前の課題ではありますが、そこばかりを凝視するが故に見落としていることがあるのではないのか？今迄、長い歴史の中でロータリーが行ってきたことは、いいことばかり、見直す必要なんか何もないと、心の底では思っているのではないでしょうか！それでは改革変革なんて、まず無理です。

考え方、行動、言動他すべてをゼロから考え直さなければなりません。そのために会員全員のインスピレーションが必要なのです。

改革変革のスタートこそがインスピレーションなのではないでしょうか？

なら、そのインスピレーションって何なの？と思われると思いますが、ロータリーの友４月号のバリー・ラシン会長メッセージの中に「ロータリーが他に類を見ない奉仕活動を行うことができるのは、世界中に広がるロータリーのネットワーク、地域社会ではロータリーが人々の最も必要としていることを把握していて、会員たちが数え切れないスキルや職業にまたがる専門知識を持つおかげなのです。また、私たちを最も必要としている人々に援助の手を差し伸べることで、私たちは彼らのインスピレーションになることができるのです。」

この言葉の中にインスピレーションの種があり、バリー・ラシン会長の思いが“BE”に込められていると思います。目の前のことも大切ですが、大きな視点でロータリーを見直す機会を与えていただいたこの一年に感謝いたします。

我がクラブ紹介

東大阪東RC
会長 水上 雅博

我々のクラブは65名で運営しています。

５月になると、「令和」と年号も変わります。どんな時代になっていくのかは、なかなか予測は難しいのですが、私達のクラブは来期で55周年を迎えます。先輩方々の輝かしい歴史で運営しております。先日の４月６日から、創立55周年の記念行事に取り組んでいます。

「寺子屋こども食堂」を無料で開催しています。これは、我クラブ会員のお寺を利用させて頂いています。毎月第一、第三の土曜日に小学生の子供達を集めて行います。キャッチフレーズは以下のようです。

「小学生の皆さん、お寺でいろんな人と一緒にご飯を食べて、勉強したり、遊んだりしませんか？お寺でお昼ご飯を食べて、勉強し、自然の中で遊ぶ寺子屋食堂を開きます。できれば、一年間を通じて参加できる小学生のみなさんの参加をお待ちしております。勉強は、塾の先生を中心に指導して頂きます。宿題をしても良いし、好きな勉強をしましょう。」事情により、土曜日は親が居ない子供や昼食を一緒にとることができないご家庭の手助けを一年間に渡って実行していきます。

また、５月19日（日）に、第13回の「よろず相談」を、「東大阪市立東体育館」にて開催いたします。ロータリーが、いろいろな職業、専門家の集団であることを活用しています。「高齢者の相談」、「法律の相談」、「健康の相談」、「お金の相談」、「生活の相談」、「教育の相談」等々、専門家が、地域の方々と、親しく真剣に相談に応じています。まさに、ロータリーの力でやり遂げる相談室となっています。同時に、子供達も楽しめる「段ボール迷路」、「色とりどりの花市」や「献血」も行っています。職業を活用できる「職業奉仕」、地域社会と共にある「社会奉仕」を十分に行っている相談室です。東大阪東ロータリークラブの全力をあげて取り組んでいます。

この他、「生駒学園」の子供達との一日招待旅行や、「枚岡福祉会」へのマット寄贈や、クリスマスでのプレゼント・ケーキの贈呈等も行っております。また、出前授業等も欠かさず続けています。

東大阪東は、ロータリー活動を多岐に渡って実行しています。

東大阪東ロータリーは、元気にかつ活発な活動を今後も行っていきます。







我が大阪中之島RC

大阪中之島RC
会長 西田 末彦

私共大阪中之島ＲＣは今年度新入会員７名、退会者１名で純増６名、今現在会員数35名のクラブです。これは（私は特段何もしておりませんが）会員一人一人が危機感を持ち、なんとか会員数を50名に近づけようという強い思いがこの様に会員増につながったと思っております。

今年で創立26周年になりますが、発足当初は47名でスタートしたそうです。その後会員数が徐々に減りここ数年は30名前後でした。私が入会させて頂いた時は約12年程前ですが38名で、非常に活気あふれるクラブで各奉仕委員会も常に毎年２～３の奉仕事業をし、アットホームな雰囲気のクラブで楽しかった事を覚えています。会員数が減った時もそれは変わらず、今も各奉仕委員会は活発に活動し、地区へもＰＧ始め毎年６～７名の出向者を出しています。それが当クラブの伝統となり活気あふれる秘訣だと思っております。

国際奉仕活動では15年程前からベトナム・ダナン病院への医療支援を続け、４年前に地区からグローバル補助金を受け、関西医大の先生方の協力を得てVTT（職業研修チーム）によります大きな支援となりました。内視鏡を使った耳鼻咽喉科の手術は現地で大成功をおさめ、地元のメディアにも大きく取り上げられました。各奉仕事業にも出来るだけ全員参加しようと呼びかけ、以前より多くの会員が参加する様になったと思っています。

当クラブはマイロータリー登録率ほぼ100%（今現在94.3%）、ロータリー財団年次寄付額一人当たり地区全体の３位、ポリオプラス一人当たり寄付額６位、米山奨学寄付額一人当たり４位です。そして何よりの自慢はニコニコの数と金額が多い事です。今年度のスタートは29名の会員数で目標額は240万円でしたが、ほぼ達成しそうな感じです。これは勿論SAAの努力もありますが、会員全員がして当たり前だという様な雰囲気があるからだと思っております。

まだまだ少ない会員数ではありますが、これからも30周年、50周年と邁進していく所存でありますので皆様の変わりませぬご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。





魚を与えるのではなく、魚をとれるように助ける支援

東大阪中央RC 国際奉仕委員会
副委員長 岩橋 竜介

はっきり申しまして、小さいです。何が小さいか？ 我がクラブの会員数は、現在18名。もうすぐ創立50年を迎えようとしているのですが、残念ながら時代の波に翻弄され、会員の数はどんどん少なくなってしまい、18名です。もちろん、会員増強のために知恵を絞り、努力は続けています。しかし何せ、人数が少ない。こう言ってしまいますと、クラブとしては何もできず、毎回の例会や数少ない奉仕活動や地区の行事に参加することだけが、クラブの活動となってしまっているように思われるかもしれません。しかし、我がクラブは違います。他クラブの方が、我がクラブのことをこのように呼んでくださいました。「東大阪中央さんは、『大きなことをする小さいクラブやな』」と。その小さいクラブがしている大きいこととは何か？

他クラブも行っている共通の行事（クラブの親睦会、クリスマス会、など）はもちろん、それに加えて当クラブで行っている奉仕活動でご紹介したいのは、やはり国際奉仕として取り組んでいる「ケニア・ナイロビのシープケア学校・給食支援・バスプロジェクト」です。従来の国際奉仕では、支援先の団体などが求めている建物、井戸、設備など「差し上げる」支援が中心で、単年度で終了していました。さらに、数年後に再び支援のリクエストが来て、同じように支援するという形が多かったと思います。必要をおぼえている方々に、それを差し上げると大変喜ばれます。しかし、現実はそれがなくなれば再び支援を求めなければいけません。挙句の果てには、支援者に依存するようになってしまい、その現地の問題解決にはなりません。

何が必要なのか？ 当クラブと協力関係をもっている「ハンガーゼロ（一般財団法人日本国際飢餓対策機構）」との協働の中で「魚を与えるのではなく、魚のとりかたを教える」ことこそが、持続可能な自立へ向けた支援であることを教えられ、上記「給食支援バスプロジェクト」を5年計画で実施し、現在は3年目です。約800人のスラム街に住む貧困にあえぐ子どもたちの給食費そのものを支援するのではなく、学校が大型バスを運用し、その収入で給食の経費を捻出できるようにし、当クラブが5年間バスの費用を支援することで、その後は自分たちで自立して給食費を継続的に（持続させて）生み出すことができるようになるという仕組みです。国連が提唱し、山本ガバナーも力強く推進しておられる「SDGｓ」を我がクラブなりに実現しようとしています。

このために、ファンドレイズのためのチャリティーイベントを合わせて行っています。今まで、元阪神タイガースのマートン選手や、ゴルフのレジェンド・中嶋常幸プロなどが協力してくださいました。このイベントが、他クラブの皆様、会員の会社や家族、ひいては地域の人たちとの交流・親睦の時になるという一石二鳥の取り組みにも全会員が一丸となって頑張っています。新しいことをしようとすると、伝統にこだわっているクラブでは、反対意見が多く出るかもしれませんが、我がクラブは、積極的な意見や取り組みには、皆が心と思いを合わせて取り組めるのは、小さいクラブのいいところでもあると思っています。

会員増強をして大きなクラブになりたい…それは当然ですが、今はこの小ささも強みにして「大きいことをする小さいクラブ」は頑張っています。







IM第2組
ロータリーデー 報告

吹田江坂RC
会長 橋本　豊

IMロータリーデー
実行委員長 長島　寛
(吹田江坂RC)

日　時：2019年3月16日(土) 14：00～16：30
場　所：ホテル阪急エキスポパーク「オービットホール」
テーマ：「地域の未来を知り、インスピレーションになろう！」エリアブランドデザイン～圏域自治体間の信頼と互恵
基調講演講師：吹田市長 後藤圭二氏
パネリスト：摂津市長 森山一正氏、高槻市長 濱田剛史氏、茨木市長 福岡洋一氏
パネルディスカッション進行：フリーアナウンサー 梅田 淳氏
ホストクラブ：吹田江坂RC
登録者数：IM2組15RC 506名、地区役員8名　計514名
出席者数：来賓4名、地区役員12名、IM2組15RC会員206名　計222名

本年度RI会長テーマ「インスピレーションになろう」を我々が実践するうえで、IM第2組15クラブのロータリアンにとって有意義で有効なロータリーデーを目指し、2017年11月に実行委員会を立ち上げ協議を重ねました。その結果、地元の後藤圭二吹田市長を始め、森山一正摂津市長、濱田剛史高槻市長、福岡洋一茨木市長という我々 IM第2組の所属する行政地域のトップをお迎えし、行政区域の垣根を越えた未来ビジョンを議論していただき、今後のIM第2組各クラブの奉仕活動の一助としたいと計画し、総合テーマを「地域の未来を知り、インスピレーションになろう！」といたしました。

2018年6月1日、同11月2日のIM第2組会長・幹事会におきまして、その都度ご報告させて頂き合意を頂いての開催に至りました。

3月16日㈯午後2時、山本博史ガバナーの開会点鐘により2018～19年度IM第2組ロータリーデーは始まりました。後藤圭二吹田市長の基調講演は「エリアブランドデザイン～圏域自治体間の信頼と互恵」というテーマで語っていただきました。1時間に及ぶ講演の内容をここでお伝えするのは無理ですが、要約すると「単独自治体ではできないことが有り、自治体間で連携すると良いことがたくさん有り、連携による成功事例、連携のための必要要素」などを語っていただきました。まさに近隣ロータリークラブが集まり情報交換をするといったIMロータリーデーの趣旨にぴったりの内容で、出席会員も居眠りすることなく熱心に聞き入っていました。

続くパネルディスカッションでは、同じテーマのもと森山摂津市長、濱田高槻市長、福岡茨木市長にも加わっていただき、語り合っていただきました。司会進行の梅田淳氏の軽妙な語りのお蔭で少しテーマとは離れた各市長の素顔も知ることができ、出席者も最後まで席を立つことなく閉会を迎えることができました。

当日の詳しい内容は後日、DVDを地区役員・第2組15RCあてご送付いたしますので、是非ご高覧下さいますようお願い申し上げます。

最後になりますが、当初よりご指導賜りました松尾　浩ガバナー補佐には格別にお世話になりました。あらためまして御礼申し上げます。多数の登録、ご出席を賜りましたIM第２組各クラブの皆様には、不行き届きな点もあったかもしれませんが、心より御礼申し上げます。







IM第3組
ロータリーデー 報告

大阪東RC
会長 樋口 武英

IM実行委員長 中川 清孝
(大阪東RC)

テ ー マ：「『想定外』とは言わせない！もし淀川が決壊したら…」
―淀川の歴史に学び、これからを考える―
開催日時：2019年3月23日（土）
開催場所：太閤園「ダイヤモンドルーム」
登録者数：627名
出席者数：335名（地区役員・一般参加者・他組クラブ34名含む）





IM第３組のロータリーデーを、３月23日㈯に、太閤園で開催しました。

IM再編初年度の本年は、当クラブが主幹ということで、１年間にわたって準備して参りました。

私たちは、先ず新IM第３組14クラブの拠点が、ほぼ淀川の左岸に位置することから、『淀川』を新生IM第３組14クラブの“絆”と位置付け、『淀川』について「共に学び、共に備え、そして共に未来に夢を馳せよう」というコンセプトで、メインの講演をお願いするために、国土交通省近畿地方整備局にこのはなしを持ち込んだところ、結果的に同局のご後援まで得ることになった次第です。

私たちはロータリーデーのテーマを「『想定外』とは言わせない！もし淀川が決壊したら・・・―淀川の歴史に学び、これからを考える―」と題して、講演会を持ち、その後講師の方々と質疑応答をさせて頂くという企画のもとに、講師の方々と打合せを重ねました。

国土交通省近畿整備局河川部の山本佳也河川情報管理官からは、河川管理の歴史から学ぶ水害の備えについて、また、SONPOリスクマネジメント株式会社の髙橋孝一氏からは水害を含め平素から有事に対応する仕組みを作るという、BCP（事業継続計画）の大切さについて、それぞれ分かりやすくお話し頂き、京阪ホールディングス株式会社の江藤司氏から、『明日の大阪』に向けての夢と希望を与えるような淀川舟運への取り組みのお話を頂き、その後、西村貞一会員の司会で３人の講師との間で質疑応答をしました。



当日は、山本博史ガバナー、丹羽一郎ガバナー補佐をはじめとする地区役員の方々に多数ご列席頂きました。山本ガバナーから「途中退席者がほとんどなく素晴らしいシンポジウムでした」とのコメントをいただきました。

さらに、一般の方々にも参加頂いた結果、総勢約330名が集いました。そしてこの模様は同日の夕方、毎日放送テレビで報道されました。これも地区広報等委員会関係者のロータリーのイメージ向上に向けた熱意とご尽力の賜物と考えております。



その後館内で場所を移して、第２部の懇親会を行いました。懇親会には講師３名を含めて約250名が参加、会場では各クラブ紹介の映像を流しました。

参加者全員和気藹々として、最後まで新IM第３組を楽しんでおられ、ホストクラブとして大変うれしく思うと同時にIM第3組の皆様のご協力に感謝申し上げると共に厚く御礼申し上げます。

かくして新IM第３組が船出しました。あとは、奉仕の理想を旗印に、大河に浮かぶ『IM第３組号』の無事平穏と、航海の先にある大きな成果を願いつつ、悠久の船旅を共に楽しみましょう。

IM第5組
ロータリーデー 報告

大阪アーバンRC
会長 村上 康司

IMロータリーデー
実行委員長 寺内 俊太郎
(大阪アーバンRC)

日　　時：2019年4月6日(土)
会　　場：大阪工業大学梅田キャンパスOIT梅田タワー 常翔ホール
基調講演：「Enable Marketing! ～ビジネスを成功に導くマーケティングを機能させる～」
　　株式会社 刀　代表取締役CEO 森岡　毅 様
参加登録者数：410名（ロータリアン207名・一般参加者203名）
当日出席者数：339名（ロータリアン165名・一般参加者174名）

IM再編成後初のロータリーデーという重要な年度において、クラブ創立7年目で初めてホストクラブを務めることになり、当初はかなり不安でしたが何とか無事に終えることができました。2017年11月に開催された第1回目のロータリーデー説明会において、山本Gよりロータリーデーの目的や考え方をご説明いただきました。その後、川上G補佐とご相談のうえ、実行委員会にて度重なる議論を経て、バリー・ラシンRI会長の「BE THE INSPIRATION」のテーマと職業奉仕という考えを基に講師を決定しました。また、地域の皆様にもロータリーの活動をPRするため一般公開型にし、案内方法としては各会員からの個別案内の他に、各所属団体やローターアクトクラブへの案内、ホームページをはじめメールやLINE、フェイスブックなど数々のSNSを駆使し多数のご参加をいただきました。

第1部の山本Gの点鐘・ご挨拶から開会式から第3部の閉会式まで、一般の皆様にも全てのプログラムに参加することによって、短い時間ではありましたがロータリーを経験していただくことができました。基調講演では、TVをはじめ多数のメディアにもご出演され、経営難に陥っていたユニバーサル・スタジオ・ジャパンを革新的な「森岡メソッド」で経営再建させた戦略家・マーケターの森岡毅様にお越しいただきました。伊丹市出身の森岡様のプライベートなお話からはじまり「マーケティングとは」「マーケティング・システムの整備」「組織コミュニケーションの活性化」についてのお話で、様々な具体例を挙げ、本では紹介されていない裏話や参加者からの質問にもお答えいただき大変充実した内容でした。第3部の閉会式では、川上G補佐より参加者への御礼のご挨拶の後、各クラブの紹介を一般の皆様にもわかりやすく案内するため、各クラブの活動紹介ムービーを作成し、司会者からもロータリーの紹介があり、少しでもロータリーに興味を持っていただけるように努めました。

終わりに、今回ホストクラブを務めさせていただくにあたり、様々な問題や苦労もありましたが、クラブ全員が一丸となって取り組めたことと、一般の方にもロータリーに対して興味を持っていただく機会にできたこと、そのうえ当クラブに新入会を検討する参加者も見つけることができ、貴重な経験をさせていただくことができました。このロータリーデーを成功させるためにご指導いただきました山本G、川上G補佐、宮里地区代表幹事、そして多大なご協力をいただきましたIM第5組の会長・幹事・会員の皆様とガバナー事務所の皆様に心より御礼申し上げます。






IM第5組
フレッシュロータリアン研修交流会を終えて

ＦＲ研修交流会
実行委員長 髙野 幸雄
(大阪ユニバーサルシティRC)

日　時：2019年４月６日(土)
場　所：グランド白楽天
参加者：94名(フレッシュロータリアン41名・先輩ロータリアン42名・地区役員11名)

去る平成31年4月6日、大盛況だったＩM第5組ロータリーデー・プログラム終了後、17時より、会場を移し阪急グランドビル27Fの「グランド白楽天」にて、ＩM第5組フレッシュロータリアン(以降：FR)研修交流会が開催されました。登録人数としてFR41名、先輩ロータリアン42名、地区役員11名、総勢94名と、想定を上回る参加者を迎えロータリー活動に関する有意義な意見交換の場を得た事をご報告いたします。

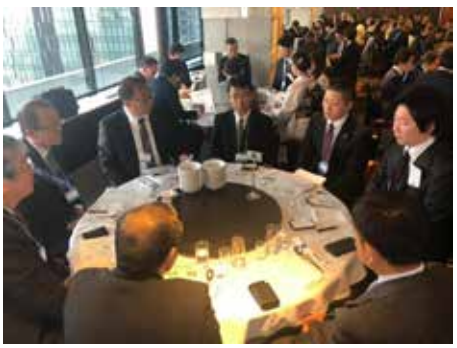
当日は、ホストクラブである大阪ユニバーサルシティRC(以降：UCRC)の中根三恵子会員の司会進行により、先ず主催者である国際ロータリー第2660地区ＩM第5組 川上大雄ガバナー補佐より「開会挨拶」の後、大阪西ＲＣ 木越正司会員より「私が思うロータリー」と題した講演にて、ロータリーの生い立ち、意義や目的をＦＲにも判りやすく解説頂きました。

その後は、車座交流会と称しUCRC小林知義幹事による「進行説明」に則り、地区役員・先輩ロータリアンがテーブルマスター・サブマスターとなり、各卓(8名掛け)にてFR各自2分の持ち時間の中、自己紹介や日頃のロータリー活動に関しての疑問点や悩みを相談するという形式で座席を交替して二巡し、活発な意見交換を行いました。短い持ち時間の中、素朴な質問からロータリー精神の真髄に迫る疑問まで、幅広く真摯に意見交換されていたのが印象的でした。

研修交流会の後は、雰囲気を変えての懇親会です。UCRCの福島三雄会長より「開会挨拶」の後、第2660地区 山本博史ガバナーに「乾杯挨拶」を頂戴し宴席が始まりました。研修交流会とは一味違った和やかな雰囲気の中 先輩ロータリアン・FRの垣根を超え、更に所属クラブの枠を超えての胸襟開いた交流の場となった事と思います。最後は私、本FR研修交流会の実行委員長を仰せ付かりましたUCRCの髙野幸雄より「閉会挨拶」を申し上げ、無事に全次第を終了させて頂きました。

末筆になりましたが、お忙しい最中、参加頂きましたFRの皆様、そして、積極的にご指導を頂きました山本ガバナーはじめ地区役員の皆様並びに各クラブ先輩ロータリアンの皆様には大変お世話になりました。この場をお借りして深く御礼申し上げます。

本研修交流会が継続的に開催され、FRはもとより第2660地区全てのロータリアンがロータリーの意義、目的を共有し、有意義なロータリー活動を展開して行くことを祈念致します。


交換学生スキーの集いに参加して

青少年交換委員会
委員 松尾　治
（東大阪西RC）

３月25日から２泊３日で国際ロータリー第2660地区RCが主催する交換学生スキーの集いに当地区の来日生らと共に参加いたしました。この行事は今年で32回目を数え、今年は全国９地区から75名の来日生並びに派遣候補生、26名のROTEXに18名の白馬高校生を加えて、計119名の学生が集まり、同行したロータリアンを合わせると総数200名を超える盛大な会となりました。

第2660地区からは来日生５名、派遣候補生３名、ROTEX６名と５名の地区委員を加えた19名の他に、山本ガバナー、近藤RIJYEMアドバイザーが共に参加しました。到着初日は夕食後、RIJYEMオリエンテーション、地区別オリエンテーションが開催され学びを深めました。

その後、交換学生合同前夜交流会があり、学生たちの情報交換が和やかに行われました。

翌日は、開会式後すぐに岩岳スノーフィールドへ移動し、グループに分かれて終日スキーやスノーボードを楽しみました。天候、雪にも恵まれ素晴らしいアルプスでの１日を満喫しました。

夕刻より白馬RCの夜間例会に全員で参加し、地区別の学生によるパフォーマンス披露などもあり、賑やかに交流を深めました。食事と懇親会は学生、ロータリアンと別れて開催され、白馬の夜を楽しみました。最終日は、昼前から風も強くなりリフト、ゴンドラが一時運休する事態になりましたが、全員無事に下山することができました。第2650/2660地区は閉会式には参加せず家路を急ぎました。帰りのバスの中でも学生たちは疲れも見せず、楽しく過ごしていました。

海外の地区に比べ、日本では各地区の来日生が一堂に集まる行事が限られています。それだけに他地区の来日生と交流ができるこのような企画に参加できたことは大きな収穫だったと思います。また、われわれ青少年交換委員にとっても、他地区の委員の方々との情報交換ができ大いに学ばせていただきました。

白馬RCのご尽力でホテルを貸し切りで使わせていただいたことや、ゲレンデでは白馬高校生やロータリアンが指導役で各班についていただいたことで安心して春山を楽しむこともできました。

こうした行事を30年以上も継続して実施されている白馬RCのご努力に敬意を表するとともに、メンバー各位のおもてなしに重ねて感謝申し上げます。また、バスの手配や現地との連絡をお任せしてしまった第2650地区青少年交換委員会の皆様にも大変お世話になりました。

この場を借りて御礼申し上げます。今後も来日生や派遣候補生、ROTEXにこうした交流の機会が増えることを期待しつつ報告させていただきます。







社会奉仕活動のクラブ・アンケートとその結果についてのご報告

社会奉仕委員会
委員長 塩尻 明夫
（大阪船場RC）

1. はじめに

第2660地区社会奉仕委員会は、2018年に当地区の各クラブが行う社会奉仕活動についてアンケートを実施し、その結果を取りまとめました。

今回このアンケート結果を地区ウェブサイトに掲載するにあたり、当アンケート実施の経緯と簡単な内容や結果についてご報告申し上げます。

2. 近畿・四国（4地区）合同委員会

2018年6月9日（土）、大阪新阪急ホテルにおいて近畿・四国（4地区）合同地区委員会が開催されました。

この会は、2640（大阪府南部）、2660（当地区）、2670（四国）、2680（兵庫県）の隣接4地区が合同で開催し、各地区の委員会活動（社会奉仕のみならず、全ての委員会活動を含む）について意見を交換することを目的として開催された合同委員会です。

当日はいくつかの活動発表がありましたが、中でも2680地区の社会奉仕副委員長からは、地区で実施されている社会奉仕活動に関するアンケートとそのとりまとめ結果についてご報告がありました。このアンケートは精緻に、非常にわかりやすくまとめられており、出席していた私共も大変感銘を受けました。

3. 地区社会奉仕委員会での討議

上記のような情報収集と公開は「地区の各クラブに活動の参考となる情報を提供する」という地区社会奉仕委員会の活動目的にも沿うと判断しましたので、2018年7月24日（火）及び9月25日（火）に開催された地区社会奉仕委員会にて当地区でのアンケート内容を検討し、その後すぐ各クラブに発送致しました。

質問内容については、アンケート記載の通り「プロジェクト名・概要」「実施時期」「期間」「参加人数（RC及びRC以外）」「プロジェクトの目的と効果」「費用総額」「補助金使用の有無」「自由欄（アピールしたい点、問題と解決方法、広報の方法等）」としました。もっと細かく質問事項を設けたいという意見もあったのですが、初めてであることや、集計の手数を考えてこれらの項目に限定しました。

4. 回収と集計結果

活動内容のアンケートについては、以前実施の実績があるとも聞いておりましたが、ずいぶん時間が経っていることから各クラブからの反応やご協力がどれくらいあるかと若干の懸念がありました。

しかしながら蓋を開けてみると、どのクラブからもたくさんのご回答を頂戴することができました。特に、集計の作業を考えて「代表的な活動を3つに絞って記載」とお願いしたにも関わらず「どの活動も重要で、内容も多彩なので絞るのが難しいから全部書かせてほしい」といったご回答が複数寄せられ、委員会としてもうれしい驚きとなりました。

結果、バラエティに富んだ各クラブの活動を多くご紹介できる良いアンケートとなりましたので、その中から早速、2019年2月16日（土）に開催されました地区財団補助金管理セミナーの発表テーマを選定、大変良い評価を頂戴しております。

5. 謝辞

まずは、このアンケートのきっかけとなる貴重な事例をご紹介頂いた第２６８０地区社会奉仕副委員長本條様に厚く御礼申し上げます。また、このプロジェクトを強力に推して頂いた山本G、質問の作成・発送、大量の回答を的確かつ迅速に整理された事務局杉本様、そして何よりも熱意のこもった活動をたくさんご紹介頂いた各クラブの皆様に対して、地区社会奉仕委員会を代表して心より御礼申し上げます。

2018－19年度
地区大会 収支報告

◆収入の部

項　目	金　額
地区大会資金　（￥5,000×3687名）	18,435,000
登録料　（10/1会員数）（￥5,000×3655名）	18,275,000
他地区登録料　37名	185,000
晩餐会登録料　454名（内20名招待）	8,680,000
地区内　￥20,000×390名（内　7名招待）	
他地区　￥20,000×　64名（内13名招待）	
お祝い金	50,000
雑収入	50
当年度収入合計	45,625,050
前年度繰越金	15,416,404
収入合計	**61,041,454**

◆支出の部

項　目	金　額
会長・幹事懇談会	1,489,643
晩餐会	13,802,606
本会議	14,359,775
友愛の広場・オープニングセレモニー	2,834,196
顕彰者昼食会・表彰	777,396
来賓接待	2,470,756
広報・記録	2,139,955
登録・受付	1,415,919
事務・運営費等	4,135,605
当年度支出合計	43,425,851
（当年度収支差額）	（2,199,199）
次年度繰越金	17,615,603
支出合計	**61,041,454**

以上の通り相違ありません　　2019年 2月 19日

国際ロータリー第2660地区　2018－19年度地区大会　実行委員会 大会委員長　小谷 公穂
大会幹事　新開 隆浩
大阪南RC 会長　小林 二郎
大会会計　新居 誠一郎

監査報告
上記決算書について関係帳簿類と照合監査の結果、正確かつ適正であることを認めます。
2019年 3月 4日

次年度地区財務委員長　清水 高士（大阪西南RC）

地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト代表 高橋 正洋
(大阪淀川RAC)

1.「世界 RAC DAY(地区内全 20 クラブ合同例会)」報告

世界で一番初めのローターアクトクラブ(以下「RAC」と表記)、アメリカのノースシャーロット RAC が 1968 年 3 月 13 日に発足した日を記念して、3 月 13 日を含む一週間は世界ローターアクト週間と定められています。当地区では、毎年ローターアクト週間の日曜日に地区行事を行ってきました。CHALLENGER 年度(今年度 RAC のターゲット)の今年は地区行事ではなく、昨年 9 月に開催された「全国統一アクトの日(ホスト池田 RAC)」同様、地区内全 20 クラブの合同例会を下記の通り行いました。



■日時： 2019 年 3 月 17 日(日)
■場所： 第一部 各クラブ例会場周辺
第二部 浪速区民センター
■参加者：延 191 名 (含 RC35 名)
■ホスト：大阪東 RAC (提唱大阪東 RC)

大会テーマを「私がやる」とし、"今の自分"にできる奉仕事業に焦点を当て二部構成で行いました。



第一部「スポーツごみ拾い」は、ごみ拾いをポイント化して、スポーツのように競い合い、楽しく奉仕活動をするという趣旨のものです。全クラブが自治体への申請や、必要備品の調達、呼びかけ等を主体的に行い、大阪府下 16 地点(4 クラブが合同開催)それぞれのクラブが活動する地元を清掃しました。この様子は取材には繋がらなかったものの、公共イメージ向上を期しマスコミへプレスリリースしました。また、当日の様子は地区 Facebook ページへ約 80 枚の活動写真として掲載し、3,000 件に及ぶリアクションを獲得しました。



表彰の基準には①②の基礎点に加え、③～⑤のボーナス点で競いました。①ゴミの量(体積)、②公共イメージ向上(SNS で獲得した「いいね」の数)、③ロータリーファミリーの巻き込み(RC の出席人数)、④延ごみ拾い活動距離、⑤運動量(速度)を設定し、大変盛り上がりました。



次に第二部では、「職業奉仕ディスカッション」を行いました。ロータリー五大奉仕の一つであり、ロータリー設立来の重要な考え方について RAC なりのアプローチで、自分たちにできる職業奉仕のあり方を、同業種の RAC、RC で考え、最終的に個人の仕事のやりがいを再確認するためのディスカッションを行いました。自業界のあり方や、社会からの期待について知り、その中で"今の自分"がどんなことをやりがいに思って仕事をするのか。またそのことが、職業奉仕の第一歩につながると、どのグループも熱心に議論しました。





更に、今回の世界 RAC DAY では本誌 11 月号(vol.5)にも掲載していただいた「関西四地区交流会」にて、検討した"SDGs"実現のために RAC が出来る例会アイデア、からヒントを得て企画した内容でした。SDGs の 17 あるテーマの中から、"住み続けられるまちづくりを"のために、「第一部|スポーツごみ拾い」を行い、全クラブにクリーンハイクがいつでもできるノウハウを備え、例会すなわち"持続可能な取組み"としていつでも活動出来る態勢を整えました。また、「第二部|職業奉仕ディスカッション」では個人の働きがいに焦点をあてることで"働きがいも経済成長も"というテーマを達成する取り組みとなりました。







2.「RAC 広報ツールの育成状況とお願い」について

RAC では、今年度より地区広報委員会を立ち上げ「魅力を届けて RAC ファンを増やす」活動に CHALLENGE してきました。広報ツールの一つ Facebook ではページいいね(≒フォロワー)の増加を「未来につながる環境作り(①魅力の届く範囲が広がる、②これからの活動、協力を呼びかける際の財産になる)」と位置づけ、特に目標数値を定めて取り組んでいます。

まだまだ目標の通過点ですが、先日 1,200 いいね👍に到達しました！※

ご報告と、改めて RC の皆様にフォローをしてもらうことが幅広い層に魅力を届ける基盤作りに資することにご理解いただき、更なる協力をお願いするに当たって 2 種類の方法を右図の通りご紹介いたします。



※1,200 いいねは、
→RAC 会員数の約 4 倍
→7 月から 1.25 倍の 240 名増

ロータリー賞申請のための説明会 報告

広報・情報・公共イメージ向上委員会
委員長 樋口 信治
(大阪RC)

4月1日㈪～5日㈮の5日間、国際ロータリー 2018-19年度「ロータリー賞」申請のための説明会を開催しました。

参加頂いたクラブは59クラブ（全体の72.8%）自力で「ロータリー賞」申請が出来るので説明会には参加されなかったクラブが8クラブ、合計67クラブ（全体の82.7%）が、今年度の「ロータリー賞」申請にチャレンジして頂けることとなりました。

「ロータリー賞」という名称は今年から採用されており、従来は「会長賞」という名前で、各年度の国際ロータリー会長が強調するクラブ活動の中から一定数の活動を行っているクラブに対して表彰が成されています。

「会長賞」と言われていた頃は、紙ベースの申請賞を提出して、国際ロータリー事務局がチェックをして表彰が行われていました。この頃地区では毎年数十のクラブが会長賞を受賞していましたが、数年前からMy ROTARY、つまりインターネットを介してRIのホームページにアクセスし、主にロータリークラブ・セントラルにある該当項目にクラブの活動データを入力する事で申請を行うようになってから、申請するクラブが格段に少なくなってしまいました。

クラブの活動は昔も今も活発に行われているにも拘らず、申請方法がアナログからデジタルに変わったがために、申請自体が激減してしまいました。このような状況を放置しておくわけにはいかないという山本ガバナーの強い思いとリーダーシップの下、ガバナー補佐の皆さんがPRに努めて頂き、広報・情報・公共イメージ向上委員会が担当して「ロータリー賞申請のための説明会」を開催することとなりました。

今年度のバリー・ラシン国際ロータリー会長は、３つのグループ（クラブのサポートと強化・人道的奉仕の重点化と増加・ロータリー公共イメージと認知度の向上）に各６つの重点活動項目を「ロータリー賞」に設定しました。クラブは各グループの中から少なくとも３項目（全体で９項目）を達成すると「ロータリー賞」を授与することが出来ます。

これら18項目は７つの申請パターンに分けて申請することが出来ます。当日の説明会では、これら７つの申請パターンを、実際に申請のためパソコンからの入力を担当されるクラブ事務局の方々や、幹事の皆さんに理解頂くことを目的に行いました。

申請方法については、実際にやってみるとそんなに難しいやり方ではないため、申請方法が分からないといった質問はありませんでした。

６月末までにロータリークラブ・セントラルを通じて申請をすることになります。上記の67クラブの中で申請を断念するクラブを数クラブに留めることで、ロータリークラブ・セントラル活用75%の地区目標を達成させ、今年12月の地区大会壇上で多くのクラブが表彰されるようにして参りたいと思います。



2018－19年度 国際ロータリー 第2660地区

MY ROTARY 登録状況［2019年4月度］

IM第1組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	池田	30	27	90.0%
	池田くれは	32	32	100.0%
	箕面	30	20	66.7%
	箕面千里中央	22	8	36.4%
	大阪水都	44	28	63.6%
	大阪中央	47	45	95.7%
	大阪北梅田	60	29	48.3%
	大阪北	189	123	65.1%
	大阪大淀	41	23	56.1%
	大阪そねざき	33	14	42.4%
	大阪梅田	35	17	48.6%
	大阪梅田東	33	27	81.8%
	豊中	35	26	74.3%
	豊中千里	38	19	50.0%
	豊中南	22	13	59.1%
	合計	691	451	65.3%

IM第2組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	茨木	30	21	70.0%
	茨木東	37	3	8.1%
	茨木西	30	27	90.0%
	大阪東淀ちゃやまち	24	8	33.3%
	大阪淀川	25	6	24.0%
	千里	31	18	58.1%
	千里メイプル	20	13	65.0%
	摂津	34	9	26.5%
	新大阪	34	28	82.4%
	吹田	60	56	93.3%
	吹田江坂	29	22	75.9%
	吹田西	48	48	100.0%
	高槻	52	42	80.8%
	高槻東	38	35	92.1%
	高槻西	17	15	88.2%
	合計	509	351	69.0%

IM第3組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大東	39	25	64.1%
	大東中央	21	5	23.8%
	枚方	49	19	38.8%
	門真	32	9	28.1%
	交野	35	14	40.0%
	香里園	16	12	75.0%
	くずは	83	81	97.6%
	守口	42	14	33.3%
	守口イブニング	24	2	8.3%
	寝屋川	39	7	17.9%
	大阪東	122	70	57.4%
	大阪城東	37	19	51.4%
	大阪城北	58	34	58.6%
	大阪鶴見	32	25	78.1%
	合計	629	336	53.4%

IM第4組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	東大阪	71	56	78.9%
	東大阪東	65	43	66.2%
	東大阪西	30	5	16.7%
	東大阪中央	18	17	94.4%
	東大阪みどり	22	6	27.3%
	大阪柏原	27	11	40.7%
	大阪御堂筋本町	48	24	50.0%
	大阪難波	58	29	50.0%
	大阪なにわ	14	3	21.4%
	大阪ネクスト	25	16	64.0%
	大阪南	181	148	81.8%
	八尾	62	46	74.2%
	八尾中央	11	8	72.7%
	八尾東	27	6	22.2%
	合計	659	418	63.4%

IM第5組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪堂島	40	29	72.5%
	大阪フレンド	25	12	48.0%
	大阪みおつくし	14	6	42.9%
	大阪西北	39	21	53.8%
	大阪リバーサイド	34	34	100.0%
	大阪船場	35	24	68.6%
	大阪心斎橋	39	26	66.7%
	大阪西南	111	75	67.6%
	大阪ユニバーサルシティ	38	29	76.3%
	大阪アーバン	28	27	96.4%
	大阪うつぼ	36	30	83.3%
	大阪西	103	54	52.4%
	合計	542	367	67.7%

IM第6組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪	266	64	24.1%
	大阪イブニング	15	10	66.7%
	大阪平野	48	42	87.5%
	大阪城南	51	32	62.7%
	大阪中之島	35	33	94.3%
	大阪大手前	27	7	25.9%
	大阪咲洲	18	18	100.0%
	大阪東南	36	27	75.0%
	大阪天満橋	49	29	59.2%
	大阪天王寺	48	25	52.1%
	大阪帝塚山	43	24	55.8%
	合計	636	311	48.9%

	会員数	登録人数	%
2019年 4月4日	3666	2234	60.9%

米山奨学委員会／ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2019年2月末	全国寄付金合計額	1,140,379,390円（前年度比 480万円減）
〃	第2660地区寄付金合計額	77,531,138円（前年度比 1%増）

2019年2月末　全国寄付合計トップ10

1. 第2660地区	77,531,138円	6. 第2590地区	50,316,700円
2. 第2650地区	77,411,434円	7. 第2580地区	47,036,750円
3. 第2750地区	69,832,776円	8. 第2820地区	40,139,000円
4. 第2760地区	61,688,234円	9. 第2780地区	39,970,584円
5. 第2770地区	55,558,160円	10. 第2790地区	39,457,959円

■米山功労者　次の方たちに米山功労者の称号が贈られました（2019年2月）。

氏　名	回	クラブ名
山内 邦夫	10	池田くれは
石田 貴子	1	池田くれは
簡　仁一	4	茨木
稲本 英治	10	吹田
井上 大輔	1	吹田
光在 美和子	2	吹田
田中 豊司	3	吹田
河内 幸枝	6	吹田
多田 雅彦	2	香里園
浅井 勝彌	3	香里園
福田 治夫	17	守口イブニング
辻　良介	1	守口イブニング

氏　名	回	クラブ名
元古 隆司	2	守口イブニング
横山 永知	2	守口イブニング
藤井 良郎	3	守口イブニング
伴　範子	3	守口イブニング
大島 栄子	3	守口イブニング
吉岡 章夫	3	守口イブニング
金﨑 正明	3	守口イブニング
小林 澄子	3	守口イブニング
樋上 重夫	4	守口イブニング
安田 正幸	2	大阪城北
加納 晴彦	5	大阪城北
松林　寛	3	大阪南

氏　名	回	クラブ名
梅本 禎親	8	大阪西南
浅井　晃	4	大阪城南
早瀬 道圓	24	大阪中之島
西辻 豪人	2	大阪東南
山下 和郎	2	大阪東南
井本 喜代次	3	大阪東南
松﨑 達郎	3	大阪東南
松田 清司	4	大阪東南
大山 文雄	5	大阪東南
杉浦 勝昭	8	大阪東南
田中 研一	8	大阪東南

■米山功労クラブ　次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました（2019年2月）。

クラブ名	回数
吹田RC	63
守口イブニングRC	10

クラブ名	回数
大阪西南RC	82

クラブ名	回数
大阪城南RC	47

■ポール・ハリス・フェロー　次の方にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました（2019年2月）。

氏　名	クラブ名
廣瀬 彰久	守口

氏　名	クラブ名
竹嶋 修一郎	守口

氏　名	クラブ名
森垣 佳子	大阪城北

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー　次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです（2019年2月）。

氏　名	回	クラブ名
瑞木 康孝	1	大阪中央
松尾 宗好	1	豊中
森田 正治	3	豊中千里
三好 千代子	4	茨木
簡　仁一	8	茨木
林　浩志	2	大阪東淀ちゃやまち
篠﨑 満伸	1	守口

氏　名	回	クラブ名
橋本 泰明	2	守口
川村 弘和	2	守口
松尾 安彦	2	守口
中島 警子	2	守口
深田 清一	3	守口
元古 隆司	1	守口イブニング
後藤 正伸	2	守口イブニング

氏　名	回	クラブ名
薮野 功勝	4	大阪リバーサイド
三木 文雄	5	大阪リバーサイド
塩中 一成	1	大阪帝塚山
清川 忠義	2	大阪帝塚山
武田 秀孝	4	大阪帝塚山

■ベネファクター　次の方にベネファクターの称号が贈られました（2019年2月）。

氏　名	クラブ名
藤井 良郎	守口イブニング

氏　名	クラブ名
岡田 茂樹	大阪帝塚山

2018-19年度 ロータリー財団 年次基金 寄付状況

2019年4月1日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
大阪中央	46	$559	$25,715	
箕面	29	$523	$15,170	
大阪中之島	29	$372	$10,797	1
茨木西	27	$320	$8,633	
八尾中央	12	$290	$3,483	
大阪リバーサイド	31	$274	$8,496	1
茨木	28	$269	$7,522	1
大阪城北	54	$267	$14,400	2
大阪西南	109	$250	$27,295	2
大阪西北	42	$202	$8,503	
守口イブニング	23	$200	$4,600	1
大阪大淀	40	$195	$7,794	
大阪うつぼ	36	$193	$6,955	
大阪なにわ	14	$190	$2,665	
大阪柏原	27	$190	$5,134	
東大阪西	31	$189	$5,857	
豊中千里	37	$186	$6,900	1
大阪心斎橋	38	$183	$6,950	1
大阪東	117	$180	$21,007	1
大阪咲洲	18	$176	$3,164	
くずは	74	$175	$12,950	
東大阪	73	$175	$12,765	1
大阪フレンド	21	$171	$3,600	
大阪そねざき	29	$171	$4,950	
香里園	15	$170	$2,552	
枚方	49	$170	$8,327	1
大阪東淀ちゃやまち	25	$169	$4,227	
大阪堂島	39	$168	$6,565	
大阪	258	$168	$43,281	
大阪城東	37	$168	$6,200	1
東大阪東	62	$167	$10,372	1
大阪船場	36	$164	$5,920	1
大阪西	100	$160	$16,025	
大阪梅田	33	$158	$5,200	
池田くれは	31	$157	$4,861	1
大阪難波	58	$157	$9,080	1
八尾東	27	$155	$4,188	
千里	29	$154	$4,475	
大阪淀川	28	$154	$4,320	
大阪北	188	$154	$28,935	
大阪帝塚山	43	$153	$6,600	1

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
高槻西	19	$153	$2,907	
吹田	61	$150	$9,161	1
大阪ユニバーサルシティ	34	$150	$5,100	
豊中	36	$149	$5,380	1
交野	34	$148	$5,045	
大阪東南	34	$147	$5,009	
高槻東	38	$146	$5,550	1
摂津	33	$146	$4,804	
大阪南	170	$145	$24,650	1
八尾	58	$142	$8,259	
吹田西	48	$139	$6,671	
吹田江坂	27	$139	$3,750	1
大阪御堂筋本町	44	$139	$6,105	1
東大阪中央	18	$133	$2,400	1
大東	38	$129	$4,918	1
池田	31	$129	$3,988	
大阪大手前	27	$124	$3,360	
大阪鶴見	34	$112	$3,813	1
大阪梅田東	37	$111	$4,100	
守口	43	$110	$4,745	
寝屋川	39	$107	$4,173	2
大東中央	20	$104	$2,090	1
豊中南	21	$95	$2,000	
千里メイプル	20	$91	$1,829	
門真	30	$87	$2,618	
高槻	51	$87	$4,420	
大阪天満橋	50	$84	$4,200	1
茨木東	37	$84	$3,100	
箕面千里中央	21	$76	$1,600	1
大阪天王寺	46	$76	$3,482	
東大阪みどり	21	$74	$1,563	
新大阪	34	$65	$2,195	
大阪城南	46	$44	$2,017	
大阪ネクスト	27	$41	$1,116	
大阪平野	44	$34	$1,492	
大阪イブニング	15	$33	$500	
大阪北梅田	63	$23	$1,450	
大阪アーバン	29	$18	$535	
大阪水都	45	$11	$473	
大阪みおつくし	8	$0	$0	

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計	ベネファクター
3,574	$158.65	$566,999.15	33

2018-19年度 ポリオ・プラス基金 寄付状況

2019年4月1日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
交野	34	$157.56	$5,357.16
八尾中央	12	$148.21	$1,778.57
大阪城南	46	$72.40	$3,330.49
大阪中央	46	$68.38	$3,145.63
新大阪	34	$66.68	$2,267.00
大阪中之島	29	$66.23	$1,920.73
大阪うつぼ	36	$63.99	$2,303.57
八尾	58	$63.33	$3,672.85
茨木	28	$63.21	$1,770.00
茨木東	37	$62.50	$2,312.50
大阪船場	36	$61.67	$2,220.00
大阪ネクスト	27	$61.18	$1,651.79
枚方	49	$61.09	$2,993.41
豊中千里	37	$60.84	$2,250.98
大阪柏原	27	$60.00	$1,620.00
豊中	36	$60.00	$2,160.00
東大阪	73	$59.64	$4,353.64
大阪西南	109	$57.34	$6,250.00
大阪フレンド	21	$57.14	$1,200.00
大阪そねざき	29	$56.90	$1,650.00
大阪城北	54	$55.56	$3,000.25
茨木西	27	$55.56	$1,500.00
池田	31	$54.84	$1,700.00
くずは	74	$54.05	$4,000.00
大阪リバーサイド	31	$53.72	$1,665.30
吹田	61	$53.57	$3,267.77
大阪ユニバーサルシティ	34	$53.09	$1,805.00
大阪心斎橋	38	$52.63	$1,999.99
大阪淀川	28	$52.60	$1,472.85
東大阪東	62	$52.42	$3,250.00
守口イブニング	23	$52.17	$1,200.00
大阪天王寺	46	$52.17	$2,400.00
大阪天満橋	50	$52.00	$2,600.00
八尾東	27	$51.92	$1,401.74
大阪大手前	27	$51.85	$1,400.00
大阪北梅田	63	$51.59	$3,250.00
摂津	33	$51.52	$1,700.00
大阪帝塚山	43	$51.16	$2,200.00
大阪西	100	$51.00	$5,100.00
大阪北	188	$50.27	$9,450.00
大阪東	117	$50.11	$5,862.62

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
寝屋川	39	$50.00	$1,950.00
大阪城東	37	$50.00	$1,850.00
大阪難波	58	$50.00	$2,900.00
大阪なにわ	14	$50.00	$700.00
千里メイプル	20	$50.00	$1,000.00
吹田西	48	$50.00	$2,400.00
大阪東南	34	$49.11	$1,669.74
大阪御堂筋本町	44	$48.98	$2,155.00
大阪西北	42	$48.27	$2,027.18
大阪東淀ちゃやまち	25	$48.00	$1,200.00
東大阪西	31	$47.77	$1,480.84
高槻西	19	$47.37	$900.00
大阪平野	44	$46.49	$2,045.59
吹田江坂	27	$46.29	$1,249.92
大阪梅田	33	$45.73	$1,508.97
大阪堂島	39	$44.64	$1,740.96
大阪咲洲	18	$44.44	$800.00
大東	38	$44.43	$1,688.25
千里	29	$42.57	$1,234.41
箕面千里中央	21	$41.43	$870.00
豊中南	21	$40.82	$857.12
高槻	51	$40.35	$2,057.91
大阪南	170	$39.97	$6,795.13
箕面	29	$32.91	$954.47
大東中央	20	$32.50	$650.00
高槻東	38	$27.82	$1,057.09
香里園	15	$27.27	$409.05
池田くれは	31	$27.13	$841.11
守口	43	$26.37	$1,134.00
東大阪みどり	21	$25.51	$535.69
大阪	258	$11.83	$3,053.12
大阪イブニング	15	$9.65	$144.81
大阪アーバン	29	$8.62	$250.01
大阪梅田東	37	$6.76	$250.00
東大阪中央	18	$0.00	$0.00
門真	30	$0.00	$0.00
大阪水都	45	$0.00	$0.00
大阪みおつくし	8	$0.00	$0.00
大阪鶴見	34	$0.00	$0.00
大阪大淀	40	$0.00	$0.00

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計
3,574	$46.11	$164,794.21

2018-19年度 米山奨学会 寄付状況

2019年2月末日現在

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（1月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
池田くれは	155,000	1,722,000	1,877,000	32	25	0	78.1%	58,656
大阪中之島	315,000	1,595,000	1,910,000	34	35	0	102.9%	56,176
大阪リバーサイド	330,000	1,460,000	1,790,000	34	22	0	64.7%	52,647
東大阪	182,500	2,945,000	3,127,500	73	60	1	82.2%	42,842
大阪城東	185,000	1,135,000	1,320,000	36	38	0	105.6%	36,666
守口イブニング	117,500	700,000	817,500	24	24	0	100.0%	34,062
吹田	302,500	1,740,000	2,042,500	60	58	0	96.7%	34,041
吹田西	240,000	1,380,000	1,620,000	48	46	0	95.8%	33,750
大阪うつぼ	180,000	1,020,000	1,200,000	36	35	0	97.2%	33,333
大阪梅田	167,500	910,000	1,077,500	34	33	0	97.1%	31,691
大阪淀川	265,000	565,000	830,000	27	27	0	100.0%	30,740
大阪咲洲	90,000	460,000	550,000	18	15	1	83.3%	30,555
八尾中央	60,000	302,000	362,000	12	10	0	83.3%	30,166
東大阪中央	90,000	450,000	540,000	18	15	0	83.3%	30,000
大阪東南	170,000	850,000	1,020,000	34	34	0	100.0%	30,000
茨木	590,000	268,000	858,000	29	16	0	55.2%	29,586
豊中南	105,000	500,000	605,000	21	16	0	76.2%	28,809
東大阪東	310,000	1,560,000	1,870,000	65	37	1	56.9%	28,769
大阪東	351,000	3,200,000	3,551,000	125	127	1	101.6%	28,408
大阪南	680,000	4,275,000	4,955,000	177	126	0	71.2%	27,994
東大阪西	91,500	708,000	799,500	30	25	0	83.3%	26,650
八尾	310,000	1,340,000	1,650,000	62	53	0	85.5%	26,612
大東中央	97,500	400,000	497,500	19	16	0	84.2%	26,184
大阪北	1,134,000	3,730,000	4,864,000	189	87	53	46.0%	25,735
大阪心斎橋	192,500	793,000	985,500	39	39	0	100.0%	25,269
大阪堂島	195,000	815,577	1,010,577	40	39	0	97.5%	25,264
高槻東	300,000	629,000	929,000	37	37	0	100.0%	25,108
吹田江坂	137,500	560,000	697,500	28	28	0	100.0%	24,910
大阪難波	345,000	1,050,000	1,395,000	57	55	0	96.5%	24,473
守口	170,000	849,000	1,019,000	42	43	0	102.4%	24,261
大阪御堂筋本町	222,500	845,000	1,067,500	45	42	0	93.3%	23,722
豊中	216,000	612,000	828,000	35	25	2	71.4%	23,657
千里	150,000	580,000	730,000	31	19	0	61.3%	23,548
池田	240,000	429,000	669,000	29	28	0	96.6%	23,068
大阪	1,325,000	4,946,000	6,271,000	272	142	0	52.2%	23,055
大阪柏原	135,000	450,000	585,000	27	27	0	100.0%	21,666
大阪西南	552,500	1,817,548	2,370,048	112	65	0	58.0%	21,161
摂津	167,500	520,000	687,500	33	35	0	106.1%	20,833
大阪船場	222,000	518,000	740,000	36	37	0	102.8%	20,555
大阪西	512,500	1,583,000	2,095,500	102	47	0	46.1%	20,544
大阪中央	230,000	674,100	904,100	46	44	0	95.7%	19,654
大東	185,000	555,000	740,000	38	37	0	97.4%	19,473

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（1月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
高槻西	92,500	239,063	331,563	18	19	0	105.6%	18,420
千里メイプル	100,000	257,000	357,000	20	19	0	95.0%	17,850
大阪鶴見	167,500	400,000	567,500	33	19	0	57.6%	17,196
東大阪みどり	110,000	270,000	380,000	23	9	0	39.1%	16,521
茨木西	142,500	320,000	462,500	28	29	0	103.6%	16,517
八尾東	135,000	305,000	440,000	27	22	0	81.5%	16,296
大阪大手前	168,000	270,000	438,000	27	27	0	100.0%	16,222
交野	87,500	488,000	575,500	36	29	0	80.6%	15,986
大阪天満橋	130,000	650,000	780,000	49	52	0	106.1%	15,918
大阪天王寺	230,000	460,000	690,000	45	46	0	102.2%	15,333
豊中千里	281,250	300,000	581,250	38	3	0	7.9%	15,296
箕面千里中央	107,500	220,000	327,500	22	16	0	72.7%	14,886
茨木東	185,000	330,050	515,050	37	30	1	81.1%	13,920
香里園	60,000	144,100	204,100	15	15	0	100.0%	13,606
大阪大淀	200,000	324,950	524,950	40	32	0	80.0%	13,123
大阪フレンド	90,000	235,000	325,000	25	12	0	48.0%	13,000
寝屋川	190,000	300,000	490,000	38	3	0	7.9%	12,894
大阪西北	202,500	300,000	502,500	39	14	0	35.9%	12,884
大阪城南	240,000	360,000	600,000	47	10	0	21.3%	12,765
箕面	147,500	233,000	380,500	30	22	0	73.3%	12,683
大阪城北	282,500	300,000	582,500	58	3	0	5.2%	10,043
門真	160,000	160,000	320,000	32	32	0	100.0%	10,000
大阪ネクスト	135,000	115,000	250,000	25	4	0	16.0%	10,000
大阪ユニバーサルシティ	172,500	170,000	342,500	35	34	0	97.1%	9,785
高槻	255,000	225,000	480,000	51	21	0	41.2%	9,411
大阪イブニング	75,000	60,000	135,000	15	3	0	20.0%	9,000
大阪梅田東	180,000	115,000	295,000	35	2	0	5.7%	8,428
くずは	222,000	350,000	572,000	80	80	0	100.0%	7,150
枚方	250,000	10,000	260,000	49	1	0	2.0%	5,306
大阪北梅田	312,500	0	312,500	60	0	0	0%	5,208
大阪東淀ちゃやまち	125,000	0	125,000	25	0	0	0%	5,000
大阪なにわ	70,000	0	70,000	14	0	0	0%	5,000
大阪帝塚山	220,000	0	220,000	44	0	0	0%	5,000
新大阪	85,000	83,000	168,000	34	16	0	47.1%	4,941
大阪平野	227,500	0	227,500	47	0	0	0%	4,840
大阪そねざき	101,500	0	101,500	33	0	0	0%	3,075
大阪アーバン	72,500	0	72,500	27	0	0	0%	2,685
大阪水都	66,000	0	66,000	42	0	0	0%	1,571
大阪みおつくし	0	0	0	14	0	0	0%	0

合計	18,095,750	59,435,388	77,531,138	3,643	2,393	60	65.7%	21,282

2019年3月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	3月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	31	30	2	1	2	-1	3	91.67	80.73
	池田くれは	31	32	4	2	1	1	3	93.47	87.84
	箕面	29	30	3	2	1	1	3	78.78	72.50
	箕面千里中央	21	22	4	1	0	1	3	88.26	84.44
	大阪水都	45	44	13	11	12	-1	2	80.76	74.35
	大阪中央	46	47	5	2	1	1	3	82.27	76.25
	大阪北梅田	63	60	6	2	5	-3	4	70.64	60.17
	大阪北	188	189	0	5	4	1	4	78.50	59.05
	大阪大淀	40	41	0	1	0	1	3	82.73	76.36
	大阪そねざき	29	33	20	5	1	4	3	91.53	82.83
	大阪梅田	33	35	7	3	1	2	4	84.45	74.82
	大阪梅田東	37	33	0	0	4	-4	4	78.05	67.58
	豊中	36	35	2	0	1	-1	3	80.78	73.86
	豊中千里	37	38	4	1	0	1	4	81.42	80.16
	豊中南	21	22	2	1	0	1	3	82.53	77.78
	小計	687	691	72	37	33	4		83.06	75.25
IM第2組	茨木	28	30	4	3	1	2	4	87.68	77.85
	茨木東	37	37	5	0	0	0	3	76.47	64.20
	茨木西	27	30	4	4	1	3	4	87.50	76.28
	大阪東淀ちゃやまち	25	24	3	0	1	-1	4	94.44	84.94
	大阪淀川	28	27	5	0	1	-1	5	84.80	65.55
	千里	29	31	2	3	1	2	4	76.11	62.81
	千里メイプル	20	20	4	0	0	0	3	85.00	76.67
	摂津	33	34	2	4	3	1	4	92.18	78.15
	新大阪	34	34	1	0	0	0	4	84.23	79.73
	吹田	61	60	9	0	1	-1	3	98.87	94.80
	吹田江坂	27	29	2	2	0	2	3	98.77	91.66
	吹田西	48	48	2	2	2	0	3	100.00	90.37
	高槻	51	50	6	1	2	-1	4	94.08	80.58
	高槻東	38	38	2	1	1	0	4	92.34	85.91
	高槻西	19	17	0	0	2	-2	3	98.04	88.22
	小計	505	509	51	20	16	4		90.03	79.85
IM第3組	大東	38	39	0	3	2	1	3	94.28	85.91
	大東中央	20	21	12	2	1	1	3	87.52	77.63
	枚方	49	49	1	2	2	0	4	76.56	66.67
	門真	30	32	6	2	0	2	3	90.11	72.40
	交野	34	35	1	2	1	1	4	67.91	62.84
	香里園	15	15	0	0	0	0	3	90.47	76.18
	くずは	74	82	2	9	1	8	3	66.51	61.50
	守口	43	42	5	0	1	-1	4	72.67	68.32
	守口イブニング	23	24	5	1	0	1	3	75.00	65.28
	寝屋川	39	39	4	1	1	0	4	87.21	73.76
	大阪東	117	122	1	13	8	5	3	92.34	76.73
	大阪城東	37	37	8	1	1	0	4	79.45	75.61
	大阪城北	54	58	6	4	0	4	3	86.37	66.10
	大阪鶴見	34	32	3	0	2	-2	3	74.37	69.38
	小計	607	627	54	40	20	20		81.48	71.31

IM組	クラブ名	7月期初会員数	3月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第4組	東大阪	73	72	0	1	2	-1	4	81.63	66.89
	東大阪東	62	65	4	3	0	3	3	75.47	52.88
	東大阪西	31	30	0	1	2	-1	4	82.19	73.73
	東大阪中央	18	18	0	0	0	0	3	92.11	79.64
	東大阪みどり	21	22	0	2	1	1	3	60.61	54.55
	大阪柏原	27	27	2	0	0	0	3	92.20	92.20
	大阪御堂筋本町	44	48	4	5	1	4	3	87.79	69.43
	大阪難波	58	58	0	1	1	0	3	78.67	74.18
	大阪なにわ	14	14	2	0	0	0	3	86.10	83.32
	大阪ネクスト	27	25	8	0	2	-2	4	44.00	40.00
	大阪南	170	180	7	15	5	10	4	81.35	70.35
	（内なみはや衛星）		(8)	(1)						
	八尾	58	62	0	4	0	4	4	78.16	71.72
	八尾中央	12	11	0	0	1	-1	4	79.55	72.73
	八尾東	27	27	1	0	0	0	4	64.61	59.53
	小計	642	659	28	32	15	17		77.46	68.65
IM第5組	大阪堂島	39	41	3	3	1	2	3	81.81	61.78
	大阪フレンド	21	25	7	13	9	4	3	94.44	72.83
	大阪みおつくし	8	14	8	8	2	6	2	64.30	50.00
	大阪西北	42	39	0	0	3	-3	3	89.44	78.01
	大阪リバーサイド	31	33	7	3	1	2	3	97.70	79.31
	大阪船場	36	35	1	2	3	-1	3	93.00	78.66
	大阪心斎橋	38	39	0	2	1	1	5	89.96	77.82
	大阪西南	109	111	32	4	2	2	4	90.73	66.22
	大阪ユニバーサルシティ	34	38	4	4	0	4	4	76.32	61.84
	大阪アーバン	29	28	5	1	2	-1	4	75.00	73.22
	大阪うつぼ	36	36	4	2	2	0	3	87.79	73.10
	大阪西	100	103	0	4	1	3	4	79.36	72.88
	小計	523	542	71	46	27	19		84.99	70.47
IM第6組	大阪	258	266	2	20	12	8	4	71.94	58.41
	大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	3	73.33	57.78
	大阪平野	44	48	2	6	2	4	3	97.09	76.73
	大阪城南	46	51	0	5	0	5	5	100.00	87.28
	大阪中之島	29	35	1	7	1	6	3	94.28	86.66
	大阪大手前	27	27	3	1	1	0	5	89.19	80.89
	大阪咲洲	18	18	1	1	1	0	3	94.44	85.18
	大阪東南	34	35	2	1	0	1	4	77.14	65.00
	大阪天満橋	50	49	0	2	3	-1	2	85.93	79.26
	大阪天王寺	46	48	0	5	3	2	4	89.78	81.28
	大阪帝塚山	43	43	3	2	2	0	3	82.77	76.79
	小計	610	635	17	50	25	25		86.90	75.93

※（　　）内は衛星クラブの会員数

合計	クラブ名	7月期初会員数	全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減		出席率	ホームクラブ出席率
	81	3,574	3,663	293	225	136	89		84.0	73.6

Rotary Zones 1 & 2 & 3
コーディネーター NEWS
2019年5月号
発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

■「ロータリーの未来のビジョン」

国際ロータリーは、戦略計画委員会がロータリアンを対象に3年に一度調査をしています。最終は2017年に実施されています。

2017年調査は戦略計画の策定と、ロータリーの将来に関するビジョンについてロータリアンにアンケート調査しました。今回はローターアクター、学友、ロータリーの職員にも広げました。総計28,000人を超える参加人数でした。

結果、＜強み＞①クラブ例会を通じて友情と親睦を深めている。②長期的なメンバーシップ（会員制）を強く望んでいる。③ロータリーを通じて地元地域ならびに世界をより良くする機会が与えられていると感じている。④関心を示している分野のほとんどは、ロータリーの重点分野及びポリオ撲滅活動によって網羅されている。＜課題＞①若年層と女性会員とローターアクター、学友は若年層と女性会員の割合が高まることを望んでいる。②情報の透明性と説明責任は最優先事項であるがこの分野で後れを取っている。③クラブが戦略計画を立案すればするほど、会員の満足度が高まり、ロータリーの将来に対する楽観的な見解が増える。④かなりの割合のロータリアンが、変化のペースに苛立ちを感じている。⑤多くのロータリアンが、所属クラブがより多くの社会奉仕と国際奉仕のプロジェクトに参加することを望んでいる。⑥プロジェクトや活動に十分参加しないクラブは、参加意欲の低下や会員減につながる恐れがある。

このような結果にて、ビジョン声明「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」が出されました。

第2ゾーン ロータリーコーディネーター 田中 正規（西尾RC）

■「ストーリーテリングの重要性 」

昨年の3月に地域リーダー就任にあたってシカゴの研修で学び、今でも鮮明に覚えていることの一つに、「ロータリーをストーリーで語ろう」があった。ストーリーで語ることで相手に理解されやすく、影響を与えられると言う。因みにインターネットで「ストーリーテリング」を検索すると様々な有益な情報が得られた。少し長いが引用する。「ストーリーテリングとは伝えたい思いやコンセプトを、それを想起させる印象的な体験談やエピソードなどの物語を引用することによって、聞き手に強く印象付ける手法のことです。抽象的な単語や情報を羅列するよりも、相手の記憶に残りやすく、得られる理解や共感が深いことから、企業のリーダーが理念の浸透を図ったり、組織改革の求心力を高めたりする目的で活用するケースが増えている」とあった。ビジネスの世界で「自分の考えや思いを伝える」ことが大切であり、会社の経営理念や商品の説明、またブランディングにおいてもストーリーで語ることは効果的とされる。

この時代、消費者の目は肥えてきて差別化が難しくなってきており、数字や表だけの説明だけではなかなか共感が得られなくなってきているようだ。先ごろ科学者の学会発表においてもストーリー仕立てにすることの必要性を説く「なぜ科学はストーリーを必要としているのか」という大部な本（ランディ・オルソン著、慶應義塾大学出版会）に出会った。副題に「ハリウッドに学んだ伝える技術」とあった。著者は言う「物語は、信じられないくらい強力だ。ビジネスの現場でのツールとしてだけではなく、世界を理解する上でも、その力は計り知れない」と。

ストーリーテリングの特徴は、語り手が自分の言葉に直して語るところに特徴がある。同じ物語でも語り手によって味わいを持たせることができる。

ロータリーを外に向かって語るとき4つのボイスを活用することが推奨されている。「賢明さ」「思いやり」「粘り強さ」「行動を促す力」の4つである。先日、自クラブの「オープン・ロータリー」で外部の人たち（入会被推薦者含む）を招き、このボイスを使ってロータリーと自クラブの歴史を語る機会があった。25分位の短い時間ではあったが私のスピーチとしてはこのボイスのお陰で珍しくまとまった話ができたように思う。経験豊かなリーダーの世界的ネットワーク、6つの重点分野、青少年交換、インターアクト、ローターアクト、米山記念奨学会、ポリオ撲滅などのロータリーの活動をボイスの視点で整理しながら情熱をもって語ったつもりだ。

ガバナー、ガバナー補佐、地区委員長はロータリー（2つの標語・ロータリーの目的・4つのテスト・戦略計画・中核的価値観・ポリオ撲滅など）を語る機会が多い。その際にボイスを活用しストーリーで語ることを強く推奨する次第である。

第2ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター　柳生 好春（野々市RC）

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース
ハイライトよねやま
2019.4.12
Vol.229

【訃報】名誉理事長　板橋敏雄氏　逝去



当会名誉理事長（前理事長）の板橋敏雄氏が、3月23日にご逝去されました。享年89（満88歳）でした。

板橋氏は1962年に足利東ロータリークラブに入会され、1987-88年度第255地区（栃木・茨城）ガバナー、1995・96年度国際ロータリー研修リーダー、2001-03年度国際ロータリー理事など、ロータリーにおいて要職を歴任されました。

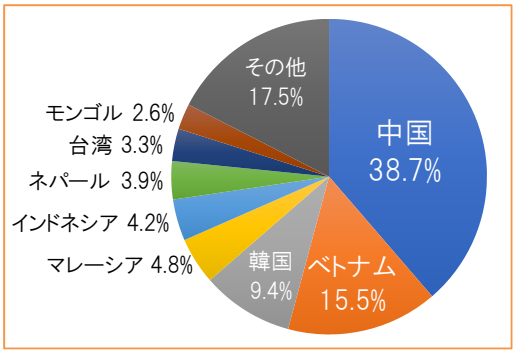
当会においては、2003-07年度監事、また、2007年8月からは7年間にわたり第5代理事長をお務めいただきました。ご自身の長いロータリー歴の中でも「米山記念奨学会の理事長という職責ほど、大きなやりがいを感じたものはない」と語り、あらゆる場で当事業の“感動”を伝え、国内外、特に海外学友会には可能な限り足を運ばれました。理事長在任中には中国・タイ・ネパール・モンゴルのほか、国内を含めると9つもの学友会が誕生し、当事業の発展のために多大なご尽力をいただきました。

4月23日には足利市民会館において、社葬として葬儀・告別式が行われるとのことです。

ここに謹んで哀悼の意を表し、氏のご冥福をお祈り申し上げます。

2019学年度新規奨学生オリエンテーション開始

2019学年度の奨学生は昨年度より17人増の871人となりました。新規採用者641人、継続者230人です（4月10日現在）。国・地域別にみると、中国38.7%、ベトナム15.5%、韓国9.4%、マレーシア4.8%、インドネシア4.2%の順です。プログラム別では、学部・修士・博士課程奨学金が812人（学部：321人、修士：268人、博士：223人）、地区奨励奨学金17人、クラブ支援奨学金9人、海外学友会推薦奨学金4人、今年度から正規プログラムとなった海外応募者対象奨学金は29人となっています。3月30日を皮切りに、今月下旬まで、各地区でオリエンテーションが開催されます。オリエンテーションは、奨学生とカウンセラーが出会い、奨学生としての義務やロータリーについて理解してもらう場です。確約書に署名をした後、正式に米山奨学生となります。どうぞ温かくお迎えください。



寄付金速報　―　2018-19年度も残り3カ月　―

3月までの寄付金は、前年同期と比べて0.6%減（普通寄付金:0.07%減、特別寄付金:0.9%減）、約730万円の減少となりました。普通寄付金、特別寄付金ともに前年同期比から減少しているものの、過去5年間の平均寄付額からは上回っており、堅調を維持しています。今年度も残り3カ月を切りました。今後は特別寄付金が主な寄付金収入となります。引き続きご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

ミャンマー学友会総会報告 ― 新体制が始動 ―



ミャンマー米山学友会総会が 3 月 3 日、ヤンゴン市内のホテルで開催され、学友とゲストを合わせて 15 人が出席しました。総会では、来賓として出席した武田和夫常務理事、滝澤功治常務理事からの祝辞に続いて、ミャンマー元日本留学生協会（ＭＡＪＡ）のミョー・キン会長から「ミャンマー米山学友会は、ＭＡＪＡの一員としても大変活躍している」との賛辞が送られました。

昨年度の活動報告として、経済的困難にある中学校や寺子屋での教育支援、日本語学校で学ぶ 15 人の優秀な学生への「田中作次奨学金」の支給、ミャンマーを訪問した東京東江戸川ＲＣ（第 2580 地区）、池田くれはＲＣ（第 2660 地区）、大宮シティＲＣ（第 2770 地区）との交流などについて報告され、さらに、学友 3 人が新会員として加わったという嬉しいニュースもありました。

今回の総会で役員改選が行われ、初代会長を務めたタンシンナインさんに代わり、第 2 代会長としてケイカイン ウィントゥラさん（2010-11／京都西ＲＣ）、副会長にソータイさん（2012-13／いわき平ＲＣ）、ほか 5 人の理事が選任されました。この 4 月から新役員での体制がスタートします。新会長のケイカインさんは、「情報交換を良くし、皆で力を合わせて、学友誰もが参加しやすい、温かい学友会を目指します」と、抱負を語っています。

絆 in モンゴルに参加しよう！ ― 登録は 4/30 迄 ―

前号でお知らせしたとおり、2 年に 1 度、学友会が協同で開催する米山ファミリーの集いが 7 月 27 日（土）～28 日（日）の 2 日間にわたり今回はウランバートルで開催されます。

3 月中旬の登録開始から大きな反響をいただき、4 月 10 日時点で、日本から 160 人を超えるロータリアン、学友が登録しています。また、台湾学友会から 40 人超、ベトナムや中国など海外在住の学友も続々と参加予定です。

迎えるモンゴル学友会では、70 人体制で、心を込めた“おもてなし”の準備にあたっています。7 月はモンゴル観光のベストシーズンであり、航空券も通常 10 万円以上しますが、同学友会では、国営のＭＩＡＴ航空と直接交渉し、「絆 in モンゴル」参加者のために特別価格の座席を多数確保。希望者にはおすすめの 5 つのホテルを予約代行してくれます。

懇親会だけでなく、2 日目にはモンゴル伝統の遊牧祭というお楽しみも。「モンゴルに一度は行ってみたい」とお考えの方、モンゴルの学友はじめ、世界各地からの学友と交流したい方には、またとないチャンスです。多くの皆様のご参加をお待ちしています！

登録締切は 4 月 30 日です。特に、特別価格の航空券、ホテルの予約代行をご希望の方は必ず 4 月 30 日までにご登録ください。まずは登録（ホテル予約代行希望者は登録時に申込み可）、その後、航空券の手配を各自で行います。

第 1 回「感謝 in 熊本」からバトンを受け、2 年をかけて準備してまいりました。モンゴル学友会一丸となって、皆様を歓迎する準備を整えています。多くの皆様と 7 月、モンゴルでお会いできることを楽しみにしています！



「絆 in モンゴル」実行委員長
ジャンチブ・ガルバドラッハ

申込書など詳細は右 QR コードを読み取るか、当会 HP のトップページ＞News & Topics ［!］重要なお知らせ をご覧ください

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)



文　庫　通　信　[376]

ロータリー文庫通信376号　2019年4月　新会員のためのロータリーの歴史文献

2019年規定審議会では多くの重要法案が採決され、否が応でもこれからのロータリークラブ／国際ロータリーの管理・運営に影響を及ぼします。これからのロータリーを考える上で、ロータリーの歴史を知ることはその第一歩です。特に、新しく入会された会員のために文献を選びました。初期の頃と今とでは、ロータリーの本質の捉え方も異なってきております。歴史的記述には間違いや相反するものも含まれています。冷徹な批判的な眼をもって、過去を正しく分析し、未来のロータリーを考えてください。

書　　名	著者／出版社	発行年	頁	
ロータリーの歴史年表(2018年12月改訂版)	諏訪昭登　-	2018	10P	※
奉仕の一世紀　国際ロータリー物語	デイビッドC.フォワード著; 菅野多利雄日本語訳監修　R. I.	2003	331P	※
ロータリー日本五十年史	-　ロータリー日本50年史編集委員会	1971	430P	※
ロータリー進化論	前原勝樹　-	〔1985〕	19P	※
ロータリー歴史探訪	田中毅　-	2004	131P	※
新会員のためのロータリーの歴史	佐藤佶　-	1987	48P	※

・上記 ※印はデジタル化されている資料です。

＊資料の検索は文庫ホームページから　http://www.rotary-bunko.gr.jp



トップページには三つの窓があります。上記矢印「HP利用方法」をクリックしていただきますと、「ホームページの利用方法」というPDFが表示されます。
　ここには1999年2月ホームページ開設以来、データーベース化された全ての資料の検索方法が書かれています。
尚、過去の文庫通信一覧については、左窓の「詳細はこちらへ」をクリックしてください。

月信編集委員会からのおねがい

●ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、ＦＡＸまたはE-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

●投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

●物故会員のご連絡は、専用の用紙にてＦＡＸをお願い致します。

月信編集委員会

●ガバナー	山本 博史	(大阪南RC)
●地区代表幹事	宮里 唯子	(茨木西RC)
●地区副代表幹事	山本 和良	(大阪南RC)
●担当地区幹事	横尾 国治	(大阪南RC)
●地区幹事	木村 芳樹	(大阪南RC)
●地区幹事	栗原　大	(大阪フレンドRC)
●事務所員	井上 望美	

2018－19年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務所スタッフ

ガバナー	山本　博史
地区代表幹事	宮里　唯子
地区副代表幹事	飯井　克典
	山本　和良
事務所長	五味　千秋
事務所員	栗正　久美
	井上　望美
	舩橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳
	武井　知子

●所在地

〒541－0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館６階
TEL　06－6264－2660
FAX　06－6264－2661
E-mail　gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

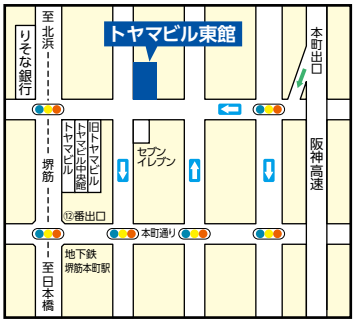
http://www.ri2660.gr.jp/

●勤務時間

9:30～18:00

●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

Rotary

国際ロータリー 第2660地区
〒541－0052 大阪市中央区安土町1－5－11 トヤマビル東館６階
TEL：06－6264－2660　FAX：06－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660
Toyama Bldg. East 6F, 1－5－11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541－0052 Japan
TEL：＋81－6－6264－2660　FAX：＋81－6－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary

BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2018−19年度
ガバナー月信 6月号

Vol.12

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー 山本博史

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018−19年度
ガバナー月信 6月号 Vol.12

CONTENTS

ガバナーメッセージ　ロータリー親睦活動月間に寄せて ― 1
2019年 国際ロータリー規定審議会報告会 ― 2
ガバナー補佐を終えるにあたって ― 4
我がクラブ紹介 ― 5
2019−20年度のための地区研修・協議会 概要報告 ― 8
IM第4組 フレッシュロータリアン研修交流会を終えて ― 9
IM第3組 フレッシュロータリアン研修交流会を終えて ― 10
IM第6組 ロータリーデー 報告 ― 11
IM第6組 フレッシュロータリアン研修交流会を終えて ― 12
2019学年度 米山奨学生オリエンテーション 報告 ― 13
春のRYLAセミナー 報告 ― 14
意義ある奉仕賞 受賞クラブ ― 16
ローターアクト活動報告 ― 17
My ROTARY 登録率 ― 19
米山奨学委員会／ロータリー財団 ― 20
ロータリー財団 寄付状況 ― 22
米山奨学会 寄付状況 ― 24
2019年4月度 会員数・出席報告 ― 26
コーディネーターニュース ― 27
ハイライトよねやま ― 28
敬弔・お知らせ ― 30



ロータリー親睦活動月間によせて

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー 山本 博史
(大阪南RC)

６月は「ロータリー親睦活動月間」で、親睦活動を推進するよう奨励されています。親睦活動の目的は、共通の関心を持つ人々が友情や親睦を深めることです。親睦活動グループは、活動内容やロータリー一般について関心を高める為、親睦活動の日を設けたり、会員に情報を伝え、活動を推進する為のウェブサイトを運営するよう奨励されています。

また、その活動は宗教的な信条や政治問題、又は他の団体を推進する目的に利用してはならない事とされています。日本全体的で活動しているグループは、ヨット、野球、ゴルフ、囲碁、切手収集、ランニング、フィットネスなど約80グループあり、日本国内のみならず世界的な規模で活動しています。

当地区内でも、ゴルフ、野球、囲碁、麻雀、歌唱、コーラス、グルメ、観劇、歌舞伎、文楽、能楽、茶道、俳句、川柳、絵画、ラグビー等々、各クラブで実に多様な活動が行われています。クラブ内の活動のみならず野球は13クラブ程のチームが地区トーナメント、交流試合など、継続的に開催されていますし、ゴルフ同好会は61クラブにあり、地区全体のコンペ（大輪会）、地区内有志クラブのコンペ、他クラブとの対抗戦も盛んであります。

また、コーラス同好会として、他クラブと合同で地域のイベントに参加したり、クラブの歌唱隊や和太鼓が老人施設を慰問したり、同行の士が共に社会奉仕活動をされているクラブもあります。

このような親睦活動は、ロータリーの楽しさであり、活力、友情の源泉となります。1907年から1913年にわたって続けられた親睦か、奉仕かをめぐる激しい論戦の中で「ロータリーは親睦と奉仕の調和の中に宿る」という言葉通り、親睦を大切にし、しかし親睦のみを最大、最終の目的とせず親睦を通じ、友情と信頼を深め、自身を成長させ、ロータリーの絆を深め、奉仕活動の更なる広がりとクラブの活性化につながればと心より願う次第です。

2019年 国際ロータリー規定審議会報告会

2019年度規定審議会地区代表議員
パストガバナー 立野 純三
(大阪RC)

ロータリーの立法機関として、3年に一度、開催されている国際ロータリー規定審議会が、4月14日(日)～18日(木)の5日間、Hyatt Regency Chicagoにて開催されました。2660地区代表議員として、規定審議会にて何が規定されたのか、地区内の各ロータリークラブ、またそれぞれのロータリアンとしてどのように対応するべきなのか、を考えて頂くため、規定審議会報告会を5月18日(土)に大阪YMCA会館にて開催しました。

●上程された制定案概要

今年の審議会に対して世界各地から申請された制定案は、2017年12月末で締め切られ、180数件に上りましたが、国際ロータリー定款細則委員会が審査を行い、瑕疵のある制定案を削除し、同じような趣旨の制定案を共同提案の形でまとめる作業を行い、2018年12月末までに提出されたRI理事会からの制定案を加え、最終的に117件の制定案とRI見解表明案が上程されました。

最終的に審議会に上程された制定案は、共同提案を含む16の国とRI理事会から提出され、修正案を含め採択された制定案は47件、全体の40.2%となりました。日本からは国別でみると最も多い25件の制定案が上程されましたが、採択された制定案は6件で、採択率24.0%となり、些か低調な結果となりました。日本からの提案は「ロータリーの目的」「職業奉仕」「中核的価値観」といった理念に対する提案が多く、提案者が思うほど、文書の修正や追加の必要性が理解されませんでした。現状の記載内容を変えるまでもないと世界中の代表議員には思われたものと考えます。

RI理事会の上程案が27件あり、またRI理事会の意を受けて、米国やオーストラリアから提案されている制定案が相当数見受けられました。この内、修正案を含め22件、81.5%が採択され、RI理事会決定の追認といった面が強く打ち出された審議会であったように感じます。国際ロータリーの会員はロータリークラブであることからして、クラブからのポジティブな提案が多く出されることが望まれると強く意識するものです。

●採択された制定案の中で今後のクラブ運営に影響するもの

①欠席のメークアップ規定を改正する件(賛成286 反対217)

例会欠席のメークアップは、欠席した例会の前後14日間に行うものと規定されていますが、2019年７月以降は同一年度内、即ち翌６月30日までのメークアップに変更することが採択されました。メークアップ規定はクラブ裁量が認められます。例会に出席することで親睦を深め、ロータリアンとして奉仕活動を行う事に繋がるとの考えから、例会出席を軽んじることになりかねない、同一年度内のメークアップでなく、現行の前後14日間のメークアップを地区は推奨します。この場合は、クラブ総会又は理事会の決定を受けて、クラブ細則に欠席した例会の前後14日間メークアップ規定を記載する必要があります。

②クラブ年次総会で予算と年次報告の発表を求める件(賛成408 反対102)

多くのクラブにて12月に年次総会を開催し、次年度クラブ役員及び会長ノミニーの選出を行っていますが、役員選出以外に、当該年度予算の中間報告及び前年度決算報告を、年次総会で行う事が義務づけられました。

③クラブの会員身分に関する規定を改正する件(賛成320 反対250)

ロータリーと政治は一線を画するべきとの考えから、選挙で選ばれた議員や首長はロータリアンには成れないが、選挙で選ばれる前にロータリアンであった場合は、選挙以前の職業分類の下、ロータリンとして活動を行うことを妨げるものではないとするのが現行規定ですが、これを改定して、「首長」及び「議員」としての職業分類でロータリアンとして入会することが出来ます。ロータリーの公共イメージ向上には、積極的に首長の入会を認めるべきとの考え方が主流になりつつあります。

④クラブの構成を改正し職業分類の制限を廃止する件（賛成305 反対204）

同一職業分類の会員を5名以下又は全会員の10%以下とする規定が撤廃されます。但し多様性を推進する均衡のとれた会員構成であるべきという文書を入れることで、同一職業に偏らない会員構成をクラブは行うべきと規定するものです。

⑤RACがRI加盟する件（賛成381 反対134）

ローターアクトクラブが国際ロータリーの会員になることが最終的に承認されました。この案件はRI理事会上程の制定案で、当初は「ローターアクトクラブが国際ロータリーの会員になることが出来る」といったものでした。つまり、RIに加盟するRACと加盟しないRACが出来るというものでしたが、修正案が出され、全てのRACがRI加盟するように変更されました。提唱クラブを通じた間接的加盟が望ましいとの意見や、人頭分担金支払いをRACが行う事になるのか？或いはロータリー財団への寄付や補助金利用はどうなるのか？といった質問に対しては、現時点では何も結論は出ていない、この制定案が通れば、然るべき検討が行われるといった回答で、最初は僅差で否決されました。因みにこの制定案はRI定款の改定であるため、2/3超の賛成が必要ですが、諦めきれないRI理事会並びにバリー・ラシンRI会長は、再審議を行う事を規定審議会委員会に働きかけ、最終日に再度議論が行われました。ロータリーが公共イメージ向上に資する奉仕活動を行っていく上で、ローターアクトクラブがRI加盟し、その存在を一段上のものとすることが、ロータリーの今後の活動に資するといったバリー・ラシンRI会長のプレゼンテーションが多くの代表議員の投票行動を変え、最終的には可決されました。人頭分担金についてはRI理事会が決定するとなっており、当面は人頭分担金の支払いを求められるものではないと思われますが、この機会にRAC提唱クラブはRACが自立出来るように、指導していく必要があります。

⑥人頭分担金を増額する件（賛成333 反対174）

人頭分担金に対する提案は数件、上程されましたが、最終的にはRI理事会提案が採択されました。現行は半期34ドルで年間68ドルを支払っていますが、20-21年度 69ドル、21-22年度 70ドル、22-23年度 71ドルへ増額することとなりました。

●最後に

代表議員として国際ロータリー2019年規程審議会に参加させて頂き、今RIが考え進んで行く方向を肌で感じ、RIの中で新興国の力が台頭してきている現状を知る機会を与えて貰えたことに、改めて感謝をしております。今後、当地区それぞれのロータリークラブは「公共イメージを高めていく」「ITを活用したクラブ運営を進める」など、やらなければならないことは多くあります。

ただ、規定審議会に出席して、地区として制定案、決議案を提案する必要があるのではないかと感じました。なぜなら、日頃、RIに対して疑問に思っていることなど、意見を言える場は、唯一規定審議会であり、また、意見をぶつけていかなければ、RIは我々地区が「ロータリーはこうあるべきだ」と考えている方向と全く違った方向へ進んで行くのではないかと危惧しています。

ガバナー補佐を終えるに当たって



ＩＭ第6組
ガバナー補佐
福田 忠博
（大阪中之島ＲＣ）

早いものでガバナー補佐の役目も残すところ１月余りとなりました。

ガバナー補佐として訪問の折には、各クラブとも親愛と友情の念をもってお迎え頂きました。また、当地域に関するガバナーの方針について、真摯に実行する意欲をＩＭ６組のすべてのクラブが持っていることも感じました。

ＲＩ会長のテーマ「インスピレーションになろう」を実践する方法の一つとして山本Ｇが提唱したものにロータリー財団、米山奨学金及びポリオ撲滅への協力として地区が定める金額についても大半のクラブが達成しています。ロータリー賞の受賞を目指すについても前期の報告では多くのクラブが受賞に消極的でありましたが後期４月初旬の広報・情報・公共イメージ向上委員会のロータリー賞申請のための説明会後は飛躍的に受賞を目指すクラブが増加しています。

一方、ロータリー活動の中で難しいといわれているローターアクトクラブの提唱を２クラブが行い、また、出席率100％を目指すクラブがあり、これを達成しようとしているクラブがひとつあります。

会員基盤の増強について、11クラブのうち、増加の無いクラブは少なく、殆どのクラブで増加があり、中には５名を超えるクラブも散見され、全体として期末には減少の無いように頑張っています。

過去３回の会長幹事会（六輪会）では、主として各クラブの活動の状況やその成果及びＩＭ６組内での親睦を中心に運営を行ってきましたが、最終会となる6月19日は、新旧合同会長幹事会を行い、そこでメークアップがロータリー活動に与える効果、例えば、他クラブ会員との友情の促進、これに伴う退会防止等を議論しその結果を次年度の会長幹事に託すつもりでいます。

最後に各クラブともに地区の方針に従って努力を払ってくださったことに感謝しています。

我がクラブ紹介

大阪天満橋RC
会長 髙田　肇

今年度の当クラブの活動テーマは「輪と和」です。
RCの語源の如く、輪はどこが欠けても繋がりません。また1つが後ろに下がっても綺麗な輪ができません。そして和は、平和、なごやか、おだやかな和です。
当クラブは昨年50周年を終え、私の年度は５１年度ではなく、新生元年という気概でスタートしました。クラブの環境も変わり、過去に囚われる事無く、守るべき所は守り、現況に即した変革を行おうと思いました。

クラブの特徴として、



■職業奉仕賞授与式
昭和42年から、警察署、消防署、自衛隊、区役所等でこつこつと日々仕事に励み、陰ながら社会に貢献している方を、ご夫人と共に招待し、例会の中で表彰しています。毎回、ご夫人の誇らしい姿が印象的です。

■大阪府、大阪市 青年功績賞授与式
大阪府は昭和44年から、大阪市は昭和54年から、野外活動センターに於いて、大学の４年間、ボランティアスタッフとして、子供達のお世話をしてくれた学生の卒業に合わせて、表彰をしています。下級生はこの表彰を目標に頑張り、就職活動では、履歴書に書いたりして学生達の励みになっています。





■大阪天満宮
当クラブ会員に大阪天満宮の寺井名誉宮司がおられ、新年には例会場の神殿に於いて祝詞を拝し、玉串奉納を行っていますし、毎年２月末には天満宮亀の池で、和田八の揚げたての天婦羅、駿河屋のぜんざい、おでん、ビール、日本酒をいただきながら、満開の梅を見る観梅の会を行っており、今年はその梅で梅干を作って頂き、会員に分けました。さらに平成最後の例会を移動例会として天満宮会館にて執り行いました。

その他、米山奨学生の受け入れ、青少年交換留学生の受け入れ、ローターアクトの支援、３ヶ月毎に座席を入れ替え、テーブルごとに情報集会として、テーブルマスターに夜の食事をする店を選んでもらって、ベテランと若手との交流を行っております。
このようにクラブの会員を最大限活用し、他のクラブと違った独自の良さを出し、楽しく奉仕を行えるように工夫しております。

みんな仲良し
大阪中央ロータリークラブ

大阪中央RC
会長 藤田 定信

私たち大阪中央RCは、1984年1月26日に大阪北RCをスポンサークラブとして創立しました。本年度は35周年という記念すべき年度となります。その年度に、このような貴重な寄稿をさせていただけることをとても嬉しく思います。

私たちは49名とそんなに大きくないクラブです。期首は46名、新入会員5名、退会者2名(ご高齢と転勤) で、49名です。現在、入会確定が1名、検討中が3名という状況です。丸山会員増強委員長の圧倒的目標達成意欲に会員皆の心がひとつになり、目標の10名増強を現実のものとすべく最後まで駆け抜ける勢いです。

そんな私たちは、双方のスポンサークラブの繋がりで台北圓山RCと姉妹クラブの提携をしています。この35年間、互いに訪問を繰り返し、友情を育み、親密な交流を継続しています。決して大きなクラブとは言えない私たちですが、国際奉仕活動にとても力を注いでいます。3年前からインドネシアのジョグジャカルタで、児童養護施設や孤児院の修繕や教材提供など、循環型生活支援の構築、また、小児がんの子供たちの施設においては、清潔な環境を整えるためにベッドマット等の備品を寄贈し、より多くの子供たちを受け入れられるよう、環境を改善しました。この活動は、台北圓山RCとマリオボロRCと私たちが、強い絆で結ばれていることが原動力となっています。国際奉仕活動につきましては、他にも本年度はグローバル補助金申請のため、カンボジアを2度に亘り視察訪問し、プノンペンメトロRCやアンコールRCと面談をおこないました。

私の運営方針は「MIRAI Build Rotary ～未来がロータリーを創造する」です。

未来を創造するために今なにをすべきかを念頭に活動をしています。役員理事や会員の皆さんから、活気ある前向きな奉仕活動の提案が数多くなされました。

社会奉仕活動では、11月の児童虐待防止月間に「親子で抱っこ・地域で抱っこ」というテーマで、大阪そねざきRCと共同でイベントを主催しました。共催は大阪市北区・曽根崎警察署・関西テレビなどで、問題となっている児童虐待に、いかに行政と警察が連携を図り対処しているのか、を多くの人に知っていただくことができました。また、里親制度についても児童擁護専門家に講演をいただき、多くの人が週末里親の登録をしてくださいました。

職業奉仕活動では、障害者自立協会フリーダム創生の障害者による絵画カレンダーの原画展を開催しました。様々な障害をお持ちの「作者」の方が、自身の絵が目の前で売れていく光景をご覧になり「これからも頑張って描きます」と嬉しい言葉をかけてくださいました。



青少年奉仕活動では、北区内の小学校に入学される新一年生に防犯ベルを寄贈し、痛ましい犯罪に巻き込まれないことを祈り、支援をしています。

最後になりますが、大阪中央RCの強みは、会員どうしの仲が本当によいことだと思います。例会の雰囲気はすこぶるアットホームで笑いが絶えません。奉仕活動の礎は会員相互の親睦にある、をモットーにほとんど毎月のように開催される親睦行事。これからも明るく楽しい大阪中央RCをどうぞよろしくお願いします。







我がクラブ紹介 大阪柏原RC

大阪柏原RC
会長 藤江　博

他クラブにない大阪柏原RCの取り組みとしましては、柏原市内にキャンパスがある国立大学法人 大阪教育大学の海外留学生に対しましての教育支援があります。1992年（平成4年）5月に大阪教育大学柏原キャンパスが完成し、1994年（平成6年）8月には柏原キャンパスへの統合移転が完了しました。これを機に大阪教育大学と柏原市との交流が始まり、特に1996年に大阪教育大学 硬式野球部が近畿学生野球リーグ優勝を果たし、全日本大学野球選手権に出場し、1回戦で勝利した際には柏原市を挙げて応援したそうです。

その後に柏原（私たちの町）の大学という更なる一体感が生まれていたのだろうと思いますが、2007年（平成19年）に大阪教育大学の留学生センターが国際センターへ改組されるにあたり大学より柏原市内の諸団体に対して奨学生支援者の募集が行われました。この折に私ども大阪柏原RCの先輩方が大学と連携をとって、御苦労の上に独自の教育支援制度を2009－10年度に発足したと聞いております。

当時の会員数は35名程でした。現在は27名で、米山奨学寄附金に加えて教育支援金の負担をお願いするのは正直申し訳ないのですが、少額の支援金の支給でありましても学生さんがアルバイトに割く時間を勉学に活用していただければ有難いと考えて、制度を継続しております。

現在は3名の奨学生を毎年12月に大学より推薦された生徒さんの中から面接で選んでおります。ただし翌年4月からの1年間の支給になりますのでロータリークラブの年度とずれることになり、面接選考員の中に次年度役員を含めるようにしております。教育支援制度の今後の在り方については、私どもクラブの未来計画委員会で検討してゆくことになっています。

教育支援生の皆さんには私どもクラブ行事にできるだけ参加していただくようにお願いしております。学生さんの参加費は別途に集めております柏原学友会への寄附金から支出致します。最近の参加していただいた行事としましては、新旧教育支援生歓送迎会を本年3月31日に行い、大阪教育大学副学長 向井先生 とグローバルセンター（旧国際センター）副センター長 長谷川先生にご参加いただきました。

また5月12日には「春の家族会」の神戸港ランチクルーズで楽しい時間を過ごしております。支援学生の皆さんには私どもが日本の父母（祖父母？）と思ってもらえるように、よき話し相手・相談相手となるように会員一同心がけております。







2019－20年度のための
地区研修・協議会 概要報告



地区研修・協議会実行委員会
委員長 上田 直樹
（大阪西南RC）

2019－20年度の為の地区研修・協議会が、４月13日（土）に大阪国際会議場において午後12時30分より開催されました。参加者は、クラブ関係者667名、地区関係者は83名、それに大阪西南RCから52名、茨木RCの皆様で出席実数902名のご出席を頂きました。

今回の第１部本会議は、国際会議場メインホールにて開催致しました。部門別会議は８部門とし、第一部本会議終了後、15時位から17時位まで開催され部門ごとに終了し、各々解散と致しました。

第１部本会議においては山本ガバナーの開会点鐘・ご挨拶から始まり、大阪西南RC木村会長より歓迎の挨拶がありました。次に、四宮GEより「次年度RI会長テーマ及び地区方針」が発表されました。冒頭、今年１月にアメリカのサンディエゴにて開催の国際協議会でのマーク・ダニエル・マローニー会長が発表されました、「Rotary Connects The World」の映像紹介が８分間程度ありました。

次いで、四宮GEの地区方針とスローガンが発表されました。次年度のスローガンは、「Stand By You ～あなたと共に～」と発表されました。新しい会員の方に、奉仕の対象の方に、もう一度心を寄り添おうということでした。その後、若林PGによる講演「あなたのクラブはマンネリになっていませんか」と言う表題で約30分程度ご講演を頂きました。講師の造詣の深い感動的なお話をお聞きする事が出来ました。その後、今回は片山勉直前Ｇより危機管理委員会から約20分程度のご報告を頂きました。

そして、大阪西南RCの藤本地区大会実行委員長より今年の12月13日・14日両日に開催される地区大会の案内があり、最後に地区研修・協議会実行委員長の私より第１部の閉会とご協力に対するお礼の言葉を述べさせて頂きました。

第２部の部門別協議会では８部門に分かれ15時位より17時位まで詳細な研修が熱心に執り行われました。

最後になりましたが、山本G、四宮GEを始め、ご参加下さいましたPG、リーダー・サブリーダーの皆様、お手伝い頂きました茨木RC及びガバナー事務所の皆様のご協力に心から感謝を申し上げまして報告と致します。





IM第4組
フレッシュロータリアン研修交流会を終えて

ＦＲ研修交流会
実行委員長 澤村 剛士
(大阪南RC)

日　時：2019年４月12日（金）
場　所：中之島ソーシャルイートアウェイク
参加者：66名（講師１名、地区役員12名、ロータリアン・フレッシュロータリアン53名）

IM４組14クラブの入会５年未満のフレッシュロータリアン（FR）・先輩ロータリアン53名でフレッシュロータリアン研修交流会を開催しました。会場は、戦後1952年に地区大会が行われたロータリーに縁の深い中之島公会堂にある「中之島ソーシャルイートアウェイク」というカジュアルなレストランです。山本G、四宮GEをはじめとする地区役員の方12名もご出席いただきました。FRの皆さんは会場の席に着かれた時、他クラブの会員と初めて交流される方も多く、緊張されていましたが、交流会・食事の時間がすすむにつれ、お店の雰囲気同様、打ち解けた様子で交流と意見交換が行われました。

はじめに、鈴木AGより開会の挨拶・主旨説明をいただき、その後、地区研修委員会委員長 岡部泰鑑PG（大阪城南RC）より「ロータリーを楽しむ方法」と題し、ご講演を賜りました。ご自身の経験から「ロータリーで友を作り、自分にあったロータリーの楽しみ方を持ち、ロータリーを楽しみ、そして奉仕活動につなげてほしい」とお話を頂戴し、FRはもとより先輩ロータリアンにいたるまでとても有意義な時間となりました。交流会食事に先立ち山本Gより「個人により楽しみ方はいろいろあるが、楽しむことが活動の基盤になる」と語りかけられ、乾杯のご発声でディスカッションが始まりました。

テーブルディスカッションでは各テーブルで先輩ロータリアンが進行役となり、自己紹介、書記の指名、「クラブライフでの率直な感想や疑問、悩み」「先輩ロータリアンの体験」などのテーマで食事をしながら歓談し、先輩ロータリアンが熱く語るテーブル、フレッシュロータリアン同士が今感じていることを話し合うテーブル、など様々な意見が交わされました。

ロータリーについてより多くのことを聞き、話し、感じた時間になったと思います。

最後にホストクラブである大阪南RC小林会長より、盛会と山本Gはじめ地区役員の皆様、岡部講師に感謝の謝辞を述べられ、とても明るい雰囲気の中、閉会となりました。






IM第3組
フレッシュロータリアン研修交流会を終えて

IM第3組
ガバナー補佐 丹羽 一郎
(大阪東RC)
大阪城北RC
会長 西崎 哲弘

日　時：2019年５月22日（水）　18:00～20:35
場　所：太閤園
参加者：120名（フレッシュロータリアン79名、ベテランロータリアン28名、地区役員13名）

去る５月22日(水)、総計120名のロータリアンにお集まりいただきまして、IM第3組のフレッシュロータリアン研修交流会を開催致しました。当日は、17:30に受付を開始し、研修交流会は午後６時からの開催となりました。会場は、太閤園の大広間に８人掛けの丸テーブル15台を設置し、それぞれのテーブルにできるだけ同じロータリークラブのメンバーが揃わないように配置しました。

まず、国際ロータリー2660地区IM第3組丹羽一郎ガバナー補佐による本会の趣旨を含めたご挨拶に続き、2660地区研修委員会委員長 岡部泰鑑パストガバナーの特別講演をいただきました。岡部泰鑑パストガバナーのご講演では、ユーモアを交えた含蓄のあるお話をいただきまして、フレッシュロータリアンばかりでなく、参加しました会員一同感銘いたしました。

18:10からは、テーブルミーティングの説明に続き、2660地区山本博史ガバナーの乾杯挨拶をいただき、和やかな雰囲気のなかで飲み物（アルコール、ノンアルコール）を取りながらの食事の時間になりました。この食事時間のために、その後の話し合いがスムーズにいったようです。

そして、いよいよ19:00から各班に分かれて、約１時間のテーブルミーティングが開始されました。テーブルミーティングでは、さすが若いロータリアンの集まりのためか、ベテランロータリアンを交えた活発な意見の交換と、ロータリー情報の交換がなされました。そして、20:00からは、各テーブルのサブリーダーによるミーティング内容の報告がありました。20：30に大阪城北ロータリークラブ 西崎哲弘会長の閉会挨拶に続き、ロータリーソング「手に手つないで」を歌って研修交流会を終わりました。

今回の研修交流会では、新入会員のみならず参加したロータリアン全員が、改めて「ロータリーの良さ」に気づくことができる場になったのではないかと思っております。ご協力いただきました、地区役員はじめ各ロータリークラブの皆様に感謝申し上げます。







IM第6組
ロータリーデー 報告

大阪大手前RC
会長 岡田 耕平

IMロータリーデー
実行委員長 金髙 好伸
(大阪大手前RC)

日　時：2019年5月11日(土) 13:00～16:50
場　所：ドーンセンター ７階
テーマ：『2040年の超高齢少子社会に向けて「医療・介護」をいかに準備するのか』
基調講演講師：国際医療福祉大学大学院教授 大阪市立大学名誉教授　白澤政和氏
シンポジスト：大阪府医師会副会長 中尾正俊氏、松本診療所・ものわすれクリニック 松本一生氏、
　　社会福祉法人青山里会 三瀬正幸氏、大阪市社会福祉協議会 堀江幸代氏、
登録者数：地区役員12名、IM6組11RC 635名　　計647名
出席者数：地区役員11名、IM6組11RC 106名、一般９名　計126名

本年度のRI会長テーマ「BE THE INSPIRATION」を実践するうえで、山本ガバナー、福田ガバナー補佐ご指導の下、今我が国が直面し避けては通れない超高齢化少子社会の問題について取り上げることが、今後の我々ロータリアンの奉仕活動の未来ビジョンの一助となると考えロータリーデーのテーマを『2040年の超高齢少子社会に向けて「医療・介護」をいかに準備するのか』としました。

第1部の開会式は、山本博史ガバナーの開会点鐘に続き、ウイットの効いたご挨拶で明るく始まりました。

第2部はメインテーマである『2040年の超高齢少子社会に向けて「医療・介護」をいかに準備するのか』について白澤政和先生にご講演を頂きました。参加者の方も各自ご自分の問題に置き換えながら、２０年後の他人事でない大変さを実感する興味深い基調講演になりました。講演を要約すると「超高齢少子化社会においてかかりつけ医の必要性があり、医療・介護は連帯していくことが大事、連帯のための必要要素を整理し、さらにネットワークを構築していかねばならない。介護人材の不足・要介護者の増加、医療・支援・介護の連帯、高齢者もサービスを受ける立場でありながらサービスの担い手でもある、介護人材は海外に頼らざるを得ないが、来日した人材の社会環境にも配慮が必要である、地域の問題として捉え、我々の地域に役立つ組織の構築、できるだけ社会保障に頼らず、厳しい時代に対応する。高齢化社会の先駆者としてアジアのリーダーになっていく。」などを語っていただきました。出席会員も居眠りすることなく熱心に聞き入っていました。

第3部は第一線で活躍されている上記4人の専門家を迎えてのシンポジウムとパネルディスカッションでした。内容は「在宅医療とターミナルケアの行方・認知症高齢者のケア・外国人介護人材の養成と活用・地域活動で高齢者の居場所や役割の創造」など、続くパネルディスカッションでは、同じテーマで司会進行の白澤先生の軽妙な語りのお陰で、難しい問題をきれいに纏めていただき、更に我々ロータリアンの地域社会との繋がりや、高齢者としての生きがいの創造や社会的使命感をも与えていただき、出席者も最後まで席を立つことなく閉会を迎えることができました。未来に向かい「新鮮なINSPIRATIONを共有できた一日」になりました。

第4部の閉会式総括はIM6組ガバナー補佐　福田忠博様に今回のテーマの経緯や取り組み内容や成果について丁寧に纏めていただきました。

今回は白澤政和先生に、大変お世話になりました。

多数の登録、ご出席を賜りました地区役員、並びにIM第６組各クラブの皆様には、不行き届きな点もあったかもしれませんが、心より御礼申し上げます。







IM第6組
フレッシュロータリアン研修交流会を終えて

ＦＲ研修交流会
実行委員長　村橋　義晃
（大阪中之島RC）

開催日時：2019年５月11日（土）　17：30～20：00
会　　場：ドーンセンター　５階　会議室
出 席 者：地区役員他 14名、フレッシュロータリアン41名（ロータリー歴５年以下）、ロータリアン29名（ロータリー歴５年以上）、出席者 合計84名

2019年５月11日（土）13時より、ドーンセンター７階ホールにおいて、ホストクラブである大阪大手前ＲＣが盛況に開催されたIM６組ロータリーデーに続き、大阪中之島ＲＣがホスト役を務め、ロータリアン84名の出席を得て、フレッシュロータリアン研修交流会が開催されました。

今回のロータリーデーとＦＲ交流会は、IM８組から６組に再編されてから初めての開催であり、各クラブの会員の皆様にとっては、クラブの垣根を越えた新鮮な交流の機会でありました。

山本DG、四宮DGE、簡DGNをはじめ、AG、AGE、宮里地区代表幹事、地区研修委員会の皆様にも同席して頂き、大阪中之島RCの藤本幹事の司会進行により開会され、IM６組福田AGの開会挨拶から始まり、「ロータリーに入って」をテーマに高島PDGから基調講演が行われ、フレッシュロータリアンの皆様にロータリーを通じて奉仕を通じて友情を育み、その感動を味わって頂きたいとのメッセージが贈られました。

続いて山本DGから乾杯のご挨拶を頂き、後半の交流会がスタート致しました。会場では、満席の８テーブルに各クラブ会員が混在する形に着席し、初対面の方々の名刺交換から始まり、軽食とビール等の飲物を楽しんで頂きながら新鮮で和やかな交流会の光景でありました。

交流会の各テーブルでは、ご出席の各会長にテーブルリーダーをお願いし、ロータリーについての質問や抱負について、フレッシュロータリアンと他クラブの先輩諸氏との活発な意見交換が行われ、各幹事にサブリーダーとして意見を取り纏め３分程度の発表をして頂きました。出席されたフレッシュロータリアンの皆様にとって、これからのロータリーライフに少しでも役立つ機会となれば幸いであります。

末筆ながら、ご出席下さいました山本ガバナー並びに地区役員の皆様と諸先輩の方々、そして、テーブルリーダー、サブリーダーを務めて頂きました各クラブの会長、幹事の方々に本書面をお借りして厚く御礼申し上げます。









2019学年度
米山奨学生オリエンテーション・懇親会報告

米山奨学委員会
委員 清水 久博
(大阪南RC)

日時：平成31年4月10日（水）16:00～19:55
場所：ヴィアーレ大阪
16:00～16:40 新規・継続奨学生オリエンテーション「エメラルドルーム」
新規・継続カウンセラー、指導教官オリエンテーション「ヴィアーレホール」
16:55～17:50 奨学生・指導教官・カウンセラー・クラブ会長合同オリエンテーション「ヴィアーレホール」
18:00～19:55 懇親会「安土の間」
参加者：山本博史DG、高島凱夫PG、四宮孝郎GE、簡仁一GN、宮里唯子地区代表幹事、高谷晋介次年度地区代表幹事、米山奨学生（新規・継続）、カウンセラー、クラブ会長・幹事、指導教官、アリフ・ザイニ米山学友会（関西）副会長、米山学友会（関西）会員、地区米山奨学委員、次年度地区米山奨学委員

国際ロータリー第2660地区2019学年度米山奨学生オリエンテーションが4月10日（水）ヴィアーレ大阪に於いて開催されました。岡部倫正委員長が奨学生（新規37名・継続14名）対象のオリエンテーションを、廣瀬彰久次年度委員長がカウンセラー・指導教官対象のカウンセラーオリエンテーションを行いました。

続いて清水久博次年度副委員長の司会のもと、奨学生・指導教官・カウンセラー・クラブ会長合同オリエンテーションが行われました。まず岡部倫正委員長の開会挨拶の後、山本博史DGよりこれより始まる奨学期間に良好な関係を築いてゆくための心得なども織り交ぜた歓迎の言葉を頂きました。次に地区RYLA委員会及びホストクラブ実行委員会より「春のRYLAセミナー」のPRが行われました。

その後各テーブルで奨学生とカウンセラーが相互自己紹介や例会参加の相談等を行った後、生駒伸夫副委員長による記入説明のもと奨学生による確約書の作成が行われました。次いで、全員で和やかに記念写真に納まり、オリエンテーションは無事終了しました。

懇親会場へ移動後、坂田妙子委員の司会のもと四宮孝郎GEよりの開会の挨拶および乾杯のご発声で懇親会開宴となりました。しばらく会食、歓談の後、新規奨学生全員に自己紹介をしてもらいました。司会の坂田委員からの質問にも答えてもらい和やかな雰囲気となりました。

宴の終盤では、アリフ・ザイニ米山学友会（関西）副会長より同学友会の紹介がありました。廣瀬彰久次年度米山奨学委員長より次年度に向けての挨拶があり、高島凱夫米山奨学会評議員・PGより奨学生への期待を込めた閉会のお言葉をいただき、最後に全員で「ロータリアンと奨学生が縦糸と横糸になり素晴らしい布を織りなしてゆこう」という思いを込めて「糸」を合唱してお開きとなりました。







春のRYLAセミナー報告

RYLA委員会
委員長 濵谷 和也
(東大阪RC)

2019年4月27日(土)～29日(月・祝)の2泊3日、ホテルセイリュウ及び枚岡公園、花園ラグビー場にて、東大阪東RCのホストで2018-2019年度 春のRYLAセミナーが開催されました。

各クラブのロータリアンが推薦する18歳～30歳迄の青少年、ローターアクター、米山奨学生、青少年交換来日生、派遣候補生、ローテックスなど、総勢49名の受講生が2泊3日で様々な研修を受講しました。

テーマを「"We are・・・"ー君の宝を探そう！ー」とし、基調講演では松木俊明氏（弁護士・関西大学非常勤講師[交渉学入門]・東大阪東RC会員）に「未来を切り拓く力を付けよう！」と題し、受講生と対話しながら、未来を切り拓く為に必要な「中長期的な視点から今何をすべきか考え、自分の強みをしっかりと把握し、学習⇒実践⇒見直し⇒改善（PDCA）」することをわかりやすくお話しして頂きました。

基調講演の後は8班に分かれ、各班にロータリーパパ・ママが付き、RYLAセミナー終了まで食事や移動を含め、終始班毎に行動を共にして様々な研修を受講します。

最初の研修は「アイスブレイク」です。班毎に受講生とパパ・ママが協力し、与えられた様々な課題を解決します。初対面のメンバー同士のグループが、徐々にチームとして機能するようになっていく事を実感できる研修です。

夕食後は「ロータリーについて」の講習です。ロータリーを全く知らない青少年達に、ホストクラブの吉崎 広江会員が、映像を交えながらご自身の体験を通じてロータリー活動について判りやすく説明されました。

2日目は「朝の集い」から始まります。ラジオ体操などで体を動かし、朝食後は枚岡公園の予備知識を聞いた後、班毎に分かれて地図を参考に枚岡公園のハイキングです。コース内に設定された各ポイントで出される様々な課題を班のメンバーが協力して解決しながらチームワークを強めます。

午後はラグビーワールドカップ2019日本大会が開催される花園ラグビー場へ移動し、スタンドでお弁当を食べ、新しくなったラグビー場の施設を見学しました。その後は近鉄ライナーズの選手４名の指導で、ラグビーボールを使った簡単なゲームなどを行い、実践を通じたチームビルディング研修を行いました。ゲームに勝った４つの班は近鉄ライナーズの選手と一緒に夕食を食べる権利が与えられました。また、この研修には山本ガバナーも参加され、受講生と共に全力で罰ゲームに取り組まれていました。

夕食は肉のお替り自由の「すき焼き食べ放題」です。今日は終日体を動かす研修だったので、皆すごい食欲で肉のお替りをしていました。

食後は消灯までの時間、班毎にパパ・ママを囲み、座談会が行われます。パパ・ママと受講生達が様々な話題でお互いに話をします。この頃には受講生だけではなく、パパ・ママも各班のメンバーに対する想いが深くなります。座談会は毎回開催されるRYLAセミナーの中で最も人気のプログラムです。

最終日も「朝の集い」から始まり、朝食後は昼食までの約３時間で閉講式に行われるグループ発表の準備を行います。グループ発表ではRYLAセミナーを受講して得たことについて発表します。

以前は閉講式前に実施していたグループ発表ですが、今回から閉講式に組入れて案内し、受講生の成果発表の場に一人でも多くのロータリアンが参加するようにしました。

13時、閉講式第一部「グループ発表」の時間です。地区役員や多くのロータリアンが見守る中、自分たちが体験したRYLAセミナーについて、各班共に工夫を凝らした方法で発表している姿を見て、受講生達にRYLAセミナーの趣旨が十分に伝わっていることを実感しました。

閉講式第二部では、主催者の山本博史ガバナーからRYLAセミナーの修了証書が授与され、受講生から修了生となり、同時に「ロータリー学友」の有資格者になりました。

今後は受講年齢層の人口減少により、青少年一人ひとりが担う役割が益々重要になります。RYLAセミナーの実

施は「青少年の為ではなく、青少年と共に」をモットーに、青少年とロータリアンが「何か」に気付くきっかけになることを願います。

最後に、RYLAセミナーに受講生を推薦されたロータリアン、参加・登録された会員、ホストクラブ会員、地区RYLA委員、Team RYLA他、関係各位の皆様のおかげをもちまして無事閉講したことをご報告いたします。

「"We Are Rotary Family"ー君の宝を探し続けよう！ー」

次年度、秋のRYLAセミナーは右記の日程で開催します。

青少年のご推薦とロータリアンの参加をお待ちいたします。

2019–20年度 秋のRYLAセミナー

日　時：2019年11月2日（土）～4日（月・祝）
会　場：サントリー箕面トレーニングセンター
ホスト：大阪南RC









「意義ある奉仕賞」受賞クラブ

意義ある奉仕賞委員会 委員長
直前ガバナー 片山　勉
（大阪東RC）

昨年、ガバナー月信11月号でお知らせ致しましたように、2018–19年度、従来の「意義ある業績賞」は「意義ある奉仕賞」と名称をあらため、申請要件や方法が新しくなりました。「意義ある奉仕賞」は、クラブが地域社会の重大な問題やニーズを満たすために実施した奉仕活動（社会奉仕活動）が対象となります。

今期申請受付期限は2019年５月31日ですが、現在（2019年５月29日）までに、２クラブの申請が承認されましたので、下記にご報告申し上げます。受賞クラブは、2019–20年度 地区大会において表彰される予定です。

●摂津ロータリークラブ

大阪府立摂津支援学校の障碍等を持つ支援を必要とする生徒・児童にとって、安全な広場の設置と出前講座

●大阪ユニバーサルシティロータリークラブ

ロータリークリスマス in USJ（大阪市内の児童養護施設で集団生活を送っている子供たちをUSJに招待し、親代わりとなって１日を共に過ごす）

【意義ある奉仕賞】

地域社会の重要な課題やニーズに取り組むプロジェクトを実施したクラブを表彰する賞です。クラブが地域社会の重大な問題やニーズを満たすために実施した奉仕活動を、地区が認証します。

推 薦 者：クラブ会長

申請方法：オンライン（My Rotary → 会員コーナー → 各種賞・表彰）で申請し、ガバナーが承認します。
（書類による申請はできません）

申請要件：＊クラブが地元社会の重大な問題やニーズを満たすために実施した社会奉仕活動
＊財政支援にとどまらず、多くのクラブ会員が直接参加した活動
＊地域社会においてロータリーのイメージを向上する活動
＊他のロータリークラブの模範となる活動
＊今年度に実施した活動（活動の開始／完了年度が今年度でなくても良い）
＊年度内、１クラブ１申請に限る。

地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト
代表 高橋 正洋
(大阪淀川RAC)

「ローターアクト地区年次大会」報告

「CHALLENGER →未来につなぐ挑戦→」をテーマに活動してきたローターアクトクラブの 1 年間の集大成である地区年次大会を下記の通り行いました。

■日時： 2019 年 5 月 12 日(日)
■場所： ホテルグランヴィア大阪　名庭の間
■参加者：RAC 214 名 ／ RAC OB・OG 19 名 ／ RC 94 名 ／ ゲスト 11 名 ／ 合計 338 名
■ホスト：大阪淀川 RAC　(提唱クラブ 大阪淀川 RC)

当日は 300 名を超える多くの方のロータリーファミリーにご参加していただき、ローターアクトらしい活動力溢れるプログラムを行いました。大会テーマを「CHANCE for CHANGE」とし、本大会をきっかけに参加者の皆様に新たな一歩を踏み出す機会にしていただきたいとの想いから企画運営を行いました。冒頭の地区 RA 代表の挨拶・現況報告では、1 年間の地区行事や地区内の活動データをご紹介しながら、これまでの感謝の意を込めて挨拶を致しました。



メインプログラムでは、各 RAC の会長がクラブ内で考えてきた「未来に向けた活動」を発表するプレゼン大会を行いました。「未来」、「挑戦」、「持続」、「自立」の 4 つをテーマに、自分たちの未来の活動を考え、発表しました。各クラブ素晴らしい内容の発表で、活気のあるプレゼン大会を実施できました。次年度以降、プレゼンした内容の活動が各クラブで実施されることが楽しみです。ご期待下さい。

ローターアクトでは、例会出席率や会員増強などの地区表彰基準を設けて、1 年間活動した中で優秀クラブに賞を与えております。本大会の場で優秀クラブの発表し、授賞式を行いました。今年度は大阪西南 RAC が最優秀クラブ賞を受賞致しました。各クラブに次年度以降の活動に良い刺激になったと思います。









本大会にご参加していただいたロータリーファミリーの皆さまに"ローターアクトの魅力"を届ける事を目標に置き、企画運営を行いました。少しでも多くのローターアクトのファンが増えた事を期待し、そして本大会をサポートしていただいた関係者の皆様に感謝を申し上げ、ご報告と致します。誠にありがとうございました。

2018－19年度 国際ロータリー 第2660地区

MY ROTARY 登録状況［2019年5月度］

IM第1組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	池田	30	27	90.0%
	池田くれは	32	32	100.0%
	箕面	30	20	66.7%
	箕面千里中央	22	8	36.4%
	大阪水都	44	28	63.6%
	大阪中央	48	45	93.8%
	大阪北梅田	60	31	51.7%
	大阪北	189	123	65.1%
	大阪大淀	41	23	56.1%
	大阪そねざき	32	14	43.8%
	大阪梅田	35	19	54.3%
	大阪梅田東	33	27	81.8%
	豊中	37	27	73.0%
	豊中千里	38	19	50.0%
	豊中南	22	13	59.1%
	合計	693	456	65.8%

IM第2組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	茨木	30	24	80.0%
	茨木東	37	3	8.1%
	茨木西	30	27	90.0%
	大阪東淀ちゃやまち	24	8	33.3%
	大阪淀川	26	7	26.9%
	千里	31	18	58.1%
	千里メイプル	20	13	65.0%
	摂津	34	9	26.5%
	新大阪	34	28	82.4%
	吹田	60	56	93.3%
	吹田江坂	29	22	75.9%
	吹田西	48	48	100.0%
	高槻	50	40	80.0%
	高槻東	38	36	94.7%
	高槻西	17	15	88.2%
	合計	508	354	69.7%

IM第3組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大東	39	25	64.1%
	大東中央	22	5	22.7%
	枚方	47	19	40.4%
	門真	32	9	28.1%
	交野	35	14	40.0%
	香里園	16	12	75.0%
	くずは	82	82	100.0%
	守口	42	14	33.3%
	守口イブニング	24	2	8.3%
	寝屋川	39	7	17.9%
	大阪東	124	88	71.0%
	大阪城東	37	19	51.4%
	大阪城北	60	35	58.3%
	大阪鶴見	32	25	78.1%
	合計	631	356	56.4%

IM第4組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	東大阪	73	57	78.1%
	東大阪東	65	43	66.2%
	東大阪西	30	6	20.0%
	東大阪中央	18	17	94.4%
	東大阪みどり	22	6	27.3%
	大阪柏原	27	11	40.7%
	大阪御堂筋本町	47	23	48.9%
	大阪難波	59	29	49.2%
	大阪なにわ	14	3	21.4%
	大阪ネクスト	25	16	64.0%
	大阪南	181	151	83.4%
	八尾	62	46	74.2%
	八尾中央	11	8	72.7%
	八尾東	27	6	22.2%
	合計	661	422	63.8%

IM第5組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪堂島	41	30	73.2%
	大阪フレンド	25	13	52.0%
	大阪みおつくし	14	6	42.9%
	大阪西北	39	21	53.8%
	大阪リバーサイド	34	34	100.0%
	大阪船場	35	24	68.6%
	大阪心斎橋	39	26	66.7%
	大阪西南	113	75	66.4%
	大阪ユニバーサルシティ	38	29	76.3%
	大阪アーバン	28	27	96.4%
	大阪うつぼ	36	30	83.3%
	大阪西	102	56	54.9%
	合計	544	371	68.2%

IM第6組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪	262	63	24.0%
	大阪イブニング	15	10	66.7%
	大阪平野	48	42	87.5%
	大阪城南	51	51	100.0%
	大阪中之島	35	32	91.4%
	大阪大手前	27	7	25.9%
	大阪咲洲	18	18	100.0%
	大阪東南	37	27	73.0%
	大阪天満橋	49	29	59.2%
	大阪天王寺	50	25	50.0%
	大阪帝塚山	43	25	58.1%
	合計	635	329	51.8%

	会員数	登録人数	%
2019年 5月7日	3672	2288	62.3%

米山奨学委員会／ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2019年3月末	全国寄付金合計額	1,200,472,151円（前年度比 1%減）		
〃	第2660地区寄付金合計額	81,150,138円（前年度比 1%減）		
2019年3月末	全国寄付合計トップ10	1. 第2650地区 84,319,985円	6. 第2590地区	52,139,200円
		2. 第2660地区 81,150,138円	7. 第2580地区	48,470,250円
		3. 第2750地区 71,908,276円	8. 第2820地区	44,044,000円
		4. 第2760地区 66,813,234円	9. 第2780地区	42,510,084円
		5. 第2770地区 57,281,160円	10. 第2790地区	40,717,959円

■米山功労者　次の方たちに米山功労者の称号が贈られました（2019年3月）。

氏　名	回	クラブ名
奈須 正典	1	豊中
高橋 貞夫	5	豊中千里
樽井 郁夫	6	豊中千里
簡 仁一	5	茨木
板見 吉博	1	大阪東淀ちゃやまち
福味 正俊	1	大阪東淀ちゃやまち
小坂 克彦	1	大阪東淀ちゃやまち
高坂 敬三	1	大阪東淀ちゃやまち
裏口 勝	1	大阪東淀ちゃやまち
望月 亮	4	大阪東淀ちゃやまち
太田 廣重	4	大阪東淀ちゃやまち

氏　名	回	クラブ名
米田 秀実	4	大阪東淀ちゃやまち
春田 貴代子	5	大阪東淀ちゃやまち
城村 幸治	7	大阪東淀ちゃやまち
小澤 アキ子	7	大阪東淀ちゃやまち
中田 八朗	9	大阪東淀ちゃやまち
西田 直弘	7	高槻
佐野 正剛	2	枚方
中井 学	2	枚方
藤田 典史	2	枚方
坂田 淳一	2	枚方
山本 昇	2	枚方

氏　名	回	クラブ名
多田 雅之	2	枚方
山本 博之	2	大阪東
藤田 国広	4	大阪東
壷山 和憲	5	大阪東
髙林 辰行	11	大阪西北
三宅 有	4	大阪西北
妙中 茂樹	5	大阪西北
勝亦 良彰	6	大阪西北
小南 賢二	6	大阪平野
早瀬 道圓	25	大阪中之島

■米山功労クラブ　次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました（2019年3月）。

クラブ名	回数
豊中千里RC	11
大阪東淀ちゃやまちRC	50

クラブ名	回数
枚方RC	37

クラブ名	回数
大阪平野RC	26

■ポール・ハリス・フェロー

次の方にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました（2019年3月）。

氏　名	クラブ名
宮本 明子	大阪そねざき

氏　名	クラブ名
山根 哲郎	寝屋川

氏　名	クラブ名
伊藤 冨治郎	大阪西北

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです（2019年3月）。

氏　名	回	クラブ名
谷口　浩	7	池田くれは
宮崎 史子	2	大阪そねざき
三好 えり子	2	大阪そねざき
長尾 依子	2	大阪そねざき
岸本 美智子	3	大阪そねざき
岡本 孝子	3	大阪そねざき
竜　佳代	3	大阪そねざき
寺本 美津子	3	大阪そねざき
森本 和代	4	大阪そねざき
河﨑 守男	4	豊中千里
鋳方 貞了	1	新大阪
山本 恵眞	3	新大阪
橋本 芳信	1	吹田西

氏　名	回	クラブ名
宮川 藤一郎	4	吹田西
河合 一人	4	高槻
西田 直弘	5	高槻
池田 治子	1	門真
前田 成美	1	門真
出橋 恒仁	1	寝屋川
亀井 信昭	1	寝屋川
川下 英紀	1	寝屋川
串田 ゆか	1	寝屋川
前田 浩輝	1	寝屋川
松下 繁生	1	寝屋川
永井 一弘	1	寝屋川
岡田 光司	1	寝屋川

氏　名	回	クラブ名
下條 久雄	1	寝屋川
田邉 司郎	1	寝屋川
畑山　勇	2	寝屋川
辰野 久夫	3	大阪東
山崎 修一	1	大阪鶴見
玉井 利宏	5	八尾中央
大和 健司	1	大阪西北
阿江 秀典	2	大阪西北
妙中 茂樹	3	大阪西北
藤井 進次	6	大阪西北
山下 義一	5	大阪帝塚山

■ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました（2019年3月）。

氏　名	クラブ名
丸山 雅祥	大阪北
森田 亮介	豊中千里

氏　名	クラブ名
國田 欣吾	くずは
畑山　勇	寝屋川

氏　名	クラブ名
前田 浩輝	寝屋川

2018-19年度 ロータリー財団 年次基金 寄付状況

2019年5月18日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
大阪中央	46	$563	$25,895	
箕面	29	$523	$15,170	1
大阪中之島	29	$419	$12,157	1
茨木西	27	$354	$9,570	
八尾中央	12	$305	$3,664	
大阪西南	109	$280	$30,525	2
大阪リバーサイド	31	$274	$8,496	1
茨木	28	$272	$7,628	1
大阪城北	54	$267	$14,400	2
大阪西北	42	$211	$8,864	
大阪東	117	$201	$23,489	1
守口イブニング	23	$200	$4,600	1
大阪大淀	40	$195	$7,794	
豊中	36	$194	$7,000	1
東大阪西	31	$194	$6,009	
大阪うつぼ	36	$193	$6,955	
大阪なにわ	14	$190	$2,665	
大阪柏原	27	$190	$5,134	
豊中千里	37	$189	$6,991	1
大阪心斎橋	38	$183	$6,950	1
大阪南	170	$183	$31,088	1
くずは	74	$181	$13,400	1
交野	34	$180	$6,117	
大阪咲洲	18	$176	$3,164	
大阪天王寺	46	$176	$8,077	1
東大阪	73	$175	$12,765	1
大阪帝塚山	43	$175	$7,509	1
大阪フレンド	21	$171	$3,600	
大阪そねざき	29	$171	$4,950	4
香里園	15	$170	$2,552	
枚方	49	$170	$8,327	1
大阪東淀ちゃやまち	25	$169	$4,227	
大阪	258	$169	$43,581	
大阪西	100	$169	$16,861	
大阪堂島	39	$168	$6,565	1
大阪ユニバーサルシティ	34	$168	$5,700	
大阪城東	37	$168	$6,200	1
東大阪東	62	$167	$10,372	1
大阪船場	36	$164	$5,920	1
大阪梅田	33	$158	$5,200	
大阪天満橋	50	$158	$7,875	1

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
池田くれは	31	$157	$4,861	1
大阪難波	58	$157	$9,080	1
門真	30	$155	$4,654	
八尾東	27	$155	$4,188	
千里	29	$154	$4,475	
大阪淀川	28	$154	$4,320	1
大阪北	188	$154	$28,935	1
高槻西	19	$153	$2,907	
吹田西	48	$153	$7,333	
吹田	61	$150	$9,161	1
池田	31	$150	$4,638	
大阪東南	34	$147	$5,009	
八尾	58	$147	$8,532	
高槻東	38	$146	$5,550	1
摂津	33	$146	$4,804	
吹田江坂	27	$139	$3,750	1
大阪御堂筋本町	44	$139	$6,105	1
大阪城南	46	$137	$6,320	
大東	38	$137	$5,212	1
東大阪中央	18	$133	$2,400	1
箕面千里中央	21	$133	$2,800	1
大阪大手前	27	$124	$3,360	
高槻	51	$124	$6,329	
大阪鶴見	34	$123	$4,174	1
大東中央	20	$119	$2,390	1
新大阪	34	$115	$3,909	
大阪梅田東	37	$111	$4,100	
守口	43	$110	$4,745	
寝屋川	39	$107	$4,173	2
豊中南	21	$95	$2,000	
千里メイプル	20	$91	$1,829	
茨木東	37	$84	$3,100	
東大阪みどり	21	$74	$1,563	
大阪平野	44	$46	$2,042	
大阪ネクスト	27	$41	$1,116	
大阪イブニング	15	$33	$500	
大阪アーバン	29	$28	$808	
大阪みおつくし	8	$25	$200	
大阪北梅田	63	$23	$1,450	
大阪水都	45	$13	$591	

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計	ベネファクター
3,574	$171.07	$611,416.81	43

2018-19年度 ポリオ・プラス基金 寄付状況

2019年5月18日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
大阪	258	$995.31	$256,789.49
交野	34	$159.44	$5,420.80
八尾中央	12	$148.21	$1,778.57
大阪城南	46	$76.75	$3,530.49
大阪中央	46	$68.38	$3,145.63
新大阪	34	$66.68	$2,267.00
大阪中之島	29	$66.23	$1,920.73
茨木	28	$64.29	$1,800.00
大阪うつぼ	36	$63.99	$2,303.57
八尾	58	$63.33	$3,672.85
茨木東	37	$62.50	$2,312.50
箕面千里中央	21	$62.38	$1,310.00
豊中	36	$62.22	$2,240.00
大阪船場	36	$61.67	$2,220.00
大阪ネクスト	27	$61.18	$1,651.79
枚方	49	$61.09	$2,993.41
門真	30	$61.09	$1,832.64
豊中千里	37	$60.84	$2,250.98
大阪柏原	27	$60.00	$1,620.00
東大阪	73	$59.64	$4,353.64
大阪ユニバーサルシティ	34	$58.97	$2,005.00
大阪東	117	$58.65	$6,862.62
大阪西南	109	$58.26	$6,350.00
大阪フレンド	21	$57.14	$1,200.00
大阪そねざき	29	$56.90	$1,650.00
大阪城北	54	$55.56	$3,000.25
茨木西	27	$55.56	$1,500.00
池田	31	$54.84	$1,700.00
くずは	74	$54.05	$4,000.00
大阪リバーサイド	31	$53.72	$1,665.30
吹田	61	$53.57	$3,267.77
大阪心斎橋	38	$52.63	$1,999.99
大阪淀川	28	$52.60	$1,472.85
東大阪東	62	$52.42	$3,250.00
大阪南	170	$52.32	$8,895.13
守口イブニング	23	$52.17	$1,200.00
大阪天王寺	46	$52.17	$2,400.00
大阪天満橋	50	$52.00	$2,600.00
八尾東	27	$51.92	$1,401.74
大阪大手前	27	$51.85	$1,400.00
大阪西北	42	$51.73	$2,172.63

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
大阪北梅田	63	$51.59	$3,250.00
摂津	33	$51.52	$1,700.00
大阪帝塚山	43	$51.16	$2,200.00
大阪西	100	$51.00	$5,100.00
大阪平野	44	$50.62	$2,227.41
大阪北	188	$50.27	$9,450.00
東大阪中央	18	$50.00	$900.00
寝屋川	39	$50.00	$1,950.00
大阪城東	37	$50.00	$1,850.00
大阪難波	58	$50.00	$2,900.00
大阪なにわ	14	$50.00	$700.00
千里メイプル	20	$50.00	$1,000.00
吹田西	48	$50.00	$2,400.00
東大阪西	31	$49.84	$1,545.04
大阪東南	34	$49.11	$1,669.74
大阪御堂筋本町	44	$48.98	$2,155.00
大阪東淀ちゃやまち	25	$48.00	$1,200.00
高槻西	19	$47.37	$900.00
大阪鶴見	34	$47.06	$1,600.00
大東	38	$47.01	$1,786.43
吹田江坂	27	$46.29	$1,249.92
大阪梅田	33	$45.73	$1,508.97
大阪堂島	39	$44.64	$1,740.96
大阪咲洲	18	$44.44	$800.00
千里	29	$42.57	$1,234.41
豊中南	21	$40.82	$857.12
高槻	51	$40.35	$2,057.91
大東中央	20	$37.50	$750.00
箕面	29	$32.91	$954.47
高槻東	38	$27.82	$1,057.09
香里園	15	$27.27	$409.05
池田くれは	31	$27.13	$841.11
守口	43	$26.37	$1,134.00
東大阪みどり	21	$25.51	$535.69
大阪みおつくし	8	$25.00	$200.00
大阪イブニング	15	$9.65	$144.81
大阪アーバン	29	$8.62	$250.01
大阪梅田東	37	$6.76	$250.00
大阪水都	45	$5.95	$267.86
大阪大淀	40	$0.00	$0.00

7月期初	地区平均	ポリオ・プラス基金寄付合計
3,574	$119.79	$428,134.37

2018-19年度 米山奨学会 寄付状況

2019年3月末日現在

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（1月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
池田くれは	155,000	1,752,000	1,907,000	32	25	0	78.1%	59,593
大阪中之島	315,000	1,695,000	2,010,000	34	35	0	102.9%	59,117
大阪リバーサイド	330,000	1,460,000	1,790,000	34	22	0	64.7%	52,647
東大阪	182,500	2,945,000	3,127,500	73	60	1	82.2%	42,842
大阪城東	185,000	1,135,000	1,320,000	36	38	0	105.6%	36,666
守口イブニング	117,500	700,000	817,500	24	24	0	100.0%	34,062
大阪東	726,000	3,530,000	4,256,000	125	130	1	104.0%	34,048
吹田	302,500	1,740,000	2,042,500	60	58	0	96.7%	34,041
吹田西	240,000	1,380,000	1,620,000	48	46	0	95.8%	33,750
大阪うつぼ	180,000	1,020,000	1,200,000	36	35	0	97.2%	33,333
大阪梅田	167,500	910,000	1,077,500	34	33	0	97.1%	31,691
大阪淀川	265,000	565,000	830,000	27	27	0	100.0%	30,740
大阪咲洲	90,000	460,000	550,000	18	15	1	83.3%	30,555
八尾中央	60,000	302,000	362,000	12	10	0	83.3%	30,166
東大阪中央	90,000	450,000	540,000	18	15	0	83.3%	30,000
大阪東南	170,000	850,000	1,020,000	34	34	0	100.0%	30,000
茨木	590,000	278,000	868,000	29	16	0	55.2%	29,931
大阪東淀ちゃやまち	125,000	600,000	725,000	25	24	0	96.0%	29,000
豊中南	105,000	500,000	605,000	21	16	0	76.2%	28,809
東大阪東	310,000	1,560,000	1,870,000	65	37	1	56.9%	28,769
大阪南	680,000	4,275,000	4,955,000	177	126	0	71.2%	27,994
東大阪西	91,500	748,000	839,500	30	25	0	83.3%	27,983
豊中	216,000	752,000	968,000	35	26	2	74.3%	27,657
八尾	310,000	1,340,000	1,650,000	62	53	0	85.5%	26,612
大東中央	97,500	400,000	497,500	19	16	0	84.2%	26,184
大阪北	1,134,000	3,730,000	4,864,000	189	87	53	46.0%	25,735
大阪心斎橋	192,500	793,000	985,500	39	39	0	100.0%	25,269
大阪堂島	195,000	815,577	1,010,577	40	39	0	97.5%	25,264
高槻東	300,000	629,000	929,000	37	37	0	100.0%	25,108
吹田江坂	137,500	560,000	697,500	28	28	0	100.0%	24,910
大阪難波	345,000	1,050,000	1,395,000	57	55	0	96.5%	24,473
守口	170,000	849,000	1,019,000	42	43	0	102.4%	24,261
大阪御堂筋本町	222,500	845,000	1,067,500	45	42	0	93.3%	23,722
千里	150,000	580,000	730,000	31	19	0	61.3%	23,548
大阪	1,325,000	4,976,000	6,301,000	272	143	0	52.6%	23,165
枚方	250,000	885,000	1,135,000	49	45	4	91.8%	23,163
池田	240,000	429,000	669,000	29	28	0	96.6%	23,068
豊中千里	281,250	560,000	841,250	38	7	0	18.4%	22,138
大阪柏原	135,000	450,000	585,000	27	27	0	100.0%	21,666
大阪西南	552,500	1,817,548	2,370,048	112	65	0	58.0%	21,161
摂津	167,500	520,000	687,500	33	35	0	106.1%	20,833
大阪船場	222,000	518,000	740,000	36	37	0	102.8%	20,555

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（1月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
大阪西	512,500	1,583,000	2,095,500	102	47	0	46.1%	20,544
大阪中央	230,000	674,100	904,100	46	44	0	95.7%	19,654
大阪西北	202,500	560,000	762,500	39	15	0	38.5%	19,551
大東	185,000	555,000	740,000	38	37	0	97.4%	19,473
高槻西	92,500	239,063	331,563	18	19	0	105.6%	18,420
千里メイプル	100,000	257,000	357,000	20	19	0	95.0%	17,850
大阪鶴見	167,500	400,000	567,500	33	19	0	57.6%	17,196
東大阪みどり	110,000	270,000	380,000	23	9	0	39.1%	16,521
茨木西	142,500	320,000	462,500	28	29	0	103.6%	16,517
八尾東	135,000	305,000	440,000	27	22	0	81.5%	16,296
大阪大手前	168,000	270,000	438,000	27	27	0	100.0%	16,222
交野	87,500	488,000	575,500	36	29	0	80.6%	15,986
大阪天満橋	130,000	650,000	780,000	49	52	0	106.1%	15,918
大阪天王寺	230,000	460,000	690,000	45	46	0	102.2%	15,333
箕面千里中央	107,500	220,000	327,500	22	16	0	72.7%	14,886
茨木東	185,000	330,050	515,050	37	30	1	81.1%	13,920
香里園	60,000	144,100	204,100	15	15	0	100.0%	13,606
大阪大淀	200,000	324,950	524,950	40	32	0	80.0%	13,123
大阪フレンド	90,000	235,000	325,000	25	12	0	48.0%	13,000
寝屋川	190,000	300,000	490,000	38	3	0	7.9%	12,894
大阪城南	240,000	360,000	600,000	47	10	0	21.3%	12,765
箕面	147,500	233,000	380,500	30	22	0	73.3%	12,683
高槻	255,000	370,000	625,000	51	25	0	49.0%	12,254
新大阪	170,000	202,000	372,000	34	19	0	55.9%	10,941
大阪城北	282,500	300,000	582,500	58	3	0	5.2%	10,043
門真	160,000	160,000	320,000	32	32	0	100.0%	10,000
大阪ネクスト	135,000	115,000	250,000	25	4	0	16.0%	10,000
大阪ユニバーサルシティ	172,500	170,000	342,500	35	34	0	97.1%	9,785
大阪イブニング	75,000	60,000	135,000	15	3	0	20.0%	9,000
大阪梅田東	180,000	115,000	295,000	35	2	0	5.7%	8,428
大阪平野	227,500	138,000	365,500	47	7	0	14.9%	7,776
くずは	222,000	362,000	584,000	80	83	0	103.7%	7,300
大阪アーバン	142,500	0	142,500	27	0	0	0%	5,277
大阪北梅田	312,500	0	312,500	60	0	0	0%	5,208
大阪なにわ	70,000	0	70,000	14	0	0	0%	5,000
大阪帝塚山	220,000	0	220,000	44	0	0	0%	5,000
大阪そねざき	101,500	0	101,500	33	0	0	0%	3,075
大阪水都	66,000	0	66,000	42	0	0	0%	1,571
大阪みおつくし	0	0	0	14	0	0	0%	0

合計	18,625,750	62,524,388	81,150,138	3,643	2,488	64	68.3%	22,275

2019年4月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	4月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	31	30	2	1	2	-1	4	90.18	86.61
	池田くれは	31	32	4	2	1	1	4	95.86	94.08
	箕面	29	30	3	2	1	1	4	87.49	82.60
	箕面千里中央	21	22	4	1	0	1	3	78.55	74.53
	大阪水都	45	44	13	11	12	-1	2	89.74	73.07
	大阪中央	46	49	5	4	1	3	4	88.55	76.39
	大阪北梅田	63	60	6	2	5	-3	4	72.30	62.49
	大阪北	188	189	0	5	4	1	4	80.10	61.23
	大阪大淀	40	41	0	1	0	1	3	90.29	78.61
	大阪そねざき	29	32	20	5	2	3	4	84.23	81.43
	大阪梅田	33	35	7	3	1	2	4	85.92	75.56
	大阪梅田東	37	33	0	0	4	-4	3	80.12	69.56
	豊中	36	37	2	2	1	1	4	76.50	70.75
	豊中千里	37	38	4	1	0	1	4	81.29	74.70
	豊中南	21	22	2	1	0	1	3	84.13	76.19
	小計	687	694	72	41	34	7		84.35	75.85
IM第2組	茨木	28	30	4	3	1	2	4	85.85	74.48
	茨木東	37	37	5	0	0	0	4	76.40	66.20
	茨木西	27	30	4	4	1	3	4	88.33	81.74
	大阪東淀ちゃやまち	25	24	3	0	1	-1	4	91.18	76.47
	大阪淀川	28	26	5	1	3	-2	3	88.45	77.92
	千里	29	31	2	3	1	2	4	78.31	66.11
	千里メイプル	20	20	4	0	0	0	4	78.21	75.64
	摂津	33	34	2	4	3	1	3	93.47	79.36
	新大阪	34	34	1	0	0	0	4	84.85	80.14
	吹田	61	60	9	0	1	-1	4	98.69	91.74
	吹田江坂	27	29	2	2	0	2	4	100.00	88.13
	吹田西	48	48	2	2	2	0	4	100.00	86.78
	高槻	51	50	6	1	2	-1	4	91.65	75.12
	高槻東	38	38	2	1	1	0	4	89.64	82.58
	高槻西	19	17	0	0	2	-2	4	98.53	91.18
	小計	505	508	51	21	18	3		89.57	79.57
IM第3組	大東	38	39	0	3	2	1	3	95.04	79.23
	大東中央	20	22	12	3	1	2	3	79.22	69.44
	枚方	49	47	1	2	4	-2	4	82.52	68.88
	門真	30	31	6	2	1	1	4	98.28	90.85
	交野	34	35	1	2	1	1	4	74.31	65.48
	香里園	15	16	0	1	0	1	3	88.88	84.44
	くずは	74	82	2	9	1	8	3	64.38	58.75
	守口	43	42	5	0	1	-1	4	73.67	65.95
	守口イブニング	23	24	5	1	0	1	3	81.94	65.28
	寝屋川	39	39	4	1	1	0	3	84.37	76.37
	大阪東	117	124	1	15	8	7	4	92.07	77.99
	大阪城東	37	37	8	1	1	0	4	84.50	74.41
	大阪城北	54	60	7	6	0	6	4	83.21	68.95
	大阪鶴見	34	33	3	1	2	-1	4	76.25	72.32
	小計	607	631	55	47	23	24		82.76	72.74

IM組	クラブ名	7月期初会員数	4月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第4組	東大阪	73	73	0	3	3	0	4	89.83	81.03
	東大阪東	62	65	4	3	0	3	4	71.90	62.82
	東大阪西	31	30	0	1	2	-1	3	79.13	70.07
	東大阪中央	18	18	0	0	0	0	3	91.66	89.58
	東大阪みどり	21	22	0	2	1	1	4	64.77	52.27
	大阪柏原	27	27	2	0	0	0	3	97.33	94.82
	大阪御堂筋本町	44	47	4	5	2	3	4	86.25	71.97
	大阪難波	58	59	0	2	1	1	4	82.55	69.95
	大阪なにわ	14	14	2	0	0	0	4	87.31	78.97
	大阪ネクスト	27	25	8	0	2	-2	4	53.00	49.00
	大阪南	170	180	7	15	5	10	4	82.13	69.61
	（内なみはや衛星）		(8)	(1)						
	八尾	58	62	0	4	0	4	4	86.43	84.55
	八尾中央	12	11	0	0	1	-1	4	81.82	68.18
	八尾東	27	27	1	0	0	0	4	73.97	66.96
	小計	642	660	28	35	17	18		80.58	72.13
IM第5組	大阪堂島	39	41	3	3	1	2	2	87.83	68.29
	大阪フレンド	21	25	7	13	9	4	3	90.29	82.18
	大阪みおつくし	8	14	8	8	2	6	2	57.10	57.10
	大阪西北	42	39	0	0	3	-3	4	84.45	71.59
	大阪リバーサイド	31	33	7	3	1	2	4	96.63	83.27
	大阪船場	36	35	1	2	3	-1	4	90.50	77.00
	大阪心斎橋	38	39	0	2	1	1	4	94.94	84.25
	大阪西南	109	113	33	6	2	4	4	90.09	64.82
	大阪ユニバーサルシティ	34	38	4	4	0	4	3	80.18	68.47
	大阪アーバン	29	28	5	1	2	-1	4	84.22	82.14
	大阪うつぼ	36	36	4	2	2	0	4	93.16	84.96
	大阪西	100	102	0	4	2	2	3	77.16	69.83
	小計	523	543	72	48	28	20		85.55	74.49
IM第6組	大阪	258	262	2	20	16	4	4	76.20	57.00
	大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	4	73.33	61.67
	大阪平野	44	48	2	6	2	4	4	95.57	72.65
	大阪城南	46	51	0	5	0	5	4	100.00	91.70
	大阪中之島	29	35	1	7	1	6	4	91.42	81.42
	大阪大手前	27	27	3	1	1	0	4	85.88	73.98
	大阪咲洲	18	18	1	1	1	0	4	87.49	84.71
	大阪東南	34	37	3	3	0	3	4	70.95	65.73
	大阪天満橋	50	49	0	2	3	-1	4	87.08	81.40
	大阪天王寺	46	51	0	8	3	5	4	92.97	88.66
	大阪帝塚山	43	43	3	2	2	0	4	84.61	80.02
	小計	610	636	18	55	29	26		85.95	76.27

※（　　）内は衛星クラブの会員数

合計	クラブ名	7月期初会員数	全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減		出席率	ホームクラブ出席率
	81	3,574	3,672	296	247	149	98		84.8	75.2

Rotary Zones 1 & 2 & 3 コーディネーター NEWS 2019年6月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

第3ゾーンでは2018年11月から19年3月にかけ、GETS・国際協議会ご参加のお忙しい中、ガバナーエレクトの皆様方に「現在の地区の“地区・クラブの戦略計画委員会(ビジョン委員会)の設置状況”“地区・クラブの戦略計画(ビジョン)立案状況”」などについてのアンケート調査を行いました。その概要については4月のRIZ1・2・3ゾーン会員基盤向上セミナーでお話を致したところです。地区戦略計画委員会は、Z3内の11地区中10地区が既に設置されています。未だの1地区につても現在設立に向け検討を重ねているようです。設立している10地区のうち8地区が活動を開始している、ことです。

クラブ戦略計画委員会につきましても、9地区からデータをお寄せ戴きました。最も多い地区では88%のクラブが委員会を設けています。60%台が2地区、30～40%台が3地区、20%台が2地区、0%が1地区、不明が2地区でした。地区ビジョン(地区中長期計画)を策定している地区は11地区中6地区、検討中が2地区、未決定が3地区あります。クラブに中長期計画を策定して戴くためにも地区が率先して手本を示す必要があるでしょう。

クラブビジョン(中長期計画)を策定している地区内クラブの76%を筆頭に、58、55、38%が2地区、33、30、20、0%という結果でした。未確認が2地区ございました。各地区が65～70%台に乗せて戴くように希望を致します。

クラブに明確な目標があれば活動計画や方向性を決めることができると考えます。目標策定のためには、これまでの活動状況、会員の関心、目標達成に必要な人材や資金を検討する必要があります。そのためには「クラブの強み」「クラブの弱点」などの内部調査が必要でしょう。それに加えクラブを取り巻く状況、或いは奉仕活動の受益者の調査などの外部因子の調査も必要でしょう。それにより地区・クラブの3～5年後に向けた目標・ビジョンが設定できるのです。そして、ビジョン策定後においては、定期的な検証をする事を決して忘れないことです。検証がないとこのビジョンは頓挫する可能性が充分に考えられます。ビジョン＝戦略計画があるクラブは、会員の満足度が高く、ロータリーに対する思い入れも強く、それがより高い会員維持率に繋がるとも言われています。

自らの地区、自らのクラブが未来に向け発展し続けるために自らの背丈に合ったビジョンを策定し、それに向け会員一同が結束されることをお願い申し上げます。

第3ゾーンロータリーコーディネーター　高島 凱夫 （大阪中之島RC）

変化を受け入れる

RI理事会は2017年6月新しいビジョンを採択し、2018年6月の理事会と管理委員会において、新しい戦略計画を承認されました。この計画は2019年7月1日からスタートします。RI会長のテーマは2017-18年度イアンH・S・ライズリー会長の「ロータリー：変化をもたらす」、2018-19年度バリー・ラシン会長の「インスピレーションになろう」、そして、2019-20年マーク・ダニエル・マローニー会長の「ロータリーは世界をつなぐ」となっています。それぞれの会長年度において、新しいビジョンに向けてRI戦略計画を推進されていることがわかります。新しい戦略計画の柱は、ロータリーをさらに明るい未来へ導くために革新性と柔軟性を駆使することです。ロータリーは年々変化しながら発展しつつあります。地区やクラブにおいての戦略計画の進捗状況はどうでしょうか。

ロータリー公共イメージコーディネーターの目的は、ロータリー内外でロータリアンを「世界を変える行動人」として描き出す影響力の強いストーリーを特定し、効果的に発信する能力をクラブと地区が強化するのを援助することで、ロータリー戦略計画を積極的に促進することです。革新性には、変革を起こすテクノロジーもあります。これからのロータリーにはICTやネットワークの広がりは必要不可欠ものになります。そのために、My Rotaryのロータリークラブ・セントラルやブランドリソースセンター、ラーニングセンターなどの充実が図られていますが、My Rotaryへの登録率の低迷は重要な課題となります。

ロータリーの会員がロータリーやクラブについてどう語るかによって、ロータリーとその活動や基本理念に対する市民の認識が形づくられます。しっかりとした公共イメージが築かれれば、地域社会や世界の課題に果敢に取り組む「行動人」としてのロータリアンとしての姿を、全世界に一貫したかたちで、地域社会に知ってもらうことができます。

これからは、ロータリーの公共イメージを向上させるために、クラブがマスメディアや広報などを利用してロータリーの奉仕プロジェクトのストーリーを地域の市民に「世界を変える行動人」として伝えることが大切です。また、ソーシャルメディアやMy Rotaryのロータリーショーケースなどを活用することによって、「ロータリーは世界をつなぐ」を実現することになります。

次期第3ゾーンロータリー公共イメージコーディネーター　山下　皓三 （鹿児島西RC）

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース
ハイライトよねやま
2019.5.13
Vol.230

台湾の学友、栄誉ある賞に輝く

【日経アジア賞】台湾海洋大学終身教授の廖一久さん（1965-68／田原RC）が、第24回日経アジア賞（科学技術部門）を受賞しました。同賞は、日本経済新聞社が新聞創刊120周年を記念して1996年に創設したもので、経済、科学技術、文化・社会の3部門でアジアの発展と繁栄に貢献した人々をたたえる目的で、各部門1人または1団体を毎年表彰。今回で24回目となります。



「エビ養殖の父」として知られる廖さんは、平成26年度外国人叙勲において旭日中綬章を受章。最近のニュースとして、台湾の「廖一久院士之友會」（廖一久院士の友の会）では、文物館を設立、その建設費を募集中とのことです。今回の表彰式は、来る5月29日に東京の帝国ホテルにて行われます。
栄えある受賞、おめでとうございます！

廖一久さんからのメッセージ

今回、第24回日経アジア賞・科学技術部門に選ばれたことは、私が貴国に留学し、学んだ科学技術を母国台湾の水産養殖産業に貢献したこと、およびアジア各国に息長く大きな貢献を続けている点が強調されたことだと思います。留学中、米山奨学生に選ばれたことが大きな契機だと思います。2018年、ロータリー米山記念奨学会財団設立50周年記念式典にて、19,808人（当時）の米山学友代表としてご挨拶させていただいたことも大事なことだと思います。私の成長段階において多くの恩師のご鞭撻、友人達および米山の皆様の励ましを忘れることは出来ません。そして今日まで私を育て、暖かく見守ってくれた両親、家族、親戚に、心から感謝いたします。

【経済省国家産業革新賞（台湾）】
台湾・経済省による第6回国家産業革新賞（原文:國家產業創新獎）の授賞式が4月10日に行われ、国立政治大学商学研究科の教授を務める米山学友、吳安妮さん（東京三鷹RC）が女性賞を受賞、陳建仁副総統からトロフィーが授与されました。

同賞は台湾産業界のオスカーとして知られ、産業界に甚大な貢献をした者に贈られる最高の栄誉です。吳さんは33年にわたって新管理会計システム「AVM(Activity Value Management」の理論研究と実践検証を重ね、台湾における新管理会計制度を開発。このAVMを導入し、吳さんがコンサルティングをした企業では収益が大幅にアップしているとのことです。吳さんは、台湾米山学友会の推薦で来日し（海外学友会推薦奨学金：SY-A奨学金）、2003年7月から翌年2月末まで一橋大学で研究活動を行う期間、米山奨学生となりました。「台湾に経済的奇跡を起こしたい。AVMでより多くの台湾企業を助け、人材を育て、国に貢献したい」と、吳さんは語っています。

寄付金速報 ― 残り2カ月、さらなる支援を ―

4月までの寄付金は前年同期と比べて2.1%減（普通寄付金:0.5%減、特別寄付金:2.9%減）約2,650万円の減少となりました。

10連休という長いGWを控えた影響もあってか、前月よりも減少幅が広がり、また、直近5年間の同期累計平均額と比較しても、今月の累計額は約230万円下回る結果となりました。

今年度も残すところ2カ月。ロータリアンの皆様の変わらぬご支援に、厚く御礼申し上げます。なお、今年度（半期ごとの納入クラブは後期分）の普通寄付金をまだ送金していないクラブがありましたら、お早目にお送り下さいますようお願い申し上げます。

米山学友が絵画大賞を受賞 ― 上野の森美術館大賞展 ―

米山学友の張媛媛さん（2018-19／東京江北ＲＣ）が「第 37 回 上野の森美術館大賞展」で絵画大賞を受賞しました。

同展は、素材の違いや抽象・具象といった既成の尺度にとらわれず、個性豊かな作家を顕彰する全国公募の展覧会で、今回は入選作品 142 点（応募は 843 点）の中から、張さんの作品《トト曼荼羅》（エンカウスティーク・岩絵具）が最高賞の絵画大賞に選ばれました。

この作品は、古代ローマに紀元を持つエンカウスティーク（焼き付けた蜜蝋）技法と中国古来の遠近法を用いつつ現代の要素を取り入れたもので、審査にあたった委員からは「描かれた魚のこの呑気で楽しげな表情は他にはないもの」「画肌は日本画の古画のような風合いで、僅かな色彩の岩絵具のみで極力薄く描き切っているところに魅力がある」等、高い評価を受けました。

張さんはこの 3 月に東京藝術大学大学院を卒業。「米山奨学生としてロータリアンの方々と接し、頑張る力と沢山のエネルギーをいただいた。米山奨学金がなければ、この作品は完成しえなかったと思っています」と、真剣なまなざしで感謝を述べました。

上野での展示は 5 月 8 日で終了しましたが、巡回展として京都文化博物館で 6 月 18 日（火）～23 日（日）まで展示されます。今回の大賞受賞により、2021 年に個展を開催することも決定したそうです。今後の活躍が期待される若い作家に、今後も声援をよろしくお願い致します。



授賞式（中央が張さん）にて、東京江北 RC 会長・カウンセラーご夫妻、東京学友会梁理事長、横浜国大教授と。

博士号取得状況 ― ご報告お待ちしています ―

2018 学年度（2018 年 4 月～2019 年 3 月）に博士号を取得した奨学生・学友は 35 人、これまでの累計では 3,711 人となりました（5 月 10 日現在）。

米山記念奨学会では、博士号を取得した奨学生・学友に、お祝いの腕時計をお贈りしています（奨学期間終了後の取得でもＯＫ！）。名前入りの、世界にただ一つの腕時計となっており、大変好評です。博士号を取得した奨学生・学友の皆さんは、米山事務局に報告してください。

- お届け先は、原則として世話クラブです
- 完成まで約２週間かかります



ぜひ世話クラブの例会で贈呈を！



申請方法 「学位記の写真」か「学位取得証明書」を世話クラブ経由で米山奨学会へ FAX またはメールでお送りください。

（FAX：03-3578-8281／E メール：scholars@rotary-yoneyama.or.jp）

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津（のづ）・峯（みね）

敬　弔　　謹んでご冥福をお祈り申し上げます

北田　他実夫 会員　（高槻東RC）　　2019年5月10日 逝去　享年81歳

会長、副会長、幹事、地区ガバナー補佐
米山功労者（マルチプル）、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

お知らせ

■大阪御堂筋本町RC

HPアドレス変更
新アドレス　https://omh-rc.jp

月信編集委員会からのおねがい

●ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、ＦＡＸまたはE-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

●投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

●物故会員のご連絡は、専用の用紙にてＦＡＸをお願い致します。

月信編集委員会

●ガバナー	山本 博史	(大阪南RC)
●地区代表幹事	宮里 唯子	(茨木西RC)
●地区副代表幹事	山本 和良	(大阪南RC)
●担当地区幹事	横尾 国治	(大阪南RC)
●地区幹事	木村 芳樹	(大阪南RC)
●地区幹事	栗原　大	(大阪フレンドRC)
●事務所員	井上 望美	

2018－19年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務所スタッフ

ガバナー	山本　博史
地区代表幹事	宮里　唯子
地区副代表幹事	飯井　克典
	山本　和良
事務所長	五味　千秋
事務所員	栗正　久美
	井上　望美
	舩橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳
	武井　知子

●所在地

〒541－0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館６階
TEL　06－6264－2660
FAX　06－6264－2661
E-mail　gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

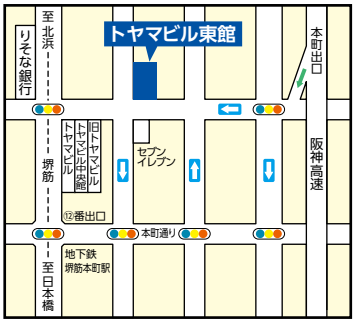
http://www.ri2660.gr.jp/

●勤務時間

9:30～18:00

●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

Rotary

国際ロータリー 第2660地区
〒541－0052 大阪市中央区安土町1－5－11 トヤマビル東館６階
TEL：06－6264－2660　FAX：06－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660
Toyama Bldg. East 6F, 1－5－11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541－0052 Japan
TEL：＋81－6－6264－2660　FAX：＋81－6－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary

BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2018−19年度
ガバナー月信 最終号

Vol.13

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー 山本博史

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018−19年度
ガバナー月信 最終号 Vol.13

CONTENTS

ガバナーメッセージ　1年を振り返って ―― 1

2019年「国際大会（ハンブルク）大阪地区ナイト」報告 ―― 3

常任幹事団「1年を振り返って」 ―― 4

ガバナー補佐を終えて ―― 6

大阪中央ミレニアルズロータリー衛星クラブ創立総会を終えて ―― 12

地区ローターアクト 活動報告 ―― 13

Team RYLA 活動報告 ―― 15

2018−19年度 地区財団活動資金（DDF）配分報告 ―― 16

2018−19年度 ロータリー賞 報告 ―― 18

「意義ある奉仕賞」受賞クラブ ―― 20

1年間ありがとうございました ―― 21

My ROTARY 登録率 ―― 23

米山奨学委員会／ロータリー財団 ―― 24

ロータリー財団 寄付状況 ―― 26

米山奨学会 寄付状況 ―― 28

2019年5･6月度 会員数･出席報告 ―― 30

2018−19年度 年間平均出席率 ―― 32

2018−19年度 国際ロータリー第2660地区 地区資金決算 ―― 33



1年を振り返って

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー 山本 博史
(大阪南RC)

皆様がこの稿をご覧になる時はそれぞれのクラブがマーク・ダニエル・マローニー会長のRIテーマ「ROTARY CONNECTS THE WORLD ー ロータリーは世界をつなぐ」、また四宮ガバナーの地区スローガン「Stand By You ー あなたと共に」のもと順風満帆のスタートを切られ、十分な手応えを感じておられる頃だと思います。

ところでほんの３ヵ月程前のRIのテーマが「BE THE INSPRATION」であった事は覚えておられるでしょうか。

この時期に「一年を振り返って」というのも今さらという気がいたしますが、決算のご報告と共に一年を降り返らせて頂きます。

まずはガバナー公式訪問の際には、各クラブの会長はじめ皆様には大変お世話になりました。合同例会を含め73回、81クラブを訪問させて頂きました。特に例会前の会長ガバナー懇談会では、私共の話に耳を傾けて頂き、貴重なご意見を頂戴しました。あらためて御礼申し上げます。

前年度は、IM8組構成からIM6組構成への再編年度でありました。新IM内の親睦、情報交換をお願いしておりましたが、ガバナー補佐と共に積極的に取り組んで頂き再編の意義を高めて頂きました。そして、それぞれのIMの個性を生かした素晴らしいIMロータリーデー、IMフレッシュロータリアン研修交流会をホストクラブのお力により開催して頂きました。

毎年お願いしております財団寄付、ポリオ寄付、米山奨学会寄付につきましても、前向きに御取組み頂き、それぞれ大変ありがたい水準のご寄付を頂きました。特にポリオにつきましては、当地区で初めて寄付ゼロクラブゼロが達成できました。そして寄付のみならず本来の目的である米山奨学生の受け入れや、財団補助金活用による奉仕活動も素晴らしい成果を上げて頂きました。

青少年部門については、RYLA、青少年交換、RAC、IAC、学友会の部門でホストクラブ、受け入れクラブ、提唱クラブの皆様の献身的なご努力のお陰を持ちまして大きな成果を残すことができました。RACは、大阪帝塚山RAC、大阪城南RACの２クラブが誕生し、IACはアサンプション国際中等学校高等学校IACが誕生し、これで当地区はRAC 21クラブ、IAC 10クラブとなりました。

ロータリーのIT化と公共イメージ向上へのご協力をお願いしておりましたが、皆様にご理解、ご協力して頂き６月時点でマイ・ロータリー登録64.5%、クラブセントラル活用（10項目以上入力）53クラブと、おそらくいずれも日本34地区中群を抜いてトップであろう成果を上げて頂きました。

さらにロータリー賞の受賞を目指して下さいとお願いしましたところ、ほとんどのクラブが前向きに考えて下さり、項目的に厳しいクラブでもチャレンジしようと取り組んで頂きました。その結果、49クラブがロータリー賞を受賞される見通しです。その内、５クラブがロータリー

会長特別賞のプラチナ賞を受賞、また、21クラブにゴールド賞、16クラブにシルバー賞が贈られる予定です。また、この数字も大変嬉しい事ですが、私にとってはチャレンジして頂いた事が何よりありがたくすべてのクラブの皆様に心より感謝申し上げます。

さて、あらゆる分野で大きな成果を上げて頂いた一年でありましたが当地区の唯一のウィークポイントである拡大・増強の分野では成果を残す事ができませんでした。昨年7月1日会員数3,574人、期中には最大3,686人までご努力頂きましたが、６月の退会者が例年通り多く６月末会員数3,574人とプラスマイナスゼロでありました。又、６月30日付で大阪なにわロータリークラブが解散し、当地区は80クラブとなりました。新クラブの誕生はありませんでしたが２つの衛星クラブが誕生し、今後の拡大の一つの形になればと期待する次第です。

2016年規定審議会以降、RIはクラブ運営のフレキシビリティ容認や標準ロータリークラブ定款の例外規定を大幅に認める方向になっています。つまり、運営に関してクラブの裁量権が増えたわけで、最終的にはクラブが判断される事です。しかしながら、第2660地区としてこれまで共に行動し歴史を積み重ねてきたわけでありますので「変わらなければならないロータリー、変えてはいけないロータリー」についての話し合い、コンセンサスの醸成が大切であると考えます。当地区のロータリーの先人達が築いてこられた組織風土、価値観、矜持を大切にしながらも、当地区の唯一の弱点、会員増強の現状も鑑み今後について共に考えていかなければと思う次第です。

地区チーム研修セミナー、PETS、地区研修協議会、地区大会も皆様のご協力、ご参加を得て私としては満足できる形となりました。そしてドイツ・ハンブルクの国際大会大阪地区ナイトには200名を超える方にご参加頂き、スタートからラストまで積極的なご参加そしてご協力頂きありがとうございました。

会長はじめ80クラブのロータリアンの皆様、ご指導頂いたパストガバナーの皆様、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、ガバナー補佐、各委員長はじめとする地区チームの皆様、代表幹事はじめとする幹事団の皆様、大阪南ロータリークラブの皆様、そして、事務局の皆様、全ての皆様に万感の思いを込めて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

今更と言いながら書き始めると感謝申し上げたい事が多すぎ冗長になりましたが、これをもちまして一年の振り返りとさせて頂きます。

2019年
「国際大会（ハンブルク）大阪地区ナイト」報告

国際奉仕委員会
委員長 前田 要之助
（大阪東淀ちゃやまちRC）

2018-19年度国際ロータリー国際大会が、2019年6月1日㈯～6月5日㈬ ドイツ北部第二の都市ハンブルクにて開催されました。当地区ではこれにあわせ、「大阪地区ナイト」を開催。第2660地区のロータリアン211名もの御参加を頂きましたので、以下御報告申し上げます。



「大阪地区ナイト」開催要項

日　時：2019年6月1日㈯ 17:30～19:30
場　所：ラーツヴァインケラー（ハンブルク市庁舎内のレストラン）
参加者：国際ロータリー第2660地区 各クラブ会員
主　宰：2018-19年度 地区ガバナー 山本博史（大阪南RC）
共　催：大阪南RC国際交流委員会（伊藤勝彦 委員長）、地区国際奉仕委員会（前田要之助 委員長）
司　会：大阪南RC 髙田富士夫 国際奉仕理事、国際奉仕委員会 柿本円 副委員長
プログラム　①開会挨拶 … 山本博史ガバナー
②庶務連絡 … 国際奉仕委員会 前田要之助委員長
③乾杯挨拶 … 大阪南RC 小林二郎会長
④歓談・食事・出席クラブ紹介
⑤ドイツ伝統音楽 … Alpenduo
⑥閉会挨拶 … 四宮 孝郎ガバナーエレクト

会場となった「ラーツヴァインケラー」レストランはハンブルク市庁舎の地下にありますが、この市庁舎は1886～97年に建てられた、高さ112mの尖塔を持つドイツ ネオルネサンス様式の大変美しい建物で、ハンブルクのランドマークとなっています。間もなく100周年を迎える第2660地区の地区ナイトにふさわしい会場でした。

地区内28クラブから、ロータリアンが146名、その御家族が65名で、計211名の参加を頂き大盛会に終わったことをご報告申し上げます。定員は150名の会場でございましたので、少々手狭だったと思いますが、ドイツ料理と音楽を楽しみながら、地区内会員の親睦が一層進んだことと喜んでいます。

翌日のハンブルク世界大会開会式では、国旗入場から講演やエンターテイメントまで大いに盛り上がりました。インスピレーションあふれる基調講演はとても感動的でした。RI会長と同じイーストナッソークラブのジャマル・ロールさんによるライブペインティングもあり、作品は友愛の家でのオークションにかけられ、収益がポリオ根絶のためのポリオプラス基金に寄附されるといったプログラムも披露されました。

今回の世界大会登録者は約25,000名、うち日本のロータリアンは約2,200名です。当地区からは202名の登録がありました。2019年国際大会で忘れられないひと時を過ごした参加者達は、ハンブルクを後にしつつ、次の目的地ホノルルの美しい砂浜と自然に思いを馳せています。来年の世界大会の舞台は、2020年6月6日～10日 ハワイホノルルで開催されます。地区ナイトの開催予定日は6月6日㈯です。

本年遠路ハンブルクにおいて開催致しました「大阪地区ナイト」にご参集賜りました地区内会員およびご家族皆様に心より御礼申し上げますとともに、来年も多くの御参加をお待ち申し上げます。






常任幹事団「１年を振り返って」



2018-19年度
地区常任幹事団

代表幹事 **宮里 唯子** (茨木西RC)

郊外の30人足らずのロータリークラブの会員である私が、まさか地区代表幹事に指名頂けるとは夢想だにしておりませんでした。山本直前ガバナーの秀逸な能力、強力なリーダーシップと当地区への熱い思いはかねてより存じ上げておりましたので、地区ガバナーとしての御活躍は微塵の疑いもなかったのですが、私のような若輩が本当に3年間半お役にたてるのか大変不安でございました。しかし一旦御引き受けしたからには、山本DGの地区やクラブに対する思いや理想を全て実現するということを目標にひたすら走り続け、終わってみれば山本直前ガバナーと（今や無二の友人となった）常任幹事共々「やりきった」感と共に安堵しております。地区委員会やガバナー事務所職員の皆様には、時には厳しいことも申し上げました。各クラブの皆様には、私自身の思慮不足からご迷惑をおかけしたこともございました。どうぞ、ロータリーの寛容の精神をもってお許し頂きますよう、伏してお願い申し上げます。

末尾になりましたが、今後とも当地区が日本34地区のリーディング地区として、また地区内各クラブが益々繁栄されますことを祈念申し上げ御礼のご挨拶を申し上げます。

地区財務委員長／副代表幹事 **飯井 克典** (大阪南RC)

山本ガバナー年度も、いよいよお開きとなりました。皆様には１年間、実のところ２年半になりますが、本当にお世話になりました。副代表幹事、財務委員長として、地区の活動に参加させていただきましたこと、大変勉強になりました。特に委員会、委員長の皆様、そして、IMロータリーデー、フレッシュロータリアン研修交流会担当のクラブの皆様には様々な場面でお世話になり、厚く御礼申し上げます。そして辛くて楽しい期間を一緒に過ごしていただいた、代表幹事をはじめ幹事団の皆様、ガバナー事務局の皆様、本当にありがとうございました。

最後になりますが、山本ガバナー本当にお世話になりました。ありがとうございました。

副代表幹事 **山本 和良** (大阪南RC)

３年前に、当時、山本ガバナーノミニーより地区副代表幹事の任を頂きました。地区へは2010年より、青少年部門を中心に出向しておりました。初めて、裏方としての役割でありましたが、ガバナーのロータリーに対する熱い思い、人にも厳しいが、自分にも厳しく、決して妥協しない姿は、最高にかっこいいリーダー像でした。地区行事は勿論、委員会までも積極的に出席され、各大会での原稿なしのスピーチは圧巻でした。全力で突っ走るガバナーに追走するのは大変でしたが、宮里代表幹事を筆頭に、チーム山本として、幹事団が一丸となれた事が良かったと思っています。リーダーの在り方、チームワーク大切さを勉強させて頂きました。この経験を今後のロータリー活動に活かしていきたいと考えています。

皆様、一年間、大変お世話になりありがとうございました。

幹事 **中村　剛**（大阪南RC）

大阪南ロータリークラブからのガバナー輩出にもかかわらず、そのサポートをする幹事団を他クラブからも出向で起用し、それに輪をかけ代表幹事を他クラブからと言う前代未聞の構成で始まった20名の混成チーム。また、常任幹事という、5名で成るメンバーを年度が始まる2年6か月前から召集し、山本ガバナー体制が始まりました。徹底的に過去の検証、変えなければ成らない事。変えてはいけない事を徹底的に追及。地区の今後の運営の在り方（スリム化）徹底検証。そんな事を右も左もわからないまま、時には、息切れもしながら、本番に向けての段取りを2年6か月費やし備えてきました。

そのおかげで、いざ本番では、ジェットコースターの様に、一番高い所に登り切った機体のように、後は勢いだけで、1年間を乗り切ったように思います。

幹事 **栗原　大**（元 大阪フレンドRC）

山本博史直前Gは、他クラブでもあり、ロータリアンの若輩の私に地区の常任幹事としてお声をかけてくださいました。予想できない不安と責任感の心境を今も覚えております。年度前からの準備でしたが、地区チーム・PETSを執行部で作り上げた経験は本当に自分の財産となりました。

山本博史直前Gは当地区を誰よりも考え、行動し地区のリーダーとして各クラブと会員皆様の為に全身全霊をささげてきました。そのお手伝いを私自身どこまでできたかは確証できませんが、役目を終えられた時、幹事団にお話し頂いた言葉の中で、少しでもお役に立てたのかなと感じました。

2018-19ロータリーの友7月号ガバナー紹介の欄に、

●ほっとするとき…気の合う仲間とおいしいお酒と食事を楽しんでいる時《1年中いつもおいしいお店を探していました》

●苦手な物…長くクドい・しつこい話《随所にその態度が会議で出て、幹事団をひやひやさせていました》

●自分を動物に例えると…アライグマ《当時何故？と思いましたが、言われてみればと今感じる次第でございます》

1年間走り抜けた年度でしたが、自分を大きく成長させて頂いた1年でした。山本博史直前G並びに執行役員の皆様に本当に感謝いたします。ありがとうございました。

ガバナー補佐を終えて



IM第1組
ガバナー補佐
青山 快玄
(大阪北梅田RC)

平成から令和へ新元号が始まる記念すべき節目の年、2660地区ではIMが８組から６組に編成替えがありました。その初年度に第１組AGを拝命し多くのご協力をいただきました事に心より感謝いたします。

２年前AGEとして、旧１組７クラブと旧５組８クラブの計15クラブそれぞれのAGに同行、クラブ訪問、例会と協議会に出席してクラブ背景と歴史を学び、事業の現況報告を受けました。

AGとしての第一義はRIテーマ、DG所信を各クラブの現状に沿った形で明確に伝達し、その真理を活かした事業を展開する事でクラブが活性化、またその一助を担うと考えておりました。

「が、山本ガバナーはその程度で許してくれるはずも無く!!」

毎月の三火会（AG会議）では地区委員長にお越し願って活動予定の説明etcを聞きAG６名が81RCの現況を共通認識として理解しておく事でクラブ訪問の際、参考意見や多岐に渡るアドバイスが出来るような配慮もしていただいておりました。

新１組は地域が４市にまたがることから、はじめに各クラブロータリアンの交流を計り融和することを考えて旧１組では昨年まで無かった会長幹事会を２ヵ月に１度の開催としました。

各地域の個性を生かした活動報告を聞き、互いに情報交換をする事で今後の事業展開への参考としていただきクラブ活性化へ役立ててもらえたと思っています。単年度制ではありますが、会での決議事項で重要な物は次年度以降への申し送りとしております。

また同時に地区ビジョンを元に５～10年後を見据えて各クラブ戦略（未来）計画委員会が作成するクラブビジョンを本気で実行していく事の重要性を充分理解していただけたと思っています。

次にNHKホールでのRDは、IM１組としてはじめての開催となり大阪大淀RCに心血を注いで実行していただきました。内外から多数の参加を得て大成功の内に幕を閉じました。

また、退会防止策の一助としたFR研修交流会の実施では複数回の交流が望ましいと考え３度開催しました。第１回目の発表では「NOと云えないロータリー」が第３回目では「NOと云わないロータリー」に変わって、何事にも参加する事への意欲とその意義を参加者全員に学んでもらえたと思っています。

AGEからAGまで２年に渡ってのクラブ訪問で数多くの会員と知り合い、どこで会っても「おい」と呼べる友人が多くできたことに感謝します。

最後に、地区活性化に奔走され、実行された火の玉ガバナーとそれに油を注ぐ宮里代表幹事、個性豊かな幹事団、事務局、そして１年間そっと付き合ってくれた田中AGE、心からお礼申し上げます。

ガバナー補佐を終えて



ＩＭ第2組
ガバナー補佐　松尾　浩
（高槻RC）

私がIM第2組ガバナー補佐として地区に出向させていただき２年と数ヶ月間、大過なく役職を果たせましたのはIM第2組15クラブの会長、幹事、会員の皆様の温かい眼差しと寛容な心で支えていただいたおかげであると深く深く感謝申し上げます。

2017～18年度 ガバナー補佐エレクトとして近藤眞道ガバナー補佐と共にクラブ訪問をさせていただき、近藤ガバナー補佐のカリスマ性に圧倒されて重責を重く重く受け止めていたエレクト年度でした。

2018～19年度 ガバナー補佐として15クラブにクラブ訪問をさせていただき各クラブの皆様と懇談の機会を頂戴し、クラブ協議会におきましては貴重な情報を得ることができました。その内容を地区に反映できるよう、「地区とクラブのつながり」が親密な関係を構築できるようにガバナー補佐会議において各クラブの情報を伝達し、地区に反映できたのではないかと思っています。

また、ほとんどの週末には各地区の委員会、セミナーなどの地区行事に参加させていただき、少し重荷ではありましたが、ロータリーの情報源として貴重な情報を取得でき、新たな知識が身についてよりガバナー補佐の役割の大切さを自覚できたと思っています。

2018～19年度は規定審議会によりIM再編の年となり、ロータリー第2660地区IMが８組から６組に再編され、IM第２組にはIM第６組から大阪東淀ちゃやまちRC、大阪淀川RC、新大阪RCの3RCが仲間入りしていただき、新たな活気あるIM第２組へと生まれ変わった年度となりました。

2019年３月１日（土）には「フレッシュロータリアン研修交流会」を行い「知り合い」「親睦を深め」「学び」また「繋がる」をコンセプトとして片山勉直前ガバナーにご講演をいただき新入会員の皆様には親睦活動に勤しんでいただけたかと思います

2019年３月16日（土）には第2660地区IM２組ロータリーデーを吹田江坂RCがホストクラブとして「地域の未来を知りインスピレーションになろう」と題して吹田、摂津、茨木、高槻の首長をお招きして、行政区域の垣根を超えた未来ビジョンを議論していただき222名というロータリアンにご参加いただきました。

2018～19年RI会長テーマ「インスピレーションになろう」のもと、各クラブが地区方針の中にこの基本方針を取り入れられクラブ運営を行なっていただけたことは私のガバナー補佐としての職責を果たせたのではないかと思います。この1年間は貴重な体験をさせていただきました。又、地区方針に基づき、クラブの活性化に取り組まれた山本博史ガバナーの卓越した指導力の凄さ、宮里唯子地区代表幹事の冷静沈着な判断力の早さ。共に素晴らしいお二人にご指導をいただいたことに心より御礼を申し上げたいと思います。同期ガバナー補佐、ガバナー事務所の皆様にも大変お世話になり、心より感謝申し上げます。これからも皆様との大切なご縁を大事にしていきたいと思っています。皆様に感謝。ありがとうございました。

ガバナー補佐を終えて



ＩＭ第3組
ガバナー補佐　丹羽　一郎
（大阪東RC）

前年度はRI2660地区の組替えがあり、小生が所属している大阪東RCは、第６組から第３組へ大阪城東RC、大阪城北RC、大阪鶴見RCと共に編入されました。そして小生は、新しく大きくなったIM第３組ガバナー補佐を拝命しました。

従来のIM第３組は、交野RC、くずはRC、枚方RC、香里園RC、寝屋川RC、大東RC、大東中央RC、門真RC、守口RC、守口イブニングRCの10クラブでしたが、４クラブが増え新IM第３組は会員総数が約1.7倍の約600名規模となりました。

地域は、淀川左岸に位置し、大和川が1704年に柏原市から堺市に流れるようになるまでは、大東や門真を流れていた旧大和川は淀川に注いでいましたので、IM第３組のテリトリーは、淀川流域と言って良い所です。また、江戸時代までに整備された東海道57次の枚方が第56次で守口が第57次であったように往時の大動脈でつながっていた地域でもあります。鉄道では、京阪電鉄とJR学研都市線沿線の地域でもあります。

第６組から移った４クラブも例会の会場が、京阪やJRの京橋駅から近い所であり、いにしえの街道の終点が京橋、高麗橋あるいはその近辺でしたので、淀川、東海道そして鉄道で強い絆がある新IM第３組ということができます。

昨年７月30日に開催した、第１回会長幹事会（燦々会と命名しました）は、淀川にご縁があることから大川船上で開催しました。

そして今年３月23日に開催した「ロータリーデー」のテーマを「想定外とは言わせない！もし淀川が決壊したら・・・」とし、淀川の歴史に学び、これからを考えることとしました。お招きした講師の国土交通省山本河川情報管理官からは、淀川の水害に対する今までの取り組みや現在進みつつある整備状況を解説いただきました。そして災害発生を想定した企業のBCP（事業継続計画）の立て方や具体例をSOMPOリスクマネジメント株式会社の高橋主席フェローに教えていただきました。また３人目の講師の京阪ホールディング株式会社の江藤部長には、観光資源としての淀川の夢のあるお話をしていただきました。当日の参加者は335名と多く、ロータリーデーの模様は当日の夕方の毎日放送テレビにおいて報道され、公共イメージ向上にもつながったと思います。

フレッシュロータリアン研修交流会は、大阪城北ロータリークラブにホストをお願いし、西崎会長と会員の皆様のご尽力によりフレッシュロータリアン79名を含む120名の参加者を得て今年５月22日に太閤園で開催されました。

地区研修委員会委員長の岡部パストガバナーのご講演に続きテーブルミーティングで活発な意見交換が実施されました。

2017年７月18日に開催された「第１回ガバナー補佐エレクト会議（三火会）」以来２年間にわたりご一緒させていただき、ご支援をいただいた山本ガバナー、宮里代表幹事そして幹事団とガバナー事務所の皆様には厚く感謝申し上げます。

また、ＩＭ第３組各クラブの会長、幹事他会員の皆様には多大なご協力とご支援を頂戴しました。小生が所属する大阪東ロータリークラブの皆様には、樋口会長、中川ロータリーデー実行委員長はじめ強力なサポートをしていただきました。充分な役割を果たせたかどうか忸怩たる思いがありますが、何とか任期を全うできましたのも多くの皆様のお蔭と思っております。ありがとうございました。

ガバナー補佐を終えて



IM第4組
ガバナー補佐 鈴木 慶一
(大阪南RC)

2017年７月６日東大阪みどりRCのクラブ協議会へ出席させていただいたのが、ガバナー補佐（当時はエレクト）の初仕事でした。

その後初めてのガバナー補佐（エレクト）会議（通称三火会）が７月18日に開催され、若林パストガバナーのご講演を拝聴、ガバナー補佐としての心構えなどについて学ばせていただきました。こうしてガバナー補佐エレクトとしての一年が始まりました。その後PETS、地区研修協議会をはじめ、地区の行事や委員会、会長幹事会等、さらには、その間クラブ訪問（旧IM４組とIM７組）と想像以上に忙しいのに、少し戸惑いましたが、クラブはそれぞれ個性があり、さらに皆様大変暖かく迎えていただきましたので、楽しく過ごすことができました。その後先輩ガバナー補佐の百済さんや武田さんの、お顔がニコニコしだしたな～と思っている６月、ご記憶の方も多いと思いますが、大阪北部の地震や、各地に集中豪雨が発生、大きな被害が出ました。しかしながら、山本ガバナー、宮里代表幹事の迅速な対応で、大きな混乱もなく、無事新年度を迎えることができました。それからは、クラブ訪問も順調に進み、ガバナーの公式訪問も終わり、地区の行事も12月には地区大会が無事終了、半年が過ぎました。年明けからは、IMローターリーデー、さらにはフレッシュローターリアン研修会と続き、その間最後のクラブ訪問も順調に進みました。６月18日には最後の三火会、そして６月21日の会長幹事会で無事加茂ガバナー補佐にバトンタッチいたしました。

あっという間の２年というのが実感です。IMの編成替えということもありましたが、それ以上に、ローターリーの変化の波が大きく、いままでの常識では通用しないと感じることが多く、勉強不足を痛感すると同時に、色々と学ばせていただきました。まさに浅学菲才の私が、何とか、大過なく終えることができましたのも、山本ガバナー、宮里代表幹事や諸先輩のご指導、各クラブ会長、幹事様やガバナー補佐の皆様、地区の幹事団やガバナー事務所の皆様のご協力のおかげと、心より御礼申し上げます。また、私を推薦いただいた大阪南RCの皆様にも、心より感謝申し上げます。

IM4組は残念ながら次年度は13クラブになります、どのクラブも個性豊かで、それぞれ、素晴らしいクラブだと思います、各クラブの益々の発展を祈念すると同時に、IM4組としても素晴らしい連帯感と友情を発揮され発展されますことを祈ります。

最後に、もう一度お世話になりました、皆様全員に心より御礼申し上げ、私の所感といたします。本当にありがとうございました。

ガバナー補佐を終えて



IM第5組
ガバナー補佐 川上 大雄
（大阪ユニバーサルシティRC）

今年は平成から令和に変わり、私事ではありますが、甲状腺癌を手術するなど、劇的な年になっております。皆様にはたいへんご心配をお掛けし申し訳ありませんでした。何とか無事、役目を果たすことができたのも皆様のご協力のお陰と大いに感謝しております。

さて、ガバナー補佐として各クラブを訪問させていただき感じたことは、どのクラブも共通しての悩みは会員増強と退会防止です。どうすれば退会を防止し、新しい会員を増やすのか！？その答えは実はいたって簡単。楽しいクラブをメンバー全員で作っているのかどうか？楽しくなければロータリーじゃない！をIM５組のスローガンとしてこの一年掲げてまいりました。

楽しくというのはクラブのメンバー同志和気藹々とした雰囲気を作り、何事にも前向きに、一致団結していること。遊ぶことも奉仕活動もクラブが一丸となっていなければ、面白くありません。言うならば親睦と奉仕の両輪のバランスが取れていないクラブは魅力がないのです。

近頃の会員増強の実態を観察すると、何が何でもと強引に勧誘する。人間関係でいたし方なく入会する。面白くないので三年以内に退会するというパターンが多く見受けられます。

人と人とが接するところには必ずドラマがあります。ロータリーのドラマももちろんメンバー同志の人と人が作るドラマに本質があります。人と人とが接するところには時折、葛藤が生まれます。その葛藤をどう乗り越えるのか、素晴らしいドラマにするにはどうすればいいのか、それを真剣にお互い考えることこそが真の親睦なのではないでしょうか？

このクラブのメンバー、仲良くワイワイ楽しそうにやっているな、その仲間に入りたいなと思えるようなクラブ。入会してみると楽しいだけじゃなくて、意義ある奉仕活動もちゃんとしている。そのメンバーの一人としての誇りがあれば退会は防止でき、友人にも胸を張って入会を勧められるのではないでしょうか！

言うは易く行うは難しですが、ロータリーライフの中でこれからも素晴らしいドラマを見つけたいですね。

ガバナー補佐を終えて



ＩＭ第6組
ガバナー補佐
福田 忠博
（大阪中之島RC）

IM６組ガバナー補佐として、本格的に活動を始めたのは2018年4月7日に行われた地区研修協議であった事を思い出します。2018−19年度のRI会長のテーマは「インスピレーション」になろうでありました。これを基にその当時の山本博史ガバナーエレクトの次年度 2660地区の方針の発表がありました。そこではロータリーの目的を達成するために古いものから新しいものまで多くの指針があって、これに従ってロータリー活動が成り立っているという話の中に多くのロータリーに関する情報や行動の方法についての説明があり、これらの情報等を伝えることがガバナー補佐の役割の一つであるとすれば、私には荷が重すぎるとの思いから心が沈んだことを思い出します。さて、７月からガバナー公式訪問日の2週間前にガバナー補佐として担当するクラブを訪問して、各クラブの方針、活動状況を見分して、その結果をガバナーの公式訪問の際の参考とするため報告するのがガバナー補佐の役割と考えて行動しました。

ガバナー補佐の訪問日には必ず、クラブ協議会が行われますが、その場では特に要請の無い限り発言を控え例会前の1時間、会長、幹事、その他主たる理事会メンバーとの懇親会での意見交換に力を注ぐ方法でクラブの実情を知ることにしました。そこではガバナーによる各クラブへの要請事項のうち、特にロータリー賞の受賞を目指す事、マイロータリーへの登録の推進、ロータリー財団と米山奨学金の協力をお願いしました。

これらはRI会長のテーマである「インスピレーションになろう」にとって重要なものですから特に力を入れました。1回目の訪問では成果はあまりなかったようですが、2019年度に入ってからの訪問日以降は徐々にその成果が出てくるようになりました。

又、IM6組では会長、幹事会を年4回開催していますが、３回目、４回目のころには、マイロータリーへの登録も飛躍的に増加、ロータリー賞の受賞も11クラブのうち８クラブの受賞が確実となりました。

前期には各クラブの目標やその進捗状況を各クラブが発表することに力を注ぎ、後期には親睦を深め友情を養い、これを基に皆で協力する素地を作るための会合としました。そして、4回目の新旧合同の会合では、次年度にはIM6組内の友情を築くために互いにメイクアップによって他クラブを訪問することを広めるように次年度の会長、幹事会にお願いをしました。

最後に、ガバナー補佐としての訪問日には全てのクラブが温かく迎え入れて、友情を示してもらい、また、地区の方針に対しても異を唱えるクラブは無く、これを実現するために努力を惜しまなかったことに大変感謝しています。有難うございました。

大阪中央ミレニアルズロータリー衛星クラブ創立総会を終えて

大阪中央ミレニアルズロータリー衛星クラブ
議長 藤田 定信

日　時：2019年6月22日㈯ 11:30～13:30
場　所：リッツ・カールトン大阪　ザ・グランド・ボールルーム
参加者：62名（地区役員14名・クラブ会長幹事15名・大阪中央23名・衛星10名）

去る６月22日㈯、たくさんの方にお集まりいただきまして、大阪中央ミレニアルズロータリー衛星クラブ創立総会を開催しました。ご多忙の折、誠にありがとうございました。

大阪中央RCは、本年度（2018～19）35周年を迎え、スポンサークラブとして大阪中央ミレニアルズロータリー衛星クラブを立ち上げました。RIは、衛星クラブをRC設立のための手段のひとつとして推奨しています。しかし残念ながら、私たちはローターアクトをはじめ、学友会等のロータリーファミリーが、卒業と同時に奉仕活動から離れていく姿を見てきました。そういった人たちが引き続き奉仕活動に携わることができるよう、また、RCに入会する一歩手前の人たちへの入り口としての存在意義が衛星クラブにあると信じて、多くの困難を乗り越え、設立に向けて駆け抜けました。大阪中央RCの会長として、35周年という記念すべきその年度に「なんとしても未来へ向けての足跡を残したい」「数年後、あるいは十数年後、あのときに衛星クラブを立ち上げて本当に良かった」という信念のもと、会員一丸となって邁進しました。

衛星クラブにて、様々な奉仕活動を通じてロータリー精神やリーダーシップを身につけ、やがていつかは新しいRCの設立であったり、既存クラブへ入会する会員を輩出することを心から希望しています。

新しく誕生した大阪中央ミレニアルズロータリー衛星クラブに対して、私たちはRCの基本的な考え方を教示したり、全体的な活動を見守ることは必要であると思います。しかし、スポンサークラブが運営方針や奉仕活動の在り方を細かく指示するのではなく、彼ら自身で自分たちの身の丈に合った、自分たちが出来ることを、会員どうしで提案をし合い、会話をし、時には議論を戦わせ、経験と知恵と知識を積み上げ、明確な目標を定め、それを達成すべく行動してほしいと思っています。そして、それが必ずできると彼らを信じています。

自分たちで考え、自分たちで決断し、自分たちで奉仕活動に精進することを願うとともに、広く外に向けて情報発信をし、多様な人たちに入会をしていただき、私たちロータリアンが刺激を受けるような、そんな衛星クラブに成長してほしいと熱望しています。新しい世代の会員が、世界の土俵で活躍し、次世代のクラブリーダーを育成する。そんな期待感を「新世代」という意味を持つ、「ミレニアルズ」という名に込めました。

変革した新しいロータリアン像ができるかもしれません。いや、できると信じています。









地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト
代表 高橋 正洋
(大阪淀川RAC)

1 年間の活動を通じて

1 年間のローターアクト活動を通じて、当地区のローターアクトはさまざまな事に挑戦してきました。世界的にも"今"ローターアクトに非常に注目が集まっています。2018-19 年度国際ロータリー会長バリー・ラシンさんもそのような想いを話しておられます。
それは、ロータリーの 1 つの活動である"青少年奉仕活動"の最たるものだと私は感じます。将来のロータリアンを育てる、将来のリーダーを育てるためのプログラム。そのようなプログラムによりなってきているのが、ローターアクトだと思います。
そして当地区のローターアクトも、山本 G はじめ多くのロータリアンの方々に支えられて、自らの成長を実感しながら、青少年らしいローターアクトの活動を考え、一所懸命に汗をかき行動してきました。





当地区のローターアクトは現在 300 名近くの会員数を誇っています。これは日本トップの会員数です。そして、2018-19 年度中に 9 年ぶりに 2 つのクラブ（大阪帝塚山 RAC・大阪城南 RAC）が設立され、より魅力を増しております。21 クラブそれぞれに個性があり、個性のクラブ同士が交流を盛んに行い、奉仕を通じての親睦をテーマにさまざまな企画を行ってきました。
年に 2 回行う献血活動では、地区内のローターアクト以外に多くのロータリーファミリーの皆様に参加していただき、一丸となって掲げた目標に向けて活動しました。ローターアクトが中心となって活動している素晴らしい内容だと思います。この行事は 20 年近く継続している活動です。一般市民の皆様に、そしてロータリーファミリーの皆様に献血の大切さと私たちの魅力を知っていただく良い機会だと感じています。

献血活動以外にも、私たちは魅力的なさまざまな活動を行っております。1 年に 1 度海外のローターアクター・米山学友の方と交流ができる“地区海外研修”、1 年間の集大成である”地区年次大会”などがあります。18～30 歳までの同年代がチームワークを築き、時に激しい意見交換をし、仲良く楽しい活動を行っております。





ローターアクターが誕生して、50 周年という節目でもあった年度です。今まで継承されてきた伝統をしっかりと認識し、現在の社会環境を私たちの若者の目線で捉え、今だからこそ行って意味のある活動を行ってきました。その思いは今後も継続していただければ幸いです。これからもより魅力を発信し続けるローターアクトをよろしくお願い致します。
最高の青少年奉仕プログラムであり続けるために。

Team RYLA 活動報告

2018－19年度 Team RYLA
リーダー 塚田 徹

Team RYLAは1999年9月、RYLAセミナー修了生（RYLArian）の更なるリーダーシップ研修を目的に20歳から40歳の修了生で組織され、現在会員11名で活動しています。

【RYLA（Rotary Youth Leadership Awards）ロータリー青少年指導者養成プログラム】

Team RYLAは、地区RYLA委員会の下で、RYLAセミナーの企画・運営を支援することにより、実践的なリーダーシップ研修を行っています。2018-2019年度は下記の活動を行いました。

●Team RYLA 定例会

ガバナー事務所において、毎月１回、地区RYLA委員が同席し、RYLAセミナーの準備、会員相互の情報交換、Team RYLAの運営、活動報告などを行いました。

●RYLAセミナーの支援

年２回、春と秋に開催されるRYLAセミナーに参加し、プログラム企画・運営を、地区RYLA委員会及びRYLAセミナーホストクラブと協力して支援しました。

秋のRYLAセミナー
日　時：2018年9月22日（土）～ 24日（月・祝）
会　場：関西大学高槻キャンパス 高岳館
受講生：36名
Team RYLA：11名

春のRYLAセミナー
日　時：2019年4月27日（土）～ 29日（月・祝）
会　場：ホテルセイリュウ及び周辺施設
受講生：49名
Team RYLA：12名

●Team RYLA 研修・交流会

本年度は台風の影響により中止となりましたが、毎年8月に1泊2日で研修施設などを利用し、会員の資質向上及び親睦並びに会員増強を行うため、青少年育成の専門家を交えて開催しています。

●全国RYLA研究会への参加

毎年１～２月頃に開催され、全国から多数のロータリアンやRYLArianが参集し、他地区が開催する様々なRYLAセミナーを知る機会です。他地区RYLArianとの交流により、Team RYLAの更なる発展を目指し、本年度は私を含め３名が参加しました。

日時：2019年2月3日（日）　　場：神戸商工会議所　神商ホール



Team RYLAの運営やRYLAセミナーの企画では思うようにいかず苦労することも多々ありましたが、山本博史ガバナーにはTeam RYLA活動に参加して頂き、温かい激励のお言葉を頂戴し、地区RYLA委員会やホストクラブの皆様には実践を通じて多くの事を学ぶ機会を提供して頂き、深く感謝しています。

これからも、Team RYLA活動を通じた貴重な体験を生かし、メンバー各位の更なる向上を目指しますので、引き続きご指導して頂きますよう、よろしくお願いします。







2018－19年度
地区財団活動資金（DDF）配分報告

ロータリー財団委員会　委員長
パストガバナー　福家　宏
（八尾中央RC）

ロータリー財団の補助金プログラムに地区が参加する為に署名し提出する**地区の覚書**（MOU）には、「第7項 補助金の使用に関する報告」のなかで **地区は、全ての地区財団活動資金（DDF）の使用に関して、クラブに報告しなければならない**と定められています。この要件に従い、以下地区内クラブの皆様に2018−19年度の当地区DDFについてご報告申し上げます。

地区財団委員会では、今後も地区財団活動資金の公正かつ積極的な配分を実施して参りますので、地区内クラブには積極的に補助金活動に御取組み頂きますようお願い申し上げます。

2018−19年度 第2660地区 DDF配分実績

収　入（US$）		支　出（US$）	
2015−16年次基金寄付の50%	294,870.06	ポリオ基金寄付	120,000.00
恒久基金寄付収益の50%	29,702.65	ロータリー平和センターへ寄付	10.000.00
2017−18年度からの繰越金	121,756.60	地区補助金（注1）	136,585.30
		グローバル補助金（注2）	106,750.00
合　計	446,329.31	合　計	373,335.30
残　高（2018−19年度に繰越）			72,994.01

地区補助金配分実績　（注1）

クラブ名	活動概要	補助金額（US$）
豊中	中国人留学生への奨学金提供	4.167.00
茨木東	カンボジア農村部の浄水器の設置	2,400.00
大阪リバーサイド	被災地子ども演劇塾の周年公演を支援	5,556.00
摂津	知的障がい児童のための安全な広場設置	5.556.00
大阪御堂筋本町	スリランカの未就学児童へ教材を提供	2,315.00
吹田西	タイ東北部の学校に冷却付き浄化装置を設置	2,783.00
大阪西	バングラディシュ農村部の職業訓練センターと学校の教育環境整備支援事業	4,074.00
枚方	障がい者自立支援活動に必要な備品の寄贈	5,556.00
大阪鶴見	鶴見緑地にアーモンドの苗木を植樹	4,500.00
大阪中之島	ベトナムダナン病院における手術器具の支援	2,968.00
大東中央	子どもの登下校を見守る見守り隊支援	2,353.00
大阪南	児童養護施設の児童にプロのラグビー選手による授業と道具を寄贈	5,281.00
高槻	地元高校合同の吹奏楽部合同演奏会の開催	5,556.00
大阪帝塚山	カンボジアの新設中学校への机、椅子など備品の寄贈	4,260.00
大阪柏原	児童養護施設の児童を遊園地へ招待	5,556.00
箕面	地域の子供たちの登下校安全確保のため、のぼりと旗の寄贈	2,315.00
大阪東南	地域の高齢者へ学びと交流の場を提供	2,537.00
池田	ベトナム保育施設での給食設備改修	2,886.00
大阪北	タンザニアの青少年に野球を通した指導者育成	9,260.00

東大阪	台湾貧困地域の小学校に対する教材支援	2,778.00
交野	地域の小学校へ教育支援	4,449.00
大阪東	ベトナムの大学生に学費援助	2,889.00
大阪ユニバーサルシティ	児童福祉施設の子供たちを遊園地に招待	1,873.00
大阪うつぼ	東日本大震災経験者による市民講座の開講と語り部への支援	5,497.00
大阪なにわ	車椅子トレーニングマシン贈呈と障がい児童との交流	1,852.00
くずは	地域の交通事故を減らすため、市民と児童へ、リフレクター(反射シール)を配布する	2,084.00
大阪梅田	知的障がい児童をプロバスケットボール 試合観戦に招待するとともに、スポーツ教室を開催	2,823.00
吹田	身体障がい者補助犬の広報と支援プロジェクト	1,945.00
大阪天王寺	社会福祉協議会への軽トラック寄贈	3,704.00
東大阪東	よろず相談室を開催し、市民の福祉、税務、医療などの悩み相談に応える	4,630.00
大阪北梅田	視覚障がい者支援学校に教育資材寄贈	2,220.00
大阪難波	フィリピン セブ島の貧困地域の児童への文具・衣類の寄贈	2,185.00
大阪心斎橋	フィリピン公立小学校の栄養失調児童の栄養改善・健康増進の活動	2,037.00
門真	門真市内小中学校生対象バレーボールスクールを開催	3,516.00
大阪堂島	児童養護施設の子供たちをクラブ主宰のクリスマスパーティに招待	1,899.00
八尾東	カンボジア孤児院へ水田開拓用の耕運機を寄贈	4,719.00
東大阪中央	児童福祉施設の子供たちを遊園地に招待	2,061.00
高槻東	違法薬物撲滅啓蒙講演会を開催	3,241.00
合　計		136,585.30

グローバル補助金のためのDDF配分実績　(注2)

代表提唱クラブ(RC)	活動概要	補助金額 (US$)
大阪梅田東	インドネシア バリ島　基本的教育と識字率	16,250.00
吹田	ミャンマー　疾病予防と治療	20,000.00
大阪西南	フィリピン　水と衛生	9,000.00
茨木西	タイ　母子の健康	20,000.00
大阪大淀	ネパール　疾病予防と治療	20,000.00
大阪リバーサイド	タイ　疾病予防と治療	16,500.00
大阪中之島	モンゴル　疾病予防と治療	5,000.00
合　計		106,750.00

2018−19年度　ロータリー賞 報告

広報・情報・公共イメージ向上委員会
委員長　樋口 信治
(大阪RC)

第2660地区の49クラブが2018-19年度ロータリー賞を受賞することが決定しました。

世界中の全てのクラブは、ロータリーとクラブを強化することを目的としたRI会長が定める年度ごとの各種目標を達成することで、ロータリー賞を受賞することができます。目標には、会員増強、持続可能なプロジェクトの立案、ロータリー財団への寄付、地域社会でのロータリーの認識向上が含まれます。

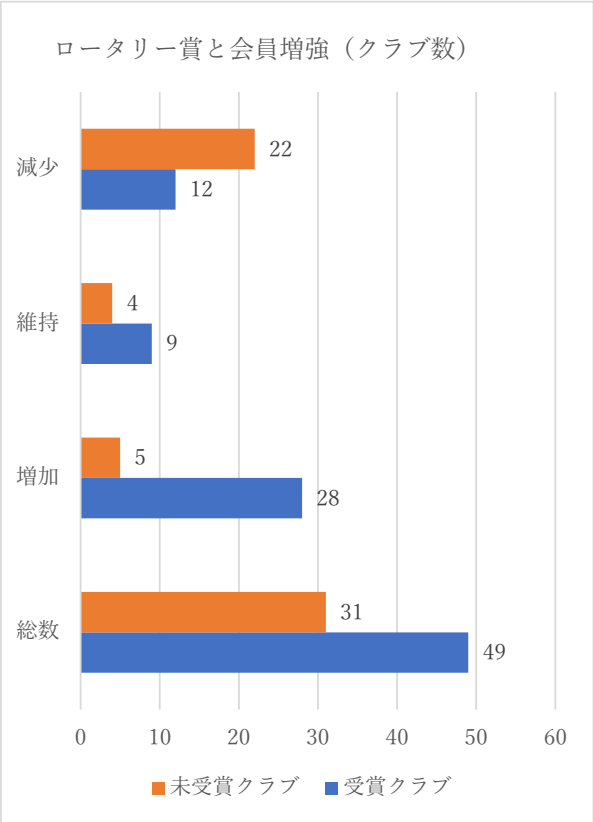
IM	受賞クラブ（49クラブ）	計
1組	池田・池田くれは・箕面・豊中・豊中千里・大阪梅田・大阪大淀・大阪北・大阪北梅田・大阪中央	10
2組	茨木・茨木東・茨木西・吹田・吹田江坂・吹田西・千里・高槻・高槻西・新大阪	10
3組	交野・くずは・大東・大東中央・香里園・枚方・守口イブニング・大阪東	8
4組	東大阪・東大阪中央・八尾・大阪柏原・大阪南・大阪御堂筋本町	6
5組	大阪うつぼ・大阪西南・大阪堂島・大阪西・大阪フレンド・大阪ユニバーサルシティ・大阪リバーサイド	7
6組	大阪イブニング・大阪城南・大阪天王寺・大阪帝塚山・大阪天満橋・大阪東南・大阪中之島・大阪平野	8

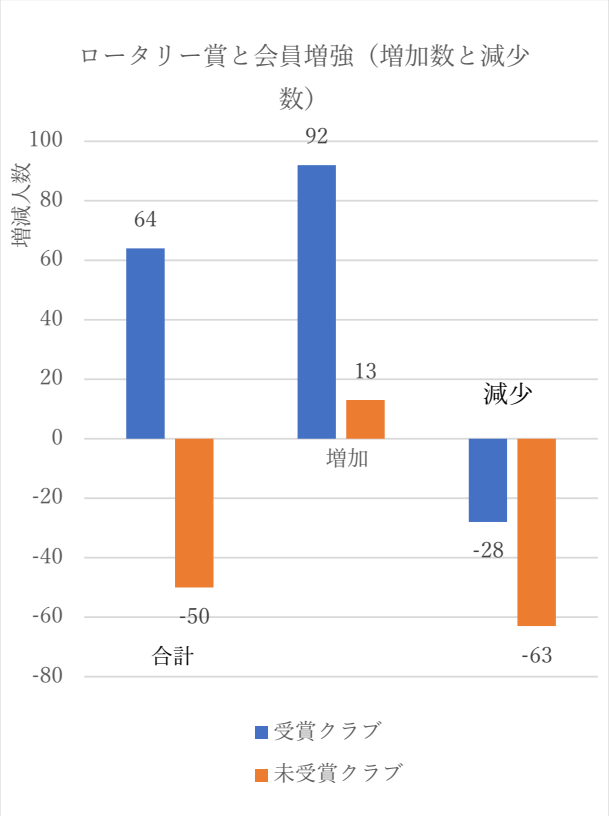
RI会長が重点とするロータリー活動を、地区内の多くのクラブが行っているにも関わらず、数年前にロータリー賞申請をオンラインで行うようになってから、申請するクラブが激減しました。My ROTARYの機能である、ロータリークラブ・セントラルやロータリーショーケースはデジタル社会のロータリー活動を支える基本システムとして、私たちが支払っている人頭分担金から多額の資金が費やされて開発されています。しかしRI情報やデータの多くが'My ROTARYにあっても、ロータリー活動の主体であるクラブデータが入ってなければ、これらシステムは不完全なものになってしまいます。山本ガバナーは日本34地区のどこよりも、ロータリークラブ・セントラルをはじめとするMy ROTARY機能を活用する「My ROTARY先進地区」になることを打ち出されました。

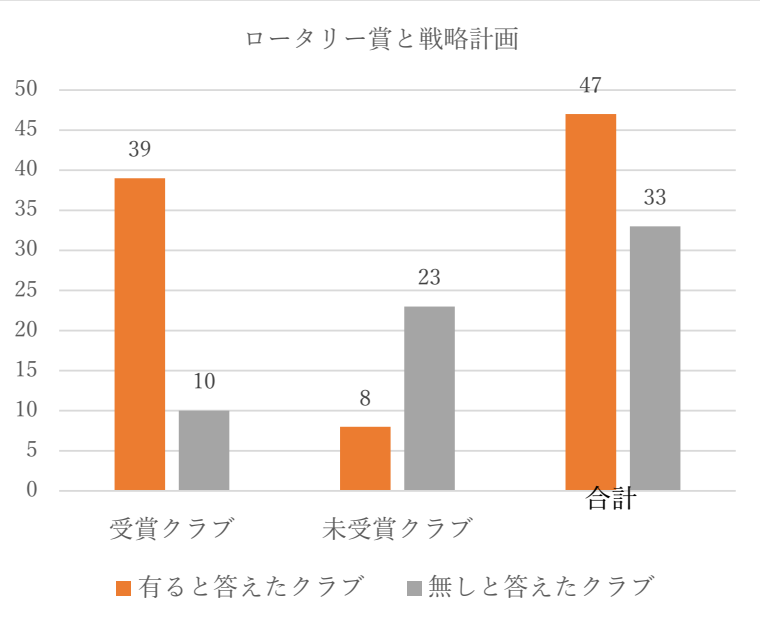
このガバナーの方針を受け、初めての試みとして、2018年6月にデータ入力を担当されるクラブ事務局員の皆様を主な対象としたIM毎のMy ROTARY説明会を行いました。北摂を震源地とする地震があり、全ての説明会を終えたのは7月末にずれ込みました。この説明会でMy ROTARYの機能とロータリー賞について理解を深めて頂きました。年が変わり、2019年4月初めに、会長・幹事及び事務局員さんを対象に、ロータリー賞申請を目的とした説明会を5日間に渡り開催させて頂きました。その全てに山本ガバナーは出席し、My ROTARYの有意性を説明されました。

申請書に必要事項を記載して郵送で申請していた頃、当地区では2006−07年度に37クラブが受賞したのが最大でしたが、それを12クラブ上回る結果が得られました。残り1項目未達成が故に受賞を逃したクラブが7クラブあり、山本ガバナーが目指した、多くのクラブがクラブセントラルにクラブ活動情報を残す日本一の地区となったのは紛れもない事実です。しかし反面、義務である「人頭分担金支払い」だけで、クラブ活動をクラブセントラルに記録として残すことをされなかったクラブが17クラブあるのも事実です。

今や、My ROTARYの持つデジタル・データベースや、ツール活用を促進していって、ロータリークラブの活動を支援していく時代になりました。もはやスマホ無しの生活は考えられないように、ロータリーやライオンズといった奉仕団体の活動も、ビックデータやネットワークを活用し、公共イメージ向上に資する活動を行って、新たなメンバーの獲得に繋げる時代になりました。







ロータリー賞と会員増強の関係を見ると、上記グラフのように、受賞クラブの方が、未受賞クラブよりも会員が増えています。

ロータリー賞と戦略計画の関係で見ても、左グラフにあるように、戦略計画を持っているクラブの方がロータリー賞を多く受賞しており、戦略計画のないクラブは未受賞クラブが多くなっています。

四宮ガバナー年度は、前年度以上に一つでも多くのクラブがロータリークラブ・セントラルへの情報入力をして貰えるようにすると共に、ガバナー補佐や地区委員会と連携し、データ分析・活用をして、クラブの支援を行っていけるようにしたいと考えます。

「意義ある奉仕賞」受賞クラブ

意義ある奉仕賞委員会 委員長
直前ガバナー 片山 勉
（大阪東RC）

昨年、ガバナー月信11月号でお知らせ致しましたように、2018-19年度、従来の「意義ある業績賞」は「意義ある奉仕賞」と名称をあらため、申請要件や方法が新しくなりました。「意義ある奉仕賞」は、クラブが地域社会の重大な問題やニーズを満たすために実施した奉仕活動（社会奉仕活動）が対象となります。

2018-19年度 ガバナー月信６月号で摂津ロータリークラブと大阪ユニバーサルシティロータリークラブの受賞を掲載しましたが、あらたに下記４クラブの申請が承認されましたので、受賞クラブは合計６クラブとなりました。受賞クラブは、2019-20年度年度地区大会において表彰される予定です。

今年度も多くのクラブが社会奉仕活動を実行され「意義ある奉仕賞」を申請・受賞されますことを願っています。

●茨木西ロータリークラブ

2018年９月に上陸した台風21号により、甚大な被害を受けた茨木市内の小学校５校に対し、教育の実践において必要な資機材を寄贈し、かつ自然災害における準備や心得について情報を提供。

●大阪リバーサイドロータリークラブ

2011年に発生した東日本大震災により、活動維持に苦慮していた気仙沼市の子ども演劇塾「うを座」20周年記念講演を支援。

●大阪中之島ロータリークラブ

「にしなり子供食堂への奉仕事業」（子供達が家族的な温かさを味わえるようにボーリング大会を実施、温かい食事を共にする。）

●大阪南ロータリークラブ

「児童福祉施設の子供たちに夢と希望を Inspire 奉仕活動」（ロータリアン・ローターアクター・インターアクターと共に、児童養護施設の子供たちに現役ラガーマンによるお話と、グラウンドを駆け回りチームスポーツを楽しむ。）

【意義ある奉仕賞】

地域社会の重要な課題やニーズに取り組むプロジェクトを実施したクラブを表彰する賞です。クラブが地域社会の重大な問題やニーズを満たすために実施した奉仕活動を、地区が認証します。

推 薦 者：クラブ会長

申請方法：オンライン（MyRotary → 会員コーナー → 各種賞・表彰）から申請し、地区ガバナーが承認します（書類による申請はできません）。（当地区では、クラブのオンラインで申請を受けて、意義ある奉仕賞委員会の推薦をもって、ガバナーが承認致します。）

申請要件：＊クラブが地元社会の重大な問題やニーズを満たすために実施した社会奉仕活動
＊財政支援にとどまらず、多くのクラブ会員が直接参加した活動
＊地域社会においてロータリーのイメージを向上する活動
＊他のロータリークラブの模範となる活動
＊今年度に実施した活動（活動の開始／完了年度が今年度でなくても良い）
＊年度内、１クラブ１申請に限る。

2019-20年度 意義ある奉仕賞 申請期日：2020年5月31日まで

1年間ありがとうございました



1年間ありがとうございました



地区委員会 委員長・副委員長 研修会



RYLAセミナーに参加



RA地区献血を応援



近畿・四国（4地区）合同地区委員会







地区ロータリーデーにて



ガバナー杯始球式



地区大会 本会議



地区大会 友愛の広場



国際大会 地区ナイトにて

2018－19年度 国際ロータリー 第2660地区

MY ROTARY 登録状況［2019年6月度］

IM第1組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	池田	30	26	86.7%
	池田くれは	34	32	94.1%
	箕面	29	20	69.0%
	箕面千里中央	20	8	40.0%
	大阪水都	42	27	64.3%
	大阪中央	55	54	98.2%
	大阪北梅田	60	31	51.7%
	大阪北	189	120	63.5%
	大阪大淀	36	20	55.6%
	大阪そねざき	30	15	50.0%
	大阪梅田	36	21	58.3%
	大阪梅田東	32	27	84.4%
	豊中	36	27	75.0%
	豊中千里	36	24	66.7%
	豊中南	22	13	59.1%
	合計	687	465	67.7%

IM第2組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	茨木	29	23	79.3%
	茨木東	37	14	37.8%
	茨木西	29	26	89.7%
	大阪東淀ちゃやまち	22	8	36.4%
	大阪淀川	26	7	26.9%
	千里	29	18	62.1%
	千里メイプル	20	13	65.0%
	摂津	32	8	25.0%
	新大阪	33	28	84.8%
	吹田	60	56	93.3%
	吹田江坂	30	23	76.7%
	吹田西	49	48	98.0%
	高槻	48	39	81.3%
	高槻東	36	34	94.4%
	高槻西	17	15	88.2%
	合計	497	360	72.4%

IM第3組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大東	39	26	66.7%
	大東中央	25	6	24.0%
	枚方	46	19	41.3%
	門真	27	13	48.1%
	交野	35	15	42.9%
	香里園	16	12	75.0%
	くずは	83	82	98.8%
	守口	42	14	33.3%
	守口イブニング	24	3	12.5%
	寝屋川	39	7	17.9%
	大阪東	125	93	74.4%
	大阪城東	37	19	51.4%
	大阪城北	60	35	58.3%
	大阪鶴見	30	22	73.3%
	合計	628	366	58.3%

IM第4組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	東大阪	74	61	82.4%
	東大阪東	58	37	63.8%
	東大阪西	29	6	20.7%
	東大阪中央	19	16	84.2%
	東大阪みどり	22	7	31.8%
	大阪柏原	27	11	40.7%
	大阪御堂筋本町	47	24	51.1%
	大阪難波	56	27	48.2%
	大阪なにわ			
	大阪ネクスト	23	14	60.9%
	大阪南	178	150	84.3%
	八尾	60	44	73.3%
	八尾中央	11	8	72.7%
	八尾東	27	6	22.2%
	合計	631	411	65.1%

IM第5組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪堂島	41	33	80.5%
	大阪フレンド	21	10	47.6%
	大阪みおつくし	14	7	50.0%
	大阪西北	33	19	57.6%
	大阪リバーサイド	33	33	100.0%
	大阪船場	33	22	66.7%
	大阪心斎橋	38	25	65.8%
	大阪西南	105	73	69.5%
	大阪ユニバーサルシティ	38	31	81.6%
	大阪アーバン	27	27	100.0%
	大阪うつぼ	38	30	78.9%
	大阪西	103	61	59.2%
	合計	524	371	70.8%

IM第6組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪	257	64	24.9%
	大阪イブニング	15	11	73.3%
	大阪平野	47	41	87.2%
	大阪城南	44	42	95.5%
	大阪中之島	35	33	94.3%
	大阪大手前	25	25	100.0%
	大阪咲洲	18	17	94.4%
	大阪東南	35	26	74.3%
	大阪天満橋	48	29	60.4%
	大阪天王寺	52	26	50.0%
	大阪帝塚山	44	25	56.8%
	合計	620	339	54.7%

	会員数	登録人数	%
2019年 6月30日	3587	2312	64.5%

米山奨学委員会／ロータリー財団

■米山功労者　次の方たちに米山功労者の称号が贈られました（2019年4～6月）。

氏　名	回	クラブ名
奥村 昌也	3	池田
吉岡　崇	3	池田
北野 紀之	3	池田
岸上 宏司	3	池田
國司 真相	1	池田くれは
子安 丈士	1	池田くれは
木村 貞基	1	箕面
前田 建司	3	箕面
山下 恵司	8	箕面
辻　博	1	大阪中央
千秋 徹弘	1	大阪中央
原田 好博	1	大阪中央
後藤 哲男	2	大阪中央
瑞木 康孝	2	大阪中央
川﨑　壽	7	大阪中央
出口 敏朗	12	大阪北梅田
津田 和義	1	大阪北梅田
木村 千恵	1	大阪北梅田
西澤 達人	2	大阪北梅田
長谷川 誠太郎	7	大阪北梅田
神田 章太郎	9	大阪北梅田
武枝 敏之	4	豊中

氏　名	回	クラブ名
地嵜 剛史	3	豊中千里
簡　仁一	10	茨木
末松 大幸	4	大阪淀川
黒川 彰夫	10	千里メイプル
廣田 雄一	2	大阪東
林　修一	3	大阪東
藤田 国広	5	大阪東
藤村 達夫	8	大阪東
上堀 博三	15	大阪城北
森本 匡昭	5	大阪城北
近藤　力	15	東大阪中央
藤原 英夫	7	東大阪中央
那須 育子	2	大阪アーバン
寺内 俊太郎	2	大阪アーバン
村上 泰啓	3	大阪城南
梅崎 道夫	7	大阪城南
岡倉 三郎	13	大阪城南
佐伯 爲次	26	大阪城南
三宅 善太郎	2	大阪城南
岡部 倫正	3	大阪城南
尾﨑 敬則	4	大阪城南
早瀬 道圓	29	大阪中之島

氏　名	回	クラブ名
柳澤 興平	1	大阪天満橋
永田 秀次	3	大阪天満橋
福原 哲晃	4	大阪天満橋
萩谷 雅一	2	大阪天王寺
阪　広久	3	大阪天王寺
汲田 英明	3	大阪天王寺
米田 誠治	4	大阪天王寺
中谷 龍石	7	大阪天王寺
能口 武雄	9	大阪天王寺
新井 文三	14	大阪帝塚山
田中 尚寛	1	大阪帝塚山
高井 道弘	2	大阪帝塚山
浅野 敏行	2	大阪帝塚山
澤田 正實	2	大阪帝塚山
小島 康秀	3	大阪帝塚山
横川 美智子	4	大阪帝塚山
川上 富清	5	大阪帝塚山
西尾 良一	5	大阪帝塚山
渡部 冨士雄	5	大阪帝塚山
武田 秀孝	5	大阪帝塚山
山下 義一	7	大阪帝塚山
石田 清和喜	8	大阪帝塚山

■米山功労クラブ　次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました（2019年4～6月）。

クラブ名	回数
池田くれはRC	30
大阪中央RC	45

クラブ名	回数
大阪北梅田RC	33
大阪東RC	106

クラブ名	回数
東大阪RC	68
大阪中之島RC	19

■ポール・ハリス・フェロー

次の方にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました（2019年4～6月）。

氏　名	クラブ名
浦　　収	箕面
千秋 徹弘	大阪中央
半田 廣行	大阪北梅田
柴田 佳昌	大阪北梅田

氏　名	クラブ名
大草　修	大阪鶴見
中原 由輝広	東大阪
大島 規弘	東大阪
米島 康夫	東大阪

氏　名	クラブ名
笹田　淳	大阪堂島
宮野　勝	大阪西南
中尾 吉計	大阪城南

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです（2019年4～6月）。

氏　名	回	クラブ名
片山 秀樹	1	箕面
藤本 年朗	1	箕面千里中央
西村 是滋	3	箕面千里中央
藏田 禎夫	4	箕面千里中央
林　千晃	1	大阪北梅田
廣田 亮彦	1	大阪北梅田
岸本 健之亮	7	大阪北梅田
岩本 洋子	3	豊中
武枝 敏之	4	豊中
加藤 眞一	1	茨木
山下 聰一郎	4	千里メイプル
榎原 一滋	1	吹田西

氏　名	回	クラブ名
藤井 敏雄	1	高槻
伊藤 智秋	2	高槻
堀口 信彦	1	門真
泉　光典	1	門真
森　光雄	3	交野
横井　理	1	大阪東
中嶋 進治	3	大阪城東
安田 嘉雄	6	東大阪
柳山　稔	1	東大阪西
浅野 光男	3	東大阪中央
佐藤 三千秋	3	東大阪中央
小倉 宏之	1	大阪南

氏　名	回	クラブ名
小林 二郎	8	大阪南
増田 康次	5	大阪西南
末吉 勘四郎重久	1	大阪イブニング
柿野 雅一	6	大阪平野
松本 隆司	1	大阪天王寺
光安 寿三郎	1	大阪天王寺
水取 孝司	1	大阪天王寺
尾﨑 敬則	2	大阪城南
三木 敏裕	5	大阪城南
梅崎 道夫	5	大阪城南
溝手　悟	2	大阪天満橋
山本 喬一	3	大阪天満橋

■ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました（2019年4～6月）。

氏　名	クラブ名
片山　秀樹	箕面
加登 敏夫	大阪北梅田
松本 智津子	大阪そねざき
長尾 依子	大阪そねざき

氏　名	クラブ名
庄田 寿美子	大阪そねざき
寺本 美津子	大阪そねざき
山本 照彦	大阪淀川
笹田　淳	大阪堂島

氏　名	クラブ名
阪　広久	大阪天王寺
大林 剛郎	大阪

2018-19年度 ロータリー財団 年次基金 寄付状況

2019年6月30日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
大阪中央	46	$659	$30,322	
箕面	29	$583	$16,901	1
大阪中之島	29	$460	$13,339	1
茨木西	27	$374	$10,087	
八尾中央	12	$313	$3,755	
茨木	28	$286	$7,999	1
大阪西南	109	$280	$30,525	2
大阪リバーサイド	31	$274	$8,496	1
大阪城北	54	$267	$14,400	2
守口イブニング	23	$251	$5,779	1
大阪東	117	$235	$27,529	1
大阪西北	42	$211	$8,864	
東大阪	73	$211	$15,376	1
香里園	15	$196	$2,943	
大阪うつぼ	36	$196	$7,057	
大阪大淀	40	$195	$7,794	
豊中	36	$194	$7,000	1
東大阪西	31	$194	$6,009	
大阪南	170	$191	$32,388	1
大阪なにわ	14	$190	$2,665	
大阪柏原	27	$190	$5,134	
豊中千里	37	$189	$6,991	1
大阪心斎橋	38	$186	$7,086	1
くずは	74	$185	$13,700	1
大阪天王寺	46	$184	$8,482	1
交野	34	$180	$6,117	
大阪城東	37	$180	$6,650	1
大阪咲洲	18	$176	$3,164	
大阪帝塚山	43	$175	$7,509	1
大阪西	100	$174	$17,361	
大阪	258	$174	$44,781	1
大阪フレンド	21	$171	$3,600	
大阪そねざき	29	$171	$4,950	4
高槻	51	$171	$8,704	
枚方	49	$170	$8,327	1
千里メイプル	20	$170	$3,396	
大阪東淀ちゃやまち	25	$169	$4,227	
大阪堂島	39	$168	$6,565	1
大阪ユニバーサルシティ	34	$168	$5,700	
東大阪東	62	$167	$10,372	1
東大阪中央	18	$167	$3,011	1

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
大阪船場	36	$164	$5,920	1
大阪城南	46	$163	$7,493	
大阪鶴見	34	$162	$5,514	1
吹田西	48	$162	$7,761	
池田くれは	31	$162	$5,011	1
大阪梅田	33	$158	$5,200	
大阪天満橋	50	$158	$7,875	1
大阪難波	58	$157	$9,080	1
八尾	58	$156	$9,067	
門真	30	$155	$4,654	
八尾東	27	$155	$4,188	
大阪北梅田	63	$155	$9,768	1
千里	29	$154	$4,475	
大阪淀川	28	$154	$4,320	1
大阪北	188	$154	$28,935	1
高槻西	19	$153	$2,907	
池田	31	$150	$4,658	
吹田	61	$150	$9,161	1
摂津	33	$150	$4,956	
高槻東	38	$150	$5,700	1
大阪東南	34	$147	$5,009	
吹田江坂	27	$139	$3,750	1
大阪御堂筋本町	44	$139	$6,105	1
大東	38	$137	$5,212	1
箕面千里中央	21	$133	$2,800	1
大阪大手前	27	$124	$3,360	
大東中央	20	$119	$2,390	1
新大阪	34	$115	$3,909	
大阪梅田東	37	$111	$4,100	
守口	43	$110	$4,745	
寝屋川	39	$107	$4,173	2
豊中南	21	$95	$2,000	
東大阪みどり	21	$87	$1,835	
茨木東	37	$84	$3,100	
大阪平野	44	$51	$2,260	
大阪イブニング	15	$47	$700	
大阪ネクスト	27	$41	$1,116	
大阪アーバン	29	$32	$942	
大阪みおつくし	8	$25	$200	
大阪水都	45	$13	$591	

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計	ベネファクター
3,574	$181.87	$649,996.13	45

2018-19年度 ポリオ・プラス基金 寄付状況

2019年6月30日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
大阪	258	$1,018.34	$262,731.04
交野	34	$159.44	$5,420.80
八尾中央	12	$148.21	$1,778.57
大阪城南	46	$76.75	$3,530.49
東大阪	73	$68.63	$5,010.01
大阪中央	46	$68.38	$3,145.63
新大阪	34	$66.68	$2,267.00
大阪中之島	29	$66.23	$1,920.73
大阪うつぼ	36	$65.76	$2,367.21
八尾	58	$65.36	$3,791.03
茨木	28	$64.29	$1,800.00
池田	31	$64.17	$1,989.29
豊中千里	37	$63.29	$2,341.89
大阪平野	44	$63.23	$2,782.00
大阪フレンド	21	$63.19	$1,327.00
茨木東	37	$62.50	$2,312.50
箕面千里中央	21	$62.38	$1,310.00
箕面	29	$62.25	$1,805.37
豊中	36	$62.22	$2,240.00
大阪船場	36	$61.67	$2,220.00
大阪ネクスト	27	$61.18	$1,651.79
枚方	49	$61.09	$2,993.41
門真	30	$61.09	$1,832.64
大阪柏原	27	$60.00	$1,620.00
大阪天王寺	46	$59.90	$2,755.32
大阪ユニバーサルシティ	34	$58.97	$2,005.00
大阪難波	58	$58.93	$3,418.18
大阪東	117	$58.65	$6,862.62
大阪西南	109	$58.26	$6,350.00
大阪そねざき	29	$56.90	$1,650.00
大阪城北	54	$55.56	$3,000.25
茨木西	27	$55.56	$1,500.00
大阪南	170	$54.09	$9,195.13
くずは	74	$54.05	$4,000.00
大阪心斎橋	38	$53.83	$2,045.44
大阪リバーサイド	31	$53.72	$1,665.30
吹田	61	$53.57	$3,267.77
大阪淀川	28	$52.60	$1,472.85
東大阪東	62	$52.42	$3,250.00
守口イブニング	23	$52.17	$1,200.00
大阪天満橋	50	$52.00	$2,600.00

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
八尾東	27	$51.92	$1,401.74
大阪大手前	27	$51.85	$1,400.00
大阪西北	42	$51.73	$2,172.63
大阪北梅田	63	$51.59	$3,250.00
摂津	33	$51.52	$1,700.00
大阪大淀	40	$51.25	$2,050.00
大阪帝塚山	43	$51.16	$2,200.00
大阪西	100	$51.00	$5,100.00
大阪北	188	$50.27	$9,450.00
東大阪西	31	$50.13	$1,553.97
東大阪中央	18	$50.00	$900.00
寝屋川	39	$50.00	$1,950.00
大阪城東	37	$50.00	$1,850.00
大阪なにわ	14	$50.00	$700.00
千里メイプル	20	$50.00	$1,000.00
吹田西	48	$50.00	$2,400.00
大阪東南	34	$49.11	$1,669.74
大阪御堂筋本町	44	$48.98	$2,155.00
大阪東淀ちゃやまち	25	$48.00	$1,200.00
高槻西	19	$47.37	$900.00
大阪鶴見	34	$47.06	$1,600.00
大東	38	$47.01	$1,786.43
吹田江坂	27	$46.29	$1,249.92
大阪梅田	33	$45.73	$1,508.97
高槻	51	$45.70	$2,330.63
大阪堂島	39	$44.64	$1,740.96
大阪咲洲	18	$44.44	$800.00
千里	29	$42.57	$1,234.41
豊中南	21	$40.82	$857.12
大東中央	20	$37.50	$750.00
東大阪みどり	21	$29.84	$626.59
池田くれは	31	$28.75	$891.11
高槻東	38	$27.82	$1,057.09
香里園	15	$27.27	$409.05
守口	43	$26.37	$1,134.00
大阪みおつくし	8	$25.00	$200.00
大阪イブニング	15	$12.99	$194.81
大阪アーバン	29	$8.62	$250.01
大阪梅田東	37	$6.76	$250.00
大阪水都	45	$5.95	$267.86

7月期初	地区平均	ポリオ・プラス基金寄付合計
3,574	$123.27	$440,568.30

2018-19年度 米山奨学会 寄付状況

2019年6月末日現在

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（1月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
大阪中之島	315,000	2,095,000	2,410,000	34	35	0	102.9%	70,882
池田くれは	155,000	1,817,000	1,972,000	32	27	0	84.4%	61,625
大阪リバーサイド	330,000	1,460,000	1,790,000	34	22	0	64.7%	52,647
茨木	590,000	793,000	1,383,000	29	17	0	58.6%	47,689
東大阪	365,000	3,065,000	3,430,000	73	64	1	87.7%	46,986
大阪東	726,000	4,255,000	4,981,000	125	134	1	107.2%	39,848
大阪淀川	265,000	765,000	1,030,000	27	27	1	100.0%	38,148
大阪城東	185,000	1,180,000	1,365,000	36	38	0	105.6%	37,916
東大阪中央	90,000	540,000	630,000	18	17	0	94.4%	35,000
大阪うつぼ	180,000	1,050,000	1,230,000	36	36	0	100.0%	34,166
守口イブニング	117,500	700,000	817,500	24	24	0	100.0%	34,062
吹田	302,500	1,740,000	2,042,500	60	58	0	96.7%	34,041
池田	240,000	740,000	980,000	29	29	0	100.0%	33,793
吹田西	240,000	1,380,000	1,620,000	48	46	0	95.8%	33,750
大阪梅田	167,500	910,000	1,077,500	34	33	0	97.1%	31,691
大阪中央	230,000	1,193,400	1,423,400	46	49	0	106.5%	30,943
大阪天満橋	252,500	1,262,500	1,515,000	49	52	0	106.1%	30,918
大阪咲洲	90,000	460,000	550,000	18	15	1	83.3%	30,555
大阪天王寺	230,000	1,135,000	1,365,000	45	48	0	106.7%	30,333
大阪南	680,000	4,683,592	5,363,592	177	145	0	81.9%	30,302
豊中	216,000	842,000	1,058,000	35	26	2	74.3%	30,228
八尾中央	60,000	302,000	362,000	12	10	0	83.3%	30,166
大阪東南	170,000	850,000	1,020,000	34	34	0	100.0%	30,000
大阪城南	245,000	1,140,000	1,385,000	47	29	0	61.7%	29,468
大阪東淀ちゃやまち	125,000	600,000	725,000	25	24	0	96.0%	29,000
千里メイプル	100,000	477,500	577,500	20	19	0	95.0%	28,875
豊中南	105,000	500,000	605,000	21	16	0	76.2%	28,809
東大阪東	310,000	1,560,000	1,870,000	65	37	1	56.9%	28,769
東大阪西	91,500	768,000	859,500	30	26	0	86.7%	28,650
豊中千里	281,250	751,000	1,032,250	38	10	0	26.3%	27,164
大東中央	115,000	400,000	515,000	19	16	0	84.2%	27,105
八尾	310,000	1,340,000	1,650,000	62	53	0	85.5%	26,612
大阪北	1,134,000	3,730,000	4,864,000	189	87	53	46.0%	25,735
大阪心斎橋	192,500	808,000	1,000,500	39	40	0	102.6%	25,653
大阪堂島	195,000	815,577	1,010,577	40	39	0	97.5%	25,264
高槻東	300,000	629,000	929,000	37	37	0	100.0%	25,108
吹田江坂	137,500	560,000	697,500	28	28	0	100.0%	24,910
大阪難波	345,000	1,050,000	1,395,000	57	55	0	96.5%	24,473
守口	170,000	849,000	1,019,000	42	43	0	102.4%	24,261
大阪	1,325,000	5,156,000	6,481,000	272	149	0	54.8%	23,827
大阪御堂筋本町	222,500	845,000	1,067,500	45	42	0	93.3%	23,722
千里	150,000	580,000	730,000	31	19	0	61.3%	23,548

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数（1月1日）	寄付者数（特別寄付）		特別寄付者割合	個人平均寄付額
					個人	法人		
枚方	250,000	885,000	1,135,000	49	45	5	91.8%	23,163
大阪帝塚山	220,000	760,000	980,000	44	33	0	75.0%	22,272
箕面千里中央	107,500	380,000	487,500	22	17	0	77.3%	22,159
大阪柏原	135,000	450,000	585,000	27	27	0	100.0%	21,666
大阪西南	552,500	1,817,548	2,370,048	112	65	0	58.0%	21,161
大阪西	520,000	1,638,000	2,158,000	102	49	0	48.0%	21,156
摂津	167,500	520,000	687,500	33	35	0	106.1%	20,833
大阪船場	222,000	518,000	740,000	36	37	0	102.8%	20,555
箕面	147,500	458,500	606,000	30	22	0	73.3%	20,200
大阪西北	202,500	560,000	762,500	39	15	0	38.5%	19,551
大東	185,000	555,000	740,000	38	37	0	97.4%	19,473
高槻西	92,500	239,063	331,563	18	19	0	105.6%	18,420
香里園	60,000	211,100	271,100	15	16	0	106.7%	18,073
東大阪みどり	110,000	300,000	410,000	23	10	0	43.5%	17,826
大阪鶴見	167,500	400,000	567,500	33	19	0	57.6%	17,196
交野	87,500	520,000	607,500	36	31	0	86.1%	16,875
茨木西	142,500	320,000	462,500	28	29	0	103.6%	16,517
八尾東	135,000	305,000	440,000	27	22	0	81.5%	16,296
大阪大手前	168,000	270,000	438,000	27	27	0	100.0%	16,222
大阪北梅田	312,500	640,500	953,000	60	36	0	60.0%	15,883
大阪アーバン	142,500	270,000	412,500	27	12	1	44.4%	15,277
高槻	255,000	505,000	760,000	51	28	0	54.9%	14,901
茨木東	185,000	330,050	515,050	37	30	1	81.1%	13,920
大阪城北	282,500	500,000	782,500	58	5	0	8.6%	13,491
大阪大淀	200,000	324,950	524,950	40	32	0	80.0%	13,123
大阪フレンド	90,000	235,000	325,000	25	12	0	48.0%	13,000
寝屋川	190,000	300,000	490,000	38	3	0	7.9%	12,894
新大阪	170,000	202,000	372,000	34	19	0	55.9%	10,941
くずは	462,000	374,000	836,000	80	86	0	107.5%	10,450
大阪イブニング	75,000	80,000	155,000	15	5	0	33.3%	10,333
門真	160,000	160,000	320,000	32	32	0	100.0%	10,000
大阪ネクスト	135,000	115,000	250,000	25	4	0	16.0%	10,000
大阪ユニバーサルシティ	172,500	170,000	342,500	35	34	0	97.1%	9,785
大阪梅田東	180,000	115,000	295,000	35	2	0	5.7%	8,428
大阪平野	227,500	158,000	385,500	47	9	0	19.1%	8,202
大阪そねざき	213,500	0	213,500	33	0	0	0%	6,469
大阪なにわ	70,000	2,000	72,000	14	1	0	7.1%	5,142
大阪みおつくし	28,000	0	28,000	14	0	0	0%	2,000
大阪水都	66,000	0	66,000	42	0	0	0%	1,571

合計	19,340,750	71,366,280	90,707,030	3,643	2,660	67	73.0%	24,898

2019年5月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	5月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	31	30	2	1	2	-1	3	90.68	83.33
	池田くれは	31	32	4	2	1	1	3	96.67	88.70
	箕面	29	29	3	2	2	0	3	83.81	78.82
	箕面千里中央	21	22	4	1	0	1	4	88.53	82.42
	大阪水都	45	44	13	11	12	-1	2	83.33	70.51
	大阪中央	46	50	5	5	1	4	4	82.82	76.44
	大阪北梅田	63	60	6	2	5	-3	3	73.45	63.84
	大阪北	188	189	0	5	4	1	3	80.90	62.85
	大阪大淀	40	41	0	1	0	1	4	93.88	81.63
	大阪そねざき	29	32	20	5	2	3	3	89.20	75.40
	大阪梅田	33	36	7	4	1	3	3	86.58	77.87
	大阪梅田東	37	33	0	0	4	-4	4	82.06	70.24
	豊中	36	37	2	2	1	1	4	72.25	65.38
	豊中千里	37	37	3	2	2	0	3	82.22	78.08
	豊中南	21	22	2	1	0	1	4	91.55	83.04
	小計	687	694	71	44	37	7		85.20	75.90
IM第2組	茨木	28	30	4	3	1	2	4	86.38	72.55
	茨木東	37	37	5	0	0	0	4	80.45	66.12
	茨木西	27	30	4	4	1	3	4	88.33	80.83
	大阪東淀ちゃやまち	25	24	3	0	1	-1	3	89.36	83.06
	大阪淀川	28	26	5	1	3	-2	3	87.17	62.11
	千里	29	31	2	3	1	2	3	80.69	75.20
	千里メイプル	20	20	4	0	0	0	4	86.84	73.68
	摂津	33	33	2	4	4	0	4	90.62	81.14
	新大阪	34	34	1	0	0	0	3	88.09	79.04
	吹田	61	61	9	1	1	0	3	94.43	88.77
	吹田江坂	27	29	2	2	0	2	3	98.81	90.43
	吹田西	48	49	2	3	2	1	2	100.00	92.12
	高槻	51	49	6	1	3	-2	4	94.05	85.29
	高槻東	38	39	2	3	2	1	4	95.21	93.17
	高槻西	19	17	0	0	2	-2	4	98.53	88.24
	小計	505	509	51	25	21	4		90.60	80.78
IM第3組	大東	38	39	0	3	2	1	3	99.02	86.66
	大東中央	20	24	12	5	1	4	3	87.14	72.06
	枚方	49	49	1	4	4	0	3	92.91	78.19
	門真	30	30	5	2	2	0	3	90.72	77.79
	交野	34	35	1	2	1	1	4	74.81	70.35
	香里園	15	16	0	1	0	1	3	93.33	86.66
	くずは	74	85	3	12	1	11	4	70.83	62.20
	守口	43	42	5	0	1	-1	3	78.33	71.07
	守口イブニング	23	24	5	1	0	1	3	77.78	70.83
	寝屋川	39	39	4	1	1	0	3	78.75	73.48
	大阪東	117	125	1	17	9	8	4	90.92	75.94
	大阪城東	37	37	8	1	1	0	4	79.55	74.25
	大阪城北	54	60	7	6	0	6	4	84.37	68.25
	大阪鶴見	34	33	3	1	2	-1	4	76.70	74.97
	小計	607	638	55	56	25	31		83.94	74.48

IM組	クラブ名	7月期初会員数	5月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第4組	東大阪	73	75	0	5	3	2	4	88.32	72.90
	東大阪東	62	65	4	3	0	3	3	87.11	65.19
	東大阪西	31	30	0	1	2	-1	3	83.73	72.56
	東大阪中央	18	18	0	0	0	0	2	90.18	85.07
	東大阪みどり	21	22	0	2	1	1	3	65.15	56.06
	大阪柏原	27	27	2	0	0	0	3	90.82	90.82
	大阪御堂筋本町	44	47	4	5	2	3	3	82.98	71.15
	大阪難波	58	58	0	2	2	0	4	80.38	66.40
	大阪なにわ	14	14	2	0	0	0	4	80.86	72.15
	大阪ネクスト	27	25	8	0	2	-2	3	44.00	40.00
	大阪南	170	180	9	15	5	10	4	76.36	69.37
	（内なみはや衛星）		(8)	(1)						
	八尾	58	62	0	4	0	4	4	83.30	82.34
	八尾中央	12	11	0	0	1	-1	3	84.85	75.76
	八尾東	27	27	1	0	0	0	4	60.01	52.93
	小計	642	661	30	37	18	19		78.43	69.48
IM第5組	大阪堂島	39	41	3	3	1	2	2	79.72	64.63
	大阪フレンド	21	25	7	13	9	4	3	88.44	70.75
	大阪みおつくし	8	14	8	8	2	6	2	53.55	53.55
	大阪西北	42	39	0	0	3	-3	2	87.68	76.93
	大阪リバーサイド	31	33	7	3	1	2	4	94.88	74.30
	大阪船場	36	35	1	2	3	-1	3	91.00	83.00
	大阪心斎橋	38	39	0	2	1	1	4	86.77	74.51
	大阪西南	109	113	33	6	2	4	4	87.58	65.93
	大阪ユニバーサルシティ	34	38	4	4	0	4	4	81.76	68.24
	大阪アーバン	29	28	5	1	2	-1	4	77.68	74.11
	大阪うつぼ	36	36	4	2	2	0	3	84.24	78.07
	大阪西	100	103	0	5	2	3	3	83.45	77.79
	小計	523	544	72	49	28	21		83.06	71.82
IM第6組	大阪	258	262	2	20	16	4	4	71.94	55.78
	大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	4	70.00	56.67
	大阪平野	44	48	2	6	2	4	4	97.24	86.07
	大阪城南	46	51	0	5	0	5	4	100.00	91.33
	大阪中之島	29	35	1	7	1	6	4	97.14	79.28
	大阪大手前	27	27	3	1	1	0	4	81.91	72.35
	大阪咲洲	18	18	1	1	1	0	4	87.49	86.10
	大阪東南	34	37	3	3	0	3	4	71.62	60.81
	大阪天満橋	50	49	0	2	3	-1	3	88.74	83.03
	大阪天王寺	46	54	0	11	3	8	4	95.48	85.92
	大阪帝塚山	43	44	3	3	2	1	4	80.35	76.60
	小計	610	640	18	59	29	30		85.63	75.81
合計	クラブ名	7月期初会員数	全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減		出席率	ホームクラブ出席率
	81	**3,574**	**3,686**	**297**	**270**	**158**	**112**		**84.5**	**74.7**

※（　　）内は衛星クラブの会員数

2019年6月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	6月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	31	30	3	1	2	-1	4	91.58	82.18
	池田くれは	31	34	4	4	1	3	3	94.83	85.69
	箕面	29	29	3	2	2	0	4	83.65	74.03
	箕面千里中央	21	20	4	1	2	-1	4	86.72	82.30
	大阪水都	45	40	12	11	16	-5	2	85.89	78.20
	大阪中央	46	46	5	8	8	0	4	81.53	71.79
	大阪北梅田	63	60	6	2	5	-3	3	75.14	64.41
	大阪北	188	189	0	5	4	1	4	79.22	62.42
	大阪大淀	40	36	0	1	5	-4	3	92.66	80.73
	大阪そねざき	29	30	20	5	4	1	3	86.13	80.27
	大阪梅田	33	36	7	4	1	3	3	90.34	77.70
	大阪梅田東	37	32	0	0	5	-5	3	80.45	68.17
	豊中	36	38	3	3	1	2	3	74.81	72.96
	豊中千里	37	36	3	3	4	-1	4	82.12	72.42
	豊中南	21	22	2	1	0	1	3	75.89	69.88
	小計	687	678	72	51	60	-9		84.06	74.88
IM第2組	茨木	28	30	4	3	1	2	4	82.95	77.68
	茨木東	37	37	5	0	0	0	4	72.02	65.94
	茨木西	27	29	4	4	2	2	4	88.33	84.17
	大阪東淀ちゃやまち	25	22	2	0	3	-3	4	91.92	84.36
	大阪淀川	28	26	5	1	3	-2	3	87.17	64.71
	千里	29	29	1	3	3	0	4	80.69	70.77
	千里メイプル	20	20	4	0	0	0	3	84.75	77.97
	摂津	33	33	2	4	4	0	4	94.25	79.88
	新大阪	34	33	1	0	1	-1	3	87.26	82.17
	吹田	61	60	9	1	2	-1	4	94.41	88.38
	吹田江坂	27	30	2	3	0	3	4	99.14	91.38
	吹田西	48	49	2	3	2	1	4	100.00	89.99
	高槻	51	48	7	3	6	-3	4	94.19	81.84
	高槻東	38	36	1	3	5	-2	4	94.23	89.81
	高槻西	19	17	0	0	2	-2	4	100.00	92.65
	小計	505	499	49	28	34	-6		90.09	81.45
IM第3組	大東	38	38	0	3	3	0	4	99.29	90.09
	大東中央	20	25	12	8	3	5	2	84.68	77.86
	枚方	49	46	1	4	7	-3	4	86.29	77.31
	門真	30	27	5	2	5	-3	4	88.63	72.98
	交野	34	34	1	2	2	0	4	72.66	71.95
	香里園	15	16	0	1	0	1	3	95.55	84.44
	くずは	74	83	3	12	3	9	4	62.59	59.19
	守口	43	42	5	0	1	-1	4	76.54	74.21
	守口イブニング	23	24	5	1	0	1	3	80.91	74.07
	寝屋川	39	37	4	1	3	-2	4	79.10	72.93
	大阪東	117	125	1	17	9	8	3	91.98	75.59
	大阪城東	37	34	8	1	4	-3	3	83.33	76.47
	大阪城北	54	58	7	6	2	4	4	75.29	66.55
	大阪鶴見	34	30	3	1	5	-4	4	77.73	73.99
	小計	607	619	55	59	47	12		82.47	74.83

IM組	クラブ名	7月期初会員数	6月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第4組	東大阪	73	75	0	5	3	2	3	82.22	73.48
	東大阪東	62	58	4	3	7	-4	4	85.63	57.75
	東大阪西	31	29	0	1	3	-2	3	80.06	73.79
	東大阪中央	18	19	1	2	1	1	2	88.24	88.24
	東大阪みどり	21	22	0	2	1	1	4	61.36	45.45
	大阪柏原	27	27	2	0	0	0	4	93.14	93.14
	大阪御堂筋本町	44	47	4	5	2	3	3	86.94	67.57
	大阪難波	58	56	0	4	6	-2	4	81.08	74.91
	大阪なにわ	14	14	2	0	0	0	3	91.66	86.10
	大阪ネクスト	27	23	8	0	4	-4	4	43.40	41.00
	大阪南	170	178	10	26	18	8	3	75.61	67.99
	（内なみはや衛星）		(8)	(1)						
	八尾	58	60	0	4	2	2	4	89.95	88.10
	八尾中央	12	11	0	0	1	-1	4	88.64	79.55
	八尾東	27	27	1	0	0	0	4	61.58	54.60
	小計	642	646	32	52	48	4		79.25	70.83
IM第5組	大阪堂島	39	41	3	3	1	2	2	79.26	71.95
	大阪フレンド	21	21	6	13	13	0	3	88.24	66.67
	大阪みおつくし	8	14	8	8	2	6	2	64.20	64.20
	大阪西北	42	33	0	0	9	-9	3	92.86	87.26
	大阪リバーサイド	31	33	7	3	1	2	3	94.20	80.47
	大阪船場	36	33	1	2	5	-3	3	93.00	78.66
	大阪心斎橋	38	38	0	3	3	0	3	86.03	74.12
	大阪西南	109	104	28	6	11	-5	3	90.44	69.03
	大阪ユニバーサルシティ	34	38	4	4	0	4	3	72.97	67.57
	大阪アーバン	29	29	5	2	2	0	4	76.81	75.01
	大阪うつぼ	36	38	4	4	2	2	4	93.20	81.60
	大阪西	100	103	0	5	2	3	3	78.42	72.25
	小計	523	525	66	53	51	2		84.14	74.07
IM第6組	大阪	258	257	2	23	24	-1	3	70.62	56.90
	大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	3	75.56	60.00
	大阪平野	44	47	2	6	3	3	4	95.59	83.51
	大阪城南	46	44	0	5	7	-2	3	100.00	79.00
	大阪中之島	29	35	1	7	1	6	3	87.61	77.13
	大阪大手前	27	25	3	1	3	-2	3	81.44	78.66
	大阪咲洲	18	18	0	1	1	0	3	85.67	80.40
	大阪東南	34	35	3	3	2	1	3	75.68	65.77
	大阪天満橋	50	48	0	2	4	-2	3	87.08	82.25
	大阪天王寺	46	52	0	11	5	6	4	85.97	79.89
	大阪帝塚山	43	44	3	3	2	1	4	83.90	79.60
	小計	610	620	17	62	52	10		84.47	74.83
合計	クラブ名	7月期初会員数	全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減		出席率	ホームクラブ出席率
	81	**3,574**	**3,587**	**291**	**305**	**292**	**13**		**84.1**	**75.1**

※（　　）内は衛星クラブの会員数

2018-19年度 年間平均出席率

組	クラブ名	出席率
IM第1組	池田	88.15%
	池田くれは	96.15%
	箕面	80.38%
	箕面千里中央	86.55%
	大阪水都	80.81%
	大阪中央	85.90%
	大阪北梅田	71.74%
	大阪北	79.43%
	大阪大淀	88.08%
	大阪そねざき	85.72%
	大阪梅田	86.68%
	大阪梅田東	80.63%
	豊中	81.71%
	豊中千里	81.30%
	豊中南	80.89%

組	クラブ名	出席率
IM第3組	大東	97.65%
	大東中央	84.84%
	枚方	83.34%
	門真	89.85%
	交野	76.30%
	香里園	92.39%
	くずは	65.50%
	守口	78.54%
	守口イブニング	80.83%
	寝屋川	82.98%
	大阪東	92.81%
	大阪城東	82.99%
	大阪城北	79.93%
	大阪鶴見	77.77%

組	クラブ名	出席率
IM第5組	大阪堂島	83.38%
	大阪フレンド	90.81%
	大阪みおつくし	63.66%
	大阪西北	89.49%
	大阪リバーサイド	96.68%
	大阪船場	92.99%
	大阪心斎橋	92.30%
	大阪西南	86.99%
	大阪ユニバーサルシティ	78.77%
	大阪アーバン	78.72%
	大阪うつぼ	90.21%
	大阪西	80.80%

組	クラブ名	出席率
IM第2組	茨木	87.50%
	茨木東	75.87%
	茨木西	91.00%
	大阪東淀ちゃやまち	88.48%
	大阪淀川	86.56%
	千里	78.26%
	千里メイプル	84.03%
	摂津	88.22%
	新大阪	86.78%
	吹田	96.22%
	吹田江坂	98.12%
	吹田西	100.00%
	高槻	92.37%
	高槻東	92.29%
	高槻西	96.04%

組	クラブ名	出席率
IM第4組	東大阪	85.99%
	東大阪中央	94.30%
	東大阪東	77.43%
	東大阪みどり	66.79%
	東大阪西	84.83%
	大阪柏原	93.30%
	大阪御堂筋本町	87.35%
	大阪難波	78.79%
	大阪ネクスト	56.32%
	大阪南	81.40%
	八尾	84.67%
	八尾中央	82.41%
	八尾東	70.92%

組	クラブ名	出席率
IM第6組	大阪	73.17%
	大阪イブニング	75.69%
	大阪平野	97.12%
	大阪城南	100.00%
	大阪中之島	91.88%
	大阪大手前	84.66%
	大阪咲洲	84.79%
	大阪東南	76.55%
	大阪天満橋	87.13%
	大阪天王寺	89.02%
	大阪帝塚山	82.96%

	平均出席率	84.72%

大阪なにわ	88.77%

■お知らせ

大阪なにわロータリークラブが
解散されました。

設立日：1984年2月23日

解散日：2019年6月30日

2018－19年度
国際ロータリー第2660地区 地区資金決算

2018年7月1日～2019年6月30日

地区運営資金

（単位：円）

【収入の部】

科　目	予　算	決　算	差　額	備　考
1. 地区資金	34,933,000	35,275,661	342,661	補足①参照
2. ＲＩ助成金	1,680,536	1,680,536	0	
3. 人件費分担	3,000,000	3,800,000	800,000	
4. 受取利息	0	1,029	1,029	
5. 雑収入	900,000	947,067	47,067	補足②参照
収入合計	40,513,536	41,704,293	1,190,757	

（単位：円）

【支出の部】

科　目	予　算	決　算	差　額	備　考
A．負担金				
1. ガバナー会	724,000	721,700	△2,300	前期3574名 後期3643名 @100円
2. ロータリー文庫	1,086,000	1,082,550	△3,450	前期3574名 後期3643名 @150円
3. 平和奨学生支援協力金	54,300	54,645	345	3643名@15円
小　計	1,864,300	1,858,895	△5,405	
B．会議費				
1. PETS･地区チーム合同セミナー	1,400,000	851,174	△548,826	
2. 合同地区委員会	500,000	123,658	△376,342	
3. 財団セミナー	0	0	0	
4. ＤＧＰＧＧＥ会議	0	0	0	
5. Ｇ補佐・地区幹事会	20,000	0	△20,000	
6. ＧＥ国際協議会	730,000	730,000	0	
7. 予備費	50,000	0	△50,000	
小　計	2,700,000	1,704,832	△995,168	
C．ガバナー関係費				
1. ガバナー事務所経費	32,980,000	30,773,898	△2,206,102	内訳別掲
2. ガバナー月信費	2,700,000	2,835,000	135,000	
3. ガバナー補佐経費	50,000	2,985	△47,015	
4. 直前ＤＧ記念品	100,000	100,000	0	
小　計	35,830,000	33,711,883	△2,118,117	
D．地区基金への繰入	0		0	
E．総予備費	119,236	0	△119,236	
支出合計	40,513,536	37,275,610	△3,237,926	
収支差額	0	4,428,683	4,428,683	
前年度繰越金	21,244,793	21,249,479	4,686	
次年度繰越金	21,244,793	25,678,162	4,433,369	

ガバナー事務所経費

（単位：円）

科　目	予　算	決　算	差　額	備　考
1. 家賃・光熱費	4,350,000	4,296,783	△53,217	
2. 給料・手当	19,550,000	17,691,377	△1,858,623	
3. 社会・労働保険料	3,300,000	3,064,544	△235,456	
4. コンピューター関係費用	680,000	717,571	37,571	
5. ＤＧＧＥ交通会合費	1,000,000	1,022,400	22,400	
6. 印刷費	1,400,000	1,155,302	△244,698	
7. 交通通信費	1,200,000	1,717,758	517,758	
8. 文献費	100,000	104,700	4,700	
9. 事務用品費	600,000	519,759	△80,241	
10. 什器備品費	200,000	10,620	△189,380	
11. 雑費	500,000	473,084	△26,916	
12. 予備費	100,000	0	△100,000	
合　計	32,980,000	30,773,898	△2,206,102	

地区活動資金

（単位：円）

【収入の部】

科　目	予　算	決　算	差　額	備　考
1. 地区資金	26,607,000	26,867,839	260,839	補足①参照
2. 地区活動資金繰戻	0	5,734,344	5,734,344	補足③参照
3. 地区活動資金雑収入	0	137,112	137,112	補足④参照
収入合計	26,607,000	32,739,295	6,132,295	

（単位：円）

【支出の部】

科　目	予　算	決　算	差　額	備　考
A. 地区委員会活動費				
1. ＤＧ指名（委）	5,000	0	△5,000	
2. 意義ある業績賞（委）	5,000	0	△5,000	
3. クラブ奉仕部門				
クラブ奉仕・拡大増強（委）	300,000	242,465	△57,535	
広報･情報･公共イメージ向上（委）	1,320,000	960,616	△359,384	
4. 職業奉仕部門				
職業奉仕（委）	160,000	75,418	△84,582	
5. 社会奉仕部門				
社会奉仕（委）	150,000	205,114	55,114	
6. 青少年奉仕部門				
新世代合同委員長会議	250,000	227,344	△22,656	
ＲＹＬＡ（委）	4,570,000	4,221,049	△348,951	
ローターアクト（委）	3,720,000	2,702,275	△1,017,725	
インターアクト（委）	2,880,000	2,704,223	△175,777	
青少年交換（委）	4,800,000	4,142,841	△657,159	
7. 国際奉仕部門				
国際奉仕（委）	250,000	150,015	△99,985	
8. ロータリー財団部門				
ロータリー財団部門（委）	780,000	475,979	△304,021	
資金推進小（委）			0	
ポリオプラス小（委）			0	
財団資金管理小（委）			0	
補助金小（委）			0	
9. 米山奨学部門				
米山奨学（委）	320,000	320,000	0	
10. ロータリー学友委員会	10,000	4,481	△5,519	
11. 危機管理（委）	100,000	172,617	72,617	
12. 災害支援（委）			0	
13. ＲＩ規定審議会派遣積立金	210,000	210,000	0	
14. ＲＩＪＹＥＣ維持協力金	724,000	721,700	△2,300	RI規定による保険料
15. 危機管理積立金			0	
16. 予備費	53,000	0	△53,000	
小　計	20,607,000	17,536,137	△3,070,863	
B. ＲＩ会長ＤＧ協調事業費	2,000,000	1,803,377	△196,623	
C. 賠償責任保険	300,000	300,000	0	
D. ＩＭ広報活動・FR研修補助金	2,400,000	2,223,969	△176,031	
E. 研修委員会	200,000	15,000	△185,000	
F. 地区基金への繰入	0	0	0	
G. 地区大会友愛の広場補助金	450,000	0	△450,000	
H. 学友会活動補助費	200,000	180,991	△19,009	
I. 地区ロータリーデー開催費	450,000	435,476	△14,524	
支出合計	26,607,000	22,494,950	△4,112,050	
収支差額	0	10,244,345	10,244,345	
前年度繰越金	20,570,435	16,336,461	△4,233,974	
次年度繰越金	20,570,435	26,580,806	6,010,371	

特別会計

1. 地区大会資金

（単位：円）

【収入の部】

科　目	予　算	決　算	差　額	備　考
地区資金	18,100,000	18,435,000	335,000	
地区大会会計より戻入	12,655,109	15,416,404	2,761,295	
収入合計	30,755,109	33,851,404	3,096,295	

（単位：円）

【支出の部】

科　目	予　算	決　算	差　額	備　考
地区大会会計へ繰入	30,755,109	31,652,205	897,096	
支出合計	30,755,109	31,652,205	897,096	
収支差額	0	2,199,199	2,199,199	
前年度繰越金	12,655,109	15,416,404	2,761,295	
次年度繰越金	12,655,109	17,615,603	4,960,494	

※この特別会計は地区大会会計(独立会計)とは別物です。
※この特別会計の役割は大会資金の受入と地区大会会計残余金の繰越です。

2. 米山奨学生活動費（米山奨学会への報告を基に記載）

（単位：円）

【収入の部】

科　目	予　算	決　算	差　額	備　考
地区奨学生活動費	2,800,000	1,980,000	1,444,976	
学校説明会補助費		100,000		
選考会補助費		295,390		
カウンセラー研修会補助金		164,500		
レクリエーション登録料		517,500		
米山記念館訪問費		342,560		
米山奨学歓送会登録料		320,000		
オリエンテーション登録費		351,000		
地区活動費から補助		174,017		
受取利息		9		
収入合計	2,800,000	4,244,976	1,444,976	

（単位：円）

【支出の部】

科　目		予　算	決　算	差　額	備　考
米山活動費	レクリエーション	2,800,000	947,600	1,444,976	
	米山記念館訪問旅費		865,758		
	終了生歓送会		1,141,516		
	オリエンテーション		1,210,442		
	カウンセラー研修会		79,660		
支出合計		2,800,000	4,244,976	1,444,976	
収支差額		0	0	0	
前年度繰越金		0	0	0	
次年度繰越金		0	0	0	

3. RI規定審議会派遣積立金

（単位：円）

【収入の部】

科　目	予　算	決　算	差　額	備　考
地区活動資金繰入額	210,000	210,000	0	
収入合計	210,000	210,000	0	

（単位：円）

【支出の部】

科　目	予　算	決　算	差　額	備　考
RI規定審議会派遣費用	0	919,254	919,254	
支出合計	0	919,254	919,254	
収支差額	210,000	△709,254	△919,254	
前年度繰越金	792,414	709,254	△83,160	
次年度繰越金	1,002,414	0	△1,002,414	

4. 危機管理積立金

（単位：円）

【収入の部】

科　目	予　算	決　算	差　額	備　考
	0	0	0	
収入合計	0	0	0	

（単位：円）

【支出の部】

科　目	予　算	決　算	差　額	備　考
危機対応支出額	0	0	0	
支出合計	0	0	0	
収支差額	0	0	0	
前年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0	
次年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0	

5. 地区基金

（単位：円）

【収入の部】

科　目	予　算	決　算	差　額	備　考
	0	0	0	
収入合計	0	0	0	

（単位：円）

【支出の部】

科　目	予　算	決　算	差　額	備　考
地区基金支出額	0	0	0	
支出合計	0	0	0	
収支差額	0	0	0	
前年度繰越金	30,000,000	30,000,000	0	
次年度繰越金	30,000,000	30,000,000	0	

補足　①地区資金→前期・後期および中途入会に応じた地区賦課金

運営資金	前　期	前期中途	後　期	後期中途
人　数	3,582名	105名	3,643名	67名
単　価	4,825円	2,413円	4,825円	2,413円
金　額	17,283,150円	253,365円	17,577,475円	161,171円

運営資金合計 35,275,661円

活動資金	前　期	前期中途	後　期	後期中途
人　数	3,582名	105名	3,643名	67名
単　価	3,675円	1,837円	3,675円	1,837円
金　額	13,163,850円	192,885円	13,388,025円	123,079円

活動資金合計 26,867,839円
運営・活動資金合計 62,143,500円

予算 3,620名　運営・活動資金 予算金額 61,540,000円
運営・活動資金 予算差額　603,500円

②雑収入
利息（32円）
地区大会小口戻（2,604円）
山本年度RI会長テーマ発表 他地区分担金（387,600円）
山本年度地区研修・協議会余剰金（556,831円）
合計（947,067円）

③地区活動資金繰戻
ROTEX戻り（509,301円）
TEAM RYLA昨年度活動費戻り（350,000円）
八尾RCより前年度春のRYLA余剰金戻り（1,340,758円）
茨木西RCより秋のRYLA余剰金戻り（1,748,735円）
東大阪東RCより春のRYLA余剰金戻り（987,454円）
RA戻り（501,337円）
吹田江坂RC ロータリーデー余剰金戻り（276,916円）
大阪アーバンRC ロータリーデー余剰金戻り（19,843円）
合計（5,734,344円）

④地区活動資金雑収入
大阪ナイト（ハンブルク）余剰金（137,112円）
合計（137,112円）

監 査 報 告

私は、国際ロータリー第2660地区の2018～2019年度 地区運営資金、地区活動資金および特別会計について監査した結果、適正であると確認いたします。

2019年８月19日

会計監査　清水 高士

月信編集委員会からのおねがい

●ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、ＦＡＸまたはE-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

●投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

●物故会員のご連絡は、専用の用紙にてＦＡＸをお願い致します。

月信編集委員会

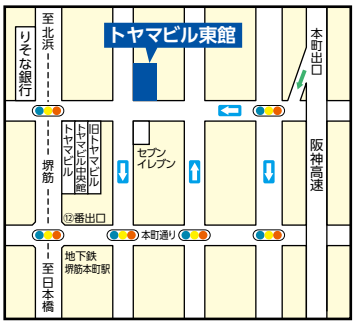
●ガバナー	山本 博史	（大阪南RC）
●地区代表幹事	宮里 唯子	（茨木西RC）
●地区副代表幹事	山本 和良	（大阪南RC）
●担当地区幹事	横尾 国治	（大阪南RC）
●地区幹事	木村 芳樹	（大阪南RC）
●地区幹事	栗原　大	（大阪フレンドRC）
●事務所員	井上 望美	

2018－19年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務所スタッフ

ガバナー	山本　博史
地区代表幹事	宮里　唯子
地区副代表幹事	飯井　克典
	山本　和良
事務所長	五味　千秋
事務所員	栗正　久美
	井上　望美
	舩橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳
	武井　知子



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

●所在地

〒541－0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館６階
TEL　06－6264－2660
FAX　06－6264－2661
E-mail　gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

http://www.ri2660.gr.jp/

●勤務時間

9:30～18:00

●休日

土曜、日曜、祝日

ガバナー事務所に会議室を併設しております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

編集後記　ガバナー月信を担当して ――― お礼

皆様方の温かいご支援とご協力のお蔭で2018年ー19年度ガバナー月信 第13号（最終号）を発行することになりました。

ガバナー月信は地区の活動報告を始め、ＲＩとガバナーの考えと活動方針などを地区内の会員に届ける重要な媒体です。そのために少しでも多くの会員の方々に読んで頂けるように編集委員会では親しみやすい紙面づくりをこころがけてきました。時代の趨勢に鑑みて、今年度は13回の月信発行の内で第１号の月信を紙面で発行し、第２号から第13号までをＷＥＢで発行致しました。

ガバナーメッセージではＲＩの月間テーマに合せた山本ガバナーの考えを丁寧に分かり易く紹介をされて、会員の皆様のロータリー活動の指針にして頂けたのではないかと思っています。一方で、今年度は山本ガバナーの発案で『我がクラブ紹介』のページを設けて、『魅力ある・元気ある・個性ある』ロータリークラブの活動を実践しておられる2660地区内の12クラブの自己紹介をして頂きました。それぞれの個性溢れたクラブの活動を紹介する機会を得ましたことは編集担当としまして大きな喜びとなりました。

ガバナー月信の編集にあたり、合せて16回の編集会議を開催して内容を吟味したうえで、ガバナー、地区代表幹事、ガバナー補佐、地区委員会メンバーを始めとする地区内の皆様に原稿執筆をお願い致しましたところ、皆様にはご快諾を頂きガバナー月信の編集にご協力を頂いたことに厚く御礼を申し上げます。

私事になりますが、３月末から約一ヶ月間怪我で入院をしましたが、編集委員の皆様の温かいご支援と、事務局スタッフのご協力のお蔭で無事に第13号まで発行できるようになりましたことに深く感謝致します。

ガバナー月信担当 地区幹事　**横尾国治**（大阪南RC）

Rotary

国際ロータリー 第2660地区
〒541－0052 大阪市中央区安土町1－5－11 トヤマビル東館６階
TEL：06－6264－2660　FAX：06－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660
Toyama Bldg. East 6F, 1－5－11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541－0052 Japan
TEL：+81－6－6264－2660　FAX：+81－6－6264－2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp